『PRIDE男祭り』vs『Dynamite!!』大晦日格闘技大戦、直前大特集!!

MMA & PRO-WRESTLING MAGAZINE

890 yen

紙のプロレス RADICAL

WANIMAGAZINE MOOK

82

2005



究極の"SADAME"!
──シウバ戦にビターン!!
桜庭和志

パンクラスのエースから
日本のエースへ!
近藤有己

すべては"あの"道場破りから始まった
ケジメのグレイシー狩りに出撃!
安生洋二

柔道金メダリスト・瀧本誠と対戦!
戦闘竜が吠える!!

『男祭り』の見所を激語り!
浅草キッド

小川直也、川田利明も
"大晦日"参戦に名乗り!

どうなる『Dynamite!!』
イベントプロデューサーを直撃!
谷川貞治

いま最もプロレスに自信を持つ男
アントニオ猪木をも一刀両断!!
武藤敬司×ジミー鈴木

ゼロ中な女たちが集結!
あの素晴らしい
ZERO-ONEを
もう一度座談会

WJ"ど真ん中"の真実を大暴露!!
永島勝司×吉田豪
×ターザン山本!

極悪レフェリーが語る
女子プロレスとその半生!
阿部四郎

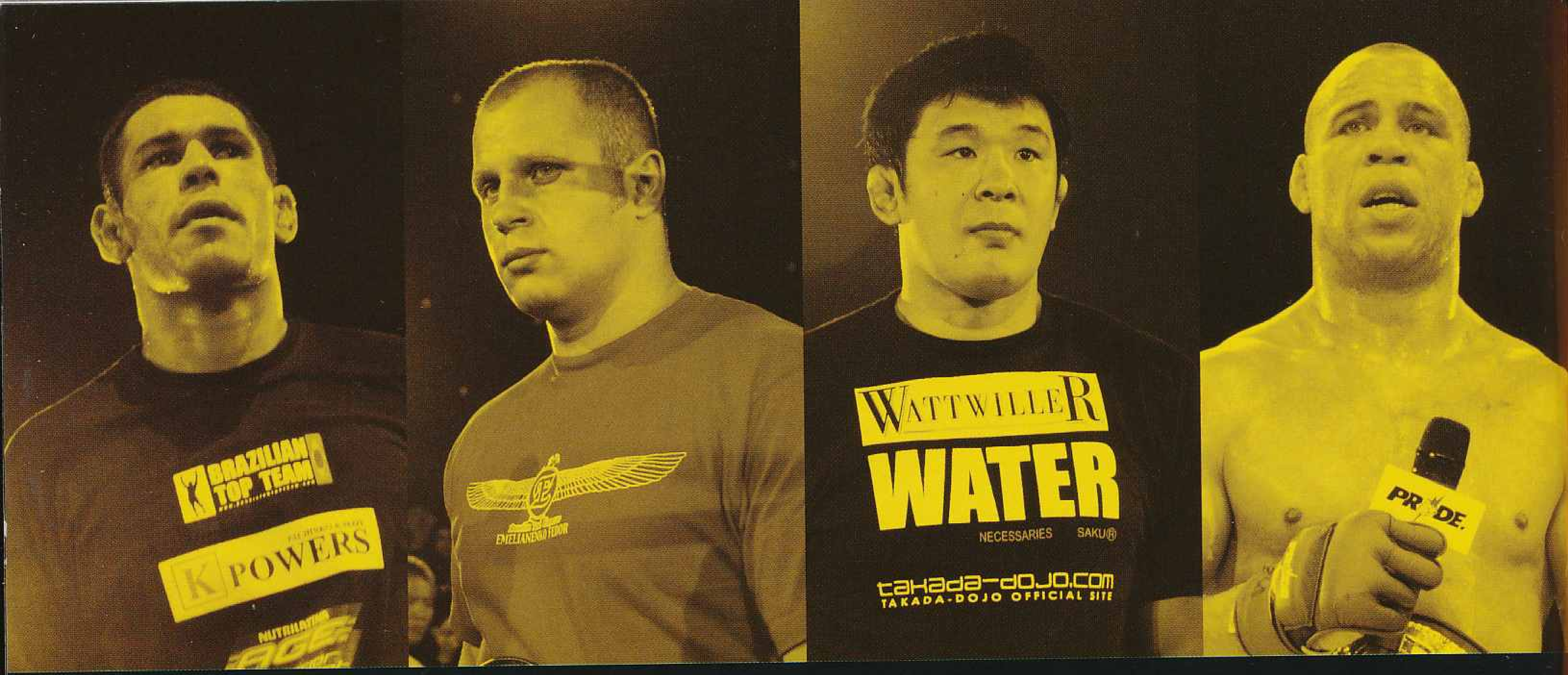
ビビッてたじろぐ
2大綴じ込み付録!!
これであなたもハッスルマニア
ハッスル年鑑2004
お正月はこれで決まり!
ハッスルすごろく

誰が為にサクは闘う!!

紙のプロレスRADICAL NO. 82 直前濃密大特集!!

発売元:(株)ワニマガジン社 〒160-8580 東京都新宿区内藤町1番地 電話/03-3357-2911
発行元:(株)ダブルクロス 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-16-6 パレ・ジュノ2F 電話/03-5368-1795
ワニマガジン社 定価:本体848円+税

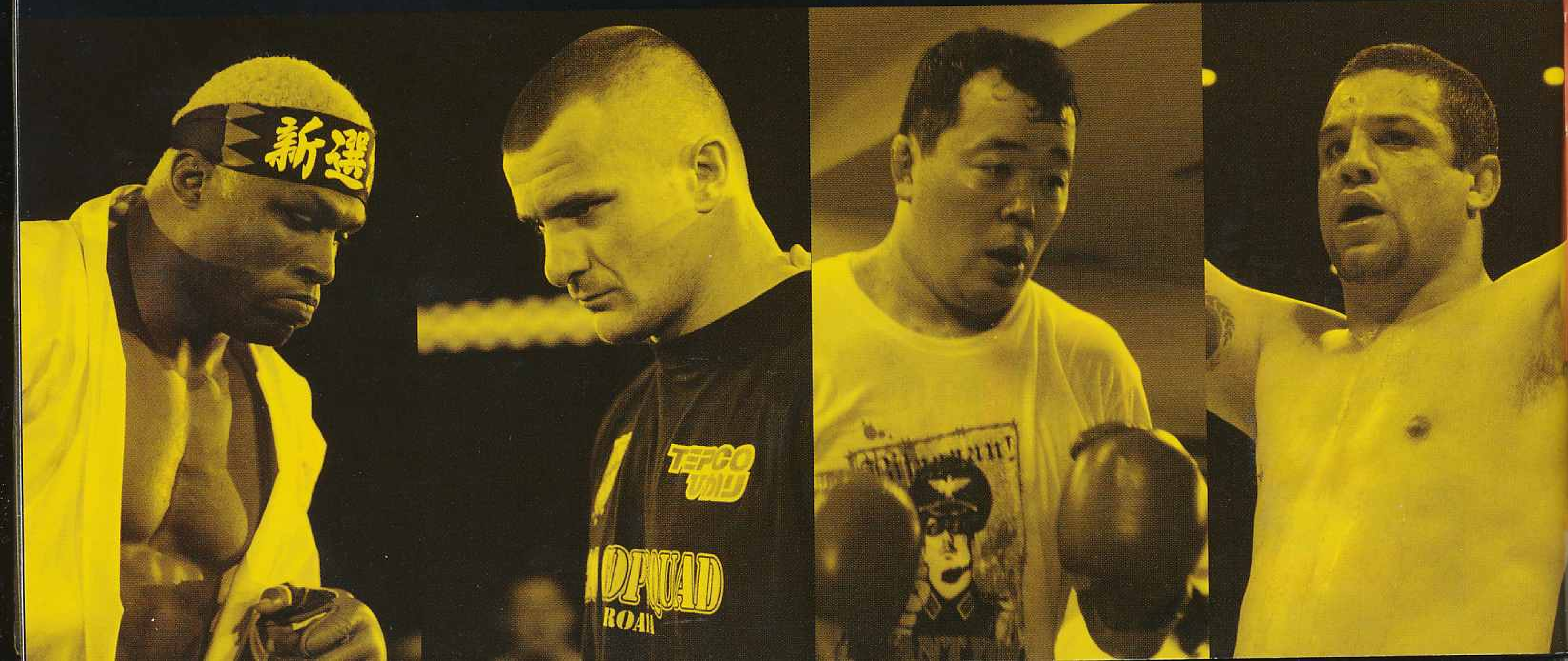

iモーションで大会映像をお届け！
ハッスル劇場
待受画像も着信ボイスもメロディも
ハッスル布教アイテム
日々のハッスル活動をチェック！
キャプテン追跡ファイル"X"
キミの悩みに答えよう！
ハッスルK人生相談
iモードでも
モンスター軍の陰謀が明らかに…？
髙田総統執務室
何でもアリのコーナーてんこ盛り！
ハードコアコンテンツランブル
熱いメッセージ求む！
ハッスルファンルーム
人気グッズはコチラで
スリー通販★ハッスルハッスル
ハッスル！ハッスル！
ハッスル
ファイティングオペラ「ハッスル」の公式サイトがついに誕生！
試合結果の速報に最新ニュースはもちろん、スーパー濃厚な「ハッスル」コンテンツが盛りだくさんだ！
さあこの冬、ヒマでヒマで仕方ないキミのケータイを、ハッスル一色に染め上げろ！
待受画像
試合シーンや選手の似顔絵イラストなど、ファンにはたまらない画像が満載!!
着信ボイス
高田総統
ビビッたか？たじろいだか？
橋本真也
破壊なくして創造なし
中村カントク
生まれた時からこの格好なんだよ！
小川直也&橋本真也
3・2・1・ハッスル！ハッスル！
島田参謀長&アン・ジョー司令長官
DO THE HUSTLE!!
笹原GM
シャラーップ！
あの選手のボイスを自分のケータイに!!
他にも多数配信中！
ハッスル無料キャンペーン
着信ボイス&待受画像プレゼント！
今、右のQRコードからキャンペーンサイトにアクセスすると、髙田総統の着信ボイスや、小川&髙田の待受画像を無料でプレゼント！さらに、新発売の「ハッスル注入DVD」他ハッスルグッズが当たる抽選にも参加できるぞ！今すぐアクセス！
QRコードで簡単アクセス！
ハッスル
i-mode専用コンテンツ
QRコードで簡単アクセス！
月額利用料：315円／300ハッスル
Menu メニューリスト スポーツ 格闘技／大相撲 ハッスル
(C)2004 Dream Stage Entertainment, Inc


生き様

男のSADAME 見に来いやーッ!

2004.12.31 PRIDE




和
志



あらゆる雑音、誘惑、リスクを振り切り、
なぜサクは“究極の戦場”に赴くのか——?

「シウバに勝ちたい。参ったさせたい。ボクの頭の中はそれだけです——!!」

PRIDE 男祭り2004 SADAME
男のSADAME(生き様)見に来いやーッ!

聞き手/堀江ガンツ
構成/ジャン斉藤
撮影/森“モーリー”鷹博
試合写真/乾晋也
designed by hisa(Two Three)

12·31『PRIDE·男祭り』ヴァンダレイ·シウバと4度目の激突!!

桜庭



――桜庭さん、11月30日のカード発表会見はやっちゃいましたね！

桜庭　はい。やっちゃいました（笑）。

――まさか大事な記者会見を寝坊で欠席するなんて前代未聞です（笑）。

桜庭　練習が終わったあとにちょっと仮眠を取ったら……熟睡しちゃいました（ニコニコ）。

――ダハハハ。榊原代表は「サクちゃんのために帝国ホテルの会場を押さえたのに……」ってボヤいてましたよ（笑）。

桜庭　ホントすいません。でも、あの会見には近藤選手や五味選手も出てたじゃないですか？　若い選手がそういう経験積むのもいいことですから。

――あ、そういう気配りもあっての寝坊ですか（笑）。

桜庭　そうなんです……けどねえ。

――けど？

桜庭　……会見やるから言っても大丈夫なのかな？

――あれ、仕切り直しの会見をやる予定なんですか？

桜庭　そうです。じつはですね、その仕切り直しの会見で発表する予定なんですけど、あれは寝坊じゃなくて、会見当日の練習でケガしちゃったんですよ。

――ゲ!!　そうだったんですか！

桜庭　腰を痛めちゃって。それで検査とかいろいろあったから会見には行けなかったんです。

――よくよく考えてみると、高田道場には広報もちゃんといるはずだし、寝坊だなんておかしな話だなって思ったんですよ（笑）。

桜庭　いくらなんでも大事な会見を寝坊でスッポかさないですよ！

――「寝坊してる場合か？」みたいな報道もされてましたから、それはちゃんと説明した方がいいですね（笑）。それで痛めた腰は大丈夫なんですか？

桜庭　大丈夫。大晦日には間に合いますよ。それにケガは毎回してるし、もう慣れちゃいました。

――腰も心配ですけど、古傷のヒザの具合はどうなんですか？

桜庭　調子いいですよ、だいぶ。前は全然使えなかったですけど、80～90％くらいまでヒザは使えるようになってきてるし。

――そこまでヒザの状態がいいのは、かなり久しぶりのことじゃないんですか？『PRIDE』初期にさかのぼるくらいとか。

桜庭　そこまで行かないですよ（笑）。ただ、昔ほどは万全じゃないですけど、全然ダメだった前回（ニーノ戦）よりは調子いいですね。

――しかし、腰のケガもあってキャンセルもできたはずなのに、よくそんな状態でシウバとやろうと思いますね。ファンや関係者にしてみれば急転直下のシウバ戦決定ですけど、このカードは桜庭さんの強い要望で実現されたそうですね。

桜庭　エ？　ボクの強い要望ですか？

――そう伺ってますけど（笑）。

桜庭　というか、「シウバとやりたい」っていつも周りの人に言ってるじゃないですか。今回も「やりたい相手は誰？」って聞かれたから、いつものとおり「シウバに（借りを）返したいです」って言っただけで。まさかホントに実現するとは思わなかったですけど。

――やはり、それほどシウバという選手は闘い甲斐のある選手なんですか？

桜庭　そう……でもないですよ。借りを返したいだけで。

――「シウバと闘いたい」というより「シウバに勝ちたい」という感じですか？

PRIDE 男祭り2004 SADAME



人間、諦めないでやり続ければ良いこと
ありますよ。そう思いながら闘いたいです

桜庭和志

桜庭　あ、言われてみればそうだ。ホジェリオやミルコにも負けてるけど、そりゃ勝ったら嬉しいけど、彼らには何がなんでも勝ちたいという感じでもないんですよ。

――たとえば、シウバが〝ランペイジ〟・ジャクソンや近藤選手に負けていたとしても、桜庭さんが興味があって、何がなんでも勝ちたいのはシウバだと。

桜庭　そうですね。自分自身の借りを返す意味でもシウバに勝ちたいです。

――11月1日の『PRIDE・男祭り』開催発表会見のときは、「闘いたい選手は？」という浅草キッドの質問に、桜庭さんは渋りながらも「色で言うと赤」とおっしゃって、田村さんの名前を暗に挙げましたよね。やっぱり〝今回は田村さんと対戦するんじゃないかな〟という気持ちはあったんですか？

桜庭　いや、まだその時点ではそれほど強くは思ってなかったですね。田村さんの返事次第だと思いました。（カードを決定する）期限も迫っていてどうなるかわからなかったし、去年の『男祭り』のときもいろいろあったから。

――去年は試合の1週間前までドタバタしてましたからね。桜庭さんって常々、日本人ファイターとはやりたくないと口にしてますよね。

桜庭　日本人とはやりたくないですけど、みんなが（田村戦を）望むじゃないですか。見てる側もテーマを感じやすいと思うんですよ。

――田村さんとは、Uインター時代からの長い物語があるわけですからね。

桜庭　一時期、吉田（秀彦）さんとの試合が話に挙がってましたけど、ボクと吉田さんではテーマが薄くなると思うんですよ。でも田村さんだと濃く出てくる。

――たとえば、近藤（有己）選手なんかに興味を持ったりはしないですか？

桜庭　全然。まったく頭にないですね。近藤選手とは世代的にも合わないですよ。

――近藤選手がさらに実績を積んできて対戦する機運が生まれてきたら？

桜庭　ボクじゃなくて、もっと他にテーマがある闘いがあるんじゃないですか、近藤選手には。で、そういう選手と一通りやったころには、ボクはやめてますから！（ニコニコ）。

――「残念！」という感じですか（笑）。いつも40歳までやるって言ってるじゃないですか！　まぁ、その前にぜひ田村さんとの試合は実現してもらいたいですね。

桜庭　ボクは現時点で問題はないですよ。

――あとは田村さんの決断次第だった。

桜庭　現時点ではそうでしたね。試合はプロモーターや選手の意見が合わなければ実現しないし、それがひとつでも合わなければできるもんじゃないんで。

――それとそこにファンの思いも含まれないと、煮えたぎるような熱を帯びた期待感や高揚感も生まれないですよね。ファンだって見たいときに見れなければ面白くないですから。やる時期によって期待度はまったく変わってくると思うんですよ。

桜庭　全然違いますよね。だからその辺のタイミングは難しいですよ。

――来年以降また田村戦のオファーがあったら、それもニーズやタイミング次第ですか？

桜庭　ファンのニーズがあればやりたいですね。いま長州vs藤波戦って言われても見ないでしょ？　見たい時期というのはあるんですよ。

――桜庭和志vsヴァンダレイ・シウバというカードは4度目の対戦ですけど、ファンは回を重ねるごとに試合に対する純粋な期待感というよりは、リスクを背負って闘う桜庭さんの姿に胃が痛くなるほどヒリヒリしてると思うんですよ。

桜庭　それはもう自分が勝つことで、スッキリさせるしかないですよね。そうすれば自分のテンションも上がるし、周りのテンションも上がる。勝てば問題ないでしょ。負けたら……引退かなぁ。



『PRIDE』のリングで田村と桜庭がもっとも接近したのは、両雄の師である髙田延彦の引退試合のときだ。リング上で相まみえるのはいつの日になるのかーー？

――エ？　そういう覚悟で大晦日に臨むんですか!?

桜庭　いやいや。新聞がよく書くじゃないですか。「桜庭引退‼」って。こっちはまったくやめる気ないのに。

――ああ、新聞は負けると「桜庭引退」という見出しが大々的に踊りますもんね（笑）。

桜庭　負けたら「引退」だし、勝てば「復活」って書くし。それしか言葉知らないの？　って思いますよ。

――桜庭さんからすると、引退する気も復活した覚えもないと。

桜庭　まったくないですよ。勝手に生かしたり、殺したりしないでくれって感じです。復活もなにも死んでないですし、死んだ人間は蘇らない。

――ダハハハ。生きてるからこそ闘いの可能性にかけられる。可能性にかけられるからこそ、生きているわけですもんね。

桜庭　でも、絶対に書くんですよねえ、新聞は。『東スポ』だったらOKなんですけど（ニコニコ）。

――あ、『東スポ』だけはOK！（笑）。

桜庭　何を書いてもOKですよ！　なんたって「河童発見‼」の記事を一面にするんですから。

――ダハハハ！　で、実現するんじゃないかと言われていた田村戦が流れて、まったくタイプの違うヴァンダレイが相手。しかも4度目の対戦で、その舞台が大晦日。気持ちの切り替えは大丈夫なんでしょうか？

桜庭　大丈夫ですよ！　シウバとは3回やってるし、何となく闘う感じはわかるし。

――常日頃から対戦相手に「シウバ」の名前を挙げるだけあって、"打倒シウバ"の対策は万全なんですか？

桜庭　う～ん。対策というか、こないだランニングをしてるときに"俺はなんでアイツに負けるのかなぁ？"って考えちゃって。試合中に負ける感じはしないんですよ。"どっかでいける！"という感じがあるんです、シウバって。それでいろいろ考えてたら、「なんでアイツとやるときはやられちゃうんだろうなぁ。なんでカッとしちゃうんだろうな……あっ！　カッとしちゃうからいけないんだ！」って気づいたんです（ニコニコ）。

――いまさら！（笑）。シウバの顔を見ると、スイッチが入っちゃうんですかね？

桜庭　顔じゃないですね。いままでのいろんなものが積もり積もっているから、それでカッとするんでしょうね。

――じゃあ4回目となったら……かなり血がのぼっちゃうんじゃないですか（笑）。

桜庭　……危ないですねぇ（ボソッと）。

――ガハハハハ。いまシウバは「絶対王者」なんてニックネームが付くぐらい絶好調ですよね。

桜庭　そんなのボクがあまり頭がよくないのに「IQレスラー」とか呼ばれていたのと一緒じゃないですか！　誰かが勝手に付けただけで、別に「絶対王者」じゃないですよ。

――でも『PRIDE』ではまだ負けなしで、まだ誰もシウバの牙城を崩していない現実はありますよね。

桜庭　う～ん。でもそのうちの3回はボクですからね。人数じゃないですよ。

――シウバとは相性が悪いとか、そういう面は感じませんか？

桜庭　相性ねぇ……あ、ボクは松井（大

二郎）と相性悪いんですよ。

——松井さんのほうが苦手！ って、シウバのことを聞いてるんですけど（笑）。

桜庭 （無視して）松井がやりにくくてしょうがないんですよねぇ。

——松井さん攻略に比べれば、シウバはまだやりやすいと？（笑）。

桜庭 そうですね。あと（豊永）稔はやりやすいんですよ。ボクの術中に見事にはまってくれますから。

——松井さんと豊永さんの間にシウバがいる感じですかね（笑）。

桜庭 でもそんなに相性なんて気にはならないですけどね。どの競技でも相性というのはありますけど、やりにくいとは思ったことないです。だって向こうがやってくる作戦はわかるじゃないですか。いかにタックル切ってパンチで倒すかということだけですし。

——これまでの3回の対戦を振り返ってみると、やるたびにテイクダウンが取りづらくなってるんですけど、それは気のせいですか？

桜庭 いや、3回目の対戦は殴りにばっかいっちゃったから。あのときは殴る練習ばっかやってたんですよ。普段の練習から打撃を結構やってて、それでああいう展開になっちゃったんですよね。

——殴り合いを想定して練習していたということですか？

桜庭 いや、その頃はたまたま打撃のメニューが多い練習だっただけ。だから練習の動きがそのまんま出ただけです。

——ご自身の考えよりも身体が練習通りに動いたということは、逆に調子が良かったと？

桜庭 調子は良かった！ というか調子に乗りすぎました（笑）。

——良すぎて乗り過ぎちゃいましたか（笑）。

桜庭 シウバが前に出てこないから調子こいてローキックをバンバン打ってたら、逆にやられちゃいましたからね。人間、調子に乗るといいことないと思いますよ。

——あのときは、シウバはかなり桜庭さんのことを研究していた感じが見えましたよね？

桜庭 研究というか、あんまり前に出てこなかったですね。ボクが動くのを待っているというか。

——あれほど慎重に闘うシウバは、『PRIDE』の試合ではなかなか見たことないですよね。

桜庭 やっぱり2回目のときに、いきなりタックルを取られた記憶が残ってるんじゃないですか？ あとヒザの手術をしてますからね。それもあって前に出てこなかったと思うんですよ。

——今回も前に出てこない戦法を取ってくる可能性は十分ありますよね。

桜庭 ……カッとして殴っちゃいそうだなあ。

——ダハハハハ！ 桜庭さん、落ち着いてください（笑）。今度のテーマは「熱くならない」「調子に乗らない」でいいですから！

桜庭 本当にそう！ 「カッとしない」「怒らない」。だからその練習として普段から怒らないようにしてますよ。

——そういえば、前回の試合の直前のインタビューで桜庭さんは「シウバに穴はいくらでもありますよ」というお話をされてましたよね。

桜庭 ありますよ、穴は!!

——ありますか！

桜庭 こないだジャクソン戦でも穴が出ましたね。結局はインターバルで回復させちゃったから、そこを突けませんでしたけど。シウバはものの2分ですっかり元気になりましたから。

桜庭和志

やりにくいとは思ったことない シウバがやってくる作戦はわかる

——しかも強くなってますもんね（笑）。ドラゴンボールの宇宙船の特訓みたいに、死ぬギリギリまで追い込まれたら逆に強くなるみたいな。

桜庭 逆にジャクソンはバテてましたからね。実際1R目に勝負をかけようと思えば、ジャクソンはたぶんイケたと思うんですよ。でもタイミングよく飛び越えられなかった。飛び越えられる瞬間をどう読むかが勝負だと思いますよ。

——ほんの一瞬の判断や動きがポイント。

桜庭 そうですね。でも、自分の手が届くということは、逆に相手の手も届くということだから。危険だけど、そこでいかないとつまんない試合になっちゃう。

——ヴァンダレイ・シウバというファイターは、そのギリギリのギャンブルがもの凄く強いと思うんですよ。

桜庭 その機会を確実に拾うのがウマいんじゃないですかね。

——じつはヴァンダレイが完勝した試合というのはそんなになくて、ギリギリで打ち勝ってる試合が多かったりしますよね。

桜庭 一発はもらって危ないシーンがあるから。

——穴が突きやすそうではある。だから試合をやってて楽しいというか燃えるというか……桜庭さんの場合はカッとなると思うんですけど（笑）。

桜庭 どうしてもアイツとやると殴りのスタイルになっちゃうんですよね～。本当にアタマこないようにしないとなぁ。シウバだけじゃなくて、他の人とやってるときでもアタマにくるんですけどね。

——2回目のニーノ戦のときも怒ってましたよね。

桜庭 そうそう！ だってアイツ、下になって「こいこい！」ってアピールするくせに、ボクが行こうとすると蹴り上げてくるんですよ！ 言ってることとやってることが違うだろ！ って。

——ガハハハ。桜庭さん、落ち着いてください（笑）。

桜庭 でも、ランデルマンとやってるときは大丈夫でした。

——ああ、あの試合はかなり冷静でした。

桜庭 いや、こいつ怒らせたらヤベ～なって（小声で）。

——ダハハハハ！ たしかにランデルマンはキレたら絶対に危ないですよね。

桜庭 いつもは嫌がらせの技をいっぱいやるんですけど、ランデルマンのときはやらなかったです（ニコニコ）。あんなのを怒らせたらゼッッッタイに勝てない。だからあのときは本当に冷静にやってましたね。

——シウバはどうなんですか？ 怒らせたほうがやりやすいタイプだったりするんですかね。

桜庭 アイツはどっちでもないんじゃないですか。

——なにげに冷静沈着というか、しっかり状況を把握してますしね。

桜庭 ちゃんと見てますよ。ムリーロ・ブスタマンチみたいに、寝技でじっくり攻めるタイプの選手とシウバが闘ったらどうなるのかな？ という興味はありますね。

——桜庭さんは、シウバにも弱い面や苦手なスタイルが必ずあると思ってるわけですよね。

桜庭 あると思いますよ。ないわけない。

——あらためて聞きます。桜庭さんにはシウバの穴が見えてるんですか？

桜庭 見えてますよ!!（キッパリ）。

SAKU vs SILVA





2001.3.25 PRIDE.13

今大会より四点ポジション時の頭部の蹴り、膝蹴りが解禁。打撃の有効度がさらにUPし、水を得た魚のごとくのシウバ。ラッシュに押されて倒れ込みながらも足を掴もうとする桜庭を上手くサバキながら、サッカーボールキックを的確に打ち込みTKO——!! 1R1分38秒の蹴殺劇であった。





2003.8.10 PRIDE GP

三度目の対戦は、ミドル級グランプリの一回戦で実現。ヒザの手術後、初の試合となるシウバは桜庭の動きを待つスタイル。スタンドの攻防に終始した結末は、桜庭の左ローにシウバがワンツーを合わせ、右の拳をアゴにたたき込む!!　１Ｒ５分１秒、完全ＫＯで桜庭戦、三度の勝利を飾った。シウバはグランプリで吉田秀彦を破って優勝！





2001.11.3 PRIDE.17

再戦はPRIDEミドル級王座決定戦として実施された。桜庭は開始早々タックルからテイクダウンに成功。その後も上になるチャンスを手にする。試合は桜庭ペースで進んでいたが、桜庭がフロントチョークで絞り上げたところをシウバは怪力を活かして持ち上げ、肩口からマットにたたき落とす!! 1Rは闘い抜いた桜庭だったが、ラウンド終了時に左肩腱鎖関節脱臼により無念のドクターストップ

──頼もしいですねえ！　あとはその穴を突けるチャンスをいかにしてつくるか。

桜庭　どう引き込むかですね。

──要は弱みにつけ込むかというか、弱点が見えているからこそ「ちくしょう！　もう一丁！」という気持ちが出てくる？

桜庭　それはありますね〜。3回やって3回ともありましたから。

──面白いゲームがなかなかクリアできなくて、もう熱くてやめられない感じですか？

桜庭　そうそう！　そんな感じ。大学のときにRPGのゲームをやってたんですけど、その途中のボスキャラが倒せなくて倒せなくて。途中で後輩に弁当を買ってこさせたんですけど、な〜んか腹立ったから、このボス倒すまで絶対飯食わねぇ！　って、1時間ぐらいしてやっと倒したんですよ。もう弁当は冷めてましたけど……。

──いまの話にたとえると、シウバを倒すまでは飯を食わない！　ぐらいの感じですか？

桜庭　そう。冷めてもいい！

──つまり、何をおいてもシウバに勝つことが最優先される。逆に言うと、そこまで思い入れを持てる相手ってなかなかいないと思うんですよ。

桜庭　他には……とくにいないですね。それにたとえば1回勝ったとしても、シウバには3回負けてるから。4回勝たないと気が済まないです。

──勝っても負けてもシウバ戦は続く！　少なくともあと4回は闘わないといけないんですか（笑）。

桜庭　まず大晦日に1勝！　来年のミドル級グランプリに出るつもりないですけど、アイツが出るならボクも出て、そこでもう1回返したいなぁと。

──そういう目標に一点集中してるときは、周りの外野の声は気にならないもんなんですか？　やっぱり4度目のシウバ戦となると「なんでまた桜庭がシウバとできるのか？」とか、そういう声が出てくるじゃないですか。

桜庭　いいんじゃないですか。言いたい人は言わせておけば。『男祭り』のテーマが『SADAME』なんだし、田村さんとの試合がなくなって、さぁ誰とその『SADAME』というテーマでやるかといえば、他に誰もいないじゃないですか。ノゲイラとヒョードルだってテーマがあるし、吉田さんは〝金メダリスト対決〟。ボクだけ『SADAME』も何もない試合やったらアホみたいなんで。

──〝vsグレイシー〟という懐かしのテーマで、ハイアンやクラウスレイの名前も出てたらしいですね。

桜庭　う〜ん。何か違うんですよねえ。

──グレイシーといってもハイアンやクラウスレイが相手だと、『SADAME』の〝SA〟ぐらいですよね、引っ掛かってるのは（笑）。

桜庭　クラウスレイって人は軽いんですよね**？**

──桜庭さんより5キロぐらい軽いそうです。

桜庭　5キロ差の重い・軽いかだったら、重いほうとやりたいですよね。

──どうせだったらキツイほうを選ぶ！　世界の格闘家や格闘技ファンは不思議がってると思うんですよ。桜庭さんは一階級落として闘っても構わないわけじゃないですか？

桜庭　う〜ん。ボクの考えだと、格闘技というのは小さい人間が大きい人間を倒すから面白いんです。たとえばボクがホイラーに勝ったときだって、ホイラーは自分より身体が小さいしパワーもないから、別に嬉しくなかったですもん。ギブアップして勝てば良かったですけど、あのあと揉めたじゃないですか。

──レフェリーストップにグレイシー陣営は異議を唱えましたね。

和志

桜庭　それに大きい人間が減量してその階級に合わせても、もともと恵まれた体格やパワーがあるんだから。スタート地点が違って面白くないじゃないですか。

──桜庭さんの場合はその逆のパターンで、いかに恵まれた体格やパワーがある選手を倒すことを目指したい、と。

桜庭　どうテクニックを駆使して極めて勝つか？　というところが面白いんですよ。だから自分より小さめの人とはあんまりやりたくないですね。その道を選ぶんだったら最初からウェイト・トレーニングでパワーつけて、ガムシャラに殴ればいいだけ。関節技の練習なんかする必要ないですもん。

──高阪（剛）さんも似たようなこと言ってましたね。「180㎝くらいしか身長ないのに、なんでヘビー級でバケモノみたいな奴らと試合するんですか**？**」って聞いたら、「そのバケモノを倒すために練習しているんだから」って。

桜庭　やっぱりファイターとしてそういう願望はありますよ。テクニックでデカイ人間を倒したい！　という。

──そう考えると、ランデルマンと闘って、去年の『男祭り』でホジェリオを指名したのも合点がいきますよね。ランデルマンなんてもともとヘビー級。ホジェリオはヘビー級チャンピオンの兄貴と双子なんだから、サイズは一緒じゃないですか。

桜庭　でも、ホジェリオの体重はシウバとかと同じですよ。

──『PRIDE』は前日計量だから、試合当日になればまったく違うような気がしますけど（笑）。

桜庭　まぁ、ホジェリオを選択したのは、意地もあったんですよね。やっぱり強い相手を選びたいじゃないですか。



"最強の挑戦者"と謳われたジャクソンをも葬り去った"絶対王者"!!　PRIDE.28の死闘で"日本人ではもう勝てない"という認識をさらに強く印象づけた。はたしてサクはその空気を壊すことができるのか──？

1回勝ったとしても、シウバには3回負けている
4回勝たないと気が済まないです!

桜庭



──あのときは田村戦の交渉が難航して、気が付いたらエル・ソラールかホジェリオしか残っていなかったんですよね（笑）。

桜庭　あと誰かもう1人いたんですよね。その中で一番強そうなのはホジェリオだったんで。というか、去年は「ケガしてて練習できないから大晦日は出れない！」って前から何度も言っていたのに……。あ～あ、やるんじゃなかった!!

──い、いまごろ怒らないでください。たしかに11月にランデルマンとやったばっかりで、あの試合で足を痛めたんですよね。

桜庭　練習を始めたのなんて、12月中旬くらいですもん。

──そこに桜庭和志の意地を感じますよね。そういう身体の状態なのに、あえて難敵のホジェリオを相手に選ぶところは。

桜庭　……一瞬ソラールに心が傾いたんですけどね（ボソッと）。

──ダハハハ！　ソラール戦も面白かったと思いますけど。

桜庭　でもボクだって意地があるし！

──あとでいろいろ言われるかもしれないですからね。「ホジェリオを避けてソラールを選んだ」とか（笑）。

桜庭　そう言われるのもイヤなんですよ。弱い部分があるんだろうけど、やっぱり人にはその弱い部分を見せたくない。弱い心に負けたくないですよね。

──男として、『PRIDE』ファイターとして。

桜庭　お酒や煙草とかの誘惑にはすぐ負けますけどね（笑）。

──ダハハハハ。今回ばかりは、殴り合いの誘惑にも負けないでほしいですね。

桜庭　適度な殴り合いはやりますけど、前回のときみたいに、あそこまではやりません。

──シウバは寝技の実力もかなり上がってますけど、そこは気になりませんか？

桜庭　とくには。やっぱり練習している以上は強くなるだろうけど、ボクは肌を合わせてないんでわからないですし。

──ジャクソン戦はガードポジションで上から殴らせない技術がウマかったですよね。シウバは滅多に下にならないから、寝技のスキルはなかなか脚光を浴びてませんでしたけど。

桜庭　でも、ボクは寝技であまり殴らないから関係ないですよ。逆にディフェンスしてもらったほうがやりやすい。「桜庭は殴りません！」って書いといてくださいよ。そう言っておいて殴りにいくから（ニコニコ）。

──わかりました（笑）。ところで今回は新技を考えていたりするんですか？

桜庭　とくには考えてないけど……あ！

PRIDE 男祭り2004 SADAME

男のSADAME（生き様）見に来いやーッ!

そのポジションになったら8～9割極められる技があるんですよ。

──ほう！　それは凄いじゃないですか！

桜庭　その技は腕と首を両方狙えるんですよ。たいてい先に腕を取りにいくんですけど、腕を警戒すると首が狙えるんです。最近それぱっかり練習でやってて、もう極まって極まってしょうがないから、みんな警戒しちゃってるんですよね。

──いつも一緒に練習してる人が極まっちゃうくらいだから、知らない選手だったら一発ですか？

桜庭　そりゃもう一発ですよ。

──ほえ～!!　それは楽しみですね！

桜庭　そのポジションになればの話ですけどね。そのポジションは結構いろんなパターンから入れるんですよ。テイクダウンをしなくてもそのポジションにはなれる。

──テイクダウンされてもできるんですか？

桜庭　テイクダウンされたらダメですね。やっぱり自分から仕掛けないとダメ。待ってるだけでは罠は仕掛けられない。

──その技には名前がついてたりするんですか？

桜庭　名前はないですね。

──いまここで決めちゃいましょうか！

桜庭　ん～？　『名無し』でいいですよ、『名無し』で（笑）。

──新必殺技の名前は『名無し』！　その技で勝ったら「2R何分何秒、『名無し』により桜庭選手の勝ち！」ってコールされますよ（笑）。

桜庭　何も書かなくてもいいんじゃないですか。空欄で。

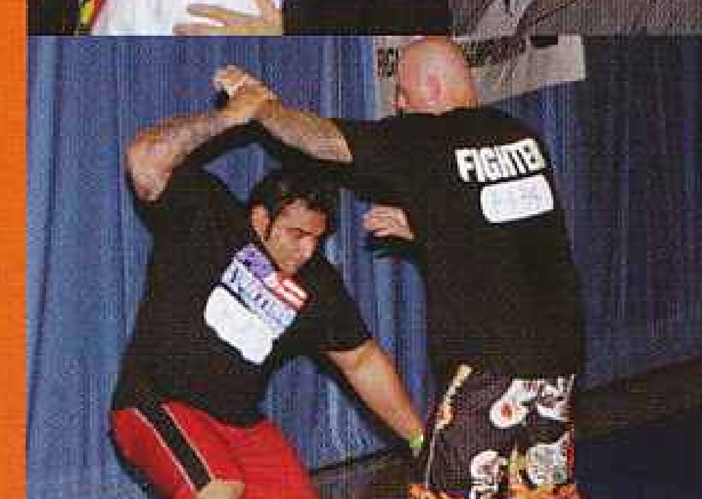
──"○桜庭和志（2R何分何秒／　）シウバ×" なんて書かれたら、あきらかに記入ミスだと思われますよ、（笑）。

未来のスターを目指して約150名が参加！
アメリカで『PRIDE』のトライアウト初開催!!

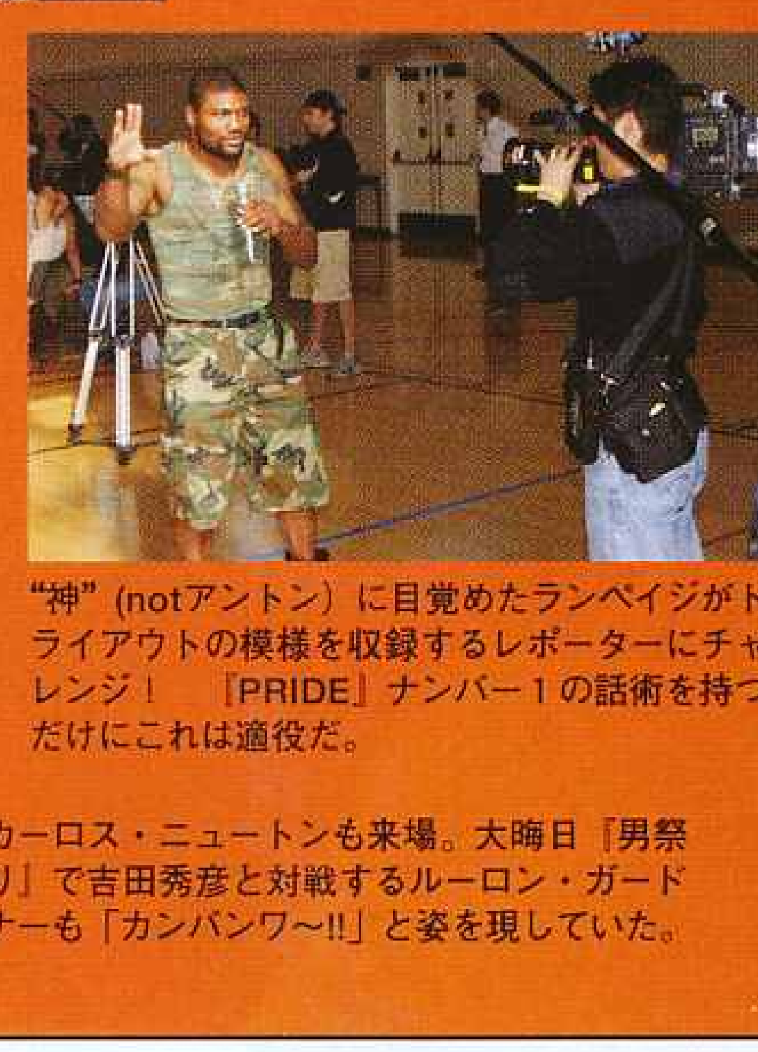
11月20日（現地時間）、アメリカ・ロサンゼルスのUCLAで『PRIDE』のトライアウト（オーディション）が初開催され、全米だけではなくイギリスやカナダからも選手が訪れ、約150名以上の選手が参加した。その中にはボビー・ホフマン、ジャスティン・マッコリー、ジミー・アンブリッツ、パトリック・スミスなど、日本でも活躍したことがある選手の姿もあった。日本からは審査員として、高田統括本部長、DSE榊原代表、島田ルールディレクター、そしてマスコミ代表として本誌鬼畜編集長・山口日昇が列席。現地組ではダン・ヘンダーソン、バス・ルッテン、マット・ヒュームが審査員を務め、打撃、テイクダウン、寝技のスキルをチェック。合格者には『PRIDE』参戦へのステップが与えられる見通しだ。これを機にPRIDEネットワークは、アマチュアからプロまで世界的に広げていく模様だ。



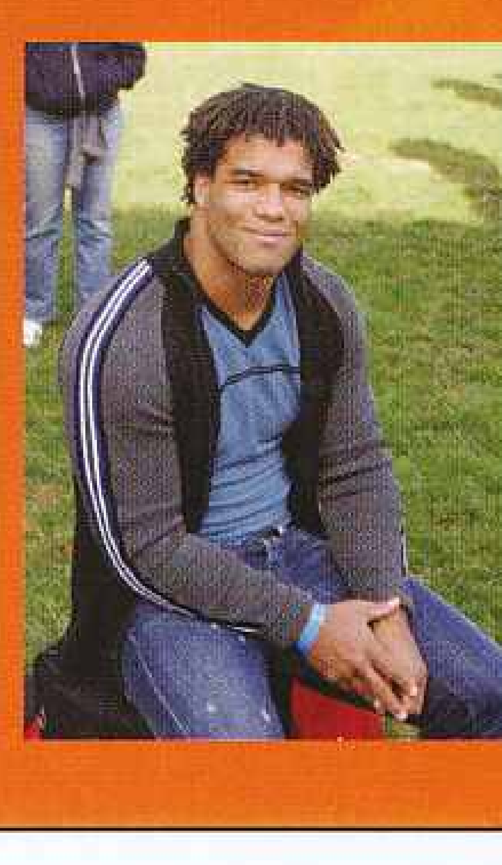
成績優秀者に簡単な表彰式が行われ、最後は参加者＆関係者全員で記念撮影。この集団の中から明日の『PRIDE』ファイターは生まれるのか──？



新日本やパンクラスに参戦していたジミー・アンブリッツも参加。元NFLのプロフットボーラーもいたんだとか。



"神"（notアントン）に目覚めたランペイジがトライアウトの模様を収録するレポーターにチャレンジ！　『PRIDE』ナンバー１の話術を持つだけにこれは適役だ。



カーロス・ニュートンも来場。大晦日『男祭り』で吉田秀彦と対戦するルーロン・ガードナーも「カンバンワ～!!」と姿を現していた。

桜庭　あとシウバには単純な技が掛かったりしそうですよね。猫だましなんか効きそうですよ。

――見事に炸裂したら、世界中のリングで大流行しますよ（笑）。

桜庭　なんか猫だまし効きそうなんだよなぁ。やってみようかなぁ。やろ！　絶対に効く!!

――それはいわゆるよくコンピューターがプログラムにないことをやられて壊れちゃうみたいなかんじですよね。さすがにシウバも猫だましはプログラミングしてないでしょうから（笑）。で、試合まであと3週間弱なんですけど、心境的には「楽しみ」「緊張」「興奮」――どういった感じでしょうか？

桜庭　いや、何もないです。普通です。

――これから試合に向けてテンションが上げていく感じですか？

桜庭　いや、上がっていくというか、上げないようにしないと。カッとしないように。冷静になるように。普段の気持ちで試合に臨めるように。

――いかに〝いま〟の自分を当日に出せるかということがポイントですね。

桜庭　そうですね。その日は僕の誕生日でもないし、死ぬ日でもない。普段の生活のまま通過するだけなんで。そう思って平常心を保てるようにすれば、カッとしないと思います。

――お話を聞いてて思ったのは、桜庭さんが「シウバとやりたい」という気持ちは、ただリベンジしたいとか、そういうひと言じゃ片付けられないような気がするんですよね。たとえば自分の名声を取り戻すとか、そういう思いを超越しているんじゃないかなと思うんです。

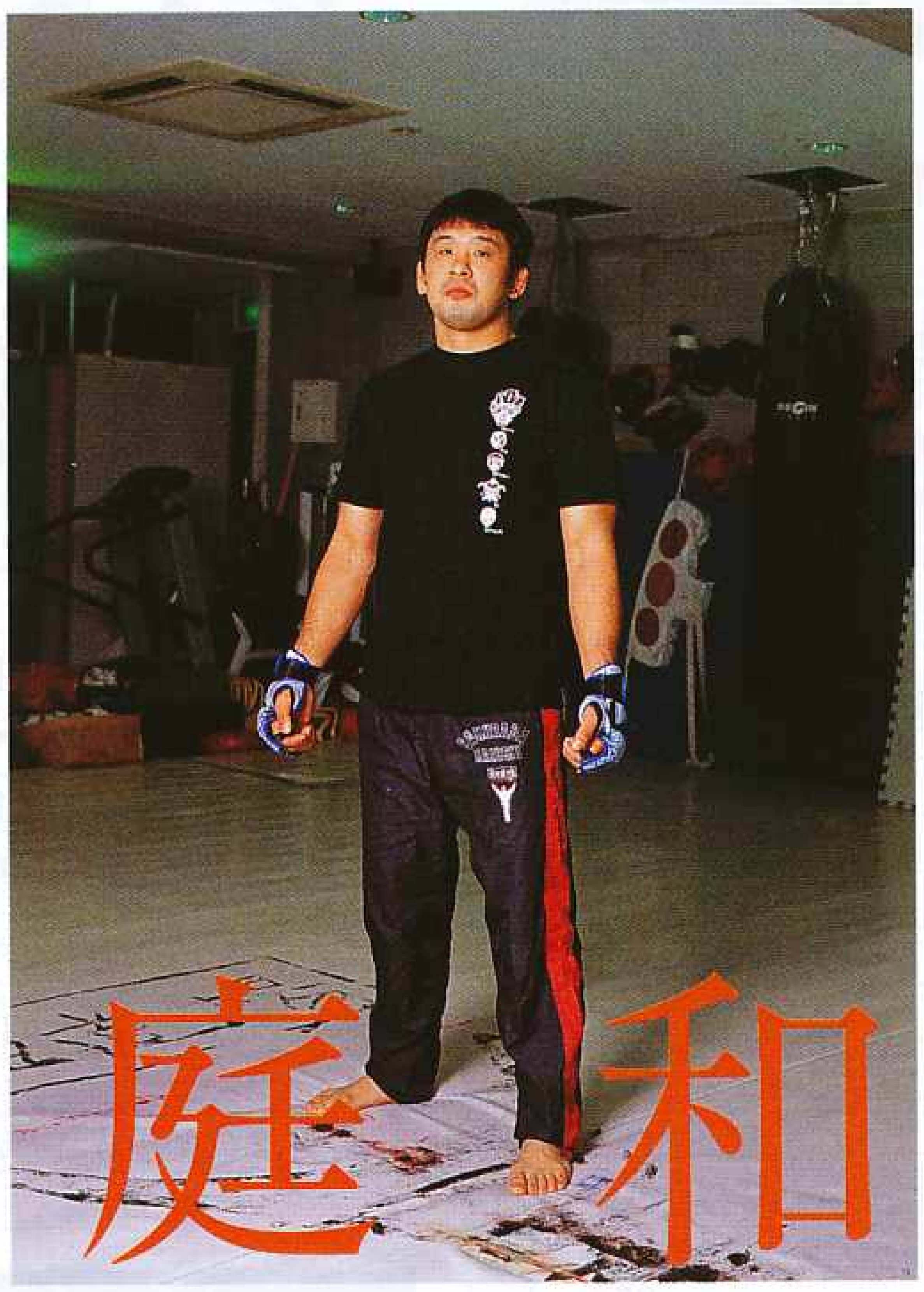
桜庭　う〜ん。ただ勝ちたいだけなんですよね。勝ちたいというか、ただ単にKOとか判定勝ちとかそういう勝ちじゃなくて「参りました」とそういう意思表示をさせたい!!

――勝って自分の名声を高めたい。人気を高めたい。ベルトが欲しい。いずれの思いもまるでないと。

桜庭　人気なんてのは後からついてくるものだし、ベルトなんて持ってたら面倒くさいじゃないですか。タイトルマッチやらなきゃいけないし。ベルトは自分で作れるからいらないです（ニコニコ）。

――自分認定王者だったら、防衛戦実施は思うがままに決められますしね（笑）。

桜庭　とにかく勝ちたい。それだけです。



桜庭和志

その日は僕の誕生日でもないし、死ぬ日でもない。普段の生活のまま平常心を保って通過するだけ

選手であれば誰でもそう思うでしょうけど、ホントそれに尽きますね。

――その結果によってファンが喜んでもらえたら、それが一番いいことですよね。

桜庭　そうですね。会場のお客さんのテンションが上がってくれればいいと思います。わざわざ遠くから来てくれる人もいるじゃないですか。そういう人たちが楽しんでもらえる試合、心に響く試合ができればって思いますけど。

――視聴率は気になりますか？　今年の大晦日も『男祭り』は地上波放映されて、『Dynamite!!』とバッティングして格闘技戦争になりますけど。

桜庭　全然気にならないですね。さっきもスポーツ紙の記者さんに聞かれましたけど、視聴率のことは別に何とも思ってないです。そりゃ高ければいいですけど。まずは会場のお客さんを納得させないといけないんで。

――チャンネルを変えさせないような闘いをするという気持ちもありますか？

桜庭　アタマの中は会場のお客さんにいい試合を見せることだけです。『PRIDE』のチケット、高いですからね（ニコニコ）。

――あの高さであれだけの観客が集まってくれるんですから、それだけ選手やイベンターがニーズに応えているからイベント自体に信用があるんだと思いますけど。

桜庭　それに絶対にライブで観たほうが面白いじゃないですか。会場の中でも見ると熱が違いますからね。

――観客は会場の地熱や試合の行方に感情を揺さぶられるだろうし、それこそ平常心じゃいられない空間になりますよね。そこから生まれる大歓声を浴びたら、桜庭さんはまたムキになっちゃったりして（笑）。

桜庭　大人にならないとなぁ。もう少し落ち着いて、身体的にじゃなくて精神的にもっと大人にならないと！　ボク、大人になります（ニコニコ）。

――大人になった桜庭和志・第一戦！　いやぁ〜、今回こそはホントに勝ってもらいたいですね！

桜庭　負けると思ってます？（大声で）ボクは勝ちますよ!!

――し、失礼しました！

桜庭　人間、諦めちゃダメですからね。諦めないでやり続ければいいことありますよ。そう思いながら闘いたいですね。

――そういうメッセージを試合を通じて大晦日に送りたいと。

桜庭　そうしたら次の日の仕事も楽しくなるでしょうし。

――元旦はさすがにほとんどの人は休みだと思いますけど（笑）。

桜庭　あ、じゃあ元旦のお酒がおいしくなるように（ニコニコ）。

――では、大晦日、心の底から大、大、大勝利を期待しています！

桜庭　大が一個足りない。大、大、大、大勝利で……。いや、やっぱり、小勝利にしときましょう。小、小、小、小、小勝利で（ニコニコ）。

【12月7日／高田道場にて収録】

ファンの心拍数をアンケート!! ドゥ・ザ・ジャッジ!!

大晦日格闘技戦争

『PRIDE・男祭り』vs K-1 Dynamite

桜庭和志vsヴァンダレイ・シウバ

いよいよ目前に迫った大晦日格闘技戦争!! そして――四度目の対戦となる桜庭和志vsヴァンダレイ・シウバ!!
本誌読者は大晦日の決戦をどのようにとらえているのだろうか？ Iモード、EZweb、vodafone live!で
配信中の携帯サイト『紙のプロレスHand』で実施したアンケートで探ってみた

【実施期間】2004年12月11日から18日まで（参戦選手、カードは12日時点で発表されていたものに限る）

Q1 あなたが大晦日にテレビで見たい番組はどれ？

1	フジテレビ／『PRIDE・男祭り』	1507票
2	TBS／『K-1 Dynamite!!』	320票
3	NHK／紅白歌合戦	105票
4	テレビ東京／元祖でぶや・kui-1グランプリ	54票
5	テレビ朝日／嵐の超常現象バトル	25票
6	日本テレビ／細木数子SP	15票
7	地方なので見られない・放送されるか不明	2票

［有効得票数］2028票



ヒョードルvsノゲイラの決着戦、サクvsシウバのSADAMEな対決を実現させる『男祭り』が『Dynamite!!』を大きく引き離す結果になった。今年はGPシリーズのバクハツでさらに求心力を深めたのも理由のひとつか？ 振り返ってみれば、去年の『男祭り』のラインナップ自体には「う、う～～ん……」という印象があるが、しかし同大会には煮えたぎるような期待感が生まれていた。今回のアンケート結果もカードそのものというよりは、『PRIDE』というブランドが導き出したとも考えられる。

一方、差を付けられた『K-1 Dynamite!!』だが、“真の敵”は紅白歌合戦であり、注目の視聴率戦争では『男祭り』を一歩も二歩もリードしていると言われる。視聴率至上主義的な打ち出しで“世間”に攻めまくる『Dynamite!!』からすれば、マット界内でのアンケートなどまったく無視してよろしいのである。視聴率戦争という観点からいえば、昨年『猪木祭り』で散々な目になった日テレは、猪木ならぬ細木（数子）祭りを開催！ 出演する番組をことごとく高視聴率に導く細木数子こそが今年の打倒・紅白の最右翼の声も高いが……どうなる？

Q2 大晦日参戦決定の選手で、あなたが一番期待している選手は？ 名前とその理由を書いてください。

1	桜庭和志	297票
2	ミルコ・クロコップ	244票
3	近藤有己	201票
4	A・R・ノゲイラ	187票
5	山本KID徳郁	178票
6	ボビー・オロゴン	157票
7	E・ヒョードル	124票
8	吉田秀彦	115票
9	五味隆典	102票
10	曙	95票
11	瀧本誠	75票

上位11位のみ掲載（複数回答者＆無回答者あり）

○ 瀧本誠。来年のミドル級の台風の目になってほしいから。

○ アントニオ・ホドリゴ・ノゲイラ。腕の手術まで延ばして、この一戦に賭ける執念に期待。

○ 曙 笑えそうだから。

○ ボビー・オロゴン。どこまでがんばれるか楽しみ。

○ 五味隆典 理由:来年の軽量級戦線を占う意味でも五味選手にはメッチャ注目してます!! 世界最強になって欲しいっす!!

○カラム・イブラヒム。現役バリバリの金メダリストがオリンピックのあった年に総合参戦なんて、良い時代になったもんだ。バキの世界みたいじゃんか…

○ 近藤有己 大舞台で気負い無く勝って日本人の強さを見せてくれそう。

○ ミルコ。いい加減、『負ける→復帰戦→王者に近付く→負ける』の繰り返しは卒業して頂きたい。きっちりランデルマンを下して今度こそ王者に挑んで欲しい。もう待つのは疲れました。

○ ヒョードル 人類最強はこの男。

○ キッド。日本人選手で危険な匂いを放つ、数少ない選手の一人だから

○ 桜庭和志。理由は、久々に勝った後のサクスマイルが見たいから。

○ アントン。伝説の暴動をぜひ体験したい！

○ 吉田秀彦 シウバを倒せるのは吉田しかいない！ 来年ミドル級グランプリは優勝だ!



PRIDE 男祭り2004 SADAME
男のSADAME(生き様)見に来いやーッ!

Q4 『Dynamite!!』の魔裟斗vsKID、曙vsホイス。どちらが勝つと思いますか？

1	魔裟斗勝利／ホイス勝利	1200票
2	KID勝利／ホイス勝利	643票
3	魔裟斗勝利／曙勝利	145票
4	KID勝利／曙勝利	40票
	[有効得票数]	2028票

K-1MAXに頂点に輝いたこともある魔裟斗の実力、MMA歴戦の猛者ホイスのそれぞれの“経験値”がモノをいった結果か？（ホイスvs曙の場合は、これまでの曙の不甲斐なさが招いた結果とも言えなくもないが）。刮目すべきは、勝利票をそこそこ獲得しているKIDだ。K-1MAXルールわずか一戦しか経験してないことを考えれば、いかにKIDに対する期待感がハンパではないことがわかる。

Q5 『PRIDE男祭り』の桜庭vsシウバ、ヒョードルvsノゲイラ。どちらが勝つと思いますか？

1	シウバ勝利／ヒョードル勝利	916票
2	桜庭勝利／ノゲイラ勝利	385票
3	桜庭勝利／ヒョードル勝利	374票
4	シウバ勝利／ノゲイラ勝利	335票
	[有効得票数]	2028票

“打撃全盛時代”の象徴ともいえる『PRIDE』王者2人に対して、見事で華麗な極め技でカタルシスを演出するノゲイラと桜庭和志。アンケートでは、いまだその実力が底知れぬ“皇帝”ヒョードルと、難攻不落の“絶対王者”ヴァンダレイの勝利を予想する声がダントツとなった。他の項目がほぼ横並びになった結果は非常に興味深いが……。

Q6 4度目の対決となる桜庭vsシウバ。あなたはこの対戦についてどう思いますか？

○桜庭は先にホジェリオとやるべきだったと思う。確かにライバルではあるが今のシウバへの、辿り着くまでのストーリーが不足だと思う。
○桜庭の格闘人生で最後の大博打と言えると思う。今までのどの戦いよりもハイリスク、ハイリータンだと言えるでしょう
○何度目とかは関係ない。どちらが勝っても負けても一番PRIDEらしさが炸裂するカードだと思う…でも今回は桜庭に勝ってほしい！
○格闘技ファンを自称する人間がよく口にするガイジン対シウバに金は払わん。つまらんからな。対サクになら払う!!
○桜庭は正直もういいって感じ。ピークを過ぎた感がある
○強いサクをみて興奮したいけれど、この前のシウバをみるかぎり、無理かな、と思ってしまう。
○正直、見たくない。桜庭が勝つ姿を思い浮かべられないから。でも始まったら死ぬほど緊張しながら桜庭を応援するし、勝つのを見れたら死んでもいい。腰が心配です。無理だと思ったら迷わず引き返して欲しい。
○サクラサク
○四度目？　いい加減にしてほしい
○賛成！他の日本人で勝てそうなやついないから！サクをとやかく言うやつは『PRIDE』をイチから見直せ。
○もう見たくない、時期尚早、なんで桜庭ばかりシウバと試合するんだ
○正直いってもう見たくない。見るのが恐い。やるからには勝って欲しい
○格闘技の残酷さをマジマジと感じる。田村も桜庭もシウバも誰も悪くは無い。



Q3 12月12日現時点の発表済みカードの中、あなたが一番楽しみなカードはどれですか？

1	○ノゲイラvsヒョードル	729票
2	○桜庭vsシウバ	389票
3	○近藤 vs ダン・ヘンダーソン	188票
4	☆魔裟斗 vs KID	155票
5	☆ボビー vs ベルナルド	135票
6	○ミルコvsランデルマン	132票
7	☆曙 vs ホイス	82票
8	○五味 vs パルバー	78票
9	○吉田 vs ガードナー	68票
10	○瀧本vs　X	35票
11	☆藤田vs イブラヒム	24票
12	○戦闘竜 vs X	8票
13	☆秋山 vs X	5票
(○印は『男祭り』、☆印はK-1)	[有効得票数]	2028票

12月12日の時点で発表されているカードの中で絞られたアンケート。“神の悪戯”によってノーコンテストとなったノゲイラvsヒョードルの最強決定戦、観る者をヒリヒリギリギリさせるサクのシウバ戦、実力者ダンヘンに近藤有己が挑むマニア待望の好カード、遠心力＆求心力を兼ね備える魔裂斗vs山本KID、復讐のミルコ……いずれも納得の結果である。12日以降いくつかのカードは発表されたが、全対戦カードが揃ったところでアンケートしても、この順位に大きな変動はないと思われる（18日締切現時点で『Dynamite!!』はビッグサプライズを用意しているとのウワサもあるが）。いや、あったとすれば、安生洋二の参戦発表があった。最近『PRIDE』を見始めたファンにはピンと来ないかもしれないが、安生の背中に単なる“競技者”からでは決して織りなすことができない、深く重い物語がベッタリと張り付いているのである。誰もがいろいろな意味で“興味”があるホイスvs曙は伸び悩んでしまった。瀧本、秋山の柔道組は、両者とも対戦相手は未定だったため、ファンも試合のイメージが掴みにくいせいか、思ったほど票を獲得できていない。





近藤の"SADAME"は
ミドル級屈指の強豪
ダン・ヘンダーソンだ！

ダンヘンもシウバもランペイジも「あんなヤツらに日本人が勝てっこねえだろ」っていう意識をこじ開けたい!!

近藤

からニッポンのエースへ——

PRIDE 男祭り2004 SADAME
男のSADAME（生き様）見に来いやーッ！

聞き手／橋本宗洋　構成／松澤チョロ
撮影／丸山剛史
designed by matsu（TwoThree）

——あ、どうしたんですか、手に包帯なんかして。

近藤 リンゴ剥いてて切っちゃったんですよ（笑）。

——あちゃ～。大丈夫なんですか、この時期にそんな。

近藤 あ、全然大丈夫です。病院行ったら、かなり丁寧に縫ってくれたんで。

——ホントに大丈夫なんですか？

近藤 大丈夫です（笑）。

——そんなわけで、大晦日の『男祭り』出場が近づいてきた近藤さんですが、ダン・ヘンダーソンという強敵と闘うことになりましたね。これは近藤さんの希望だったんですか？

近藤 最初は『PRIDE』さんからですね。ダンヘン、ニンジャ、ショーグンの中から「誰がいいですか」みたいな感じで。


——誰がいいですかも何も、キツい相手ばっかりじゃないですか！（笑）。

近藤 そういう相手の名前を出してくれたんで、こっちも嬉しかったというか。やる気がみなぎってきましたね。

——で、その3人の中からダンヘンを選んだのは？

近藤 やっぱり、実績も一番ありますし。あと業界関係者の評価も凄い高いんで。会う人会う人、みんな「アイツは強い」って言うんですよ。それ聞いて闘ってみたいなって。そういう意味で、提示された3人の中で一番モチベーションが高く持てる相手かなと。

——去年までの近藤さんは、菊田選手とか柔術っぽい動きをする選手とやってきて、それに勝っていくだけの自信もついてきたと。で、今年は対ヴァンダレイ・シウバ、つまり対ストライカーというテーマがありましたよね。ダンヘンはそのどっちでもな



パンクラスのエースからニッ

有己

「これからは勝つパンクラスで歴史を作っていきたい」――。ラストNKホールとなった11・7のサイボーグ戦後、しっかりとした口調で今後の決意を誓ったパンクラスの〝エース〟近藤有己。昨年に続き『男祭り』への出場を決めた近藤の相手はミドル級屈指の強豪ダン・ヘンダーソン。近藤は「勝つパンクラス」を見せられるのか？



い選手ですけど、そういう意味で新しいチャレンジになるわけですか。

近藤　そうですね。また違った刺激がある感じで。

――ダンヘンの印象ってどんな感じですか？

近藤　速いなっていう。寝てる状態から起き上がったりするところとか。あと、右ストレートは強いんですけど、それ以外で特にこれっていう分かりやすい強さを感じないんですよね。

――パンチが強いとか蹴りが凄いとか寝技がうまいとか、そういう部分とは違う強さってことですか。

近藤　だと思うんですよ。だから業界内で評価されるんだと思うし。自分もそこを楽しみにしてますね。

――そういうダンヘンに、近藤さんはどう対抗していこうとしてるんですか？

近藤　バランスを崩さないことですね。体のバランスも心のバランスも崩さずに闘っていければなと。

――近藤さんは大晦日の大会ということにも、かなり思い入れがあるみたいですね。

近藤　そうですね。できれば毎年出たいです。やっぱり凄いことだと思うんですよ。大晦日に格闘技が中継されるのって。

――日本で一番テレビを見る人が多い日でしょうからね。そんな日の重要な番組の一つ、というか二つが格闘技なわけで。

近藤　いままでは大晦日のテレビっていうと紅白のイメージしかなくて、それを誰も疑問に思ってなかったじゃないですか。「大晦日は紅白を見るもんだ」って。そこに新しいものが参入してきて、しかもそれが格闘技だっていう。格闘家として誇りに思いますね。

――そういえば新潟の地震、近藤さんの実家は大丈夫だったんですか。長岡ですよね？

近藤　幸運にも大丈夫でしたね。家もまったく崩れずに。

――でも、そういうことが地元であっただけに、頑張んなきゃみたいな気持ちも出てきますよね。

近藤　それはありますね。やっぱり、悲しかったですからね。テレビでも地震関連のニュースはずっ見てますし。被災地の人たちが、自分の知ってる言葉、まあ方言でしゃべるわけじゃないですか。それが余計にせつないなっていう。大晦日の大会って、地上波で全国に流れるじゃないですか。そこでなんかこう、力になれる試合ができたらいいなと思ってますね。

――そういうメッセージはバンバン言った方がいいですよ。

近藤　あんまり言うとやらしいかなって思うんですけど（笑）。

――でも、最近の近藤さんって、記者の質問にあえてノッてる感じがありますよ。前は照れたり、わざとスカしたりってこともあったと思うんですけど。いまはいわゆる的なアオリの文脈に乗って話をしてるなっていうか。

近藤　できるだけ分かりやすく話をしなきゃいけないなとは思うようになりましたね。大人になって（笑）。

――前は「分かりにくいかもしれないけど、それが自分なんで」っていう感じもありましたもんね。で、そこで思ったんですけど、シウバ戦でも周りの期待する近藤有己像に分かりやすく乗っかってあげてる感じが



取材場所に現れた近藤の左手には痛々しく包帯が巻かれていた。一瞬、ヒヤッとしたものの、本人曰く「全然大丈夫です」ということなので一安心

YUKI　KONDO

したんですよ。「打ち合う」って言って、ホントに打ち合いにいったし。でもそれって、本来の近藤さんのスタイルではないような気がするんですよね。

近藤　そうですねぇ……でも、あの日に関しては、あれで良かったと思いますけど。

――最近、近藤選手のことを知った人にとっては、菊田戦のワンパンチKOとか、スペーヒー戦のヒザ一撃でTKOとかが印象に残ってると思うんですよ。だからそれをシウバ戦でも求めて、近藤さんもその期待に応えようとしすぎちゃったのかなっていう。近藤さんは鮮やかな打ち合いだけじゃなくて、サイボーグ戦みたいに組んでコツコツ殴るのも得意じゃないですか。それが単なる判定狙いじゃなくて、ムチャクチャ効くっていうのも含めて。シウバ戦もそっちでいけばよかったんじゃないかっていうのが、いま思えばですけどあるんですよ。

近藤　シウバ戦がいつもとそんなに違うわけではないと思うんですけど、あの日に関して言えば、自分が思ったのは、自分とシウバが闘うんだったらみんなは何が見たいんだろう、と。それはやっぱりグラウンド戦じゃないですよね。殴り合うところが見たいと思うんで、そうしたんですよ。

――あの大一番でも、周囲の期待に応えようとしてたわけですね。

近藤　それもありますし、ホントに「活路を見出すなら打撃だな」とも思ってました。

――僕は逆に、郷野戦とかサイボーグ戦みたいに、組んでジワジワ痛めつけるのが得策かなと思ったんですけど。

近藤　というか、打ち合いを挑んだシウバ戦があって初めて、次のサイボーグ戦があるって感じなんですよ。自分の中で、そういうのもありになってきたっていうか。

――え、どういうことですか？

近藤　今までは、打撃の強い選手に組みにいくと、自分の中で負けてる感じがしたんですよ。なんか逃げてるみたいな。打ち合いにいかない、勇気のないヤツだって。

――だって、ストライカー相手に組みにいくのは常套手段じゃないですか。

近藤　そうなんでしょうけど、自分はそこにずっとこだわってたんですよ。過去にそういう試合をやったこともありましたし。怖さを感じてる自分、打ち合いにいけなかった自分に凄い悔いが残ってて。その辺から「不動心になりたい」っていうようになったんですよね。で、シウバ戦に関してはホントに怖くなくて、打ち合いにもいけましたし。一回、その地点まで行けたんで、そこにこだわる必要がなくなったというか。自分の中で納得がいった感じですね。

――引っかかってた部分をクリアできたというか。近藤さんの言う「シウバ戦は手応えがあった」というのは、まさにそこなわけですね。

近藤　そうですね。やっぱり人間、何が怖いかっていったら殴られることだと思うんで、そこを克服できたなと。

――ちなみに、過去「あ〜、オレ、打撃から逃げちゃったな」って思った試合というのは？

近藤　セーム・シュルトとやった試合ですね。あとリオン・ダイクっていう。

――オランダの選手ですよね。でもシュルトやシウバとは打撃戦を避けるのが普通だ



昨年大晦日の『男祭り』でブラジリアントップチームの首領マリオ・スペーヒーを戦慄のヒザ爆弾で下し『PRIDE』ファンへ強烈な印象を残した近藤。あれから一年。近藤の前に立ちはだかるのはシウバを最も苦しめた男、ダンヘンだ!

「自分は新潟出身なので、被災地の人たちの力になれる試合をしたいです」

と思うんですけど（笑）。で、そんなシウバ戦を経て、勝つために最善の策を取ったのがサイボーグ戦だったと。

近藤　そうですね。総合格闘家なんで、いろんな引き出しを開けて勝ちたいなと。

——実際、近藤さんはけっこう極めにいきますよね。足関も得意だし。

近藤　そうですかね？

——そうですよ（笑）。サイボーグ戦の後は「これからは勝つパンクラスの歴史を作りたい」って発言があったんですが。あれは前から思ってたことなんですか？

近藤　最近ですね。自分がシウバ戦で負けたっていうのが大きかったですね。本当はティト（・オーティズ）戦でもっと感じるべきだったと思うんですけど。やっぱり大きかったのは船木さんのヒクソン戦と自分のシウバ戦だと思うんですよね。

——ダンヘン戦は、その〝勝つパンクラス〟のスタートとしても大事だと思います。と同時に、この秋からｉｓｍの道場長が伊藤選手に変わりましたよね。ｉｓｍ全体で何か変化はありますか？

近藤　一丸となってる感じはしますね。

——それまでっていうのはどんな感じだったんですか？　個人主義的とか。

近藤　そうですね。僕自身「各々が頑張ればいい」って気持ちがあったんで。今は「みんなで勝っていきたい」って感じですね。前はｉｓｍの選手が負けても、何にも思わないっていったらアレですけど、まあ「頑張れよ」ぐらいの感じだったんですけど。

——「オレも頑張るし、お前はお前で頑張ればいい」っていう。

近藤　いまは、やっぱり練習も一緒にやる仲間なんで、みんなでレベルアップしていきたいなって。そうすれば、自分もよりレベルアップしていけると思うんで。

——佐藤光留選手なんかは、「ｉｓｍは〝一番偉いのは・鈴木・みのる〟の略です」って言ってましたけどね（笑）。

近藤　フハハハハ！　まあ、いまは鈴木さんはＭＩＳＳＩＯＮなんですけどね。

——鈴木さんがいた時代は、いまの一丸ぶりとはまた違うわけですか？

近藤　そうですね。またなんか、違った感じで（笑）。

——どんな感じなんだ（笑）。いまのパンクラスに話を戻すと、各々がいろんなリングでパンクラスの旗を立てようって感じですか？

近藤　それができれば一番いいんですけど。まずはパンクラスの試合でいい結果を出してほしいですね。ｉｓｍって、これまでなんか負けちゃってたじゃないですか。

——負けちゃってましたよね。

近藤　どこの誰だか分かんない……ファンからしてみたら、ですよ。そういう選手にコロコロ負けちゃうのはよくないですよね。

——アマチュア道場の会員からスタートした無名の選手にってことですよね。ただｉｓｍって、技術的な部分では一般のジムより遅れてるってイメージも正直あるんですよ。近藤さんみたいに自分で考えて練習してる人はいいんですけど、逆にいうとそうでもしないと新しいことが吸収できない環境なんじゃないかって。〝プロレスラー軍団〟として独自のスタイルを貫いてきた魅力もあるんですけど、それによって遅れも出てきちゃったんじゃないかなって。近藤さんはどっちがいいと思いますか？　技術的な部分でも追いつきたいのか、あくまで独自の路線がいいのか。

近藤　やっぱり追いつきたいですよね。変なこだわりとかは捨てて、新しいことを貪

欲に吸収していかなきゃいけないと思いますね。

――じゃあ近藤さん、いまの肩書きは〝プロレスラー〟じゃなくてもいい？

近藤　プロレスラーと呼ばれることへのこだわりは特にはないです。そこはなんでもいいですね。

――でも、プロレスラーに憧れてパンクラスに入ったわけですよね？

近藤　それは、プロレスしか知らなかったっていうのもあると思うんですよ。

――その当時って三沢選手が最強だと思ってたみたいですね。

近藤　そう思ってましたね。僕がプロレスラーになりたいと思った頃って、いまでいうバーリ・トゥードに相当するものがプロレスだったってことで。だからそれに憧れたんだと思うんですよ。何か格闘技をやりたいとは思ってたんですけど、ボクシングとかキックとか柔道だと限定されちゃうじゃないですか。僕はなんでもやりたかったんで、そうなるとあの時代ではプロレスなんですよね。

――一番身近な、強い人の象徴がプロレスラーだったと。で、大事なのは〝強い人〟であって〝プロレスラー〟であるかどうかではないわけですね。

近藤　そうですね。

――ちなみに、ここ数年のパンクラスは、近藤さんのいう〝誰だか分かんない選手〟がたくさん出るようになってますよね。

近藤　僕は知ってますよ（笑）。ファンの人から見たらってことで。

――そういう状況って、近藤さんはどう思ってますか？

近藤　興行としては、全然いいと思うんですよ。ただ団体としては厳しいですよね。やっぱり生え抜きの所属選手が強くなかったらカッコつかないんで。

――所属選手が勝てないっていうのは、何が足りないんだと思いますか？

近藤　なんですかねぇ……。工夫ですかね。頭の中での工夫。試合中、もっと頭を使った方がいいんじゃないかなと。まだ使い切れてないような感じがするんですよ。

――よく「試合では練習で何度も反復したことじゃないと出ない」なんて言いますけど、近藤さんは試合中でも、咄嗟に頭が回転するってことがあるんですね。

近藤　最近は（笑）。

――あと、今度は女子の試合もできるじゃないですか。それについては？



日本人最後の砦としてシウバ狩りを期待された近藤だったが、シウバの狂拳の前に崩れ落ちると、最後は残忍な踏みつけ攻撃でKO負け。それ以来の『PRIDE』参戦となる近藤はダンヘン相手に、いかなる闘いを挑むのだろうか？

近藤　まあエースとしては（笑）、お客さんが受け入れてくれるかなっていうことですね。まず一回目は戸惑うと思うんですよ。まあでも、新しいことを始めるのはいいことなんで。

――まだパンクラスのファンには頑なな部分ってあるんですかね。でも船木さんの時代に比べたら、かなりくだけたムードにはなりましたよね。

近藤　そうですねぇ。

――近藤さんはどっちのムードが好きですか？

近藤　いまの方がいいですね。悲愴感はもういらないと思うんで。

――じゃあ、いまのパンクラスに悲愴感の代わりにあるものっていうと……。

近藤　明るさじゃないですか。明るく楽しく（笑）。

――そして激しくと（笑）。

近藤　そっちがいいと思いますね。

――あと練習に関してなんですけど、ウェイトもそんなにやらないし、食事もいたって普通だって言ってたじゃないですか。でもそれはあえてやらないんじゃなくて、いい方法が見つかればやってみたいと。最近は何か新しいことを取り入れました？

近藤　ウェイトをやるようになりましたね。一回につき1時間ないくらいですけど、けっこうしっかり。



――それをやるようになったきっかけは何だったんですか？

近藤　なんか、やってみたかったっていうか。興味本位ですね（笑）。

――シウバ戦がきっかけではないんですか？〝ああいうバケモノに勝つには、やっぱりパワーも必要だ〟っていう。

近藤　それはないですね。なんか、新しい刺激がほしかったっていうか。で、やってみたら前より楽しくできたんですよ。自分なりに、体の使い方っていうのにこだわって研究してきたんですけど、それが分かるようになってきたんで、「その上でウェイトをやってみたらどんな感じだろう」と。体の使い方っていうのは、出力の回路みたいなもんで、今度はそこに実際の力をつけるっていうか。

――それまでは「力があっても出し切れなければ意味がない」って感じだったのが、いまは力の出し方が分かったんで「じゃあ出すための力もつけよう」って感じですか？

近藤　そうですね。そうなると、もっと体がうまく使える感じもしましたし。

――じゃあ、確実に一段レベルアップして

るってことじゃないですか。
近藤　そうですね、はい。
——力強いですねぇ！　そのレベルアップした近藤さんの来年の目標が、『PRIDEミドル級GP』なんですけども。基本的なところから聞きますが、なぜ出たいと？
近藤　やっぱり、その階級のトップが集まってるんで、勝負しない手はないですよね。せっかく同じ時代を生きてるんだから、交わってみたいっていう。
——近藤さん、前はそういうこと言わなかったですよね？
近藤　そうですね。そこは確かに変わりましたね。やっぱりシウバに負けて、負けると悔しいってことを改めて感じて。負けて悔しいんだったら勝とうと。そういう明確なモチベーションがありますね。
——前は「誰が相手でも構わない。どんな試合でも自分の修行」みたいなスタンスでしたけど。だから最近の近藤さんが言ってることは分かりやすいんですけど、グルッと一周してそこに行き着いたって感じなんでしょうね。
近藤　そうですね。いま、やる気はメチャクチャありますね。やる気だけは。
——やる気だけはってことはないんでしょうけど（笑）。周囲の期待に応えたいってこともあるんでしょうし。
近藤　いや、これに関しては期待に応えるとかではないですね。自分の挑戦として。
——それから、『PRIDE28』のシウバvsジャクソン戦はいかがでしたか？
近藤　あれは……いい試合でしたねぇ。
——感心してどうするんですか（笑）。でも、あの試合を見て「こんな凄いヤツらに日本人が勝てるわけないよ」って感じた人もいたと思うんですよ。僕もそう思っちゃいましたし。
近藤　僕もそう思いましたね。
——あ、思ったんですか（笑）。
近藤　でも、だからこそ勝ちたいんですよね。「こんなヤツらに日本人が勝てっこねえだろ」っていう意識をこじ開けたいです。なんか、無理だと思えば思うほどやってみたいんですよね。
——おぉ〜！
近藤　昔、プロレスラーになりたいと思ったのも、そういう意識が凄いあったんですよ。周りは「絶対になれない」っていうし、僕自身も「あの世界は無理だ」ってのがあったんですよ。だからこそやりたいと思って。意識が凝り固まってるのを変えたいんですよね。「世の中こういうもんだ」っていうのを。そこに対するモチベーションは凄く強いですね。



シウバ戦から約3ヶ月、近藤復帰戦の相手はシウバと同門のサイボーグ。近藤は、いかにもシュートボクセらしい闘いぶりのサイボーグ相手に、タックルからテイクダウンに成功すると積極果敢に一本勝ちを狙っていった。

——じゃあシウバに勝ちたいとか、ミドル級GPで優勝したいっていうのは、究極のところそれが目的なわけですか。
近藤　そうだと思いますね。
——それと、いまプロ格闘技の世界にもオリンピックのメダリストがたくさん参入してきてるじゃないですか。その現象についてはどう思いますか？
近藤　関係ないと思いますね。なんでもいいんじゃないですか（笑）。
——なんか、そういうスポーツエリートに期待しちゃう感じってあると思うんですよ。「やっぱり身体能力がズバ抜けてる」とか。
近藤　話題性としてはいいと思いますね。でも僕は、もし自分がやってる競技がオリンピックにあったら、出てる自信はあるんですよ。たまたま総合が五輪競技じゃないから出てないだけで。身体能力も負けてるとは思わないですし。
——べつに五輪メダリストを仰ぎ見るような感覚はないと。
近藤　そうですね。
——……偉い！　頼もしいなぁ近藤さん。さすがですよ。いまちょっと感動しましたね。
近藤　ありがとうございます（笑）。
——この前K—1で準優勝した武蔵選手は、「日本人が外国人にナメられたくない」って言ってたんですけど、近藤さんにも外国人とかメダリストとか、上位概念とされてるものに対してナメられたくないって意識はあるんですか？
近藤　いや、向こうがどうかっていうより、こっち側の意識を変えていきたいですよね。日本人って、やればできる子だと思うんですよ（笑）。
——その“やればできる子”の代表が近藤さんだと思ってるんで、大晦日、それに来年とぜひやって、できる子っぷりを見せてください（笑）。

【12月8日／パンクラス事務所にて収録】

伊藤嵩文＆佐藤光留が初の野外VTへ挑戦！

2005年1月9日晴海埠頭で行われる野外イベント『東京ドントナイト』にパンクラスismの伊藤崇文・佐藤光留の参戦が決定した。伊藤は先月、全日本キックプロテストに合格した直後の第1戦。佐藤光留は、海賊の末裔であり、金原モンスター軍の一員でもあるアンソニー・辰治・ネツラーと体重差34kg差の無差別級戦に挑む。

同イベントは晴海埠頭の広大な敷地を使って日本の伝統行事である「正月」という節目を祝い、流行と伝統の芸能文化が渾然一体となって東京の今を表現しようというもの。伊藤は「自分が勝つためのイベントだと思っている。近藤選手が言っていた『勝つパンクラス』を表現したい」とコメント。会見にショートタイツ＆マント、手にはマスクという“いつもの入場スタイル”で登場した佐藤は「岡山には“裸祭り”というイベントがある。僕もそういう祭りでみんなが出来ないことをやって盛り上げたい」と語った。ismを代表するキャラの際だった2人は、音楽や伝統芸能までも登場する野外イベントで、自身の闘いをアピールすることが出来るのか!?



▼1/9（日）▼
『TOKYO DON'T NIGHT（東京ドントナイト）』
東京・晴海埠頭
（イベントはAM9:00〜PM9:00まで開催）

【パンクラス対戦カード】
●伊藤崇文（パンクラスism）vs 倉持昌和（フリー）
●佐藤光留（パンクラスism）vs アンソニー“辰治”ネツラー（Team Boon!）

※この他、パンクラスGRABAKA勢参戦の1試合を含む計3試合を予定

【問い合わせ】パンクラス　TEL.03-5792-0815



俺はヒクソン戦で死んだ人間
でも、もう一度自分を取り戻すために
グレイシーと闘わせてください

1994年12月7日　ロサンゼルス・
ヒクソン・グレイシー柔術アカデミー

すべてはあの日から始まった!

道場破り事件から10年——

今、再びグレイシーとのSADAMEの一戦に挑む!

vs ハイアン・グレイシー戦

安生、お前は男になれ!

PRIDE 男祭り2004 SADAME
男のSADAME(生き様)見に来いやーッ!

安生洋二

94年12月7日、前代未聞の事件が起こった。
安生洋二によるヒクソン・グレイシー道場への道場破り。
「最強」を標榜するUWFインターが同じく「最強」を掲げる
グレイシー道場へヒットマンを送り込んだ形だったが、
結果はヒクソンが安生を返り討ち。
この一戦によりグレイシーの名は
格闘技界の一大ブランドへ跳ね上がり、
時代は"U"からバーリトゥードへと移行して行った。
まさに、現代の格闘技界の元となったこの一戦。
その張本人である安生洋二が、10年の時を経て、
いま再びグレイシーに挑む!



聞き手／堀江ガンツ　撮影／乾晋也　試合写真／平工幸雄
designed by matsu（TwoThree）

――かなりお疲れのようですけど、相当キツい練習してるみたいですね？

安生　キツいっすねぇ。でも、久しぶりに気合いの入り方が違うのか、これまで20年この世界でやってきて、ここまで自分を追い込んだことないくらいの練習をしてるんで、充実はしてますね。

――今回のハイアン・グレイシー戦は実に4年ぶりのバーリ・トゥード、そして安生さんにとっては『PRIDE』初出場となるわけですけど、出場を決意したきっかけは何だったんですか？

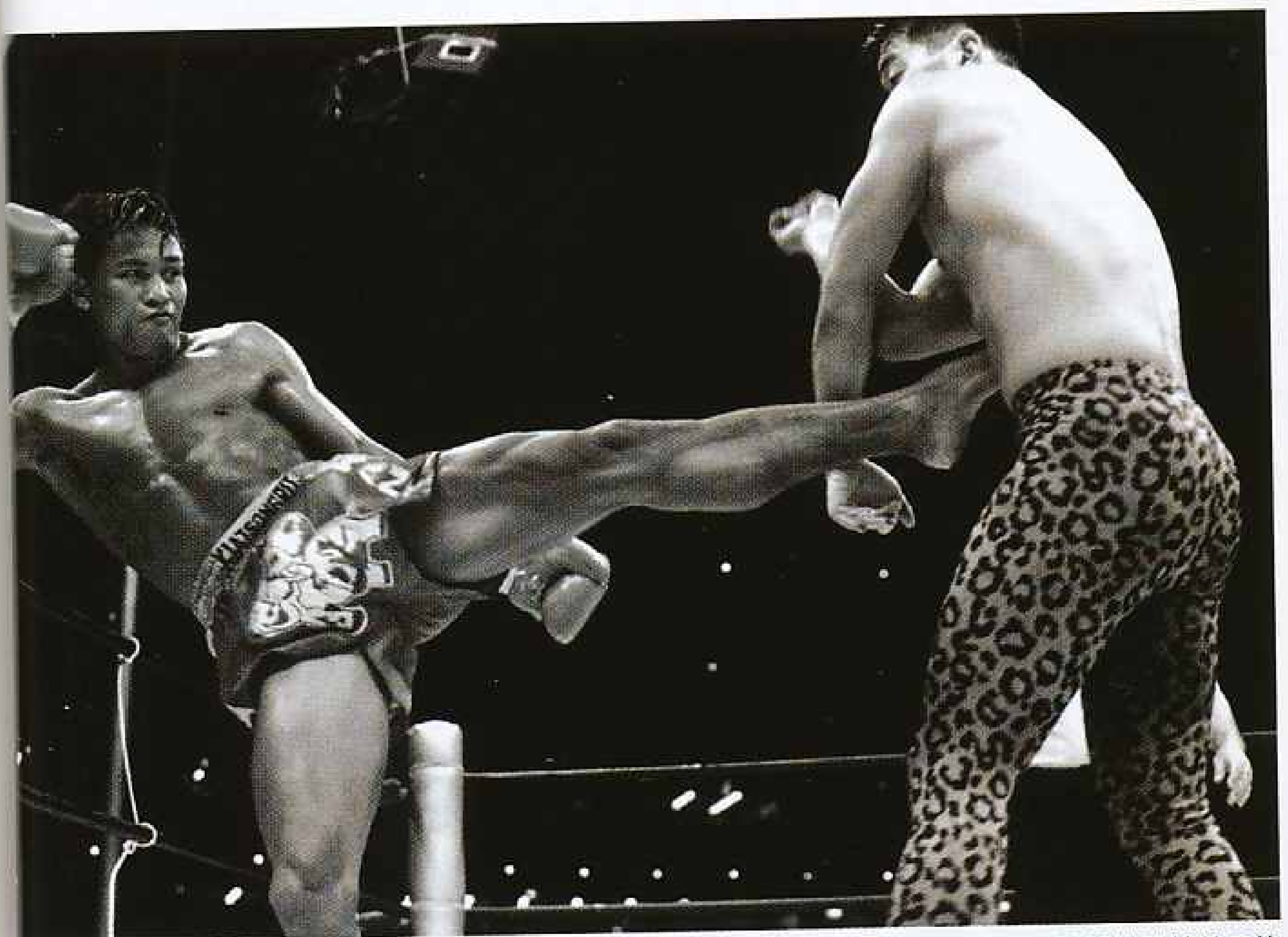
安生　前からそういう話がなかったわけじゃないんですけど、以前も髙田さんの引退試合の時とかオファーがありまして、でもその頃は自分自身の怪我とかね、精神的な部分で自信がなかったんですよ。でも、今年の夏ぐらいから藤原敏男先生の道場で練習させてもらっていて、体を動かしていくと、僕ももともと根は嫌いじゃないんで、そういう試合に挑む気持ちが沸々と湧いて来たのは確かですよね。

――じゃあ、夏ぐらいから試合は考えていたんですか？

安生　いや、そのときは試合に向けてっていうより、「ん～ちょっと肉がダボついてきたな」ってそういう感覚で行こうかなって思ってたんですけど、まぁ行ってみるとやっぱりねフィットネス感覚でやるなんて許してくれない道場なんで（笑）。

――まぁ、木刀を持った先生がいるフィットネスはありませんよね（笑）。

安生　それで11月後半に髙田さんから直々にオファーをいただいて、大会のテーマが『SADAME』で、相手はグレイシーだというので、自分にとっても凄く意味があるし、僕なんかのために本当にありがたいなと思って決意しましたね。



89年11月29日、U-COSMOSと題されたUWF東京ドーム大会の目玉、6大異種格闘技戦の第1試合として組まれた安生vsムエタイの強豪チャンプアの一戦は、Uが超えられずにいたプロレスの壁を超えた試合として、その試合内容とともども評価が高い。（結果はドロー）

――やっぱり、なんだかんだ言っていまの格闘技界は、安生さんのヒクソン道場への道場破りからスタートしている部分って大きいですからね。

安生　はからずもそうなってしまいましたよね。

――さらに遡れば、89年『U―COSMOS』のチャンプア・ゲッソンリット戦が原点と言えば原点かなと思いますし。

安生　そうですね。当時は総合格闘技というものがなかったですけど、異種格闘技という感じで、タイの一流所と、デビューして4年くらいでしたけどやらしていただいて。今の『PRIDE』みたいに成熟した競技じゃないんで、いろいろルールとかも穴がいっぱいあってね。やる側にとっては大変だったんですけど、それでも真剣な気持ちで当時の自分の力を試すには良い舞台だったんじゃないかなって。

――あの試合って、当時の〝プロレス内異種格闘技戦〟とは異なるものでしたよね？

安生　そうですね。

――だからいま振り返れば、あれが今日の総合格闘技の原点なのかなって。

安生　それを言ったら佐山さんvsマーク・コステロじゃないですか？　わからないですけど。もっとあんのかな。

――少なくともUWFやプロレス興行の中では初めてでしたよね？

安生　U内ではそうかもしれないですね。いやぁこんな話していいのかなぁ（苦笑）。今の時代はなんでもありですねぇ。

――まぁ、髙田さんが『泣き虫』を出版してるくらいですから（笑）。

安生　そうっすよね。

――なんであそこで安生さんが選ばれたんですかね？

安生　選ばれたっていうか、誰もやらなかったんじゃないですかね。

――安生さんの中ではそういうチャンスがあればってずっと思っていたんですか？

安生　いやもう基本的には練習はそれが前提ですから。やはり練習の中で諸先輩方の強さも自分はわかってましたし、逆にそういう風にやったほうがある意味ね、普通のプロレスより楽っていえば楽な部分はありますからね。プロレスはそういう意味で非常に頭脳を使うものなんで、それを取っ払った上で本能でいけるものっていうのはやっぱり興味あったんで、まぁ普通に何も難しいことを考えずに、そういう相手いるならやりまぁ～すって。まぁ僕が手を挙げたんですかね。

――試合内容もかなり高い評価を得ましたよね？

安生　でも、その時もやはりフルの自分を出し切れなかったのが凄い悔いが残ってますね。あの時も試合の直前に靭帯断裂しちゃって。

――えっ!?　靭帯断裂だったんですか？

安生　靭帯断裂しちゃったんですよ。試合の10日くらい前に。試合やめさせてもらおうかなって思ったんですけど、そういう訳にもいかず、痛み止めを打ってリングに上がって、それで今イチ、踏み込みが甘かったっていうのもあって。

――あれ以来、そういう試合があったら俺が行くみたいな気持ちはあったんですか？

安生　そんな別に難しく考えてなかったですから。まぁ自分的にあれがそうだとか、



安生のヒクソン道場
道場破りとは何か？

94年当時、「最強」を旗印にイケイケだったUインターは、「プロレスこそ最強の格闘技。グレイシー柔術なるものがもてはやされるのは許せない」と、「グレイシー潰し」を宣言。リング上から「ケンカルール、時間無制限1本勝負、金網デスマッチ」での対戦をぶち上げた。しかし、ヒクソンがUインターのリングでの対戦を拒否すると、同年11月30日、日本武道館のリング上から、安生を団体の"ヒットマン"として送り出すことを正式に発表（写真）。

そして12月7日、安生がUインター米国ブッカー笹崎氏と共にロスのヒクソン道場を訪れ対戦を要望。本当に道場破りを敢行する。しかし、マスコミをシャットアウトしたヒクソン道場内で行われたこの一戦は、安生が血だるまにされた上、チョークで絞め落とされ失神。無惨な返り討ちにあった。

これにより、グレイシー株は格闘技界だけでなく、プロレス界でも高騰。逆にUWFインターは急速に求心力を失い、崩壊に向かって行くこととなった。

これが違うとか言うつもりもないし、そういう風に言われるのも当時は嫌でしたね。

――でもその数年後、時代が変わってきたというか、アルティメット大会（UFC）というものが出てきますよね。あれが出現したとき安生さん的にはどう思いました？

安生　いやぁ何か危機感持ちましたねぇ。やはりウチの団体（第2次UWF）にも上がってた（ケン・）シャムロックとかがね、キュッとやられちゃいましたからね。「うわ、これは大変なものが出てきちゃったなぁ、ヤバいなぁ。商売敵だなぁ」って。それに見ると結構面白いし、俺もハマっちゃうなぁとか思っちゃって（笑）。いずれこういう時代がきちゃうなぁって思いましたね。

――あ、やっぱり思いましたか。

安生　でも、当時は素手で相手の顔面ぶん殴るなんて、オイオイありかよそんなことって。それどころか、ヒジでも、頭突きでもよかったですからねぇ。いやぁ～って思いましたねぇ。もうちょっと仲良くできるルールにしようよと。これじゃ試合終わったって握手できないだろって。主催者もそれに気づいたみたいでどんどんルールも変わっていって洗練されていきましたけどね。まぁそれでも未だに寝技のエルボーはね、いやぁキツいなぁって思いましたけどね。俺もやられてますけど（笑）。

――安生さんは今となっては貴重な素手のバーリトゥード経験者ですもんね。素手でやってるし、金網でやってるし。

安生　金網がまた体力差が出るんですよねぇ。

――スーパーヘビー級のタンク・アボットとかとやってましたもんね（笑）。

安生　当時、格闘技で飯食うにはヘビー級じゃなきゃいけなかったですからね。最近ようやく中量級でも飯食えるようになりましたけど、昔はもう100kgくらいじゃないと。それで100kgで同じ体重の外人って言ったら中身違いますからね。



初期のアルティメットで負けて精神的に殺された人間何人もいたじゃないですか僕も同じように抜け殻になりましたからね。

YOJI ANJO

――ナチュラルで100kgと無理に増やして100kgは違いますもんね（笑）。

安生　僕は丼メシ10杯食えとか、練習後ビール飲めとか、そうやって太らせた100kgですからね。

――本当だったらチャンプア戦くらいの時の身体が一番動き易いんじゃないですか？

安生　本当に競技者としてベストウエイトに絞ったら70キロ台だと思うんですよ。でも自分の頭の中には「いや、それじゃ飯食えねぇだろ」っていうのがあるんですよ。まぁ今はそういう意味では完成に近づいてきてますよね、この格闘技を取り巻く環境が。

――そういうものも含めて、格闘技の環境が一気に進んだのも、安生さんの道場破りがあったからこそだと思うんですけど。

安生　時計の針を進めたかもしれないですね。あれがなかったら髙田さんもヒクソンとやることなかったでしょうしね。

――それでアルティメット大会が出現した翌年くらいから、Uインターは盛んにグレイシー討伐をアピールし始めましたよね？

安生　いやぁ、そんな余計なこと言わないでよって俺は内心思ってましたけどね。だって出てくの俺じゃんって（笑）。

――憂鬱でしたか（笑）。

安生　もの凄いプレッシャー感じましたからねあれは。当時から海外とかで、やっぱりそういう試合になればどうしても俺が出て行くっていう流れが出来上がっちゃってましたから。勘弁してくれって。

――イスラエルもそうだし。

安生　だから最強だ何だって余計なことを言わないでくれと、いいじゃん別に放っておけばって。それが正直な気持ちでしたよ。でもまぁそういう過激さがウケて会社も大きくなったんで何とも言えないですけど、やっぱ僕にかかるプレッシャーはでかかったですねぇ。

――そういうことを担当するのは暗黙のうちに安生さんってなってたんですか？

安生　なんかいつのまにか僕の担当部署みたいになってましたね。

――キツい部署ですねぇ（笑）。

安生　でも、僕は基本的には平和主義者ですからね。人と争うの好きじゃないですもん、面倒臭いから。本当は。

――本当は道場破りに行ったりとかそういうタイプじゃないと。

安生　いや本当に面倒臭いじゃないですか。あと訴えられたらどうしようとかね。基本的にはそういうタイプなんですよね。ただ燃え上がる時は燃え上がりますけど。

――でも、なぜかそういう流れに巻き込まれてしまうと。

安生　そういう風になっちゃいましたからねぇ。まぁ、しょうがねぇなっていうね。

――そして会社のためにロスのヒクソン道場に行くわけですけど、Uインターにとっては社運をかけたような大きな賭けだったと思うんですけど、その割には準備不足というか、リサーチ不足だった気がするんですけど。

安生　僕自身、あれよあれよと言う間に飛行機に乗せられた感じですからね（苦笑）。向こうについたらついたで、朝早くにマスコミに起こされて「時間ですよ」なんて言われてね。自分の知らない間に物事が進むっていうね。あの時のマスコミパワーは凄

い感じましたね。締め切りとかいろんなことがあったんでしょうねみんな。

――え！　道場破り決行の時間は、週刊誌の締め切りで決められたんですか？

安生　そう、今日やらないと来週号に間に合わないとか言ってね。え〜っ今日かよ！みたいな（笑）。そういうマスコミ主導型でしたから。

――それであんなに慌ただしく行ったんですか！　プロレス週刊誌も罪作りですね〜。ロスに行くのも急に決まったことだったんですか？

安生　わりと急だった気がしますね。「なんか道場破りしてもいいらしいよ。じゃあ、行って来て」みたいな。こっちは「ああ、そうなの」って言いながら嫌だなぁって思ってね。

――そりゃ嫌ですよねぇ。

安生　内心イヤですよ。だって生きて帰れるかどうかもわからないし、勝った所で帰してくれるわけないじゃないですか。そんなとこに行くんですよ？

――でも道場破りってそういうもんですもんね。何をされるかわからないという。

安生　まぁそういうこともふまえて向こうもマスコミをシャットアウトにしたわけですけど。怖いですよ。だからあれはやるもんじゃないね。普通の神経じゃできないですよ。

――一人で行かずに若手も連れて行こうとか思わなかったんですか？

安生　連れて行ったら可愛そうじゃないですか。帰ってこれないんですもん。先のある若者にそういうことはさせられないでしょう。泥を被るのは僕一人で十分ですよ。

――でも当時安生さんだって27歳って、すごく将来があるときじゃないですか。

安生　だから、その時は本当にもうこれで終わるくらいの覚悟でしたよ。

――やっぱりそういった覚悟を持ってのことだったんですね。いざヒクソンの道場に一歩足を踏み入れたときってどんな感じなんですか？

安生　いやぁ向こうは生徒さんがいっぱいいらっしゃってねぇ（苦笑）。

――こっちは一人なのに（笑）。

安生　いやぁこれはキツいなと。それでみんなシャットアウトされちゃって。向こうの生徒の輪の中で闘うわけですよ。

――弟子に周囲を囲まれた中で闘うわけですか。

安生　もうジリジリと僕とヒクソンが向かい合うと、こっちの輪が縮んだり広がったり、もう背筋にも気配を感じたりしながらやるっちゅうのは、それは怖いですよね。ちょっとでもヤバいことやったらフクロ（叩き）だなっていう。

――とても平常心で闘いに集中できる状況じゃないわけですね。



髙田さんの防波堤になるのが 俺の役目なのに その仕事を全うできなくて 責任を感じましたね

97年10月11日『PRIDE.1』、ヒクソン戦に挑む髙田延彦のセコンドには安生がついた。プロレスの歴史を背負ったようなこの一戦は、わずか1Rでヒクソンの完勝に終わった。

Y O J I　A N J O

安生　雑念がたくさんありますからね。それでも当時の技術的にはヒクソンのほうがちょっとあったと思うんで。こっちはまだ顔面とかに遠慮がありましたからね。当時、そういう技術が一番洗練されてたのがグレイシー柔術だったんで。だって先にそういうルール決めて、その競技に則ってやってたわけですから。まぁ一日の長ではありますよね。

――逆に安生さんは当時、ノールールの闘い方で知らないことがたくさんあったと。

安生　正直言って、そういうセオリーはほとんど知りませんでしたね。僕らの技術はスタンドではスタンド、タックルはタックル、寝技は寝技っていうふうに分かれてましたから。まぁ、それでも寝技で顔面殴られながらも、別に何とも思わなかったですけどね。

――何とも思わなかったというのは？

安生　ダメージとか感じなかったし。こんなんじゃ倒れねぇな、来い来いくらいのことは思ってたんで。まぁ写真で見ると酷い顔になってますけど、ダメージ的には別になんともなかったんですよ。でも、チョークに入るのは上手かったですね。

――チョークで落とされた後、自分の負けを知ったときって、どんな気持ちだったんですか？

安生　………もう死んだ人間みたいになりましたね。もう本当に殺されて抜け殻みたいになりましたから。だから、僕はヒクソン戦でもう死んでるんですよ。

――………。

安生　俺はもう終わりだと思ったし。そっから立ち直るのは大変なんで。まぁ正直言って今も立ち直ってるかと言えば、立ち直ってないんですけどね。精神的には抜け殻ですから。だからそれが今回の「ＳＡＤＡＭＥ」に結びついてるのかなぁって。

――10年間ずっと心のどこかに負けたときのトラウマを背負ってたわけですか。

安生　そうですね。だから当時の俺と、今の俺はまったく別人格ですからね。あの頃の怖いものなんて何もないよっていうような人格とは全然違うんで。怖いものをいっぱい知っちゃってボロボロの人間になっちゃいましたけどね。まぁ、またそれを取り戻すためにね、いま短い時間の中でグチャグチャになりながら、今までの人生でここまで追い込んで練習したことないぐらいのことをやってるんで。それくらいの気持ちで今回は打ち込んでますよ。

――安生さんの人生にとってホントに大きな出来事だったんですね。

安生　人格変わりましたからね本当に。

――あの後、なんとか名誉挽回のために、打倒グレイシーの道を目指す気持ちはなかったんですか？

安生　一応ね、再戦を訴えたりしましたけど、やっぱ形式上になっちゃってますね。もうすでに心が死んでましたから。

――ではリベンジっていう気持ちも湧いてこないくらいですか？

安生　やっぱり初期のアルティメットで精神的に殺された人間いっぱいいるじゃないですか。あの状態ですよね。本当に格闘技の「か」の字も聞きたくないっていうくらい。

――ああ、ホイスに負けた市原海樹選手とかは格闘技界から姿を消してしまいましたもんね。

安生　気持ちわかりますよ。そういうもんですから、当時の格闘家がアルティメットで負けるって。

――ましてや安生さんの場合、道場破りですからね。



『PRIDE』さんや高瀬、山喧
いろんな人にお礼が言いたいですね。
いま俺、生きてますよ！



安生　だからあの後、1年間ぐらいの記憶ってホントによく覚えてないんですよ。精神的にかなりヤバかったと思います。だからもう人間的に別人格になるしかなかったんですよ。

――全く別の安生洋二に。

安生　それでゴールデンカップスになってったと思うんですけど。正直言って、ああやって明るく振る舞って、開き直らなきゃリングには上がれなかったですね。まぁ、それだけ大きな出来事ではありましたね。

――道場破りのあと、ヒクソンに対してどんな感情を抱きましたか？　憎しみとかありました？

安生　憎しみとかはありませんね。やっぱり尊敬ですよ。逆の立場だったら嫌ですもん。突然道場に来られて、金にもなんないのに闘って。まぁヒクソンも「誰とでもやる」って言ってるからしょうがないっていうのはあるんだろうけど、それをやりきる人間ってやっぱ凄いじゃないですか。

――確かにそうですね。今でこそ何億積まないと出てこないヒクソンですけど。

安生　その時は彼もハングリーでしたからね。

――で、その後Uインターが崩壊し、高田さんがヒクソンと闘うってなったじゃないですか。そのとき安生さんはどう思われましたか？

YOJI ANJO

安生　何か責任感じちゃってねえ。「ああ、そういう流れになっちゃうんだあ」って思って。もうたまらなかったですねえ。高田さんの防波堤になるのが俺の役目なのに、その仕事を全うできなかったわけですから。

――あの10・11東京ドームのときのことってよく覚えてますか？

安生　あんまり覚えてないんだけど、なんだか高田さんがいやにモノの色とか気にし始めちゃってね。目の付くところは全部紫色にしたりとか。

――みんなラッキーカラーに統一してたんですよね。高田さんも、そういうモノにすがりたくなってたんですかね。

安生　やっぱり負けられないっていうのは、僕なんかよりも全然ありますからね。こっちも高田さんを負けさせちゃいけないと思って、アドバイスも「アレはやっちゃダメ。それはやっちゃダメ」って、高田さんのいい部分まで出させなくなっちゃいましたから。セコンドとしてもいい仕事ができなかったなあって……。僕としても「高田さんにこういう仕事をさせちゃった」ってだけで、気持ち的に痛いわけですよ。でもセコンドに指名されたら断るわけにはいかないですからね。

――それじゃあ、高田さんが負けたときって言ったらもう……。

安生「ああ、俺のせいだ」って……あのときは死にたいぐらいでしたね……。

――……。

安生　申し訳なくて、高田さんに合わせる顔がなくて……。もうそういうのもあって、高田さんとの距離も生まれちゃって。やっぱり高田道場には行けなかったし。「俺が死神なのかなあ？　高田さんの側にいちゃいけないんだ」ってなっちゃって。

――では高田道場で練習したことはないんですか？

安生　一度もないですよ。

――はあ、重いですねえ。

安生　そしたら『PRIDE』が順調なわけでしょ？「俺、ホントにいない方がいいのかなあ」って離れて見てて思いますよ（笑）。

――よく冗談で「安生さんが行った団体はみんな潰れる」って言われますけど……。

安生　それ事実だから。割とその通りになっちゃってるからね。俺の道場破りが遠因になって『PRIDE』が生まれて、俺が高田さんと離れたから『PRIDE』が順調になったと。あらゆる意味で意味で俺がキーパーソンなんだよ（笑）。

――確かにそうですね（笑）。

安生　それを『PRIDE』はまた呼び込んじゃっていいのか？「おいおい、ちゃんと覚悟はできてんだろうな？」って気持ちですよ（笑）。

――では、今回の対戦相手であるハイアン・グレイシーについてはどんなイメージがありますか？

安生　実は六本木では何度も会ってるんですよね。「オー、ハイアン！　ハァ～イ」とか言ってたんですけどねえ（笑）。でも試合が決まると別モンになりますね。

――リング上の印象はどうですか？

安生　ん～、なんかケンカ屋でアグレッシブってイメージで売ってますけど、実はキチンとした寝技をやる選手だなっていうイメージですね。

――実はネチっこいですもんね。

安生　だから警戒するのは打撃よりそっちの方ですね。向こうのペースにずるずるハ

マらないように。

——今回これだけ気合いが入ってるっていうのは、やっぱりグレイシーっていう名前がそうさせたんですか？

安生　もちろんそれもありますけど、身体を動かし始めると、やっぱり「やるからには恥かけない」っていう気持ちが芽生えてきますしね。しかも相手はグレイシーだし、キッチリとテーマがあるんで。いまのファンには僕のことを知らない人たちもいるわけじゃないですか。「こんなヤツもいたんだよ」っていう意地みたいなものをバチーンっと見せてやろうかなって。

——本格的に練習を始めたのはいつ頃なんですか？

安生　11月の終わりぐらいからですね。やっぱり始めは反応も鈍いし、スタミナもなかったんだけど、いまはだいぶ戻ってきましたね。逆に37歳でこんなに動けていいのかなっていうぐらい。急に自信がわいてきましたよ。

——気持ちが入ると身体も動いてくるんですかねえ。

安生　今回はU系以外の人が練習に付き合ってくれてて、U系だとやっぱり俺に対して遠慮が出ちゃうから、そういう人が俺を追い込むとことんまでやってくれるんですよ。腹立つぐらい（笑）。でもそれがまた逆に新鮮で。

——キャリア20年も関係なくしごいてくれると（笑）。

安生　練習であまりキツくなると「やってられるか、コノヤロウ！」って怒鳴るじゃないですか。そこで後輩だったら「じゃあ、ちょっと休んでください」ってなるけど、「いや、ダメです！　ダメ！」って追い込んで練習させるのは、U系以外の人だからこそなんだよね。もうワンランク、ツーランク苦しいことやってくれて、そのときは「コノヤロウ！」って思うけど、終ってみれば「ありがとう」って素直に言えるんですよね。

——いまはどなたと練習してるんですか？

安生　高瀬（大樹）とヤマケンにお願いしてます。高瀬はまわりの評判では寝技が一番強いっていうことなんで。「最近、寝技やってないけど鍛えてくれよ」ってお願いしたら、快く受けてもらって。あとヤマケンなんか今100キロぐらいあるんで、いい練習相手ですよ。それからBCGとかGスクエアにも行ってます。寝技なんか全然



あんじょう・ようじ■1967年3月28日、東京都出身。17歳で第1次UWFに入門。その後、第2次UWF分裂と共にUWFインターに参加。94年前田日明に「200%勝てる」と挑発し、200%男と呼ばれるようになる。同年12月ヒクソン・グレイシー道場に道場破りを敢行するも失敗。99年にはUFC-J会場で前田に背後から殴り掛かり罰金刑を受けるなど、波瀾万丈のレスラー人生を送るが、一方で「U系陰の実力ナンバー1」と呼ばれ、その実力は高く評価されている。

やってなかったですけど、やっぱり身体が覚えてるもんで、やり始めると思った以上に動けましたね。

——今日も寝技のスパーをこってりやってきたらしいですね？

安生　5分12ラウンドぐらいやりましたから。休み30秒で。

——12ラウンドですか！　凄いですねえ。

安生　普通やらせないよね。8ラウンドすぎたら泥のようになってましたから（笑）。

——キャリア20年のレスラーが泥のようにされるまで練習してますか！　いやぁ、頭が下がりますねえ。

安生　それだけ今回は恥かきたくないってことですね。

——ハイアン戦が決まってから髙田さんとはお話したんですか？

安生　決まってからは「どうなの？」って聞かれたぐらいで。髙田さんも「いいんじゃない？」って言ってくれてね。僕はダメなガード役だったんですけど、髙田さんの前で再び試合ができるっていうのは、僕にとってもの凄く大きな意味があることなんで、そういう場を提供してくれた『PRIDE』さんに、ホント感謝の気持ちでいっぱいですね。いまは、いろんな人にありがとうを言いたいですよ。なかなか37歳のロートルが、歴史があったとはいえ、いきなりあの場に立つことはできませんからね。

——さきほど、「ヒクソン戦で一度死んだ」って言ってましたけど、今回は10年ぶりに生きてる感じがしてるんじゃないですか？

安生　いまは生きてますね。やっぱり『PRIDE』はそれだけの場になってますからね。逆を言えば吹っ切れるのに10年かかったってことですよ。アホなことやりながら、実はそれだけ重い十字架を背負ってたんですよね……。

——再びグレイシー戦のリングに向かうのに怖さはありますか？

安生　練習する前は「エ～!?　ヤだよ！」っていうのが正直な気持ちだったんですけど、身体動かしてとことんまで虐めて、次の日の朝起きると、またテンションが上がってますね。もちろん、人間だから正直多少恐怖心はありますけど、でもそれ以上のモノが芽生えたんですよね。

——恐怖心より充実感のほうがずっと上回っていると。

安生　だから、僕はフラフラ10年やってましたけど、ホントこういう気持ちにさせてくれた高瀬とかヤマケンにはありがとうと言いたいですよ。汗を流せば流すだけ、いままでの自分の汚れたアクが抜けていったような気がしますしね。こういう気持ちって人生の中で何回もなれるモンじゃないから、そういう意味では幸せだなぁって。

——格闘家冥利に付きますねえ。

安生　ホントそうですよ。最初のウチは5分を4ラウンドぐらいやったら「もう勘弁してよ」って思ってたけど、いまホント動けますからね。火事場のバカ力ってあるんですねえ。歳の割には回復力もありますし、ヘロヘロだったのに30秒休んだらスッと動けるようになるんですよ。「何なんだろうな、コレ？」って。気合いの入り方なんですかねえ。

——身体中にスイッチが入ってるんでしょうね。

安生　でも、こんなのずっとやってたら早死にしますね。きっと生命削ってるからだと思うんですよ。また高瀬が遠慮しないんだよねえ（苦笑）。厳しいですよ、アイツ。でもそれがホントによかった。今回は自分の極限までやるつもりなんで。それぐらいやらなきゃ、上がる意味もないと思ってますからね。

——では、お疲れのところ、貴重な話をしていただいてありがとうございました！

安生　ホントだよ！　本来だったら本にしてギャラたっぷりもらいたいような話だよ、これ？（笑）。

——ホント、そうですよね（笑）。

安生　まぁ、このインタビューも『PRIDE』出場のオプションだと思うしかねぇか。これもギャラのうちに入ってるんだろうってことにしますよ（笑）。

——では、大晦日の10年ぶりのグレイシー戦。期待してます！

【12月15日／藤原道場近くの喫茶店にて収録】



シドニー五輪・柔道
金メダリスト瀧本誠と
『男祭り』で激突!!



相撲幻想はこの男に託せ!
〝ファイティング・ドラゴン〟
戦闘竜登場!!

戦闘竜vs瀧本誠決定!
12・31『PRIDE 男祭り-2004SADAME-』において、
オリンピック柔道金メダリストと激突する戦闘竜。
試合への意気込み、相撲取りとしての意地、
そして『男祭り』の真裏でバーリトゥードを行う、
もう一人の相撲出身ファイターについて
ストレートかつ大胆に語ってもらいました!
はぁ〜、どすこい!!

PRIDE 男祭り2004 SADAME
男のSADAME(生き様)見に来いやーッ!

聞き手/斉野もみじ　撮影/松澤チョロ　試合写真/乾晋也
designed by matsu (TwoThree)

瀧本選手には『ＰＲＩＤＥ』の厳しさを勉強してもらわなきゃいけない

――今日は大晦日の『ＰＲＩＤＥ男祭り』での瀧本誠戦についてたっぷり語っていただこうと思います。瀧本選手の参戦記者会見のとき、髙田統括本部長が「ジャンルを代表するような、異種格闘技の相手に名乗りを挙げて欲しい」と対戦相手を募集したときに、戦闘竜さんがいの一番に手を挙げたんですよね？

戦闘竜　はい（ニッコリ）。やっぱり金メダリストと闘えるということは光栄なことですから。

――以前『男祭り』での対戦相手はジャイアント・シルバかマーク・ハントを想定してるということだったので、柔道家という対戦相手に戸惑いはなかったですか？

戦闘竜　大丈夫。ずっと柔術も練習もしてましたから。でもやっぱり正式に決まるまではハントかシルバに対して準備してて、ハントだったら打撃を気をつけなきゃいけないとか、シルバはデカいからサンドバッグの上の方を叩いたりとか、パウンドでも顔まで遠いから距離を意識したりとかの練習をしてたネ。でもそれは全然無駄なことじゃないし。

――10・14の『武士道』直後に「大晦日はビッグネームと対戦したい」って言ってましたけど、瀧本選手は金メダリストですから申し分ないですよね。

戦闘竜　そうですね、申し分ないです。ただ自分にとっての最終目標は『ＰＲＩＤＥ』のトップファイター。そういう人たちに、自分の力がどこまでいけるかチャレンジしたいですね。でもそれには実績を積まないといけないし、基本的には相手は誰でもいいんだけど、瀧本選手に勝てば次につながりますから。あとは相撲vs柔道でファンが喜んでくれれば。この間の試合（10・14『ＰＲＩＤＥ武士道』vsマル“ザ・ツインタイガー”）はたまたま一発入っただけだから調子に乗れないけど、今回ももちろん自分が勝つつもりでいるから。



12月16日、『PRIDE男祭り』の会見が行われ、戦闘竜vs瀧本誠が発表された（その他対戦カードはP32参照）。高田統括本部長は「相撲と柔道、日本の国技を背負った者同士、『男祭り』の舞台にふさわしい闘いとなる」と期待を寄せた。国技の中の国技、決めようやぁ!!

――前も言ってましたけど、『ＰＲＩＤＥ』に参戦する以上は『ＰＲＩＤＥ』での横綱を目指しているんですよね？

戦闘竜　そう。早くミルコ、ヒョードル、ノゲイラとかと闘いたいね。

――瀧本選手は「無差別級でもいい」と発言してて、現在83～85kgぐらいとのことなんですけど、戦闘竜さんの方が体格的に40kgぐらい重いですよね。それに関してはどう思いますか？

戦闘竜　相撲って、舞の海が小錦に勝ったりするから体格差は関係ない。もちろん体重ある方がパンチは重いけど、その分動きが遅いし、自分的には五分五分だと思ってます。

――瀧本選手は11月になってから総合の練習を始めたらしいですし、しかも『ＰＲＩＤＥ』デビュー戦ですから、総合格闘技的には戦闘竜さんの方が番付が上じゃないですか。そういうキャリア的な部分でも負けられないですよね。

戦闘竜　そうだね。だから自分が勝つと思ってるし、瀧本選手は負けてもきっと勉強になると思う。『ＰＲＩＤＥ』は甘くない。こんなに厳しい場なんだよ」っていうのを見せなきゃいけないですから。

――新『ＰＲＩＤＥ』の番人登場ですね（笑）。この一戦はvs柔道ということで余計に負けられないんじゃないですか？

戦闘竜　お母さんは日本人だし、自分の人生はアメリカより日本にいる方が長いし、もう自分を日本人だと思ってるんですよ。だから自分にとってはどっちも国技なんだけど、やっぱり相撲を15年間やってきたしね。同じ国技でも柔道には負けられない。それに柔道vs相撲っていままでにないんで、みなさん喜んでくれるんじゃないかな。

――小川vs安田なんてのもありましたけどね（笑）。異種格闘技戦という色合いが強い試合で、しかも瀧本選手は柔道衣を着てくるとのことですけど、衣（ぎ）対策は練ってるんですか？

戦闘竜　問題ないです。柔術やってるから、衣の使い方もわかってるし。吉田選手のビデオ見て、柔道家の衣での絞め方とか頭に入れてますから。逆に衣を着てくれればありがたいネ。捕まえて殴れる（ニヤリ）。

――怖いですねえ（笑）。柔術の練習では、裸vs衣っていうことも想定してやってるんですか？

戦闘竜　たまにネ。でも先生は自分に衣を着せるんですよ。自分は暑いからイヤなんだけど、「衣を着ながら覚えると、いざ総合で裸になったときに楽になるから」って。衣を着てると利用されて、絞められたり、引っ張られたりするから、だんだんやられる感覚がわかってきて、逃げ方を覚えるんですよ。で、いざ脱ぐと衣がないぶん楽だし、相手が何するかわかるようになった。先生、凄いよ。

――なるほど。衣対策はバッチリみたいですが、瀧本選手はキックボクシングも習ってるらしくて、会見では「パンチで倒したい」なんて言ってましたよね。

戦闘竜　自分、倒されたら泣くヨ（笑）。でもパンチでやられることは絶対ない。体重差もあるし、相撲やってきたから、そんなに簡単にKOされないよ。

――デビュー戦の相手にKO負けしたらカッコ悪いですもんね（笑）。逆に戦闘竜さんが柔道家から寝技で一本取ってやるっていうのはありますか？

戦闘竜　ん～、向こうが自分をKOすることはない。じゃあ自分が向こうから一本取るか。これもまずないネ（笑）。

――ありませんか（笑）。ではやっぱり殴って勝つと。

戦闘竜　それしかないです。相手は軽いから一発当たったらKOできるだろうし。タックル狙ってくるだろうけど、それに合わせる自信もあるから。今回はグラウンドになる可能性は高いですよね。シルバはタックルにこないし、マルは100％打撃だし。そういう意味では今回の試合はグラウンドの選手とどれだけやれるか、1年間の勉強がどこまで通じるかっていうチャレンジ。でも自分が上になったらパウンドでギブアップさせるし、極めるチャンスがあれ

ば隠し技というか、秘密のアームロックもあるしね（笑）。

――隠し技で柔道の金メダリストから一本勝ちしたらカッコいいですよ！（笑）。ところで瀧本選手は吉田秀彦選手つながりで『ＰＲＩＤＥ』に出場することになったんですけど、吉田選手と直接練習したことはないんですか？

戦闘竜　全然ないネ。

――吉田道場の中村和裕選手とは練習してるらしいですけど、中村選手が「戦闘竜さんはやりづらい」って言ってたらしいですね。

戦闘竜　自分は押し相撲だったけど、四つ相撲になったら相撲取りは簡単に倒れないから「やりづらい」って言われますね。でも自分も柔道やってる人はやりづらいです。

――やっぱり大相撲で活躍した力士としては、柔道家には投げられたくないっていうのはありますか？

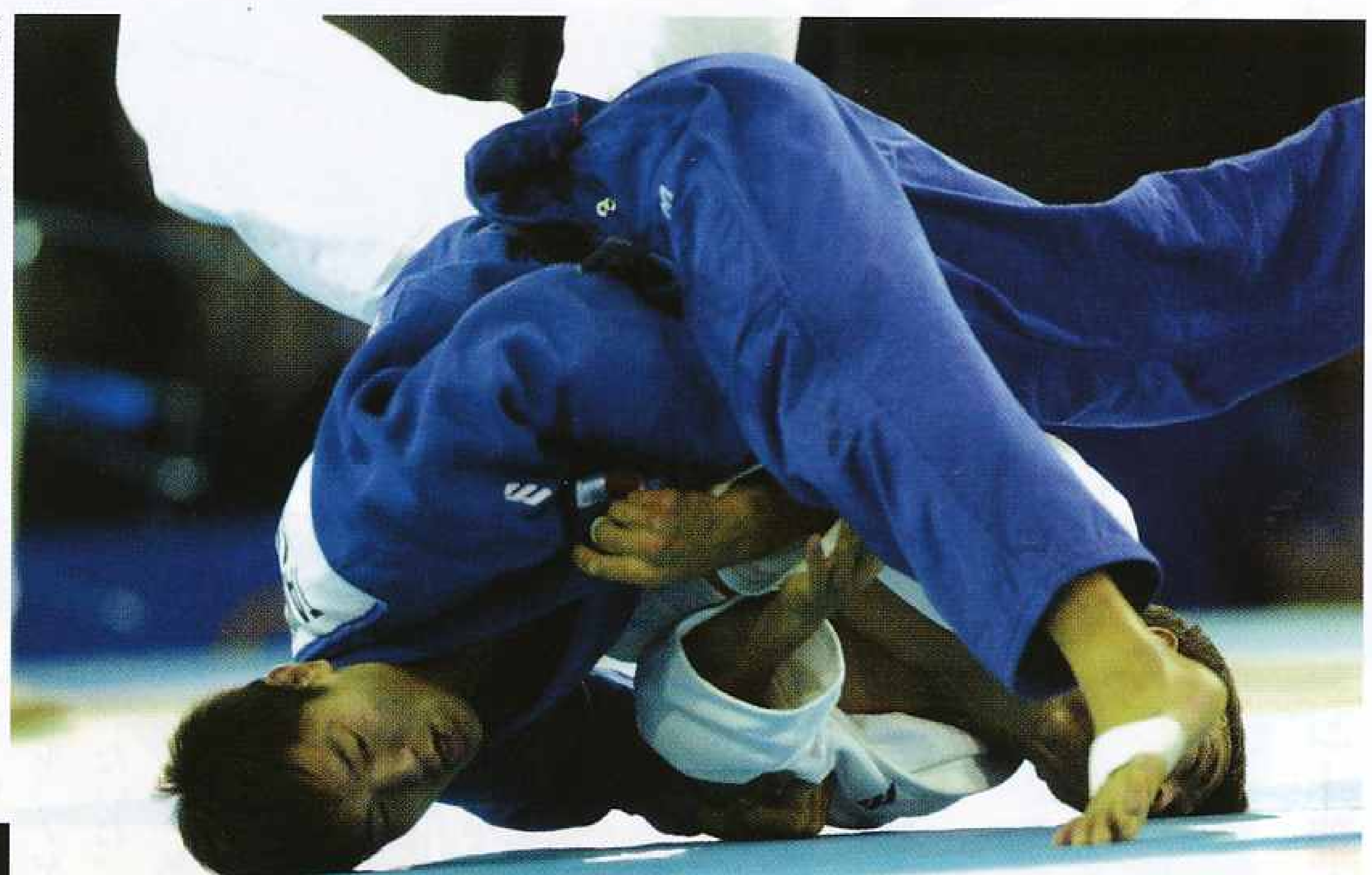
戦闘竜　もちろん。倒されたら負けってとこに15年間いたわけだから、倒されたくない気持ちが強いネ。でも今回は組む前に殴り倒すつもりだから組ませない。もし流れで組んでも、相撲の技そこそこあるし、まだ見せてない技もあるから。

――またしても隠し技があると（笑）。

戦闘竜　差してきたら肘を折るっていうのもできないことない。中村さんも何回か差してきたから、肘固めて振り回したんですよ。そしたらもう差してこなくなった（笑）。

――いわゆる閂（かんぬき）ってヤツですね。ところでいまも高田道場で練習されてるんですか？

戦闘竜　高田道場の他にゴールドジムで、ボクシングとスタミナを付ける練習とウェイトして。腹ももう少し絞りたいですから（微笑）。



6歳から柔道を始め、吉田秀彦、古賀稔彦など多くの強豪を輩出した講道学舎で修練を積み、2000年には全日本選抜体重別選手権優勝、ドイツ国際大会優勝、シドニー五輪81キロ級金メダル獲得という実績を残す。『PRIDE』参戦発表記者会見では「無差別級でも構わない」と言うだけあって、全日本無差別級でもベスト8に輝き、体格差を覆す技術の高さを証明している。

PRIDE 男祭り2004 SADAME

男のSADAME（生き様）見に来いやーッ!

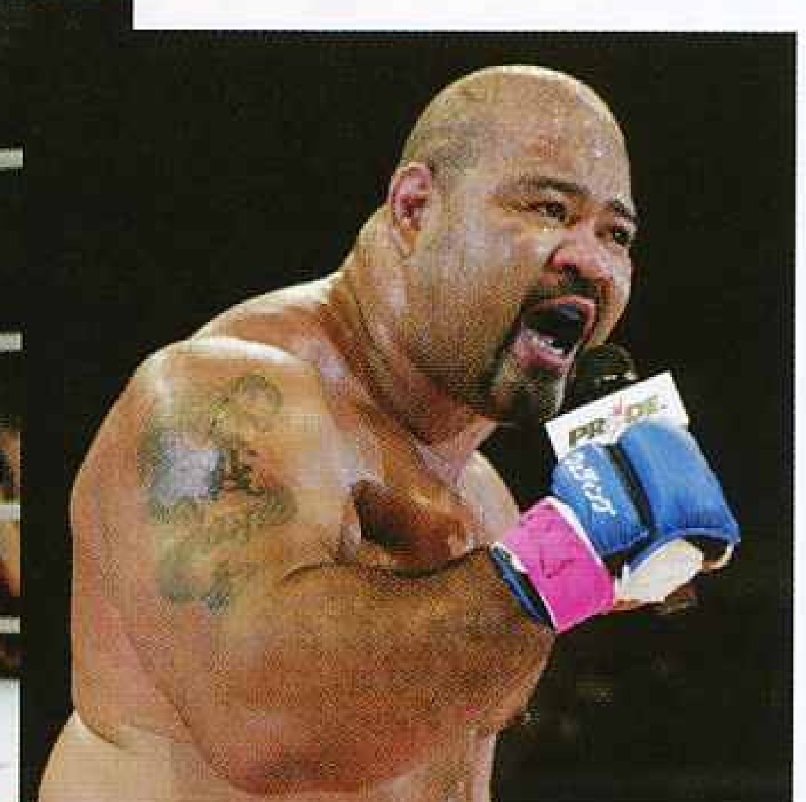
○戦闘竜 [1R 0分21秒 KO]

マル“ザ・ツインタイガー”●

（10・14『PRIDE武士道-其の伍-』in大阪城ホール）

開始早々突進した戦闘竜はマルのパンチを見切り、右フックを叩き込む。ダウンしたマルに怒濤のパウンド連打を浴びせ、相撲の底力を見せつけた。感極まった戦闘竜は「相撲ファンのみなさん、やりました! 相撲は強いんだよ!!」とマイクアピール。カッコいい!





――デビューのときより身体をだいぶ絞られましたけど、いまどれぐらいなんですか？

戦闘竜　１２１kgぐらい。できれば試合までに１１０kg台にもっていきたいネ。デビューのときの動きと全然違うから、きっとみんなビックリするよ。

――10日前ほどに別の取材でお会いしたときは目に青タンがありましたよね。師匠格の山本宜久選手との練習でやられたって言ってましたけど、大会2週間前になっても激しいスパーリングは続いているんですか？

戦闘竜　山本さんが肉離れ起こしちゃったから最近はやってないですね。いまは松井（大二郎）さんとやってて、わざわざ衣を着て練習してくれてます。

――松井選手も柔道出身ですもんね。山本選手から何かアドバイスはありましたか？

戦闘竜　「相手は軽いから、突進してコーナーに追いつめて投げるスキを与えるな。それしかない！」って（笑）。

――日本屈指のブルファイターらしいアドバイスですねえ（笑）。

戦闘竜　コーナーに追いつめれば、せいぜい内掛け位で、あとは何もできないだろうから、あとは殴って勝つだけ。

――戦闘竜さんが勝って相撲の強さを証明しようとしている反対側で、相撲vs柔術のビッグカードが組まれてますが、やっぱり注目度は凄いですよね。

戦闘竜　どうしても“横綱”っていう看板があるからしょうがないネ。あっちの相撲は多分負けると思う（笑）。

――そういう意見もよく耳にしますが、曙選手の総合の練習を見ている人は「横綱は相当強い！」って言うんですよ。まあ、谷川さんなんですけど（笑）。

戦闘竜　ホント強いのかなあ。見てみたいネ。自分からしたら、どう考えても総合では通用しないと思うんですよ。その「相当強い」って言ってる人は、曙が上に乗って潰してるとこを見たんじゃないかな。確かに上になれたら体重もあるし、リーチも長いから凄い強いと思うんだけど、下から逃げられた場合は、立つのに時間がかかるし、

何ができるのって感じ。だってK—1の試合でも立つのに凄い時間かかってるから。

——ボブ・サップですら立てなくて、藤田和之選手に顔を蹴られてましたからね。

戦闘竜　自分は凄く立つの早いですよ。少なくとも曙とサップより（笑）。

——では曙選手は、上に乗って相手を押さえ込めば勝つ可能性もあると。

戦闘竜　曙が勝つ確率は……10%ぐらい（笑）。

——これまた低いですねえ！（笑）。では戦闘竜さんが『武士道』のときみたいに「相撲は強いんだよ！」っていうところを示さないと、大晦日に相撲ファンが悲しみますよ。

戦闘竜　もちろん、曙には同じ相撲出身としては勝って欲しいんですけどね……って半笑いで（笑）。

——半笑いで（笑）。

戦闘竜　もし曙がホイスに勝ったら、いつかは俺とやって欲しいネ。

——『PRIDE』とK—1の関係から現実的には難しいでしょうけど、ぜひ見たいですね！

戦闘竜　相撲では曙の方が番付は上だけど、総合だったら自分の方が番付が上だから。ホイスに勝つ実力があるんだったら、曙の強さ、試してみたいネ。

——お二人とも勝てば相撲の強さをアピールできる絶好のチャンスなんですよね。戦闘竜さんは会見で「相撲の技、張り手でKOする」と宣言されましたけど、相撲の技で勝ったら相撲の強さは見直されますよね。

戦闘竜　張り手もそうだけど、総合に使える相撲の技はまだまだあるから。あの体重でカチ上げ喰らったら、首が動かなくなるネ。でも出すタイミングが難しくて、狙ってると懐に入ってこないから。マル戦はパンチがいいタイミングで当たったんだよね。

——相手のパンチがよく見えてたようですね。

戦闘竜　ビデオで相手の研究してみたらワン・ツーが多かったから、それを頭に入れて。それにパンチがよく見えて、自然と身体が動いたんですよ。

——それはやっぱりボクシングの練習の成果ですか？

戦闘竜　その成果ネ。相撲は相手の打撃をかわさずに、全部受け止めて、やられたらやり返す。だから自分はパンチには目をつぶらないんだと思う。でもそれだけじゃ総合では通用しない。ガードとかダックできないと無理だよね。

——その部分が、いままでの相撲出身のバーリトゥーダーと戦闘竜さんが一線を画すところですよね。

戦闘竜　自分はパンチがきてもビビらないし、喰らわずに避けることができるから。だからああいう勝ち方ができたと思うし、ファンの人にも「凄えなあ」とか「これから先が楽しみ」って言われて嬉しかったです（微笑）。

——あの試合後の「相撲は強いんだよ！」っていうマイクは、これまで相撲が弱いって思われてることに対して「フザケンナ！」っていう気持ちが爆発したんですか？

戦闘竜　そうですね。何より横綱が悪い結果を出してるし、自分も初戦で勝てそうな相手に負けたし。自分があそこで踏ん張って、いい勝ち方して、「相撲は強いんだ！」って絶対に言いたかった。

——今回は、相撲幻想を背負ってる戦闘竜さんを応援したい人も多いでしょうけど、瀧本選手も日本人なんで、見てる人はどっちにも負けて欲しくないと思うんですよ。

戦闘竜　自分は日本人だっていう気持ちが強いから、日本人とはやっぱりやりにくいネ。でもリングに上がったら、日本人だろうがアメリカ人だろうが関係ない。だって負けたら、いままで積み重ねてきたことが全部死ぬじゃないですか。死にたくないから勝つんですよ。同じ日本人同士でも、負けた相手には「しょうがない」って言うしかない。

曙がホイスに勝つ確率は10%。だから自分が必ず勝って、相撲の強さを証明するよ

——お互いに勝負の世界で生きてきた者同士の対決ですからね。

戦闘竜　相撲でも、凄く仲のいいヤツとも闘わなきゃいけなかったし。リング上がったら、それを忘れて倒すことだけ考えるしかない。自分が勝って、いまの相撲のイメージをちょっとでもよくしたい。誰かさんのせいで相撲のイメージがだいぶ悪くなってるから（笑）。

——誰かさんのせいで（笑）。

戦闘竜　だから気持ち的には大物とやってイッキに上がりたいネ。俺がK—1に出て、もしボンヤスキーを倒したらガーンって上がるじゃないですか。マルだって、俺と闘うまで5勝1敗だったし、そんなに弱い選手じゃないんだけど、日本人のファンには全然知られてない。来年からはもっと大物と闘いたいから、次は絶対落とせない試合なんですよ。

——瀧本選手は日本では天下の金メダリストですから、倒したら上がりますよ。

戦闘竜　オリンピックで金メダル取るって凄いことじゃないですか。アテネでメダル取った人はみんなカッコよかったし、羨ましかった。自分はスポーツマンとしてホント尊敬してるから、金メダリストと闘えるのはホントに光栄です。でも倒すしかない。心配なのはファンの反応なんですよ。ファンは戦闘竜がボブチャンチンとかハントと闘うのを見たかったと思うから。

——でも柔道の金メダリストといったら、吉田選手が総合でも実績を残してますし、強豪というイメージが浸透してると思うんで、みんな試合は楽しみにしてると思いますよ。あと『PRIDE』ファンは戦闘竜さんのマイクでハートを掴まれてるんで、みんな応援してると思います。

戦闘竜　自分は何でもストレートに言う人。それがファンに伝わったのかな。もちろん自分のためもあるけど、何よりファンのために頑張りたい。ファンがいないとこのスポーツはないんですから。戦闘竜が瀧本選手とやることを喜んでくれるんであれば、十分に凄い試合を見せますよ。

——大晦日に勝っていい正月を迎えられるように頑張ってください。

戦闘竜　これは自分にとって大事な試合。これで負けたら、強い人と闘えなくなっちゃう。勝って相撲が強いことを証明して、来年は、ミルコとかヒョードルとかチャンピオンベルトに近づけるように頑張ります。ごっつぁんです！

——期待してます！

【2004年12月16日　DSEにて収録】



戦闘竜 扁利【せんとりゅう・へんり】本名＝ヘンリー・アームストロング・ミラー。1969年7月14日、アメリカ出身。175cm、121kg。大相撲では友綱部屋に所属。史上初の北米出身の幕内力士として注目を集め、15年間にわたり活躍。03年11月、大相撲を引退し04年4月『PRIDE・GP』で総合デビュー。ジャイアント・シルバに惜敗したものの、10月の『武士道』でマル"ザ・ツインタイガー"に秒殺勝利。崩壊寸前の相撲幻想に待ったをかけた。日本中が注目する大晦日の『男祭り』で、相撲最強を証明することができるか？



K-1vsリアル・プロレス異種格闘技戦！
ステファン・レコvs美濃輪育久
(ゴールデン・グローリー)　(フリー)



軽量級頂上対決実現！
五味隆典vsジェンス・パルヴァー
(木口道場)　(チーム・エクストリーム)



ヘビー級王座挑戦へミルコ最後の試練
ケビン・ランデルマンvsミルコ・クロコップ
(ハンマーハウス)　(クロコップ・チーム)

PRIDE 男祭り2004
SADAME
豪華カード出揃う!!



ピラニアがブラジルのホーストに噛み付く！
アンデウソン・シウバvs長南亮
(ムエタイ・ドリームチーム)　(フリー)



韓国人vs大巨人！ シルバをジャーマンで投げられるか？
チェ・ム・ベvsジャイアント・シルバ
(チーム・タックル)　(フリー)

PRIDE 男祭り 2004 -SADAME-

日　時：2004年12月31日(金)15:30開場 17:30開始
会　場：さいたまスーパーアリーナ
入場料：VIP(ビップ)【専用入場ゲートグッズ付き】……100,000円
　　　　RRS(ロイヤルリングサイド)……30,000円
　　　　スタンドS……17,000円　スタンドA……7,000円
【お問い合わせ】
　ドリームステージエンターテインメント　TEL：03-5464-1531
【テレビ放送】
　フジテレビ系列
　12月31日　18:00～23:40　PRIDE男祭り2004大晦日スペシャル

前号既報カード



吉田秀彦vsルーロン・ガードナー
(吉田道場)　(チーム・クエスト)



A・ホドリゴ・ノゲイラvsE・ヒョードル
(BTT)　(レッドデビル)



祈・桜庭和志勝利！ 除夜の鐘を乱打せよ!!

浅草キッドの『PRIDE 男祭り』見どころ大放談!!

聞き手／堀江ガンツ
designed by nogu（Two three）

——さぁ、気がつけば大晦日まであと2週間ちょいですけど、盛り上がってますか——ッ！

玉袋　おいおい、まだ2週間もあるのかよ！（インタビューは12月中旬収録）

博士　こっちは、もうとっくの昔にカウントダウン始まってるから。いつだって、藤波状態なんだよ（笑）

玉袋　でもやっぱり、例年通りここに来てもまだ全カード正式発表されてないところがいいな。

博士　でも、去年と違って今年は引き抜き合戦の不穏な雰囲気はないから。ホイス戦の訴訟こそあったけど、アンダーグラウンドの抗争に入ってないからね。

玉袋　そうだよな。去年なんか関係者が防弾チョッキ着て歩いてたって話だったからねぇ。

——そうなんですか!?（笑）。

博士　そういう意味で言うと今年は健全に試合に集中できるよ。

玉袋　確かに。去年はヒョードルの日テレ『イノキボンバイエ』電撃参戦に驚かされたけど、今年は高山のテレビ東京『Ｋｕｉ－１グランプリ』電撃参戦だから。これは別の意味で驚いたね。ビッグサプライズだよ！

——テレ東は川田利明も大晦日殴り込みですからね（笑）。

玉袋　ヤマギュウ（天山）も出るからな。ある意味、テレ東も注目の興行だな、俺は。

博士　まあ、去年の「世界のイケメンマジシャン」よりかは、期待できるな。

玉袋　日テレの“細木祭り”に猪木さんは絡むんだっけ？

——いや、もう日テレも猪木さんには懲りたんじゃないですかね（笑）。

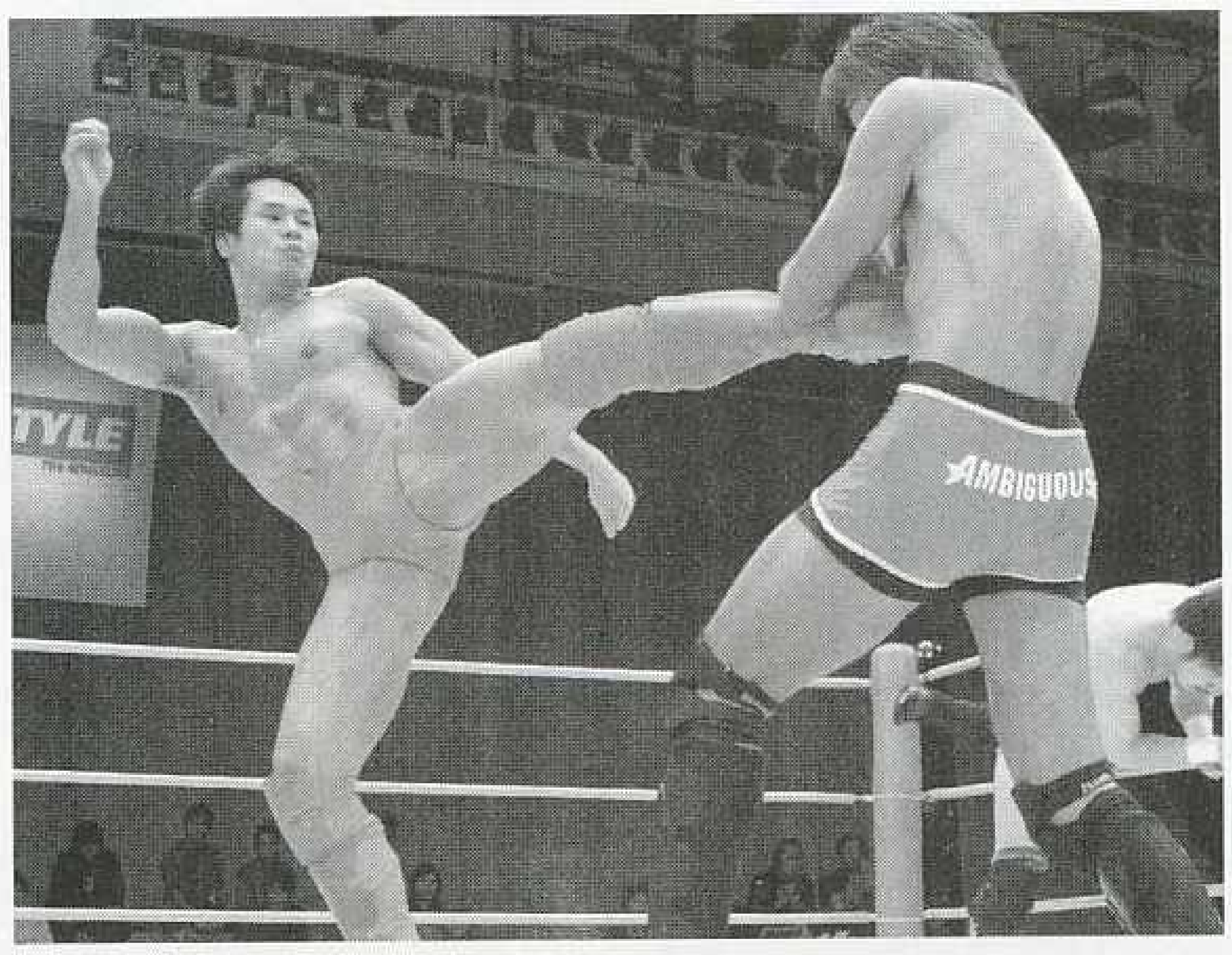
玉袋　そうか、懲りたか。そりゃそうだな。でも、本当は毎年やって欲しいよ！

博士　オーちゃんはどうするの？

——噂によると、なんらかの形でＮＨＫ『紅白歌合戦』に登場するって話ですけどね。

玉袋　『紅白』でエビジョンイルに「ハッスル、ハッスル！」と。

博士　昔、橋本を引退させたオーちゃんだからね、「海老沢勝二70才、裏番組に視聴率負けたら即引退スペシャル」とかやって欲しいけど（笑）



サクの“ＳＡＤＡＭＥ”の相手として期待された田村は結局対戦を辞退。そして12・7Ｕ－ＳＴＹＬＥ後楽園大会では冨宅と組み上山、池本組とクロスバウトと対戦（冨宅が上山に敗北）。試合後、田村は大晦日についてはノーコメントだった。

玉袋　そしたら、逆に紅白の視聴率上がっちゃうよ！エビジョンイルも、いっそのこと、白組で出りゃあいいのに（笑）

博士　テレサテンの「つぐない」とか歌ってさ～（笑）しかし今年は、プロレスラーも格闘家も、みんな、あっちこっち、散っちゃうよねぇ。

玉袋　そん中で『ＰＲＩＤＥ』は5時間半ぶっ続けで見せるわけだからスゲーぞ～。そんな番組、正月の名物時代劇ぐらいしかないんだから！

出る出ると言われて出ない田村はもはや一時期の美空ひばりだよ！



博士　もう見どころはありすぎるからさ、1試合ずつ語っていったほうがいいよ。

——では、その前に実現しなかったカードをひとつ。桜庭選手の“ＳＡＤＡＭＥ”の相手として、記者会見でキッドさんが本人からようやく引き出した「色で言うと赤い人」が結局出てこなかったわけですけど？

博士　まあ、『紅白』を辞退する人が常にいるようにさ、いろんな意味でガッカリさせてくれてるけどさ、それでも商品価値が下がらない、そこが田村の凄いところっていうかさ。逆にやらないことで価値が高まる、ある意味、“日本のヒクソン”みたいになってきてるね。

玉袋　それか『紅白』に出て1人だけベルリンで3曲歌う長渕剛みたく（笑）特別扱いしないと出てこねぇんじゃないか？

——それで長渕同様周りの選手に顰蹙買っちゃうと（笑）。

博士　でも言っからそうだから。Ｕインターが新日と天下分け目の対抗戦やるって言ったって、一人背を向けて道場で練習してるし。それでＫ－１でパトリック・スミスと闘うみたいなさ。そういう意味で言うと、ガッカリさせつつも自分の価値を下げてないところがさ、プロとしては立派だよね。あと2～3年は引っ張れるよ。

玉袋　もう、こうなったら大晦日興行がある限り期待するよ！

博士　なんか毎年『紅白』に出る出ないが話題になってた、一時期の美空ひばりみたいなもんだよね。

——では、その桜庭vs田村戦消滅を受けて、桜庭vsシウバ4度目の対決が決定したわけですけど。これは賛否両論すごいですよね。

玉袋　今年は、ヨン様ブームだけに、4度目もいいじゃない（笑）。

博士　清水健太郎の4度目の逮捕もあったし。懲りないね～てね（笑）特にネットなんか見ると「桜庭vsシウバを実現させない署名運動を！」とかさ、拒絶反応もあるよね。

玉袋　結果がどう出ようと見なきゃいけないんだよ！やわになっちゃいけない！

博士　ただ、この試合に関しては、大会コンセプトに合致するし、桜庭本人が「やりたい！」って言ってるわけだし、去年みたいにノゲイラ弟なんかとやるよりよっぽど意味あるわけじゃない。

玉袋　どうせ弟でも、田村のレイ・セフォーの弟とやるよりよっぽど意味あるよな。

博士　五夜連続「弟」戦っていうのも今年はアリかもしれないけど（笑）

玉袋　花束贈呈、徳重クンで（笑）

博士　そこにおいて桜庭の意向を優先させたってことに関しては、ＤＳＥも苦渋の決断だったと思うし、こうなったら、俺なんかは凄い肯定的に見てるけどね。反対してる人たちは、「大晦日に、こんな気分を味わいたくない」っていうのが一番大きいんだろうけど。

玉袋　要はそれでしょ。だから嬉しい悲鳴であるということでもあるよ。

博士　だけど『ＰＲＩＤＥ』の良さっていうのはさ、ハッピーエンドじゃないかもしれないっていう、“シナリオの書かれてなさ”じゃない。大きな喪失感とか、哀しい結果をあらかじめ予想しながら見るというさ。もっと言えば、見たくないものを見させられるのに足を運ぶ、こんなエンターテイメントは他のジャンルには絶対ないよ。

玉袋　ない！

博士　だってエンターテイメントとして、気持ちよくて心地いいものをやりたいんだったらさ、そりゃあ、あっさり勝てそうな相手を用意すればいいじゃない。五味だってそうだよ。五味なんか、大会の“つかみ”だし、1ラウンドＫＯ圧勝可

能な選手で十分なのに、ジェンス・パルヴァーなんて一般では誰も知らねえような強敵を持って来るところに『PRIDE』の『PRIDE』たる所以があって、その誇らしさと切なさが『PRIDE』だから。

――この試合って、どっちが勝つんだろうっていう興味だけじゃないですよね。桜庭ってどうしてこんな闘いに打って出るんだろうとか、いろいろ考える要素がありますよね。

玉袋　それぐらい、読み込みが出来る、すごい芯があるんですよね、あの人は。

博士　そこで観客である俺たちの刷り込まれた真剣勝負の哀しさ、厳しさを、何回も何回もこっちが反芻してさ、そこに、まさに煩悩の鐘が鳴るっていうところがさ、また日本的な情緒感がある大晦日を演出するって思うよ、俺は。その代わりさ、これだけ、あらかじめ悲劇を予感してるものでも勝つ可能性は必ずあるわけじゃない。そして桜庭が勝ったとしたら、そのときの歓喜っていうのはハッキリ言えばメイン食うんじゃない!?

玉袋　食っちゃうよ！　そしたら、もう俺そのまま打ち上げ行っちゃうよ！　一応メインは見るけどね、もう打ち上げ会場で見るよ！

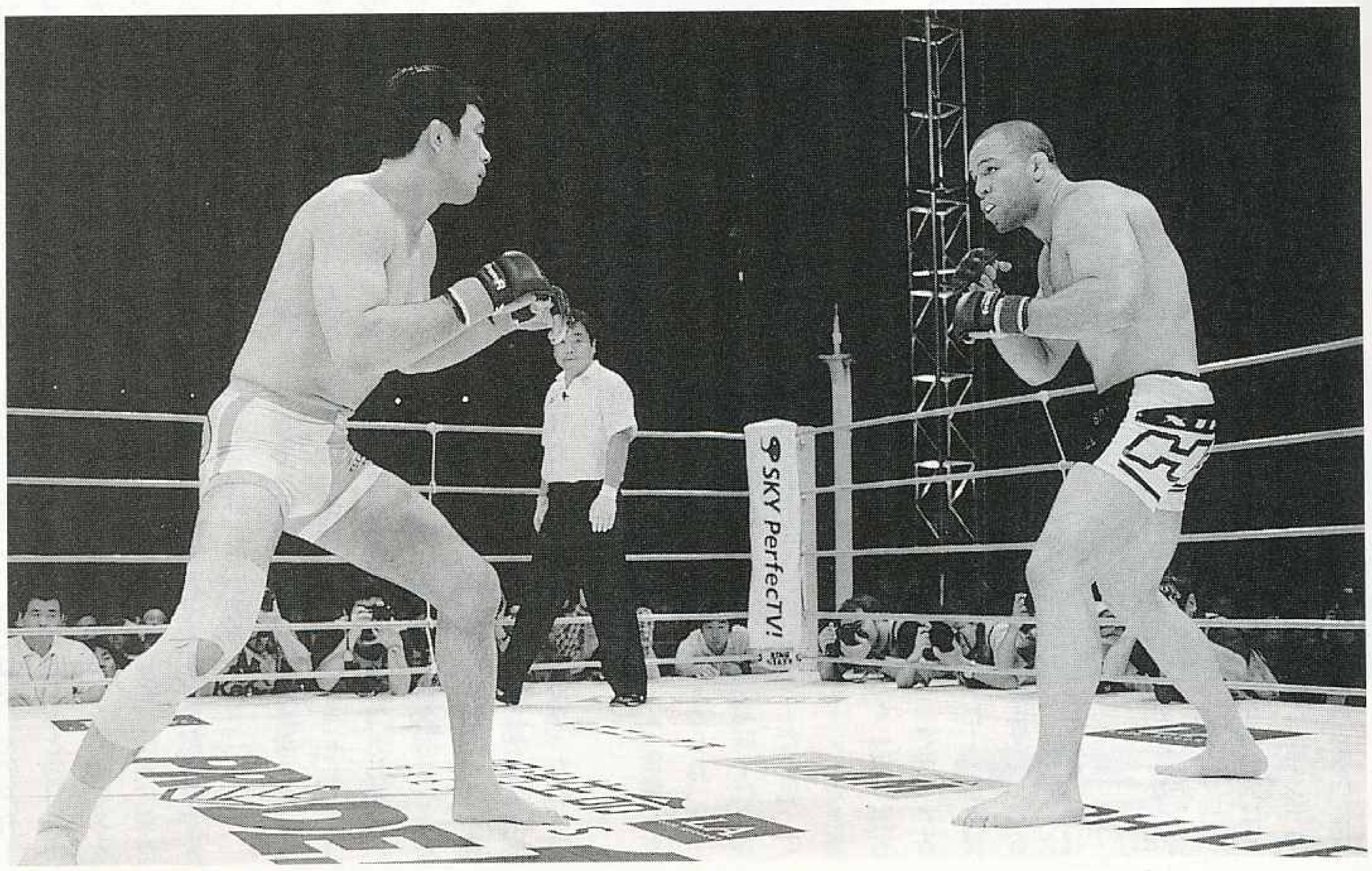
博士　いやあ、もう卒倒するよね、たぶん。もう泣けてくるもん！

PRIDE 男祭り2004 SADAME

男のSADAME(生き様)見に来いやーッ!

桜庭が勝ったらメイン見ないで打ち上げ直行だよ！俺らそのために正月仕事しねぇって決めてるから！





玉袋　俺なんか出て来ただけで卒倒だよ、まずは。もう待ってました、と。まさか大晦日の『紅白』の裏でさ、いまだに小室哲哉の曲が流れるとは思わないからさ（笑）。

博士　いまだ小室健在っていうのが、凄いね。

玉袋　そうだよ、あの曲流れて本人も嬉しいんじゃねえの？　桜庭が小室ファミリーの中で一番息が長いよ（笑）。

博士　桜庭の入場の時点でみんながボロボロ泣いてる感じってないね。ホント、『スピード2』があんなに悲しい曲だっていうのは、あの映画見たときに思わなかったもんな。

玉袋　サンドラブロックの演技じゃ、あの感じは出せませんよ。あのなんかこれだけで語り尽くしちゃうよね、怖いよ。俺達はね、今回はホントに12月31日を仕事納めにしたからね。『PRIDE』見た翌日に仕事やってらんねぇもん！

――ダハハハハ！

マネージャー　今年も仕事の発注が沢山来たんですよ。でも昨年は元旦も仕事したんですよ。「男祭り」の打ち上げ行って飲んで、そのまますぐ仕事で。

玉袋　それが嫌なんだよ！　見終わった後の感覚っていうのを持って、そのまま正月に行きたいからね、俺らも。だからもう仕事って雰囲気じゃないんだよ。

――確かに高田vsヒクソン戦の後なんか仕事したくなかったですもんね。

玉袋　やってらんねえよ！

博士　考えてみれば『PRIDE 1』からずっと続いてるよね、悲しみを背負いながら、会場を後にすることに関しては。たぶん『PRIDE』って原点そこなんだよな。

玉袋　でもハッピーエンドだってあるわけじゃん、桜庭vsホイスのハッピーエンドだってあったしさ。

――それがあるから、勝ったときの感動が何倍にもなるわけですよね。

玉袋　そうそう、それがあるんだよ。負けて何度もオケラ街道を寂しく歩いて帰っても、賭けに一度でも勝ったときに銀座の大通りで遊んだ気持ちが忘れられないから、またやっちゃうんだよ！

博士　でも、大晦日に桜庭が負けたら年越しそばも、本当に大晦日で日本全国を泣かせた「一杯のかけそば」ならぬ「一敗のかけそば」になるんだよ。これまた、ファンには余韻の残る美談だよ！

――その〝原点〟である高田vsヒクソン戦のさらに原点と言えるカードが組まれるみたいなんですけど、安生が出るって話聞きました？

玉袋　ええっ？本当？知らない！

博士　誰とやるの？

――ハイアン・グレイシーとやるみたいなんですよ。すべては、あの道場破りから始まったということで、その張本人の安生がヒクソンに負けて以来、10年ぶりにグレイシーと闘うんですよ。

玉袋　そりゃまた、まさに運命の対決ってやつだよな！

博士　じゃあ、あのときの映像を流して欲しいよね。お宝映像ナンバーワンって言われてる、安生の道場破りのビデオ。

玉袋　あの小柳ルミ子のエロテープか、石田えりの裏ビデオかって言われてるやつか（笑）

博士　そう、沢田亜矢子の寝室ビデオと合わせて日本3大裏映像って言われてるぐらいのね（笑）。ある意味、密室の本番強要だもんな（笑）。それ買い付けに走った方がいいよ。

玉袋　その映像だけで客入るだろう。そりゃもう見に行きますよ！『殴り者』より客入っちゃうかもよ。でも、『殴り者』

主婦が紅白で韓流スター見てる裏で、野郎はシルバvsチェ・ム・ベを見てるのがいいよね





って、いつ上映するんだ！

博士　関係ないだろ！　その家庭用VTRの荒い映像がさ、大晦日の民放で流れることに期待したいね。

玉袋　でもなぜか裏のテレ朝の超常現象スペシャルで韮沢さんがそのビデオ持ってきたりして。NASAから極秘に入手したとか言ってな（笑）。

博士　っていうか、「ぜひ買ってくれ！」って編成にすぐ言いたい。と言うより、もう既に狙っているか？幻の「猪木vsアリ戦」っていうのはゴールデンでナンちゃんが再放送したけどさ、それぐらいの価値はあるよ。それは正式決定なの？

——近日発表になると思いますね。

玉袋　美濃輪vsジャイアント・シルバも正式決定したのかな？

——いや、シルバはチェ・ム・ベとやるって話ですね。

玉袋　えぇぇ！　韓流ブームに乗ってムベ様登場かよ！　これも運命だな！

博士　全然、運命じゃねえじゃねえかよ（笑）。なんの運命もねえだろ、これは。

玉袋　なんかこじつけなきゃ（笑）。

博士　だから本来なら、裏のNHKのペ・ヨンジュンに対抗して、こっちはユ・ヨンチョルとかを出したいところだけど……。

玉袋　ユ・ヨンチョルって、韓国で金持ちを26人殺したヤツだろ（笑）。

博士　でも、NHKが韓流スターいっぱい出してるはずだからさ、ちょうどその裏でチェ・ム・ベにナイトフィーバーやってほしいね。

玉袋　主婦がNHK見てるときに、野郎はジャイアント・シルバ見てるところがいいな。やっぱ男はサーカスだよ。あんなラブストーリーなんかいいよ！

博士　あっちが『冬ソナ』だったら、こっちは『血と骨』だね。血が滾り、骨がきしむ、壮絶なもの見たいもんね。

——長南亮も参戦しそうです

玉袋　おお、さすがピラニア、最後の最後まで食いついて離さないね（笑）。

博士　年末恒例の「第九」だけに、「大工」ってのはどうよ（笑）トンパチだけに、勝ったら、師匠筋に「田村さん、僕と勝負してください」って言いかねないよ（笑）

——ミルコvsランデルマン戦はどうですか？

博士　「SADAME」らしいカードだけど、やっぱり反対意見とかもあるじゃない。

——リベンジマッチする必要はないって声もありますよね。

博士　当初はハント戦、予定してたけど……。でも俺が知ってる情報で、これ言っても誰も傷つかないからしゃべるけどさ、ミルコが最初に言われたハント戦を避けた理由っていうのはさ、あのPRIDEの薄いグローブでハントと殴り合いしたときに、自分は間違いなく勝てると思うからやってもいいけど、確実に拳が壊れるから、それで年明けに試合ができなくなるけどいいのかって。

——もう来年一発目のことを考えてるんですか（笑）。

博士　だから要するにミルコとしてはハント戦は全然ノーじゃないわけよ。だけど、ケガする危険性が高いからカードが変わっただけでさ。それいい話じゃない。逃げたわけでもないし、怖がったわけでもない。

——実際、ミルコはK－1で優勝した直後のハントに勝ってますからね。

博士　そうそう。そういう意味ではミルコはランデルマンがイージーだと思って選んでるわけじゃない。イージーだと思ってる人多いけど、桜庭曰く「返り討ちに遭う可能性の方が高い」って言ってるからね。「ランデルマンのスピードがあれば、ミルコの技の入りの癖を見破ってるし、あのスピードなら絶対中に入れます」って。

——出入りが早い人ってミルコもなかなか打撃当てられないんですよね。

博士　そうなのよ、出入りが遅い人はミルコの照準に合っちゃうけど、ランデルマンぐらい早い人なら、藤田みたいに出会い頭に当たることはあっても、中に入れるんだよね。だからこれはミルコの楽勝だと思ってる人がいるけど、俺達はランデルマンに張ってるから。

玉袋　そして勝った暁には、もう一度ランデルマンと俺らの3人でドンキーコングやりてぇな！　Aボタン・ジャンプ。DSEならぬ任天堂DSでお願い実現させてもらうよ（笑）

博士　その映像が世界に配信されて、浅草キッド世界進出のきっかけにしたいよ。だから俺はランデルマンに期待したい！

——でも、ランデルマンもよくミルコとの再戦を受けますよね。

博士　だってそれはもう大晦日はファイトマネーの額が全然違うらしいもん。だからK－1の選手もみんなさ「総合でもいいから大晦日出してくれ、出してくれ」って言うじゃない。やっぱテレビ局が大晦日にゴールデンでやったら、集まるお金が違うもんね。

玉袋　受信料払ってもらえないでヒーヒー言ってる『紅白』のギャラより高いよ！

博士　去年の日テレ『イノキボンバイエ』の額なんていうのはさ、裁判で明らかになったわけだけど、尋常じゃないじゃない。

玉袋　（波田陽区風）永田なんてあれで相当額って言うじゃない？でも、まだ、もらえてねぇらしいですから……（笑）。

博士　残念！　延髄斬り！（笑）だもん。今回にしても『Dynamite!!』はホイスにウン億使ってるって話があるじゃない、いろんな契約含めてね。すごいよね。『SRS』のロケで俺たちもホイスの家行ったけど、悠々自適にさ、主夫やりながら子供を送り迎えしてさ、「別に仕事しなくても大丈夫」って言うのがよくわかるよ。

玉袋　奥さんお医者さんだしな。金の心配まったくねぇよ！

博士　うん、俺達が毎日毎日こうやって夜の夜中まで仕事して、家帰っても、しこしこ原稿書いたりさ、そんなことする必要ないね。で、青い芝生とプールがあってさ、客室の離れがあってさ。格闘家いいなって思ったよ。1試合で、あんだけお金をもらうんだから。

——それだけのお金が掴めるからこそ、凄い人材がどんどん集まって来てるんでしょうね。

玉袋　そうだよ。一攫千金、男の鉄火場になってきてるよな。

博士　今回の『PRIDE』と『Dynamite!!』合わせた〝メダリストラッシュ〟なんて凄いじゃない。アテネは東京オリンピック以来の金メダル獲得数だって言うけど、『PRIDE』と『Dynamite!!』が獲得した金メダルの数っていうのも加えて欲しいね（笑）ホントのゴールドラッシュだよ！

玉袋　吉田とガードナーの試合だって考えたらスゲーぞ～。柔道の金メダリストとさ、アマレスの金メダリストが闘うなんてオリンピックじゃ絶対あり得ない。選手村でイザコザでも起こらない限りありえねぇ。それをリングでやってくれるっていうのが凄いな！

博士　しかもね、金メダル同士がどっちが強いかって世界初の画期的一戦を、寄りによって、埼玉でやってくれてるっていうさ。みんなオリンピック行くのに何十万も払って見に行くのに、俺たちは電車1本で行けるんだよ。（笑）

玉袋　ありがてぇよな～。DSEに感謝しなきゃいけねぇよ。

博士　日本の観客は格闘技に関しては世界最高のものが見られるんだから。もうアブダビ王子か日本の観客かってぐら

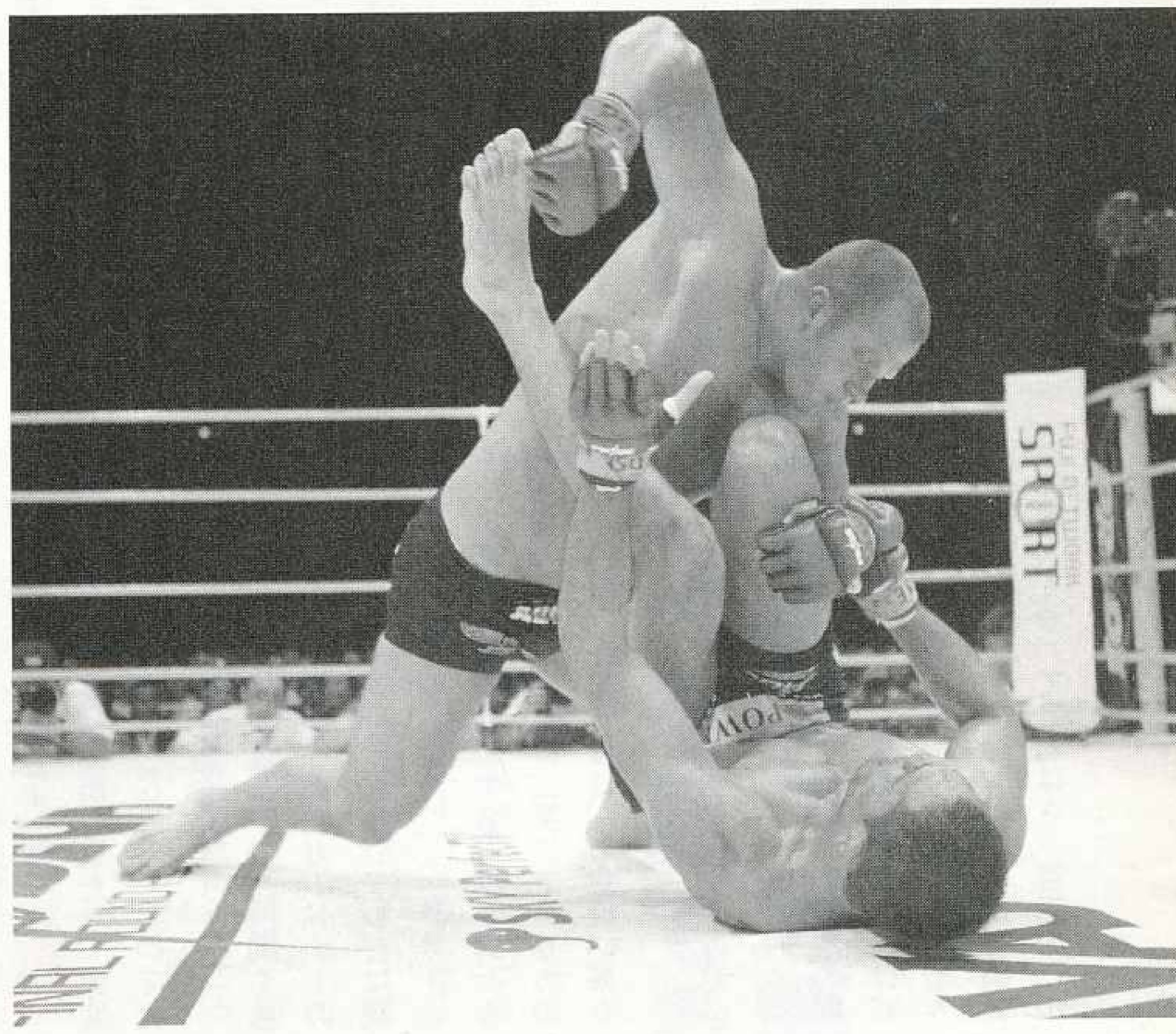


PRIDE 男祭り2004 SADAME
男のSADAME見に来いやーッ！

いの話だよ。
——しかも、アブダビ王子は莫大なお金をポケットマネーで払ってますけど、こっちはチケット代と電車賃ぐらいですからね（笑）。
玉袋　安すぎる！ いいもんだよ、こりゃ。素晴らしいもの見せてもらってるよ。
博士　ルーロン・ガードナーっていうのもガファリの〝前科〟があるせいか、一杯食わせ物説があったりするじゃない。あのガファリ台風がもう一度来るのかみたいに思われてる部分もあるけど……
玉袋　むしろ裏の『Kuiー1グランプリ』要員って感じだけど。
博士　これが、この間、『SRS』で練習してるビデオ見たら凄いのよ。150キロのダミー人形、バンバン投げてるもん。
玉袋　ぶっこ抜かれるぜ、あれ。初めてオブライト見たときよりすごいよ！
博士　そんなこと言やあさ、「ゴリラにレスリングを教えない限り勝てない」って言われた人類史上最強のカレリンに勝ってるんだから。もうホントのゴリラっていうか、今年の熊襲来ブームの最後を飾る、最強の熊騒動だよ（笑）
玉袋　餌がなくなって出て来たな、大変だぞ、あれ。「熊が来たぞ〜！」って大晦日のさいたまは大騒ぎだよ！
博士　しかもさ、5時間も6時間も放送時間があったらさ、そのガードナーの波乱万丈のストーリーをフジテレビは絶対描いてくれるじゃない。（『PRIDE』の煽り映像を作ってる）ダイスケなんか放っとかないよ！（笑）アメリカの英雄でありながら一度は、お金使い果たしてさ、
玉袋　破産しちゃったMCハマーみたいにさ。
博士　それで、雪山で遭難して、足の指を凍傷で切っても、見事復活するわけだから。なにしろ現役ってことがすごいよ。シドニーで金取って今年、アテネで銅メダル取ってるってことはさ、吉田のバルセロナの金とは、またメダルの意味も違ってくるわけじゃない。
玉袋　そりゃそうだよ。有森裕子が走るのと野口みずきが走るぐらいの差だろ？
博士　それは決して吉田を貶めることじゃないけどね。吉田の危機感に火がつくよ。
玉袋　あとはコンタクトレンズにだけ注意すれば大丈夫だよ（笑）。
博士　それからしゃべらせないことね。「コンバンワ〜」には、さすがにズッケたから（笑）。
玉袋　可愛いんだよな〜。あれラッシャー木村の「こんばんは事件」に匹敵するよ！
博士　人類史上最強の男を倒したって権威がさ、あの一言でゼロになってるところがすごいよ。あの落差って言ったらないからね。
——「人類最強」から一気に「コンバンワおじさん」になりましたからね（笑）。
玉袋　ニコニコしちゃったからさ。だけどあのスープレックス見たら、もうまぎれもない本物だよ！
博士　でも、吉田にしてみればさ、結婚したっていうのもあるし、絶対負けられない試合なわけじゃない。去年の大晦日はホイス戦で実質、負けに等しいわけじゃない。
玉袋　負けてはないけどね、一応判定では。
博士　そういう意味で言えばモチベーション高くなるし、瀧本を入れたことで吉田が変わると思うよ。だって柔道の金メダリストは自分だけでいいと思ってたら誘わないよ。ましてや瀧本はミドル級戦線に入って来るわけじゃない。そしたら来年のミドル級GPで当たる可能性が高いわけじゃない。そんな、昔から「吉田さんに勝ちたい」って言ってる後輩を入れる必要ないのに入れたって言うのはさ、吉田が自分でケツに火を点けるためにやってるなって感じがしていいね。
——これまでどこかアマチュア臭さが抜けなかった吉田がプロを感じさせるかもしれないですね。
博士　またあの滝本っていうのもインタビューこないだ初めて聞いたけど、ホンットに憎々しいことしか言わないのよ。
玉袋　ひねてるね。ありゃあ、ヒネヒネ団だよ！ だってさ、「就職してるときに柔道の金メダル取ったら、急にいままで口聞いたことない上司が手の平返したように僕んとこ近づいて来たんですよ。僕、シカトしましたけどね」とか言うんだから。吉田は「柔道のメダル取ることによって、いままで相手してくれなかった人たちが僕のことを世話してくれるようになった」って言うタイプの人間だよ。そうじゃねえもん。全然違うんだよ！
博士　なんか陰険な感じのするインタビューでいいのよ。
玉袋　だって1回柔道からちょっと離れて酒びたりの日々があったとかさ、そういったプロフィールからして、なんかいいねって思うよね。黒い柔道着で出て来てほしいよ。
博士　柔道家で酒びたりの日々があったって、それ劇画じゃん。髪の毛ボサボサでさ、風体が荒れてる感じの顔してんのよ。
玉袋　それと相対するのが、いま太陽の

瀧本は妙にひねてて何かいいよな〜 ありゃあ黒い柔道着で出て来てほしいよ！





ような輝きを発してる戦闘竜だからね。

博士 だからもったいないのは、両方負けて欲しくないカードになっちゃったことなんだよな。

玉袋 でも、こんな柔道vs相撲っていうのも最高だよ! ないもん、そんなの。

博士 内ゲバだもんな。これ梶原一騎が「もっそり」と墓から起きて来るよね。

玉袋 やっぱね、俺はボブ・サップの次にブレイクすると思ってたよ、戦闘竜は。

博士 フジテレビだし、入場時には現役時代につけてた『こち亀』の化粧まわしを復活させるのもいいかも。

——10月の『武士道』なんか見ると、実際凄い成長してますもんね。あれは強いですよ。

玉袋 見るとすごいもんね、経歴が。趣味でお相撲やってたって言うからね。

博士 正業だったんだよ! でも滝本もさ、ホントは11月に全日本体重別に出場申請していたのを急遽辞退して出て来てるわけじゃない。だから、もともとは12月31日を考えてなかったのは明白じゃない。

玉袋 そうですよ。それで突然学校辞めたわけでしょ、埼玉栄高。ちょっとしたスクールウォーズの泣き虫先生みたいにドラマになりそうなポジション蹴っ飛ばしてるところがたまらないよ!

博士 だからその部分で言うとさ、あと嗅覚のよさね。“逆田村”みたいな。出て行くところは大晦日が一番正解っていうさ。だって普通なら勝てる試合をまずやろうと思うし、そのためには準備期間を作るじゃん。だから、自信もすごいんだろうね。そこが俺はプロ向きだなって思ったね。

玉袋 うん、面白い!

博士 しかもシウバvsジャクソン戦を見て、自分もやりたいと思ったって言うんだから。普通、あれ見たら尻込みして、できないって思うのに。

——あんなもん見せられたら普通「俺、そういうんじゃないから」って尻込みしますよね。(笑)。

玉袋 後々にはシウバvs滝本戦だってあるだろうしさ、ジャクソンvs滝本戦だってあるだろうしさ、これは面白いぜ〜。

博士 もっと言えばさ、いつかは吉田vs瀧本vs秋山戦みたいな想定も出来てくるじゃない。そういう意味で言うと、すでに運命ストーリーが始まってるんだよ。

——早くも“SADAME”の第一歩がスタートしてるわけですね。

博士 柔道の世界って吉田vs小川戦が実現しないみたいにさ、ちょっとした格とさ、実現してはならないみたいな、絡みがいろいろあるけど。発言聞いてると、そういうの瀧本は、一番吹っ飛ばしてる人だからさ、そこは期待持てるよね。

玉袋 持てる!「柔道部物語」の西野を超えた、本当に実力とヒネを持った柔道スターだ!

博士 それこそ「小川さん、出て来てくださいよ」とかさ、「吉田さん、小川さんとやらないんですか?」とかさ。インタビュアーが「それダメダメ!」って言うような一種のタブーを平気で言いそうじゃない。そこからなんか状況が動き出すような雰囲気持ってるよね。

玉袋 うん、すごい感じた。瀧本は期待できるぞ〜。あとは誰だ。

——近藤vsダン・ヘンダーソンはどうですか?

玉袋 これもいいなあ。このカードだって普通に考えればメイン級だもんね。ダン・ヘンダーソンのここ最近の調子の上がりっぷりってねえもん、あの年齢で。

博士 それから近藤で言えば、毎回言ってるけど、日本のガチファイトの中でさ、近藤の勝率と試合数っていうのは圧倒的だからね。誰が一番実績あるってコンテンダー作るとしたらさ、近藤が1位だよ、その試合数といい、KO率といいね。

玉袋 やっぱり船木に習った火の呼吸がよかったんだろうな(笑)。

博士 前に禅道会の百瀬に負けたりしてるけど、そういう意味で言うと近藤っていうのは、取りこぼしがあるほど、闘ってる試合が多いことに関しても立派だと思うよ。

——不思議なのはこれだけ闘ってるのに底が見えないというか。どれだけ強いのか、それともこれがMAXなのかわからないところがいいですよね(笑)。

玉袋 あの船木ゆずりの無表情さがいいんだろうな。

博士 だから「ジャンボ鶴田が本気になったら」みたいな感じのものを思わせるじゃない。だってデビュー1年でパンクラスのチャンピオンになってんだからさ。潜在能力からいってもすごいじゃない。だから近藤の天才ぶりがもうちょっと伝わって欲しいよね。

——桜庭選手の次に来る日本のエースは間違いなく近藤選手なんですからね。本人もその気概をどっかで見せてくれればいいんですけど。

博士 まあ、でも、まだタダシ☆タナカの家に遊びに行ってるくらいだもんな(笑)

——ダハハハ! なんか行ってるらしいですね(笑)。

博士 いやいや、別に悪いわけじゃないけど……(笑)。

玉袋 謙吾もね、中野の矢沢永吉のファンが集まる店で酒飲んでるようじゃダメだよ!

——その辺が全国規模のスターになれない障害ですか(笑)。

博士 うん。だって近藤ぐらいになったらさ、「ビートたけしのボディーガードやってます」とかさ、「イチローとマブダチです」ぐらいのクラスでやって欲しいよね。

玉袋 そうだよな。ビシッとスーツ着てな。やっぱ、車も凄いの乗って欲しいし。去年の大晦日に一番驚いたのはさ、さいたまスーパーアリーナの駐車場にベンツ

日本で『エイリアンVSプレデター』がイマイチ当たらないのは、ヒョードルVSノゲイラのせいだよ!



大晦日がこんだけ盛り上がったら、1・4ドームもチェッカーズバトルロイヤルぐらいやってくれよ！



とかすごい車がズラッと並んでる入口に国産のちっちゃい車が止まっててさ、ガードマンと押し問答してるヤツがいるだよ。誰かと思ったら近藤だったからね。

―近藤選手だけ大衆車でしたか（笑）。

玉袋 で、近藤はそのまま、その車に乗って、試合終わった後に新潟まで里帰りしたっていうんだから。

―そこらへんも底知れないですよね。

博士 確か『格通』の連載で見たけど、カローラ・フィルダーじゃない？ マニュアル車だし、結構、車好きなんだと思うんだけど、近藤くらいの未来のスーパースターには、やはりスーパーカーに乗って欲しいって思っちゃう。

玉袋 そこが逆にカッコいいかもしれないけどな。

博士 でも、もっともっと上を目指してほしいよ。それぐらいの逸材なんだから。

玉袋 日本選手も名誉と大金を手にする時期が、もはや目の前だもん。

博士 前に須藤元気と会ったとき、「もう格闘技はいいです。なぜなら去年がピークだったと思いますよ。飽和状態になってると思います」とか言ってたけどさ、でもその前にさ、堀江社長が前回の『PRIDE』見に来てたんだよね。考えてみれば、ライブドアもパリーグに新規参入できなかったから違うものに投資できるわけじゃない。じゃあ、パリーグのロッテvsライブドアを日本で中継やるのとさ、ノゲイラvsヒョードル戦を世界にインターネットで発信するのとさ、どっちが儲かるんだって話したらさ、須藤君が手帳を取り出してさ、「ちょっと計画を変えます。いまのは僕の計算に入ってませんでした。考えを改めます」って言ってたけど、やっぱそうなってくるよね。

―格闘技に言葉の壁はないし、ヒョードルvsノゲイラなんて、誰が見たって凄いですからね。

博士 正月映画で『エイリアンvsプレデター』やってるけどさ、イマイチあれが日本で当たらないのはさ、『ノゲイラvsヒョードル』戦のせいだよ。あれを日本で実際やってるんだもん、当たらないよ。

玉袋 そりゃそうだ。映画よりすげぇ闘いを実際やってんだから。

博士 でもマジで5年後は『PRIDE』を世界中どこにいたって見てるよ。藤原ヒロシがニューヨークで同時間にエアボートで見てるわけだからさ。そんなの5年で世界中に普及するじゃん。そうなったらへビー級ボクシングの世界戦並みにお金が動き始めるよ、確実に。だからそれを最前線で取材してるガンツなんてね、5年後はきっと、すごい車乗ってるよ。



―ホントですか？（笑）

博士 そりゃあそうでしょう。君だって堀江なんだから、格闘技の方の堀江社長って言われてるよ（笑）。今だって『紙プロ』が広くて奇麗な事務所に移転できるぐらいなんだからさ。あの「産業再生機構に入れなきゃダメだ」って言われてた『紙プロ』がだよ（笑）。

玉袋 ダイエーが先か、『紙プロ』が先かって話だったからな。まだまだ格闘技人気はこれがピークじゃねぇのかもしれないよね。

博士 K-1も含めてだけど、『PRIDE』は日本発世界へ普及した競技、イベントになってくわけだから、その誇らしさたるやないよね。よくぞ日本に生まれけりだよ、これ。

―では最後に、大晦日一番期待することはなんですか？

博士 期待するのはもちろん桜庭の勝利だけど。避けたいのは、桜庭の勝利で俺がショック死することだな。史上空前規模の歓喜が襲うんだって思うと、ありえないことじゃないからね！

玉袋 俺だってね、仕事で現場張り付くけどね、仕事じゃなくなるかもしれないよ。「冗談じゃねえよ！」って。

博士 だから不整脈とか出たときの薬とかさ、用意していかなきゃと思ってるから。

―サクが勝ったら、喜びのあまり、傾斜のキツいさいたまスーパアリーナの2階席から落ちて来る人とかいるかもしれないですね。

玉袋 いるいる！ 大変だよ！ ホントに心からバンザイ三唱したいよ。

博士 俺、桜庭が勝ったら除夜の鐘がゴォ～～ンっていう、あの打ち方じゃなくなると思うんだよね。もうガンガンガンガンガーンって乱打すると思う。

玉袋 いや、もう、勝ってゴングで除夜の鐘を打つんじゃない（笑）。『ゆく年くる年』とかの前にゴングで除夜の鐘終わらせちゃおう。

博士 『あの鐘を鳴らすのはあなた』って和田アキ子が『紅白』で歌い上げる裏でさ、俺たちはゴングで除夜の鐘鳴らすから。もう完全に煩悩がなくなるね。

玉袋 なくなるなぁ。

博士 そうは言いつつも『Dynamite!!』も気になるけどね。

―『Dynamite!!』はタレントの揃いっぷりがすごいですよね。

博士 エジプトのイブラヒムなんていいじゃない。あいつが将来、壁を越えて、ノゲイラ、ヒョードルに挑戦なんかしてきたらさ、こんな面白いことってないよ。まあ、『PRIDE』は生真面目に気高くやってるところが絶対支持だし、『Dynamite!!』はとことん、お祭りカードっていうのが面白いよ。

―桜庭が悲壮感背負ってやる裏でボビーがやってるわけですからね。

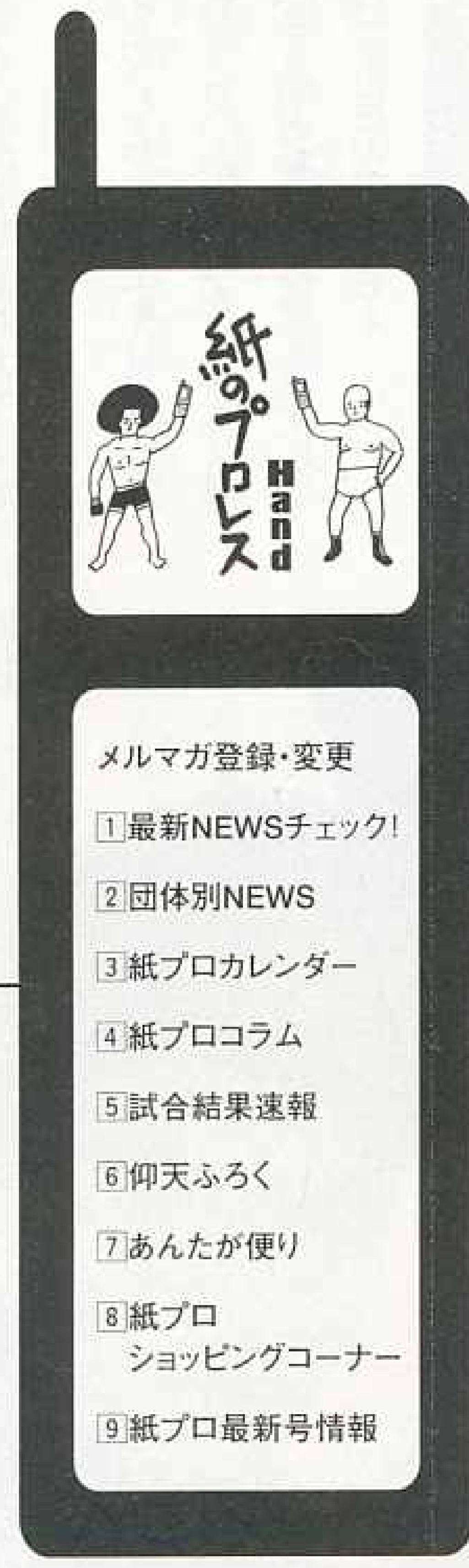
玉袋 いやぁ、面白ぇな～。こんな面白ぇもんが終わった後、1・4東京ドームなんてどうすんだろ？

―格闘バトルロイヤルらしいですよ（笑）。

玉袋 ダメだこりゃ。そんなバトルロイヤルなんてチェッカーズのメンバーでやってくれよ！ フミヤと高杢の因縁のデスマッチなら見に行くよ！

―ダハハ！ では大晦日を楽しみにして、お開きにしましょう。ありがとうございました！

初心者からマニアまで、納得&満足の携帯サイト!!
それが紙のプロレスHandだ!!



MENU

最新情報を毎日更新!!

メルマガ配信
毎日の事件、ニュース、耳より情報、更新状況をいち早くお知らせ!

1 最新NEWSチェック!
☆無料メニュー!!☆毎日の更新情報、ニュースをいち早くアップ!

2 団体別NEWS
毎日の事件、ニュース、大会詳報をどの携帯サイトよりも詳しく面白く親切に、かつ迅速にアップ!! 団体カテゴリは以下の通り! PRIDE/ハッスル/総合格闘技/K−1他立ち技系/ZERO-ONE/DRAGON GATE/新日本・NOAH/全日本/女子格闘技/WWE&海外プロレス/アナザー

3 紙プロカレンダー
大会&イベント日程、注目大会の対戦カードを発表次第随時更新!

5 試合結果速報
マット界注目のビッグマッチ、大会結果をここからチェック!!

6 仰天ふろく
その名の通り、仰天の待画&着メロコーナー。毎月1日に新作アップ!!

紙プロコラム

ボリュームたっぷり!!
読み応えバツグンの連載コラム!!

- 日『紙プロ』特選・今週の見所ガイド
- 月 I編集長(井上義啓)の喫茶店トーク
- 火 紙プロ一週間
- 水 リキプロ代表・立石史のド真ん中日記
- 木 ターザン山本のラブレター・フロム・葛飾
- 金 格闘家コラム(現在は男祭り出場の戦闘竜が連載中!!)
- 土 あの人に会いたい
  マット界の話題に人を直撃します!! 渡邊久江が登場!!

7 あんたが便り
あなたの一票が業界を変える!? 投票&雑誌『紙プロ』への投稿コーナー!!

8 紙プロショッピングコーナー
深夜でも早朝でも、指先ひとつで購入手続き完了!!
ビッグマッチ&おすすめ大会のチケット予約受付もあるゾ!!

9 紙プロ最新号情報 ☆無料メニュー!!☆
マット界の総合誌『紙のプロレスRADICAL』発売前に予告&表紙をチェック!

『ハッスル』グッズ、ロシアン・トップチームグッズが 携帯電話から購入できます!! PRIDEやハッスルのチケット先行予約(特典付き)もあります!!

ハッスル&『紙プロ』コラボグッズ絶賛発売中!!



笹原GM
「SHUT UP」Tシャツ
[白×赤/S・M・L・XL]¥4200(税込)



ビビったか? たじろいだか?
Tシャツ
[白・黒/S・M・L・XL]¥3990(税込)



フェイスタオル
[34cm×80cm]¥2100(税込)

購入方法☆1.『紙のプロレスHand』のトップページへアクセスする。2.トップページを開いた状態で、数字の「8」を押すとショッピングコーナーへ直接アクセス可能! 3.「ご利用ガイド」「ご利用規約」をしっかり読んだ上で、「紙プロショッピングをする」をクリック! 4.欲しいグッズのコーナー名をクリック! あとはアイテムをチェックして購入するだけ!!

『PRIDE.GP』ベスト4ファイター セルゲイ・ハリトーノフのパーカー絶賛販売中!!



ハリトーノフ
パラシュートTシャツ
[赤&白/S・M・L・XL]¥3990(税込)

ハリトーノフ
パラシュートパーカー
[ネイビー&アッシュグレー/M・L・XL]¥6300(税込)

加入者が絶賛!
「紙プロHandで 人生が変わりました!」



体験者:立石史さん(RIKIPRO代表)
数年前までは、ごくごく普通の学生だった私。でも『紙プロHand』に加入してからというもの、グングンやる気がわいてきて、憧れのプロレス業界に就職し、いろいろあったけど、なんと仲間たちと会社を設立しちゃいました。おかげ様で毎日忙しさに嬉しい悲鳴を上げています。『紙プロHand』、凄いパワーです♪

アクセス方法は P153参照

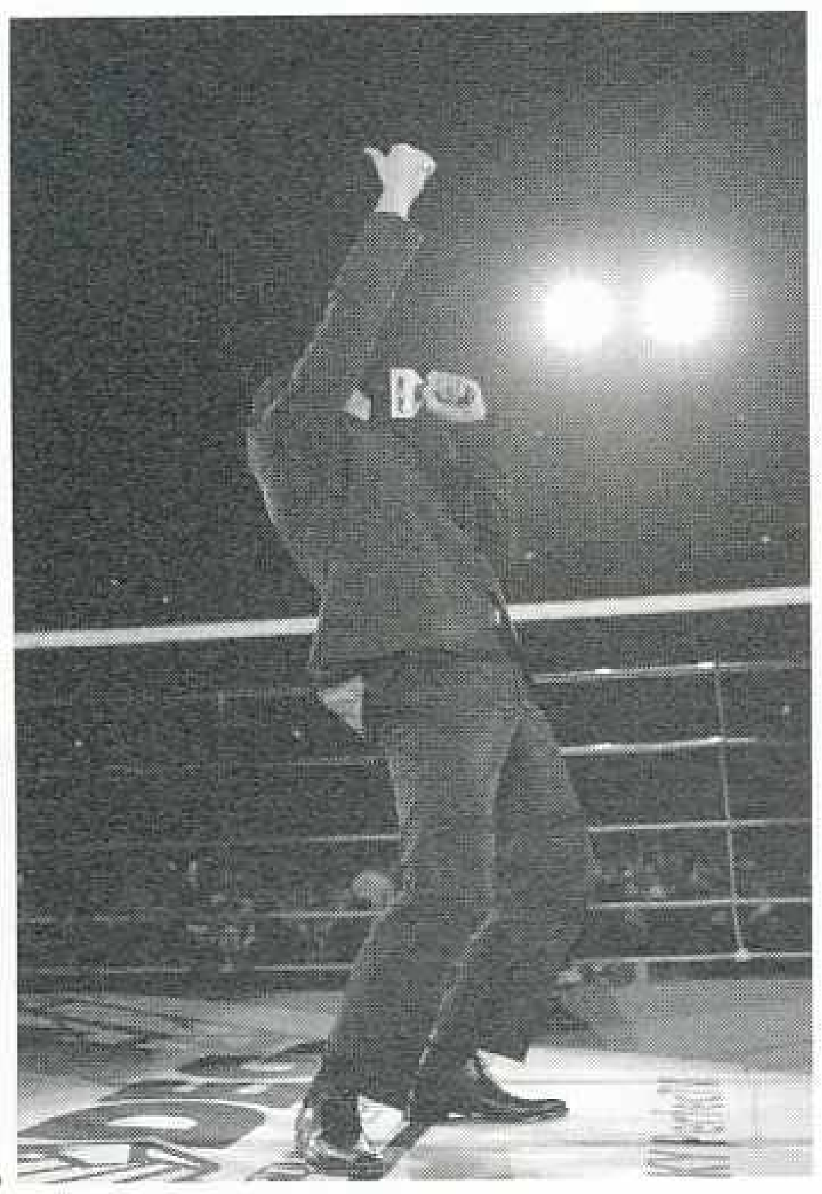
この他にも、日本全国で大ブーム中!?『ハッスル』ロゴTシャツ、ハッスルメッシュキャップ、ハッスルタオル、新発売のハッスル・リストバンド、ストラップ他も携帯から購入できちゃう!! 『紙プロ』特製のロシアン・レジェンドTシャツも発売中!!『紙プロHand』でしか手に入らない花くまゆうさく先生のイラストTシャツは大特価2625円!! 要チェック!!

CONTENTS

紙のプロレス RADICAL

2004 NO.82

PRIDE



12・31『PRIDE・男祭り』
男の生き様、見に来いやーーッ!!

PRO-WRESLING

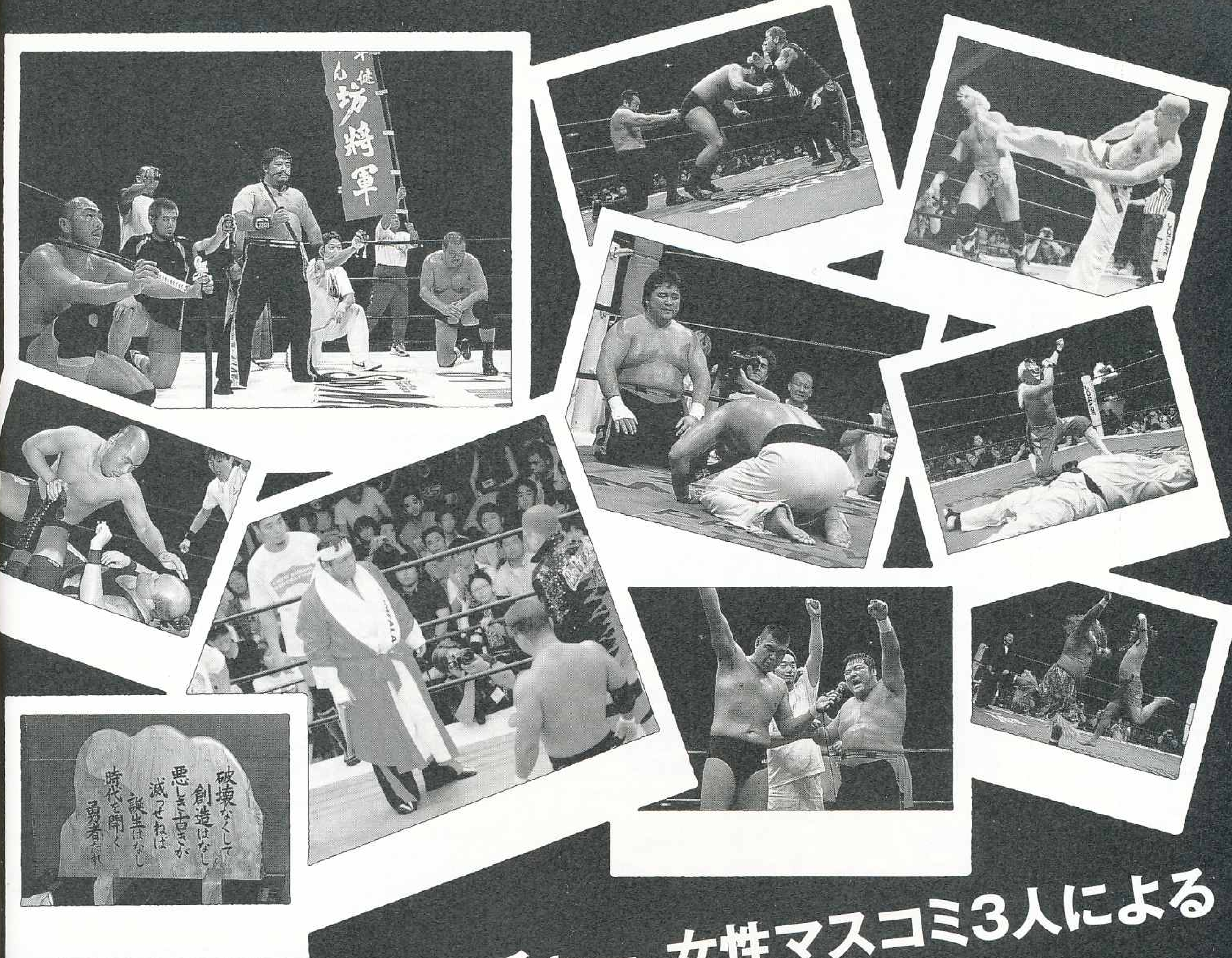
HUSTLE

RADICAL SPECIAL

TV WAR

Columns

Another



ZERO-ONEウォッチャー、女性マスコミ3人による

ありがとう 破壊王プロレスZERO-ONE 座談会



破壊王プロレスZERO-ONE終了―ッ！　というわけで、あの素晴らしかったZERO-ONEの思い出を、旗揚げ戦から見続けて来た“ゼロ中？”女性マスコミ3人に、たっぷり語ってもらいました。出席者はサムライTV！等でおなじみの三田佐代子さん、ZERO-ONEといったら、この人・スポニチの丸井乙生さん、そして『紙プロ』からは地方大会へも頻繁に取材に行っていた、ささきぃ。ではいってみよう！

構成／松澤チョロ　撮影／乾晋也　designed by Tani-Yan (Two three)

——今日は、あの素晴らしかったZERO-ONEを振り返ってもらおうと、ZERO-ONEを見続けて来た女性お三方に集まってもらいました。

三田&丸井&ささきぃ　よろしくお願いします！

——はじめにベタですけど、それぞれのベストバウトでも聞かせてもらいましょうか？　では、まずは、ささきぃから。

ささきぃ　いきなりマニアックなところから話しますけど、後楽園の第3～4試合で、よく組まれていた高岩さんやロウキーとかスパンキーとか、あとアシッドとかが入ってた永遠の第3～4試合は外せないですね。

三田　あぁ～、はいはいはい。

ささきぃ　もの凄く面白かった。その中に東郷さんとか日高さんとかが加わってた時も良かったですね。もの凄く熱かった時のジュニアのタッグマッチ。

三田　あとポール・ロンドンとかがいたりねぇ。なんか両国とかも結構その辺が第3試合であって、結果として、その試合が一番が面白かったなっていうのもよくあったじゃないですか。あの6人タッグがあると絶対お腹一杯になれるなっていうのがありますよね。

——例えば新日とかノアとかでもジュニアの6人タッグとかってありますけど、ZERO-ONEだからこそっていうのは何かあったりするんですか？

丸井　ノアのジュニアの試合も面白いんですけど、こうなって、こうなったから、こう仕掛けましたみたいな、非常に模範的ないい試合だと思うんですよ。ただ、ZERO-ONEの場合は破壊王の団体ということで、アバウトなんだけどとりあえずド肝を抜くみたいな。ビックリさせるとか驚かせるとかじゃなくて、とにかくド肝を抜くっていう感じなんですよ。

ささきぃ　飛ぶにしても、「えっ？　ここで飛ぶの？」っていうビックリもあるし、アイツが飛んだからこっちのチームも意地になって飛んでるんだというのが、一応感じとしてわかるんですよね。

団体の長のカラーっていうのは絶対試合に出ますね（丸井）



11月25日、ZERO-ONE道場の目の前にある、ホテルインターコンチネンタル東京ベイにて会見を行った橋本真也。会見場には中村氏、大谷、高岩、オッキーの姿も。涙を浮かべた橋本は、用意してきた有限会社ゼロ・ワン活動停止の文面を読み上げながら言葉を詰まらせた

——ジュニアの試合ながらも多少なりとも破壊王イズムが注入されてるわけですね。

丸井　やっぱり、団体の長のカラーっていうのは絶対試合に出ますよね。ノアもそうだし。

三田　それは外人選手にしてもそうですよね。

丸井　絶対そうだと思う。

三田　それこそ他の団体に行ったら「そこに闘いはあるのか？」とか言うかもしれないですけど、結局例えばジュニアの6人タッグとかをやった後、みんなで良かったぁってことで、お互い手を挙げたりするじゃないですか。なんかあれ込みで良いもの見たなって感じがZERO-ONEの場合はしますよね。みんなで良いもの見せたぞっていう満足感っていうか。

丸井　だから、いちいちブッ殺してやるとか言わなくていいんですよね（笑）。それが昔、私がプロレスを嫌いだった理由なんですよ。「叩き潰してやる！」とか言っても、「いや潰れないから」みたいな（笑）。だからやらないことを言うんじゃねぇっていう。

三田　「ブッ殺す！」とかっていうのはZERO-ONEの選手たちはあまり言わないですよね。

ささきぃ　高岩さんの性格もあるかもしれないですけどね（笑）。とにかく試合で見せるっていうのをやってきたのは高岩さんだから、それが浸透してるのかもしれないですよね。とにかく実際にいい試合やって後楽園のお客さんを喜ばせないと、次の出番ないぞっていうのが、外人にしろフリーの選手にしろあると思うし。その辺はシビアなんじゃないかなと。

三田　ZERO-ONEの第3～第4試合が面白いっていうのって、ずっと積み重ねてきたことで、今だったらもうずっとZERO-ONE見てる人だったら、必ずここはハズレないっていうのがわかるじゃないですか。信用があるんですよね。

丸井　休憩前に1個ジュニアのいい試合、いい組み合わせを入れるっていうのを多分、かなり意識的にしてたと思うんですよ。

ささきぃ　その辺は中村さんなんでしょうね。

ZERO-ONE、思い出の試合

三田　丸井さんのベストバウトって、どの試合なんですか？

丸井　一位は長州vs橋本のコラコラ問答ですね（キッパリ）。

ささきぃ　試合じゃないじゃないですか！（笑）。

丸井　いや、これほど凄い口喧嘩はないですよ！　天下一品ですって。あの口喧嘩だけで言ったら、長州さんの完勝ですよ。

三田　あ、そうかもしれない。

丸井　ホント、一流と一流が口喧嘩するとこうなるんだなって。もう口喧嘩十段ですよ。「やんのかコラッ！」「コラとは何だコラッ！」「なに、タココラッ！」って、その時点で私は目眩がしてましたから。

三田　その横でオロオロしてるオッキーがおかしかったです（笑）。

丸井　二位が小川選手と川田利明選手の両国での一騎打ちですね。

ささきぃ　小川さんのベストバウトって言われてますよね。

三田　両リンの後に川田さんが「小川、お客さんが待ってるぞ！」って言って再戦した試合ですね。

丸井　そうです。お互いカッコよ

2001年　**2000年**

11月13日　橋本真也が新日本プロレスを解雇される

2月23日　白覆面と村上がZERO-ONE事務所乱入、「ZERO-ONEは腑抜けじゃ！（村上和成）」「アレは小川の車や！　お前知ってたやろ！（橋本）」「両国でやってやる！（大谷）」

3月2日　旗揚げ戦『真世紀創造』両国国技館「破壊なくして創造なし！　古きが滅せねば誕生はナシッ！　時代を切り開く勇者たれ！（橋本・旗揚げの挨拶）」
大谷、村上に失神KO負け
乱入した小川に三沢のエルボー、藤田和之乱入、大乱闘に

4月9日、サンクスから破壊王弁当発売「ダイエットなんか糞食らえだ！（橋本）」
橋本「オレは『好きなようにはさせない』とか言われると、かえって燃えてくるんだ」
三沢「俺はそういう恋愛はしない」

大会前々日、三沢&力皇参戦決定

4月18日　旗揚げ第2戦
大谷、ショーン・マッコリー相手にまたも失神KO負け
小川&村上、三沢&力皇組に敗れる
橋本「俺の団体じゃない。ZERO-ONEはみんなの団体や」

5月5日　新日本福岡ドーム、橋本が白覆面で小川のセコンドに「ウガーッ！」

6月14日　大阪城ホール『真撃』第1章
佐藤耕平、プロレスデビュー
現高田道場の山本、乱入して小川に一撃
ゴルドー、高岩&アレク組に鉄拳反則負け
グリーンベレー、トム・ハワード初来日

7月12日&13日　Zeep Tokyo
大谷&石川、NWAインターコンチタッグ王者に輝く
小川・橋本、合体宣言

マーク・ケアー参戦問題で猪木・ZERO-ONEが絶縁状態に

8月30日　日本武道館『真撃』第2章
大仁田参戦、毒霧で大谷に反則負け
「どいつもこいつもバカにしやがって！（大谷）」

9月1日　後楽園ホール『火祭り』開催
ビッグバン・ベイダーUFO、プレデターになる
崔リョウジデビュー

9月15日　ディファ有明
大谷晋二郎、優勝。火祭り刀をゲッツ
大森隆男、花道で転倒
「ノアに熱いやつがいっぱいいる!?　本当か、本当なのかぁ!?（大谷）」

橋本、アメリカでNWA王者コリノに勝利。しかしTKO裁定でベルト移動せず

高岩、ノアでGHCジュニアヘビー級王者に

10月25日　日本武道館『真撃』第3章
高岩、組長に敗れ「10年早かった」
小川、ジョシー・デンプシーと対戦。乱闘にはなぜか伊原会長の姿も

橋本、小川が合同特訓

12月9日　大阪城ホール『真撃』第4章
坂田亘参戦、星川を飛びヒザKO
大谷&田中、ロードウォーリアーズに破れる。
「茶番劇に付き合わせんじゃねぇよ！」大谷、バックステージを破壊
橋本&小川、ケアー&ハワードに「オレごと刈れ」で勝利

くて。当時、小川さんは暴走王って呼ばれてて、反則負けとか暴走ファイトがクローズアップされてる中で、これはホントにいい試合だったんですよね。

ささきぃ　川田さんの力も大きかったんでしょうけどね。

三田　でも、最初で最後ですよね……ってそんなことないか（笑）。

丸井　いまの発言は私じゃないですよ！

三田　失礼しました（笑）。

丸井　で、次のベストバウトは橋本さんと小笠原先生の初対決。

ささきぃ　あの試合も良かったですよね。

丸井　試合終ってから、お互いに泣きながら正座して挨拶したじゃないですか。なんか久しぶりにケンカの後の男同士の友情みたいなモノを見て、「ああ、キレイなモノ見せてもらったなあ」って。

――ちなみに、丸井さんって試合見て泣いたりすることあります？

丸井　ありますよ。

三田　エエッ？

ささきぃ　「エエッ!?」って（笑）。

三田　私はしょっちゅう泣くんですよ。わんさか泣きますから。この間の日高vsクレイジーとかでもそうだし。

ささきぃ　それはどういう涙なんですか？

三田　も〜う、あまりに凄くて、嬉し泣きしちゃう。

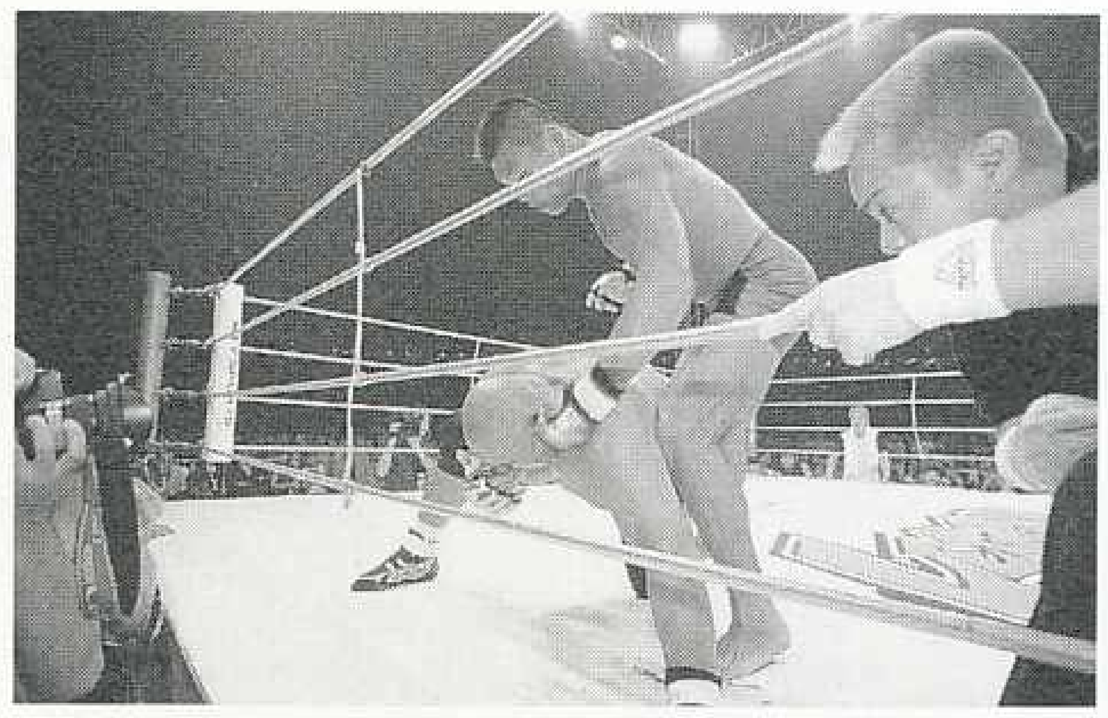
ささきぃ　それこそ、解散云々でみんなリング上に集まった時も泣きました？

三田　泣けた！　オッキーが泣いてるの見たら、もらい泣き。

ささきぃ　最近は大変じゃないですか？（笑）。



毎回、会場で大暴れしまくるプレデターが小川戦を前に改心。髪の毛を束ねスーツ姿で会見に現れたプレデターだったが、会見終了10秒後にはボヤボヤ歩いていた小川を襲撃。何も変わっちゃいなかった。



丸井さんのベストハプニング１位は、『LEGEND』でのマット・ガファリのコンタクトレンズ事件。タオルを振り回しながらの入場パフォーマンスも含め、ZERO-ONEに上がるべくして上がったおデブさん



破壊王の左に写っているのが、三田さんがベストハプニングの３位にあげた菅原さん。小笠原先生と共に行動していた菅原さんだったが、ある日突然、●●を●●姿をくらませてしまったという。今はどこ？

この間のボンヤスキーを見て　ハワードは偉大だなって思いました（三田）

三田　毎回泣かされるからね。

丸井　私は「泣くな」って教育を受けてるんですよ。「泣いてる暇があったら書け」と。ただプロレス見て初めて泣いたのは、橋本さんと金村さんが川崎球場でやった時ですね。

三田　冬木さんのお骨持って爆破に突っ込んだヤツだ。

丸井　〃そんとき〃は泣いてました。

ささきぃ　「そんときは」って（笑）。

――いま見ても泣けないみたいな（笑）。

丸井　（冷静に）いや、私からは以上です。

ガイジン天国ZERO-ONE

――３人ともベスト外人にハワードを挙げてましたけど、デビューは真撃での破壊王戦ですよね。

ささきぃ　その時って、私まだ記者じゃなかったんですけど、元グリーンベレーって「なんだよ、それ」って気になるじゃないですか。入場曲はヘリコプターの音だし。

三田　カッコいいよねえ。

ささきぃ　ZERO-ONEの会場で、よく丸井さんと「トムさん、カッコいいよねえ」って。

丸井　最初の真撃で、ニールキックしたら場外に落ちちゃって、あれが最高なんですよ。

三田　オーバー・ザ・トップロープでキレイに落ちたよね。

丸井　この間のK-1のボンヤスキーみたいに。「ああ、ハワードは偉大だな」って思いましたね。

三田　私は「日高くんだったら戻ってくるな」って（笑）。

丸井　ブキャナンも戻ってきますよ（笑）。

ささきぃ　「日高くんなら戻ってくるな」って考えるあたりがさすがだなぁ（笑）。私がベスト外人にクレイジーを選んだのは、日高選手との試合がホントによかったっていうのと、あとZERO-ONEがこの時期に、まだこんな選手を呼んで来たんだっていう部分に期待して。

――田中さんが試合後に言ってましたけど「日本でトップっていうヤツはいっぱいいるけど、アメリカでもメキシコでもどこでもトップ取れるのはクレイジーだけ」って。

三田　でもクレイジーは日本でそんなに珍しい選手じゃないじゃないですか。でもZERO-ONEで改めて見て、こんなに凄い選手だとは思わなかったですよ。

――ZERO-ONEで見ると、また違って見えるんですよね。

三田　クレイジーのよさが全開になってるZERO-ONEってえなあって。本人も伸び伸びできるリングなんだろうなあって思いますね。

クソデブとZERO-ONE

ささきぃ　私的にはベストハプニングというと、一番最初のNWAベルト奪還劇で、破壊王がダン・スバーンとやった時ですね。

2002年

1月6日　後楽園ホール
プレデターとデンプシー、ノーコンテスト
大谷&田中、NWA王者に
破壊王、NWA王者に輝く。試合後なおも挑発するネイサンに「ジス・イズ・バカヤロー」
小笠原和彦、暴言。遺恨勃発
ZERO-ONE初の契約更改。「きちんとした格好が印象いい」と聞かされた佐藤耕平、タキシードで登場
田中、NWA王者ベルトを事務所から強奪

3月2日　両国国技館
橋本「お客様はア、神様です!!」
プレデターとデンプシー、またもノーコンテスト
小笠原、戦旗を持って登場した崔リョウジをKO。解説の蝶野正洋、小川と向かい合ってサングラス外す

3月9日　後楽園ホール
小笠原、星川からレフェリーストップ勝利
高木三四郎、大谷に無視される
橋本、超高速カウントで王座陥落
「このクソデブ!!　いつまでやってんだこんなコトォオ!!（橋本）」
Mr.フレッド、3月9日の功績によりエグゼクティブ・レフェリーに昇格
バトラーツ石川、橋本に謝罪
佐々木義人入団

4月27日　大阪中央体育館
大谷、石川と一騎打ちで遺恨精算

4月30日　山口リフレッシュパーク
小川、橋本を救出

5月2日　OH砲、新日本ドームでノートン&天山組に勝利
天山、OH砲を「ポークとチキン」と命名

5月3日　松山市総合コミュニティセンター
コリノがゴルドーに勝利

5月5日　川崎大会
橋本真也、葛西純を「ZERO-ONEのバラエティー部門に来ないか」とスカウト

5月23日　後楽園ホール
横井が坂田と組んで耕平&崔相手にデビュー
小笠原が乱入、橋本に一騎打ち要請

6月27日　後楽園ホール
大仁田、控室で乱入騒ぎ
スパンキー、ジュニア王座に輝く
小笠原、火の輪くぐり特訓

7月6日　新潟市民体育館
コリノ、初マイク。「ニイガタ、ヒャクショー、イナカモノ〜!」

7月7日　両国国技館
小笠原と橋本が激突
小川「OH砲は政治力には絶対に負けません」

7月28日　ディファ有明
火祭り02開幕

8月2日　大分
金村3秒で散る
大谷晋二郎が火祭り二連覇

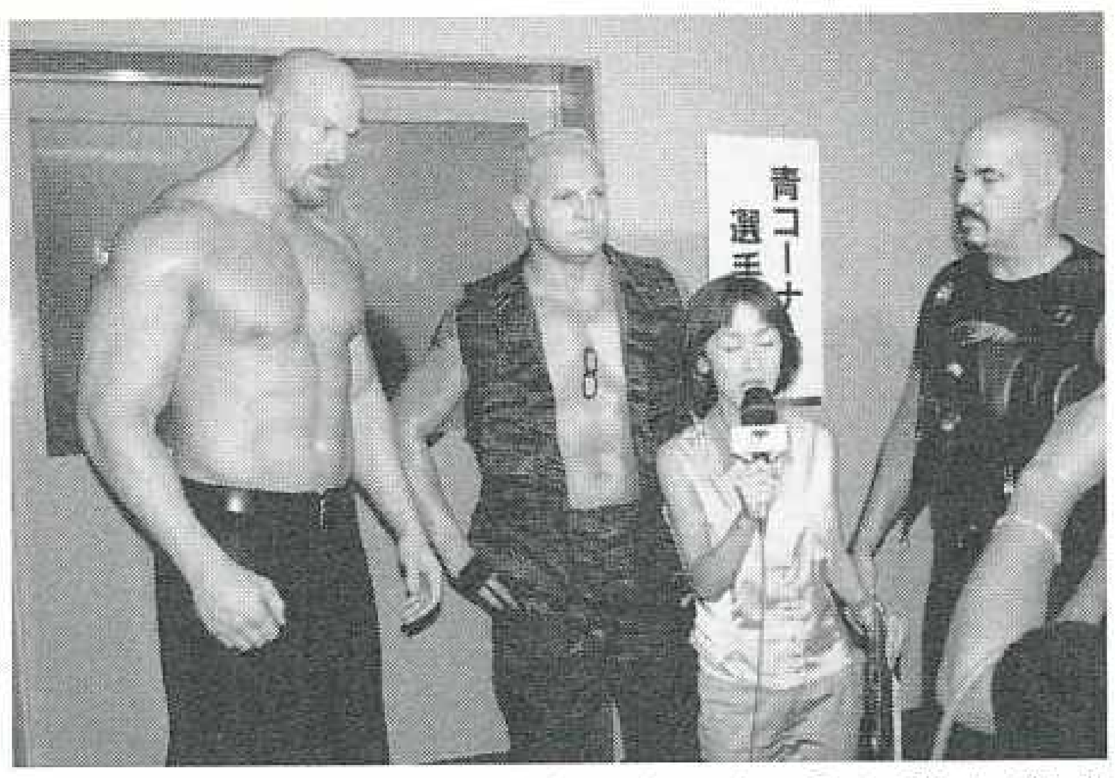
8月8日　東京ドーム
小川、レジェンドでガファリと対決。見事勝利

8月31日　ゼロ中祭り開催。小笠原、坂田と遺恨勃発
大谷、橋本とタッグで初対決。「オレはお前の兵隊じゃない」
大谷のひとり火祭り開幕。かみつきまくる
田中、大谷と共鳴。炎武連夢結成へ
小池栄子、坂田と熱愛発覚。小笠原と遺恨深まる

丸井　あぁ、ミスター・フレッドが出てきて、破壊王が高速3カウントで負けた試合だ。
ささきぃ　あと、「このクソデブ！」って破壊王が叫んだ日です（笑）。
丸井　後楽園にいた観客全員が「お前もじゃあ！」って心の中で叫んだ瞬間ですね（笑）。
ささきぃ　しかも「生きて帰さねえぞォ！」って（笑）。日本vsアメリカの対抗戦が勃発した時で、クソデブことジム・ミラーがリングサイドにススって近づいて行って、フレッドにコソコソと何か耳打ちするという（笑）。
丸井　あからさまな悪巧みで（笑）。
ささきぃ　その耳打ちから凄くカウントが早くなるんですよね。
丸井　あの時代が一番よかったですもんね。
ささきぃ　「こんなこと、今やってていいのか？」って（笑）。
三田　現代社会でねえ（笑）。
丸井　いまでもプロレスでわかんないことっていっぱいあるんですけど、ZERO-ONEがどんな方向性を目指しているのか、それまで一切わからなかった。
ささきぃ　この時ってそれを打ち出した時だと思うんですよね。

“根絶やし”って言葉に遭遇したのは人生で2回目でしたね（丸井）

丸井　そう。この試合の高速3カウントを見て、「アッ、こっち向けってことか！」って、目の前で豆電球がパッと明るくなったんですよ。それ以来、ZERO-ONEに対して非常に理解が深まったというか。
ささきぃ　その後、クソデブが「お前は祖国を愛していないのか？」って声明を出すんですよね。いまのオスカー・デイビッドにも通じてくると思うんですけど（笑）。



三田さんの右隣にいるのが、ささきぃがベストハプニングにあげた外人通訳のレックス。レスラーになり切った、べらんめぇ口調と、言ってないことまで訳すその通訳ぶりはZERO-ONE両国大会の名物の一つ。漫才ユニットを組んでいるレックスは意外とインテリなんだとか

三田　「しょぼいファンのみなさん、コンニチワ」とかそういうヤツですよね。
丸井　「それでは島国のみなさん、ご機嫌よう」とか。
三田　平和でよかったですよね。

ZERO-ONEの魅力

ささきぃ　私なりにZERO-ONEの面白さを考えたんですけど、全員が我の強さを全面に押し出してたじゃないですか。
三田　そうですね。
ささきぃ　あとは外との闘いでも、全部本気なんですよね。対抗戦で、日本vsアメリカとかZERO-ONE vs 全日本とかでも、「壊滅させてやる！」とか物騒なこと言ってて（笑）。
丸井　「根絶やし」とか。そんな言葉に遭遇したのは生まれてから2回目ですよ。
三田　1回目はいつなんですか？
丸井　その言葉を知ったときです（笑）。
ささきぃ　外敵との関わり方も絶妙だったし、コッチがやってもらいたいことを常にやってくれていたような気がするんですよね。
——それが破壊王イズムだったということなんですかね？
三田　破壊王イズムなのか、中村イズムなのか。その2つがイコールのときもあるだろうし、そうじゃないときもあったんだろうし。

ありがとう 破壊王 ZERO-ONE

丸井　破壊王と中村さんが噛み合ったときが、一番いいモノが生まれたんだろうと私は思うんですよ。
——一致しなくても、その絶妙なバランスがあったんだろうし。
丸井　人間同士、意見が全く同じ人なんていないんですよ。でも話し合いを重ねながら、ケンカしても一生懸命いいモノを創ろうっていう意識で、同じ方向を向いていれば、いいモノはできると思うんですよね。
ささきぃ　よく「古きよきプロレス」っていう言い方をするじゃないですか。私の周りでも「ZERO-ONEを観て、またプロレスを観るようになった」っていう人が多かったんですよ。でもここいる3人は、その古きよきプロレスは知らないじゃないですか（笑）。いわゆる昭和のプロレスは知らないですよね。
三田　だから別に古いプロレスを観たくてとか、それを求めてZERO-ONEを観てたわけじゃないですよね。
ささきぃ　古いことはわからないけど面白かったですよね。

三田佐代子の選ぶベストバウト＆ハプニング

best! best! best! best! best!

1位　02.8.31 後楽園ホール
大谷＆田中組vs橋本＆横井組
新日本時代含めても正真正銘初対決だった大谷vs橋本。ガウン着たままの橋本選手に突っかかっていた大谷選手、見る間に顔色が変わって久々に怖い破壊王登場、試合後の「大谷下克上宣言」も込みでこの試合を。

2位　03.8.1 後楽園ホール
大谷晋二郎vs小島聡 火祭り決勝戦
「誰とやってもいい試合をする」同士の試合で、本当に凄かった試合。試合後の火祭り刀のくだり、お客さんの一体感も含めてこの試合。本当は火祭りの黒田選手絡みも入れたいんですけどね……。

3位　**高岩選手のJr.のタイトルマッチ全て。**
高岩選手の試合のクオリティの高さは感服に値します。vs坂田戦、vs藤田戦、vsクレイジー戦etc。タイトルマッチだけでなく6人タッグでも毎度必ず素晴らしい。

4位　04.11.25 後楽園ホール
田中・クレイジー組vsコリノ・日高組
これからのZERO-ONE MAXへの期待を込めて。こんなカラダ中の血が沸き立つような試合をこれからも観せて下さい。

5位　01.3.2 両国国技館 ZERO-ONE旗揚げ戦メイン
橋本・永田組vs三沢・秋山組
素晴らしい夢をありがとう。の気持ちを込めまして。

happening! happening! happening!

1位　**今回の破壊王離脱劇。**

2位　**第1回火祭り騒動。**
「誰とやってもいい試合をする」同士の試合で、本当に凄かった試合。試合後の火祭り刀のくだり、お客さんの一体感も含めてこの試合。本当は火祭りの黒田選手絡みも入れたいんですけどね……。

3位　**菅原さん。**
小笠原先生初登場と共に後楽園で大暴れしてデンプシーがマジギレして追いかけたという、奇跡のような出来事。スキンヘッドにぶかぶかのベンチコートでリング下をうろうろしている姿が怖かった。ついにはカシンにまでいじられるほどの存在になったのにいつの間にやらいなくなってしまいました。

4位　**PPVでプレデターに拉致られる。**
極私的なハプニングなんですけど、試合前にインタビューすると必ずヒドい目に遭った。

5位　**生放送で田中将斗選手乱入。**
これも超極私的ハプニング。2001．7．10、サムライの当時のニュース番組「Sアリーナ」に田中将斗選手乱入し、ゲストだった破壊王に参戦直訴。恐らくわたくしだけが知らなかったようで寿命が10年は縮まりました。

10月26日　大阪臨海スポーツセンター
ロウキー参戦、ジュニア王座奪取
カズ・ハヤシ、カシンにだまされひとりで乱入
10月27日　日本武道館
炎武連夢、全日本プロレス会場で小島に「バカ兄弟」呼ばわりされる
ジム・ミラー更迭、リチャード・アルピン会長に就任
11月17日　横浜アリーナ
レッスルワン開催、橋本がデンプシーと対戦
11月24日　西日本総合展示場新館
カシンの「小笠原、タクシー呼べ」事件勃発
12月8日
炎武連夢、ノアに乱入。秋山に「アホ兄弟」呼ばわりされる
ガファリ、まさかのゼロワン参戦
12月15日　両国国技館
カシンと小笠原対決
坂田、天下一Jr.制し水晶玉10個集める
ガファリ、小川を脂肪殺
12月28日　後楽園ホール
冬木、橋本VS金村戦に乱入。ガン転移を告白

2003年

1月6日　後楽園ホール
ゼロワンUSA開催、ハシフ・カーン来日
1月19日　東京ドーム
橋本、レッスルワンでジョー・サンと対決
2月2日　ディファ有明
全日本との抗争勃発、「根絶やし」宣言
2月21日　後楽園ホール
ヴァンサック・アシッド初参戦
全日本選抜軍の平井＆土方、返り討ち
2月23日　日本武道館
破壊王、全日本プロレス三冠ヘビー級王者に輝く
3月2日　両国国技館
両国大会、史上最大級の乱闘勃発
3月19日　冬木弘道さん、亡くなる
5月2日　後楽園大会開催
裏ドームに小川直也登場。川田利明乱入。
中村さん、リング登場
5月5日　WEW　川崎球場大会
橋本真也、金村キンタローと有刺鉄線電流爆破デスマッチ。橋本が試合前、冬木さんの遺骨を胸に有刺鉄線へ飛び込む
テレビ放映スタート
5月30日　三重大会
スパイ行為を行った某ライオンマーク団体の営業を、プレデターが柱に縛り付け、チェーンで暴行
6月6日　千葉体育館
プロレスの教科書、初披露
OH祭り開催決定
6月14日　福島大会
橋本真也、右ヒザ負傷
大谷晋二郎、「プロレスの教科書100ページ」披露
7月6日　両国国技館
OH砲、川田＆武藤組と対戦。橋本勝利も右肩を脱臼
7月18日　尼崎大会
小川＆藤井組、ランデルマン＆プレデターを倒しOH祭りを制す
7月19日　日本武道館
小川＆藤井、全日本プロレスで川田＆小島と対戦

丸井　夢がありましたよ。だってグリーンベレーが来たり、やたらデブとかいっぱいいるんですよ。

三田　何て言うのか、他団体では前座は前座らしい試合をして、それはそれで面白いじゃないですか。でもZERO-ONEって、下から徐々に上がってきて、何年後にメインになったっていう序列を見せてたわけではないですよね。第一試合は旗揚げ戦みたいな、丸藤選手vs星川選手みたいな試合でガッと掴む感じで、それぞれの試合にそれぞれの役割があって、最終的に「ああ、お腹いっぱいになったよ」っていう感じがあったなあって。それにホントの意味でのバットエンドがなかったですよね。フレッドが高速カウントやって橋本さんが可哀想に思えたりしても、なんか面白かったり、「絶対に取り返してくれるだろう」って思えたり。後味の悪さはZERO-ONEになかったですよね。

ささきぃ　ある一定の時期まではなかったですよね。

丸井　で、両国が2回続けて後味が悪かったですよね。去年の年末と、今年の2月。

三田　橋本vs長州戦だ。あそこから立て直せなくなったって言われるけど、そんなにダメだった？

ZERO-ONEのプロレスには喜怒哀楽が全部ありましたね（ささきぃ）

丸井　「殺してくれ」って言ってる人を殺せなかったわけですから、後味は悪かったと思います。

ZERO-ONEと喜怒哀楽

丸井　以前PPVで言ったんですけど、ZERO-ONEって百貨店みたいで、ここに行けば子供服が売ってるとか、本屋さんがあるとか、食料品が売ってるとか、入れば何でもあったんですよ。シビアな闘いもあるし、変な外人もいるし、その外人でも大っきいのとか小ちゃいのとか様々だし、牛も猿もいるし、浪口君みたいなド根性系がいて、そして橋本さんみたいな大将がいて、兄貴分の大谷さんがいて。とにかく全部あったんですよ。



クソデブがフレッドの耳元で何やら囁くと、突如高速３カウントを叩きだしたフレッド。この光景を見た丸井さんは「こっち向けってことか！」と、ZERO-ONEと自身の進む道を見つけたんだという。ちなみに、この試合で敗れた破壊王は「この、クソデブ！」と大激怒！

ささきぃ　喜怒哀楽が全部ありましたよね。子供はアダモちゃん見て喜んで、お年寄りは荒川さん見て喜ぶと（笑）。

丸井　地方行ったら、一時期家族連れが多かったもん。しかも三世代が来るんですよね。爺さま婆さまも来てて、プレデター見て喜んで。でも走って逃げらないから座ってるしかないんですよ（笑）。

三田　喜怒哀楽っていう部分は橋本さんが凄く出す人だったんですよね。小笠原さんに勝って、泣いちゃうっていう、そういう部分に感情移入しやすかったんですよね。いわゆる男前でスカした人がいなかったっていうのもあるのかもしれないですけど。

丸井　自分の感情を動かしてくれる何かがあったんですよ。「今日は何を見せてくれるんだろう？」って期待感があったというか。

三田　普通の後楽園で、メイン以外の試合でも「これは何か見せてくれるんじゃないか？」って思えたんですよ。「前座だからとりあえず組んでおきました」っていう試合じゃないんですよね。

丸井　全試合に意味がありましたよ。

ささきぃ　会社に帰ってきても、内容がありすぎて一体どれで記事を書けばいいか迷いましたよね。年表を見てわかったんですけど、最初の年は旗揚げっていうことで豪華なメンバーで、他団体との抗争が多いんですよ。そうでありながらも結構バカなことやってるんですけどね。「白覆面乱入」「破壊王弁当発売」とか（笑）。

丸井　道場に白覆面が乱入して「お前、知ってたやろ！」って破壊王に蹴られた『東スポ』のHさんが、なぜかパーンとキレイに受け身を取ったという。

ささきぃ　さすが柔道黒帯（笑）。

三田　高田道場の山本さんが乱入してきて、そのあと何もなかったっていうものありましたよね？　っていうか、真撃自体がそもそもアクシデントですよ。

——最終的には倒産しましたしね。

三田　でもそれでトム・ハワードとか来たからよかったか。

丸井　更に「オレごと刈れ」も生まれたわけですから。

三田　真撃にも意味があったんだなあ。

丸井乙生の選ぶベストバウト＆ハプニング!!

best! best! best! best!

1位　03.11.18 ZERO-ONE道場
橋本真也vs長州力のコラコラ問答
一流と一流が口喧嘩するとこうなるんだなって思い知らされました。

2位　03.12.14 両国国技館
小川直也vs川田利明
お互いがカッコ良かったです。

3位　02.7.07 両国国技館
橋本真也vs小笠原和彦
ケンカの後の男同士の友情みたいなものを見て「ああ、キレイなもの見せてもらったな」と思いました。

4位　02.9.16 ディファ有明
橋本真也組vs大谷晋二郎組
大谷さんが、橋本さんと小笠原先生にボコボコにやられながらも食らいついていった試合。試合後、放心状態の姿を見て、そこまでの強い決意を持って革命を起こそうとした大谷さんに乾杯ですね。

5位　02.06.29 札幌テイセンホール
大谷晋二郎＆田中将斗vs金村キンタロー＆黒田哲広
初めてハードコアの領域に踏み入れた大谷さんが、机の上に落とされて背中にでっかい傷を負った試合。いまでも、その傷が消えてないのが、凄い試合だった証だったんだろうなと。

happening! happen!

1位　『LEGEND』でのガファリのコンタクトレンズ事件

2位　オレごと刈れ

3位　03.3.9　後楽園ホール
Mr.フレッド 破壊王高速3カウント負け

4位　02.1.7　後楽園ホール
小笠原先生登場（「タクシー呼んで来い！」含む）

5位　ザ・プレデターの入場

7月25日　静岡大会
火祭り03開催

8月1日　後楽園ホール
小島聡、火祭り優勝

8月10日　愛知県体育館
『01 WORLD』開催、ハルク・オーガン登場

8月27日　後楽園ホール
葛西純、ZERO-ONE入団決定

8月31日　岐阜大会
橋本真也、プレデターにフォール負け

9月19日～21日
シリーズ『H』で、アパッチ軍とハードコア対決。葛西純、ホミサイドとの対決でバルコニーから落ち、20針の大ケガ。「意地でも休まねぇよ！」

11月19日　ZERO-ONE道場
長州力、ZERO-ONE会見に乱入。「なぁ～にがやりたいんだコラッ!!（長州）」「コラとは何だ、コラァッ!!（橋本）」

12月24～26日　後楽園ホール
クリスマス3連戦、橋本真也再度の右肩脱臼。小川直也が橋本に代わって代打出場
26日、「永島のオヤジがリングに登場
東郷＆日高、ライトタッグ王者に輝く

2004年

2004年1月4日　さいたまスーパーアリーナ
ハッスル1開催

1月9日　後楽園ホール
ジュニア王者坂田が「ベルトが欲しいなら、かかってこい」と挑発。「これに答え8人がいっせいに坂田を襲撃。「ひとりずつ来いよ」

1月30＆31日　大阪＆ディファ有明大会
『01 USA』初の大阪開催

2月29日　両国国技館
橋本真也と長州力の一騎打ち。橋本が勝利も右肩悪化
「チンタ!!（長州）」

4月30日　後楽園ホール
高岩、天下一Jr.タッグリーグを制す。リング上から突然のカミングアウト。「僕は在日韓国人です」

8月1日　後楽園ホール
佐藤耕平、『火祭り04』覇者に

8月30日
新生ZERO-ONEスタート。会見でいきなり乱闘勃発
坂田亘、道場コーチに就任

9月29日
ZERO-ONEが「バルチック・システム」と協力体制

10月3日　後楽園ホール
大谷晋二郎、眼窩骨折

10月17日　札幌大会
星川尚浩、試合中頭部強打。緊急手術へ

11月11日　後楽園ホール
大谷「俺たちは橋本真也に捨てられたんじゃねぇ。俺たちが旅立ったんだ」

11月25日　後楽園ホール
橋本真也、大会当日昼に会見。（有）ゼロワンの活動停止を発表
大谷「もう涙はいいだろう。プロレスの教科書13ページ、いろんな人生あるだろうけど、自分の決めた道が真実である」

デブ天国？　ZERO-ONE

ささきぃ　2002年の後楽園で小笠原先生が突っかかってきて遺恨勃発して、このときにプレデターとデンプシーがノーコンテストやってるんですけど、これが走りで、この次の両国をはさんで、次の後楽園でクソデブ路線が始まって、ここら辺からZERO-ONEが進む道を決めたというか。

丸井　2002年が花でしたよね。

ささきぃ　充実度が凄いですね。『火祭り』で金村さんが3秒で負けたり、そのあとに小川さんがガファリと対決してたり。

三田　熱い夏だったなあ（笑）。

――どうもデブっていうのが旗揚げからのキーワードのような感じですね（笑）。

丸井　デブって殺伐とした雰囲気を和らげる作用が働くんですよ。ガタガタになったときに一人でもデブがいると、和み作用があって。でも技を出すと凄いから。

ささきぃ　デブって一般的には差別の対象になりますけど、それも受け入れてくれますから、ZERO-ONEは。

三田　デブにとっては天国ですよね。「太った人、集まれ！」みたいな。

ささきぃ　ガファリもそうですけど、まさかデブをあんなに活かし始めるとは思わなかった（笑）。

丸井　卒倒するかと思いましたよ。回るし（笑）。

ささきぃ　2003年になって「全日本と両国で史上最大級の乱闘勃発」。ここがヤマでしたかね？

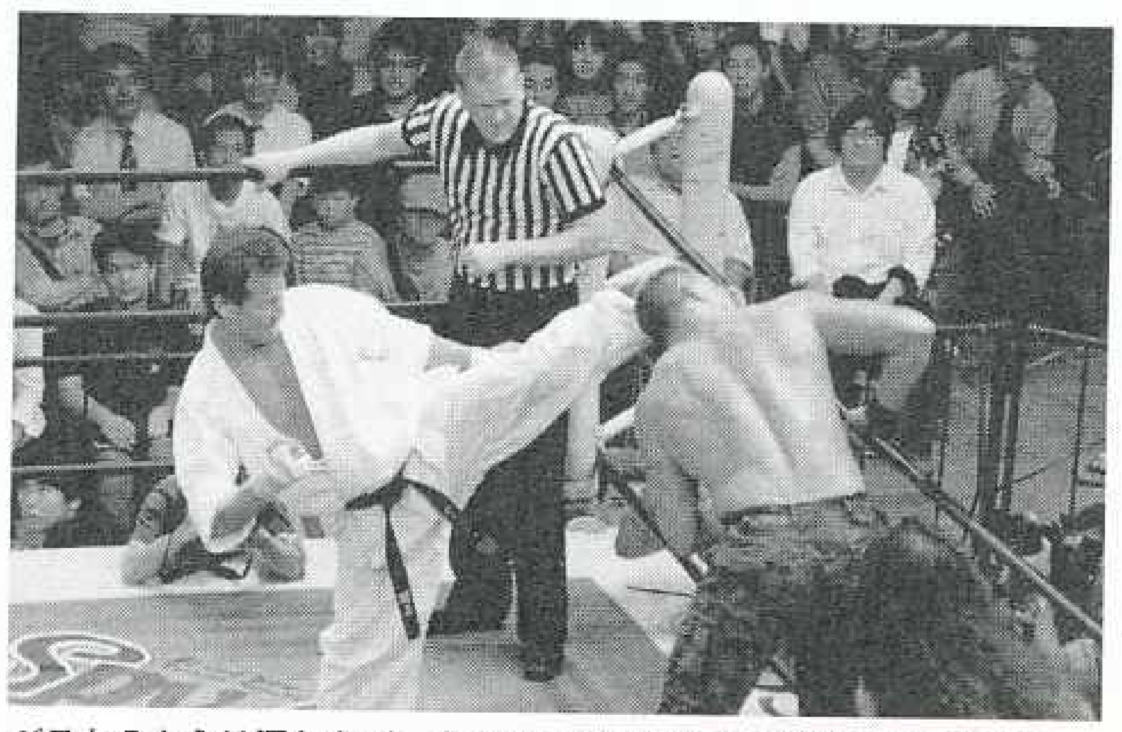
丸井　ここまででしょう。

ささきぃ　これがあって、橋本さんがケガしちゃいましたしね。

――試合がそれだけ激しいっていうのはありますけど、破壊王だけじゃなくて、ZERO-ONEってケガ人が多いですよね？

三田　あるときから一気にケガ人だらけになって。寮の人もみんなケガが多くて、橋本さんの肩と、田中さんの肩が続いたら辺りからヤバいなあって。『ハッスル』やり出してからおかしくなったんですかね？

丸井　本人たちが一番わかってるんじゃないか、としか言えないですね。ケガではないですよ。7月の両国で肩もやって、右半身がダメだったじゃないですか。その後に手術できるチャンスがあったんですよ。そのとき『一軒家プロレス』撮ってたから、手術の機会を逃したんですよ。この映画も仕事としてちゃんとやらなきゃいけないんですけど、映画より手術を選んでたら、また変わってたのかもしれないですよね。



ベスト5からは漏れたが、ささきぃが次点として選んでいたのが02・7・31後楽園大会のメイン。小笠原先生の危険な蹴りにハワードがマジ切れし、超高速タックルからマウントで殴りまくったという物騒な試合。「そういうちょっと危ない感じもゼロワンらしいなぁって」

デブにとっては天国ですよね。“太った人、集まれ！”みたいな（三田）

ZERO-ONEからZERO-ONE MAXへ

ささきぃ　（有）ゼロワンが倒産して、今後はZERO-ONE MAXっていう形になりますけど、正直いまのZERO-ONEを見て丸井さんはどう思いますか？

丸井　インディーとは言わないけど、メジャーじゃないですよね。あと、気づいてるのにみんな言いませんけど、FMWの末期にそっくりなんですよ。

三田　悪いことが立て続けに起こってることも含めて。

――新聞記者的には、メジャーとインディーの違いって何か明確な基準とかはあるんですか？

丸井　もう観客動員とテレビ放映、それにつきますね。

三田　テレビ放映がない時点でメジャーじゃなくなると。

丸井　新聞的な扱いは地上波がない時点で、インディーです。メジャーじゃないです。冷たい言い方にはなりますけど。

三田　いまのZERO-ONEは何が面白いか人に説明するのは、もしかしたら難しいかもしれないですね。

丸井　非常に難しいですね。

三田　説得するのに「大谷がいい試合やってるんですよ」っていうだけじゃ説得材料にならないですよね。

丸井　まったく理由にならないんですよ。昔のいい時のZERO-ONEっていうのは「変な外人がいるんですよ」とか「ホントにデブなんですよ！」って言われたら、笑っちゃうじゃないですか。デスクを笑わせたら勝ち、みたいな（笑）。その笑わせ方は別に私が考えるんじゃなくて（笑）、団体がやってることですからね。そういえば、ZERO-ONE MAXの新事務所で、最初に神棚を作って「これからうまくいきますように」ってお祈りしたら、翌日いきなりその神棚がパーンと落ちたらしいですよ。

ささきぃ　早いよ（笑）。

丸井　そんな不安要素も残るZERO-ONE MAXではあるんですけど（笑）、希望的観測としては、中村さんがいるっていうのが大きいって思うんですよね。お金がないから外人も呼べないっていう部分はあるかもしれないですけど、知恵とか発想っていうのは一番大事な財産なんで、それがZERO-ONE MAXにあるっていうのは非常に大きな武器ですよね。

――ZERO-ONEのいい時って、中村さんが考えた構想がヒットしてる確率が高いですよね。

丸井　そうですね。で、そこに橋本さんの天才的というか、「エッ、そんなこと思いつくの？」みたいなのが、そこに被さって、レベルがグ

ありがとう ZERO-ONE

ささきぃの選ぶベストバウト&ハプニング!!

best! best! best! best! best! best! happening! happening! happening!

★ 2003年・5月29日・後楽園ホール
葛西純vs坂田亘
こんな対決が実現するわけない、っていうのに加えて、内容がさらにこっちの想像の上をいった試合でした。試合後のベルトをめぐる物語も、追いかけてて楽しかったです。

★ 2002年・6月29日・札幌テイセンホール
大谷晋二郎&田中将斗 vs 金村キンタロー&黒田哲広
プロレス史に残る最高試合ですね。2002年ベストバウトに選んだ試合です。この日は会社から私1人で出張に行っていて、写真も撮らなきゃいけなかったんですけど、試合に見惚れすぎて全然撮れてなくて（笑）。せめて原稿はいいもの書こうと頑張りました。詳細は『紙プロ』バックナンバー52号をよろしくお願いします。

★ 2002年・12月28日・後楽園ホール
橋本真也 vs 金村キンタロー
試合途中で冬木さんが金村さんをかばって、ガン転移を告白した試合です。会場はどう受け止めていいのか、笑いが混じってる中で、破壊王のエルボーやラリアットが、病人に向けたもんじゃなくて確実に本気で…。観客の喜怒哀楽全部を引き出して掻き回した、っていう意味で最高のプロレスでした。

★ 2003年・8月1日・後楽園ホール
高岩竜一&星川尚浩&日高郁人&葛西純vs CWアンダーソン&ジョシュ・ダニエル&CMパンク&ヴァンサック・アシッド
この試合ももちろん素晴らしかったんですが「ZERO－ONEの大会中盤で行われる、ガイジン絡みの6人・8人タッグ」全般がとにかく最高、という意味で。この日は『火祭り03』の決勝戦だったんですよ。その日にこの試合っていうのが……。神が降りてましたね、この日の大会。

★ 2003年2月21日・後楽園ホール
小林昭男vsヴァンサック・アシッド
ベストに選ぶ試合じゃないだろうと言う意見はその通りなんですけど、あの日の後楽園の一体感は忘れられないですね。試合後にサイン会までやっちゃって、それが大盛況で。ZERO－ONEを支えてきた“ゼロ中”もしくは“ゼロ族”のノリの良さに乾杯、っていう意味で。

★ 2002年6月20日　**プレデター改心劇場**
プレデターが改心したと言って対戦カードを発表して、直後にチェーンを持って小川さんを襲撃っていう、ドラマチックな会見です。何を書かせたいんだよ、って（笑）。襲撃後に橋本さんが言った「もう殺しちゃっていいよ、小川」っていう言葉も良かったですねぇ。

★ 2003年5月2日
リチャード・アルビン、中村さんにフライング・ソーセージ
熱い抗議とかはこれまでもありましたけど、中村さんがリングに上るのはこれが初めてで。まさかそこまで体を張りはしないだろうというこっちの予想を、またも裏切られました。

★ **両国の通訳の人**
通訳の人っていう言い方もどうかと思うんですけど、通訳の人（笑）。細部まで気が利いてるなぁっていう感心と、両国大会の演出全体に対して。オープニングの男性英語アナウンスとかも好きです。最初に「ZERO－ONE戦士の歌」が流れたときは感動したなぁ。

★ 2002年3月9日　後楽園ホール
NWAベルト奪われる
この事件も含め、ZERO－ONEを色づける大会でしたね。破壊王のマイクから何から、全部最高に面白かったです。古き良きプロレスを知らない世代にも、面白いものは面白いんだという。

★ 2003年7月7日・両国国技館
アダモのセコンドにアダモちゃん
サモアン改めアダモちゃん。最初試合を見たときは、どうにもならないんじゃないかってハラハラしたんですけど（笑）、キャラもあって可愛らしくて、いい選手になったなぁって。アダモちゃんがゲストで来たときは、ひょうきん族のあの人だって、嬉しかったです。

ンと上がってたと思うんですよ。

三田　で、橋本さんとかが「モンゴル人呼んだらどうだ？」っていう、それを形にするのが中村さんたちだったりしてたわけじゃないですか。突飛なことを言い出す人がいて、それを形にできる人がいたっていうのが、ZERO-ONEの魅力だったんじゃないかと思うんですよね。

丸井　大谷さんは、もうちょっと自分のために頑張った方がいいかもしれないですね。別に親分タイプに無理してなる必要もないし、もしかしたら兄貴分がトップになるっていう風に新しいものを作ってくれる可能性もあるわけじゃないですか。

ささきぃ　そうですね。

丸井　で、まだ32じゃないですか？　32で、こんなに苦難を背負わされたっていうか（笑）、そんな人いないですよ。なので、一年ずっと堪えて、じゃあ二年目にどう賭けるのか、団体として大谷さんはどう賭けてるのかっていうのを考えると、若い分だけ伸びしろありますから、そこは楽しみですよね。

三田　もしかしたら大谷さんが、ある意味とってもわがままになるっていうのが逆にいい方向にいくかもしれないし。

中村さんはもっと知恵を絞って 大谷さんをヒドい目にあわせてほしい（3人）

大谷晋二郎の進む道

丸井　でも橋本さんがいた時のZERO-ONEっていう幻想とずっと闘っていかなきゃいけないと思うんですよ。この1年2年は。それをファンが忘れた頃、というか忘れさせなきゃいけないんですよね。それ込みでZERO-ONEなんですけど、「そんなこともあったね」とか「それがあるから、いまのMAXがあるんでしょ」ぐらいにファンがいってくれるようにならないとツライだろうし。

ささきぃ　そういう意味ではZERO-ONEの初期って旗揚げと第二戦の幻想とずっと闘ってたんですよね。それを力づくでなんとか覆していって、やっとZERO-ONEの色っていうのを手にしたじゃないですか？

丸井　うんうん。

ささきぃ　いいこと言いましたね、私（笑）。

三田　いいこと言った！

ささきぃ　で、ZERO-ONEで一番元気なのって、やっぱり大谷さんじゃないですか。年表を作っていて思ったんですけど、大谷さんはリングでヒドイ目にあっている時こそが面白いんですよ（笑）。

丸井　あ、それだ！（笑）。

ささきぃ　せっかくの旗揚げ二連戦でいきなり失神させられたりとか、ZERO-ONEの歴史って、大谷晋二郎がヒドイ目にあってる歴史なんですよ（笑）。三田さんのベストバウトにある大谷さんの一人革命だって、ものすごくヒドイ目にあってる試合ですよ。

三田　ホントにそうだぁ。大谷さんは、それこそ年齢的にもキャリア的にもレスラーとして一番充実している時期だし、もっと過酷な試合をさせた方がいいですよね。明るい材料は大谷さんをヒドい目に遭わせるっていう（笑）。



12月7日、ZERO-ONE MAXを運営する「株式会社ファースト・オン・ステージ」事務所が仮オープン。正式な事務所開きは来年早々になるとのことだが、この日は、新たに取締役となった大谷晋二郎以下、所属選手&フロント、日高、藤田らフリー選手が集結。最後はお約束で、3、2、1、ZERO-ONE MAX！



■ささきぃ　紙プロ電気部所属、身長166cm。ZERO-ONE旗揚げ～1年目はプロレスファンとして会場に通い詰め、『真撃』では大阪まで密航して観戦していた、ファン上がり記者。『紙プロ』入社以降はちゃっかり担当として会場に通いつめていた。ちなみにこの写真は、一応3人で"炎武連夢ポーズ"。

■まるい・いつき　スポーツニッポン所属、身長170cm。ZERO-ONEを旗揚げから追いかけてきた、名物女性記者であると同時に、確かな取材に裏打ちされたZERO-ONEファンタジー活字の第一人者。スカパー解説でもおなじみ。『gooスポーツ』で『プロレス重箱の隅』を連載中。

■みた・さよこ　古舘プロジェクト所属、身長153cm。プロレスキャスター、ファイティングTVサムライ（スカパー）の『生GONG！』、『インディーのお仕事』などでメインキャスターを務めている、日本一インディーズのプロレスに詳しい女性キャスター。ガンダム好きの一面もアリ。

丸井　大谷さんならそれを超えられるっていう信頼はありますし。

三田　それこそが、みんなが感情移入できるっていうか。いまウチの団体ヤバイからみんなチケット買ってくださいって言って、みんなが付いてくるっていうよりもいいもんね。

丸井　そういうんじゃない方がいいですもんね。

ささきぃ　さっき丸井さんがおっしゃったことでいえば、中村さんが知恵を絞って大谷さんをヒドい目に遭わせてほしいですね（笑）。

三田　そうそう。いかに大谷さんがヒドい目に遭うかっていうことを考えて、いろんな選手を呼んで来たりして当ててほしいなって。

ささきぃ　だから、中村さんと大谷さんは涙流して抱き合ったりしちゃいけないんですよ。これから先は大谷さんが涙を浮かべて「ヒドいじゃないか、中村！」っていうぐらいの過酷な運命に遭ってもらわないと（笑）。

三田　オッキーがそっちで号泣して「もうやめて！」っていうぐらいのね。みんな、いま大谷さんが頑張ってるのがわかるから、大谷さんに優しすぎるのかな。

丸井　リング外が大変すぎますからね。だからこそ、リングの上ではもっとヒドい目に遭ってほしいですよね。

ささきぃ　マイクする元気も残らないみたいな（笑）。それがいいですね。これで締めましょう。

丸井　その方針で。さっぱりした、いま。

三田　みんな凄い晴れやかな顔になってる（笑）。

ささきぃ　大谷さんがヒドい目に遭うのが大事。

丸井　っていうか、遭え！　みたいな（笑）。

三田　もっとヒドい目に遭えと。リング上でこてんぱんになる大谷さんが見たい。

丸井　もうリング外の話はいいんですよ。どうにもならないし。みんな、橋本さんが嫌いだったら、こんなに苦しまなかったんです。好きだから、苦しんだわけだから。

ささきぃ　ホントに好きだったし、ホントに面白かったし。これからってことを考えたら、それこそプロレス界随一って言っていいほど頭のいいフロントがいて、プロレス界で一番熱い男が残ってるんだから、だとしたら、中村さんが死力を尽くして、いかに熱い男をヒドい目に遭わせるかを考えてもらって（笑）。

三田　プロレス界一の頭脳を駆使してヒドい目に遭わせると。

ささきぃ　なんか面白そうですね。

丸井　女三人残酷対談みたいになってますよ（笑）。

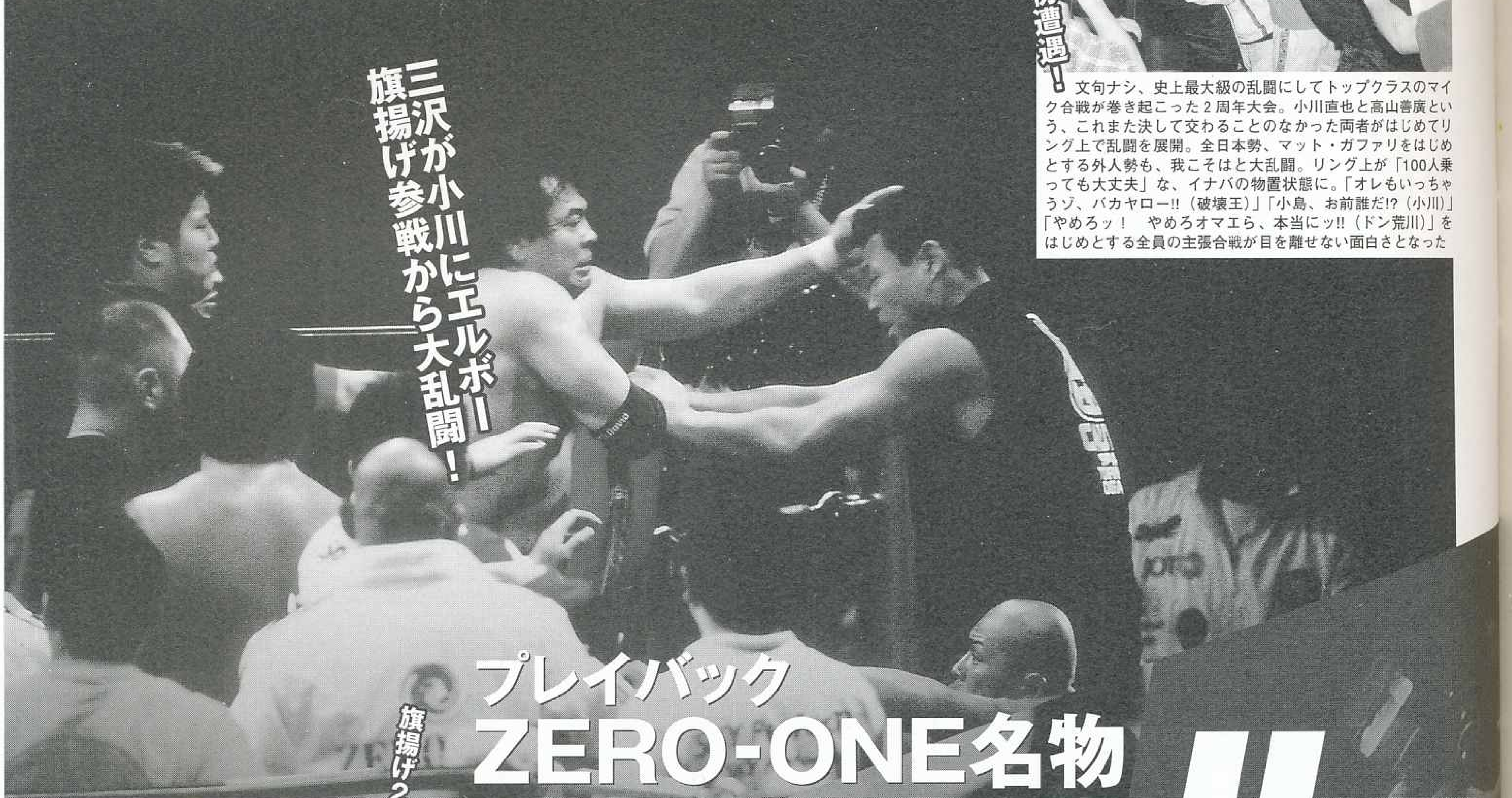
三田　でもなんか、凄い明るくなって来た（笑）。

ささきぃ　いやー、明るい未来も見えてよかったですねぇ。最後はみんなでシメましょうか。ご唱和ください！

三田&丸井&ささきぃ　スリー、トゥー、ワン、ゼロ・ワーン！（笑）。お疲れ様でしたッ！

【12月12日・水道橋のタイ料理店「沌」にて収録】

ありがとうZERO-ONE



三沢が小川にエルボー
旗揚げ参戦から大乱闘！

2001年3月2日 ZERO-ONE旗揚げ戦 両国国技館

「三沢―ッ!! 勝負を受けてもらおうじゃねぇか!!」「お前らの思う通りにはしねぇよ、絶対ッ!!」――。2001年3月2日、両国国技館で行われた旗揚げ戦。プロレス界を代表するオールスターが団体の垣根を越えて勢揃い、"聖域" NOAHの三沢光晴が暴走王・小川直也と初の遭遇!! 小川のマイクに対しエルボーをブチかます三沢、藤田和之と秋山準が一触即発というプロレスファンが夢に見た展開に観客は大熱狂!! 旗揚げから"ZERO-ONE"が一気に注目を集めるきっかけとなった



小川と高山が初遭遇！

2003年3月2日 ZERO-ONE2周年記念大会 両国国技館

文句ナシ、史上最大級の乱闘にしてトップクラスのマイク合戦が巻き起こった2周年大会。小川直也と高山善廣という、これまた決して交わることのなかった両者がはじめてリング上で乱闘を展開。全日本勢、マット・ガファリをはじめとする外人勢も、我こそはと大乱闘。リング上が「100人乗っても大丈夫」な、イナバの物置状態に。「オレもいっちゃうゾ、バカヤロー!!（破壊王）」「小島、お前誰だ!?（小川）」「やめろッ！ やめろオマエら、本当にッ!!（ドン荒川）」をはじめとする全員の主張合戦が目を離せない面白さとなった

プレイバック ZERO-ONE名物 大乱闘!!

ZERO-ONE名物の一つ、それは乱闘！ 旗揚げ戦での三沢と小川の掴み合い、全日本勢のバスでの殴り込み、時には「お前の蹴りにはハエが止まる」といった暴言から乱闘が勃発することも。今回はZERO-ONEマットで思い出に残る大乱闘を、この機会に振り返ってみました！



旗揚げ2戦目もやっぱり大乱闘

2001年4月18日 旗揚げ第2戦 日本武道館

大爆発の旗揚げを経て、いやがおうにも期待が盛り上がる第2戦。メインは小川＆村上vs三沢＆力皇の対決が大会2日前に決定。三沢が村上を葬った後は、ノア勢が小川を"集団リンチ"状態に！ 救出に入った破壊王の「三沢―ッ！ 何回頭を下げてでも、やってもらうからな」という、下手に出ているんだか上からモノ言ってるんだかわからないマイクが印象的。大会開始前には、大仁田厚が入り口に立てられた「降参状」を前に、約1000人のファンとひとり大騒ぎを展開していた



小笠原和彦、乱入！

2002年1月6日 後楽園ホール

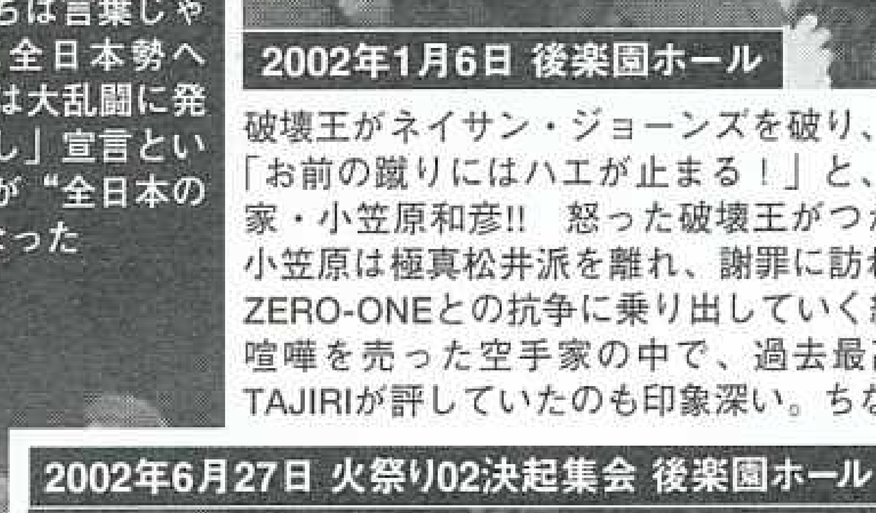
破壊王がネイサン・ジョーンズを破り、NWA王者に輝いた記念すべき日。客席から「お前の蹴りにはハエが止まる！」と、暴言を吐く男が登場！ その男の名は空手家・小笠原和彦!! 怒った破壊王がつかみかかり、客席での大乱闘に発展。後日、小笠原は極真松井派を離れ、謝罪に訪れるがかえって破壊王を激怒させ、本格的にZERO-ONEとの抗争に乗り出していく結果に。小笠原参戦を「これまでプロレスに喧嘩を売った空手家の中で、過去最高のネームバリュー」とWWF（当時）のTAJIRIが評していたのも印象深い。ちなみに先生の前にいるのは菅原さんだ！

全日本VS ZERO-ONE開戦

全日本勢がバスでディファ突入！ 武藤敬司をはじめとする選手＆スタッフ四十七士がZERO-ONEを奇襲した。「全日本プロレス・武藤敬司が参上したぜ。オレの家族はみんな来てるよ。やるのかやらねぇのかハッキリしろ！」の言葉に、破壊王は「俺たちは言葉じゃない、態度で示せ!!」と一言。一斉に全日本勢へZERO-ONE勢がつかみかかり、リング上は大乱闘に発展。この団体抗争は、破壊王の「根絶やし」宣言という名言を生み、全日本取締役の青木さんが"全日本の不発弾"としてプチブレイクする結果となった



2003年2月2日 ディファ有明



火祭り恒例、自己主張合戦！

2002年6月27日 火祭り02決起集会 後楽園ホール

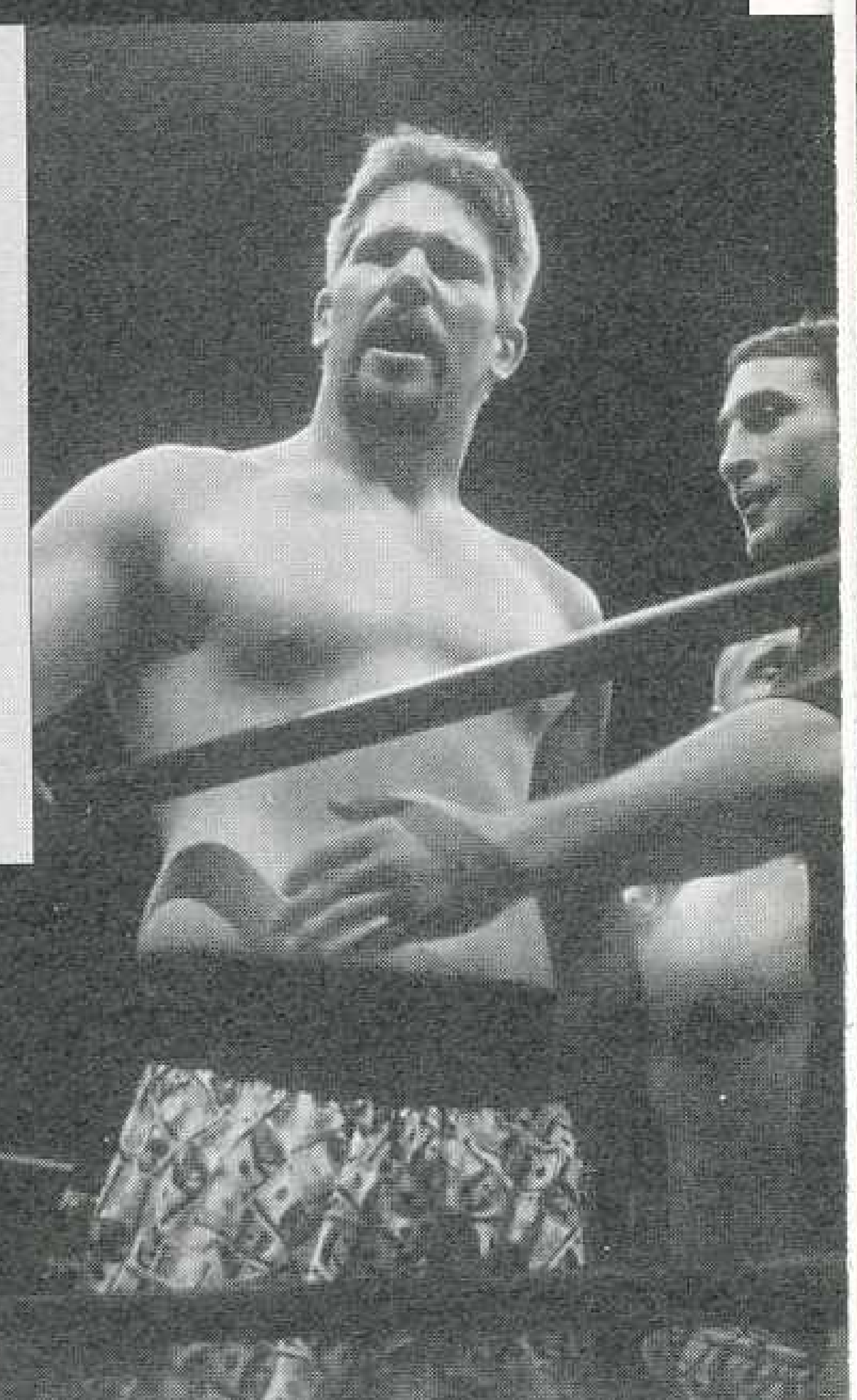
「今年も熱い季節がやってきた!!」の言葉で始まる、ZERO-ONE夏の恒例シリーズ「火祭り」。「熱い奴集まれ！」の言葉に賛同した選手が勝手に続々と集まり、開会式ではマイクの争奪合戦が巻き起こることも恒例となったが、そのスタートとなったのがこの後楽園大会。金村、黒田らも当時は「インディーの連中が何しにきやがった！」的扱いだった。熱い奴なら参加ＯＫの「火祭り」、04はとうとうアメージング・コングまでもが参戦に名乗り。破壊王に「女の子はダメなんですよ」と優しく諭される、ほのぼのエピソードも

あらためて振り返る 素晴らしきかな



スティーブ・コリノ withコービー

ZERO－ONEを支えた“うさんくさいガイジン”のひとりとして、欠かせない存在なのがコリノ。いまでもZERO－ONEに上がり続けている義理堅さも、ファンにとってはたまらないところだろう。初期の子憎たらしいアクションももう一度見たい。「ZERO－ONE U＄Aの度に、コービー君が成長してて大きくなっていくのを見ているのが幸せなんですよね。これからもずっと風物詩として来日してほしいです（三田）」。将来的にはコービーvs健之介も見たいぞ!



ジョシー・デンプシー

ZERO－ONEで陽気さを見せたガイジンがコリノなら、狂気を見せたのは間違いなくこの男（恐怖部分はゴルドー）。「来日の時、空港でずっとブツブツ『イエローモンキー』って言ってるんですよ。それでもう、この人は狂ってるんだなと（丸井）」。本気でヤバかったデンプシーには、手綱を持っていたショーン・マッコリーもサジを投げてしまい、現在は“治外法権”なところに入っているとかいないとか。今思えばよくK-1に参戦したものである。

ZERO－ONEといえば、
見逃せないのがキャラクター豊かなガイジン勢。
闘いぶりに興奮し、時に笑い、感動し、
時にはデクノボーっぷりに怒りさえ
覚えることもあった（?）愛すべきガイジンたち。
登場した選手は数知れずだが、ここでは
女三人座談会のメンバーが選んだ選手を
中心に振り返ってみたい。
ZERO-ONEからWWEへとブレイク、もしくは
連れて行かれてしまった選手も数多い……。
ZERO-ONEは世界のプロレスラーにとって、
最高に魅力的なリングなのだ。





Lowki

ZERO－ONEに参戦した、素晴らしきジュニア外人選手の中でも飛び抜けた存在だったロウキー。技ひとつ、たたずまいひとつとっても他と違う凄み、繊細さがあった。「坂田選手とベルトをかけて闘って負けたとき、自分のベルトにキスをして坂田選手の足下に置いたのが印象的で。なんだよ、カッコイイなぁって（さささぃ）」移動時もスーツ、食事はいつもツナ缶と、非常にストイックな面も目立っていた。現在はNOAHのリングで活躍中。



トム・ハワード

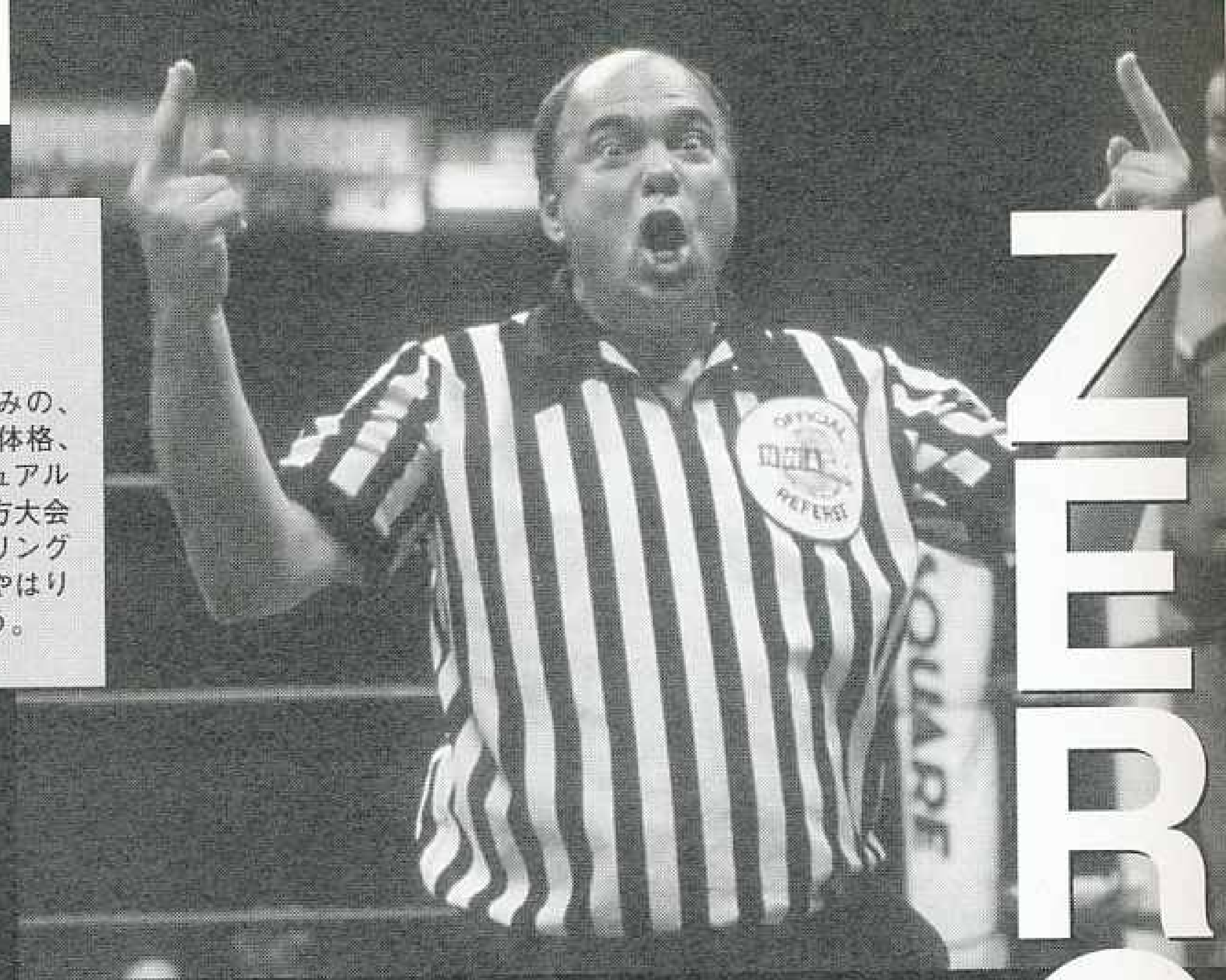
座談会出席の3人が口をそろえて「カッコイイ！」と絶賛したトム・ハワード。UPWでプロレスを教える先生であり、ガイジン勢の良きリーダー的存在でもある。たたずまい、約300あるという必殺技、元グリーンベレーという肩書き、なにより抜群のプロレスセンス。『真撃』初登場時のほふく前進、コーナーを超えて飛んでいったキックでファンの心をがっちりつかむことに成功。少年に戻って憧れたくなる理想的なプロレスラーだ。

ZERO-ONE外人列伝



Mr.フレッド

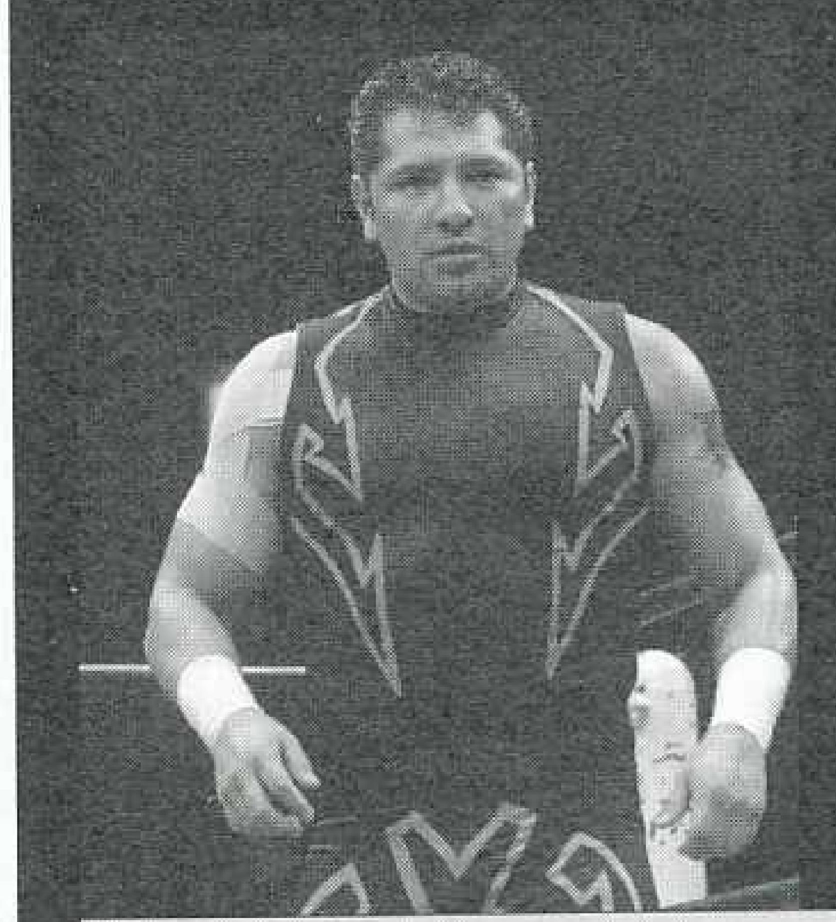
「トゥーッ!!」で目をひんむくポーズでもおなじみの、NWA悪徳レフェリー。ハゲ具合、腹の出具合、体格、デカすぎる公認レフェリーのワッペンなど、ビジュアルとして確立されつくしていた悪のレフェリー。地方大会では本気で憤る家族連れも続出していた。レフェリング技術の高さも評価すべきかもしれないが、ここはやはり敬意をもって心からのブーイングを送るべきだろう。



マット・ガファリ

伝説的大会『LEGEND』に登場、小川直也と対戦。今思えば「小川がヤバイ!!」と本気で思っていたことをちょっぴり恥ずかしく振り返りたくなる存在となってしまった、マット・ガファリ。誰もが太りすぎだと思いつつもあえて指摘せずにいたところ、自らデブを売りにして肉弾攻撃をしかけてきたビッグハートぶりに感銘。『OH祭り』で登場した弟も巨デブだったという事実も完璧すぎた。



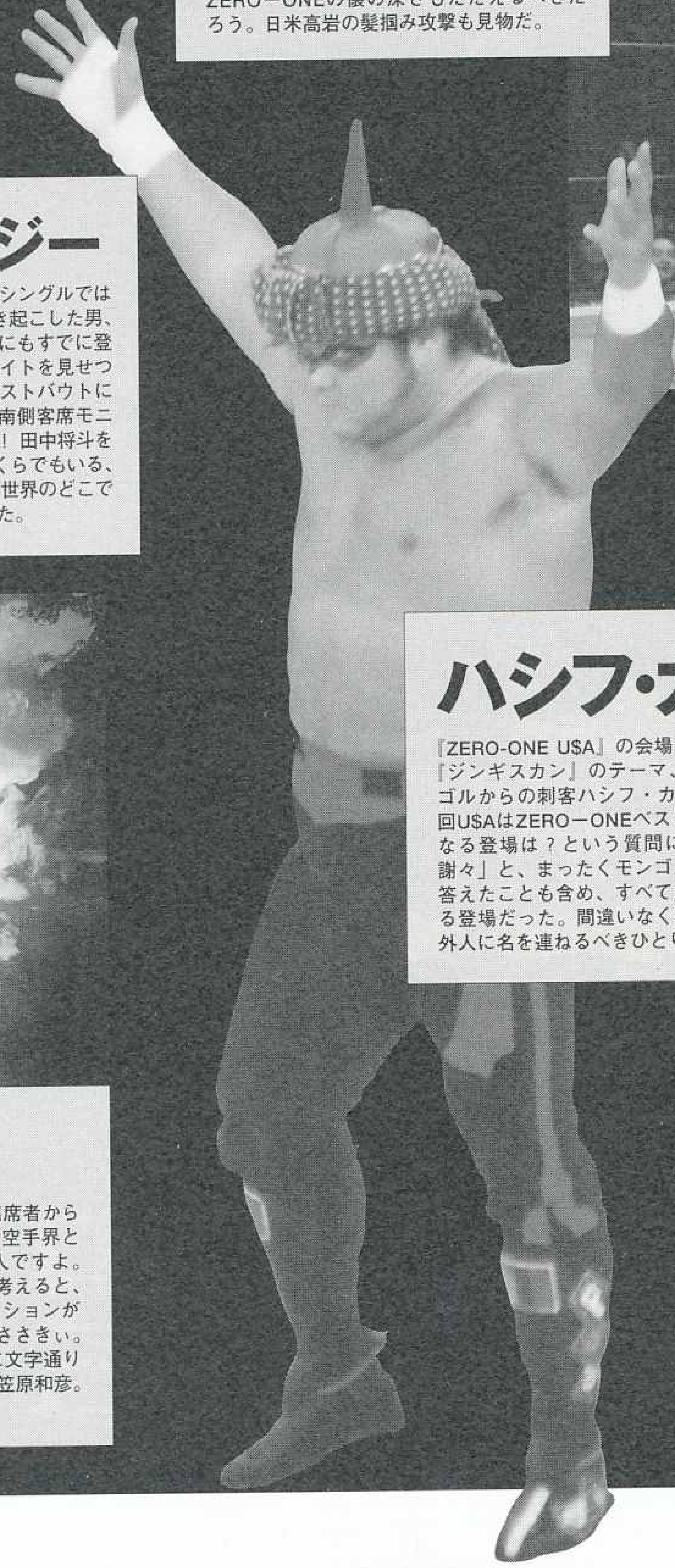


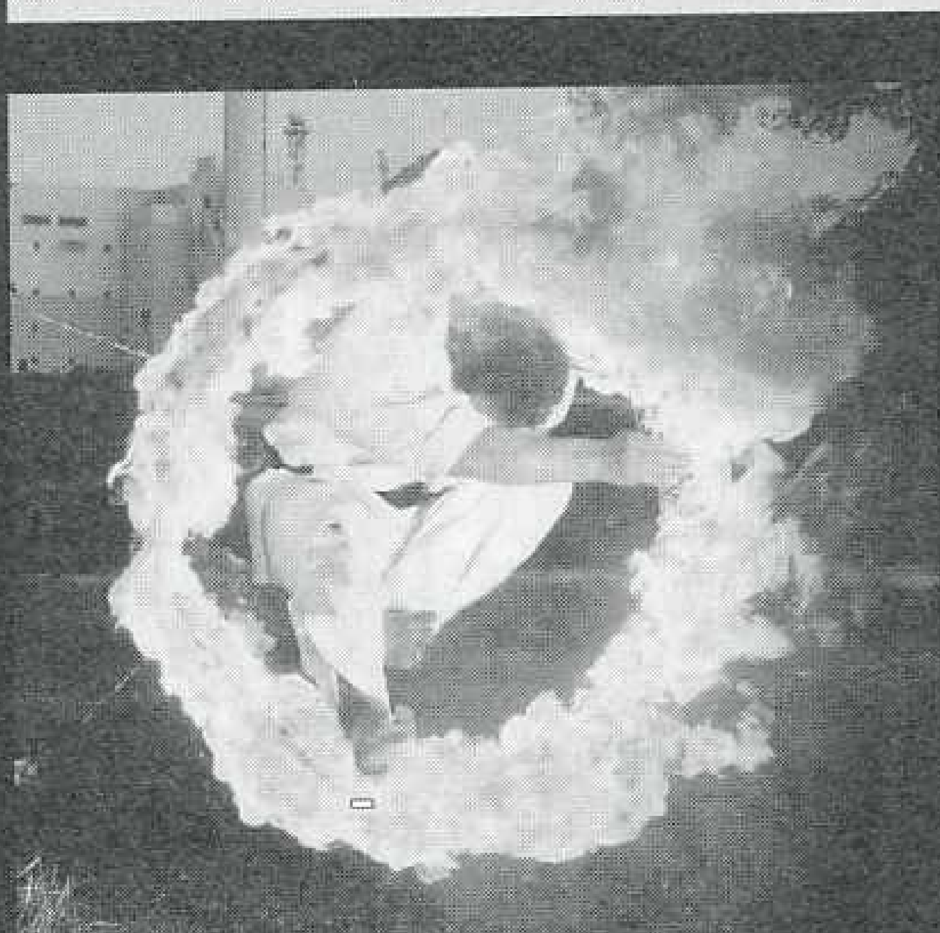
CWアンダーソン

見た目は地味だが、ZERO－ONEの後楽園に集うファンなら誰しもが認める“アメリカの高岩竜一”。入場時に手を“C・W”の形にするコールも、ついついマスターしたくなってしまう。とにかくアンダーソンが関わった試合はすべてハズレなしという、超名勝負製造器。こういった選手を呼べるZERO－ONEの懐の深さもたたえるべきだろう。日米高岩の髪掴み攻撃も見物だ。

スペル・クレイジー

後期ZERO-ONEに突如飛来、日高郁人とのシングルでは日本の後楽園ホールに“ECW”コールを巻き起こした男、スペル・クレイジー。『ハッスル』のリングにもすでに登場を果たし、観客の想像を常に上回るファイトを見せつけている。座談会に出席した三田さんもベストバウトに選んだ2004・11・25の『E-Style』では、南側客席モニター横からのムーンサルトアタックを披露！ 田中将斗をして「日本だけでトップ取れるやつならいくらでもいる、だけどコイツはメキシコ、アメリカ、日本、世界のどこででもトップを取れるレスラー」と言わしめた。





ハシフ・カーン

『ZERO-ONE U$A』の会場で高らかに鳴り響いた『ジンギスカン』のテーマ、そして登場したモンゴルからの刺客ハシフ・カーン。初登場した第1回U$AはZERO－ONEベスト興行の声も高い。次なる登場は？という質問に「フィニーッシュ！謝々」と、まったくモンゴルとは関係ない言語で答えたことも含め、すべてが人の心を暖かくさせる登場だった。間違いなくZERO－ONEのベスト外人に名を連ねるべきひとりである。謝々。



小笠原和彦

「外人じゃないじゃん！」という座談会出席者からのツッコミに対し「いや、小笠原先生は空手界という特殊な国で生まれ過ごしてきた外人ですよ。外人なんだからしょうがないって、そう考えると、身近な人もたぶんいろいろコミュニケーションが取りやすくなると思う（笑）。」と答えたささきぃ。一同なぜか納得。2002年のZERO-ONEに文字通り“外敵”として乗り込んできた空手家・小笠原和彦。破壊王との和解劇は実に感動的だった。

ザ・プレデター

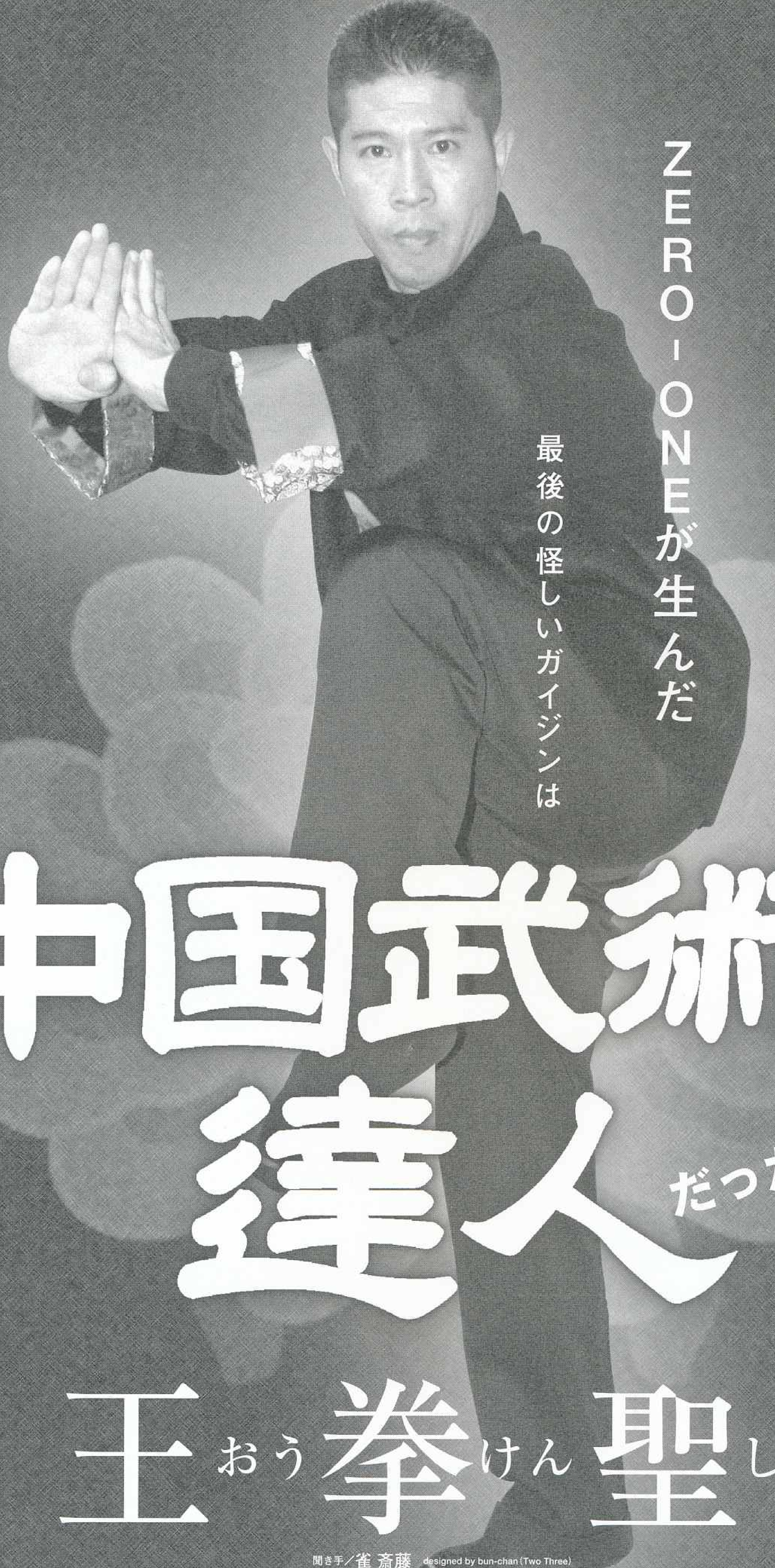
ビッグバンベイダー・UFOとして参戦、リングイン直後に「アイム・プレデター」と名乗って変身。故ブルーザー・ブロディの魂を宿した新世紀の超獣として大ブレイク。チェーンを手に、手がつけられない最強ガイジンとして大活躍した。プレデターといえば欠かせないのが、オッキーの「お下がりくださいッ！ 選手に近寄らないでくださいッ！　危ないですから下がってくださいッ!!」のマイク。「プレデターが近づいてくるっていうより、オッキーが叫んでるから逃げちゃう（三田）」

プロレスがアブナイ!!

ZERO-ONEが生んだ

最後の怪しいガイジンは

中国武術の達人だった!!



王(おう)拳(けん)聖(しょう)

聞き手／雀 斎藤 designed by bun-chan (Two Three)

「プロレスなんて怖くないヨ!!」「橋本サン、ワタシたちのことバカにしてるアルヨ！」――今夏ごろより、とある事情からZERO-ONEの会場に乗り込み、果敢にZERO-ONE勢を挑発してきた、謎の中国人2人組――!! 当初は怪しい日本語だけが（どマニアのみに）脚光を浴びていたが、じつは中国拳法の使い手であることを聞いてもいないのに自己申告。なぜか『東スポ』の記者だけが立会人を務めた道場マッチで、富豪2夢路を秒殺し、どっこい浪口との5分2Rの異種格闘技戦では、酒を口に含んでからの見事な酔拳でKO！

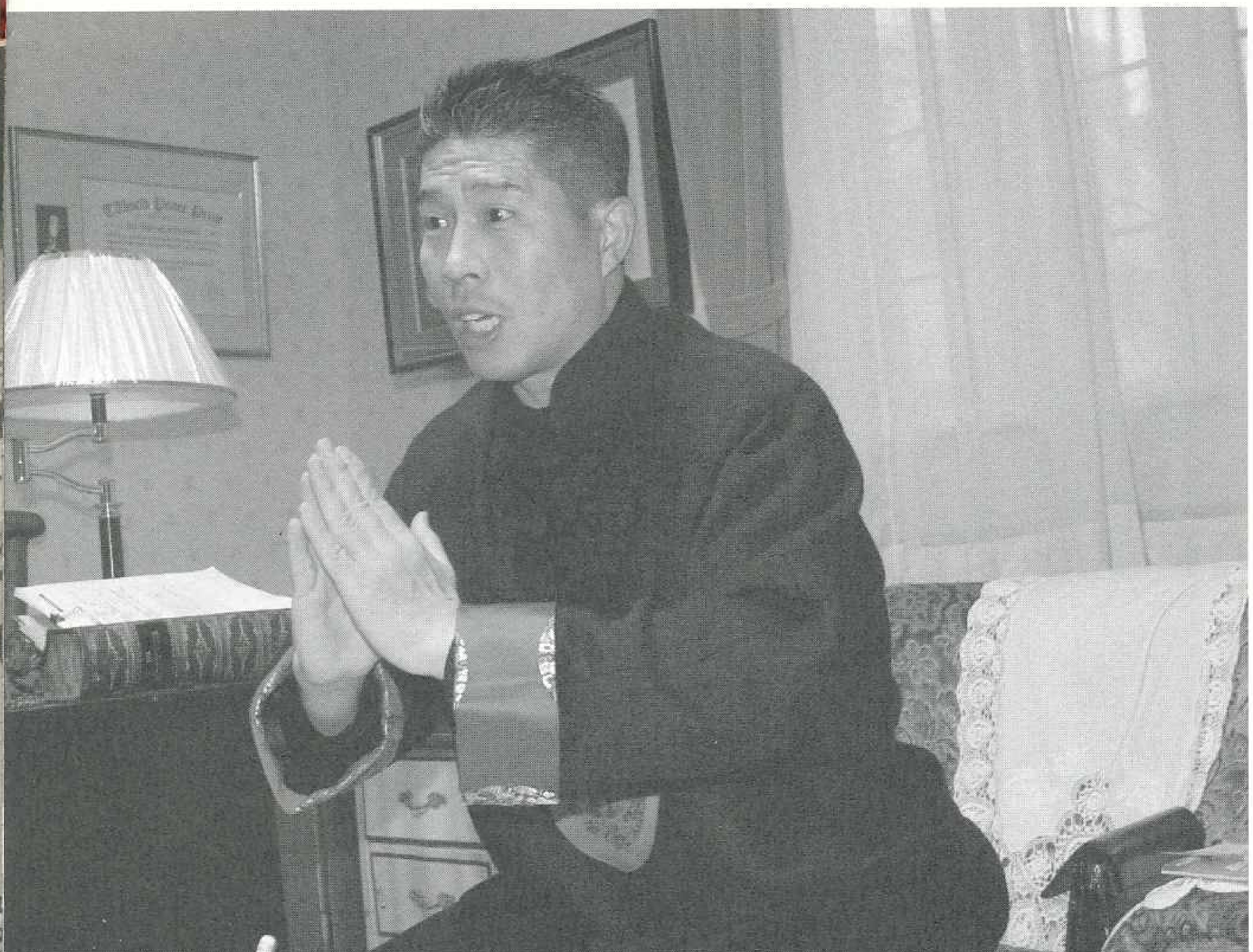
〝中国拳法の使い手〟〝怪しい日本語〟『東スポ』が立会人の〝道場マッチ〟〝異種格闘技戦〟〝酔拳〟――どうだろうか？　馬鹿馬鹿しく、そして素晴らしすぎるキーワードの数々！　この平成の世に何ら臆することなく百烈拳で打ち込んできた。とにかく怪しく面白いZERO-ONEのガイジンたちを愛してきた人間には、夜も眠れなくなるほど気になる存在――それがこの王さんなのである。

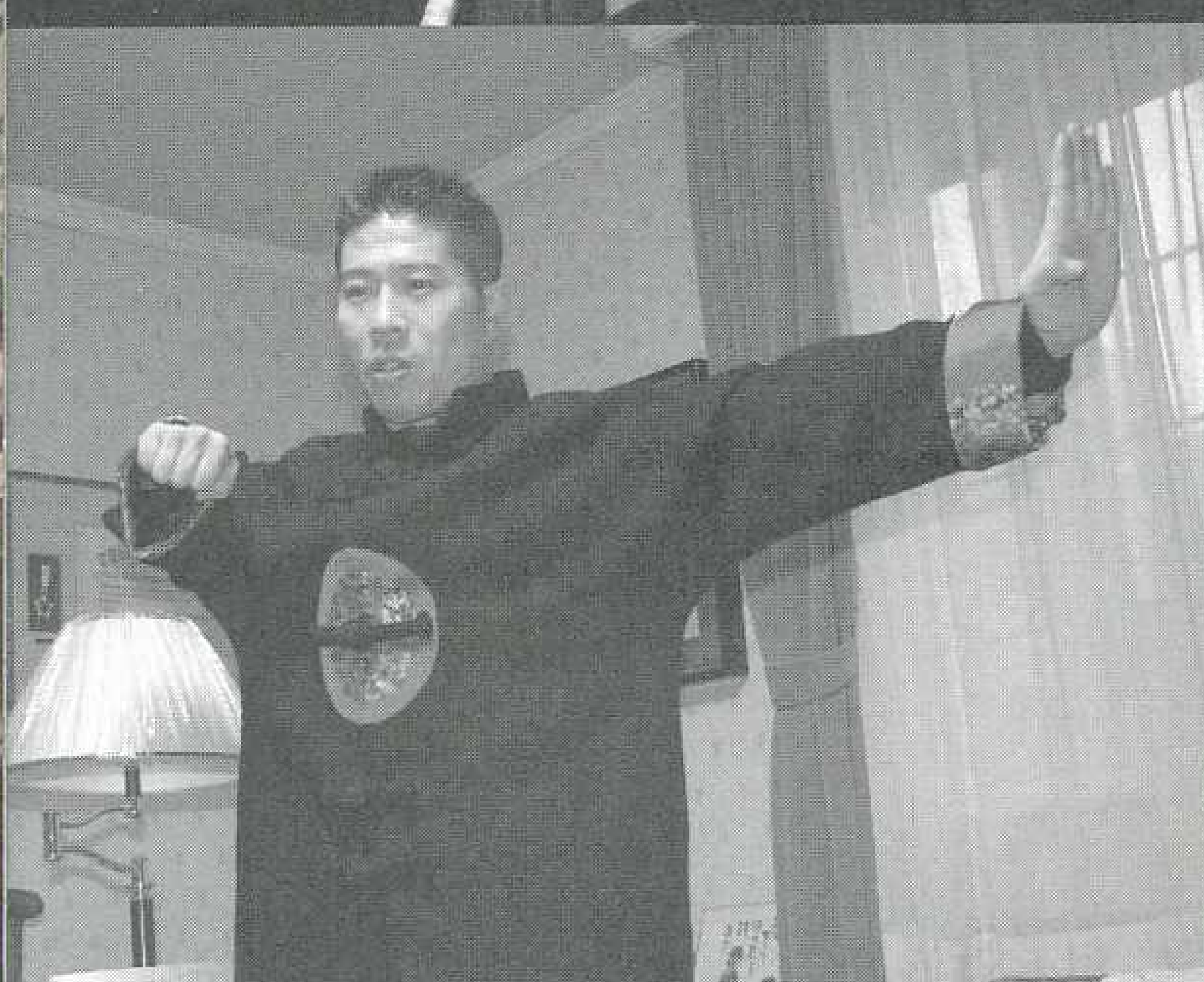
良識派を自認するプロレスファンには、一笑に付す者もいるかと思われるが、ぜひインタビューを読んでほしい。〝キャラクターとは人格に張り付いているもの〟――という言葉に照らし合わせれば、この王さん、見事に合格！　紛れもなくホンモノだった!! 蟷螂拳の動きでページをめくれ！

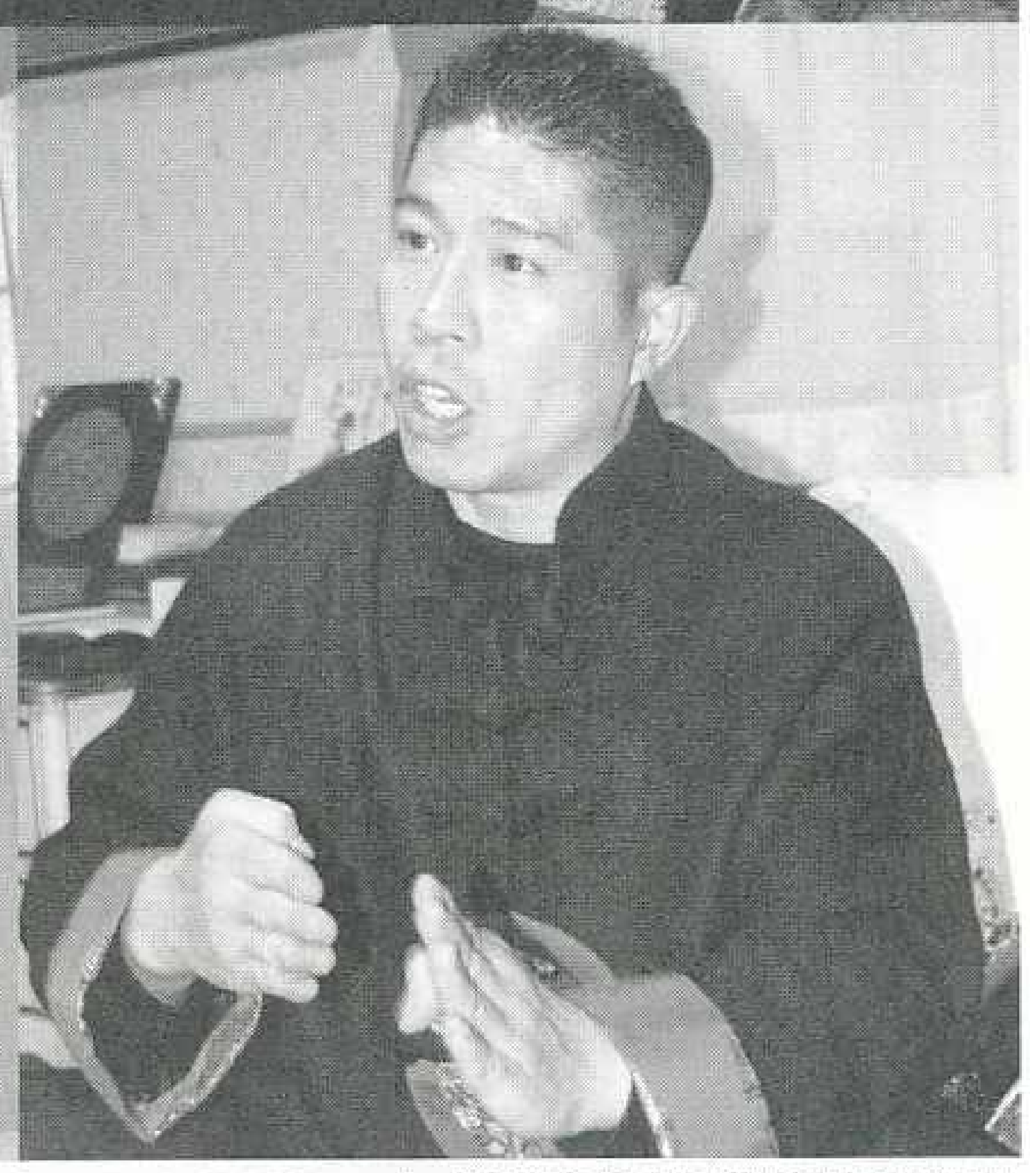
――今日は王さんがタダ者じゃないという噂を聞きつけまして、ぜひお話を伺いに来ました！

王　こちらこそ、よろしくアルヨ。

――さっそくですけど、今日の本題から入らせてください！







身振り手振りにくわえ、ときには武術ポーズをキメながら熱弁を振るった王さん。ZERO-ONEにいつも一緒乗り込む正体不明の相棒は今回は欠席。いずれは彼の素性にも迫ってみたいものである。

ガオグライの“マトリックス避け”？ワタシのほうが動きは速いアルヨ!!

王　何アルカ？　日本人、早く聞け。

――では、伺います。ズバリ、王さんは正真正銘の中国武術の達人というのはホントなんでしょうか？

王　（即座に）ズバリ、本当アルヨ！

――ほ、本当でしたか!!

王　よく中国武術を教えてるとか、武術のチャンピオンとか言ってる人がいるケド……ほとんどは偽物！

――王さんは本物だ！　と。

王　そうネ！　ワタシ、日本に来るのはこれで三度目。一回目は12歳、1974年のとき！　そのときは、日本全国を講演会や、武術のパフォーマンスをするために二ヶ月間回ったアルヨ。二回目は1985年。『中国武術協会』と『日本少林寺拳法』の交流のために来日した。ワタシが選ばれた理由は、その当時の武術のチャンピオンだったから！

――ゲッ！　王さんは武術のチャンピオンだったんですか!!

王　中国の武術全国大会で優勝したアルヨ。1972年から毎年出てる。

――その武術大会ではかならず優秀な成績を残していたわけですか？

王　悪くても2〜3番とかになってますヨ。

――一流の武術家なんですね！　中国だと武術やクンフーの競技人口もハンパじゃないわけですよね。

王　も〜〜う数え切れない!!　若いコはみんなやってるアルヨ。

――その世界の頂点に立ったこともある王さんは、小さいころから自然と中国武術を始めていたんですか？

王　そういうわけじゃない。ワタシの父は中国の軍人だから、ワタシは軍人施設でいろいろスポーツやってた。身体を動かすのは大好きだったアルヨ。それで小学校2年生のときに学校の隣に体育学校ができた。そこに北京市内の小学校から運動能力に長けた生徒たちがたくさん集められて、オ

ーディションをやった。それに合格した生徒だけがその体育学校に通って、いろいろスポーツをやることになるアルヨ。卓球や体操、陸上とか。

――どの種目も中国のお家芸ですよね。王さんはオーディションで優秀な成績を収めたんですか？

王　とくに優秀じゃなかったヨ。ただ走るのが凄く早かったから。

――人並みはずれた走力を認められた、と。

王　そうネ。最初の3ヶ月間は学校終わったら体育学校で練習。最初は100人近く通ってたけど、最終的には20人ぐらいになったヨ。

――優秀な人間以外は、徐々にふるい落とされていったわけですね。

王　ワタシは残った。で、そこで中国武術を習って、プロのスポーツ選手として『北京武術チーム』に入ったアルヨ。『北京武術チーム』としては第一期生！

――あれ？　それまで北京には武術チームはなかったんですか？

王　中国武術は中国文化大革命のときに一度禁止になってる。中国伝統のものは全部ダメ。でも、もう一度、武術に政府が力を入れ始めたアルヨ。

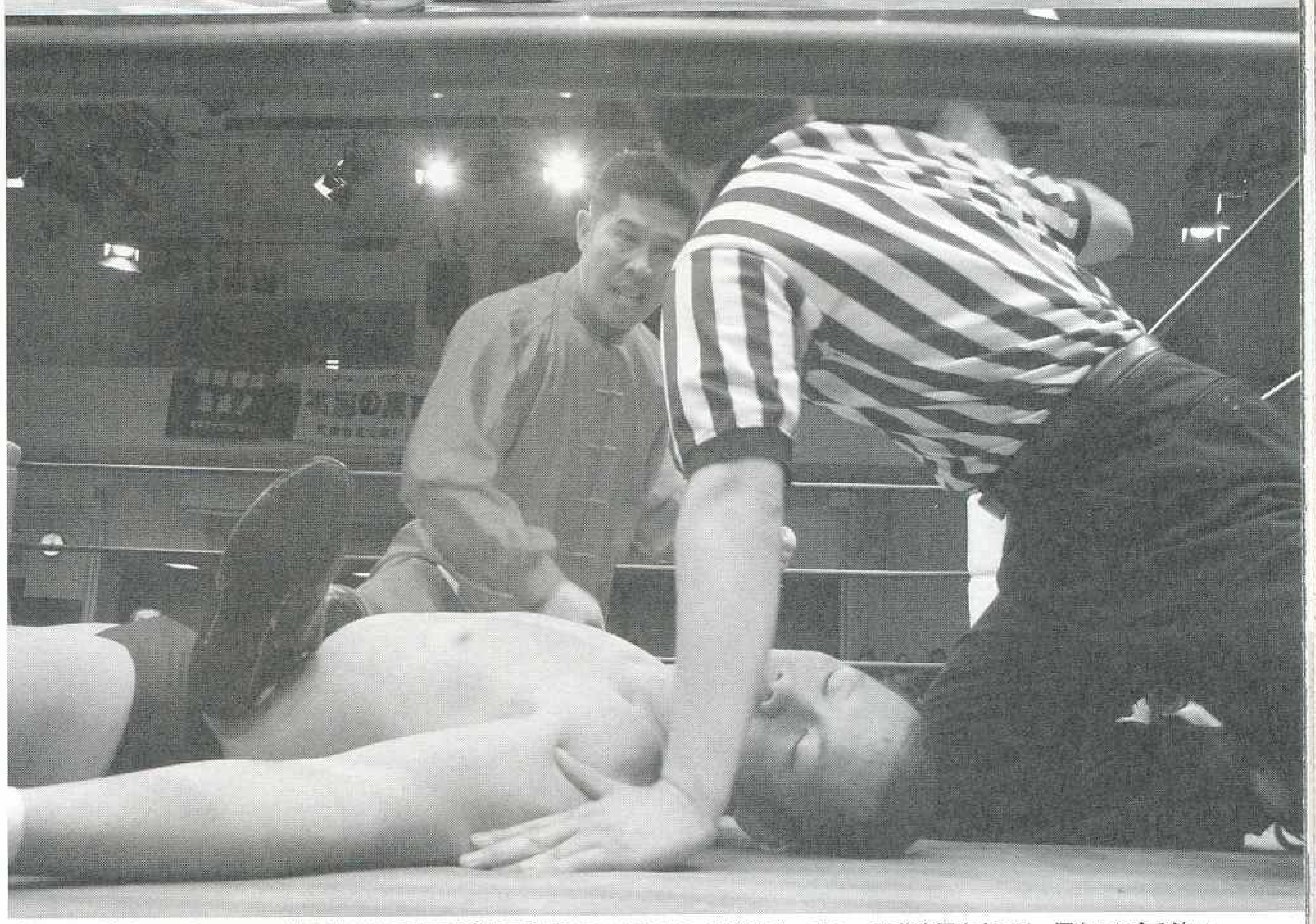
――国がバックアップするとなると力の入れ方はハンパじゃないし、王さんはエリートだったということですよね。

王　だからボクたち第一期生は政府にすごく大事にしてもらったヨ。住んでた寮も凄く綺麗だし、体育館の設備はカンペキ！　給料も毎月もらえた。それで外国の大統領や首相が中国に来たり、何かスポーツの世界大会が開かれるときは『北京武術チーム』が中国武術を披露してたヨ。

――へえ〜。そんな大舞台も経験してるんですか。

王　他の武術や選手たちよりもスゴクいろんな経験ができたわけヨ。





プロレスが危ないって！ 11・11後楽園大会で浪口を酔拳で失神KOした王さん。再戦となった11・25後楽園大会では、酒を口に含み浪口の顔面に噴射！ うずくまる浪口を酔拳コンボで蹴りまくり、倒れたところに必殺のカカト落としだ！ アチョー!!

――では、国家に恥を欠かせないためにも日夜厳しい練習を積まれたわけですよね？

王　体育学校のとき、毎日5時半に起きて練習ヨ。

――5時半!!　また早いですね（笑）。

王　5時半に起きて、スタジアムの周りを走って柔軟体操やって、そのあと各自自由練習。それで7時に朝食を食べて、スポーツセンターの中にある学校へ行く。勉強が終わったら夜中まで練習、練習!!

――小学生には、荒行も荒行じゃないですか！　たとえば、どんな練習をされてたんですか？

王　（椅子から立ち上がり、片足を上げてキメポーズを取りながら）この姿勢のまま動かないで40分！

――うわっ！　40分も！

王　基本姿勢の練習はキツかった。もう筋肉パンパン。あと体操の平均棒の上に立って、ず〜〜っと、この格好アルヨ！　ちょっとでも動くと、先生が棒でボンボン叩いて叩いて。やっぱり中国武術にはこういう動作、多い。たとえば演舞の最後にキメポーズやるとき、ちょとでも動いたらカコワルイでしょ？

――それほど基本姿勢というのは大事だということですよね。もちろん棒術や剣術の練習もされたんですよね？

王　棒、刀、槍、ぜ〜んぶ習ったネ。激しい練習で手のひらなんかマメだらけ。

――ヌンチャクの扱いなんかも自由自在？

王　当たり前ヨ！　ワタシ、オガワ・ナオヤ、カワダ・トシアキ知ってるケド、あの人たち、棒やヌンチャクをただ意味もなく持ってるだけ！　本当にもったいない（首を振りながら）。

――小川さんは如意棒、川田さんはヌンチャクを持ってますけど、まったく宝の持ち腐れだ、と（笑）。

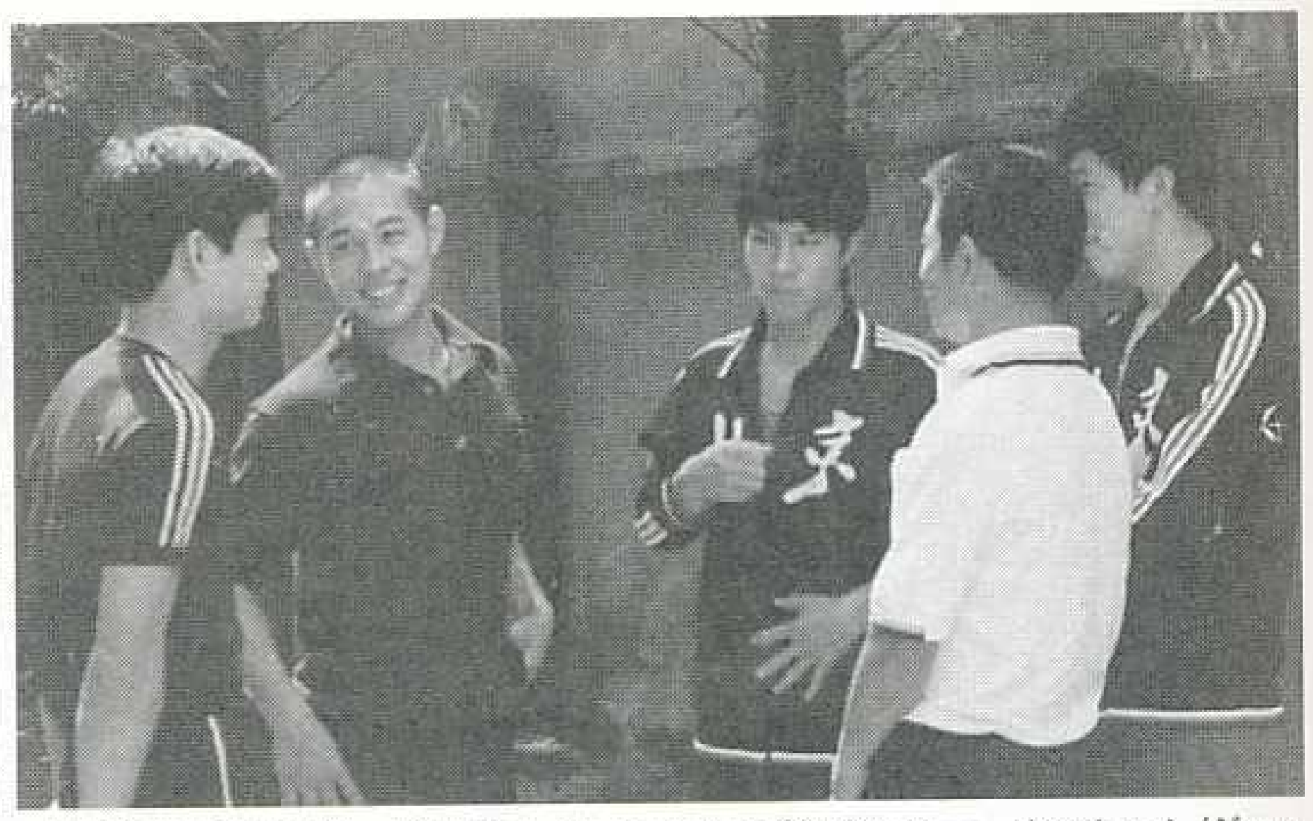
王　ワタシと闘ったら、ホントの武器の使い方、教えてヤルヨ!!（立ち上がって演舞



北京市の第一期プロ武術スポーツ選手の肩書きを持っている王さんは、映画やドラマからオファーが殺到。映画では四本も主演を務めたことがあるネ。



王さんは国家を代表して、多くの国賓に一流の中国武術を披露してきたが、なんとあのアラン・ドロンに接する機会もあったのだ。アラン・ドロンの向かって右が王さんアルヨ。



丸坊主の頭の少年は、『少林寺』クランクアップ直後のリー・リンチェイ（ジェット・リー）。リンチェイの向かって右、ブルース・リー風の髪型、そして鋭い眼光の持ち主が王さんである。

の構えをする王さん）。

――お、落ち着いてください（笑）。日本だとイメージや名前だけが先行してて中国武術がどういうものかわからない人間も多いんですけど。試合はどういう形式で行われるんですか？

王　5人の審判が選手の型の動きを採点していくアルヨ。太極拳、太極剣、南拳、南刀、南棍、長拳、剣術、刀術、槍術、棍術……。総合種目に出場する選手はたくさんの種目に出場するネ。

――型ではなくて、対人で勝敗を争う形式はあるんですか？

王　K-1みたいな中国のキックボクシングは1985年以降に始まったヨ。中国では武術とキックボクシングを分けてるネ。

――散打は？

王　それも1985年から。散打を作った人、ワタシ小さいときから知っているヨ。中国の相撲みたいなスポーツと、日本の柔道もやってた人。その人が初めて北京の散打チームや上海などの大きな都市に何チームか作って、試合やったり教えたり。それからドンドン広まったのヨ。

――散打の選手がK-1に参戦してますが、王さんもK-1にチャレンジしたい気持ちはありませんか？

王　ン～……。正直言うとネ、もっと身長がないと、大きなK-1の選手にはパンチがなかなか届かないアルヨ。ガオグライ選手みたいに180センチあるのなら挑戦したかったケド。

――ガオグライも「小さい小さい」と言われてますけど、背丈はありますもんね。

王　ワタシ、身長170センチ。武術の世界の中では高いほう。武術の選手、身長が高かったら動きが遅くなっちゃう。だから中国の武術選手で身長が高い人、試合で10位以内にも入らない。

――身体が大きいと小回りが効かなくて、見栄えが悪くなっちゃうということですね。

王　それにガオグライ選手はムエタイの人。K-1のルールに近いから通用するワケヨ。ただ……。

――ただ？

王　棍棒や槍を持ったら、ワタシのほうが強いアルヨ!!

――ダハハハ!!　I編集長がK-1プロデューサーに就任しない限りは、棍棒使用は認められませんよ（笑）。

王　何人かかってきても大丈夫！　あと別にパンチ自体は避けられる自信はアルヨ（キッパリ）。

――お！　ガオグライの〝マトリックス避け〟なんか造作もないと？

王　当たり前アルヨ!!　だってK-1の選手はパンチを避ける練習もしてるみたいだケド、それよりパンチ、キックを打つ練習のほうが多いでしょ？　ワタシ、早く動く武術の練習を何十年もしてきたわけだから！　中国武術の試合の時間は2分ぐらい。その2分の間に70の動作をバッ、バッ、バッ！　とやるんダヨ。

――はあ～！　王さんはその競技のチャンピオンだったわけですもんね。

王　強くなるためという理由もあるケド、中国武術はあくまで魅せることを念頭に置いた芸術。あと健康のため。映画に出るのも大きな理由。

――中国武術出身というと、リー・リンチェイ（ジェット・リー）なんかもそうらしいですね。

王　ジェット・リーとは体育学校で一緒だったアルヨ！

――あ、そうだったんですか!!

王　ジェット・リーはワタシより2ヶ月後に入学してきたアルヨ。1987年までずっと同じチームで一緒に練習や試合をしたり、武術を教えにフィリピンやタイやアメリカを回ったこともあった。

――ジェット・リーは優秀な選手だったそうですね。

王　ワタシたちの学校、中国武術大会の男子団体で毎年ずっとチャンピオン。あれは

ジェット・リーとは同じ体育学校。一緒に世界を回ったこともあったヨ！

1980年のことヨ。そのとき香港の映画製作会社からワタシたちのチームにオファーが来たヨ。それが大人気となった映画『少林寺』の話。

――リンチェイの名前が一躍世界に轟いた大ヒット作品ですね。

王　それでジェット・リーが主役に選ばれて、脇役は他の武術団体の選手たち。

――王さんは出演されなかったんですか？

王　出てない。どうしてジェット・リー以外のチームの仲間、映画に出なかったというと、ワタシたちのチームはずっとチャンピオンチームだったから。試合を大切にしないとダメダメ。

――チーム全員が撮影に時間を取られるわけにはいかなかった、と。

王　ワタシも主演で映画やドラマに出たことある。映画に出てスターになることが理由じゃなくて、映画を使って中国武術を宣伝するためにやってたヨ。

――そういう意味では、ブルース・リーさんの活躍も世界に影響を与えましたよね。

王　ブルース・リーさんの愛用のカンフーは中国武術の中のひとつ。ブルース・リーさんの映画を見て、ワタシも素晴らしいと思ったし、中国武術を広く世に知らしめたいと心に誓ったヨ。

――京劇出身のジャッキー・チェンさんやサモハン・キンポーさんの存在は？

王　ジャッキー・チェンさん、サモハン・キンポーさん、ユン・ピョウさんたちは京劇出身だから、日本で言うところの歌舞伎みたいなかんじ。京劇の学校に入って、7年とか8年くらい勉強して、それからブルース・リーの映画のスタントマンやってた。要するに動きはワタシたちと少し違うヨ。カメラ向けの動きになってる。

――王さんたちとは生まれた根っこや育った環境が違うから、必然的に動きも違ってくるわけですね。

王　そうアルヨ。

――あとブルース・リーなんかは、実際は

かなり強かったという話も聞きますけど。

王　ブルース・リーはカンフーを練習して、あとアメリカでボクシングをちゃんと習って、ウェイトを上げて、いつも闘いに向けて練習をしてたそうアルヨ。

――王さんには喧嘩のエピソードがあったりします？

王　ワタシ、武術をやっていたから喧嘩は全然しなかった。

――中国武術に「むやみに闘いを禁ず」みたいな教えがあるんですか？

王　そうアル。武術の勉強を始めたとき、いろんな先生が教えてくれた。「人に手を挙げるな」と。自分がやってる中国武術は、手に物を持っているのと同じアルヨ。普通の人が棒を持ったり、ナイフを持ってるのと同じこと！　ケガするアルヨ。

――否応なしに喧嘩を売られたりしたことはないんですか？

王　挑発されても手は絶対に出さない。ワタシ、手を挙げたらどうなるかわかってるから。我慢して我慢して。

――大変ですねぇ～、武術の使い手は。

王　ただし、ZERO-ONEのリングだけは別アルヨ！

――なるほど（笑）。あと映画やドラマ出演以外にも武術の宣伝活動はされてたんですか？　いままでのお話だと、海外をいろいろ回っていたみたいですけど。

王　スイスで1年間、教えてた。そこでK-1のアンディ・フグを教えていたアルヨ。

――アンディに中国武術を教えてたんですか！　それってアンディがまだ極真の頃ですか？

王　そうアルネ。そのときアンディさん、まだ空手をやってた。

――たとえば、どういうことを教えていたんですか？

王　要するに中国の拳法の型と基本練習。アンディさんには太極拳の簡単な型とか、武術の基本の動作を教えていたヨ。足を真っ直ぐするとか、足回しとか……いろいろなことを教えたアルヨ。そのあと彼は日本にきて、K-1出て、試合でカカト落としをやってたでしょ？　あれ、中国武術の技！

――K-1の英雄の影には王さんアリ！と。ところで、日本はそのK-1や『PRIDE』などの格闘技がブームなんですけど、中国でもその動きは認知はされてるんですか？

王　どこの国の情報もいまの中国には流れているヨ。



【おう・けんしょう】1965年中華人民共和国北京市出身。中国武術の最高権威であるシージャーハイ体育学校を経て、北京市の第一期プロ武術スポーツ選手となる。中国武術代表団として世界各地を訪問。82年全国武術選手権試合、自由形、83年は全能第一位、84年は棍棒術、86年は刀術でそれぞれ一位に輝いている。正真正銘の中国武術の達人だが、いまだその素性は神秘のベールに包まれたままだ。

少林拳、蟷螂拳、蛇拳、鷹爪拳!!
使いこなせない拳法はないアルヨ!

――インターネットの普及は世界一らしいですもんね。

王　あと格闘技の雑誌もたくさん出てる。ボクシングの雑誌や武術雑誌とか、いろんな種類の雑誌があるヨ。それに中国武術の道場だけじゃなくて、散打や日本の空手、あと韓国のテコンドー、タイのムエタイの道場もあるから。

――一番人気のある格闘技はどれになるんですか？

王　世界のアクションスターであるジェット・リーやジャッキー・チェンさん、見事なカンフーを使う。やっぱりカンフーの人気は高いアルヨ。中国の映画や時代劇でカンフーをよく使ってるから、そういう影響とても強い。

――ZERO-ONE MAXのリングでも王さんの力で中国武術革命をぜひ起こしてほしいです！

王　任せてアルヨ。こないだの試合、武術の技はほんの少しだけしかでしてない。

――あの酔拳はホントに凄かったって評判になってるんですよ！　しかも酒を一口飲んでから動き出すし（笑）。

王　酔拳だけで驚いてもらっちゃ困るアルヨ！　少林拳、蟷螂拳、蛇拳、鷹爪拳……ワタシに使いこなせない拳法はない!!

――他の技も楽しみです！　あと今後、王さんの友達の武術家が登場する計画なんかもあったりするんですか？

王　ワタシだけじゃないヨ！　李、張、黄、陳……みんな腕を鳴らして待ってる。

――ゲ！　まだまだ達人がいるんですか!!

王　他にもZERO-ONE MAXの連中を倒すためにいろいろと考えてる。"打倒・プロレス"を目指して闘うアルヨ！

――わかりました！　なにやらまだまだ謎が多そうな王さんですが……プロレスにぜひ中国武術の奥義を炸裂させてください!!

王　謝々（シェイシェイ）！

［04年12月6日／王さんの秘密アジトにて収録］

ショック!! “エロテロリスト” インリン・オブ・ジョイトイがモ軍入り!!

永島のオヤジが言っちゃった!WJ崩壊の真実!!



超満員御礼

ターザン山本!&吉田豪の 格闘2人祭

ゲスト/永島勝司

今号の『紙プロ』と同日発売の『地獄のアングル』が発売前から話題を呼んでいる永島勝司氏が今回の『格闘2人祭』のゲスト。イベント直前に『ファイト』の取材で永島氏に2時間もインタビューをしていたというターザンと、永島氏に気に入られている吉田豪の2人が話題のオヤジに迫りまくった!

構成／松澤チョロ　designed by Shiraki(TwoThree)



「2ちゃんねる」って、結構参考になるんだよね

ＷＪネタをプリントアウトしてもいつも読んでたんですよね

豪　本日一発目のゲストは、年末に〝暴露本〟を出すということで『ファイト』の一面も飾った永島勝司さんです！

【場内、拍手】

永島　（席に座るなり）あのねえ、「暴露本、暴露本」ってみんな言うけど、俺は暴露本なんて出した覚えはないですよ（キッパリ）。山本さんが勝手にそういうふうに言ってるだけでしょ？

豪　いや、『ファイト』もですよ。

（問題の『ファイト』をモニターに写して）「あの永島が暴露本出版」「猪木、長州も戦々恐々」ってことみたいですけど（笑）。

【場内、拍手】

永島　……俺、本のゲラが『ファイト』に行ってることも全然知らなかったんですよ。

豪　『ファイト』はゲラ読んだ上で、こう書いてましたからね。

永島　（自分が一面になった『ファイト』を手にして）もうこれは……ひどいね！

豪　ダハハハハ！　さっき入口で版元が配ってたビラによると、本のタイトルは『プロレス界死亡宣告』改め『地獄のアングル』なんですよね。

山本　このタイトルがダメなんですよ！　やっぱり、付けるんなら『地獄のど真ん中』ですよォォ！

永島　いや、何度もいいますけど自分自身は暴露本だと思ってないですからね。だから、ＷＪについて間違って報道されたりしてることに対して、ホントはこういうことなんだよって書いただけなんです。だから、暴露してるわけでもないし誹謗中傷してるわけでもないよ。

豪　マスコミに「それは間違ってる！」と言いたかったわけですか？

永島　まあ、マスコミに限らず、いまはインターネットとか凄いじゃないですか。

豪　特にＷＪは『2ちゃんねる』でも大人気で（笑）。

永島　そうみたいだね（笑）。そういった曲解されてる部分をそのままにしておくのはマズいでしょ。

豪　でも、永島さんが本の中で『2ちゃんねる』のことを絶賛してたじゃないですか。ちょっと読み上げると、「『2ちゃんねる』というのは面白いことを書く。私はあの頃は日課として『2ちゃんねる』をプリントアウトしてもらっていつも読んでいた」ってことで（笑）。

【場内、大爆笑】

永島　そんなこと書いてた？

豪　読んでないんですか、ゲラ！　しっかり書いてましたよ（笑）。

永島　あ、そう？　覚えてねえな。

豪　『2ちゃんねらーに告ぐ』って章があって、てっきり宣戦布告するのかなと思ったら、「ＷＪはしょっぱい試合ばかりでつまんねえと書かれていた。ふむふむ、なかなか面白いことを書くな。『2ちゃんねる』の書きこみを見て俺はいつもそう思っていた」とか書かれてて（笑）。

永島　あれ、結構参考になるんだよね（あっさりと）。

豪　ダハハハハ！　いいこと言ってますか？

永島　そういう考えもあるんだなっていう。だから、今度はこの裏をかけばいいのかなと思ったりして。

豪　後楽園ホールのダブルブッキング騒動も『2ちゃんねる』で知ったみたいですけど。

永島　……ダブルブッキング騒動？　なんだっけ、それ？

豪　なんで知らないんですか！　後楽園大会を発表したらその日はボクシングの興行が入ってて、実は予約も何もしてなかったことが発覚した事件ですよ（笑）。

永島　あったねぇ……。でも、あれは俺が一番ビックリしたよ（笑）。「なんで？」っていうね。まあ、それがＷＪの体質だったっていうことになるんだけどね。だから……。

山本　（遮って）僕が聞いた話だと、後楽園ホールの使用料が払えなくなって後楽園の人に監禁されたという話が一番面白かったんだけど、どんな監禁されたんですか？

永島　いやいや、俺は監禁なんかされてないって！

山本　（無視して）一体どこに監禁されたんですか！（テーブルをバンバン叩く）。

永島　だから違うよ！　後楽園ホールの関係者控室は入ってすぐ右側の小さいとこにあって、団体の関係者はそこでいろんな交渉したりするじゃない。別に俺は監禁されたわけじゃないから。

山本　でも、お金が足りなくて帰してもらえなかったんでしょ？

永島　いやいや、あのときはいろんなことがあって、ちょっと足りなくなったんですよ。それでなんとか解決したんだけど、監禁されたとか言ったら後楽園の人に悪いよ。

豪　そのとき、「支払いは待ってくれ」って言ったんですよね。

永島　そうそう（笑）。

山本　普通待ってくれないでしょ。即金ですよ！

永島　俺は後楽園ホールとは新日本のときから長い付き合いがあるからね。ただ、前例で他の団体の中でなんかあったみたいで。

豪　高野拳磁さんとか（笑）。

永島　そういうのがあると、ＷＪもほら、その当時はあんまり評判よくないじゃない？　だから「ホントはいいんですけど永島さん、今回だけは……」って言われてさ。帰らしてもらえなかったんだけど、あれは辛かった……。

豪　いくら足りなかったんですか？

永島　もういいじゃない、金額は。

豪　でも、『ファイト』に書いてありましたよ（笑）。

永島　『ファイト』は、ホンットなん



でも決めつけてるから！　（ドリンクを運んで来た店員に）これウーロン茶？

豪　日本酒とかの方がいいですか？

永島　いやいや、これに焼酎少し入れてください。

豪　ダハハハハ！　飲みますか？

永島　でも最近、酒断ちしてますから。いろいろと考えるところがあってね。

山本　考えるところって、ただ単に借金に追われてるわけですよォ！

吉田　またハッキリ言いますねえ（笑）。

山本　永島さんは携帯地獄ですよ！　だから、今日もここで電話鳴ってくんないかと思って楽しみにしてたんだよね（笑）。

豪　さっきも控室で「壇上で携帯鳴っちゃってもいいかな？」って永島さんに聞かれたから、「是非とも借金の催促を生中継しましょう」って言ってたんですけど（笑）。

永島　（ターザンを指差して）アンタだって借金あるんじゃないの？

山本　僕の借金はそっちの借金の10分の1じゃない。それに僕は、いま必死に返してる最中だもん。

永島　いま借金の話はやめようよ。暗くなっちゃうよ！

豪　わかりました。じゃあ、明るい話で……。

山本　（無視して）いやあ、でも電話は怖いよ！

豪　あ、まだ引っ張る（笑）。

永島　……そりゃね、ホントに地獄だったことがあったよ。もう60歳になって、こういうことを味わうのかと思ってね。凄かったなあ……。

豪　取り立ての描写とか読むとホント壮絶ですよね。

永島　あれは体験した人じゃなきゃわかんないことだよね……。ただ、結局こっちが悪いわけだから、迷惑かけてる業者の皆さんに対して、もしいま電話かかってきてもちゃんと怒られなきゃいけないなっていう思いはあるんだよね。

山本　だから、電源を切らないのが偉いですよ！　普通は携帯切るじゃない！　僕なら切りますよ！

永島　俺は絶対切らないよ。だって……失礼じゃないですか。

豪　まあ、とにかく事情を話すしかないですよね。現状では返すのも無理だっていうことを。

永島　そうそう。俺のできることはやらなきゃいけねえなっていうのがあるんでね。でも、1日に何十本もかかってくるとホンット疲れるよ！　一時はノイローゼみたいになっちゃって……。だからホント……あれを地獄っていうんだろうな。

豪　著書でも「振り返るとこの1年、本業のプロレスを差し置いて、金策とトラブル処理の毎日。本音を言えばＷＪでいいときなんて最初からほとんどなかった」って書かれてますけど、かなりの本音ですよね。

永島　本音だよね（苦笑）。まあ、ＷＪがああいう結果を迎えたのには俺が悪い部分もいっぱいあるし。金を出してもらった社長なんかにも、やっぱり夢を持ってやってもらったわけだから、その夢を達成してあげられなかったという責任は俺の中では十分感じてますよ。

豪　（壇上のゲラをパラパラめくって）ちなみに永島さんの本だとさっき話題に出た後楽園の事件には「軟禁事件」と書かれてますね（笑）。

永島　いや、軟禁事件じゃないよ！

豪　でも、これ永島さんの本ですよ（笑）。

永島　いやっ、だから……。俺もマスコミ上がりだけど、結局そういうふうに書いちゃうんだろうね。面白きゃなんでもいいんだからね。（ターザンを指差し）こっちにもそういうとこあるわな（笑）。

豪　つまり、永島さんが『東スポ』時代にやってきたことでもありますよね（笑）。

永島　『東スポ』時代はね。それもひとつの手だよ。

山本　だって永島さんは整理部長だったんでしょ？　整理部長というのはすべての記事を集めてきて、最後に見出しを付ける人なわけですよ！　しかも大嘘の見出しを！「マドンナ、痔か!?」みたいな。

豪　それ、時代が違うと思いますけど（笑）。

永島　でも、確かにああいうやり方をやったのは俺が一番最初だと思うけどね。

豪　そういうことを過去にやってきた永島さんから見ても、マスコミでのＷＪの騒がれ方はちょっといきすぎだった、と。

永島　うん……ただ結局そう書かれてもしょうがねえ部分っていうのは結構あったからね。

豪　切ないですよね、後楽園の事件も「俺という存在はたかが18万円の信用すらないのか」って、しみじみ語ってましたけど。

山本　あ、そっちは18万の信用もなかったの？　いいねえ！（嬉しそうに机をバンバン叩く）で、そのとき18万円を出してくれた人は誰なの？

永島　それは……こんなとこで言う必要ないじゃない！

豪　本には書いてますよ。「若手の石井とレフェリーの保永に1万円ずつ借りた」って（笑）。

【場内、大拍手】

山本　（嬉しそうに）1万円かぁ！

永島　そんなこと言った覚えねえんだけどな、俺。出版して大丈夫か、この本（苦笑）。

豪　ダハハハ！　永島さんは構成の人に話しただけなんですね（笑）。

山本　もう、これは暴露本で売るしかないですよ！

豪　ダハハ！　まだ引っ張る（笑）。

永島　実際、読んでもらえばわかると思うけど何も暴露してませんよ、ホントに。

本を売るためには、やっぱり暴露でいかないと！（ターザン）

豪　『ファイト』は読んだ上でそう書いてたけど（笑）。

永島　でも、暴露っていうのは（ミスター）高橋さんの本とか、ああいうのはホントに暴露だよね。そうじゃないんですよ。猪木さんのことも俺は事実関係でこういうことがありましたよって書いてるだけで、長州に関しても別に彼を誹謗中傷するつもりはないですよ。

山本　でも永島さん、これ読む側がどういうふうに読むかっていったら、全部悪意で読むからね。「いや〜っ、やっぱり長州さんと永島さんはこうだったか！」とかね、「やっぱり永島さんは猪木さんに捨てられたんだ、バンザ〜イ！」みたいな感じでさあ。

豪　バンザイするのは山本さんだけです（笑）。

山本　違う違う！　猪木さんを好きな人は、猪木さんと親密だった人が仲が悪くなると「よかった！」ってなるんですよ！「これで1人抜けた！」みたいなね。

永島　あのね、俺と猪木さんの関係っていうのはいわゆる友達付き合いなんで、彼に惚れてるとか、そういうことはないんですよ。だから、ジェラシーっていうのも俺は全然ないんだよね。いままで彼の側にいた人は、結構そういう人が多かったんだろうけど。

山本　ジェラシーというか、愛情を持ってお金をつぎ込む、お金を貸す。だから期待する、でも裏切られる、捨てられたという感じの被害者意識があるんだよね、みんな。永島さんはそれはないもんね。

永島　ないない。

豪　そういうのは確かになかったから、実際に読むと暴露本って感じはしないですよ。

永島　そうでしょ？　豪ちゃんが一番正しいこと言ってるよ！　こっち（ターザン）は全部間違ってる！

山本　いや、違うんだよ！　豪ちゃんみたいな言い方したら、本が売れないんだよ！　売るためには、やっぱり暴露でいかないと！

永島　別に俺は売れなくても構わねえなと思ってるからさ。

豪　せっかく本を出すんなら、しっかり売って借金返しましょうよ！

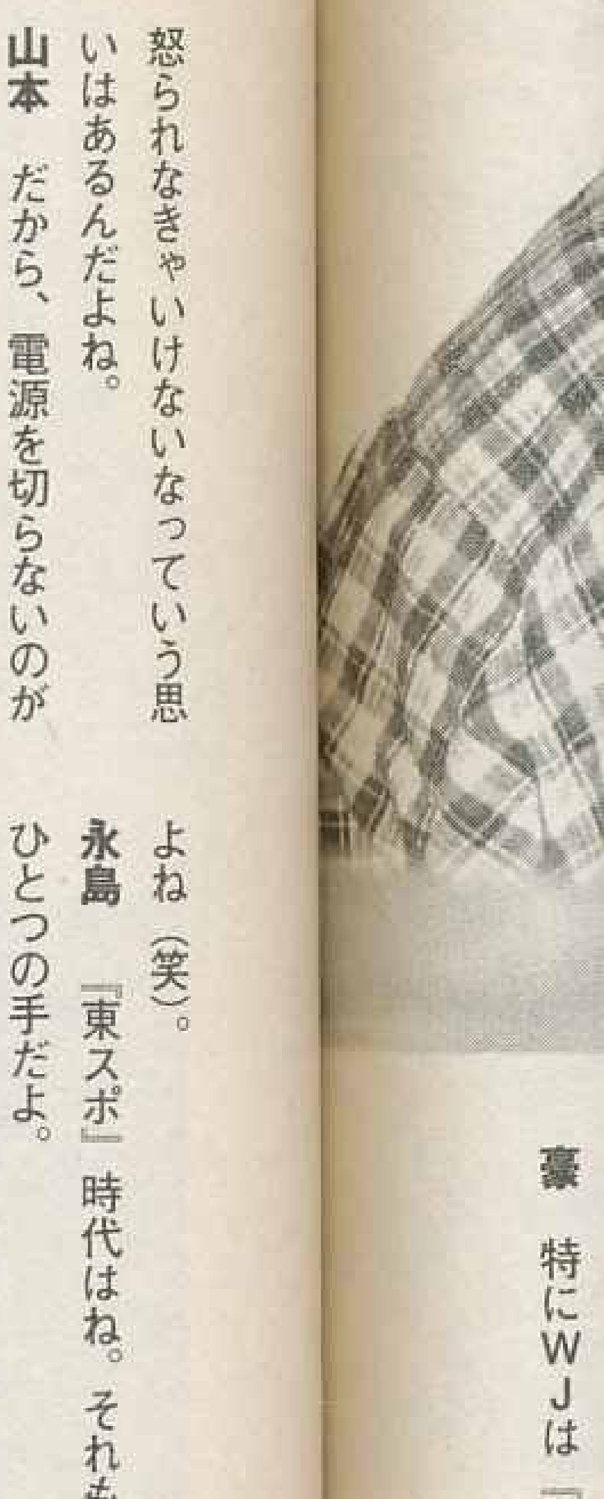
山本　だって、今日のイベントにも出版社の社員が6人も宣伝に来てるんですよ！　しかも、みんなビラを配りながら「暴露本はいかがですか？」って言ってるんだもん（笑）。

豪　それなのに本人は「暴露本ではないし、売れなくても構わない」って（笑）。

永島　……まあ、興味のある人は買って読んでいただければいいんだけど、別に俺は金のためにそういうのを書いたわけじゃなくて、「ＷＪっ



こちらが「あの永島が暴露本出版」と打たれた『ファイト』（12／15日付）の一面だ。これに永島氏は「俺は暴露本なんて書いた覚えはない」と不満げ。翌週からはターザンが聞き手で3週連続インタビューが掲載される



豪　特にＷＪは『2ちゃんねる』で

がＷＪの体質だったっていうことに

永島　『ファイト』は、ホンットなん

永島本？ 読んでないよ。そんなもん読む必要ないじゃない(ターザン)

て曲解された部分があるから、ちょっと1回こういうものを書いて残しといた方がいいんじゃないですか？」という出版社からのアドバイスがあって、「じゃあやりましょうか」っていうことで書いただけなんですよ。

豪　でも、いままでの永島さんの本の中で一番読みやすかったですよ。

永島　いままでの本が全部ダメみたいじゃん（笑）。

山本　この本は永島さんの本の中で一番売れますよ！　なぜかと言うと、自分がこれを売りたいとかライフワークでやりたいとか言った本は絶対売れなくて、自分の意図に反したことやると売れる。そういうもんですよ！　だから俺たちは永島さんの本が出たら、全部悪意を持って、曲解して誤解して噂話だと思って読む。その方が全然面白いんだから！

豪　そうやって口コミで広げた方が売れるってことですね。

山本　そうそう、奇麗事なんかあるわけがない、世の中に！

豪　確かに『●●●』（諸事情で名前の出せない本）が売れたのにしてもそうですよね。みんなが「あれはひどい暴露本だ！」って言うから、どれどれって読むような感じで。

永島　ああ、あれも大したことなかったんだよな。

山本　全然大したことないですよォオォ！

永島　じゃあ、そういう宣伝の話は山本さんに任せるよ、もう。

山本　僕、宣伝マンですよ。今度、『ファイト』で永島さんのインタビューを3週間連続で載せるから。さっきインタビューしてきたんだけど、俺が散々「暴露、暴露！」って叫んでたら永島さんは「暴露じゃない、暴露じゃない！」って、そればっかり言うんだよね。ホントしょっぱいよぉ！

豪　でも山本さん、本は読んだんですか？

山本　読んでないよ（キッパリ）。

【場内、大爆笑】

永島　ひでえなあ、それ！

豪　じゃあ、暴露本かどうかなんてわからないじゃないですか（笑）。

山本　だって、そんなもん読む必要がないじゃない！　豪ちゃんもを本（『人間コク宝』）をコアマガジンから出したんだけど、それも読むわけないじゃない！

豪　献本したのが間違いでしたね（笑）。

永島　まあ、それは山本君のキャラだから好きなように書いていいよ。ただ、僕が言ったことは絶対ちゃんと書いてよ。

山本　それはちゃんとやりますよ！

豪　ただ、暴露はしてなくてもタイトルに「アングル」っていうのが入ってることを含めて、永島さんが普通に隠語を使ってるのは新鮮でしたね。

永島　あ、そう？「アングル」って言葉自体はいろんな使い方ができるんで、色々と解釈してもらえればいいんじゃねえかなと思うんだけど。まあ実際、そういうアングルを作ったのは俺なんだよな……。

豪　そういう隠語を使わないと説明しづらい時代になっちゃってると思うんですよ。ただ「仕掛人」って言ったって、北朝鮮の興行なりの企画者みたいなイメージしかないじゃないですか。

永島　うん。でもあの時は疲れたよ。やっぱり国を相手にするでしょ。それでこっちは俺1人だったのよ。

豪　猪木さんが看板みたいになっていたけども。

永島　猪木さんは、ただの象徴だからね。

山本　永島さんの才能の最たる部分は、猪木さんは「世界戦略」とかわけのわかんないこと言ってるわけですよ。それを全部、縁の下の力持ちとしてロシアとか中国とかに行って忠実に実行した！　その細かい外交政策の天才ですよ！　だから、新日本プロレスのパウエル長官って言われてましたよ！

豪　顔が似てるだけですよ（笑）。

山本　でもソックリでしょ！

永島　メガネかけると似てるって言われるんだよな（笑）。

山本　この人はパウエル長官ですよ！　暴落ですよ！　失脚ですよォオォ！

永島　なんでそういうふうに決め付けるんだよ（笑）。山本君はこういう性格だから取材拒否なんてされるんだよな。自分の思ってることをそのままストレートに言って、相手のこと考えないんだよ。少しは労わりぐらいあってもいいと思うんだけど。

豪　山本さんが凄いのは、溺れた人には迷わず石を投げることですよね（笑）。

【場内、拍手】

山本　……あのね、石は投げるよ、俺はホントに。

豪　ダハハハハ！　やっぱり（笑）。

山本　でも、ＷＪで一番デカかったのはジャイアント落合さんが亡くなったことだよ。

豪　その真相もかなり書かれてましたよね。

永島　……あれはホントにＷＪも選手もまったく責任ないんですよ。亡くなった方に対していろんなこと言うのもアレだけど、ただ報道がかなり間違った方向でされたんで。全部あの時の報道はＷＪが悪いというふうになってたじゃない。

豪　事件の第一報が流れた時点で、ＷＪに否があるような報道をされてましたよね。そして、佐竹さんの会見が決定打になって。

永島　そうだね。実際、道場で起きた事故なんだけど、佐竹のマネージャーだかには、ちゃんとホントのこと話してるんですよ。それなのに、あ～でもない、こ～でもないってウチが悪いって言うことを佐竹はずっと話してたでしょ。

豪　いや、正確な事情はこっちの耳にも入ってたんですけど、あのときはＷＪのイメージが悪すぎたから、何が起きても「やっぱり！」「ＷＪならやりかねない！」って感じになっちゃったんですよね。

永島　で、一番大きかったのが、その直前に大きなスポンサーが決まりかけてたの。それであの記事が出た途端、そこの社長から電話があってね……。

豪　大手電気店なんですよね。

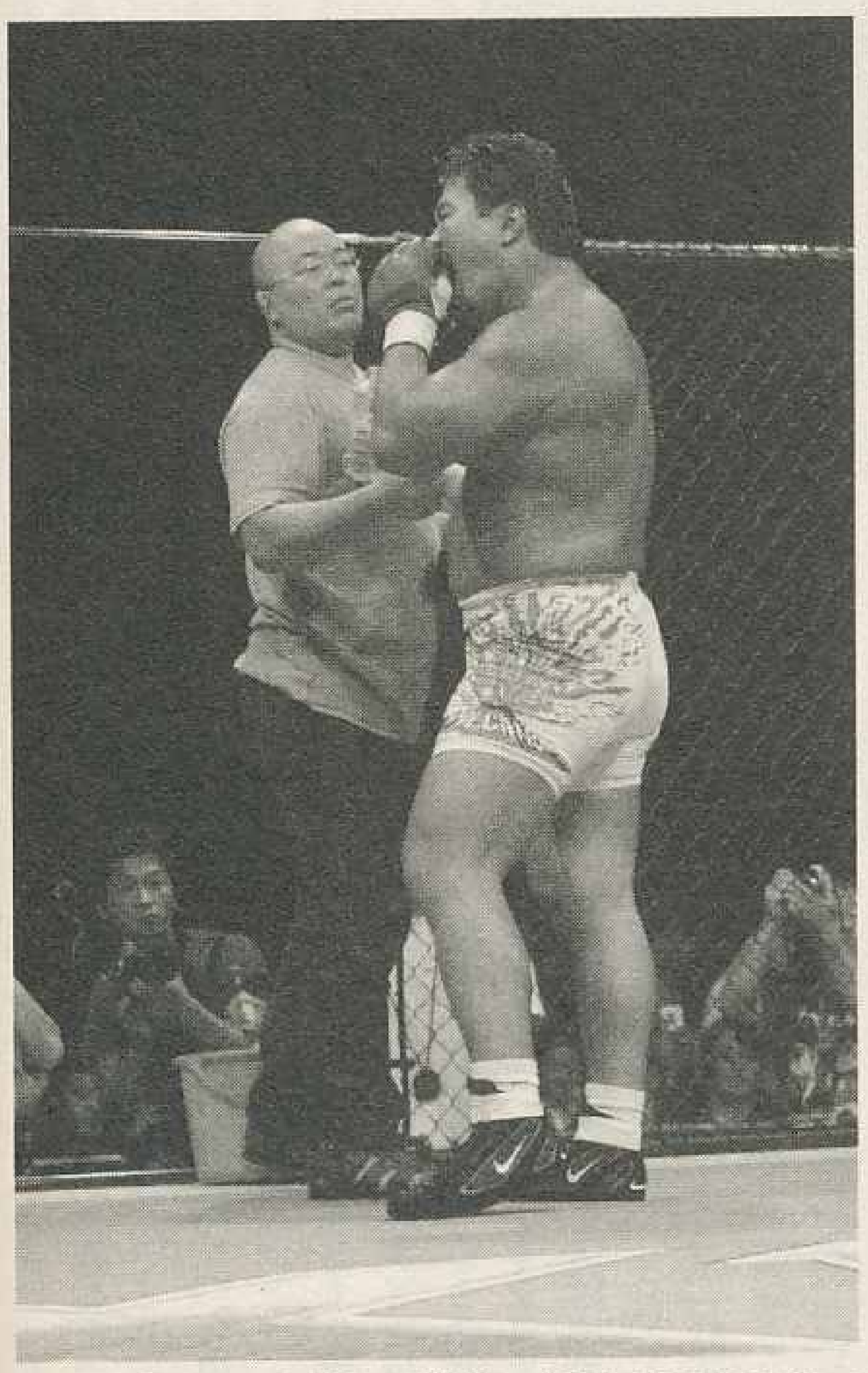
永島　いやいや、それはね……。

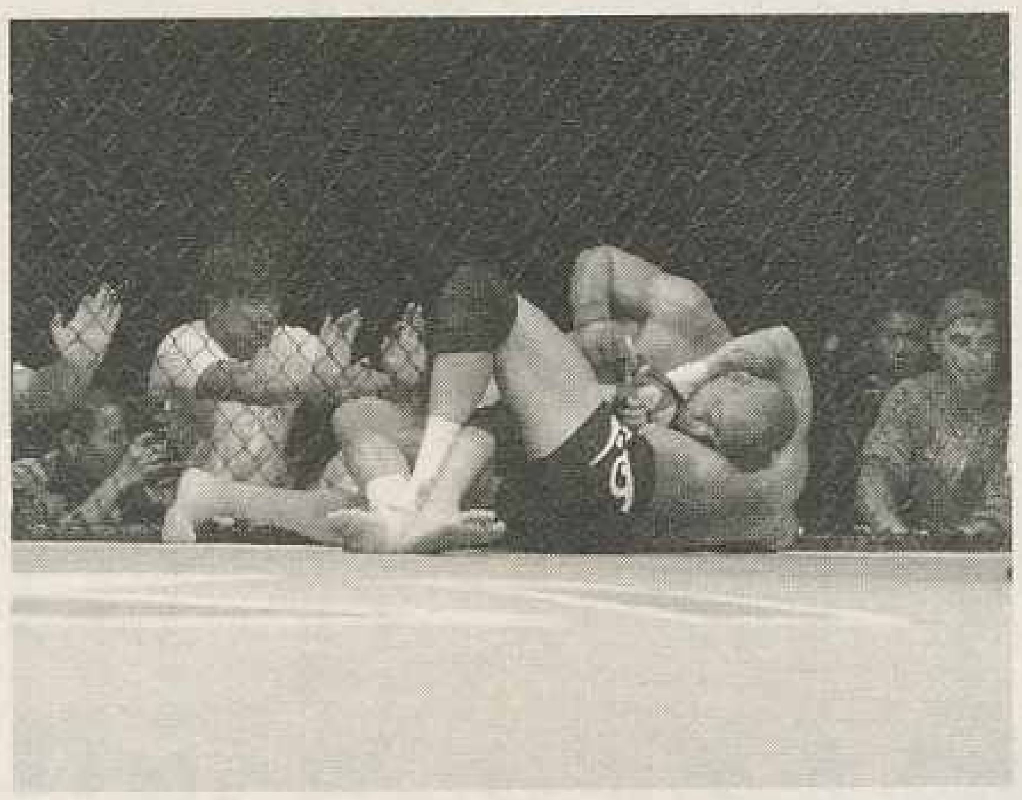
豪　本には書いてますよ！

永島　まあ、ぶっちゃけるとそうなんだけど、「ちょっと待ってください」と。あのときはホントにズッコケちゃったからね。

豪　ＣＭにＷＪの選手を起用するとか、その会社が地上波の枠を買ってＷＪの試合を放送するとか、いろんな話も出てたみたいですね。

永島　そこまでじゃないけど、ほとんど決まりかけてたんだよ。あれがなかったらＷＪは潰れなかった。







ある意味『LEGEND』以上に伝説となった昨年9月6日の『X—1』。試合中、金網が壊れ選手が必死に押さえ続け試合が行われた【右上】。健介のセコンドには、大晦日の『男祭り』でハイアン戦が決まった安生洋二の姿も。これも“さだめ”か【左上】。大会後、「反省点はいっぱいあった」と頭を抱えた永島氏【右下】。著書ではコメントも出さず会場を後にした長州に対し苦言を呈した



ショック!! “エロテロリスト” インリン・オブ・ジョイトイがモ軍入り!!

山本　SWS時代の片山選手とかZERO-ONEの星川選手とか、事故が起こると団体としてツキが失うんだよね。

永島　そういうのはあるよねえ……。

山本　それがマイナスになって一気にダブルショック、トリプルショックになっちゃうから。

永島　なんかしんみりしてくるよねぇ……（しみじみと）。

豪　WJを始めるまで、永島さんにはイケイケなイメージがあったんですけどね。

山本　そうだよ！　飛ぶ鳥を落とす勢いでさあ！　この人ぐらい無茶な人いませんよ！　だって、この僕を取材拒否したんですよォォォ！（テーブルをバンバン叩きまくる）

豪　ダハハハハ！　まだ根に持ってる（笑）。

永島　しつこいよねえ……。

山本　いや、俺は一生涯ネタにするから！

永島　取材拒否されるだけのものを持ってたわけだよ、山本君は。人間が嫌だから取材拒否するわけじゃねえんだからさ。

豪　それだけ影響力があったというか。

永島　確かに影響力は凄くあったからね。

山本　もう、こっちもヤケクソになったから「新日本は地方で手抜く」って書いたもんね。

豪　あれは名言でしたね（笑）。

永島　いや、名言って。

【場内、拍手】

山本　だって、ホントに手抜いてんだよ！

豪　まだ言いますか（笑）。

山本　いや、手を抜くというのは悪いことじゃないんだよね。そりゃ手ぐらい抜きますよ！　昔っから伝統的に抜くわけでしょ、全団体が。武藤なんか伝統を受け継いでますよ！

豪　あ、そうなんですか（笑）。

山本　みんなわかってるんだけれども、誰も「手抜く」って言わないわけ。「それがプロレスだ」という、いい意味での予定調和があってね。

豪　だからこそ天龍さんとか超世代軍時代の全日本なんかが「地方で手を抜かない」って評価されてたわけですよね。全団体がそうだからこそ。

山本　そうそう。新日本というハイレベルなところは、手ぐらい抜きますよ。その代わり、やるときはやる！　それがいいんですよ。だから正しいんですよ、俺の考えが！

豪　結論は俺が正しい、と（笑）。

山本　そりゃそうですよ！　いくら反論したって、ホントに手抜いてんだから。

永島　まあでも、それが原因で取材拒否したわけじゃねえんだから。

豪　積もり積もった中で、それが引き金になったわけですよね。

永島　いや、引き金っていうか、もっといっぱいあったんですよ。まあ、その辺は本人が一番よくわかってるんだろうと思うけども。ね？

山本　わかってるよ。僕は相手に攻撃のチャンスを与えるんですよ！　これで取材拒否して来るだろうなというチャンスを。

永島　チャンスを与えたのに、いまだに恨みに思ってるのはおかしいじゃない（笑）。

山本　いや、恨んでない。ネタですよ！　僕にとっては取材拒否と鈴木健が一番ネタになるんだよね（笑）。

永島　鈴木健って何？

豪　『市屋苑』じゃなくて『週プロ』の方ですね。もっとわかりやすく言うと、山本さんの奥さんを取った方です（笑）。

永島　え？……（固まる）。

山本　人の家庭を破壊してるんですよ！

永島　う、嘘だろ!?（絶句）……でも、それは自分の甲斐性だよね。

豪　それも『週プロ』の編集長を辞める羽目になった直後で（笑）。

山本君にくらべるとオレはまだまだ修行が足りないよ（永島）

永島　しっかし、この人も凄い人だねえ、男として……（しみじみと）。部下とデキてたって、それは最初からわかってたわけ？

山本　わかってないですよ、そんなもん！　後から聞いたんですよ！

永島　へぇ～ッ、そりゃ凄いや！（あっけらかんと）

山本　でもね、恋愛はなんでもありだから、いいんですよ！

豪　そのとき、山本さんが家に帰ったら奥さんが突然いなくなってたんですよね。で、当時は骨法の堀辺さんと仲がよくて性格も似てて行動も発言もそっくりだから、「これは堀辺さんの家も危ない！　俺のカミさんが逃げたんだから、堀辺さんの奥さんも逃げたはずだ！」って電話したっていう（笑）。

山本　そうそうそう（笑）。電話したら、局長（堀辺夫人）はちゃんといてね。そしたらカミさんは逃げる2週間ぐらい前、わざわざ堀辺さんの奥さんを食事に招待して「これからは女の人も自立して生きていった方がいいですよ」って、暗示するようなことを言ってたんですよ！

豪　「あなたも自立した方がいい！」ぐらいの感じで。

永島　凄い！　そういうことを冷静に話せる山本君は凄いなあ！　俺はまだまだ修行が足りないよ。

山本　だから、僕は地獄に落ちた先輩なんだよね。俺から言わせれば永島さんは地獄に落ちるのが遅いわけですよ！　ハッキリ言って●●遅れみたいなもんですよォォォ！

豪　全然違いますよ、それ！　「遅れ」違い！（笑）。

永島　勝手に言わしとくと、何言い出すかわかんねえな（笑）。

山本　（無視して）だって着てるもんが違うでしょ？　見てみなよ、僕の派手さとカッコよさを！（急に立ち上がり自分のファッションを観客に見せつける）

豪　『グレートアントニオ』のターザンTシャツですね。ジャケットはルパン3世みたいな感じで（笑）。

山本　永島さんも服装変えた方がいいよ！　地味すぎる！　それじゃツキが逃げるよ！　キャラも全部変えた方がいい！　これじゃダメだ！

永島　じゃあ今度デザインしてよ（笑）。

山本　うん。いま着てるのは地味だし、しょぼくれてるし、プアーの一言ですよォォォ！

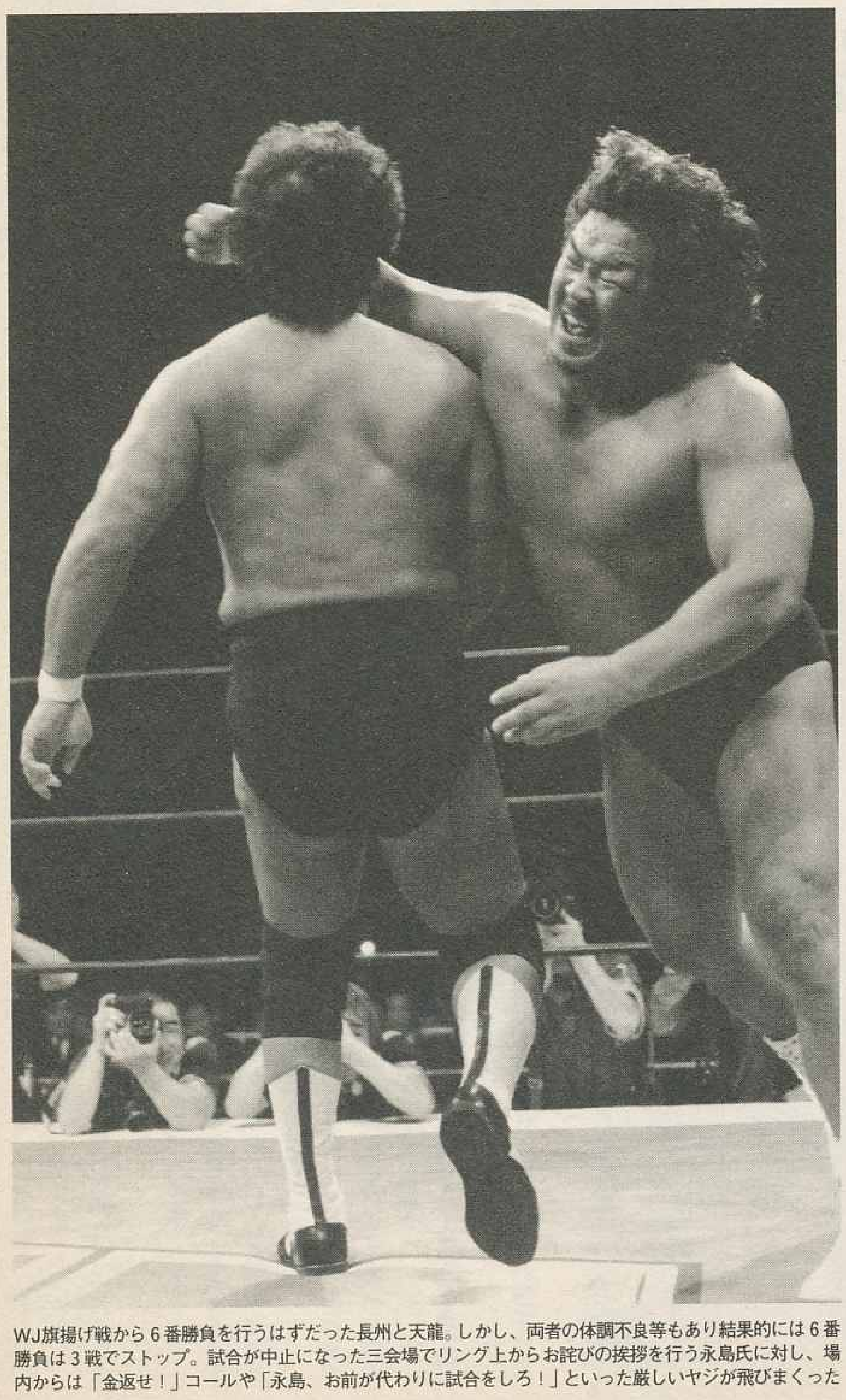
豪　なんでそんなに責めてるんですか（笑）。

山本　（無視して自分の帽子を無理矢理、永島氏に被せる）こっちの方が似合いますよォォォ！（パチパチと拍手）

【場内もつられて、とりあえず拍手】

豪　帽子がなくなったら、急に山本さんが貧相になりましたけどね（笑）。

永島　ねえ（笑）。いま帽子取った



WJ旗揚げ戦から6番勝負を行うはずだった長州と天龍。しかし、両者の体調不良等もあり結果的には6番勝負は3戦でストップ。試合が中止になった三会場でリング上からお詫びの挨拶を行う永島氏に対し、場内からは「金返せ！」コールや「永島、お前が代わりに試合をしろ！」といった厳しいヤジが飛びまくった

ときお客さんが「薄くなったなあ……」って言ってたよ。昔はもっとあったよねえ？

山本　あった！

永島　やっぱり山本も苦労してるんだなあ……（しみじみと）。

豪　山本さんもこうやって奥さんの話をネタにしてるんだから、今度は永島さんも女性問題で暴露本を書くとかどうですか？

山本　永島さんは暴露本じゃないとか言いながら、あと2冊書くらしいよ！　暴露本の第2弾、第3弾があるんですよ！　それなのに自分では暴露本じゃないって言ってるんだから、もう人生がフェイクだよ！

永島　だから暴露じゃねえって言ってんじゃねえかよ！

山本　僕は暴露本の元祖ですよ！「ケーフェイ」出してるんだから！

豪　そこで勝ち誇られても困りますけど（笑）。

永島　ああ、あの本はひどかったな。

山本　でも、ホントにロングセラーになりましたよ。ずう～っと売れたんだから！

豪　でも山本さんにはほとんど金が入ってないって、これもしょっちゅうボヤいてるるんですけど（笑）。

永島　どこに入ってるの？

山本　いや、わかんないんですよ。

豪　WJばりにお金の流れが不明瞭だった、と（笑）。

山本　でも豪ちゃん、一番重要なことはWJでまったくブレイクしなかった健介とかがWJが終わった途端大モテになって、今年のMVPになったわけですよ！　ところがフロントは捨てられるんだから割に合わない商売というか、寂しいよねえ。

永島　まあ、健介にはWJの時、苦労させちゃったし、辞めてからも彼はホンット苦労したんですよ！　それがよくわかるんで、いまああいうブレイクの仕方してるとホント、俺は嬉しいね。凄く嬉しい！

山本　WJがいまの健介みたいな使い方をするべきだったんだよね。北斗をマネージャーにしたりしてさ。

豪　そういう自由度はなかったですからね。

永島　まあ、経営者サイドが入ってしまうと、どうしても壁が破れない部分が出ちゃうんだよね。これはホントに悔しいけど、やりたいことの半分以上もできなかったんだから。

豪　WJは全カードが長州スタイルに染まりすぎちゃって、健介さんもそれに染まったからこそ、いまみたいに突き抜けることができなかったというか。

永島　そうなんだよねぇ。

山本　だって、長州vs天龍7番勝負って2試合しかやってないんだよ！

永島　いや、3試合やってるよ！

【場内、爆笑】

山本　（無視して）呆れたよ、もう。毎回永島さんがリングに上がって「申し訳ありませんでした、必ずいつかここでやります」って草加体育館で言ってんですよ？　永久にやりませんよォォ！

永島　いや、あの時点ではまだそういう可能性はあったし、お客さんに対して誠心誠意で行かなきゃいけないわけだから。あの2人は凄い試合やるんだもん。

豪　特に2試合目の後楽園の試合は評判いいですよね。

永島　凄かったねえ……。あと仙台も凄かった。だから身体持つかなと心配だったんだけど、案の定ダメになっちゃってね。

豪　案の定！　本には、「いまだから言えるが、確かにWJの興行はつまらなかった。それは俺も認めよう」って記述もありましたね（笑）。

永島　それはもう自分にも十分責任があることなんで。要は、さっき豪ちゃんも言ってたように一本調子だったんですよ、第1試合から第8試合まで全～部、同じ。

長州対アーツなら、いまやっても大晦日の目玉になりますよ（豪）

豪　ど真ん中プロレスで。

永島　それで、中でのドラマが結局作れなかったんだけど、それはそれでいいんですよ、長州のど真ん中プロレスで行くのは。でも、余りにもそれにこだわりすぎた部分が自分の中にもあったし。

豪　要は永島さんが色が出せなかったわけですよね。仕掛人が「仕掛け」できなかったという。

永島　そうだね。ただ、俺って山本君も言ってたけどホントに無責任だから。選手が一番嫌がることをやるのが、一番お客さんが喜ぶんだけど、それが結局できなかったのが……。まあ、悔いが残りますね。

山本　新日本にいたときは興行とかチケット売るとか、そういうのとは一切関係ないところで「これやったら面白い！」って考えてるだけだもん！　でも、WJに入ったら違うもんね。それを考える前にお金のことやんなきゃいけないから。

豪　選手とも近くなっちゃうと無茶しづらいだろうし。

永島　いま思うと「ああやれば……」とかって部分は自分の頭の中でいっぱいあったんですよ。それが実現できなかったっていうのは、その壁なんだよね。

豪　あと、長州さんにK-1参戦の話があったことも書かれてましたね。2試合契約で1億、しかも対ピーター・アーツだったという。

永島　ホントだよ。まだWJができる前の話だけどね。

【場内、どよめき】

豪　それ、メチャクチャ見たかったですよ！

永島　俺も見たかったよ！

豪　永島さんがそのカードを飲んだっていうことは、永島さんの中では当然「勝てる！」って確信があったわけですか？

永島　いや、勝つ負けるって問題じゃないですよ。みんなが見たいと思う。それでいいんですよ。「負けたらどうしよう？」とか、そんなこと考えたら何もできないんだよ。

山本　だから、とりあえずやるんですよ！

豪　やる前から負けることを考えるバカがいるか、と（笑）。

山本　そう。選手はコマだからやればいいんですよ！

永島　その話、本の中に書いてあるんだっけ？

豪　書いてありますよ！　ゲラ読んでくださいよ、ちゃんと（笑）。

山本　でも、長州対ピーター・アーツは見たかったねぇ……。

豪　いまやっても大晦日の目玉になりますよ！

山本　そしてハイキックでバタ～ンと長州がやられるんですよォォ！

豪　ダハハハハハ！　なんで結果まで決めつけてるんですか！

山本　決まってますよ、やる前から！　だってラリアットなんて届かないもん、背が低くて。

豪　……永島さん、ガツンと噛み付いてくださいよ！

永島　そんなの山本君が勝手に思



順風満帆なスタートを切ったかに見えたWJ。福田社長がWJのために用意した金額は2億ともいわれたが、実はこの2億は長州と永島氏が借り受ける形で出資されたものだという

ショック!! "エロテロリスト" インリン・オブ・ジョイトイがモ軍入り!!

ってるだけの話で、別にどうってことはないけどね。まあ、この話はもう時効だから喋ってもいいでしょ?

豪 当然です!

永島 そんなこともあったよなぁ……(しみじみと)。

豪 でも、1億入ってたらデカかったですよね。

永島 デカかっただろうねぇ……。WJとは関係のない話なんだけどね。

山本 Uインターの鈴木健さんなんかは、いまもUインター時代とキングダム時代の借金を返すために焼き鳥を焼いてるわけですよね。永島さんもやってくださいよ! 焼き鳥屋のオヤジになればいいんですよ!

永島 ハッハッハッ! 彼のところへは、俺も飲みに行くんですよね。最近はあんまり行ってないけど。彼は自分で焼き鳥焼いて返して、ホント大したもんですよ!

豪 永島さんは、どんな方法で借金を返していこうと思ってるんですか? やっぱり仕掛人的な方向とか?

永島 う~ん、いまやってる仕事が一つあるんだよね。

豪 来月ぐらいに何か発表できるみたいですね。

永島 まあ1月に発表できればいいけど。

豪 それは格闘技関係ですか?

永島 それは発表した時にアレしてもらうことにして。

豪 ヒントだけでも言ってくださいよ(笑)。

永島 いや、いまはちょっと言えないな。でも、そんな大したことじゃないですよ。

豪 あ、そうなんですか(笑)。

永島 『ファイト』なんかでは俺が飲み屋のオヤジになるって書いてたけど、実際にあったんだよな、そういう話が。

豪 『ファイト』は嘘ばっかりと言いながらも、そこは事実だと(笑)。

永島 だから、どっからそういう情報が漏れんのかなぁって思って。『ファイト』が知るわけないんだけど、ホントのことなのよ! でも、飲み屋のオヤジになるっていうことじゃなくて、「ちょっと永島さん、スポーツカフェみたいなのをやってみませんか?」って話だったんだよね。「プロレスカフェでもいいから」って。

豪 「ターザンカフェ」でもいいし(笑)。

永島 それはどうかと思うけど(笑)。

山本 永島さん! このプロレス、格闘技の世界ほど、マスコミとかファンの口が軽い世界はありませんよォォォ!

永島 それはよく知ってるんだけど。まあ、その話もまだ消えたわけじゃなくてね。

豪 やった方がいいですよ!

永島 まあ、商売っていうのは難しいからね。俺の友達にガッツ石松っていうのがいますけどね。

豪 ガッツさんは、すべての副業で失敗してますからね(笑)。スナックからラーメン屋から何から。そういえば、ガッツさんからも永島さんの話は聞きましたよ。



現在も体調は芳しくないというマサさんのために『マサ伝説』を発売し、その売り上げを治療費に充てたいと語った永島氏。数々の伝説を持つマサさんだけに内容は十分期待できる

永島 あ、豪ちゃんは石松と親しいんだよね。

豪 ええ。何度もインタビューさせてもらってます。

永島 最近、「兄弟、お前、死ぬんじゃねえぞ! 生きてりゃ何とかなるよ!」って電話が来てね。

豪 兄弟ですか! 「俺も借金あるし」って感じで(笑)。

永島 そうそう。で、「俺を見ろ」って。ほら、あの本がバカ売れしちゃったじゃない?

豪 『ガッツ伝説』ですね。

永島 「人生なんてわかんねえんだから、まだまだ」って言ってたよ。

豪 だったら、永島さんも『長州伝説』とかの本を出せばいいんですよ! 長州さんの知られざるバカ話とか相当持ってるわけだし。あ、『マサ伝説』だったら絶対に売れますよ!

【場内、大拍手】

山本 いいねぇ! それはやった方がいいよ!

永島 あ、そう。いや、俺ねぇ、マサの話出たけどねぇ……。

豪 本の印税はマサさんの治療費に充てるみたいな感じで。

永島 あ~、そういうのはいいねぇ(しみじみと)。やっぱり、気の毒で、ホントに気にかかって気にかかってしょうがないんですよ! これマジな話で。いま、マサは身体の調子があんまりよくないからね。

豪 だからこそ、マサさんのために何かサポートしましょうよ!

永島 そうだねぇ!

山本 だって、豪ちゃん! (永島を指差しながら) この人はネタの宝庫なんだから。ネタは山ほどあるもん。

永島 ホントそうだよねぇ。(観客に向かって) みんな、どう思う、『マサ伝説』読みたい?

【場内から「読みたい!」と大歓声】

豪 『マサ伝説』は読みたいですよね。ガッツさんの場合は結構作ってるっていうか、本人もキャラクターを演じてる部分がありますけど、マサさんは天然じゃないですか?

永島 ホント天然だからね(笑)。

豪 新幹線のホームで「アケミ遅いなあ、まだかなあ」とか言ってて、スナックのホステスか何かと待ち合わせしてるのかと思ったら「のぞみ」の間違いだった話とか、大好きなんですよ(笑)。

山本 豪ちゃん、サポートしてあげてよ!

豪 喜んでやりますよ!

山本 マサさんのキャラだったら活きるよ! ちょっと頭ボケてるんだから、ちょうどいいんですよ!

豪 まあ、それがマサさんのためにも役立てばいいですよね。明らかにガッツさんの本より面白くなるだろうし。ガッツさんって実は頭がいいですからね。

永島 そう、あれは頭いいんだよ!

【場内から「ウッソー」との声があがる】

豪 いや、ホントにいいんですよ(笑)。

永島 あれは脳みそ傷が付いてないんですよ。デュランというボクサーとやった時に、豪ちゃんなんかは聞いてると思うけどバチ~ンとパンチもらったの。そのとき、これは勝てないと思って、すぐ寝ちゃったっていうからね。

豪 勝てないと思うと、すぐダウンするっていう(笑)。

永島 だから、脳へ障害が残んないんですよ。吉田 ノーガードで殴り合ってるようなイメージだけど、違うんですよね。もっとアウトボクシングで、頭のいい試合をやってるんですよ。

永島さんもガッツさんみたいに『マサ伝説』を出して下さい(豪)

永島 そうそう。彼とはもう長いけど、いい友達だしね。

山本 (唐突に) 豪ちゃん! いま話聞いてて全部わかった!

豪 どうしたんですか、急に。

山本 この人は、まだマジメに生きようとしてるよ! こんなに借金あるのにさぁ。

豪 ダハハハハハ! そんなことがわかりましたか。

山本 それが嫌だったら、もっと弾けてガッツさんみたいにギャグにして面白おかしくやれば、マサさんにしろ長州さんにしろ、いろんな本が出せますよ!

永島 ……そうした方がいいの?

山本 そりゃそうですよ! でも、まだ自分の中に壁があるんだよね。

永島 確かに、それはあるかもなぁ……。あるある。

山本 それじゃダメよ! 壁をブチ破らないと!

永島 わかりました! ブチ破れるよう頑張ります(笑)。

豪 ちなみに永島さん、最近は長州さんとは会ってるんですか?

永島 最近は会ってないね。

豪 じゃあ、今日は永島さんのためにスペシャルゲストを用意したので、入ってもらいましょう!

永島 エッ、誰なの?

【突然、大音量で「パワーホール」が流れる】

豪 長州さん、お願いします!

【長州は長州でも、長州小力入場!】

長州 (タイツ一枚で壇上に上がるなり永島氏に向かって) ども、初めまして。長州小力と申します(長州口調で)。

永島 ……(目を白黒させる)。

長州 ま、キョトンとされるのは無理もないと思いますけど(長州口調で)。



「パワーホール」に乗って颯爽と登場した長州小力をキョトンとした表情で見つめる永島氏。続いてパラパラが始まると永島氏は「いやぁ〜、凄いねぇ！」と満足げ。ターザンとのダブル・パラパラが見られる日も近いか!?

ターザン＆吉田豪×永島勝司

【場内、爆笑】

永島　……選手なの？

豪　西口プロレスというところで活躍されてる選手です。

永島　……に、西口プロレス？

豪　今日はお得意のネタを見せていただけるってことで。

長州　一番得意なのはプロレスなんですけど、今日はプロレスやるわけにいかないんでパラパラを踊りたいと思います。

山本　（永島氏の肩を叩き）これ面白いよ！　何回見ても面白い！　俺、もう3回ぐらい見てるもん。

長州　じゃあ、いきます！

【永島氏の後ろで、長州の動きや仕草を取り入れた得意のパラパラを披露する長州小力。これが見たい人は、是非とも西口プロレスへ行って下さい。場内は大盛り上がり】

豪　お疲れさまでした！　じゃあ永島さん、盟友の踊りっぷりに対してコメントお願いします（笑）。

永島　（満面の笑みで）凄い！　うまい！

豪　うまいって（笑）。（小力に）永島さんとは初対面ですか？

長州　ホントに初対面で、今日は長州力のマネをし始めて初めて怒られる日じゃないかと（長州口調で）。

永島　いやいや、怒るも何も、こんだけ特長つかんでるのは凄いよ！　かなり近い！（キッパリ）。

豪　盟友からお墨付きが出ました！

長州　やった！（長州風にガッツポーズ）

豪　これを永島さんに見てもらって、元気になって欲しかったんですよ。……ということで特別ゲストの長州小力さん、ありがとうございました！

永島　……本物の長州力みたいでいいね。俺、ファンになるよ。いやぁ〜、最高ッ！

豪　喜んでもらえて良かったです。

永島　でも、いろんな人がいるもんだねぇ……（しみじみと）。

パラパラ？　是非ともやってみたいね。今度、彼に教わるよ（永島）

豪　最後にお客さんからの質問なんですけど、「リキプロの立石代表を褒めてみてください」だそうです。

【場内、爆笑】

永島　……褒めなきゃいけないの？

豪　けなしてもいいですけど（笑）。

永島　まだ若いみそらでね、いろんな難局に立ち向かって、北極を目指してください、と。意味わかった？。

豪　難局と南極をかけたわけですね。そのダジャレも猪木イズムというか（笑）。

山本　こりゃダメだ！（キッパリ）。全然変わってないよォォォ！

永島　だって俺、山本みたいに無責任なこと言えねえもん。ホント頑張ってくれればいいと思ってるんでね。

豪　とりあえず、山本さんが言いたいのは永島さんも一皮剥けなきゃダメだってことですよね？

山本　そういうことですよ。もう、芸能界入りでもした方がいいよ！

豪　なんですか、それ（笑）。じゃあ、太田プロでも紹介してあげてくださいよ。

山本　ボクなんか編集長を辞めてから、浅草キッドに裸踊りやらされてたんだから！

豪　尻の穴まで公開してましたからね（笑）。

永島　そんなことまでしてたんだ（苦笑）。俺も一回、映画に出ないかって話が来たんだよね。「役は何だ？」って聞いたら、撃たれて死ぬヤクザもんの役なんだよ（苦笑）。

山本　ドンドンやるべきですよ！　自分の壁を取っ払わないと。弾けないとダメよ、弾けないと。

豪　山本さんはポルノ映画にも出てますからね（笑）。いつか、山本さんと永島さんのダブル・パラパラをプラスワンで見られる日を期待してます！

永島　おぅ、是非ともやってみたいよ！　今度、彼に教わろう（笑）。

豪　ダハハハ！　そんな感じで、本日のゲスト永島勝司さんでした！

永島　（立ち上がって頭を下げ）応援してください！　頑張ります!!

【場内、大拍手!!】

【12月9日／『新宿ロフトプラスワン』にて収録】

※この後、すさまじい盛り上がりとなった某女子プロOGが登場した第2部は物騒すぎるので掲載不可！　そういう話を聞きたい人は、最近超満員続きで開演後に来たお客さんを追い返すぐらいになっている『格闘2人祭』に行くしかない！



「裏切り者・谷津の内部告発」「ありえない興行中止の連発」「質屋通い、困窮する生活」……目次を見るだけでも、ただ事ではなさそうな『地獄のアングル』。こちらをイースト・プレスさんのご好意により『紙プロ』読者5名様にプレゼント。宛先はP155参照！

ショック!!　“エロテロリスト”
インリン・オブ・ジョイトイがモ軍入り!!



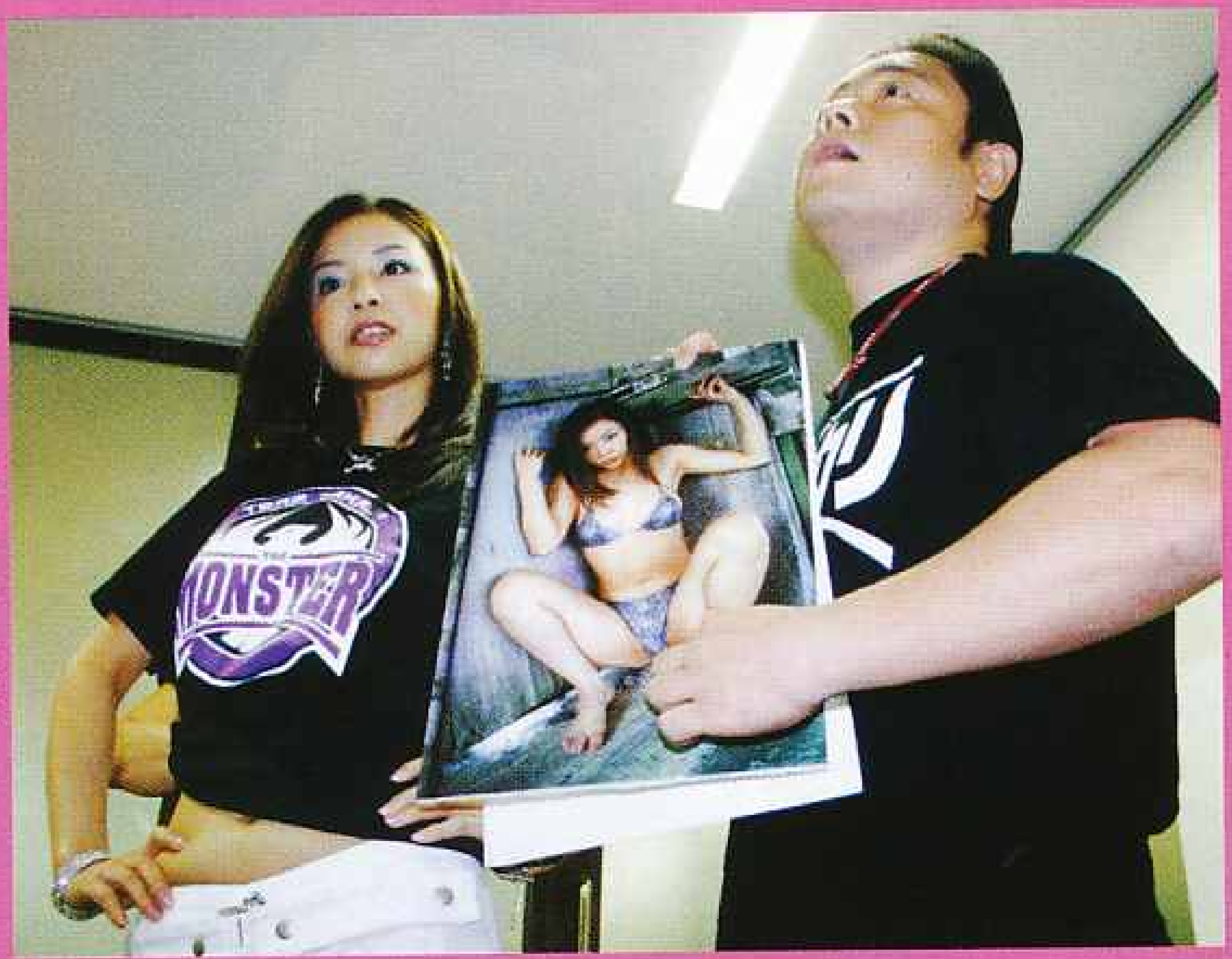


12・24『ハウス』にインリン、そしてこのアリシンZが見参!!

M字開脚(インリン)のMはモンスター軍のMだった!!

第1号戦士は“浜田文子”似のアリシンZ!!

髙田アマゾネス軍誕生!!



高田総統から高田アマゾネス軍のリーダー就任を命じられたインリン・オブ・ジョイトイ。来場を宣言した12・24クリスマスの『ハウス』で、その“エロテロリスト”ぶりをバクハツさせそうだ。



ついにその姿を公にした高田アマゾネス軍のアリシンZは、あの“浜田文子”にソックリな風貌。アン・ジョー司令長官のアイマスクをかけているのは、何かしらのメッセージか？　会見中は一言も言葉を発することはなかった。



インリンの“エロテロリスト”ぶりに大興奮のヤドカリは上機嫌！　いつもはセクハラ発言をぶつける臼杵PRにも「ドゥ・ザ・ハッスル!!」ポーズの輪に加わるように優しく呼びかけた。ヤドカリのヒョウヘンぶりに笑いが止まらない臼杵PRでした。



ハッスル軍にも女子レスラー入団!
“ハッスルなでしこ”
Hikaruだ!!

全女の“期待の星”Hikaruが“ハッスルなでしこ”としてハッスル軍に入団！　ハッスル会見独特の雰囲気に呑まれたか、やや緊張気味だった。

高田アマゾネス軍として、“エロテロリスト”、そして“浜田文子似”のマスクマンが見参!!　ハッスル軍にも女子プロレスラーが入団！　う〜〜んっ、ハッスル、ハッスル！

12月15日、DSE事務所にて、ハッスル軍初の女子レスラー入団会見が行われた。会見に出席した中村カントクに呼び込まれると、元気よく姿を現したのは、全日本女子プロレスのHikaruだった。全女期待の星でありオールパシッフィク王者のHikaruは“ハッスルなでしこ”Hikaruとしてハッスル軍入り。11月24日『シークレットハッスル』にて、高田総統が設立を宣言した高田アマゾネス軍に立ち向かうことになる。プロ野球の入団会見よろしくカントクは、自身のハッスルキャップをHikaruに被せて一緒に入団記念のハッスル・ポーズ!!　すると、「誰だ、そのオトコ・オンナは!?」と、随分と失礼な言葉をHikaruに浴びせながら登場したのは、ツーと言えばカー、カントクといえばヤドカリ。そう島田参謀長。

「日本のプロレス界がビビってたじろぐ、髙田アマゾネス軍のリーダーを紹介しますよ!!」——ヤドカリがそう叫ぶと、会見場には、モンスター軍Tシャツとフトモモを大胆にあらわにしたホットパンツ姿で、“エロテロリスト”ことグラビアアイドルのインリン・オブ・ジョイトイが妖しく登場!!

「ハジメマシテ。私がアマゾネス軍のリーダー、インリン・オブ・ジョイトイです。私がセントウに立って、ハッスル軍をハカイしますのでヨロシク！」

アマゾネス軍のリーダー就任を電撃宣言したインリン——!!

もともとインリンは東海テレビの『ハッスル』地上波放送でナビゲーターを務めてはいたが、なぜモンスター軍に？　その理由はヤドカリの衝撃的な一言であっけなく答えが導き出された。

「インリンのM字開脚のMは、モンスター軍のMだったんですよ！」

インリンのM字開脚写真パネルをいやらしい手つきで触りながら、なぜか自慢げに言い放ったヤドカリ。もう一度、繰り返してもらおう。

「インリンのM字開脚のMは、モンスター軍のMだったんですよ！」

つまり、インリンがM字開脚ポーズで全国の男性諸君を悶々とさせていたのは、モンスター軍の洗脳活動のためだったのだ!!　あの日、あのとき、あの場所で、くいるように見ていたインリンのM字開脚は、モンスター軍の罠だったとは……ズバリ、破壊王なんかもその術中に確実にハマっていることだろう。会見でも“エロテロリスト”にさっそく酔いしれてしまった男がひとり。

「GM、こんなオトコ・オンナ（Hikaru）よりもM字開脚のほうがいいでしょうぉ？」（ヤドカリ）

「……い、いいですねぇ」（笹原GM）

うっかり鼻を伸ばしてしまったGMのMは、M字開脚のMだったのである。今後は「笹原GM字開脚」と呼ぶように!!

話を会見に戻そう。インリンは叫ぶ。

「私の部下アリシンZを連れてきています。カモン、アリシンZ！」

“あり得ない”“信じられない”“そっこん”を略したリングネームを持つアマゾネス戦士・アリシンZ——姿を現したのは、なぜかアン・ジョー司令長官と同じマスクで顔を隠していたが、昨年、『東スポ』女子プロレス大賞に輝いた“女子プロ界の若き女王”浜田文子にソックリ！　Hikaruはいぶかしげに「おまえ、どこが見たことあるな？」と詰め寄り、カントクも「お前は平田だろ-！」ならぬ「お前は浜田だろ-！」と告発しかけたが、ヤドカリは「アリシンZに近寄るな！　汚れる！」と遮る。不気味に微笑むアリシンZ——。

会見はいつものように小競り合いをはじめた参謀長とカントクを収めるかたちで、“ハッスルなでしこ”Hikaruとアリシンズの対決を笹原GM字開脚が了承。「23日に勝利した側が24日の大会をプロデュースすることになっていましたが、それとは関係なくGMプロデュースということで両者の試合を組みます。24日といえば、街にカップルがあふれる日です。試合形式もカップルということで、男子レスラーとのタッグマッチにしましょう」——アリシンZがスペル・ウイルス、Hikaruが日高郁人をそれぞれパートナーに決戦に挑むことになった。インリンももちろん登場！　12月24日は女子プロ史に刻まれる一日となるのか？　ハッスル、ハッスル!!

髙田総統、アマゾネス軍団設立宣言!!

11.24 六本木ベルファーレ

シークレットハッスル



『ハッスルドリンク』を共同開発した髙田モンスター軍とサンリッツ株式会社がその完成発表会として、なんと『シークレットハッスル』を開催。観戦者はウェブにて応募。総統自らの抽選により、わずかな人間だけが来場を許された。その席で髙田総統が髙田アマゾネス軍の設立、謎のアマゾネス戦士・アリシンZの投入を予告! アマゾネス軍団の一員らしい美女を両脇に従え、サンリッツ株式会社の社長をリングに上げて、一緒に「ビターン、ビターン!!」



『シークレットハッスル』には我らがジャイアント・シルバさんの姿も!! お客さんに「高い、高〜い!!」して、相変わらずデカイだけが取り柄の存在感をしっかりとアピールした。



「コスプレはいらな〜い!! 『ハッスル』なんかクソ喰らえ〜〜!」な吉野アナが見たら、「望んでいない!」「いらない!」「ブーイング!……もある!」な行為だよ! 観戦者のなかにコスプレグループを発見した!



なんと六本木の街にモンスターフラッグがなびく!! エレベーターに 乗り込むと、総統のテーマ曲「威風堂々」が流れ出す芸の細かさ! 平日の昼間にとんでもないことやったもんである。



ベルファーレの雰囲気にビターンとはまった『シークレットハッスル』。試合はアン・ジョーvs軍鶏侍、ハッスル仮面・赤＆青vsデビル・ピエロの2試合。詳しい内容はP71にビターン!!

携帯公式iモードサイト『ハッスル』堂々の登場!!



ハ軍やモ軍の各選手のテーマ曲や、そして髙田総統の着信ボイスを配信!! 日々のハッスルニュースもお届けする『ハッスル』初の携帯公式サイト! 石狩の写真日記、ハッスルK、ヤドカリの人生相談を読めるのはこのサイトだけ! 3☆2☆1☆アクセス、アクセス!!



★ハッスル軍コンテンツ

- ★ハッスルルーム（小川の追跡日記や、川田の人生相談などハ軍特別企画）
- ★ハッスルファンルーム（ハッスラーの掲示板）
- ★ハッスル布教アイテム（ハ軍選手の着信メロディや着信ボイス、待受画像を配信）

★モンスター軍コンテンツ

- ★髙田総統執務室（総統の日記やヤドカリの人生相談、モ軍の特別企画）
- ★モンスターファンルーム（総統信者の掲示板）
- ★モンスター洗脳アイテム（モンスターたちの着信メロディや着信ボイス、待受画像を配信）

★その他のコンテンツ

☆ハッスルプレゼント（ハッスル商品のプレゼント）☆ハッスル劇場（大会や選手インタビューなどを、iモーションで無料公開）☆ハッスル情報局（ハッスルニュース配信）☆ハードコアコンテンツランブル（日記などのコーナー充実）☆ハッスル大辞典（歴史や名言集、必殺技名鑑）☆ハッスル対抗戦（この結果によってTOPページが切り替わる!）

月額**315**円(税込)

i Menu ▶ メニューリスト ▶ スポーツ ▶ 格闘技大相撲 ▶ ハッスル

仰天!! 髙田総統の別荘にモンスター予備軍が大集合!?

とある異国の地にある髙田総統所有の別荘に——12・23＆24『ハウス』出場を息巻くモンスターたちが押し寄せたという噂が流れている——!! 詳しいことは一切に明らかにされていない。しかし編集部は、某中東国家の情報機関を通じて、総統を前にしてモンスターたちが勇ましく雄叫びを上げている写真を独占入手!! 宇宙人J（P144を参照）同様、このモンスター予備軍は確実に存在するのだ——!!



当日券はある……のか!?『ハッスル・ハウスX'mas SP』

★12月23日　昼12:00〜　後楽園ホール
★12月24日　夜19:00〜　後楽園ホール

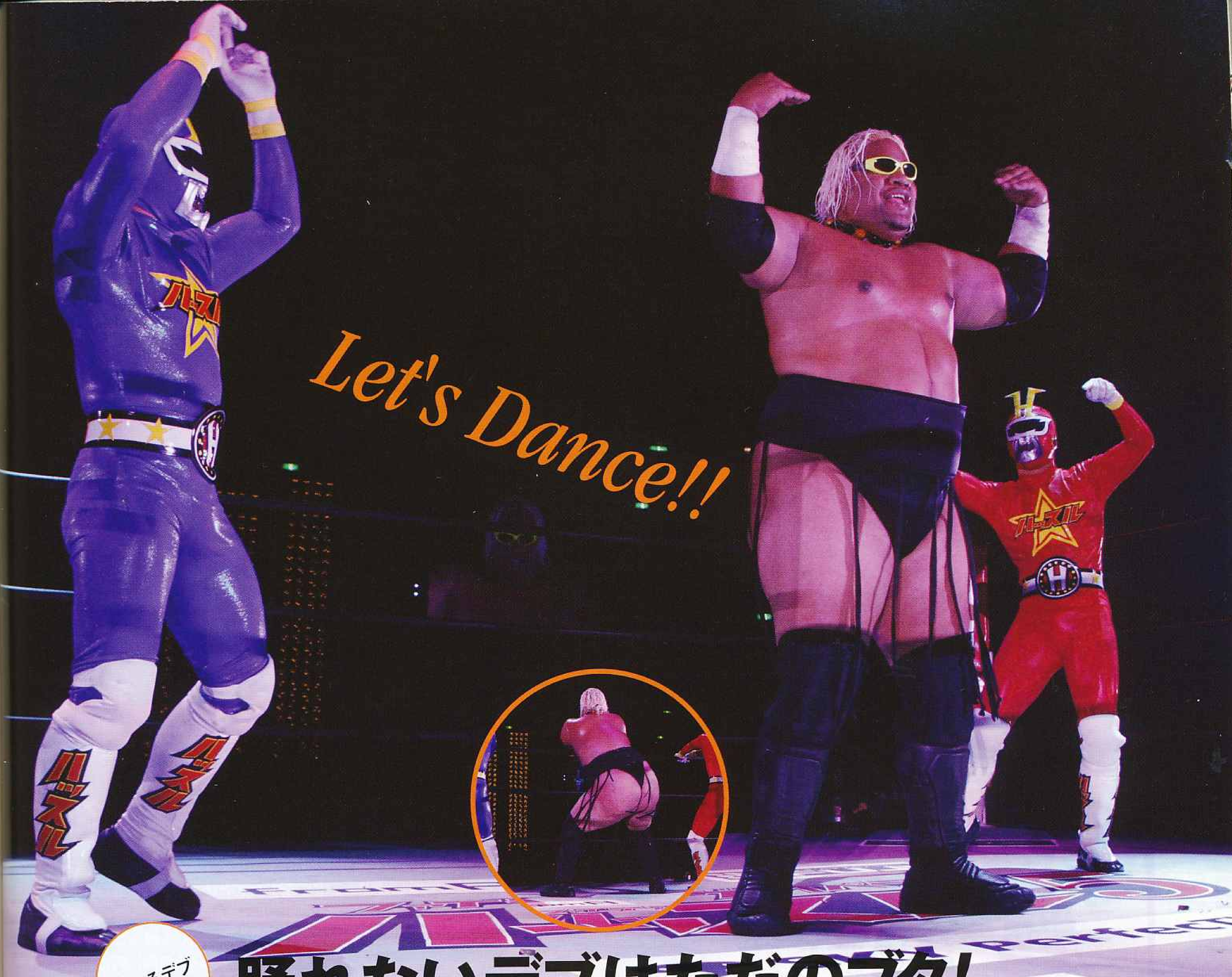
☆23日の対抗戦でハッスル軍が勝てば、総統がハッスルポーズ、モンスター軍が勝てば、小川がビターンポーズするという屈辱! 勝った方が24日の大会プロデュース権をゲットできる。ハッスル軍は万全を期して、初日に小川＆川田組を投入。全カードは両日ともに当日発表予定だ。

■決定スケジュール

2月8日&9日『ハウスvol.4』&『ハウスvol.5』後楽園ホール
2月11日『ハッスル7』愛知県体育館

■あくまでウ・ワ・サのスケジュール

3月18日『ハッスル8』両国国技館
3月19日『ハウスvol.6』静岡グランシップ



踊れるデブ

踊れないデブはただのブタ!

ハッスルRIKISHIの楽しみ方











文／阿部タケシ
試合写真／平工幸雄
designed by matsu（TwoThree）

ハッスルには豪華なスーパースターがたびたび来日する。ゴールドバーグに始まり、ミック・フォーリー、ジ・アウトサイダーズ……。いずれも世界最大のプロレス団体WWEでトップの一角を担ってきた超大物ばかり。そんな中でも、ハッスルに2度目の登場を果たすのは、（現時点で）この男だけだ。ハッスルRIKISHIといえば、その巨大なケツを相手の顔面に押し付けてシェイクする痛いのかどうかを考える前に絶対に食らいたくない技が印象的だが、いったいどんなレスラーなのか？　アメプロを書かせたら右に出るものはいないWWEコーナーでもおなじみのライター・阿部タケシが3つのキーワードでハッスルRIKISHI徹底解説します！

キーワード1
臭いケツ

アメリカでは〝金を呼ぶ汚ケツ（おけつ）〟として活躍していたRIKISHI。だがそれは、ごく最近の話であって、ハッスルRIKISHIの前身である、〝WWEのRIKISHI〟になる以前は不遇の時代を過ごしていた。

ファトゥという名前でサムゥと〝ヘッド・シュリンカーズ〟を結成するも、90年代前半に〝時代の流れ〟による解散。その後、シングルプレイヤーとなったが、これまで散々南海の残忍民族と言われていたにも関わらず「実はオレ、アメリカ出身！　ラップ最高！」とカミングアウトをしちゃったことで事態は急転。いきなりラップ野郎〝FATU（ファトゥ）〟が誕生した。

しかし全米のファンは、あまりにもヘッド・シュリンカーズ時代のファトゥの印象が強く、MCハマーよろしくなFATUのスタイルは、90年代中盤のWWEでは受け入れられず、ひっそりフェードアウト。それから数年した後〝ミレニアム・ヨコヅナ〟として、WWEアティテュード路線に〝RIKISHI・FATU〟が誕生した。片っ端から相手を放り投げ、顔面騎乗を繰り返す、実にサディスティックなレスラーで、当初は実況のジム〝J.R〟ロスも「お見苦しい限りです！　ご家庭のお子さんを早く寝かせてください！」と絶叫し、解説のキングも「鼻の頭にウ●コが付くぞ！」だの「あんなの押し付けられたら、鼻がひん曲がるぞ！　重さと臭さで！」と毎週のように連呼していた。RIKISHIはベビーフェイスなのに！

キーワード2
ダンス

しかしながら、スコッティ・2・ホッティとブライアン・クリストファーのヒップホップ・ユニット〝トゥ・クール〟と合流すると一躍人気者に変身。巨大な体格とは似つかわしくないブレイクダンスを披露し、闘って踊れるスモウレスラーが全米のWWEファンのハートをガッチリ掴み、いきなり大ブレイクした。

WWE所属時代のハウスショーでは、リングサイドのちびっ子をリングに上げ、一緒にダンスしたりしていた。RIKISHIがリングから去ろうとすると、ちびっ子は「ハーイ！　ハイ！　ハイ！」と元気良く挙手し始める。それはまるで子供番組でよく見かける光景だ。選ばれなかったちびっ子は地団駄を踏み、本気で無念の表情を浮かべている。

さらに驚いたことに、昨年のWWE韓国公演でも、韓国のちびっ子はRIKISHIと踊りたい為に元気に挙手をしていた！　韓流よりケツ流。ヨン様よりRIKISHI様だったんだよ！

RIKISHIに指名されたちびっ子は、RIKISHIのブレイクダンスを完璧にマスターしており、さらにはスコッティのワームまで披露する力の入りよう！　そう、どのちびっ子もRIKISHIとヒップタッチや、ロボットダンスを踊りたかったのだ！「ハッスル」ではまだまだ馴染みのないダンスルーチンだが、ハッスルRIKISHIの継続参戦次第では、ダンス志願のちびっ子が多数出現するかもしれない！　そんな光景が見られることを切に願うばかりだ。



相手をコーナーでダウンさせ両手を挙げてアピール。相手の顔にケツをセットしてシェイク！　シェイク！　これがスティンク・フェイスだ！

破廉恥な顔面騎乗行為も〝正義の汚ケツ〟として脚光を浴びた。散々酷評されたRIKISHIのケツが、瞬く間に〝子供に見せたいケツ〟になった。そして顔面騎乗位行為は、相手をコーナーにプレスし、相手が尻餅をついたら一気にマワシをたくし上げ、顔面にケツを押し付ける必殺技「スティンクフェイス」に進化を遂げた。

「コーナーでボスマンがへたり込んだ時『そのケツをボスマンの顔に押し付けちまいな！』ってリングサイドのおばさんが叫んだんだよ（笑）。ハウスの会場はそれまで静まりかえってたけど、俺がケツを押し付けた瞬間、会場がドカーンと沸いたんだよ（笑）」と、本誌67号でRIKISHI自身がスティンク・フェイス誕生秘話を語ってくれた。スティンク・フェイスの初の犠牲者は、〝心優しき生涯ヒールレスラー〟ビッグ・ボスマン、技の名付け親は〝Y2J〟クリス・ジェリコだという。

キーワード3
ケツでつながる

その後、RIKISHIの〝汚ケツ（おけつ）〟は次々と顔面を捕らえ続け、男子のみならずディーバの顔面を捕らえていった。ステファニー・マクマホン、トリッシュ・ストラタスといった、WWEを代表するディーバも、すでにRIKISHIの汚ケツは経験済。RIKISHIの汚ケツに顔を埋めてセレブになったと言っても決して過言ではないはずだ！　そう彼女たちは、ケツに顔を埋めて羽ばたいたのだ！　セレブになりたい貴女は、RIKISHIの汚ケツに顔を埋めるべき！

ちなみにボク、トリッシュとの間接キスをしたい一身で、RIKISHIに汚ケツ志願をしたことがあります。

「ハッスル」でRIKISHIに望むことは、〝日本のケツ〟である越中詩郎との〝おシリ合い〟タッグを結成だ。越中のダイビングヒップアタックが相手に決まり、RIKISHIがヒップアタックでコーナーに押し込み、越中がコーナーにヒッププレスし、倒れた瞬間RIKISHIのスティンクフェイス！　このケツコン（ケツ・コンビネーション）なら、ハッスル軍は敵なし！　ケツコンしてやるって！

ただ安心もしてられない。RIKISHIには、WWE時代の1999年、ストーンコールドをひき逃げするという前科がある。突如ダブルクロスを働く、悪い汚ケツになる。規格外のケツ、ひき逃げ前科アリ……。

これらを踏まえると、実はRIKISHIは髙田モンスター軍の方が向いているのかも知れない……。





単なるホーガン・フォロアーではない。

Mr.USAはダイヤモンドの原石だ!!

現在、現役で活躍中のプロレスラーの中にはホーガンに影響を受けた者が非常に多い。あの〝キャプテン・ハッスル〟ですら一瞬で虜になり、ハルク・オーガンとして試合をしたことすらある。だが、本当の意味でホーガンの後継者を名乗れる選手となると限られてくる。Mr.USAはホーガンの後継者を名乗れる唯一の人材だと言えるだろう。

10月のハッスル・ハウスvol.3とハッスル6で初来日を果たしたMr.USAは初戦こそぎこちない動きだったが、第二戦では早くも日本のプロレスになじみ始め、底知れない才能の片鱗を見せてくれた。2メートルを超える身長とムキムキに鍛え抜かれた筋肉は単なる見せかけではなく、真のアスリートとして高い身体能力を兼ね備えていることをリング上で証明してみせたのだ。

そもそも〝ホーガンの弟子〟という触れ込みはギミックでも何でもない。インディ団体で約3年間活動していたところをジミー・ハート（ホーガンの親友）に声をかけられた。フロリダにあるホーガンの自宅に招待されて、共にトレーニングを行い、ホーガンの教えを受けたのだ。

「ホーガンはボクの小さい頃からのアイドルだからね、夢みたいな体験だったよ」と真摯に語るMr.USA。「昔からハルカマニアだったんだ。ビタミンを摂り、トレーニングを欠かさず、神に祈りを捧げていたんだ。レッスルマニア3でホーガンがアンドレをボディスラムで投げたときは本当にシビレたよ」と語る目はキラキラと輝いている。

ホーガンと小川の会談により、イキナリMr.USAにチャンスが巡ってきた。日本では夜の六本木もそこそこに、映像撮影と試合に打ち込んだ。まじめな性格はリング上からも透けて見える。10月21日のハッスル・ハウスでは「ハッスル！ ハッスル！」を連発してトゥー・マッチ気味だったが、23日の愛知県体育館ではキッチリと修正されていた。試合後、控え室では「試合はどうだった？」と周囲の人間に聞いて回り、アドバイスに耳を傾ける。そんな姿が印象的だった。

Mr.USAの試合スタイルは基本的にホーガンのファイトスタイルをキッチリなぞった形で、アックスボンバー、ビッグブーツ、レッグドロップのフルコースがフィニッシュとなる。体格が体格なだけにいずれもド迫力だ。ホーガンの後継者としてはそれでいいが、プロレスラーとして、ひとりの人間として、Mr.USAには自我がある。

ホーガンの豪邸に憧れるか？と聞いたときにはこんな答えが返ってきた。

「たしかに、ホーガンの豪邸は凄い。スーパーカーが何台もあって、部屋だっていっぱいある。ホーガンのスタイルは尊敬するけど、ボクにはボクのスタイルがあるんだ」

この自我がリング上でも芽を出した時、Mr.USAは日本で大ブレイクするんじゃないかと思う。そう、ホーガンが日本で大ブレイクしたように。新たなる超人伝説は、そこから始まるはずだ。なぜなら、ホーガンの最大の武器も、誰にも負けない強い自我だったのだから。



文／坂井ノブ
撮影／丸山剛史
designed by matsu(TwoThree)


ハッスルドリンク アリシンZ 物語
作 須田信太郎
六本木ヴェルファーレで飲む「ハッスルドリンク」の味は格別だな……
11・24・六本木ヴェルファーレ
「ハッスルドリンク アリシンZ」発表会「シークレットハッスル」によーこそ♪
なんで私のジャケット着てるんですか!?
なにお前ら勝手にハッスルを開催してんだ!?
なんてカッコしてんだ!?
ヤドカリ ヤドカリ
シャラープ!!
そんなわけで急遽高田モンスター軍vsハッスル軍の対抗戦がおこなわれるコトに…
第1試合 デビルピエロ1号2号vsハッスル仮面レッド&ブルー
キャ
これを飲んでトドメを刺せ!!
ぱし ぱし
あっ
アリシンZをインターセプトしたハッスル仮面が"一気飲み"から猛ハッスル!!
デビルピエロ組に大勝利!!
パシ
今度こそ見事にキャッチ!!
ぐびぐび
ドゥー・ザ・ハッソー!!
おお
メケメケ
第2試合 アン・ジョーvs藤井軍鶏侍!!
ドカ
司令長官!!
"一気飲み"から猛ハッスルして軍鶏侍を完全KO!!
疲れにビターン!!
「アリシンZ」を飲んでみたまえ!! 必ずやドゥ・ザ・ハッスル!!できるはずだ!!
サプリ付き
無臭ニンニクエキス
ビタミンB1配合
サプリ付きドリンク
ハッスルドリンク アリシンZ



ありえねー。
1/1(祝)元日公開!
12/31(金) 大みそか先行上映決定!
※一部劇場を除く
監督・製作・脚本・主演 チャウ・シンチー!!!
カンフーハッスル
COLUMBIA PICTURES FILM PRODUCTION ASIA LIMITED HUAYI BROTHERS & TAIHE FILM INVESTMENT CO. LTD. CHINA FILM GROUP CORPORATION PRESENT A STAR OVERSEAS PRODUCTION
A FILM BY STEPHEN CHOW "KUNG FU HUSTLE" MUSIC BY RAYMOND WONG CENTRO DIGITAL PICTURES LTD EDITED BY ANGIE LAM PRODUCTION DESIGNER OLIVER WONG
DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY POON HANG SANG (HKSC) EXECUTIVE PRODUCERS BILL BORDEN ZHAO HAI CHENG WRITTEN BY STEPHEN CHOW TSANG KAN CHEONG LOLA HUO CHAN MAN KEUNG
WANG ZHONG JUN CHUI PO CHU JEFF LAU WANG ZHONG LEI PRODUCED AND DIRECTED BY STEPHEN CHOW
SonyPictures.jp
「少林サッカー」を凌ぐ! 超攻撃型エンタテインメント炸裂!!


波乱万丈! 電撃展開! 祝 一周年!!
MONSTER
ハッスル
クロニクル
ハッスル!! ハッスル!!
ハッスル2
2004.3.7sun
YOKOHAMA ARENA
15:00 OPEN 16:00 START
www.pridefc.com
ハッスル3
2004.5.8 sat
YOKOHAMA ARENA
14:30 OPEN / 16:00 START
www.pridefc.com
ハッスル4
2004.7.25 sun YOKOHAMA ARENA
14:00 OPEN / 15:00 START
www.pridefc.com
ハッスル5
2004.9.20 mon YOKOHAMA ARENA
15:00 OPEN / 16:00 START
www.pridefc.com
ハッスル6
2004.10.23 sat 愛知県体育館
16:00 OPEN / 17:00 START
www.hustlehustle.com

ショート語録？で振り返る ハッスル 1周年!!

03.12.4-04.12.2

榊原DSE代表の「プロレスということで大丈夫です」という言葉からスタートした、ファイティング・オペラ『ハッスル』!!　このステージをきっかけに、キャプテンの『PRIDE・GP』参戦や高田総統のチョーブレイク、新しいキャラクターを次々に生み出すなど、常に話題を振りまいてきた。その『ハッスル』を語録とともにふりかえってみた。





「プロレスということで（ニヤリ）」（榊原代表）

【12月4日　ハッスル1開催発表記者会見】

小川直也、橋本真也、榊原DSE代表、中村祥之氏が出席のもと、1月4日に開催されることが正式に発表された『ハッスル1』。12月31日に同じくDSEが主催する『PRIDE男祭り』が開催されることから、記者から準備面の不安を指摘されたが、榊原代表は「プロレスということで、大丈夫です」とニヤリ。その発言の真意を問いただす破壊王は、榊原代表と「馬鹿にした！」「してない！」の言い合いに。激怒した小川は机をヒックリ返して「髙田を呼んでこい！　泣き虫呼べ、泣き虫！」と、髙田の自叙的自伝本のタイトルを連呼して榊原代表に詰め寄った。



「このヤドカリ野郎！」（中村祥之）

【12月14日　ZERO-ONE両国国技館大会】

島田裕二（本人の承諾を得てじつは島田裕三がなりましていた）レフェリーが髙田統括本部長（古くからの友人・髙田総統にすべてを託して（？）フェードアウト）のメッセージビデオを携えて乱入。マーク・ケアー問題で生じたバトラーツの『火祭り』撤退騒動で、ZERO-ONEとは因縁浅からぬ島田は、「プロレスに無事、戻ってくることになりました〜！」と無神経さ全開でアピール。中村氏（のちに登場する中村カントクとは古くからの友人）は「猪木軍の次はDSEか？　このヤドカリ野郎！」と的を射た発言をぶつけ、解説を務めていたGK金沢も「アレクも石川も許せません！」と、た。しかし！　この男だけは許せません！」と、誰もが頷く言葉でまくし立てた。

「背ぇ高ノッポのギョロ目コラ！」（髙田本部長）

【12月16日　髙田記者会見】

記者会見に突如乱入した小川＆橋本に「大晦日『男祭り』、出てこいや！」「返事せえや！」「ファン待ってるぞぉ！」と大晦日『男祭り』の来場を要求。横浜出身なのになぜか関西弁を駆使する興奮気味の本部長は、小川に対する「背ぇ高ノッポのギョロ目！」という名言もこの場で生み出した。

「格闘技ファンの皆さん、目を覚ましてくださ〜い！」（小川直也）

【12月31日　『PRIDE男祭り』】

リング上で髙田が「チキン＆ポーク！この場にいるなら出てこいや〜〜っ！」と仰け反ると、タイミングよく破壊王のテーマ曲『爆勝宣言』が流れ小川＆橋本が堂々の登場！　ゴーバーも姿を現し『PRIDE』のリングで大乱闘を展開！　大晦日のゴールデンタイムに何をやってんだという話だが、面白いから問題なしだ！



「ハッスル、ハッスル!!」（小川＆橋本）

【1月4日　ハッスル1】

プロレスイベントでは初めてとなる、さいたまスーパーアリーナで開催。しかも豪華な舞台装置の都合上、ミルコvsジョシュのスーパーカードでさえチャレンジできなかったスタジアム・バージョンだ!!　というわけで、客入りのほうは……ゴニョゴニョ（大幅に省略）。メインではゴーバーvs小川が行われ、オーちゃんがデビュー以来、シングルマッチ初となるフォール負け！　島田のインチキレフェリングにキレたオーちゃんは、試合後、髙田本部長を豪快に投げ飛ばして、最後は破壊王とともに「ハッスル、ハッスル!!」とハッスル・ポーズを初公開！

「暴れるのだけはやめてください！」（笹原）

【2月10日　小川、DSE事務所に初乱入】

小川が「榊原のところに連れて行け！」と笹原ハッスル事業主任（当時）を脅して、社長室に勝手に侵入。勝手に机をあけるわ、至るところにオーちゃんシールをベタベタ張りまくるわ！　最後はDSE社員を整列させ、下品で卑猥なハッスル・ポーズを強要。入社2日目の女性社員にも強制させて満足げなオーちゃんであった。このとき「ハッスルしてない」との理由で「ハッスル髙田軍」の名称を剥奪！　OH砲が「ハッスル軍」を名乗ることになった。

「髙田さんは“髙田総統”になられました！」（島田）

【2月19日　ZERO-ONE　後楽園ホール】

島田レフェリーが『ハッスル』イベント・ディレクターに就任したことが明かされ、「髙田さんは髙田モンスター軍を結成して髙田総統になられました！」——え？　やっぱり本部長と相当は同一人物だったの？　と思いきや、これはあえて別人であることを隠し、ハッスル軍をかく乱させる発言。フリーメソンですらもビビってたじろぐ巨大な陰謀だったのである——!!（以上、犯罪スペシャル警視庁24時風なナレーションで）。



祝 一周年だよ! ハッスルクロニクル

「K・1！K・1！」
（マット・ガファリ）

【3月6日　マット・ガファリ来日】

『ハッスル2』で小川とシングルで対戦するマット・ガファリが来日。成田空港で意気込みを語ったが、何を勘違いしたのか「K－1！K－1！」と、DSEのライバル組織の名前を連呼！　これ以降、姿を現していないのは「この発言と関係があると思います」とは興行関係者（『ファイト』風）。……真相はきっと出番がないだけです。

「我こそが髙田モンスター軍総統、髙田だ！」
（髙田総統）

【3月8日　『ハッスル2』】

オーちゃんが入場時に〝暴走王〟スタイルの象徴であるグローブ投げ捨て、新たなる決意を胸に秘めガファリ戦に臨むが、「何人でもかかってこい！」という言葉尻を取られられて、モンスター軍が6人がかりで襲いかかりフォール負け！　髙田総統が初降臨した記念すべき大会でもある。3・8は総統記念日として心に刻むように!!

「ZERO-ONEは感情で動くんだよ！」
（中村祥之）

【3月26日　ZERO・ONE後楽園ホール大会】

『ハッスル2』台本流出騒動が勃発した直後のZERO-ONE後楽園大会。乱入して破壊王を呼び出そうとする島田に「ZERO-ONEは感情で動くんだよ！」と、白紙の台本を握りしめて叫ぶ中村氏。総統がわざと流失させた噂も流れたが、トラブルをすぐさまリングに反映させる『ハッスル』のたくましさは、当時から健在だったのだ。

「引きこもりの川田君！」
（髙田総統）

【4月9日　全日本プロレス　後楽園大会】

伝統あるチャンピオン・カーニバルの開幕式終了後、あの髙田総統が〝王道〟マットに見参した事実を知っているだろうか？　ゼイタク過ぎる素晴らしいシチュエーションだ！



「決断を待つ！」
（髙田総統）

【4月13日　小川『PRIDE・GP』出陣】

ビデオレターで「これで逃げたら『ハッスル』の出場資格はない！」と『PRIDE・GP』出場を挑発した髙田総統――!!『ハッスル』のためなら何でもやる！」小川は『ハッスル』布教の志も高く、GP出陣の決意を固める。小川のGP参戦は、文句なしで2004年マット界・最大のビッグ・サプライズだった！

「藤井クン、ちょっと」
（小川直也）

【4月25日　『PRIDE・GP』開幕戦】

『PRIDE・GP』の電撃エントリーしたオーちゃんはステファン・レコに完勝!!　試合後マイクを握り「『PRIDE』ファンには大変申し訳ないけど、あくまでハッスルを極めるためにコツコツとやっていきます！」――藤井軍鶏侍に『ハッスル』Tシャツを掲げさせ、最後は『PRIDE』のリングでハッスル・ポーズを初披露！　『ハッスル』布教、大・成・功!!

「WJは風前の灯火以下だ！」
（髙田総統）

【4月30日　総統の部屋】

なんと髙田総統が〝総統の部屋〟（都内某所）を初公開！　異例の記者会見を行い「WJは選手もいない。資金もない。風前の灯火以下！　全然マット界の〝ド真ん中〟を走ってないじゃないか？」と長州力を散々にコキ下ろした。

「なぁ～にがやりたいんだ、コラ！」
（長州力）

【5月8日　『ハッスル3』】

小川がハッスルのポスターから飛び出してきたかのような衣装で姿を現し観客のドギモを抜いたが、同じく衝撃だったのは長州力の煽りプロモ！　長州の「なぁ～にがやりたいんだコラ！」が5度繰り返され、バツグンのタイミングで『パワーホール』が流れ出すからたまらない。また流してくれ！

「これからはGMの時代ですよお～！」
（島田参謀長）

【6月4日　笹原氏、GMに就任】

『ハッスル』事業主任だった笹原氏が『ハッスル』の全権を握るGMに就任。さっそくゴマをするヤドカリです。笹原GM絡み発言では「ファンレターが届いてスター気取りの笹原君（総統）」「勘違いしているので声援は控えめに（臼杵PR）」「お前、誰だ？（小川）」などなど多数あり。

「これで勝ったと思うなよ！」
（『週刊ゴング』）

【6月15日　『PRIDE・GP』準決勝R】

大巨人シルバに勝利した小川に対して、GK金沢はやけに挑戦的な表紙コピーを打った！　しかもアーケードゲームの超名作「源平討魔伝」の弁慶風だ！　GKもハマったくちか？

「新しいモンスターは、怖いもの知らずのこの男だ！」
（髙田本部長）

【6月28日　ハッスル・ハウスvol・1後楽園大会】

初開催となった『ハウス』は超満員札止め！　〝キャプテン・ハッスル〟を襲名したオーちゃんは、ハッスル軍に奮起を促し、破壊王が〝ハッスル・キング〟に、そしてあの川田は〝ハッスルK〟襲名＆「俺だけのハッス



ル！」を宣言！　「やりたかないけど、お客さんのためにやりますよ！」と、その言葉とは裏腹にノリノリで腰を振る。中村カントクやアン・ジョー（安生洋二とは300％別人デ～ス！）も初登場して、極めつけは総統が〝高山善廣似の大男〟のモンスター軍入りを発表するなど、サプライズがてんこ盛りの大会だった。

「こんな格好までさせられた！」
（川田利明）

【7月25日　ハッスル4】

〝高山善廣似の大男〟が直前で欠場！　暗雲が立ちこめた『ハッスル4』だったが、それを吹き飛ばすかのように破壊王がハッスル・キングとしてジュリー風の衣装で登場！　ハッスル・ポーズをさらに卑猥かつ下品にさせたトルネード・ハッスルを披露した。そして川田は「こんな格好までさせられた！」とボヤキながら、ブルース・リー風のトラックスーツを着こんで暴れ回る。川田は「目から星が出た！」「チョー気持ちいい！」などの発言にしても、誰かに突っ込んでもらいたい願望があるみた。ちなみに同大会では長州と総統が初接触。「髙田、なにマンガの世界に浸っているんだ？（長州）」「ハッキリ言おう！　要は長州君のことが嫌いなんだ！（総統）」と大舌戦！

「格好悪いですけど、ハッスルだけはやらせてください！」
（小川直也）

【8月15日　『PRIDE・GP』決勝ラウンド】

『ハッスル』を広く世に知らしめるという、とてつもなくマヌケで崇高なモチベーションで『PRIDE・GP』に乗り込んだキャプテンは、準決勝でヒョードルに54秒で敗れ去った――!!　試合後、マイクを握り申し訳なさそうに観客に頭を垂れ、魂のハッスル・ポーズ！　大会終了後のけやき広場にも現れ「ハッスル再決起集会」を敢行。大歓声を浴び感極まるキャプテンは「これ以上しゃべると涙が出てくるんで……」と声を詰まらせ、〝ハッスル査定試合〟は巨大な感動を生み出し幕を閉じた……が!!　まさか髙田総統が「君こそ泣き虫だ！」と罵倒するとは、このときは思いもしないキャプテンであった。



「皆さんに悲しいお知らせがあります」
（ザ・グレート・サスケ）

【8月22日　みちのくプロレス　仙台大会】

〝髙田総統のマイクに対抗できる男〟として呼び声が高い、お笑い芸人のグレート・サスケさんが『ハッスル』にアクセス！「皆さんに悲しいお知らせがあります！　白使の墓が荒らされ、こんなモノが置かれていました……」とモンスターフラッグを掲げ、そして「土を掘っている怪しいモンスターを見かけたらぜひ教えてください！」と、わざとらしいまでのカメラ目線で情報提供を呼びかけた！



「YAWARAちゃんのほうが強いんじゃないのか？」
（髙田総統）

【9月2日『ハッスル・ハウスvol・2』後楽園大会】

今大会の主役は、ダチョウ倶楽部の肥後リーダーを突然呼び出して、メイン前に〝掟破りのハッスル・ポーズ〟をぶっ放した川田。そしてヒョードルに破れたキャプテンをあげつらった髙田総統だ。「ちょっとチャンネルを変えているあいだに君はもう負けていた！」「早い！　しょっぱい！　弱い！　小川屋のチキン丼は54秒で出てくる！」などなど。これでもかと〝言葉の鉄槌〟を浴びせ、なんと髙田総統はすっかり人気者になってしまった!!

「長州さ～ん！リングに上がってください!!」
（ジュードー・オー）

【9月20日　ハッスル5】

54日間の出場停止の処分を下されたキャプテンに代わって現れたキャプテンOに代わって登場した、代打の代打なジュードー・オー。総統にクソ……じゃなくて水をぶっかけられてキレたのか、ハッスル拒否をしてリングを後にする長州に呼びかけるが、長州は踵を返すことなくバックステージへ。慌てたジュードー・オーは「髙田のヤローが予定



外のことを……」と予定外のことを言い出す始末。マニアのあいだでは、この一度きりの登場で〝伝説〟と化したジュードー・オーの人気が沸騰中だ！



「今日は小川さんにサインまでお願いしてしまって」

（ザ・グレート・サスケ）

【9月26日　『ケッパレ1』】

『ハッスル』＆みちのくのコラボイベント『ケッパレ1』が岩手で開催！　『ハッスル4』翌日の会見では「ジュードー・オーには参ったよ!!　青い！　軽い！　しょっぱい!!　あんなんじゃ高田モンスター軍を迎撃できませんよ。早く小川さんには復帰してもらいたい!!」とボヤキっぱなしだったサスケは、同会見でのキャプテンの要求通り「ケッパレ仮面」に変身して、キャプテンとのドリーム・タッグでモンスター軍を蹴散らした。試合後のコメントブースでは「今日は小川さんにサインまでしてもらって。いつもはしないのに（サスケ）」「いやいやいや！　そんなイメージ悪いこと言わないでくださいよ～（苦笑）。いっぱいしますよ、サイン！（小川）」――意外と息の合うところを見せたのであった。

祝 一周年だよ！ ハッスルクロニクル

「天下を取り損ねた男がよく上がってきた!!」

（長州力）

【10月9日　新日本プロレス】

長州力が電撃的に古巣・新日本に登場！　怒鳴り散らすだけの従来のマイクとは異なり、髙田総統が憑依したかのようなバツグンのマイクアピールを披露した。あわれ標的にされた永田さんは「天下を取り損ねた男」というニックネームを頂戴することに。この長州の行動に加えて、同じくハッスル軍の川田も新日本参戦が決定しており、ハッスル軍は空中分解の恐れが浮上した。

「川田、長州！　橋本～～っ!!　俺はオメエらのためにハッスルやってるんじゃねえゾ!!」

（小川直也）

【10月23日　『ハッスル6』名古屋】

「自分のケツはテメエでふくよ!!」（坂田亘）――敗者身代わり髪切りマッチでアン・ジョーに敗れた坂田は、自身の身代わりのカントクが髪を切られる直前にバリカンを奪って自らの頭を丸めた!!　メインでは一枚岩になれないハッスル軍にキャプテンの怒りが大爆発!!　「喜」「楽」が突出していた『ハッスル』に「哀」や「怒」がにじみ出た名古屋大会であった。『ハッスル』初の地方興行は動員的にも大成功！

「俺もハッスルしないといけないかな」

（アントニオ猪木）

【11月9日　アントン＆オーちゃん記者会見】

急転直下！　アントン総帥の呼びかけに応じて、川田、長州に続いて新日本に仰天参戦することになったキャプテン。試合の数日前、アントン総帥のもとへ電撃訪問し、赤いハッスルTシャツをプレゼントすると、アントン総帥は「俺もハッスルしないといけないかな。ンムフフフ！」と思わせぶりな発言！　結局、大会当日にハッスル・ポーズをするどころか後日の会見で「ズバリ、アメリカでは通用しねえんですよ！」と『ハッスル』批判!!　この手のひら返しこそ、アントン総帥のステキな仕業だ！

「俺も否応なしに場数を踏んでいるからね」

（小川直也）

【11月13日　新日本プロレス　大阪ドーム大会】

同大会のMVPは、ハッスル・ポーズを阻止した新日本プロレス勢ではなく、もちろん場違いなマイクアピールをした成瀬でもなく（彼に言わせると、このハッスル阻止アクションは「まるで池田屋に踏み込む新撰組」とのこと！）、アントン鉄拳制裁をもらって控室でボヤいたという噂の中邑ではなく、恥も外聞もなく「『ハッスル』なんてクソ喰らえ～～っ!!」と絶叫した〝Mr．ストロングスタイル〟吉野アナでもなく、殺気立つ新日本勢を尻目にリングサイドで徘徊し、二度のマイクアピールまでやってのけた島田参謀長というのは気のせい？　気のせいですね。やはりMVPは衝撃のハッスル投げをブチかまし、多勢の新日本勢に臆することなくその強心臓ぶりを見せつけたキャプテンだ！

「阻・止・さ・れ・ま・し・た・か・ら！　残念!!」

（髙田総統）

【11月18日　髙田総統侍、まさかの見参！】

髙田総統が恒例のビデオレターでハッスル軍が参戦した11・13新日本プロレスを批評した。ガラガラだった同大会を「熱気渦巻く超満員札止め」と皮肉タップリに褒め称えた総統は、ハッスル軍も「敵地に乗り込んだその馬鹿げた勇気については誉めてやろう！」と珍しく高評価。ところが「しかし、だ！　ハッスル・ポーズは……阻・止・さ・れ・ま・し・た・か・ら！　残念!!」と、なぜか波田陽区の〝ギター侍〟のモノマネ！　マネした動機はよくわからんが、総統はもう手に負えなくなってきた。

「こんばんわ！　ペ・ヨンジュンです」

（橋本真也）

【11月29日　『セイブ・ザ・ワールド』記者会見】

OH砲の2人が揃って声優を務めた映画『セイブ・ザ・ワールドDVD』発売イベントに、小川直也、そしてZERO-ONEの休止騒動やプライベート問題で〝渦中〟のハッスル・キングが登場。マスコミがキングの言動に対して固唾を飲んで見守る中――舞台に上がったキングはいきなり「こんばんは！　ペ・ヨンジュンです!!」と謎の前フリ!!　そして「私が（ZERO-ONEの休止を）決断して悲惨な泣き顔で東スポの裏一面に載ったとき、表の一面はペ・ヨンジュンでした。私がこっちだったらいいのになと。『ペの野郎!!』と思いました!!」――スキャンダルの渦に身を置きながらも、バツグンのキング節を轟かせた！　さすがキング！　ビバキング!!



「団体崩壊はミーにも経験ありマ～ス！」

（アン・ジョー）

【12月2日　〝台本破り〟のハッスル会見】

ZERO-ONE休止が発表された四日後、ハッスル会見が行われたが、シュート発言がバンバン飛び交う異例の会見に！　まずはヤドカリが中村カントクに「これはこれは～！　お忙しいところわざわざありがとうございます」とニヤリ。アン・ジョー司令長官は「カントク！　ミーにも経験ありマ～ス」と、団体崩壊経験者としてカントクに同情発言。記者陣は大爆笑！　カントクは「あれはオレじゃねえよ。別人だよ!!」と否定すると、「そのMr．ナカムラのやってる団体も壊滅寸前デ～ス。これも髙田総統のパワーによるものデ～ス。髙田総統は以前から『日本のプロレス界を根こそぎデストロイする』とおっしゃってマ～シタ」とアン・ジョーは勝ち誇る。さらには「（破壊王と）コミュニケーション不足なんじゃないのか!?」と島田は調子に乗り、アン・ジョーは「ちゃんとディスカッションしてマスカ？　ミーも毎日ニュースペーパーを読んでマスヨ。ホントはユーもポークの悪口言いたいんじゃないデスカ～!?」と禁断の一言!!　このシュート過ぎる発言に「お前ら、台本にないことを言うんじゃねえ!!」とマジギレするカントクであった。これはベストバウトだ!!



ハッスル・パワー

長州力

［身長／体重］184cm120kg
［出場回数］6回［必殺技］リキラリアット
ハッスル・ポーズをかたくなにきょひする、しょうわのようかいとはこのひとです。そのどくとくのしゃべりくちょうは、おおくのげいにんさんからマネされています。

キャプテン・ハッスル

小川直也

［身長／体重］193cm／115kg
［出場回数］5回［必殺技］ハッスルSTO
高田総統のまのてから、プロレスをまもるハッスル軍のリーダーです。
いつも総統にののしられていますが、「なんだ、このやろー！」としかいいかえせません。

ハッスル・キング

橋本真也

［身長／体重］身長183cm体重135kg
［出場回数］5回［必殺技］直下落下式DDT
“はかいおう”というキャッチフレーズは、あらゆるいみでほんとうでした。あのあかるさはハッスル軍にはなくてはならないだけに、はやくかたをなおしてカムバックしてほしいものです。

ハッスルK

川田利明

［身長／体重］183cm110kg
［出場回数］7回［必殺技］パワーボム
総統から「ひきこもり」とよばれていましたが、ここのところのへんしんぶりはばつぐんです。しあいにまけるとヤング・ハッスルにボヤキまくるコーナーは、じょじょにていちゃくしていくとおもわれます。

強いぞ、強いぞ、日本のプロレスを守る正義の選手たち!!

ハッスル軍大図鑑

［対象年齢3才〜］

にほんのプロレスかいをねこそぎはかいしようとする高田モンスター軍にたいこうするために、小川&橋本のOHほうが中心となってけっせいされたのがハッスル軍です。ほかにもせんしゅはいますが、モンスター軍にページをうばわれてごしょうかいできません。ざんねん!!





元WWEのスーパースター

ハッスル RIKISHI

[身長／体重] 183cm／130キロ
[出場回数] 1回
[必殺技] スティンクフェイス
ふとっちょのハッスル・キングがスカウトしてきた、みなみのうみのふとっちょです。きたないおしりや、しあいごのダンスはとにかくひっけんです。

ハッスル王子

坂田亘

[身長／体重] 175cm／88kg
[出場回数] 7回 [必殺技] 飛びヒザ蹴り
あたまをまるめてさらににんそうがわるくなった、ヤング・ハッスルのリーダーです。せいかくてきにはモンスター軍よりで、ぎょうかいてきにはきょにゅうずきでとおっています。

モーレツ軍師

中村カントク

[身長／体重] 不明
[出場回数] ? [必殺技] 頭を抱える
ハッスル軍のたのもしいちえぶくろです。さいきんはいろいろとあたまのいたいことがおきたので、なるだけやさしいことばをかけてあげましょう。

ケッパレ仮面

ザ・グレート・サスケ

[身長／体重] 180cm96kg
[出場回数] 1回
[必殺技] サスケスペシャル
けんぎかいぎいんとはおもえない、まっとかいイチのスーダラおとこです。つごうがわるいことがあると、すべてUFOのせいにします。きめのポーズは「けっぱれ、けっぱれ！」です。

もうひとりのハッスルK

金村キンタロー

[身長／体重] 171cm／123kg
[出場回数] 5回 [必殺技] ヒューマントーチ
みずから「ハッスル・コリア」をなのっている、りふじんこぞうです。ハッスル・キングのひみつをいろいろにぎっていると、きょうみしんしんなこともいいだします。

広島名物

藤井軍鶏侍

[身長／体重] 身長183cm／体重88kg
[出場回数] 7回 [必殺技] 軍鶏蹴り
キャプテンのおでしさんです。キャプテンのきまぐれにより、ひろしましゅっしんというりゆうで、なまえを“しゃもじ”にかえられました。ほんみょうにもどるけはいはありません。

非常識の塊

石狩太一

[身長／体重] 177cm／85kg
[出場回数] 2回 [必殺技] 遅刻、暴言
ハッスルKのつきびとですが、まったくしごとをしないぐーたらおとこです。じゅうろくさいのおんなのこにてをだそうとする、淫行条例イハンすんぜんのヤング・ハッスルです

ハッスル軍大図鑑



失速のヒーロー
ハッスル仮面
きん&ぎん
[身長／体重]不明 [出場回数]2回 [必殺技]なし



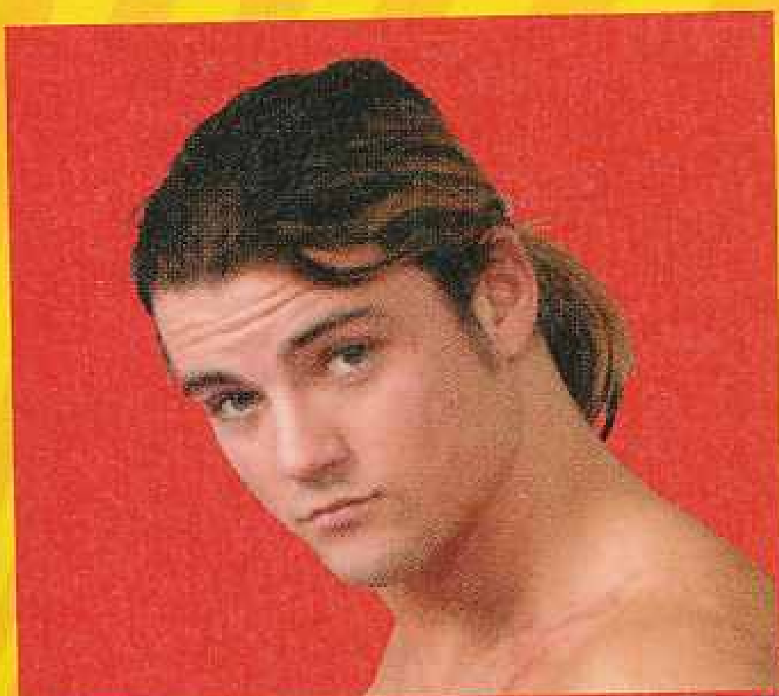
正義のヒーロー
ハッスル仮面
レッド&ブルー
[身長／体重]不明 [出場回数]4回 [必殺技]ハッスルアタック



ギョロ目のマスクマン
キャプテン・オー
[身長／体重] 193cm／115kg
[出場回数] 0回 [必殺技] ハッスル・ボンバー



ギョロ目の柔道マン
ジュードー・オー
[身長／体重] 193cm／115kg
[出場回数] 1回 [必殺技] ハッスル投げ



レオ様
レオナルド・スパンキー
[身長／体重] 身長170cm／体重80kg
[出場回数] 8回 [必殺技] スライスブレッドNo.2



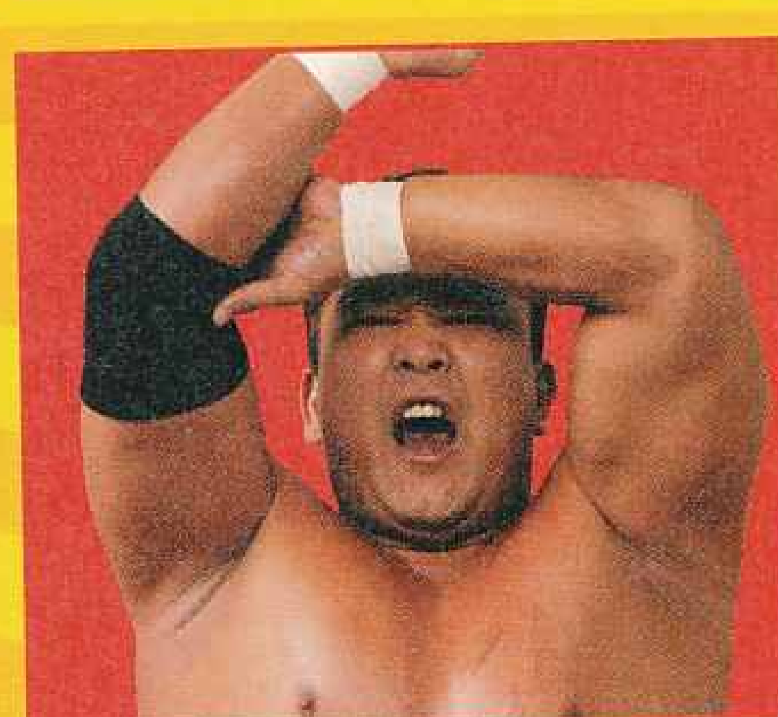
色男の中の色男
カズ・ハヤシ
[身長／体重] 170cm／80kg
[出場回数] 8回 [必殺技] ファイナルカット



怪物くん
横井宏孝
[身長／体重] 178cm／96kg
[出場回数] 4回 [必殺技] 腕ひしぎ逆十字固め



最高!
黒田哲広
[身長／体重] 180cm／100kg
[出場回数] 4回 [必殺技] 哲ちゃんカッター



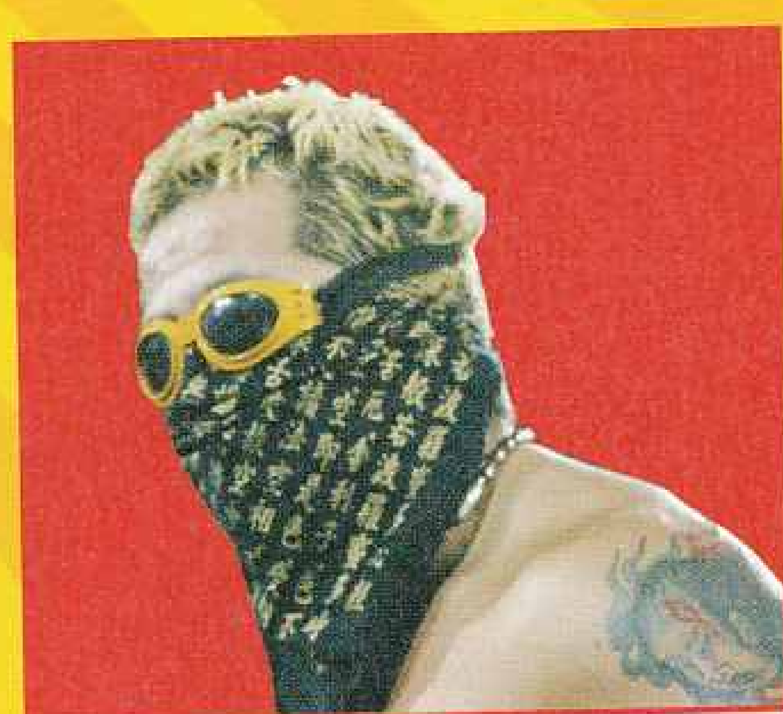
ハッスル・ギター
田中将斗
[身長／体重] 181cm／106kg
[出場回数] 7回 [必殺技] 弾丸エルボー



ホーガン愛弟子
Mr.USA
[身長／体重] 不明
[出場回数] 2回 [必殺技] アックス・ボンバー



ヤング・マグマ
石井智宏
[身長／体重] 172cm／97kg
[出場回数] 2回 [必殺技] ラリアット



ハッスル・モンキー
葛西純
[身長／体重] 173cm／88kg
[出場回数] 2回 [必殺技] ゴーグルスプラッシュ



ひだかっちょ
日高郁人
[身長／体重] 172cm／85kg
[出場回数] 3回 [必殺技] ショーン・キャプチャー



ハッスル・サイボーグ
崔リョウジ
[身長／体重] 190cm／105kg
[出場回数] 3回 [必殺技] サイキック



祝 一周年だよ!

ハッスルクロニクル





スター気取り

笹原GM

『ハッスル』のぜんけんをにぎりフィフティーフィフティーのしせいをまもるGMです。ヤドカリのわいろにはめをくれませんが、ときにはビターンでせんのうされ、モンスター娘。やインリンのおいろけにまどわされることもしばしばです。





リアル・ドンキーコング

ケビン・ランデルマン

坂田亘にまさかのはいぼくをきっしたため、モンスター軍からついほうされてしまいました。ししょうのコールマンとしんぐんだんをけっせいするうわさもふじょうしていますが、さてさてどうなることでしょう。



アルティメット・ハンマー

マーク・コールマン

UFCやPRIDEでのかつやくをみこまれ、モンスター軍いりしたあかおにですが、『ハウスvol.3』でじゅうだいなミスをおかし、『ハッスル6』ではシルバ＆ボビッシュにうらぎられ、あわれモンスター軍をついほうされました。

ハッスルガール

CHIZURU

『ハッスル』のただしいかんせんほうほうを、なぜかしんたいそうのうんどうポーズをしながらレクチャーしてくれるおねえさんです。どちらかといえば、ハッスル軍をおうえんしています。

白黒つけるぜ!!

ゼブラーマン

えいが「ゼブラーマン」からとびだしてきた、みんなのしまうまヒーローは、さいきんはとんとごぶさたです。このごのてんかいはいったいどうなるのでしょうか？









変態尻

ジョー・サン

よばれてもいないのにらいにちして、かいじょういりぐちでけいびいんとおしもんどうをくりひろげるへんたいです。うたやおどりをひろうしますが、かいじょうのはんのうはいまいちです。GMにハッスル軍いりをじきそましたが、あえなくきゃっかされました。

打倒ヤドカリ

臼杵PR

笹原GMのぶかとして、『ハッスル』のうんえいをサポートするおねえさんです。ヤドカリから『めすおんな！』「ちゃんとけしょうをしてこい!」とセクハラ発言をされると、ティーンズロードにでていたレディースのようなするどい目つきでにらみつけます。

プロレスの教科書を持つ男

大谷晋二郎

『ハッスル』しょきにはなんどかとうじょうしていましたが、さいきんはぱったりすがたをみかけません。ZERO-ONEのきゅうしそうどうのどたばたで『ハッスル』どころではないのです。

アルマーニ

榊原DSE代表

「プロレスということでだいじょうぶ」はつげんで、いらぬこんらんをまねきました。「PRIDEと武士道は、ジョルジォ・アルマーニとエンポリオ・アルマーニのかんけいをめざします」とかいせつし、そんなブランドとはいっしょうむえんのプロレスきしゃをまどわしたりもします。

どちらの味方かとってもアヤしい

中立ハッスラー



地獄からの生還

白使

［身長／体重］不明
［出場回数］0回［必殺技］不明
白使は、とうほくのあるとちでふかいねむりについていましたが、モンスター軍のてによってほりおこされ、総統がせんのうしてはいかにしました。みちプロにもどるひはくるのでしょうか？

Cの中のC

ザ・モンスターC

［身長／体重］不明
［出場回数］3回　［必殺技］不明
ひきこもりの川田とは、いろづかいがせいはんたいのコスチュームをきています。モンスターCがこうげきするときに「C！」とおきゃくがかけごえをあわせると、パワーアップ。ぎゃくに川田のかしらもじ「K!」とさけばれると、じゃっかんよわまります。

インドの狂虎

タイガー・ジェット・シン

［身長／体重］190cm／120kg
［出場回数］3回［必殺技］コブラクロー
ずばりキ●ガイです。リングよりじょうがいであばれているじかんのほうがながいですが、かんれきをすぎてあのあばれぶりにはほんとうにあたまがさがります。

ヤドカリ野郎

島田参謀長

［身長／体重］不明
［出場回数］？回
［必殺技］ゴマスリ、賄賂
“つよきをたすけ、よわきをくじく”をモットーに、そのときどきのきょだいけんりょくをわたりあるくヤドカリやろうです。さいきんは臼杵PRにたいするセクハラはつげんがきくにたえません。

猛牛男爵

ダン・ボビッシュ

［身長／体重］185cm　158kg
［出場回数］8回［必殺技］バッファローバスター
きんてつバッファローズがなくなったいま、もうぎゅうだましいをうけつげるのはボビッシュしかいません。「エー、オラー、アー！」しかほえられない天山ではむりというものです。

Mr.300%

アン・ジョー司令長官

［身長／体重］180cm ／98kg
［出場回数］3回［必殺技］グランドクロス300
ずるがしこいインサイドワークでハッスル軍をほんろうします。安生洋二とは300％べつじんらしいですが、どうやら司令長官もだんたいほうかいのけいけんがあるもようです。あらあら。

大巨人

ジャイアント・シルバ

［身長／体重］230cm／238kg
［出場回数］5回
［必殺技］ジャイアント・アームロック
とにかくデカイことだけがりゆうでモンスター軍いりした、だいきょじんです。かってもまけてもどちらでも、シルバはデカけりゃいいんだよ♪　という歌にもなっています。なっとくですね。

こわーいモンスターたちがいっぱい!!

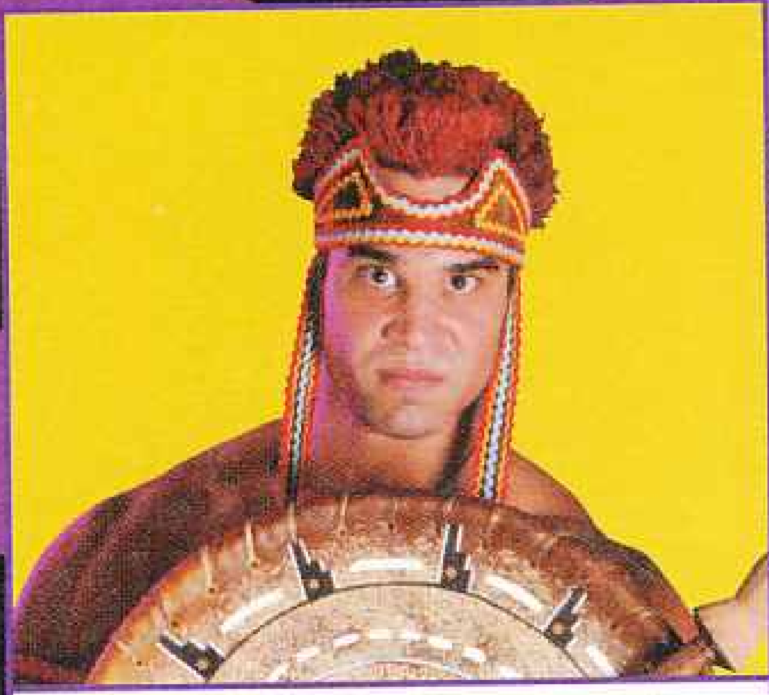
TEAM TAKADA THE MONSTER

髙田モンスター軍

世界の怪物大図鑑

にほんのプロレスかいめつをくわだてる高田総統は、そのやぼうをたっせいするために、せかいじゅうからモンスターたちをスカウトしています。
ほかにも総統にちゅうせいをちかうモンスターはたくさんいますが、へなちょこハッスル軍にページをとられてごしょうかいはできません。ざんねん!!





肩狩り酋長
KATAKARI
［身長／体重］不明
［出場回数］1回［必殺技］ショルダー・クロー



親父ハンター
O・YA・JI・GA・RI
［身長／体重］180cm／98kg
［出場回数］1回［必殺技］逆ギレパンチ



はてな仮面
エル・ハテナⅠ&Ⅱ
［身長／体重］不明
［出場回数］2回　必殺技］ハテナチョップ



平成のまだら狼
アン・ジョー之助
［身長／体重］180cm／98kg
［出場回数］2回［必殺技］竹刀攻撃



発狂オタク
サイコ・ザ・デス
［身長／体重］不明
［出場回数］4回［必殺技］バーサーカーアタック



恐怖の人喰いガマ
ガマ大王
［身長／体重］不明
［出場回数］1回［必殺技］カエル飛びボディプレス



海賊亡霊
ムッシュ・ド・バルバロッサ
［身長／体重］不明
［出場回数］4回［必殺技］パイレーツボム



地獄の道化師野郎
ザ・デビル・ピエロ1号&2号
［身長／体重］不明
［出場回数］3回［必殺技］合体ピエロ殺法



ヒザ狩り酋長
HIZAKARI
［身長／体重］不明
［出場回数］1回［必殺技］膝中心への攻撃



空飛ぶ吸血鬼族
ザ・フライング・バンパイア
［身長／体重］不明
［出場回数］3回［必殺技］吸血攻撃



アマゾンの人喰い魚
ザ・ピラニアン・モンスターXX
［身長／体重］不明
［出場回数］1回［必殺技］噛み付き



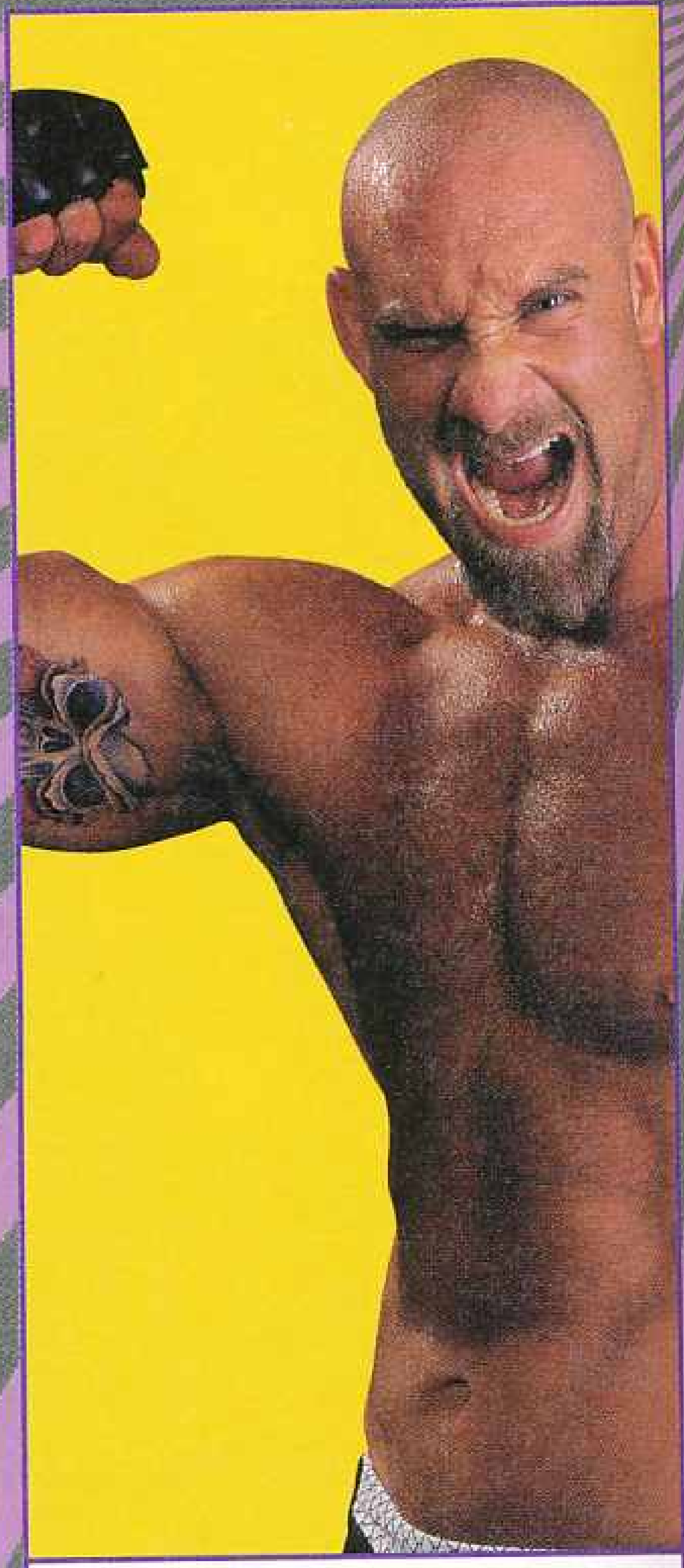
雑菌悪魔
スペル・ウィルス
［身長／体重］174cm／92kg
［出場回数］3回［必殺技］ウイルススペシャル



ヒマラヤの雪男
ヒマラヤン・ビッグフット
［身長／体重］不明
［出場回数］1回［必殺技］ヒマラヤンチョークスラム



54秒の殺し屋
ロシアン54
［身長／体重］不明
［出場回数］3回［必殺技］ロシア54秒パンチ

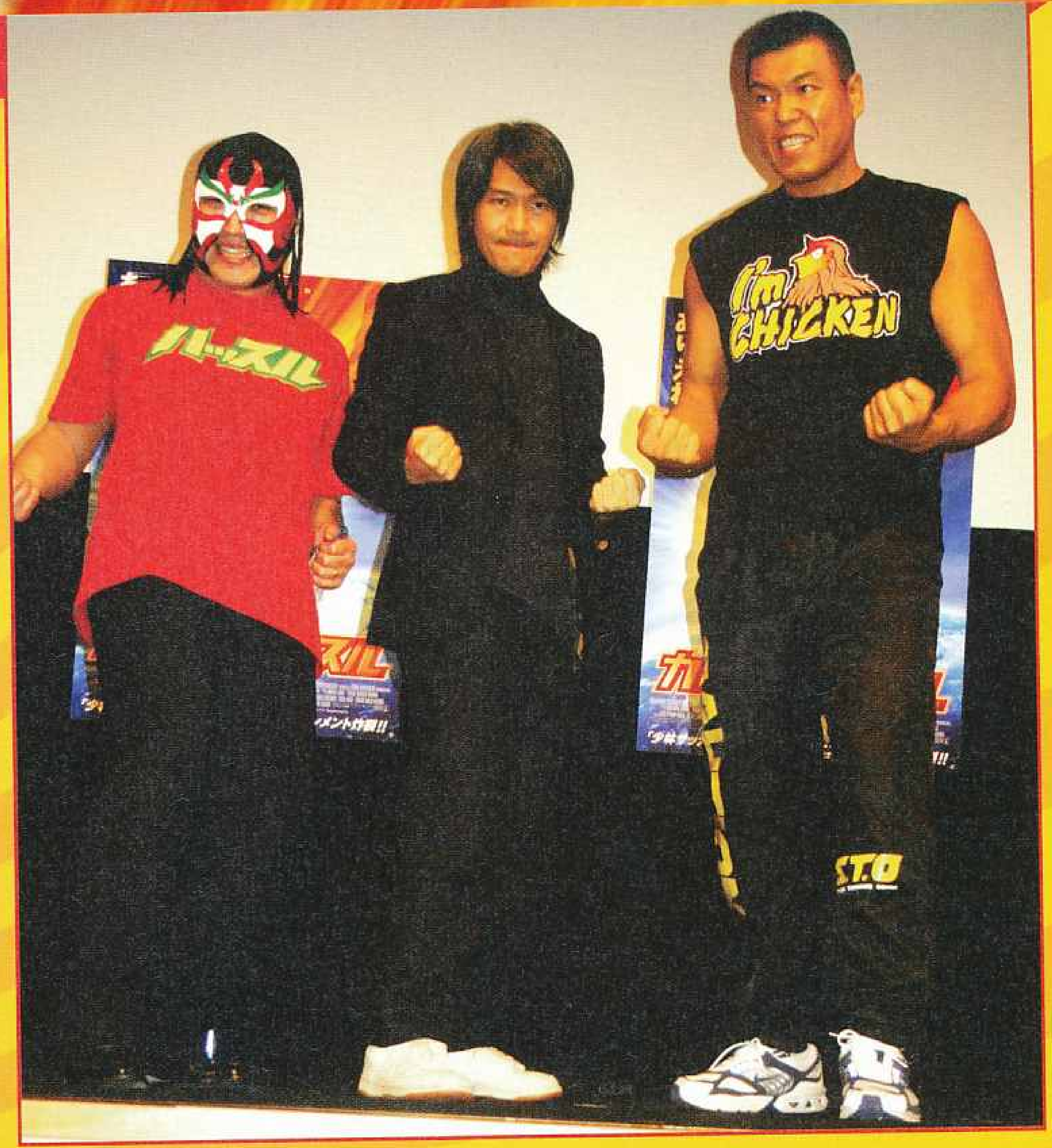


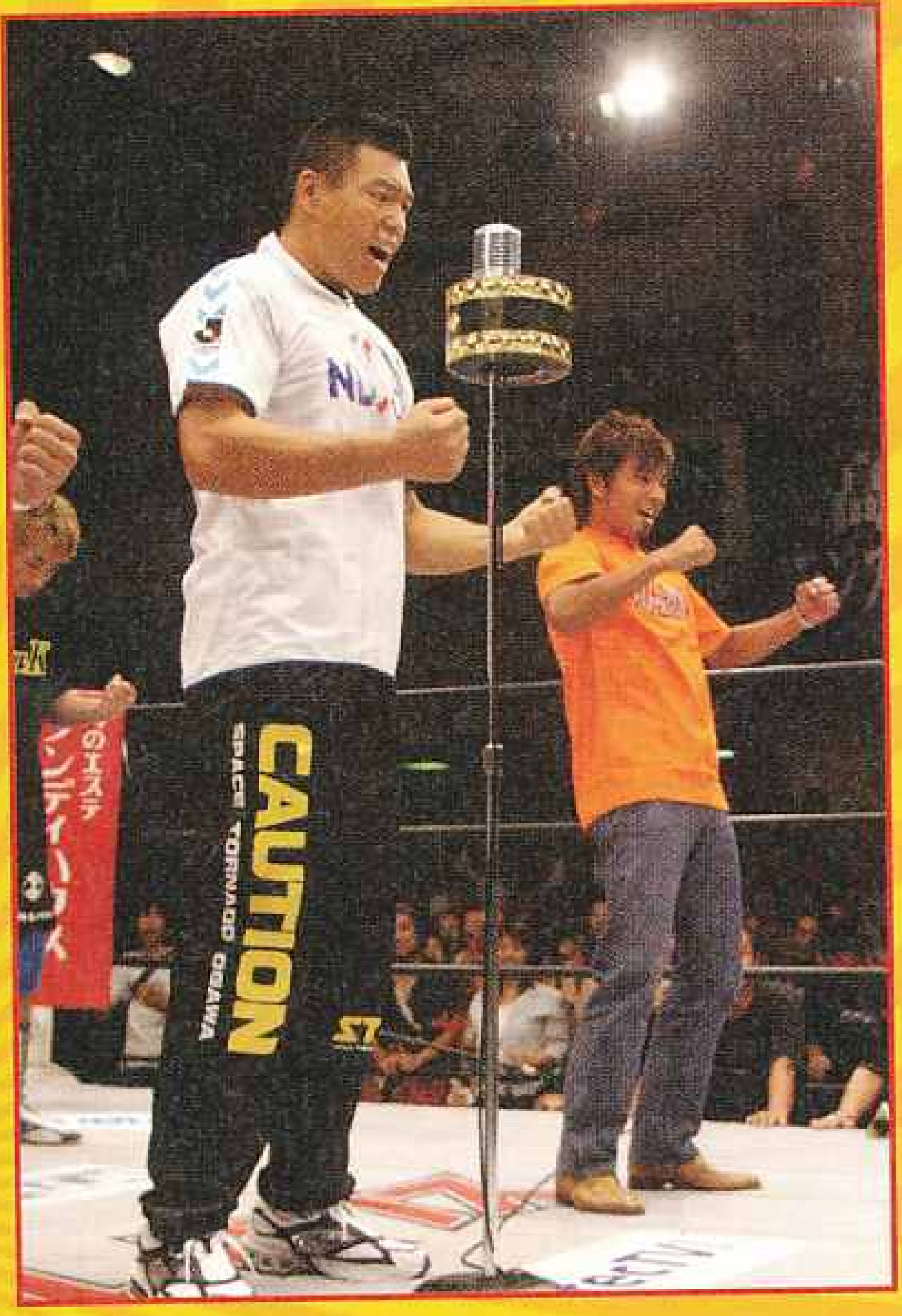
超人類
ビル・ゴールドバーグ
［身長／体重］192cm／115kg
［出場回数］1回［必殺技］ジャックハマー、スピアー



肥後克弘
（ひご・かつひろ）

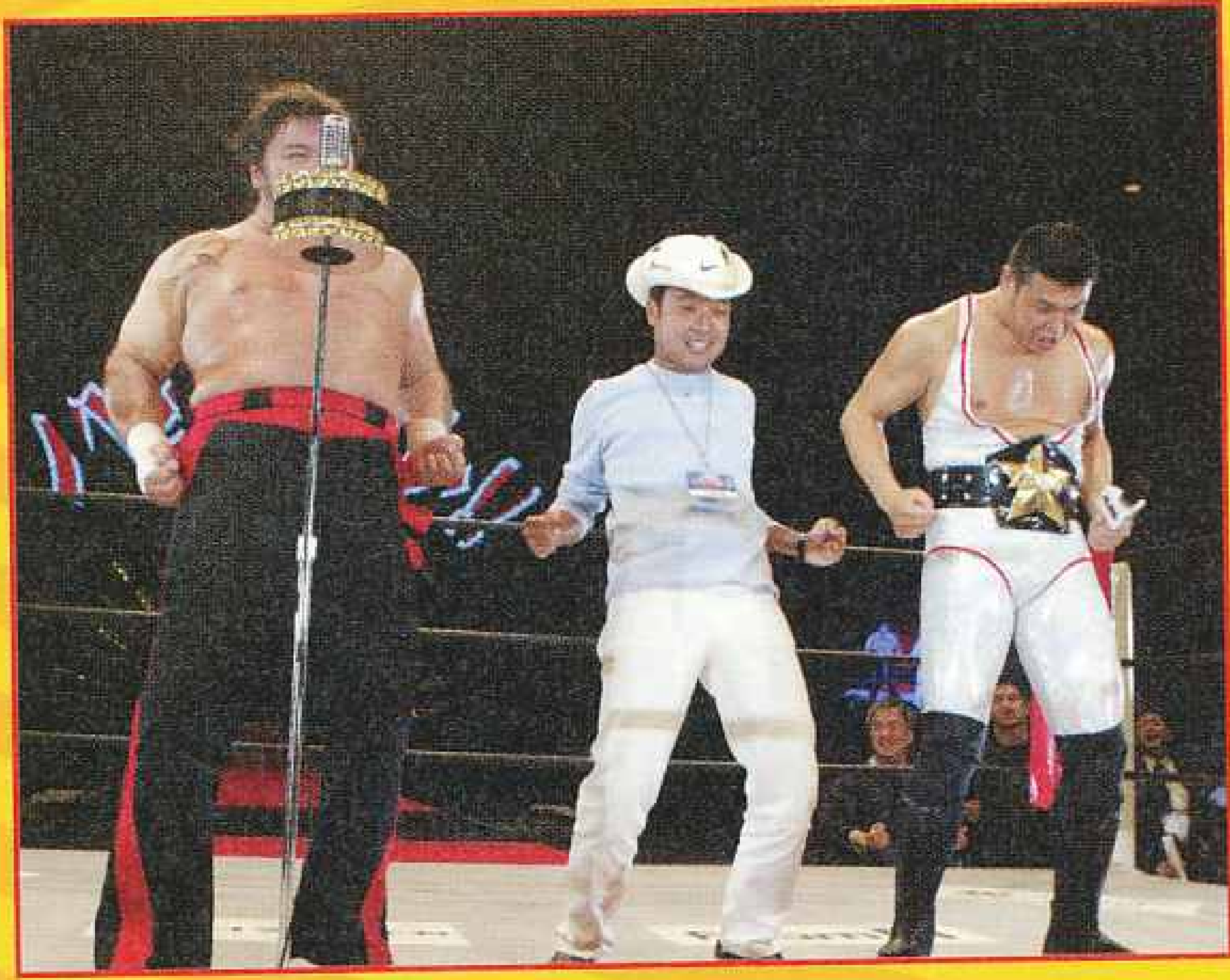
10・2『ハッスル・ハウスvol.2』のリングで試合に敗れたが「小川だけにハッスルを独占されるのも悔しいんで、負けたけどハッスルさせてください!!」とアピールした川田。「ちょっと俺だけじゃ恥ずかしいから、リーダー!!上がってくれ!!」と呼び込むと、ダチョウ倶楽部のハッスル・リーダー肥後克広が姿が登場!!　メイン前を控えたセミファイナルで"掟破りのハッスル・ポーズ"を披露！





城彰二
（じょう・しょうじ）

元・日本代表で横浜FCの城彰二が『ハッスル・ハウスvol.2』に来場。小川が「野球界、陸上界、水泳界、自転車、ゴルフ、みんなハッスルしてるんだよ!! サッカー界だけが、まだ『1、2、3、ダーッ!!』なんだよ」と言いがかりを付けると、「サッカー界にも必ず『ハッスル』を広めたいと思います」と城。小川は"ハッスル・ジョー"襲名を要請した。



周星馳
（チャウ・シンチー）

2年前に自ら主演・監督を務めた『少林サッカー』で世界的な大ヒットを記録。新作『カンフーハッスル』は「ハッスルを使うな!!（小川）」「『カンフーケッパレ』にタイトルを変更するなら認めましょう！（サスケ）」とタイトルを巡ってハッスル軍と対立！　しかし、同作品を鑑賞した小川とサスケはあまりの素晴らしい内容に土下座で謝罪！　なぜかチャウ監督もUWF戦士ばりに土下座で対応したのであった。

片山晋呉
（かたやま・しんご）

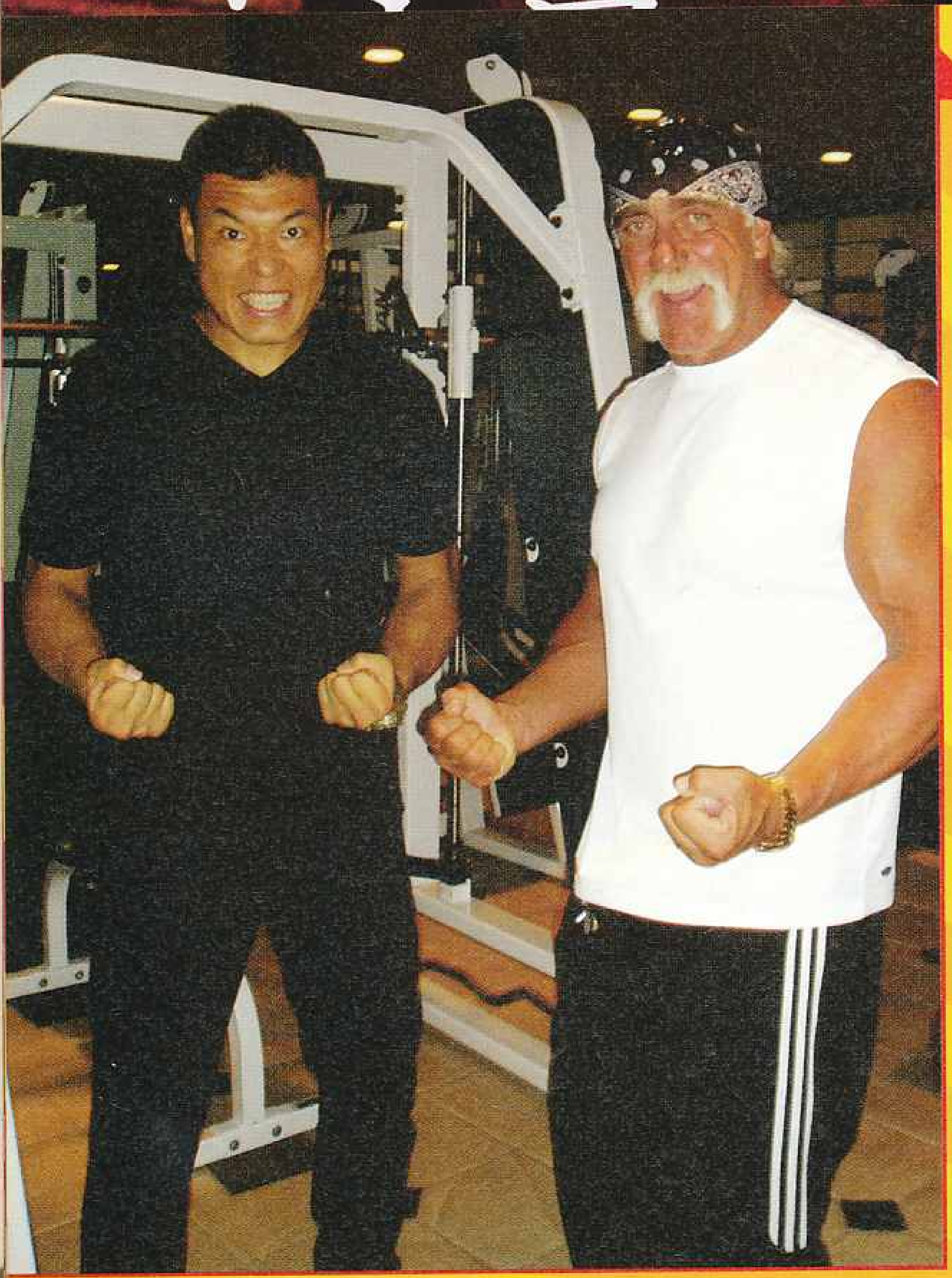
カウボーイハットがトレードマークのプロゴルファー。2004年の年間賞金王に輝いている。小川が『PRIDE・GP』開幕戦でハッスル・ポーズを炸裂させると、スポーツ界で誰よりも早くハッスル・ポーズを導入!!　『ハッスル3』ではリングに呼ばれ、OH砲と一緒に「ハッスル、ハッスル!!」



来年はトルネード・ハッスルを流行させるゾ!
もっと卑猥に動かすんや!!

ハッスルした有名人FILE





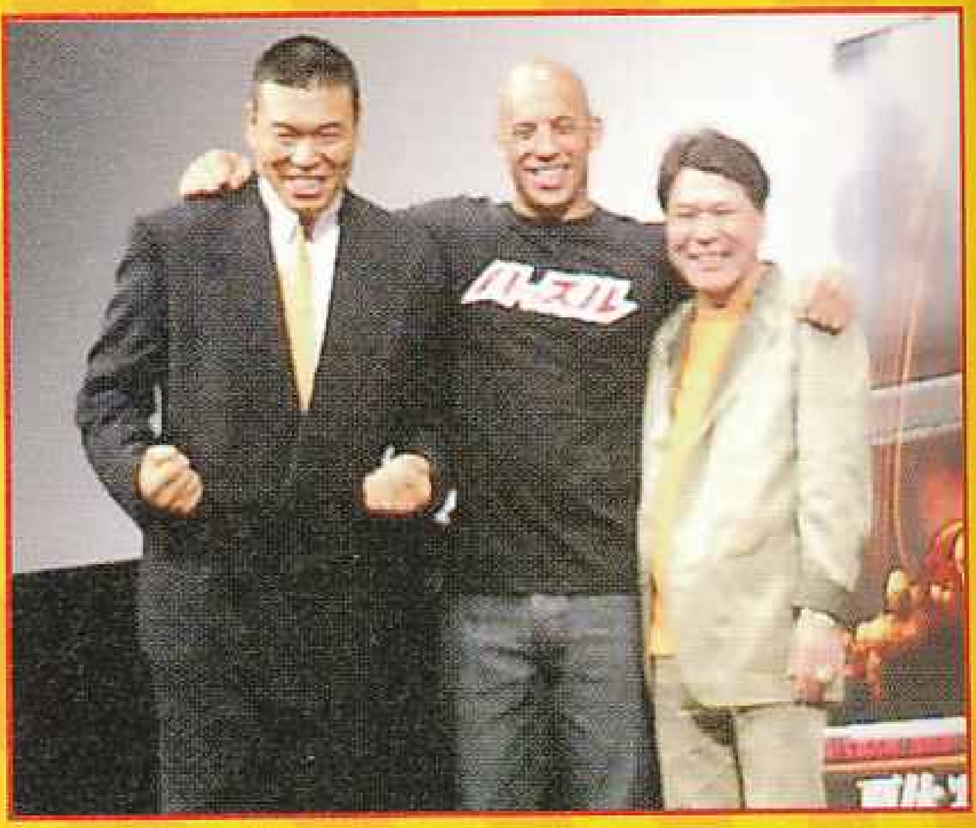
ハルク・ホーガン

54日間の出場停止処分を下されたキャプテンは、自分の"代役"を探すためアメリカへ。そしてアメリカマット界に強い影響力を持ち、キャプテンがリスペクトする超人ホーガンとの接触に成功！　自宅に招かれたキャプテンはその"豪邸の中の豪邸"ぶりにビビってたじろぎながらも、超人とハッスル・ポーズに成功!!

武豊（たけ・ゆたか）
岡部幸雄（おかべ・ゆきお）

11月28日、キャプテンは古巣・JRAに8年ぶりの里帰り。東京競馬場で行われた「第24回ジャパンカップ(GI)」「第5回ジャパンカップダート(GI)」のレース前、12万人の大観衆で膨れ上がったスタンドの前に「オレは競馬が大好きです!!」と絶叫した小川は、「以前、オレはここ(JRA)の職員でした。8年ぶりにこのような格好で招いて頂き、ありがとうございます」といつになく殊勝な挨拶。「3、2、1、ハッスル!! ハッスル!! 競馬サイコー、ハッスル!! ハッスル!!」とハッスルポーズ競馬バージョンでハッスル史上最高記録となる12万人と共に腰を振った。







ヴィン・ディーゼル＆おすぎ

7月30日、東京SHIBUYA-AXで『リディック』の試写会が行われ、リディック役のヴィン・ディーゼルが舞台挨拶を行った。ゲストで登場したキャプテンは「私たちね、仲いいの!」と親密ぶりがあきらかになったおすぎ、ヴィン・ディーゼルとトークショー。ディーゼルにハッスルTシャツをプレゼントして、最後は「ハッスル、ハッスル!!」と爆発!



読売巨人軍

（よみうりきょじんぐん）

シーズン中にホームランが飛び出すと、清原、元木らはハッスルポーズ連発！『ハッスル』を広く世の知らしめていたのが巨人軍である。11月23日、東京ドームで行われた『ジャイアンツ・ファンフェスタ2004』に登場した小川は、5万5000人で「ハッスル!! ハッスル!!」と腰を振った。



上戸彩

（うえと・あや）

10月12日、都内・港区のアニヴェルセル表参道で行われたメンズプラザアオキのCM制作発表会に出席したキャプテン。ハッスル・ポーズの由来を質問されると、「少子化問題を打破するためなんです。ピーですよ、ピー。ポーズは、本当はこうなんだけど……」と、共演する上戸彩ちゃんが困惑することも気にせず腰を振る。のちに『ハッスル』パンフ紙上でこの件を総統から断罪された。



クラッシュ・バンディクー

（クラッシュくん）

PS2『クラッシュ・バンディグー5 え～っクラッシュとコルテックスの野望?!?』のメインキャラクター。すでに"クラッシュ・ダンス"というハッスルポーズに酷似したダンスをゲームの中で披露しており、笹原GMからハッスルポーズを習ったばかり。改めて"キャプテン・ハッスル"である小川にハッスルポーズを伝授してもらった。小川は"ハッスル・クラッシュ"と命名したが、笹原GMは「どっから見てもモンスター」とヒドイ一言！

祝 一周年だよ!
ハッスル
クロニクル



安倍晋三

（あべ・しんぞう）

7月2日、キャプテンは遊説のため大分県中津市を訪れていた自民党の安倍晋三（当時）幹事長の応援演説に姿を現した！　安倍氏がスポーツ紙の取材などでハッスルポーズを取ったことを知った小川は直接ハッスル・ポーズを伝授すべく行動!! 本家本元のハッスル・ポーズをゴーカイに披露した!



フィギュアの中のフィギュア
髙田総統フィギュア
(3990円・税込／商品のお届けは1月上旬予定)
全知全能の髙田総統が遂にフィギュア化された！ 高貴な衣装に身を包み、杖で未来を指し示す雄大なお姿だ。現時点では、ハッスル公式サイトで予約を受付中。1月上旬には発送される予定だ。「下々の諸君の狭くて汚い部屋に崇高な風を吹かせてくれたまえ」(by髙田総統)



これで予習・復習は完璧だ!
「ハッスル注入」DVD
(5040円・税込／メディアファクトリー　約180分収録)
ハッスルの流れがすべて分かる！ 試合、記者会見の模様を交えながらハッスル軍と高田モンスター軍の抗争を網羅！　特典映像は小川vsゴールドバーグ、「世界のプロレス メキシコ編　男女大小混合8人タッグマッチ」完全収録！ 12月23日発売！



疲れにビターン!
ハッスルドリンク アリシンZ
(800円・税込／サンリッツ株式会社)
高田モンスター軍がサンリッツ株式会社と共に研究開発した「疲れにビターン！」なドリンクだ。サプリメント付きで、ビタミンB1とビンカマイナーを配合している。高田モンスター軍が躍進した大きな要因のひとつだ。全国の主なドラッグストアで発売中！

♪買っても買わなくてもどちらでも～
ハッスルできなきゃ皆同じ

ハッスル
関連商品が続々登場!!



ハッスルが映画界にも進出!
セイブ・ザ・ワールド
(3990円・税込／日活)

こちらはマイケル・ダグラス主演の映画。通常の字幕版、吹き替え版に加え、OH砲による「ハッスル吹き替え」を収録！　ハッキリ言って壮絶です！　特にハッスルキングの声の演技、最高！　DVDの発売は12月25日。絶賛レンタル中！



OH砲がそれぞれカレーをプロデュース!!
ハッスル チキンカレー・辛口
ハッスル ポークカレー・中辛
(各284円・税別／明治製菓)
「いま食わないでいつ食うんだよ!!」とキャプテンが鬼の形相で迫る「ハッスルチキンカレー・辛口」と、「超ウマポークカレーを食べろ」とキングが絶賛する「ハッスルポークカレー・中辛」。売り上げ3億円を目指す！　絶賛発売中。



大人気チャウ・シンチーとコラボ!
カンフーハッスル
(2005年1月1日より丸の内ルーブルほか全国松竹・東急系にてロードショー／ソニーピクチャーズ)
当初は「このハッスル泥棒！」と主演・監督のチャウ・シンチーを罵倒していたキャプテンも、映画を見た途端に「すいませんでした」「ハッスル度100%のスゲー映画でした」と絶賛！　この乱入がキッカケでカンフーハッスル仮面が誕生した。



ハッスルグッズの売れ筋ナンバー1
ハッスルロゴTシャツ
(3990円・税込／カラー：ブラック・オレンジ・ブルー・グリーン・ピンク・レッド・ホワイト・イエロー)
定番中の定番ともいえるハッスルのロゴTシャツ。あのPRIDE GP決勝戦の会場でも売れまくった。プロレス・格闘技界の中で、今年最も売れたTシャツだ。豊富なカラーバリエーションで女子にもウケたのがヒットの要因。



♪ハッス～ル、ハッス～ル、ビタン、ビタ～ン
ハッスル音頭
(1350円・税込／ビクターエンターテインメント)
オリコン初登場50位！　あの高田総統をもビビってたじろがせた“キャプテン・ハッスル”小川直也のチキン声を堪能せよ！ ボーナストラックでは高田総統も美声を披露！　カラオケバージョンやトランスバージョンも収録。絶賛発売中！



04.1.4-04.11.24 イベントの数だけサプライズがある ハッスル全大会

ナンバーシリーズ



ハッスル1 [1・4さいたまスーパーアリーナ]
ジャイシル、ヤドカリ島田の妨害によってゴーバーに敗れた小川は、試合後リングに上がった高田本部長めがけて突進、スーツの襟を掴んで世界を制した豪快払い腰！　「覚えてろよ！」と本部長は捨てゼリフを残して……



ハッスル2 [3・7横浜アリーナ]
日本のプロレス界を根こそぎブチ壊すことを目的に、高田本部長と入れ替わるように高田総統が登場！　モンスター軍を洗脳して操り、メインイベントでは小川直也を6人がかりで血祭りにあげた。



ハッスル3 [5・8横浜アリーナ]
なんと、世界中にネットワークを持つ高田モンスター軍に元WWE世界王者のミック・フォーリーが合流、川田の持つ三冠王座に挑戦した。しかし、凶器攻撃やヤドカリの乱入に苦しみ抜いた川田が逆転勝利！



ハッスル4 [7・25横浜アリーナ]
橋本はアフロに赤いパンタロン、川田は黄色いトラックスーツに身を包み、衝撃の大変身！　試合後、高田総統とハッスル軍が向かい合い舌戦を繰り広げたが、長州はハッスルポーズを拒否。



ハッスル5 [9・26横浜アリーナ]
54日間の出場停止処分が下された小川に代わり、ジュードー・オーが出場。試合後、モンスター軍にリンチを受けマスクを剥がれそうになったところで長州力が乱入するも、総統に水をぶっかけられて激怒。ハッスルポーズを拒否して一人で控室へ。

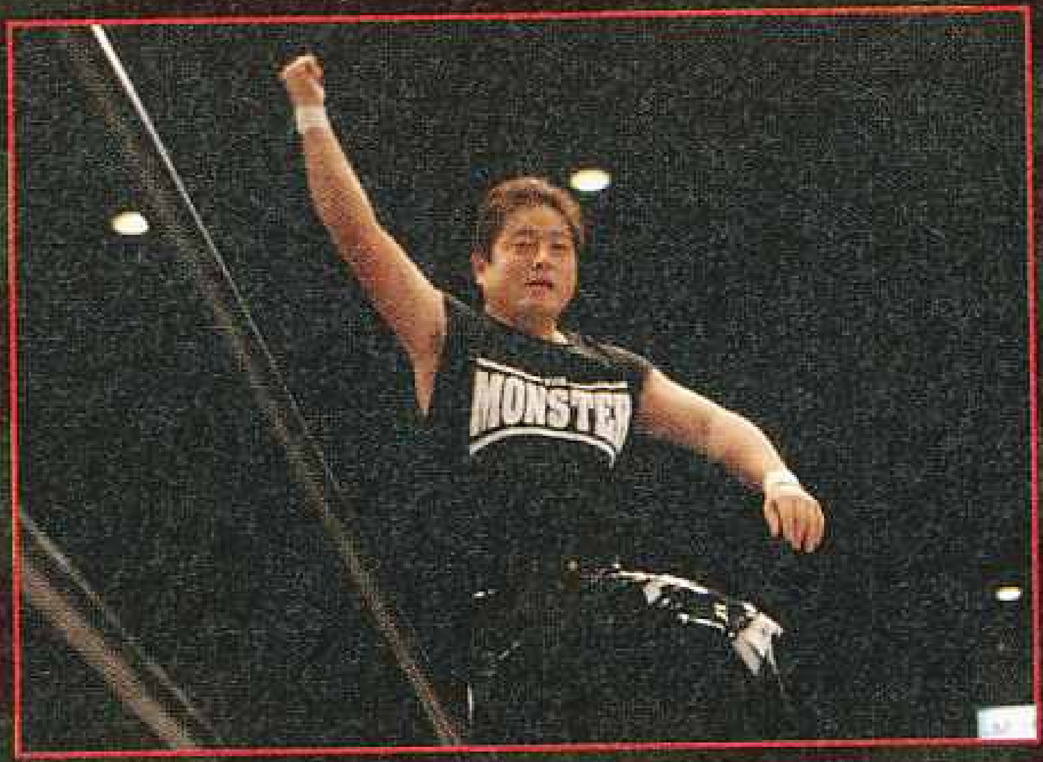


ハッスル6 [10・23愛知県体育館]
『ハッスル』初の地方大会。メインは小川vsジェット・シン。小川はデビュー以来初となる大流血に追い込まれ、試合後はモ軍からリンチ。助けに来ないハッスル軍に小川は大激怒！

『ハウス』シリーズ



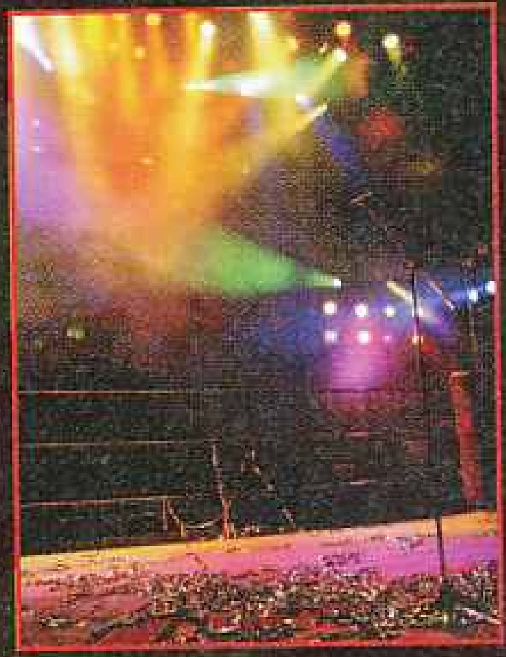
ハウス1 [6・28後楽園ホール]
橋本が“肩刈り酋長”KATAKARIに肩を刈られ、試合には勝ったものの重傷を負う。見かねた小川は「俺は今日から“キャプテン・ハッスル”になる、アンタも“ハッスル・キング”になれ」と猛ゲキ！



ハウス2 [9・2後楽園ホール]
高田総統はPRIDE GP FINAL ROUNDでヒョードルに敗れた小川に対して、100点満点中「3点」というハッスルチキンカレーよりも辛い評価を下す。メインでは島田参謀長がタッグ戦でデビュー、白星を挙げた。



ハウス3 [10・21後楽園ホール]
シンの狂乱のファイトの幕が閉じると、総統のテーマ曲が流れる。小川がバルコニーに駆け上がるとそこには誰もいない。総統は悠然とリングへ。高田総統は「3、2、1、ビターン！　ビターン！」を披露。



『シークレットハッスル』
[11・24六本木ベルファーレ]
サンリッツ株式会社と『ハッスルドリンク』を共同開発した高田総統がその発表会を六本木にて開催！　アテネ五輪で女子選手の活躍に感銘を受けた高田総統は、モンスター女子軍団「高田アマゾネス軍団」の設立を発表した。


ハッスル
クロニクル

プロレス至上主義対談

武藤語録大爆発!!
猪木、新日本をメッタ斬り!!

武藤敬司



全日本プロ・レスリング代表取締役社長

×



ジミー鈴木

プロレスリング・インターナショナル・ジャーナリスト

格闘技に押されていると言われて
久しいプロレス界。
しかしそんな中、いま
最もプロレスというジャンルに
自信を持っている武藤敬司が、
若手時代から旧知の間柄である
ジミー鈴木と総合格闘技にはない、
プロレスの素晴らしさを多いに語る！
そして、いまだ総合と
中途半端に絡む古巣・新日本と
アントニオ猪木を一刀両断！
伝統プロレス復興はこの男に任せた！

聞き手／堀江ガンツ　撮影／平工幸雄

design by さおとめの事務所

俺ぐらい色んなリングに上がった経験ある奴いねぇからな。新日本だけでしかやってない連中にどうやったって負けるわけねぇ！

武藤　ジミー太ったなぁ〜。

ジミー　アメリカじゃなかなかタバコ吸えないからさぁ、食っちゃうんだよね。

武藤　ああ、向こうはタバコダメだもんな。いま何キロあんの？

ジミー　過去最高の123キロ！

武藤　ジミーそれやべぇよ。俺も過去最高で123キロだよ。変わんねぇじゃん（笑）。

——身長と体脂肪率はかなり違うんですけどね（笑）。

武藤　ところで今日は何の話すんの？

——今日は旧知の間柄である武藤選手とジミー鈴木さんに、プロレスについて自由奔放かつ縦横無尽に語っていただこうかなと。

ジミー　やっぱりテーマはプロレスのビッグカムバックじゃないの。

武藤　カムバック？　もう十分してんじゃん。プロレス面白ぇじゃん。

——確かに全日本プロレスはかなり盛り返してきてますよね。

武藤　いや……外面だけで、内部はこれからかな〜（苦笑）。

ジミー　でも最近の全日本評判いいね！　この間の両国なんかも面白かったって聞いたよ。

武藤　苦しいことは苦しいけどね。向こうもWWEのビジネス落ちてるんだって？

ジミー　スマックダウンの客入りがボロボロだね。それでリストラがすごいあって30人切ってるんだけど、逆に言うと、そういうことができる企業は強いよ。

武藤　スマックダウンって誰がいるほう？

ジミー　エディ・ゲレロとかJBLとかアンダーテイカー、ジョン・シナ、そっちサイド。

武藤　見てねぇからどっちがどっちだかわかんねぇな（笑）。

ジミー　スマックダウンは若手パワーの魅力でやってるんだけど、ちょっと急に力入れすぎたのかな。やっぱりフレアー、トリプルHがいるRAWと比べるとBチームに見えちゃうんだよね。それから、以前はエディがみんな納得するようなプロレスしてビシっと締めてたのが、最近ケガでできなくなってることがすごい痛手だよね。カート・アングルも首悪いじゃん。

——じゃあ、アメリカも日本と同じ問題抱えてるんですね。仕事ができるベテランのトップはみんな故障抱えてて、若手は知名度と実力で伸び悩んでるという。

ジミー　やっぱりプロレスって一人前になるのに時間かかるじゃん。どんなに急いで作ったって3年で作れるもんじゃないからね。

——10・9新日本の両国でも、棚橋選手や中邑選手とのタッグマッチで、武藤さんがずば抜けて目立ってましたもんね。

武藤　そう？　ただ、あの試合っていうのは非常に気分悪かったんだよ。最初から俺「行きたくない」っていうのは主張してたんだけど、いろんな状況をふまえて「出てもいいかな」と思って出たら、俺の前に長州さん出てきてさ、人を招く環境じゃねーじゃん。それでムカついてガウン用意してたけど、そこまでやってやる必要ねぇと思ってTシャツで入場したんだから。

——それでTシャツだったんですか（笑）。

武藤　もう緊張感もクソもねぇよ。

——長州さんが来るのって新日本内部でも一部の人しか知らなかったらしいですね。

武藤　俺も知らなかったもん。知ってたら出ねぇよ。

ジミー　でもなんか、このところ猪木さんのところにいろんな選手が戻ってるよね。

武藤　ジミー、言っとくけど俺は戻ってないよ。向こうから頼まれて、俺も棚橋とか中邑とか、こいつらの芽を摘んだらいけないなと思ったからOKしたんだよ。こっちは「出たい」とか「出してください」とか一言も言ってないからな。

ジミー　いや、ちょうどこのところ続いたじゃない。長州さんが来て、小川選手が来て。そしたら、小川選手呼んだ張本人の猪木さんが、この間パラオでハッスルのことボロクソに言ってたんだけど、その言い方が面白かったな〜。

武藤　俺のことボロクソに言ってたんじゃないの？

ジミー　いや、そのときはハッスルポーズのことボロクソに言ってたの。「あのポーズは世界に発信できない」って（笑）。

——ダハハハ！

ジミー　アメリカのテレビじゃ、あの腰の動きはバッテンマークついちゃうって。それで例えて猪木さんが言うんだよ。「逆に日本に外人が来て、いきなり（口でくわえるポーズをしながら）〝尺八！　尺八!!〟てやったらマズいだろう」って。みんな大笑いだよ（笑）。

武藤　それをわからないようにやってるのが凄ぇんじゃん。

——上戸彩とかモーニング娘。がやってるくらいですからね（笑）。

武藤　そういうちょっと下ネタ入ってるけど、わからないのって受けるんだよな。だから俺もこいつ（同席していた諏訪間幸平）のリングネームを商売に活かせるものにしようと思って、「つんびー」っていう名前にしようとしたんだよ。

——つんびー？

武藤　お○○このこと浜松では「つんびー」って言うんだよ（笑）。

——ダハハハ！　なんでそんなリングネームなんですか！（笑）。

武藤　いや、みんな意味わからないだろうけど、静岡の人だけ意味がわかるってところが面白いんだよ。ボボ・ブラジルだって九州では名前だけで受けたわけじゃない？　そのへんからブームは始まったんだから。

——ホントですか？（笑）。

武藤　ホントだよ。だから諏訪間も静岡から火がつくんじゃないかとおもってね（笑）。

——静岡限定の人気者・つんびー諏訪間ですか（笑）。

武藤　俺だって夢としては世界にっていうのはあるけど、急に発信できるもんじゃないじゃん。だからやっぱり選挙と一緒で地域密着、日本っていうテリトリーで考えてるからさ。「つんびー」って静岡でクスクス笑いがおきて、そこから広がっていったらいいんじゃねーかなって。

ジミー　面白い！（笑）。でもそれってさ、昔の高崎山猿吉とかさ林牛之助、上田馬之助と一緒で、つけられたほうはたまんねーだろうな（笑）。

武藤　こいつも嫌がってるんだよ。せっかく考えてやったのにさぁ。

——そりゃそうでしょうね（笑）。石狩太一選手も武藤さんが命名したんですよね？

武藤　あれは橋本が命名したんだよ。

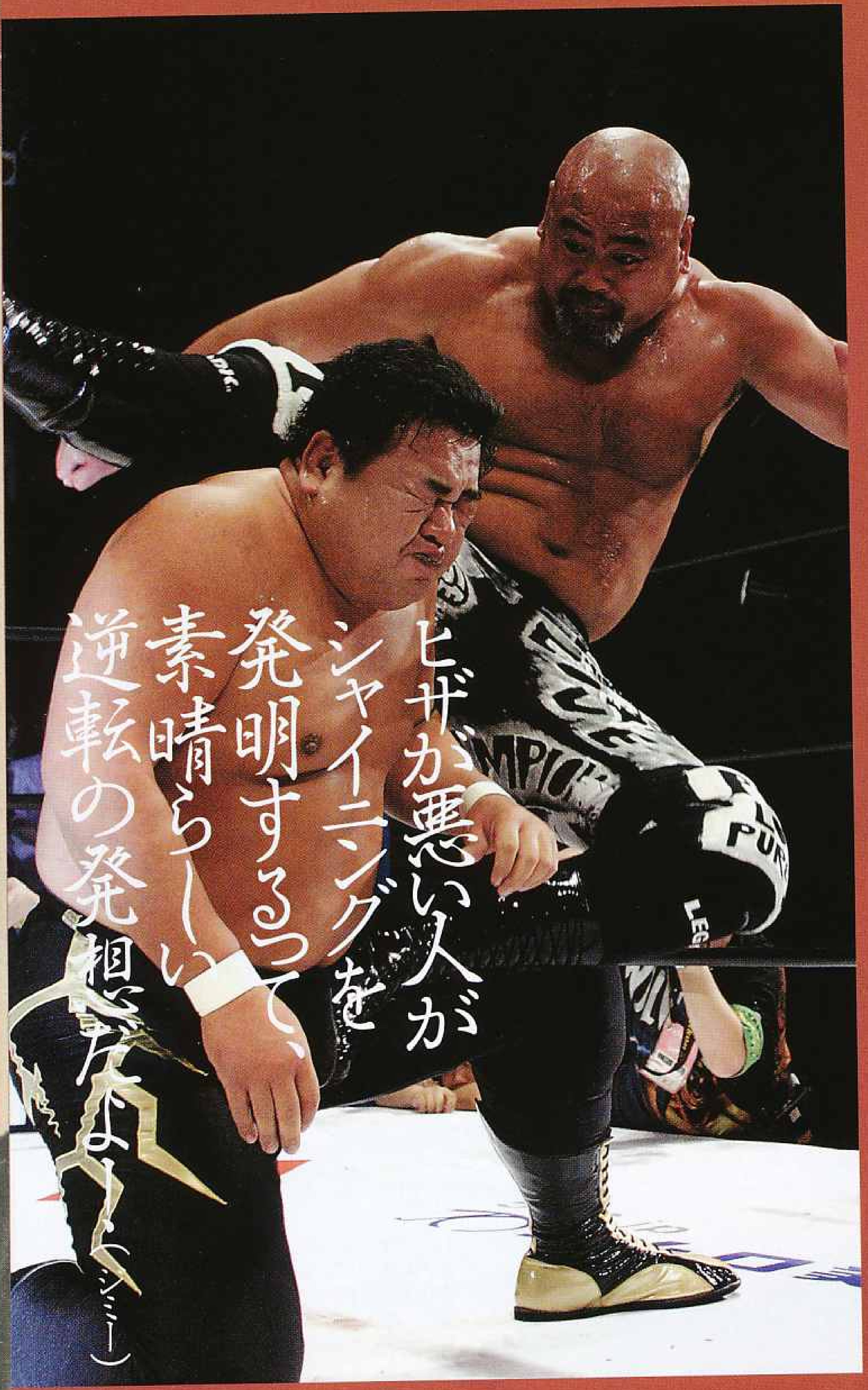
——え!?　「武藤さんが命名」って発表されてましたけど、橋本さんだったんですか！

武藤　俺ね、そのときちょうどZERO—ONEとビジネスしてて、橋本と仲良かったんだよ。それでZERO—ONEのこと感心してたんだよな。「黒毛和牛太」とか「富豪2夢路」とかいたじゃん。それで「富豪2夢路ってなんでつけたの？」って聞いたら、「こいつ喘息持ちで、ふごふご言ってるから富豪2夢路」だって（笑）。

ジミー　ワハハハハ！

武藤　やっぱりパンフレット見て「なんだこの名前は！」ってなったら、そいつのこと見たくなるよな。その見たくなるって作業はさせるから「ブッチャーたいしたもんだよ」って言ってさ、そのときちょうどあいつデビューしたから「命名してよ」って石狩太一になったんだよ。

武藤敬司×ジミー



ヒザが悪い人がシャイニングを発明するって、素晴らしい逆転の発想だよ！（ジミー）

——一連の破壊王命名シリーズの一環でしたか（笑）。

武藤 だから「諏訪間幸平」っていう名前も変えろって言ってたんだけど、俺も忙しくてかまってなかったらデビュー記者会見やっちゃってさ、タイミング逸しちまったんだよ。こいつと同じころ入門したヤツは「雷陣」って名前つけて間に合ったんだけど、そいつ本名は「カワバタ」っていうんだよ。そんなもん「カワバタ」って言ったら川端康成とか連想するじゃん。でもそんな顔してねぇんだよ！

ジミー 文学的な顔してないんだ（笑）。

武藤 それで雷陣っていう名前つけて、いまはけっこう様になってきたよ。名は体を表すじゃないけどさ。そういう意味じゃ、「長州力」っていうのも最初は本人凄ぇ嫌がってたらしいんだよ。でもいま、あれだけ地位を確立したじゃん。それは「長州力」だったからだよな。「吉田光雄」じゃダメだったよ、絶対。

——本名だったら、長州さん自身が「天下を取り損ねた男」になってたかもしれないと（笑）。

武藤 ただね、名前は変えられてもキャラクターを変えられるレスラーって俺しかいねぇからな。キャラクターを変えるって過去の自分を捨てなきゃいけないから、ファンの思い出まで変わるわけだから、そこまでガッツがあるレスラーいねぇんだから。

ジミー そういう意味じゃ、武藤選手は頭剃ってビッグカムバックしたよね。

武藤 だって俺、周期的に変わってるもん。俺たちの商売で一番怖いのはマンネリだから。マンネリが一番の敵であり怖いことだから。グレート・ムタだけを取ったってずいぶん変わってるからね。

ジミー あと技も変わってきてるよね。頭剃ってシャイニング（ウィザード）を発明したのは大きいよ。

武藤 あれで俺のレスラー寿命が5年延びたね（笑）。

ジミー これだけひとつの発明で食えるんだから、そういうのいいじゃん。

武藤 ただ、追いつめられるから発想って生まれるからな。ムーンサルトを出すのが「ヒザ痛えな、しんどいよ」ってところから、「工夫しなきゃ」って追いつめられて技ができたんだよ。

ジミー でもさ、よくヒザの痛い人がシャイニング発明したよな。ヒザ蹴りをするっていうのは逆転の発想だよね。

武藤 いいじゃん。かわされたら、そこでまたヒザをセールできるんだから（笑）。

——ガードされたときに（笑）。

武藤 それが自然なアングルだよ。まだ日本のプロレス界って作りきれてないからさ、操作しきれてないからさ、自然のアングルっていうのが一番食いつくんだよ、ファンもマスコミも。でも俺はその世界から早く脱皮したいんですよ。

——そういうアクシデントに頼るプロレスにしたくないと。

武藤 そう。自然のアングルというものなんかクソ食らえっていう世界に持って行きたいんだ。だからジミー、これからは誰が1番かじゃなくて、団体としてのパッケージでどうかだよ。そうしないと、ぶっちゃけ俺より凄いレスラーなんて、これから先、生まれないような気がするからな。なぜかって言うとさ、アメリカが変わっちまったから、いまの連中っていうのは俺が若いころ積んだ経験って、もうどうやったって積めないジェネレーションじゃない？ そんなもんプロレスは経験がすべてを左右するのであって、ジミーも知ってるとおり、俺ぐらいいろんなリングに上がった経験持ってるヤツはいないわけだから。新日本なら新日本だけのリングでしかやってないヤツらに、どうやっても負けないって！ 負けるわけがねぇ。こっちはTPOが全然違うとこに上がってもお客満足させてきたんだから。

ジミー やっぱりレスラーはどんだけ違う種類の客の前で飯食ってきたかってデカいよね！

武藤 ジミーね、俺言っちゃなんだけど、まだ日本のどのレスラーと比べても、アメリカで自分のことなにも知らないお客の前で試合して、俺が一番インパクト残す自信あるからな。誰も俺のこと知らないところでやっても、「なんだこのレスラー」って思わせる自信ある、それが俺のプライドだもん。

ジミー そういや猪木さんもパラオで同じようなこと言ってたよ。それはホント、猪木さんにしろ武藤選手にしろ、いろんな人種の前で試合をやってきた人間だから言えることだよ。

武藤 だからそう考えると、俺がまだ存在してても現時点の全日本はこの程度のビジネスだから。いま何をやらなきゃいけないかというと、やっぱりパッケージとしての向上を目指すしかないんだよ。

ジミー だけどね、これからの若い奴らは、経験積ませなきゃいけないのに場所がないっていう問題もあるけど、それでも積ませなきゃプロレス衰退するよ。ホントいまのレスラーはみんな、ドメスティックで自分の名前を知ってくれてる中でしかやってないもん。

武藤 そんな中でも俺は職人作ろうとしてるよ。こいつ（諏訪間）なんかでも、ホントはガチンコ方面のほうが（通用するまで）早いけど、一生懸命プロレスの職人にさせようとしてるんだもん。

ジミー 全日本の宮本（和志）君とアメリカで会ったけどさ、いい経験してるんじゃないかな。

武藤 でも、まだしょっぱいでしょ？ 人のキャラクターを使いやがってさ（笑）。**※宮本はアメリカでムタのキャラで試合をしている。**

ジミー あのさ、昔のムタにヘアスタイル似てるのよ。〝小ムタ〟だよな。でも、やっぱり向こうで武藤敬司の名前はデカい。この間、ランディ・オートンとかWWEの若い選手のインタビューしたのよ。それで「日本のレスラーで誰知ってる?」って聞いたら、みんな「ムタ」だもんね。

武藤 ただ、俺もそろそろ神通力なくなるだろうな。もう俺も向こうじゃオールドタイマーだよ。いまのアメリカのファンは俺のこと知らないだろうけど、現役のレスラーはみんな知ってく

「20年やってる俺だって「プロレス道を極める」って難しいことなのに、ガチンコやってる暇なんかねぇよ！



12・5全日本、両国国技館大会では、グレート・ムタとして"ニセモノ"GREAT MUTAを横綱相撲で下した武藤。日本初登場以来、変化し続けるムタはこの日、毒蜘蛛からゾンビへとさらなる進化をとげていた。

れてるよな。ようは俺がピークのころにマークで俺の試合を見てた子供がいまレスラーになってるから。

ジミー　バンピーロはすごい武藤ファンだったらしいよ。

武藤　ロウキーなんて俺の前に来たら直立不動だよ。向こうじゃムーンサルトとレッグスクリュー（ドラゴンスクリュー）は俺の技ってことになってるからね。アメリカっていうのはさ、基本的に人の技を取ったらいけねぇだろ？

ジミー　特におんなじ大会に出てたらね。

武藤　でも、ムーンサルトやレッグスクリューは他に使ってるヤツがいても俺なら使っていいんだよ。向こうでは俺のオリジナルとして認められてるから。

——武藤敬司の登録商標みたいなもんなんですね。

ジミー　やっぱり技ひとつとっても三銃士はいいよ。この間パラオ行って、試合写真の仕上がりを見たのね、そしたら蝶野選手が手四つで棚橋君の上になってるだけの写真があるんだけど、凄く様になってるのよ。ヘッドロックひとつとっても、体の姿勢とか表情を見ると一番絵になってるの。そういうのって三銃士の世代で終わっちゃったんじゃないかな。蝶野選手だってアメリカでしょっぱい試合して、客が翌週から入らなくなったら食い上げになるような修羅場くぐりぬけてるわけじゃない？

武藤　要はそういうレスラーって生まれなくなるわけだから、やっぱりパッケージになるよな。

——あと技っていう意味で言うと、日本のプロレス団体はフィニッシュホールドを粗末にし過ぎてると思うんですよね。そのへんどうですか？

ジミー　たしかにフィニッシュは大事にしてないよな。あとWWEなんかイスでぶん殴ったら、たいていKOされちゃうんだよね。でも、日本じゃ序の口でしょ？ "それが出たら終わり"って観客に理解させたら、イス攻撃ひとつでもインパクト出てくるんだよな。

武藤　だけどイス攻撃とか反則の重要性というか、意味合いを一番大事にして、観客に伝えてるのってウチだよ。なぜかというと（和田）京平さんがいるから。

——ああ、反則を厳しく取ることで、イス攻撃がいかに危険で悪いことなのかって観客に無言で伝えてますよね。

武藤　そう。あの人はレフェリーとして最高だね。

ジミー　かつての全日本四天王プロレスって最高の評価得てたけど、あれ京平さんの力による部分ってすげーあると思う。

武藤　そりゃそうだよ。試合の30パーセントはレフェリーで決まるんだから。それにレフェリーっていうのは、リング上の解説者だからな！　プロレスを初めて見るお客さんに対しても、「こいつはいいヤツですよ。こいつは悪いヤツですよ。いまの技は効いていて、こいつはピンチですよ」って、アクションによってみんなに説明して解説するのがレフェリーなんだよ。

——ああ、なるほど。

武藤　解説者であり指揮者であるのがレフェリーだから。

——初めて京平さんのレフェリングで試合したとき「あ、違う」って思いました？

武藤　思ったよ。（太陽）ケアとやったときね、場外戦にもっていったんだよ。それで俺がイス持って振り下ろそうとしたとき、京平さんがそのイスがガッと掴んで、本気になって殴らせな

ジミー　スクワットでヒザ壊したりね

スラーと違うんだから。

いようにするんだよ。「あ、面白いな」と思ってね、そっからキャッチボールが始まるんだよ。

ジミー　やっぱ京平さんは、馬場さんが世界のホントのトップどころ集めてるときに経験させてもらってるから凄いんだよね。

武藤　ただ、いま京平さんにやってほしいのは、〝第2の京平〟を作ってほしいんだよ。若いレフェリーにセミまでしっかりまかせて、京平さんはメイン一本でいってくれるくらいにね。なかなかいねぇけどな。やっぱりある程度まで教えられるけど、お客が何を求めてるかっていうのはレフェリーが一番わかるわけであって、それは才能なんだよな。あとは自信。まだ若いヤツなんか自信ないから、俺がリング上でコノヤローって言ったらビビッちゃうけど、京平さんは自信があるから逆に俺に向かってくるんだよね、そういう説得力？　ま、レスラーもそうだけどね。

ジミー　いやぁ、レフェリー大事だよ。あとねWWEのシステムってやっぱ凄いわ。それはエージェント制ね。各試合に担当エージェントがついてね、この試合はディーン・マレンコ、この試合はフィット・フィンレーといった具合に、ホントの職人さん上がりで引退した元レスラーに、それぞれの試合の出来に責任持たせるんだよ。日本のプロレスってそれがなさすぎるよ。

武藤　あ、そう。俺もそれ取り入れようっと（アッサリ）。

――取り入れますか（笑）。

武藤　いまそういう風になってきてるからね。俺も自慢じゃないけど、俺に関するアングルとか凄ぇ頭働くんだよ。でも他人に働かねぇんだよな（笑）。

ジミー　そういうことする専門家って、これから引退するレスラーの職業になってもいいはずなんだよね。よく考えたと思うよ。俺がアメリカンプロレス取材し始めたころ、そんな制度なかったもん。武藤選手だって知ってるでしょ？

武藤　そんな俺が初めてアメリカ行ったころなんて、6試合ぐらいしか組まれてないし、リング屋さんだって一人か二人なんだから、そんな規模じゃなかったよ。みんながみんなね。

ジミー　じゃあ、特に新日本みたいにあれぐらいの規模になったらね、そういうエージェント制度って必要じゃないの？

武藤　新日本？　無理（キッパリ）。

――新日本は無理ですか（笑）。

武藤　無理に決まってんじゃん、新日本のブッカーみんな辞めてんだよ!?　当たりめぇだよ。一生懸命他団体に根回ししてカード作っても、「ダメ」の一言で3日前でも2日前でも変わっちまうんだから。無理に決まってるよ。

――つい最近もありましたからね（笑）。

武藤　上井さん（元新日本プロレス取締役）だろ？　そうなっちまうんだよ。

ジミー　個人批判したくないんだけど、マスコミはみんな上井さんに対して評価高かったみたいだけど、俺は最近の方向よくないと思ってた。なんでプロレスラーが格闘家の下に見られるようなことするのって。

武藤　ジミー、言っとくけどね、20年やってる俺でも「プロレス道を極める」って難しい世界なのに、ちゃんちゃらガチンコだどうだ寄り道してる暇ねぇよ！　それなのにさ、いまは知らねぇけど、俺らが若い頃はプロレスの練習しねぇでガチンコ練習してみたり、イジメみてぇなスパーリングばっかりやったり、なにやってんのって。

猪木さんは格闘技なんて1試合もやってないからな！　それなのに他人にやらせるあの人は間違ってる!!



ジミー　スクワットでヒザ壊したりね（笑）。

武藤　なんかね、俺があそこで経験した一番悪いところは、先輩が自分より強い選手は作らないってことだよ！　みんな選手はいっちょまえになるとすぐ教えたがってさ、それぞれが反対のこと言ったりするからな。下の野郎かわいそうだよ。

ジミー　「こいつが俺より上に来たらメシ食えなくなる」っていうレスラーの心理が障害になるケースってあるからね。

武藤　その中で、いまプロレスラーを育てるマニュアルっていうのが俺の中でできつつあるんだよ。

――ほぉ、プロレスラーを育成するノウハウが蓄積されたわけですね。

武藤　ちゃんとしたプロレスラーを育てるマニュアルがね。やっぱり全日本に来て、ただ3年過ごしてたわけじゃないから。いろいろ俺も悩んだ時期あったけど、その中で職人を作らなきゃならねぇって思ったし、素早く職人を作る方法ってできつつありますよ。具体的な教えはカズ（ハヤシ）が教えてるんだけど、ウチはもうカズしか教えさせないから。

ジミー　カズはカズでいい教育受けてきたんだよね。

武藤　あとカズは団体のために働いてくれるっていうかさ、例えば、諏訪間もカズが教えてるんだけど、カズは諏訪間を自分より弱いレスラーに育てようとは思ってないもん。

ジミー　それは正解だよね。「俺が一番」という人間には向いてないよね。

武藤　ただ俺は違うからな。俺だってレスラーだから下に対してこの野郎って思うこともあるし、小島や川田に対してジェラシー抱くこともあるけど、基本的に俺だけは経営者だから。他のレスラーと違うんだから。

ジミー　こいつが食わしてくれるんだったら、エースの座を譲ってもいいよってことだよね。

武藤　そうそう。でも、昔は違ったよ。「俺は一番のタレントだ」っていう自負ずっと持ってたから。

ジミー　武藤敬司が昔言ってた言葉で印象残ってるのは、「俺、坂口さんになりたい」って言ったんだから。「アントニオ猪木になりたくない。ナンバー1よりちょっと給料悪いところで働いて、責任ないほうがいい」って（笑）。

武藤　いまも考え一緒だよ（笑）。でも、そういう生活できねぇんだよ！　そういうほうがいいけど、やらなきゃならねぇからやってるわけでね。

――ぶっちゃけた話、まだヒザがいまほど悪くなかった90年代にこういう立場に立ちたかったとか思いませんか？

武藤　そりゃ思うよ。こんな優秀なタレントがなんでこんな位置でやってなきゃならないの？ってずっと思ってたもん。だから俺、日本での扱いに行き詰まったらアメリカ行ってっての繰り返しだよ。

ジミー　「俺は優秀なプロレスラーだよ」って口に出して言える日本人はこの人ともう一人しか知らない。

武藤　誰？　長州さん？

ジミー　あなたと同じ山梨県人だよ。

武藤　あ、ジャンボ鶴田さん。

ジミー　なんかそういう部分似てるんだよね。

武藤　これはわからないけど、たぶん俺はもらってた給料以上というか、莫大な利益を新日本に返して出てきたよ。俺は新日本に投資させてねぇから。（合宿所には）1年しかいねぇんだから。それからずっと自活してるんだから。それでアングルに困ったら俺が呼ばれ

武藤敬司×ジミー

て、そっからもう俺はタレントとして生きてるわけであって。

——デビュー1〜2年でスペースローンウルフとか世代闘争に参加したりしてたわけですもんね。

武藤 あのときだって、向こうが考えてるより貢献してるよ。それでまたアメリカ行ってグレート・ムタになって、そのあとはファンの5割方は俺を支持してくれてたと思うよ。

——間違いなく新日本プロレスを変えたのは、90年の武藤さん2回目の凱旋帰国ですからね。

武藤 ぶっちゃけ新日本が一番いいときの年商が40億弱だよ。その内7億がグッズの売り上げなんだけど、その半分以上が俺だからな。

——武藤グッズだけで約4億円ですか！

武藤 こんなに商品として一生懸命やったヤツいないよ。ジミー、これもアメリカで感じたことなんだけど、アメリカって自己主張ができない世界だよな。アメリカっていうのはブッカー（マッチメーカー）とか会社側が決めたことどおりにすべてやらなきゃならないんだから。その中で俺がなんで生き残ったかって言ったら、会社やブッカーが決めたことに、120パーセントの働きを常にやってきたから俺は生き残れたんだよ。

ジミー うんうん。

武藤 新日本の連中みたいに「俺の闘いがどうの」とか、会社と関係ねぇこと口走ったりしたら通用しねぇよ。

ジミー うん、すぐ切られる！　ブッカーは全責任を負って絵を描くんだから。そのとおりに一人一人やってもらわないと回らないんだから。

武藤 あの会社の経営者やブッカーやったら誰でもつぶれちまうよ。自分の意志通りに商品が働かねぇんだから。

——映画で言ったら監督の言う通りやらないみたいなもんですよね（笑）。

武藤 台本さえも崩してるよ（笑）。そんなもん成り立つわけがねぇ。だから俺はパッケージパッケージって言ってるんだよ。変な話、ボブ・サップなんてあんなに知名度あったって集客しねぇんだよな。ということはピンで名前が売れてようがなんだろうがダメなんだよ。俺たちは作品。チケット代7千円だったら7千円の満足感を与えなかったら成り立たない。

ジミー 要はプロレスできなきゃダメってことだよね。

武藤 だからホントはこれ書いてほしくないんだよ。新日本にわかってもらって立ち直られても困るんだから（笑）。あのワイドショープロレス、スキャンダルプロレスでやってもらったほうが、こっちは好都合なんだから。

ジミー アッハッハッハ！

——新聞記事にならないノアとかドラゴンゲートが生き残ってるのって、やっぱりパッケージとして信用があるからですもんね。

ジミー ベーシックを大事にするって大切なことだよね。あと俺さ、そのベーシックについて一個だけ全日本で残念に思ったことあるよ。

武藤 なに？

ジミー 最終的に変更になったけど、新日本の大阪ドームで川田利明が三冠戦をセミ前でやる予定だったじゃない。

武藤 あのへんはよくわかんねぇよ。っていうか、やらなきゃならないのは、いま全日本ってハードが弱いじゃん？　ハードが弱いし試合数も少ないしギャラもそんなによくないから、じゃあ外で稼がなきゃいけないという状況が生まれてるのであって。

ジミー じゃあ仮にノアだったら、小橋建太がチャンピオンシップを新日本でやりますってなって、セミ前だったら、ケツまくって帰ってくると思う。

武藤 結果的に壊れたんだからいいじゃん。それで川田 vs 天山はウチでやることになったしさ。

——ちなみにその大阪ドームの武藤さんの感想も聞きたいんですけど。

武藤 見てねぇもん。だからなんとも言えねぇけど、いいんじゃねぇの？　ワイドショープロレスで。どんどんやってってほしいよ。

——そのワイドショーの話題が「ハッスルポーズをやるやらない」っていうのが凄いんですけど（笑）。

ジミー いやでもね、ハッスルポーズを止めに入ったっていうのがあの日一番のニュースになってるんだよな。試合じゃないんだよね。それ考えるとハッスルの勝ちだよ。止めに入ったことが一番の話題になるくらい、ハッスルがデカくなったってことだから。

——新日本の中で勝手にイメージがデカくなってる気がするんですけどね（笑）。

武藤 いや、猪木さんだって脅威に思ってるよ。だから（ハッスルポーズを）やらなかったんだよ。俺わかるよ。

ジミー 「猪木さん出てきてくださーい！」って小川選手が言って、出てこなかったんでしょ？　やっぱ猪木さん賢いよ。自分の出るタイミング知ってるよ。

武藤 猪木さんそういうところスマートだよ。

——その代わり最後に出てきて中邑選手ブン殴って、結局一番目立ってましたもんね（笑）。

ジミー やっぱり間がわかってるというか、究極の人だよね。でもあれやられたら、中邑選手は固くなるだろうな。

12・5 ALL JAPAN at SUMO ARENA TOPICS



北斗がコスチュームに！健介ファミリー有終の美

今年のプロレス大賞を総なめにした健介ファミリーが、5 vs 5イリミネーションマッチでR―ODと激突。引退後、初めてコスチュームで登場した北斗が大活躍し、見事快勝！



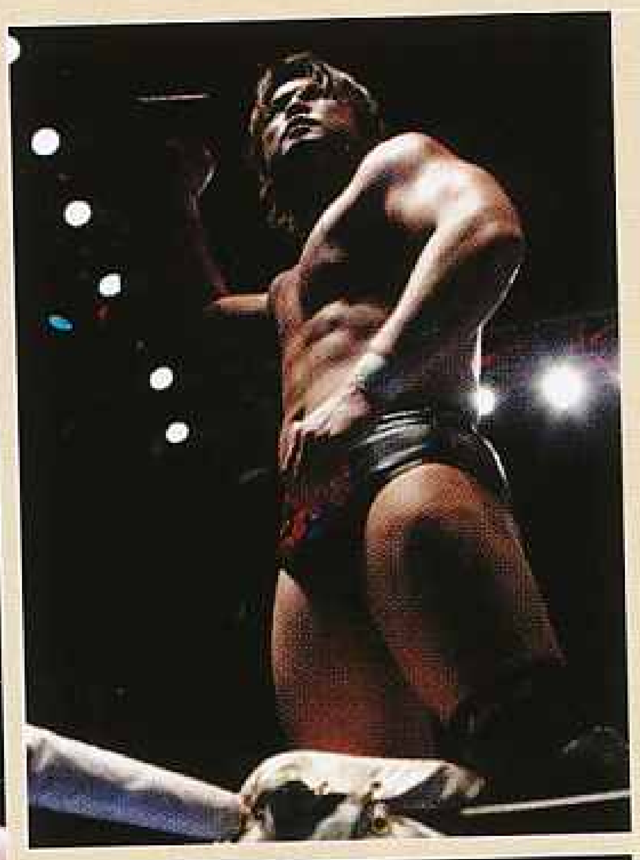
Kがビーフ破り三冠防衛 次の挑戦者は健介に決定

当初11・13新日本・大阪ドームで予定されていた川田 vs 天山の三冠戦がここで実現。試合はゴツゴツした迫力ある攻防の末、川田が途中、マジ流血に苦しみながらも顔面蹴りで激勝！



大器・諏訪間、ベイダーをジャーマンで投げ切る！

「つんぴー」こと全日本期待の大器、諏訪間幸平が試練の7番勝負第1戦として大物ベイダーと対戦。敗れたものの、あの巨体を完璧にジャーマンで投げ切るなど大健闘。



武藤全日本の〝ヘッドコーチ〟カズ・ハヤシはNOSAWA論外を下し世界ジュニア王座を防衛。次は1・10後楽園でTAKAみちのくの挑戦を受ける。



スーパー・ラブ・マシンをラリアットで下した小島聡。しかし、こんなところでくすぶっているレスラーじゃない。来年は飛躍に期待！

武藤　そりゃそうだろ。猪木さんはあやって、自分の歴史を書き換えようとしてるんだよ。

――自分の歴史を書き換えようとですか？

武藤　そう。猪木さんってホントはアメリカン・プロレスの人なんだよ。猪木さんがこれまで歩んできた道、築き上げてきたものってプロレスしかないんだよ。『PRIDE』やK―1みたいな純格闘技なんかいっっっっ戦もやってない！　いっっっっ戦も!!　ペールワン戦にしたって実際に見たわけじゃねーけど、最初から〝競技〟としてやりましょうっていうのと、途中でコミュニケーションが壊れたのなんて違うからな！　それなのに、自分がやってきたことのように、他人にやらせようとするんだから、あの人のやってることはおかしいよ！

――あれだけプロレスの才能がある人なのに、プロレスラー以外の部分で評価されたいという気持ちが強いみたいですよね。

武藤　プロレスラー育てないで、ガチンコファイターにさせようとするんだから、プロレスやりてぇ若い奴らがかわいそうだよ。

ジミー　あと猪木さんって相変わらず世界戦略が好きだよね。この間もパラオで「もう日本人はいらない。コリアンとチャイニーズの方が日本人の何倍もいるんだから、そっちの方が商売になる」って言ってたよ（笑）。

武藤　じゃあジミーさ、猪木さんのその発想はいいよ。韓国人でも中国人でもモンゴル人でも。だけどそれは猪木さんが24時間プロレスを中国人に教えなきゃ始まらねぇことだよ。それを言うだけ言って「お前らやれ」なんて、そんな夢語られたって、下の人間が困るんだよ。

ジミー　武藤選手が諏訪間君つれて歩いてるように、猪木さんも中国人つれて歩くぐらいじゃないとダメってことだよね。

武藤　そうだよ。こいつだってこういう所に同席することによって、俺の発想とか勉強するんだからさ。

ジミー　常に近くにいることで帝王学を学ぶんだよね。

――では、プロレスの話は尽きませんが、そろそろ締めに入りたいんですけど、ジミーさんが武藤さんに今後期待することは何ですか？



ここん年苦しいけど
新日本を辞めたことは
全然後悔してない。
これから築き上げるんだって
気持ちでいっぱいだよ！

ジミー　やっぱりプロレス界のビッグカムバックだよな。それが一番期待したいところだよ。あと、スター作ってほしいよね。いま職人作るって言ってたけど、がんばって職人を作り上げてほしいよね。

武藤　その期待には応えるつもりでいますよ。ジミーはアメリカに修行に行くレスラーがいなくなって、商売上がったりだろうけど（笑）。

ジミー　いやいや、修行させなきゃ！

武藤　それに少しでも貢献できるようにするよ（笑）。

ジミー　でもさ、改めて言うけど、武藤敬司が全日本プロレスの社長になるなんて、どっからも想像できなかったよ。ホントにまったく発想がなかった。

武藤　俺だってなかったよ（笑）。でもやっぱり、新日本にいる中で、いくら自分がフリーダムでやってても主張っていうものがあって、その主張が通らないときは、自分で聖域を作るしかねぇじゃん。

ジミー　ただ、そこであなたが打って出る性格をしているところまで、俺は読めなかったよ。決して安月給で働いてたわけじゃないんだし。

武藤　いやぁ、安月給になる可能性だってあったんだよ。安月給どころかリストラになってたかもしれないぜ。ヒザがどうなるかわからなかったし、使い物にならねぇってなったら、俺は猪木さんの反目行ってたわけだから、切られたっておかしくねぇよ。

ジミー　そういやパラオでも「リストラは近々あります」って言ってたよ。

武藤　そんなことあったら困るよ。いつまでも新日本にはバブリーでいてもらわないと（笑）。ジミー、ただ俺新日本やめたことに後悔ねぇよ。かれこれ2年くらい苦しんでるけど、全然後悔してねぇ。これから築き上げるんだって気持ちでいっぱいだから。

ジミー　男としての満足感があるんだ。

武藤　自分の城を築き上げるんだってね。諏訪間みたいな人材だって、いま育てられるのは俺しかいねぇんだからな。

ジミー　あと全日本で足りないものってなんなのかな？

武藤　足りないもの？　金ぐらいだよ（笑）。金を除けば、プロレスっていい加減でアバウトな世界だけど、俺が一番ちゃんとした哲学持ってるって自負あるからね。

ジミー　それにしても、武藤選手元気だね！

武藤　俺、元気だよぉ。

ジミー　気持ちが元気だよな。なんかホントエネルギーがある。ここ数年でいま一番元気なんじゃない？

武藤　ここ数年で一番金もなくて困ってるけどね（笑）。

ジミー　いや、ここ数年で一番元気だよ。それはわかる。「これだけは人に負けないよ」と堂々と言えるのは素晴らしいよ！

――では、来年の全日本プロレスの飛躍と、プロレスのビッグカムバックを願ってお開きにしましょう。今日はありがとうございました！

【04年11月19日／東京・飯田橋『鳥や』にて収録】

武藤敬司、和田京平レフェリーが相次いで本を出版！
それぞれ3名様にプレゼント！



日本一のプロレスラー武藤敬司と、日本一のレフェリー和田京平がそれぞれ本を出版！　武藤は「武藤敬司自叙伝」と題し、生まれてから今日までを赤裸々に告白！　経済界より1500円＋税で好評発売中だ。続いて和田京平レフェリー初の著作『人生は３つ数えてちょうどいい』（メディアファクトリー／税込み1500円）。レフェリー生活30周年を記念して、故・馬場さんの素顔や全日本で起きた事件の真相を明している。どちら『紙プロ読者』３名様にプレゼント！　応募詳細はP155参照――ッ！





ラブレター.com
完全無料
出会いサイト
http://luv-letter.com/?akp
完全無料ラブレターは、男女が健全な出会いを楽しんでいただくためにコンドームの着用を熱く呼びかけています。
STOP AIDS
PCからアクセスされる方はこちらから
http://luv-letter777.com/?akp
******おかげさまで女性会員30万人突破!!******
出会い無制限!!
真剣勝負!!
WARNING
×××絶対に払うな!×××
一部の悪徳業者による不当請求や詐欺が多発しているようです。当サイトは完全に無料であり請求等が行われる事は絶対にありませんので、安心してご利用頂けます。万が一当サイトを名乗る者より請求があった場合はご一報下さい。ただちに対処致します。もちろん支払いに応じる必要はありません!
出会い系サイト!! アイ・ラブ・ユー・ソーマッチ
I Love You so much
完全無料
http://14324.com/?akp
簡単登録!ココに空メール!
akp@koi.to
待画 http://rq55.com/?akp
着ロ http://adapo.net/?akp
一部有料 恋バナナ http://51877.com/?akp
一部有料 SEX!BB http://sexbb.tv/?akp
完全無料!出会い!登録不要!!
PCから操作できる!!もちろんケータイもOK!
あいにこい http://1504.tv/akp
PR 提供:ユニオンネット 台東区台東4-27 TEL 03-5818-6100(10:00~18:00)※18歳未満の方のご利用はお断りします。パケット通信費は別途かかります。
18禁アダルトボイス
完全無料⇒03-5846-6354 有料⇒03-5816-6636

［ブレイク寸前！ 現地潜入リポート第2段!!］

全女のことなら、この2人におまかせ!?

阿部四郎×掟ポルシェ

IWA
特別顧問



“伝説”のレフェリーが

女子プロのすべてを話します!!

掟ポルシェ 極悪レフェリー

PG談（仮） Vol.5

PG談（仮）の“G”は“極悪レフェリー”のG!! というわけで、いつの間にか掟ポルシェ（P）と吉田豪（G）の対談から、掟ポルシェがホストを務め、“G”なゲストの人間像に肉薄する企画に様変わりした同コーナー（この趣旨も来月ぐらいには変わっている恐れあり）。今月のゲストは阿部四郎レフェリーです!!

構成／ジャン斉藤 designed by nogu（Two three）

捉　阿部さんはいまIWAの特別顧問に就かれてるそうですね。

阿部　ううん？　なんかそうみたいだね（他人事のように）。

捉　ダハハハ！　まるで人づてに聞いたみたいじゃないですか（笑）。

阿部　そうそう。人づて（笑）。電話でダンプ松本に「なんで顧問になったの？」って聞かれて初めて知ったんだよ。もともと（IWAの浅野）社長には頼まれてはいたんだけどさ。俺は「何の顧問だよ？　お前のケツの穴の顧問（肛門）か？」とか言ってて（笑）。

捉　浅野社長の特別肛門ですか（笑）。そりゃあ相当大変なお仕事ですね！　で、阿部さんといえば、ダンプさんら『極悪同盟』に肩入れする〝極悪レフェリー〟としておなじみでしたけど、元々は興行師として全女の興行を買われる立場だったんですよね？

阿部　そうそう。全日本（女子プロレス）とは色々な形でかかわってきたね。

捉　さっきも携帯にダンプさんから電話がかかってきたみたいでしたけど、いまでもダンプさんとはお付き合いがあるんですか？

阿部　うん。俺がダンプにお芝居とか仕事を紹介してあげてるの。いまはプロレスだけじゃゴハン食っていけないですよ。

捉　どの団体も台所事情は厳しいですからね。

阿部　まぁいまに始まったことじゃないですよ。ボクはむかしからプロレスの興行を買ってきたけど、プロレスで儲けることは大変なの。儲けは少ないけど損することは多い。でも、みんなすぐ団体作るでしょ。あんなもん借金が残るだけだよ！

いろんな興行を買ってました 猪木と揉めたこともあったよ

捉　確実に儲けてるのは一握りの団体ですよね。

阿部　亡くなったFMWの荒井だって、「やめろ！」って俺が言ったにもかかわらず団体やってさ、高利貸しにまで手を出しちゃったんだから。

捉　それで荒井さんは自殺までしちゃいましたね……。

阿部　ボクの興行師の知り合いにもいるんですよ。1億ちょっと借金して全部どうにもならなくて自殺して。その知り合いはいろいろ手を伸ばしすぎるからダメだったんだけど。

捉　実は危険な世界ですよね。阿部さんはいまでも興行を買われてるんですか？

阿部　この周辺（東京都立川市）の興行はたまに買うんだよ。ウチの息子のところも興行買ってくれって来てんだよ。安くするからって。

捉　息子さんがレフェリーをやられてるZERO-ONEですね。

阿部　そうそう。だけど、こないだZERO-ONEはゼロになっちゃったからね。

捉　ゼロどころかとんでもなくマイナスですけどね（笑）。

阿部　たまにいろんな団体に顔を出すけど、いまはどこも客が入ってないからね。入りそうな興行しか買いませんよ。

捉　今、プロレスは『PRIDE』やK-1とか、格闘技のイベントにお客さんを取られちゃってますよね。総合格闘技には、あんまり興味はないんですか？

阿部　あんまり興味ないね。アレはやる内容がわかってるから興味ないんだよ。

捉　逆にプロレスは内容がよく壊れますからね。

阿部　うふふふ。

捉　極悪同盟というと、グリズリー岩本さんなんかはカッとすると、手や足が出過ぎちゃうことがあったりしたそうですけど。選手に予想しないような動きをされると、レフェリーとして困りませんでした？

阿部　そうねぇ。オレはある程度、純粋にショー仕立てにやってんのが好きだからさ。

捉　選手が段取り的なことを間違えたりしたら、指導したりするときもあったんですか？

阿部　いや、指導するというか、試合後に悪かった点をみんなで話し合いするからね。「ここはダメだったよ」「ここは沸かなかったよ」とか。

捉　試合が崩れそうになっても、試合中はそのまま続けなきゃいけないですもんね。

阿部　続けなくちゃ余計におかしくなっちゃうよ。でもいろんなことがあるからね。後輩が先輩に本気でブッ飛ばされるときもあるしね。

捉　どうしようにも収拾付かない場合もあったと思うんですけど。

阿部　あるある。あとね、女性の場合はもう生理も何も関係ないんだから大変だよ。

捉　それはよく聞きますよね。

阿部　見てれば「体調悪いだろうな」「苦しいだろうな」ってわかるから。そしたら早くカウント取っちゃうもん。

捉　阿部さんの判断で終わらせちゃうんですか？

阿部　独断でやっちゃうよ。

捉　選手の体に優しい温情裁定ですね……でも、いいんですか、そんなことをしちゃって（笑）。

阿部　だから「なんで、あそこでカウント入れたの？」って言われても、「あんな苦しいときやらせる方が可哀想だよ！」って言い返すから。極悪レフェリーなのにベビーフェイスを勝たせたりしたこともあったね（笑）。

捉　でも、『極悪同盟』やクラッシュ・ギャルズなんて辛さを顔に出さなそうな感じですけどね。

阿部　やっぱり試合見てるとわかるんだよ。控室でわかるときもあるからね。

捉　松永会長なんかは「無理してでも出ろ！」ってかんじですけど（笑）。

阿部　身体がどーだろうが関係ないよ～。足ケガしてようが何しようが「出ろ！」の一言だから。その点、ミミ萩原なんか偉いと思うよ。彼女は指折れてたって包帯巻いて出てたからね。

捉　ミミさんは骨折したまま試合してたんですか？

阿部　やってましたよ。なんでかっていうと「休んでベルト取り上げられるのはイヤだ」って。

捉　見上げたプロ根性ですねぇ。

阿部　根性はあったよね。普通はみんなケガしたら出ないじゃん？　あの子だけはそういうことなかった。

捉　さすが名前を残す選手は違いますね。指が使えないとプロレス技を繰り出すにはかなり支障があるだろうし。

阿部　本人は「痛くない痛くない」って言ってもそれは痛いに決まってますよ。で、全女のリングは多少ゴムは入ってんだけど、それだけでしょ。厚いマット敷いてないから。

捉　他の団体よりもかなり固いんですよね。



【あべ・しろう】“伝説の極悪レフェリー”。全女で一時代を築いたクラッシュ・ギャルズvsダンプ松本率いる極悪同盟の抗争の際に、あからさまに極悪同盟びいきの悪どいレフェリング（なぜか極悪サイドと一緒に入場）で熱狂的なクラッシュファンのヒートを買う。その嫌われぶりは、いまの島田裕二レフェリーの比ではなかったのである。現在はプロダクション社長。マネジメントなどを手がけている。

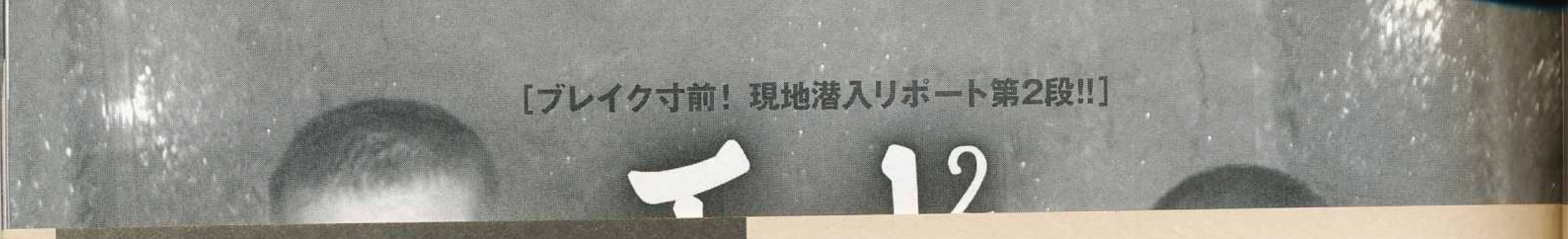
しょ。あんなもん借金が残るだけ

て。

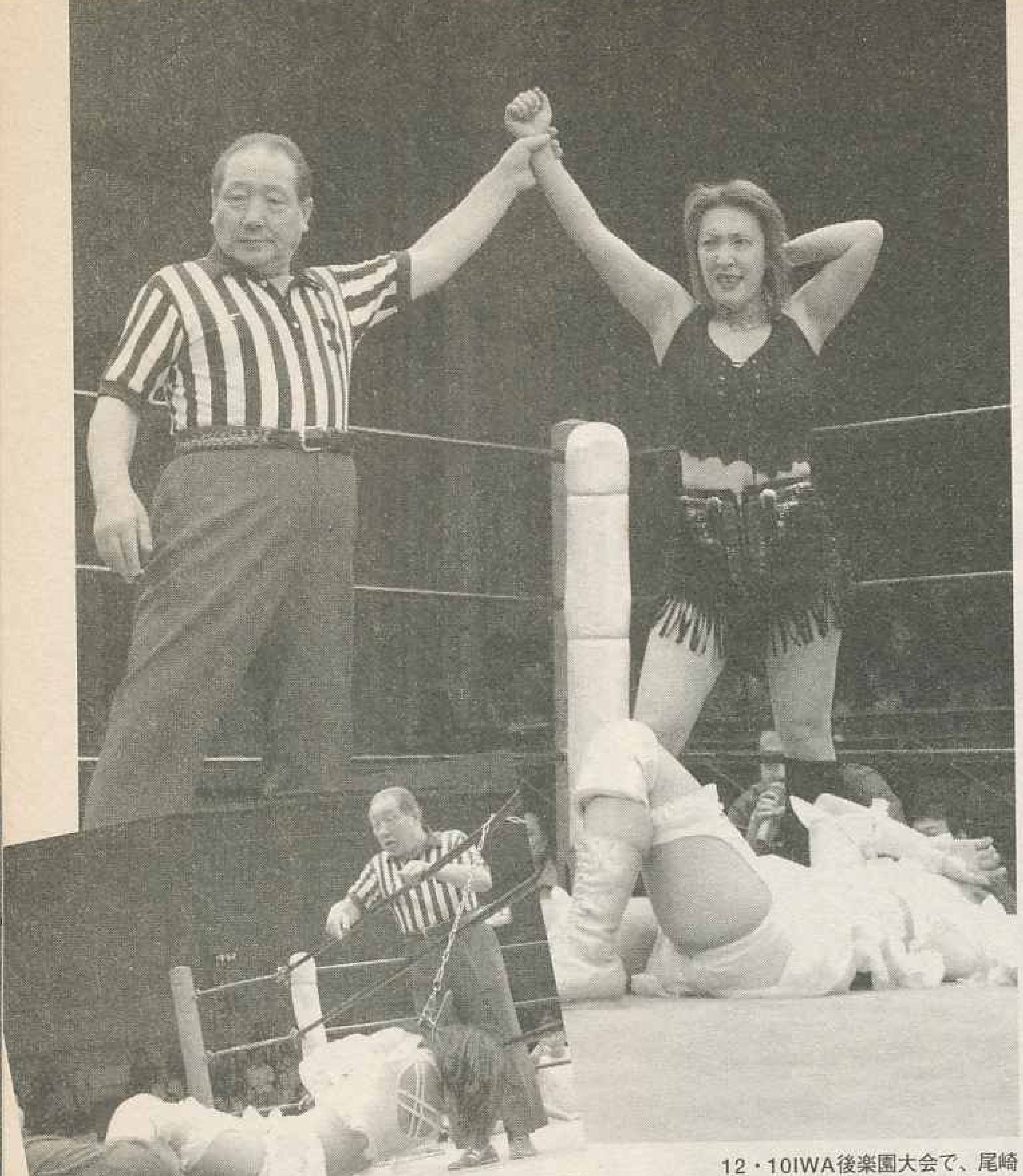
―岩本さんなんかはカッとすると、

カウント入れたの？」って言われ

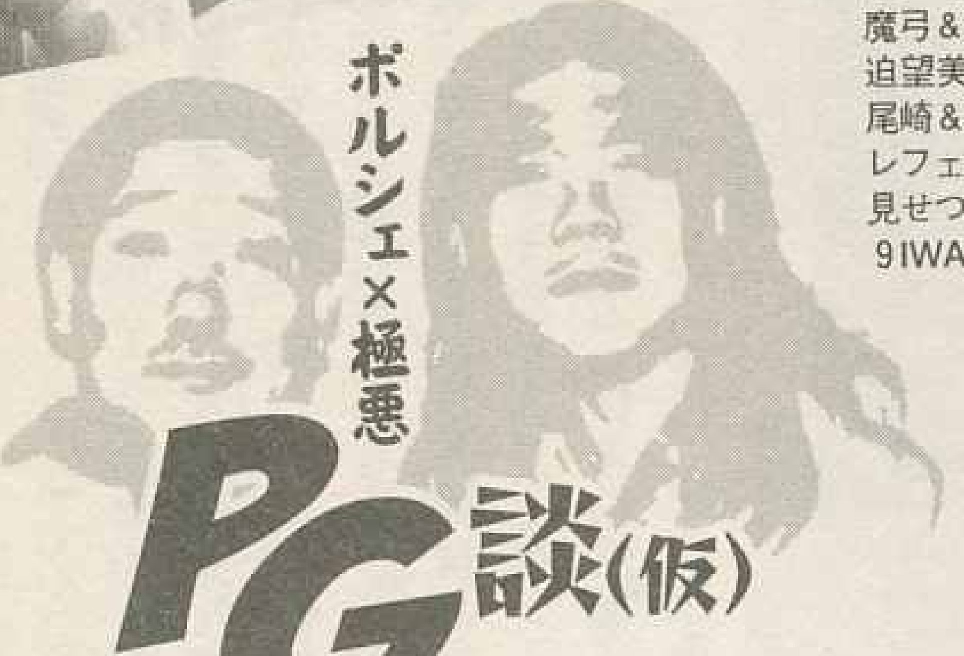
ですよね



［ブレイク寸前！ 現地潜入リポート第2段!!］



12・10IWA後楽園大会で、尾崎魔弓＆ポリスvsジャガー横田＆竹迫望美を裁いた阿部レフェリー。尾崎＆ポリスに骨の髄まで有利なレフェリングで往年の極悪ぶりを見せつけた。次回の登場は、1・9IWA後楽園大会を予定している。



阿部　そうそう。あといまはリングの下にマット置いてあるけど、昔はあんなの置いてなかったから。外の試合だと身体が砂利まみれになったりね。

掟　リングの外に落ちたら砂利まみれ！　お笑いウルトラクイズじゃないんだから（笑）。ちなみにレフェリーのギャラってどれくらいもらってたんですか？

阿部　金？　3万円とか5万円とか。

掟　あの頃の全女は年間250試合とか無茶な興行数でしたから、そりゃ相当儲かったんじゃないんですか？

阿部　でも俺の手まで金が来ないから。たまにもらったことはあるけど、まったく振り込んでくれないんだよ。

掟　えっ、ほとんど無給でレフェリングしてたんですか!?

阿部　ホント。オレがもらえるっていったら、お客さんがいっぱいになったときの大入り袋ぐらい。

掟　ダハハハハ！　どんなメインレフェリーですか、それ（笑）。さすが全女、いい加減だな〜。

阿部　あと、流血したときは1万円ぐらい慰謝料もらってね。

掟　流血手当だけは発生したと（笑）。

阿部　あるときなんて切り過ぎちゃって、救急車で運ばれたこともあったんだから。

掟　出血多量なのに無給（笑）。しかし、ノーギャラだったことには驚きましたねえ〜！

阿部　だから、いま呼ばれても全日本（女子プロレス）には「出ない！」って言うもん。お金もらえないから。

掟　ダハハハハ！　いまだにお声がかかってますよね。最近は立川周辺の全女興行にも出られてて。

阿部　このあたりの興行はボクが手がけてますから。自分の興行のときは出るのよ。

掟　聞くところによると、いまは芸能関係の興行も手掛けられているんですよね。

阿部　今度は大月みやこだな。それと北島三郎さんのとこの小金沢とかさ。9月に綾小路（きみまろ）をやったんだけど、会場のクーラーが効かなくて大変でしたよ。あんまりにも熱いもんだから、綾小路に怒られて怒られて。それで来年もやる予定だったんだけどキャンセルになっちゃったよ（苦笑）。

掟　きみまろの場合、クーラーが効いていないと頭と帽子の間のヘンなところから汗が流れてヤバイんでしょうね（笑）。

阿部　いま綾小路は千葉マリアとパッケージで歩いてるようだよ。

掟　千葉マリアというと、かつて松方弘樹さんの愛人だった方ですよね。元関脇の荒瀬さんや元フィンガーファイブの玉元一夫さんらと一緒に、徳田虎雄先生率いる自由連合から参院選に出馬されて、「母子家庭や愛人の家庭に優しい政治」をスローガンにしてましたよね（笑）。選挙公約が狭すぎてどこにも届かなかったせいか、結果は落選でしたけど。千葉さんは歌手として巡業するんですか？

阿部　うん。刑務所の慰問に連れていったことあるよ。ホント上手だよ。選挙は落っこったでしょ。神取忍はいいとこまでいったけどねぇ。

掟　最終的には繰り上げ当選する・しないってとこまでいきましたからね。堀田由美子さんの場合は散々な結果でしたけど（笑）。で、基本的な質問なんですけど、阿部さんがプロレス界に関わったのはどういうきっかけだったんですか？

阿部　ボクは福島県の相馬っていう所で生まれてね。興行師さんがウチのすぐ近くに住んでいて、お芝居とか映画とかいろいろやってたんですよ。あと女相撲とかも。

掟　女相撲！（笑）。

阿部　昔は女相撲というのがあったんですよ。ボクは小さい頃からそこへ手伝いに行ったりしてね。

掟　小さい頃から接点があったんですね。そのまま興行師の世界に？

阿部　いや、そのあとはいろいろと。なんだかんだで役者にもなったりして、最終的には豊登のつながりから力道山の事務所へ入ったりもしたよ。

掟　力道山の事務所ですか！　しかも豊登さんからって、つくづく阿部さんは放漫経営の方と縁があるんですね（笑）。

阿部　あとね、オレが最初に興行を手がけたのは沢村忠なんだよ。オレは月に2回だっけかな。興行の権利を貰ったんだよ。

掟　当時の沢村忠といえば、ドル箱もドル箱じゃないですか！

阿部　凄かったからね、当時のキックボクシングは。でも、沢村忠がもらっていた金はいくらだと思う？　5万円だよ。

掟　当時でいえば大金ですけど、試合の前に歌まで歌ってたぐらいだから、もっともらってもよさそうですよね。

阿部　ホントそうだよね。

掟　そのまま興行師一本でやらずに、そこからレフェリーになったのはなぜなんですか？

阿部　力道山の事務所に入ったことがきっかけになって、そこから小畑千代さんの所（日本女子プロレス）へ行ってね。「じゃあ、レフェリーやれ」ということで。そっからレフェリーやり始めたんですよ。まだ小畑さんのとこが12チャンネルで放映していた時代。松永さんは、まだストリップ劇場とかでやってた頃だな。

掟　レフェリーって、いきなり出来るもんなんですか？

阿部　小畑さんのとこにはね、木下さんというレフェリーがいたんですよ。接骨院やってた先生。その人に教わったんですよ。

掟　接骨院の先生がレフェリーですか。選手の身体のメンテナンスを兼ねていたとか？

Abe Shiro



ポルシェ×極悪 PG談(仮)

阿部　そうそう。しばらくしてから12チャンネルが放送してくれなくなって、いまの松永さんのとこ（全女）に行ったんですよ。そこで興行を手掛けながらレフェリーやって。

掟　当時から高速カウントとか、悪どいレフェリングスタイルだったんですか？

阿部　もともとは普通のレフェリーだったんですよ。たまに早く叩いていたのを見たマネージャーがもっと過剰にやれば面白いんじゃないかということで、ちょっとこだわってやり始めたの。

掟　正直、あそこまで〝極悪レフェリー〟として名前が売れると思ってました？

阿部　まぁレフェリーが売れるというのもおかしな話なんだよね、ホントは。選手を売り出さなきゃいけないのにレフェリーが売れちゃって（笑）。やっぱり興行というのは、選手だけじゃなくて、レフェリーだけじゃなくて、全部の力だと思ってるから。もちろんファンの力もあるし。

掟　あの当時の女子プロで覚えてるのは、やはり極悪とクラッシュの抗争ですよね。その記憶とワンセットで阿部さんの極悪レフェリングはみんな忘れられないと思いますよ。

阿部　そうなの？（笑）。昔はこの辺を歩いていると、よく石を投げられたもんだよ。通りすがりにマジックで服にイタズラ書きされたりさぁ。

掟　悪役冥利に尽きる話ですけど、私服がダメになるのは勘弁してほしいですよね（笑）。

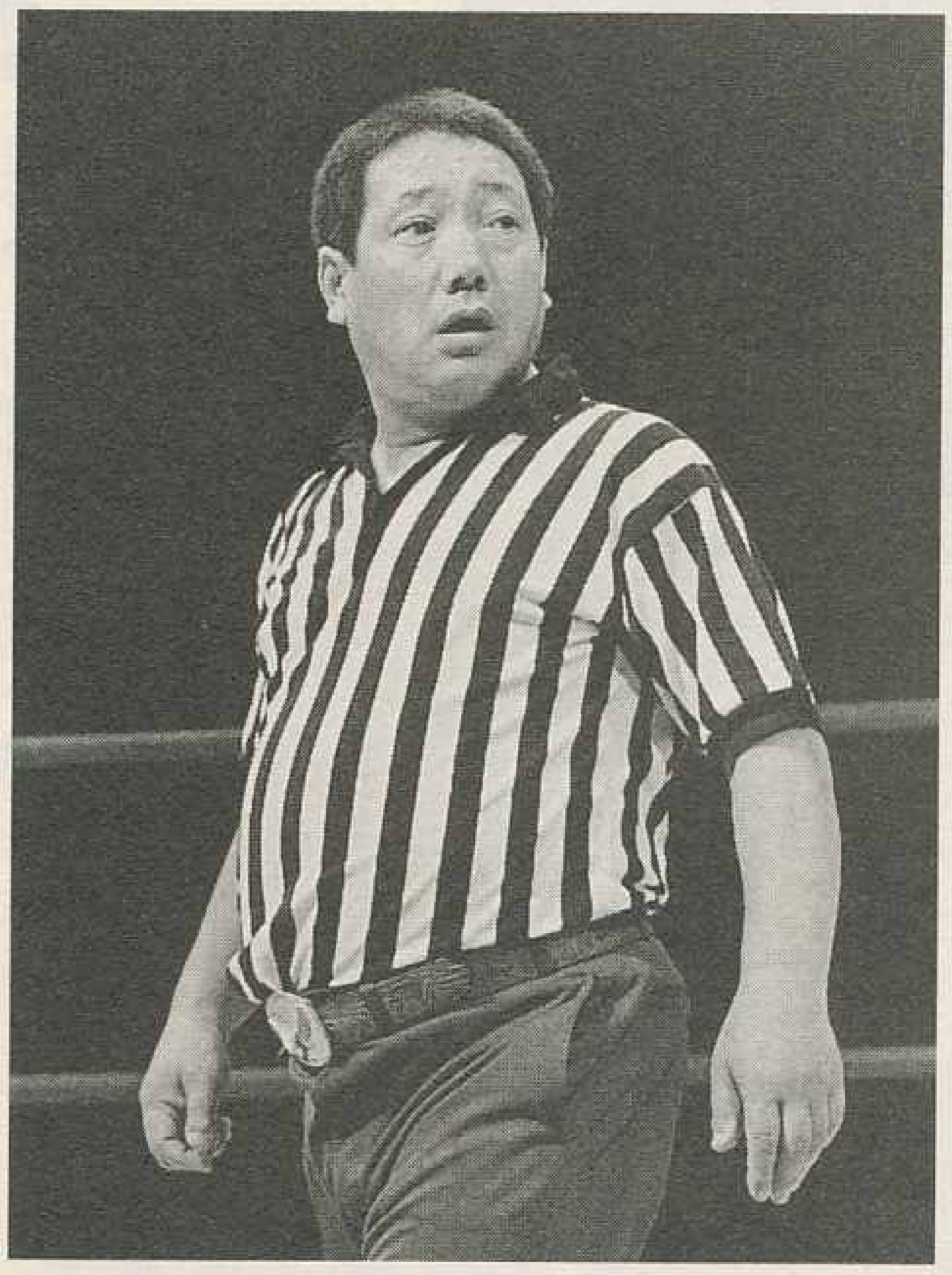
阿部　あと空気銃撃ち込まれたりね。

掟　オモチャの空気銃でも撃たれると結構痛いですよね。

阿部　ボクがやってた店で孫とゴハン食べてたらね、ガラスに当たって穴が開いたの。

掟　ガラス窓貫通って殺傷能力アリアリじゃないですか！　そんなの全然オモチャじゃないですよ！　……しかし女子プロファンにそこまでさせるほどの悪役ぶりだったんですねえ。あの頃はどこの地方に行っても散々な目に遭うわけですよね。

阿部　バンコクで試合をやったときなんかも凄かったもんね。



とても中立とは思えない強烈な存在感!!　かつての阿部レフェリーの勇姿である。"私は悪役です!!"とばかりに自己主張しているかのような代物のベルトもたまらない。

掟　タイでも嫌われ者だったんですか（笑）。

阿部　そう。向こうで全女のビデオが放送されてて、人気あったみたいなんだよね。向こうの飛行場について会場に行ったらコーラの缶はぶつけられるわ、生卵はぶつけられるわで大変だったよぉ。

掟　悪役に生卵ぶつけるのは世界共通なんですね（笑）。逆に悪役やってて良いことってありました？

阿部　いいことなんか何にもないよ！（キッパリ）。

掟　全然？

阿部　全然ない！

掟　試合が終わったあとモテたりとかも全然？

阿部　それは男のプロレスでしょ？　女子プロのレフェリーに「ゴハン一緒に食べよう」なんて言うファンなんかいませんよ。

掟　ギャラがもらえない上にどこへ行っても嫌われて、全然おいしくない世界ですね（笑）。

阿部　全然おいしくない。だったら、小畑さんのとこにいたときの方がまだ良かったね。北海道辺りのスナックのママさんとか温かいんですよね（ニッコリ）。

掟　北海道のスナックママさん限定なんですか（笑）。

阿部　あと、全女ではコミッショナーにイジメられたからねぇ。

掟　え、あの温厚そうな全女の植田コミッショナーにですか？

阿部　うん。俺なんか何回か殴られたからね。

掟　植田さんのことはあまり知られてないですけど、そんなに暴力的な人だったんですか？

阿部　そうだよ。マネージャーと試合の打ち合わせしていると、「また、テメエくだらねえことやるのか！」とか言いながら本気で殴られたりね。

掟　植田さんとウマが合わなかったとか？

阿部　いや、あの人はプロレスがああだったとかこうだったとかを知らないから。本気になっちゃってるんだよ。

掟　もしかして、プロレスの仕組みを知らなくて、阿部さんのレフェリングに本気で怒っていたんですか？

阿部　そうなんだよね～。

掟　ダハハハハ！　いやぁ～、植田コミッショナーって凄い人なんですね！（笑）。純粋というかなんというか……。

阿部　「極悪寄りのレフェリングばかりするから、阿部は罰金100万！」とか言われたこともあったね。

掟　さすがにそればっかりはシャレですよね？

阿部　ううん。マジなのよ。

掟　払ったんですか！

阿部　だから俺、一回収めてるからね。100万円。

掟　ダハハハハ！　メチャクチャですよ、それ！

阿部　リングサイドから「あんなレフェリー退場させろ！」「レフェリーを変えろ！」「出場停止2ヶ月！」とか言うわけよ。ホントに降ろされたときもあったし。

掟　なんでそんな人がコミッショナーをやってるんですか！　しかし、ノーギャラでコミッショナーに理不尽な仕打ちをされてまで、レフェリーを続けていたのはどういう理由があったんですか？

阿部　それは好きだからだろうなぁ。

掟　植田さんとはまた違った意味で、女子プロに純粋な愛情があったんですねぇ。

阿部　だから、植田さんに怒られてもレフェリーしに行ったんだろうね。

掟　あと全女といえば、延々と続く地獄の地方シリーズがキツかったそうですけど。

阿部　旅に行くときは巡業バスだよね。でも、俺はあのバスには乗んないよ。

掟　選手とは別行動？

阿部　別行動というか、自費で付いていってたから。

掟　なんでそこまでしてたんですか（笑）。

阿部　そりゃ俺だって「ギャラと交通費をくれないといかない」って言ったよ。フジテレビの人間があとで振り込むって言ってたけど、一銭ももらってない。

掟　ノーギャラ、交通費なし、罰

Abe Shiro



［ブレイク寸前！ 現地潜入リポート第2段!!］

金100万……。好きでなけりゃ出来ないですよ！（笑）。当時は移動のバスが二台ありましたよね。

阿部 そうそう。ビューティ・ペアとブラック・ペアに分かれて乗ってたんですよ。

掟 要するにベビーフェイスとヒールで分かれていた、と。

阿部 その頃は選手だけでも30人ぐらいいたんだから。ミゼットも入れると9試合ぐらいあったんだよ。

掟 それにむかしはビッグマッチやタイトル戦が60分3本勝負だったりしますから、もうお腹いっぱいになりますよね。

阿部 長いよ～。だから横浜アリーナ（平成5年4月2日『夢のオールスター戦』）でやったとき、大変だったでしょ？

掟 自分も観に行きましたけど、メイン前に日付が変わりましたからね（笑）。終電がないから新横浜の「つぼ八」や「村さ来」とか居酒屋は満杯だったんで、夜中の2時に並び待ちしましたよ。

阿部 そんなことだから、あんときは会場の近くで自転車がたくさん盗まれてね。氏家（リングアナ）が警察から呼び出されて始末書取られて大変だったんだよ。

掟 横浜アリーナからは莫大な延長使用料とられるし（笑）。無計画な試合数だったけど、客席で見ている側にとってはいい思い出になりましたよ。

クラッシュのファンに空気銃を撃ち込まれたときもあったよ!!

阿部 でも、最低でも9時半か10時には終わらせないとね。東京ドームでやったときも大変だったんだろ？

掟 横アリの教訓がまったく生かされてなかったですからね。さすが全女だなと（笑）。

阿部 あのときは演出で吊られた単車が落っこちゃってね。

掟 ？？？ そんな事件ありましたっけ？ 自分も現場にはいたんですけど……。

阿部 知らないの？ 単車をガーッて高く上げたんだよ、クレーン車の一番長いヤツを借りて。

掟 クッションがある所に落ちなかったとか？ というか、そんな演出があったんですか？

阿部 知らないの？ 人間が落ちたかバイクが落ちたのか、オレは控室にいたからよく知らないけど。

掟 阿部さんもよくわからないけど、何かが起こっていた。

阿部 うん。救急車が来てたよ。それで誰かケガをして、それを保障する保障しないで大変だったでしょ？ 莫大なお金を払ったんじゃないの。どんな事故が起こったのかはよく知らないけど。



試合前だろうか、盟友ダンプ松本らと談笑する阿部レフェリー。阿部レフェリーと極悪同盟は、女子プロ史上最凶のヒール軍団としてその名を残している。

掟 全女崩壊の一因となる事件が何かしら起こっていたんですね。

阿部 まぁ、オレの出番はいつくるかわかんねえから、呆れて帰っちゃったけどね。

掟 阿部さんが登場する予定はあったんですか？

阿部 予定はあったの。でもあまりにも長いし、帰りだって別に送ってくれるわけじゃないからさ。

掟 ギャラが出る訳でもないし（笑）。でも、あの頃の全女って得体の知れない勢いありましたよね。

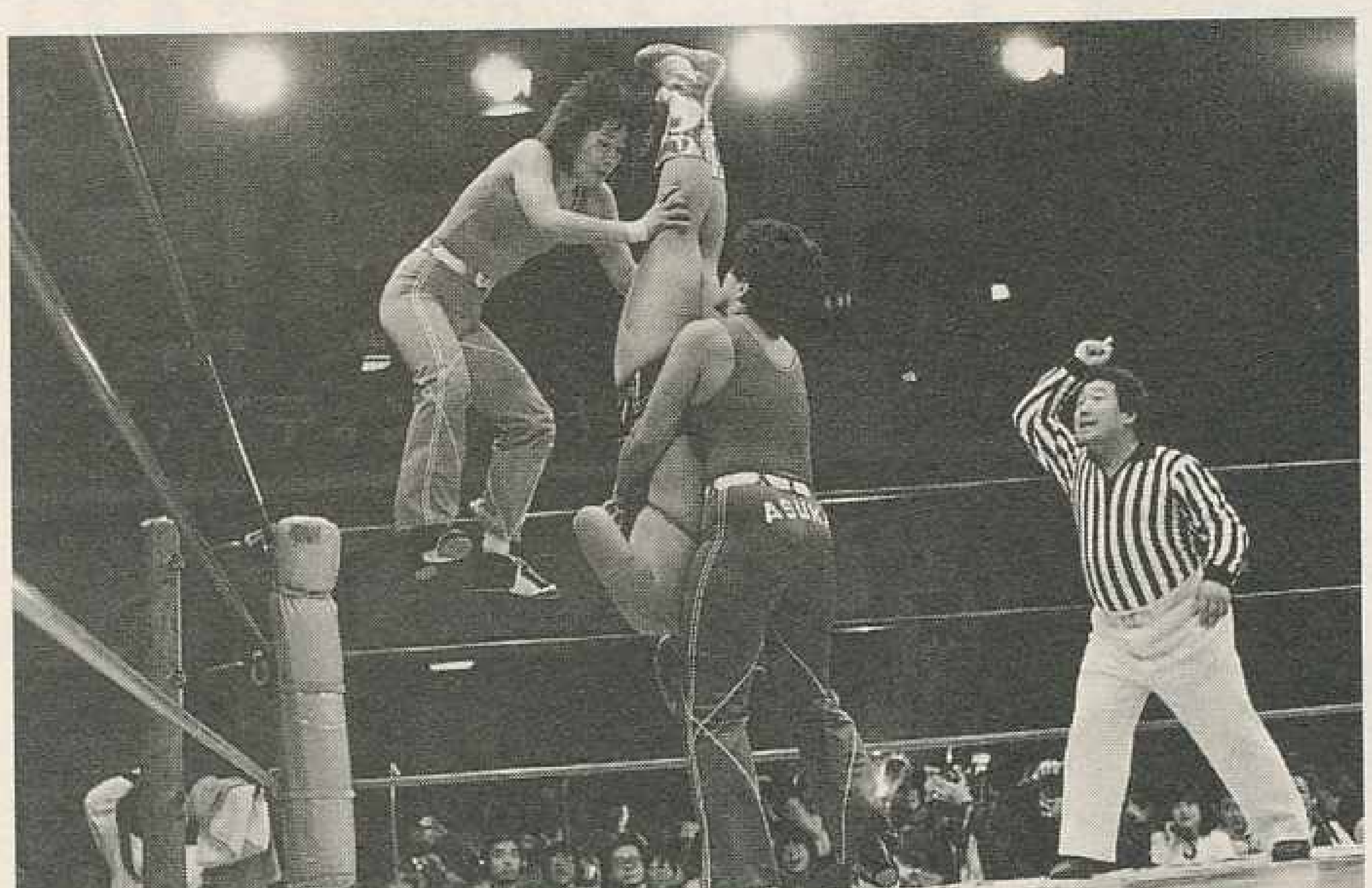
阿部 イチバン儲かったのは植田コミッショナーなんじゃないの？ ワハハハハハ！

掟 コミッショナーって儲かるもんなんですか？

阿部 いろいろ言いたいけどね（笑）。言っちゃいけないけどいろいろあるよぉ。

掟 あの頃は松永会長もクルーザーを買ったりしてたし、相当儲かってるはずですよね。あと秩父の山奥の土地を買って、そこにリングスター（宿泊、道場、アスレチックなどの巨大複合施設）を建てたりしてましたし。

阿部 そうそうそう。秩父の山にあんなもの建ててどうすんだって思ってたけどね。あれ、5億ぐらいかかってんだよ。



名勝負の影にレフェリーあり。阿部レフェリーの“極悪レフェリング”もまた、強烈なスパイスとなって試合を大いに飾り立て、そして空前の女子プロブームに貢献した。

掟 ご、5億もかかってるんですか!!

阿部 ホントは2億か3億の予定だったらしいけど作ってるうちに倍ぐらいになっちゃったって。あれ、作るのが松永会長の夢だったみたいだから。

掟 松永会長にはステキな夢がいっぱいありますからね（笑）。移動動物園をやろうとしたりとか。

阿部 だからリングスターには動物いっぱいいたもん。ちっちゃい馬（ポニー）とか放し飼いでね。

掟 実際に動物園実現に向けて動いてたんですか！ もうなんでもありだなぁ……。たしかリングスターの管理はミゼットの方がやってましたよね。

阿部 そうそう。それで馬を放し飼いにしてたら、一番小柄なミゼットがよく蹴られてたんだよね。

掟 プリティ・アトムさんですか？

阿部 そうそう。そのアトムが死んだときね、焼いた後に見たんだけど、頭のあたりの血の固まりが凄かったのね。

掟 それって受け身の影響ですか？

阿部 違う違う。馬に蹴られてるから、俺が思うにきっとそれで脳内出血してたんだよね。あの固まりは完全に血でしたよ。

掟 ……。

阿部 しかし、アトムはあんな早く死ぬと思わなかったね。葬式やっても誰も来ないんだから。身内も来ないし、俺らだけでやったんだから。ミスター・ポーンのときだってあんまり来なかったしね。

掟 最近だとリトル・フランキーさんが亡くなりましたね。

阿部 彼は福島生まれで、氏家が連れて来たんだよ。

掟 ミゼットは、興行で全国を回ってるときにお客さんとしてきたら声をかけておくって言いますよね。

阿部 最近も大阪からひとり来るとか来ないとか言ってて、いまだに来てないね。まぁギャラの問題もあるからね。

掟 これからもミゼットの試合をやろうという気はあるんですね。

阿部 一人いまアルバイトがてら来てるよ。

掟 アルバイトのミゼット（笑）。

阿部 ブッタマンと一緒にやってるよ。仕事があるときだけ呼ばれて来るんだよ。ひとりじゃ試合になんないから。

掟 角掛さんがやめてからだいぶ経ちますもんね。

阿部 角掛からは毎日電話あるよ（笑）。「仕事がない仕事がない」って言ってるよ。

掟 じゃあ、全女に戻ればいいじゃないですかね。身体の調子でも悪いんですか？

阿部 戻ってもノーギャラだからどうしようもないのよ。いまは洗い場の仕事してるって言ってた。田舎は岩手だったかな。「こっちに来れば？」って言ったら「新幹線代ねえよ」って。氏家に「交通費払って呼んでやれよ」って言ったらさ、「何言ってんのよ。俺だって電話止まってんだよ！」だって（笑）。

掟 片や仕事がなくて困ってる、片や仕事をしても金にならないで電話が止まってる……世知辛いですねぇ。

阿部 ちょこちょこ止まってるんだよ。会社の電話だって昨日からやっと繋がったんでしょ？

掟 会社の電話まで！

阿部 そうみたいだよ。ちょっと前に家賃が安いとこに引っ越したんだけどそれでも苦しいみたいね。

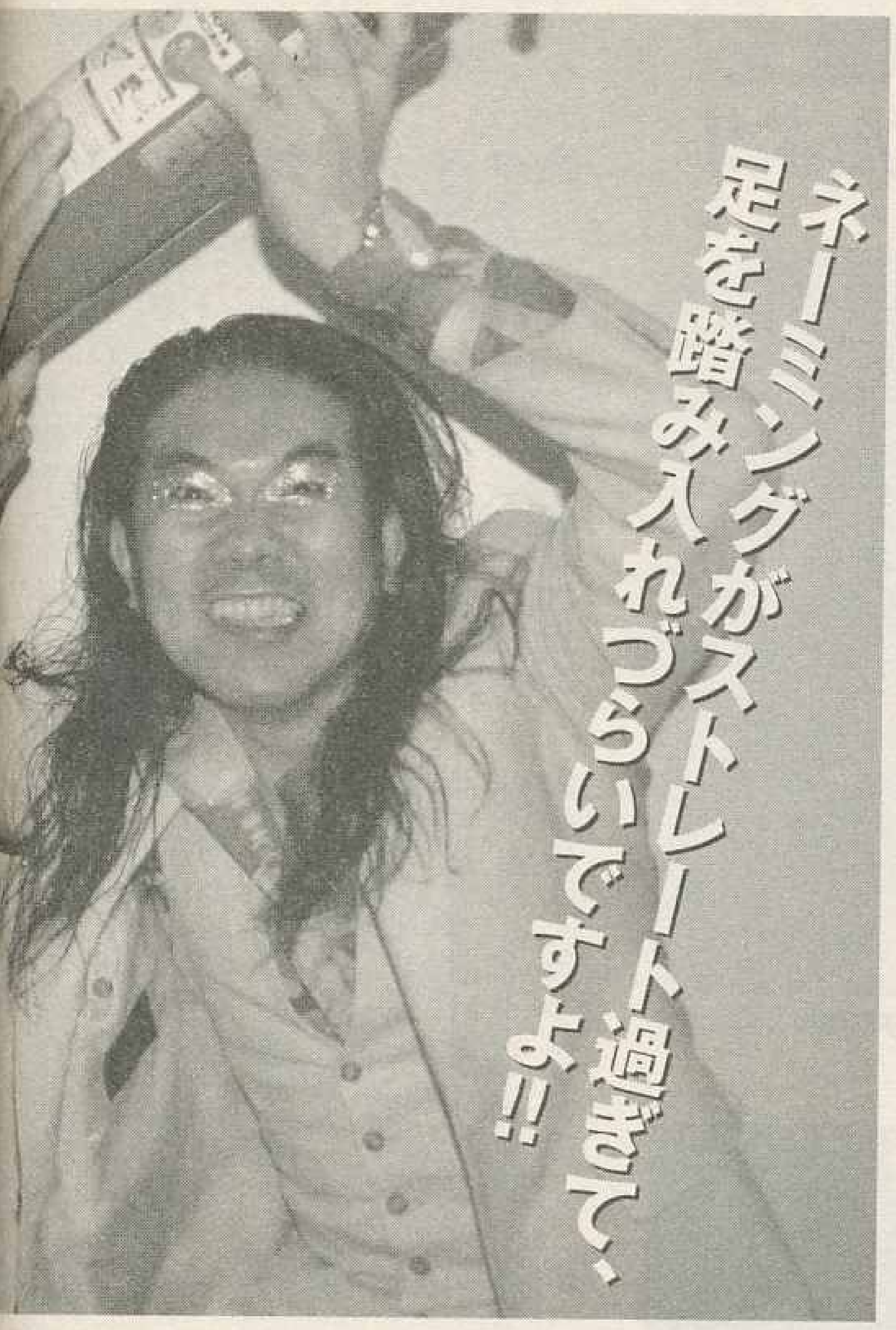
掟 先日も会場使用料未納事件が発覚したばかりでしたし。事務所もだんだん小さくなってるみたいですね。

阿部 「今度はそんなに広くない」ってブッタマンが電話で言ってたけど。

掟 ブッタマンたちはそこで寝泊まりしてるんですか？

阿部 どうなんだろう？ それしか考えられないけど。

掟 目黒の事務所のときは社屋の屋上のプレハブにミゼットは寝泊まりしてたんですよね。



ネーミングがストレート過ぎて、足を踏み入れづらいですよ!!

阿部 そうそうそう。あれは立派なビルだったんだけどなぁ。

掟 不渡りを出したあともしばらくは債権者の人たちの好意で使わせてもらっていたそうですけど。

阿部 あそこは月１００万の家賃だもん。あのあたりで１００万じゃ安いほうだけど。全女だけだったでしょ。ビルがあって、2階建てのバス買ってね。それに松永四兄弟は、各自ベンツやBMWに乗って会場に来てたから。

掟 全員外車で会場入りですか？

阿部 うん。みんな相乗りして来ればそんな金かかんないでしょ。それが一台一台乗ってくるんだもん。

掟 東京ドーム興行のときも、ナンシー・ケリガン殴打事件のトーニャ・ハーディングというスケートの選手を2億円でスカウトしてくるとか、無駄にデカイ話をしてましたよね。あの頃は2億ぐらい余裕で出せるかんじだったんですか？

阿部 あの頃はね。その金はどこ行っちゃったのって。穴でも掘って埋めてんのかなって（笑）。

掟 たぶん羅漢果ラーメンのチェーンに投資して消えたんじゃないですかね（笑）。あとカルビ丼の店だとか。

阿部 また、あのカルビ丼がうまくないんだわ（笑）。

掟 正直言って美味しくなかったです！ だいたいカルビ丼じゃなくてほとんどアブラ身丼なんですよ（笑）。同じメニューをSUN賊（全女社屋2Fにあった食堂）で食べたときにビックリしましたから！

阿部 SUN賊もね、板前さんがいる頃は良かったの。でもその板前をクビにしちゃって、松永兄弟がやってたんだもん、そりゃ食えないよぉ。

掟 料理は素人の松永兄弟が厨房に立ってたんですか？

阿部 そう。「カレー食べに来い」とか言ってくるんだけど、マズイのわかってるから俺は絶対に行かなかったの。

掟 羅漢果のほうも凄かったですからね。甘いラーメンは先鋭的な味覚すぎてウケなかったし（笑）。結局、サイドビジネスは軒並み失敗して。

阿部 やっぱり株の失敗が大きいんじゃねえかな。あの頃事務所に行くと、兄弟が全員パソコンにへばりついてね。プロレスの情報を調べたり、会社の仕事してるのかなと思ったら、株だよ、株。「下がった！」「上がった！」「売れ！」とかやってるわけよ。オレなんか2千万貸してたんだよね。

掟 あ、阿部さんも債権者！

阿部 ちょっとヤバイとこから俺が借りてそれを貸して。でも返してもらえなくて、その利子が増えていってさ。借りたとこに返すのに一昨年までかかったよぉ。

掟 いまでも全女は当時の借金に苦しんでますよね。負債は30億とか言われてますから、そう簡単には返せないとは思いますけど。

阿部 金はないよね。いまはそっちこっちに迷惑はかけてるだろうけど、あそこまで大きいことをいろいろやったんだから大したもんですよ。

掟 ホントそうですよね！ 2回不渡り出して潰れて、それでもまだ興行をやってるというのも凄い話ですし。

阿部 でも選手が可哀想なのよ。アパート借りて、飯も食わなくちゃいけないし、化粧もしなくちゃならないでしょ。「客が入らないからギャラは後だ」って言われちゃってもねえ。

掟 このあいだグリズリー岩本さんにインタビューしたんですけど、全女の選手から「金貸してくれ」ってよく頼まれるそうですし。

阿部 ダンプも「金ない」って言うからさ、「金ねえんだったらパチンコなんかやめろ！」って言うんだけどね。

掟 金はなくてもパチンコはやるんですか（笑）。

阿部 タバコも吸うなって言うんだよ。昔は吸えなかったんだから。

掟 全女には三禁（「男」「タバコ」「酒」は禁止）がありましたからね。

阿部 そうそう。むかしは（三禁は）なかったんだよ。まったくうるさくしてなかったよ。俺らの頃は。隠れてトイレでタバコ吸って



んでやれよ」って言ったらさ、「何言ってんのよ。俺だって電話止まって

掟　あ、阿部さんも債権者！
阿部　ちょっとヤバイとこから俺

るさくしてなかったよ、俺らの頃は。隠れてトイレでタバコ吸って



たりしたけど、タバコぐらいは大目に見てたときもあったんだよ。男関係はうるさいことはうるさかったけど。

掟　男関係にはそうとう厳しかったらしいですね。聞いた話だと、長与さんが髪切りマッチで坊主になったのは、長与さんが男をつくった制裁として頭を丸めさせられたとか。

阿部　そういうことはないと思うよ、千種は。別の人間にあったとしても千種はないと思う。まぁ、ウチの場合は女同士なら会長は許してたでしょ（キッパリ）。

掟　そうみたいですね（笑）。

阿部　男つくらなくてもソッチで発散できんじゃないの、みんな。

掟　女同士で発散してた、と（笑）。

阿部　話を聞いたら「男よりいい！」って言うんだもん、女同士の方が。

掟　みんなそういう風に言いますね。グリズリーさんが男性と付き合っていたら「アンタはおかしいんじゃない？」って周りから言われたそうですけど（笑）。

阿部　女同士のことを俺が冷やかして、たまに冗談で「俺にも貸せ！」とか言うと「うるさい！」って怒られたよ。

掟　ダハハハ！　男女混合ミックスマッチはお断りと（笑）。

阿部　別に借りたくもないけどね。俺も選手とファンはヤったことないから。選手に手を出したのがバレてクビになったレフェリーはいたけどね。

掟　阿部さんは興行師もやっているから、どうしても選手を「商品」という目で見ちゃうんですかね。

阿部　どうなんだろうねえ。俺はいま全女一筋だけど、むかしは猪木と馬場さん、あと国際プロレスもやってたよ。でも、プロレスはまず儲からないですよ。赤字赤字でね。

掟　苦労は多かったでしょうね。

阿部　そうだねえ。興行のことで揉めて猪木を訴えたこともあるし。

掟　いつ何時でも裁判づいてますね、猪木さんは（笑）。その裁判はどうなったんですか？

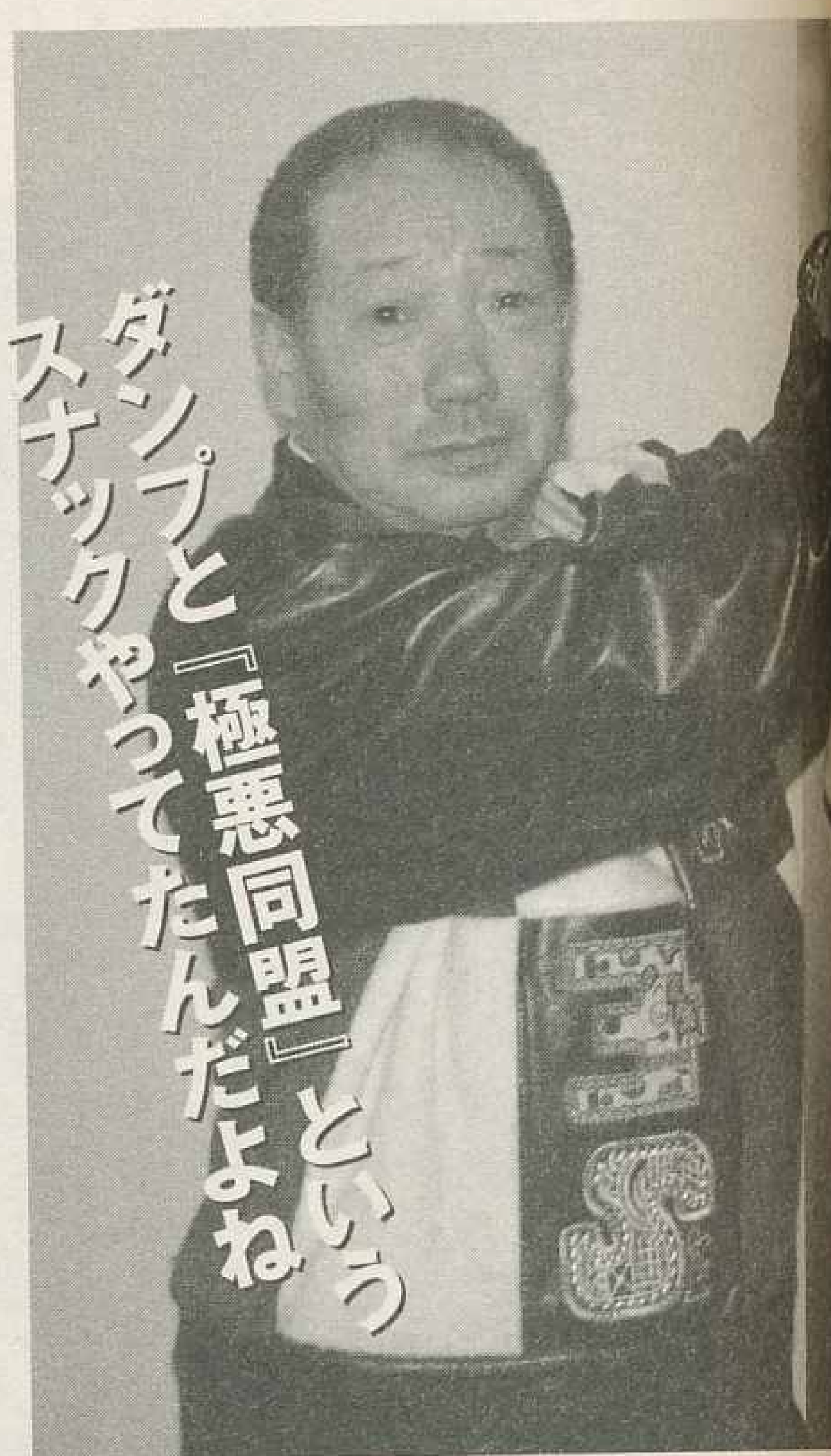
阿部　そしたら八王子の裁判所に新日本の人間は誰ひとり来なかったの。

掟　らしい話過ぎますねぇ（笑）。

阿部　それで裁判所が「向こうが来ないんだから、アンタのことを信用しましょう」ってことで。

掟　完全に訴状が認められたわけですね。

阿部　でも、猪木はそういう事態を知らないんですよね。いまでもお金を払わないし。



掟　猪木さんは「俺は触ってない」って人ですからね。

阿部　1年ぐらい前に会う機会があったんだけどね。俺、フジテレビの番組出てるでしょ？

掟　めちゃイケの『めちゃ日本女子プロレス』ですね。

阿部　そうそう。で、休憩のときに猪木と一緒になったのよね。余程文句を言ってやろうかなと思ったけど、周りに人がいっぱいいたからね。やめたの。

掟　裁判損でしたね（笑）。猪木さんといえば、名勝負として名高い猪木vsストロング小林戦のときに、なぜか阿部さんもリングサイドにいましたよね。あれってどういうことだったんですか？

阿部　あれは小林にセコンドを頼まれたの。猪木もオレのところへ付かないで、小林のとこへ付けって言ってね。

掟　小林さんとは知り合いだったんですか？

阿部　うん。国際プロレスのとき、あの人は覆面を被ってやってたでしょ？

掟　覆面太郎ですね。

阿部　アイツは青梅でオレは東村山で近所だから、オレがいろいろ面倒見てたんだよ。そういう付き合いがあったから、新間（寿）からも「阿部ちゃん、出てやれよ」って言って、そんでオレがセコンド付いたの。

掟　意外な接点があるんですねえ。

阿部　あと吉原（功）さんのこと大好きだったから国際プロレスの興行も買ってたり。国際だと永源（遙）もいたな。あれも興行やってたんだよ。いまも現役か？

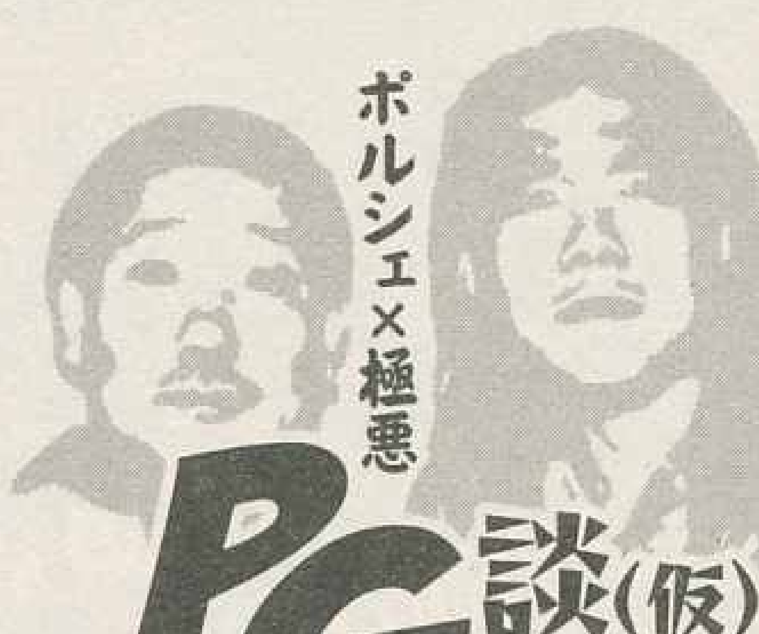
掟　永源さんはＮＯＡＨで頑張ってますね。

阿部　そう。でもな、あいつはダメだ。

掟　ダハハハハ！　どこがダメなんですか？

阿部　ダメなもんはダメだよ！

掟　理由が言えないぐらいダメだと（笑）。ちなみにいま特別顧問に就かれたＩＷＡの浅野社長とはどういうご関係なんですか？



ポルシェ×極悪 PG談（仮）

阿部　社長との付き合いも長いんですよ。社長はボクと同じ東北で石巻出身。むかしから興行を一緒にやってたの。あの社長は偉いと思うよ。あれだけの選手を食べさせてやってさ。

掟　これだけ団体がドンドン潰れているのに、新宿2丁目に持っていた自分の店を切り売りしてまでＩＷＡを続けているんですもんね。

阿部　いまは水商売も大変だよ。俺もスナックやってるんですけど、前にはダンプ松本と立川で「極悪同盟」というスナックもやってたんですよ。

掟　ダハハハハ！　それはストレートなネーミングだけど、さすがに足を踏み入れづらい店名ですねぇ（笑）。

阿部　最初は店の名前が怖いから客が寄りつかなかったんだけど、名前の由来がわかってからは繁盛したんだよ。

掟　「極悪同盟」の面々もお店には顔を出してたんですか？

阿部　たまに来てたよ。（長与）千種や（ライオネス）飛鳥なんかも隠れてよく来てたから。

掟　当時のクラッシュファンからは絶対に石を投げられる店だと思いますけど、本人は来てたんですね（笑）。

阿部　あの頃はファンも凄かったからねえ。

掟　当時と比べて、いまの女子プロはどうですか？

阿部　いまはあまり見ないけどね。もう見るとバカらしくて。『ＳＡＭＵＲＡＩ！』でもやってるけどさ〜。

掟　90年代に入って、従来の試合スタイルから変わっていったじ

Abe Shiro

ゃないですか？　全女もちょっとスポーツライクな感じの試合になってきて。

阿部　技がなくなって見せ場がないもんね。どこのプロレス見ても見せ場がないよね。ただ殴る蹴るで、あとはポンポンポン飛んでさ。漫画みたいに飛んでるだけでしょ。

掟　特にＵＷＦ以降、格闘技的な動きや技を積極的に取り入れたりしてましたもんね。

阿部　あるところで技を見せて、あるところでオトボケもいいだろうと思うよ。だけど、いまは技よりも殴って蹴ってやるだけでしょ。あとこないだ小鹿さんのとこ（大日本プロレス）見たけど、画鋲バーッて撒いてさ。ああいうのも俺はヤダね。

掟　デスマッチもお嫌いですか（笑）。

阿部　立川のすぐそこでやったんだよ。40人ぐらいだよ、お客さん。そこの駅の裏っかわの畑の中の、ちょっとした狭いとこで。

掟　畑の中のちょっとした狭いところ（笑）。切ないですねぇ……。スター選手とかテレビに出てて、認知度がある選手が来てるわけじゃないから、しょうがないとは思いますけど。

阿部　だったらＩＷＡの方がまだいいよ。外人がいっぱい呼んでたしね。

掟　ガイジンはＩＷＡのひとつのウリですからね。

阿部　でも、いまガイジンでお客さん来るかっていったら、それも厳しいけどね。あとガイジンは一日だけの出番でも一週間分のギャラ払うんだから。

掟　週契約だから１試合でも３試合でも一緒なんですよね。

阿部　むかし女子プロもお客さん入ってたからガイジン呼べたけど、いまはねぇ。これからもだんだんと入らなくなるよ！

掟　どうしたら客入りが良くなりますかね？　それがわかってたらみんな苦労してないと思いますけど。

全女は大変だけど、あそこまでいろいろやったから大したもん



阿部　やっぱり団体が多過ぎますよ、日本のこんな狭いとこに。レスラーも多いし。

掟　かつて全女は25歳定年制度があったから、人数的なことは調節できてましたよね。

阿部　あれは松永とかさ、植田コミッショナーが決めてたんだからね。だけど、なんで25歳で定年になるのっつの。25歳なんかイチバンいいときだよ！

掟　新人扱いから抜け出して、やっと試合に我が出せる頃合いですよね。

阿部　脂も乗ってるしね。それなのに辞めさせちゃうだろ、あとが出て来ないのに。それは悪い癖なんですよ。下の子が育ってから引退させるんだったらいいんだけど、「下の子は上の子がいると育たない」って言うんだよな、松永兄弟は。

掟　経営的な判断もありますよね。上の選手になってくると給料も高くなっちゃいますから。

阿部　それも原因の一つよ。ギャラを出すのを嫌がってるわけだよ。

掟　それに尽きるんですよね。25歳定年制の発想というのは（笑）。

阿部　そんなこと言い出したらさ、小畑千代なんか大変だったろうよ（笑）。

掟　ギャラが年功序列ならとんでもない金額になりますね（笑）。小畑さんはいまでも「現役だ！」って言ってるみたいですけど。

阿部　この前も会ったら「まだまだ闘いたい！」って言ってたよ。

掟　阿部さんもまだまだ現役で？

阿部　そうだねぇ。レフェリーやった試合は、もう２０００回以上だよ。いまフジテレビに頼んでオレの出た試合をダイジェストにして一本のビデオにしてもらってるの。俺のファンクラブが２０００回記念パーティーをホテルでやるっていうことでね。来年に予定してるんだよ。

掟　阿部さん自身のファンクラブがあるんですか？

阿部　あるよ、オレだって！（笑）。オレはハデなことは嫌いだから、今まで黙ってたけど、やっぱり２～３００人はファンはいるんだよ。

掟　２～３００人!?　凄いじゃないですか！

阿部　九州から沖縄まで幅広く。

掟　それは狭いですよ！（笑）。

阿部　あ、沖縄から北海道だな（笑）。何かあったときには応援しにくるけどね。今回は近くのグランドホテル借りて盛大にやろうかなと思って段取りしてるとこなんだよ。そのときにＩＷＡの社長を俺の特別顧問にして、俺の借金全部押っつけようかと思ってね。無理かな？（笑）。


掟　顧問の貸し借りですか。肛門の貸し借りだったらキケンですけどね！（笑）。今日はありがとうございました！

ロマンポルシェ。ライブ情報in関西！

2004年 12月25日(土)
妖怪道中～聖夜の葬列編
大阪・千日前クラブウォーター（06−6213−9357）
17:30-open / 18:00-start
前売り2000円 当日2500円
［出演］
ロマンポルシェ。／ストロベリーソングオーケストラ／ソープランド揉美山/HARD CORE DUDE/オーラルヴァンパイア/ロックンタスケロール＆ザ・キャプテンスウィング

2004年 12月26日(日)
掟ポルシェ＆吉田豪の『PG談』トークLIVE
大阪・日本橋ジャングル（06-6635-1777）
18:00-open / 19:00-start
前売り3300円 当日3600円





［ブレイク寸前！ 現地潜入リポート第2段!!］

2005年はリトアニアに 刮目せよ！

軽量級最凶の拳！
この2人の名前を覚えておけ!!

Darius SkLiaudys
ダリウス・スクリアウディス

Remigijus Morkevicius
レミギウス・モリカビチュス

設立5周年を迎えた、リングスをルーツに持つリトアニアの総合格闘技団体『BUSHIDO』。ブラジル、ロシアなどの強豪国と比べるとまだまだ注目度は低いが、大会規模、選手のポテンシャル、そして国家との結びつきと、どれをとっても魅力は無尽蔵！ その深層を、多方面から検証してみた。

文・写真／橋本宗洋　designed by bun-chan (Two Three)

日だけの出番でも一週間分のギャラ払うんだから。

になるのっつの。25歳なんかイチバンいいときだよ！

さ、小畑千代なんか大変だったろうよ（笑）。

ないですか！
阿部　九州から沖縄まで幅広く。

(右）レミギウス、ダリウスが所属するジム『ティターナス』の練習風景。18年前にオープンし、生徒数は250人を数えるという。ムエタイがベースとあって、内装は仏教がモチーフ。練習形式は、ボクシングジムのような個別練習ではなく、会長の指導の下で全員が同じ練習に取り組む空手道場スタイルだった。（左）リトアニア陸軍内で行なわれていた格闘技大会。タックルで倒し、ポジションを進め、絞め・関節でフィニッシュと、まさに総合格闘技スタイルの試合だった。これが軍隊の制式格闘技だというのだから、リトアニアの総合格闘技事情はある意味で世界一進んでいるといっていいかもしれない。



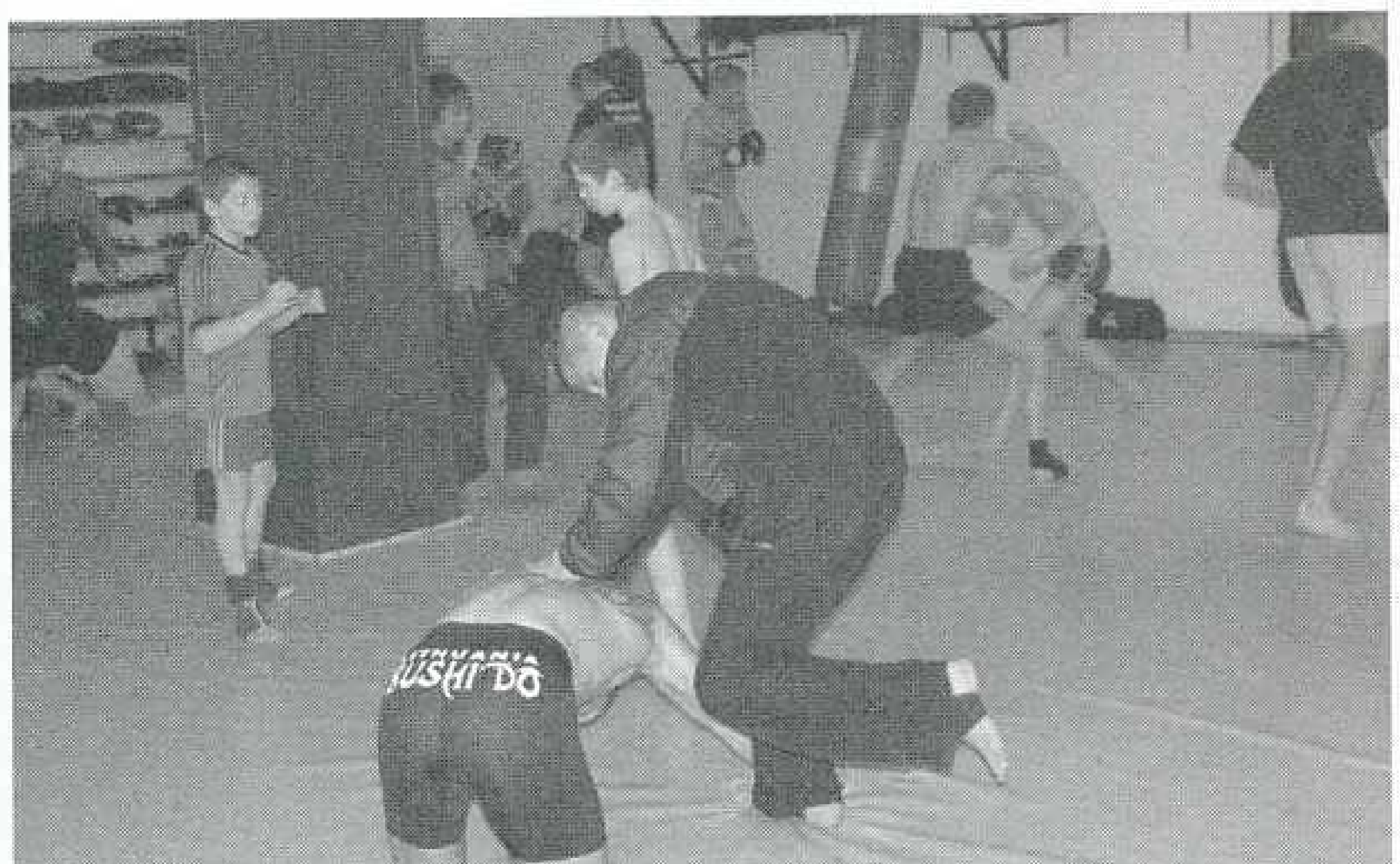


U SHIDO』の訓練が行われていた！

前号でお伝えした通り、11・20『リトアニアBUSHIDO』5周年大会でメインに登場するはずだった〝ロシアン・レジェンド〟ヴォルク・ハンはパスポートの不備で欠場となってしまった。試合のレポートはもちろんロングインタビューの手配もしていた本誌としてはかなりの痛手だったわけだが、それでも、今回のリトアニア取材はやる価値のあるものだったと思う。

その理由の一つは、リトアニアで総合格闘技というものがどんなポジションにあるのかを肌で感じることができた点。リトアニアというと、よほどコアなファンでもない限りノーマークだと思うが、しかしこの国では総合格闘技が日本とは違った形でしっかりと根付いている。例えば……。

試合前日、リトアニアBUSHIDO代表のドナタス・シマネイティス氏が我々を連れて行ってくれたのは、陸軍基地だった。なんでも軍の格闘技大会が開催されているという。そして基地内のジムに一歩入ると、日本では絶対に見られないような光景が繰り広げられていた。



この日はプロが集まる練習とのことだったが、女性や子供の姿も。揃ってマウントパンチを振るう光景は圧巻！　この子供たちが大人になったら、どんだけ凄いことになるのか……。

リング四方を取り囲む、軍服の男たち。彼らが凝視するのは、まぎれもない〝サブミッション・レスリング〟だ。つまりアブダビ・コンバットや『コンテンダーズ』で行なわれているあのスタイルの試合が、そのまま軍隊内で繰り広げられているのだ。

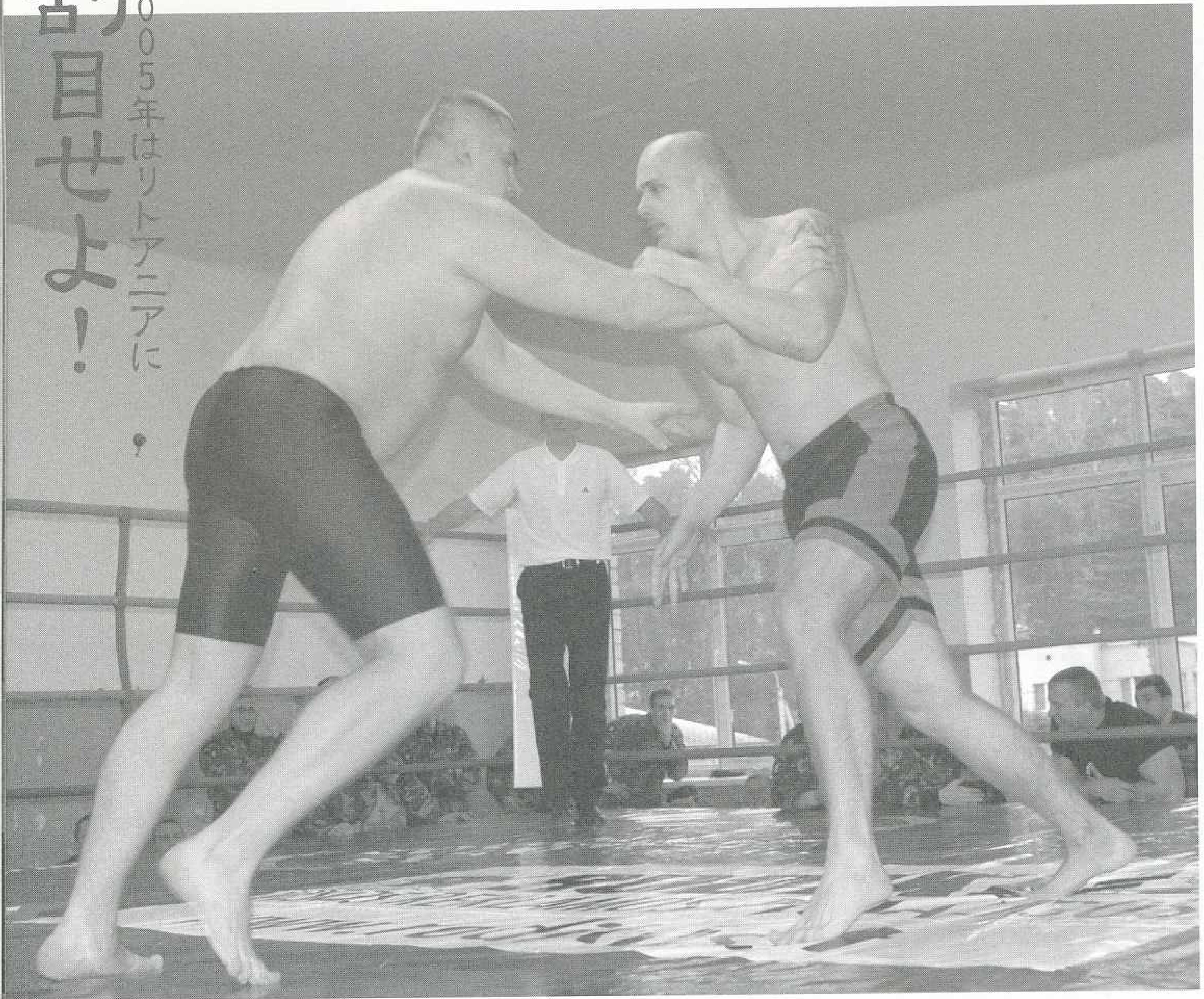
「リトアニアの軍隊では、BUSHIDOが正式の格闘術として採用されているんです」とドナタス氏。彼はリング上でBUSHIDO5周年と軍への貢献を表彰されてもいた。言ってみれば、リトアニアでの総合格闘技は日本における柔道のようなもの。とするとドナタス氏はリトアニアの嘉納治五郎か？

あるいは、さらにその前夜。ドナタス氏が日本のプレス、関係者を食事に招いてくれたのだが、その道中は普通車に6人が乗り込む車載オーバー状態。しかも赤信号を思いっきり無視してレストランまで突っ走るもんだから、すぐさま警察の検問に引っかかった。ところがドナタス氏が車を降り、『BUSHIDO』という言葉を交えながら何事か話すと「OK、ノープロブレム！」……。BUSHIDOは、あらゆる意味でリトアニアという国の中枢まで食い込んでいるということなのだろう。大会には国会議員の4割が観戦に来ていたともいう。

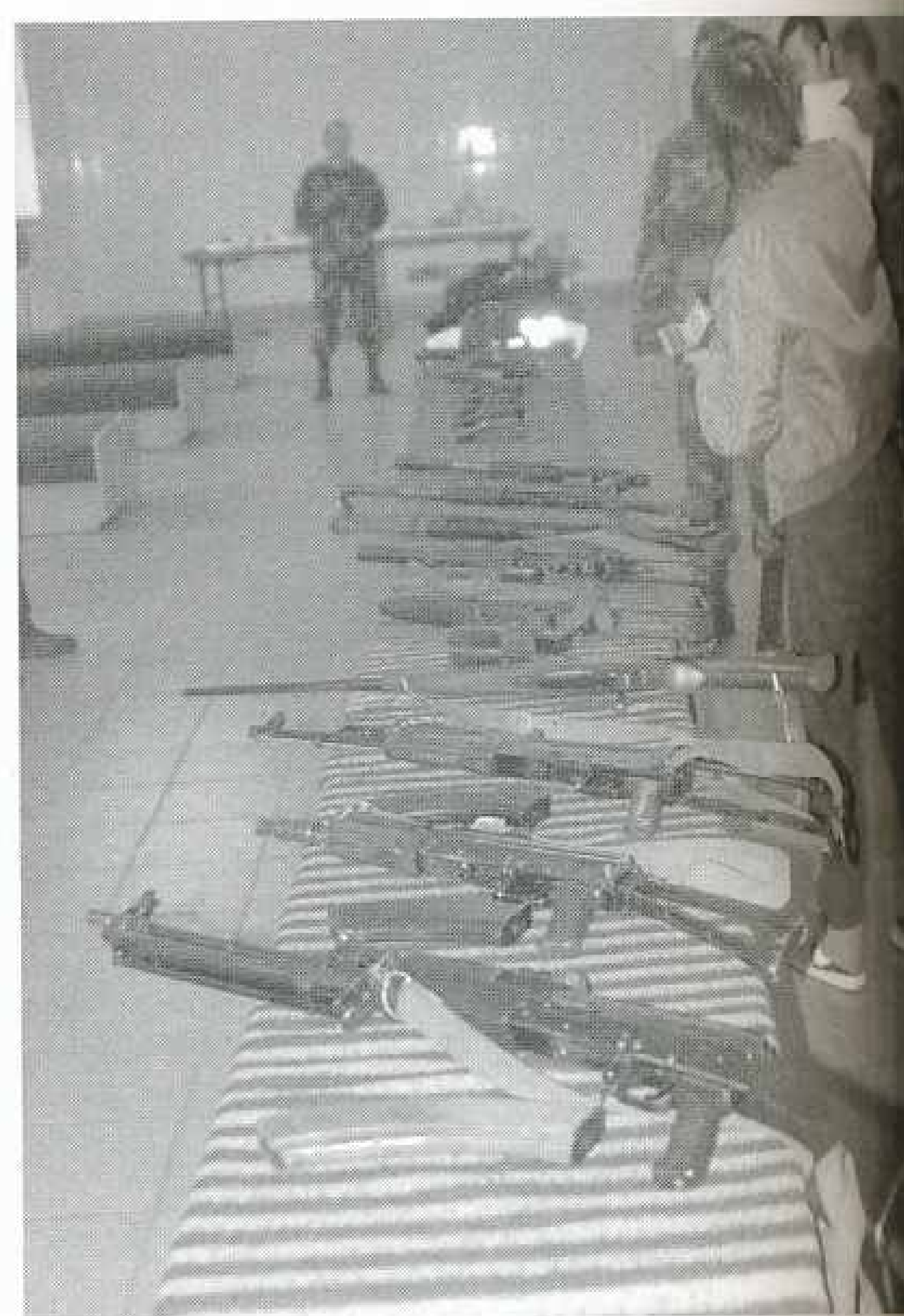
もう一つ、今回の取材での大きな収穫は、リトアニアでも最強のジムを見学することができたことだ。首都ヴィリニュスから車で1時間ほどの街カウナスにある『ティターナス』がそれ。ここには、レミギウス・モリカビチュスとダリウス・スクリアウディスというリトアニアの2トップが所属している。

ボウリング場も併設した巨大なアミューズメント施設の一角に『ティターナス』はあった。ジムのドアを開けると、みぞれが降る外とはうって変わって凄まじい熱気が充満していた。プロの男子ファイターに混じって若い女性も、それに子供も練習に参加。タックルをさばいて顔面にヒザを叩き込んだり、マウントからパンチを落としたりの反復練習にいそしんでいた。

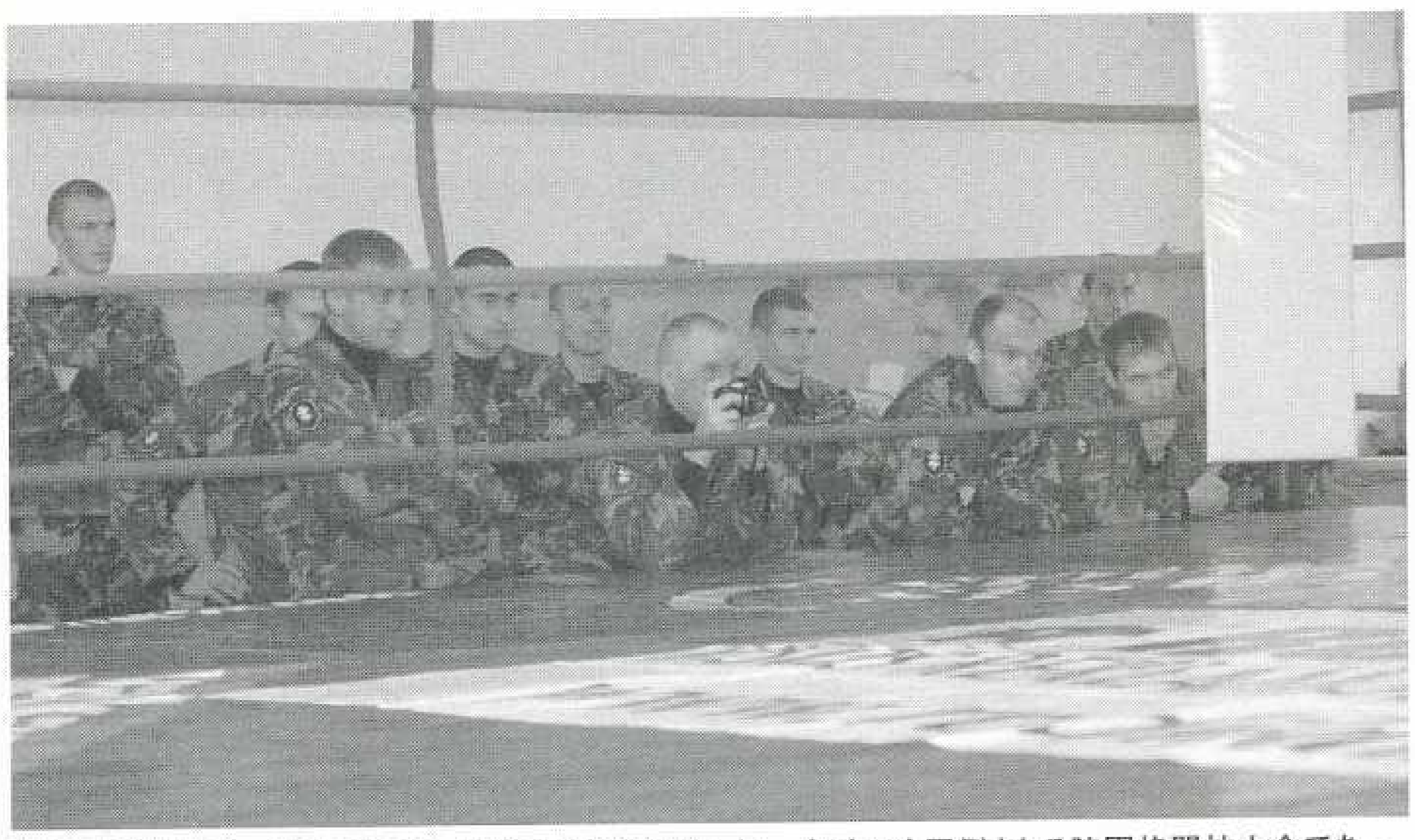
刮目せよ！ 2005年はリトアニアに



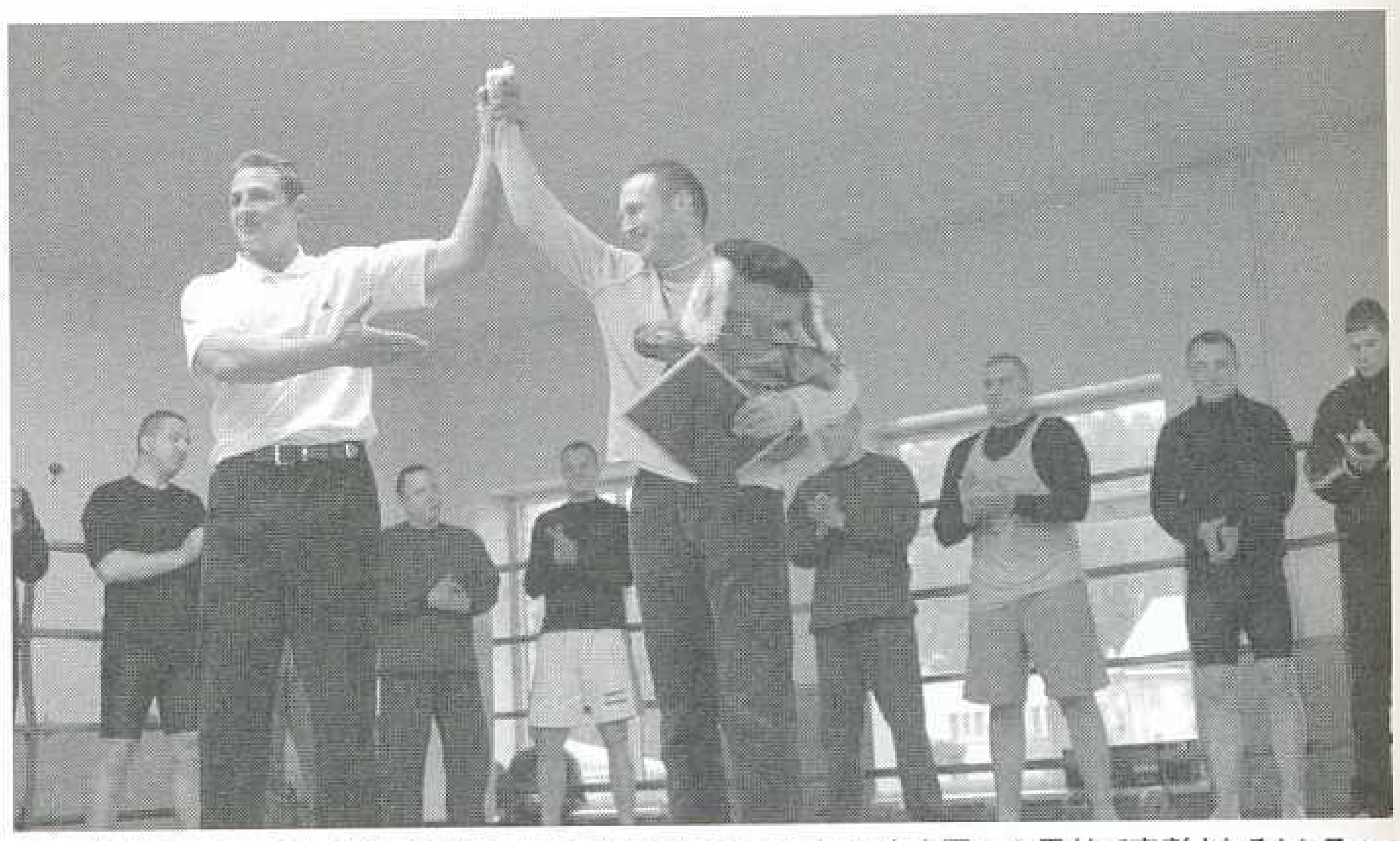




驚愕！リトアニア陸軍内部では『BU



闘うのも軍人なら、それを見つめ、応援するのもまた軍人！　何もかも圧倒される陸軍格闘技大会であった。大会にはTV局の取材クルーの姿もあり、注目度の高さをうかがわせた。



陸軍格闘技大会では、開会式でドナタス氏が『BUSHIDO』5周年と軍への貢献で表彰されるセレモニーも行なわれた。本文にも記した通り、『BUSHIDO』は表も裏も国家の中枢に深く食い込んでいる模様。

「今日は軽めの練習ですよ」とマリウス・ミスナス会長は言うのだが、その規律正しさと激しさは壮観。実際に見たわけではないのだが、たぶんオランダのチャクリキ、ブラジルのシュート・ボクセに近い雰囲気に思える。ハードな練習で徹底的に鍛え上げていく指導法。"ダイエットに最適"とか"和やかなムードで誰にでも学びやすい"とか、この国の人たちはそういうものを格闘技には求めていないんじゃないだろうか。「試合より練習の方がハードなのは当たり前のことです。そうでなくては試合で勝てない」と会長。

11歳でムエタイを学び始めたというダリウスは言う。

「それ以前は空手をやっていたが、すぐに満足できなくなったね。もっとハードなもの、本当の男のスポーツをやりたかったんだよ。確かに『ティターナス』の練習は厳しいけど、だからこそ一番強くなれると思ったんだ」

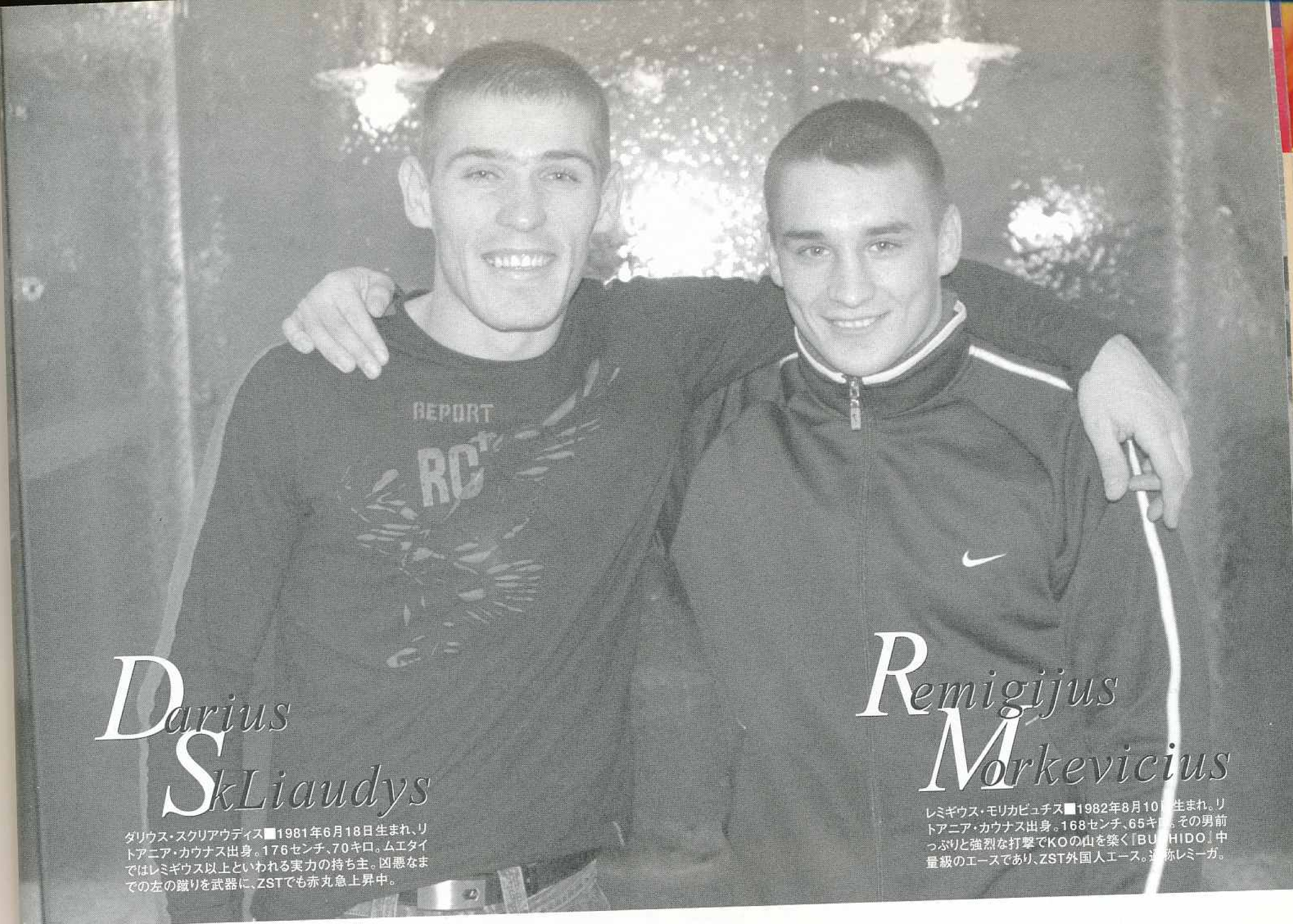
23歳のダリウスと1歳年下のレミギウスは幼なじみ。このジムにも一緒に入門したのだという。

「昔から格闘技が大好きで、ブルース・リーのファンだったんだ。ジムに入ったとき、ダリウスがヴァン・ダム、ボクがブルース・リーとアダ名を付け合って、一生懸命練習したね。初めての試合はダリウスが15歳のときで、ボクは13歳のときだったよ」

250人の門下生を抱え、子供の会員も数多くいるという『ティターナス』だけに、最初は2人も目立つ存在ではなかったという。だが、「エネルギーが有り余って、家に帰ってからも練習してました」(ダリウス)という熱心さで、すぐに頭角を表す。マリウス会長は、「この2人は、他の子供たちとは違うなと思いました」と言う。

「2人の存在はセンセーションでした。ダリウスは蹴りが強いし、レミギウスには心の強さがあった。レミギウスは生活が大変でしたから、自然とそうなったのかもしれません」

レミギウスの"大変な生活"とはどんなものだったのだろうか。



Darius SkLiaudys

ダリウス・スクリアウディス■1981年6月18日生まれ、リトアニア・カウナス出身。176センチ、70キロ。ムエタイではレミギウス以上といわれる実力の持ち主。凶悪なまでの左の蹴りを武器に、ZSTでも赤丸急上昇中。

Remigijus Morkevicius

レミギウス・モリカビュチス■1982年8月10日生まれ。リトアニア・カウナス出身。168センチ、65キロ。その男前っぷりと強烈な打撃でKOの山を築く『BUSHIDO』中量級のエースであり、ZST外国人エース。通称レミーガ。

「辛い思い出だから、あまり話したくはないんだけど……。母親がいなくて、幼い頃からおばあちゃんと生活していたんだ。ウチが普通の家族とは違うというのは、ずっと感じてきたね」

しかし、ジムにいるときだけは、辛いことも忘れて格闘技に打ち込んだ。練習はもちろん、ビデオで技術を研究するのも試合で遠征するのもダリウス、会長と一緒。リトアニアでは格闘技、特に組み技に関する情報が少なかったのだが、3人で独自に研究し、自分たちのスタイルを作り上げていった。

「他の国では当たり前のことでも、ここでは教わるのではなく、自分たちで考え、イメージしていかなくてはいけなかったんです。もっと情報がほしいという気持ちがありますが、自分たちのやり方を変えるつもりはありませんね。ファイトは歌みたいなものですよ。人の歌を歌うより、オリジナル・ソングを歌った方が楽しいに決まっている」（会長）

「ボクたちにとっての格闘技は、肉体労働だけじゃなく頭脳労働でもあるんだよ。どんなときでも〝もっとこうしたらいいんじゃないか〟と格闘技のことを考えている。おかげで他のことをする余裕が頭の中にないんだけどね（笑）」（レミギウス）

そうして彼らは、他のどこにもない、自分たち独自の強さを身につけていった。確かに技術的な穴もあるんだろう。だがどこかからの借り物ではない技術だから、まったく揺らぐことがない。そして既存のスタイルに当てはまらないから、相手にとっては攻略も難しいはずだ。

ジムでは、ダリウスがサンドバッグを蹴る姿を見ることもできた。他のジム生に教えているところを偶然目にしたのだが、その左ミドルは今まで見たこともないくらいのインパクト。ムエタイ式のしなやかさと、空手式の力強さを併せ持っているとでもいえばいいだろうか。

「いつも一緒にいるせいで、ジョークまで似たようなことを言うようになってしまった」（レミギウス）という2人だが、本来の個性は両極端だ。今後の目標を「次の試合に勝つこと。そしていつまでもこのままファイトを続けていきたい」というダリウスが〝剛〟とするなら、レミギウスは〝柔〟。

「普段のボクは、そんなに気持ちが強くないんだ。でも試合になると、突然〝自分はなんでもできる〟って気になれる。自然や神様と対話することで、そうなれるんだ。将来の目標？ いつかブッダのように〝悟り〟を開きたいね。そして世界中のめぐまれない人たちを助けたい」

めぐまれない人たちを助けるのはまだ先の話にしても、彼らの存在が世界中の格闘技ファンに知れ渡るのは時間の問題だろう。試合での闘いぶり、ジムでのたたずまい、あるいはそれぞれの個性。そのいずれからも、この2人には大ブレイクを間近に控えたファイター独特のオーラが漂っている。

いよいよZST・GP2 FINAL STAGE
ダリウスは小谷直之と激突!

ZST-GP2 FINAL STAGE

2005・1・23 Zepp Tokyo 17:00
（16:10よりジェネシスバウト開始）

チケット

VIP席 ¥17,000
SRS席 ¥9,000
S席 ¥7,000
A席 ¥5,000

決定カード

ZST−GP2フェザー級トーナメント準決勝
所英男vs大石真丈
レミギウス・モリカビチュスvs宮川博孝

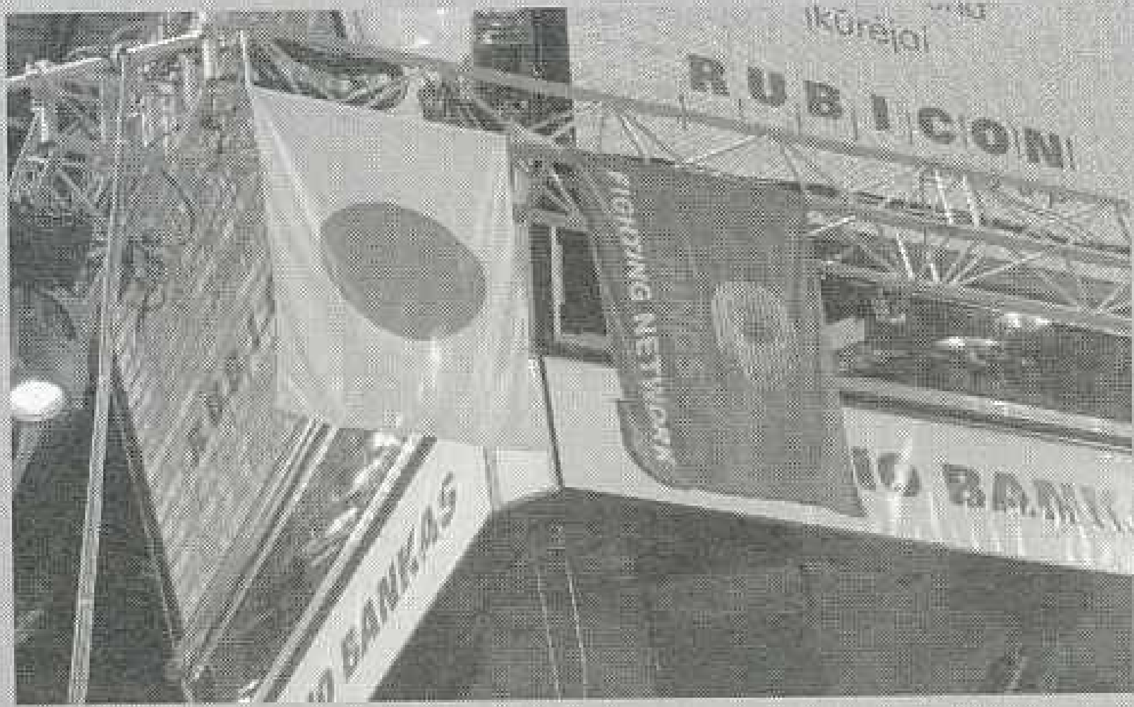
ダリウス・スクリアウディスvs小谷直之

問い合わせ

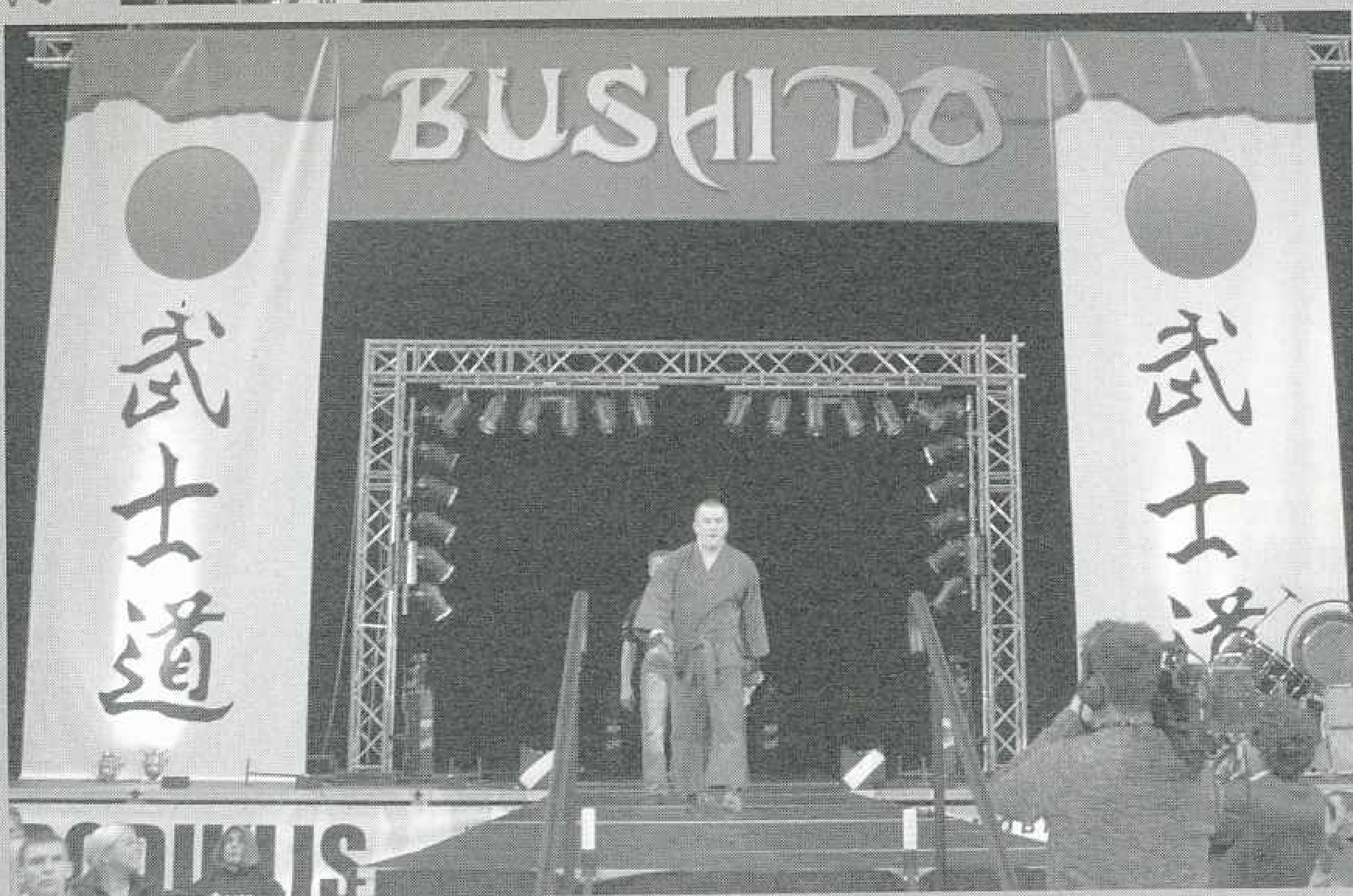
ZST事務局 03-5388-0808

刮目せよ！
2005年はリトアニアに

11・20 リトアニアBUSHIDO 5周年記念大会
"LEMIAMAS MUSIS"

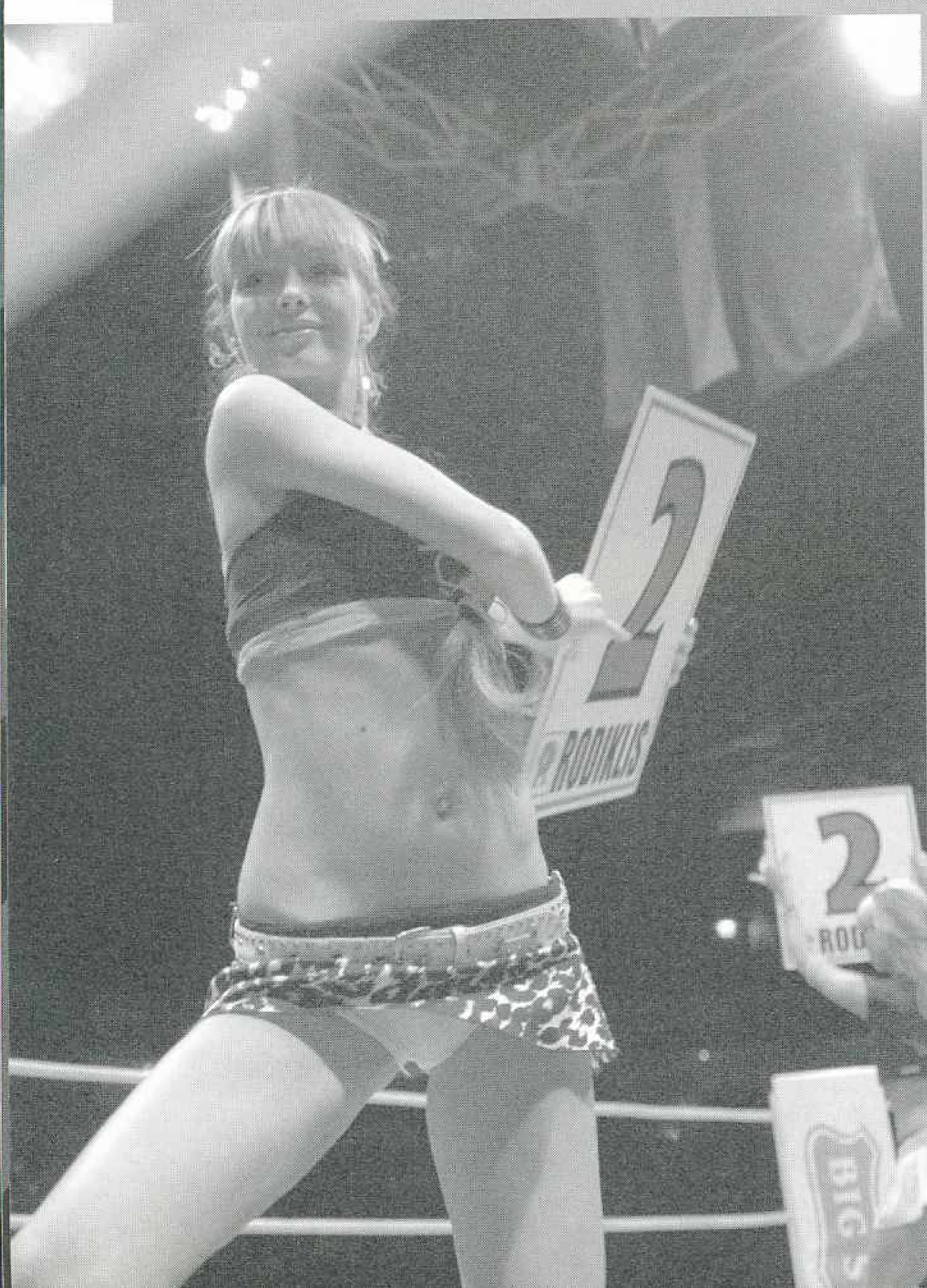


11月20日に行なわれた『BUSHIDO』5周年記念大会会場には、リングスの旗もしっかり飾られていた。"ファイティング・ネットワーク"はまだ生きている！『PRIDE武士道』を模したとおぼしき入場ゲートも立派なもの。ライティングや煽り映像なども見事で、一級品の大会といってよかった。





イベントの完成度もメジャー級！
日本やアメリカに次ぐMMAのメッカになる!!







(右上)この大会で、レミギウスはヤコブ・シャープに三角絞めで、ダリウスは所英男に判定でそれぞれ勝利。パウンドありルールに挑んだレミギウスのマウントパンチはド迫力！(右下)会場のシーメンス・アリーナは2週間前にオープンしたばかり。最大13000人収容の大会場だ。古い町並みが情緒を感じさせるリトアニアだが、近代化の波も押し寄せている。しかしここまで豪華な大会が開かれていようとは。(左)試合開始前から登場して踊りまくるラウンドガールも高得点。しかもメインのみ、ビキニ姿の別コンビまで登場するのだから文句なし！

第3回 チョロの女子バーネット

マニアックな視点で女子格闘技を考察する!



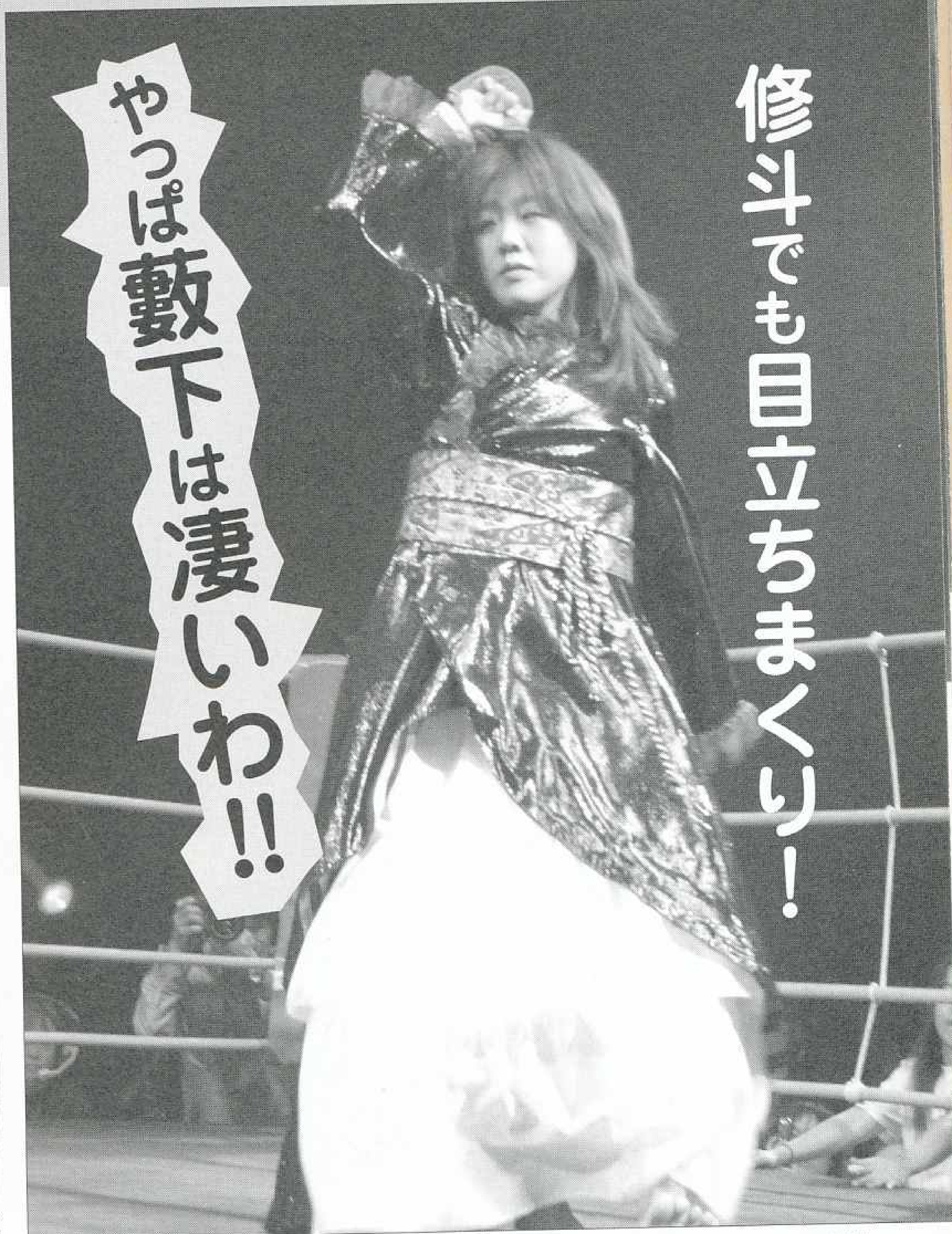
前回に引き続き登場のTバックラウンドガール・のぞみちゃん。前号では「他では大きく紹介されることはないと思うので」大きく載せてみたんだけど上には上がいました。その雑誌は『格闘伝説』。丸々1ページ使って、のぞみちゃんをクローズアップしてました。のぞみ・かなえ・たまえ!

前号に引き続きのぞみちゃんの登場! その理由は……?

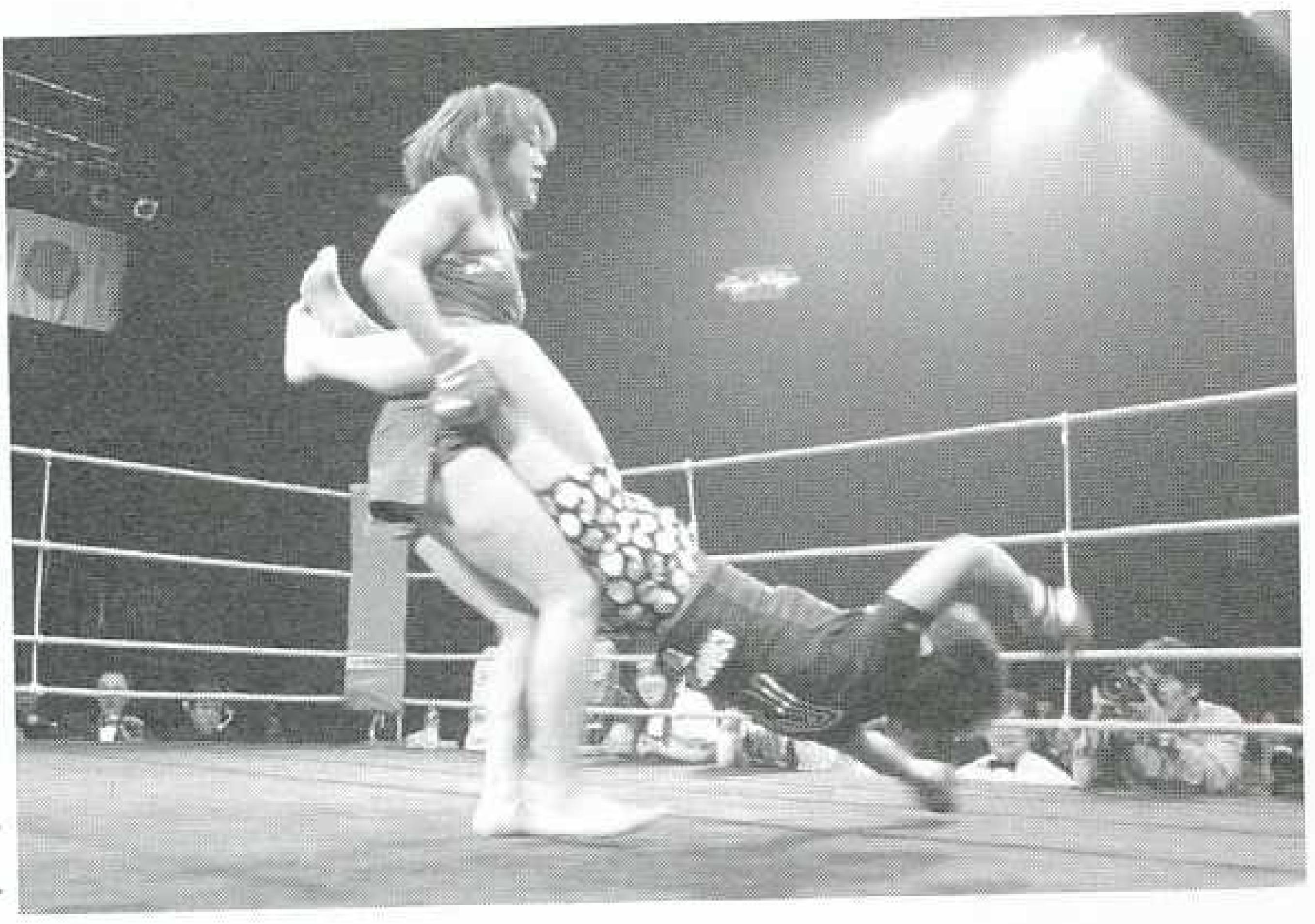
締切目前の12月14日、フジメグが修斗代々木大会に出場し、オランダのナディア・ヴァン・デル・ウェルを腕十字で秒殺! 締切直後にはスマックガール無差別級王者決定トーナメントが静岡で開催(ジョシュ&彼女が来たのは連載効果?)。同日には伊原会長率いる新日本キックが女子だけの立ち技大会「Angels」をスタート。さらに発売日前日にはパンクラス初の女子総合マッチが組まれるなど女子格闘技は、てんこ盛り状態。どうなっちゃうんでしょうねぇ。

やっぱ藪下は凄いわ!!

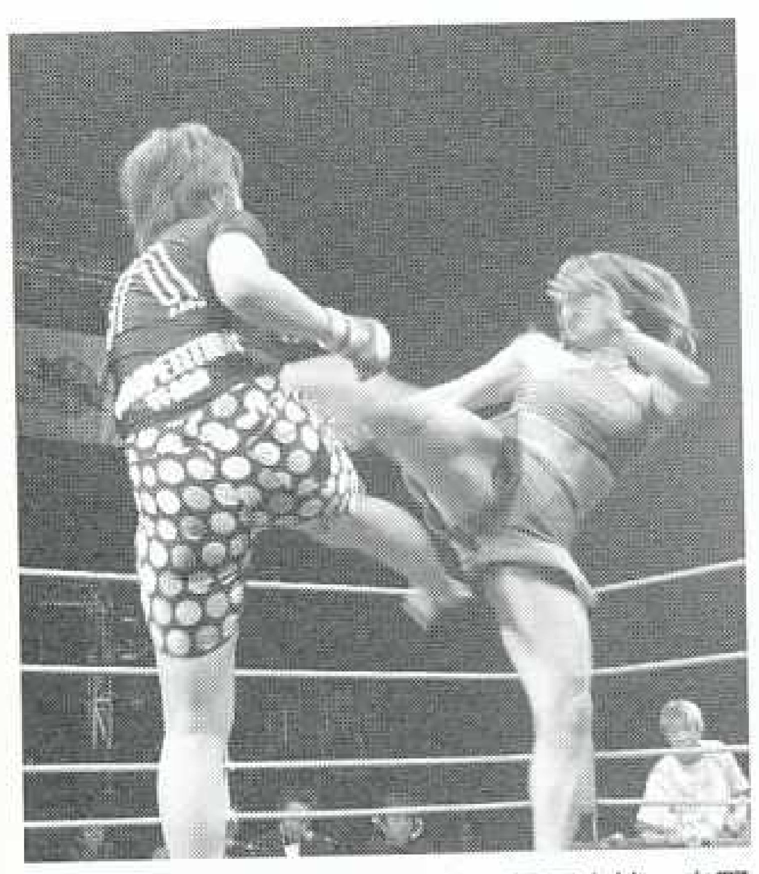
修斗でも目立ちまくり!



旗揚げ前から、ヘアメイク、コスチュームなどビジュアル面に力を入れると宣言していたG－SHOOTO。しかし、いざ試合が始まり一番目立っていたのが、まさに女子プロセンスなド派手なドレス姿で入場してきた藪下だった



修斗のリングでも藪下は藪下だった。ゴング早々から対戦相手の赤野の投げを切り返してロックボトムを繰り出すと、続いて裏投げ、飛び付き腕十字、極めつけはジャイアントスイングでブン回すなど存在感を見せつけた



イタリア国際柔道63キロ優勝の経歴を持つ赤野仁美相手に、打撃でも寝技でも常にアグレッシブに攻め続けた藪下が文句なしの判定勝ち。しかし試合後の藪下は「つまんなかった」だって



桜庭顔負けの炎のコマまで繰り出し観客を沸かせまくった藪下。この本の発売時には既に結果が出てしまっているが、12・19スマック無差別級トーナメントでも大活躍しているはずだ!

この本が発売される頃には、とっくに終わってしまってますが、12月19日に女子格闘技界、今年一番のビッグマッチ『WORLD ReMix』と銘打たれたスマックガール初代無差別級王者決定トーナメントが静岡で無事開催されたはずです(参戦選手は二転三転しましたが……)。

いま現在、女子の大会はスマック以外にも今月12日に行われたGCMの『CROSS SECTION』、しなしがエースの『Love Impact』、そして先月26日に旗揚げした『G-SHOOTO』、他にも『DEEP』、そして発売日前日にはパンクラスまでが女子総合マッチを始めています。打撃系でも現在は休止中ですが全日本キック系の『Girls SHOCK』に加え、新日本キックが新たに『エンジェルズ』という立ち技の大会をスタートさせました。はぁ、ビバビバ!

マスコミの人間でも、よほど思い入れがないと把握できないぐらいの群雄割拠ぶりです。多少興味があったとしても「どれが面白いのかさっぱりわからない」といった理由で、いまだに女子格闘技はノータッチという人も意外と多いはず。ボクも「ここを見れば間違いない!」なんて言い切れる大会をあげるのは難しいというのが正直なところ。ただ、一つだけ自信を持って言えるのが、藪下の試合にハズレなしということです。いや、ハズレがないというか、当たりしかないと言ってもいいでしょう。だいぶ前から薄々気づいてはいたのですが、G-SHOOTOでの赤野戦を見て、それが確信に変わりました。

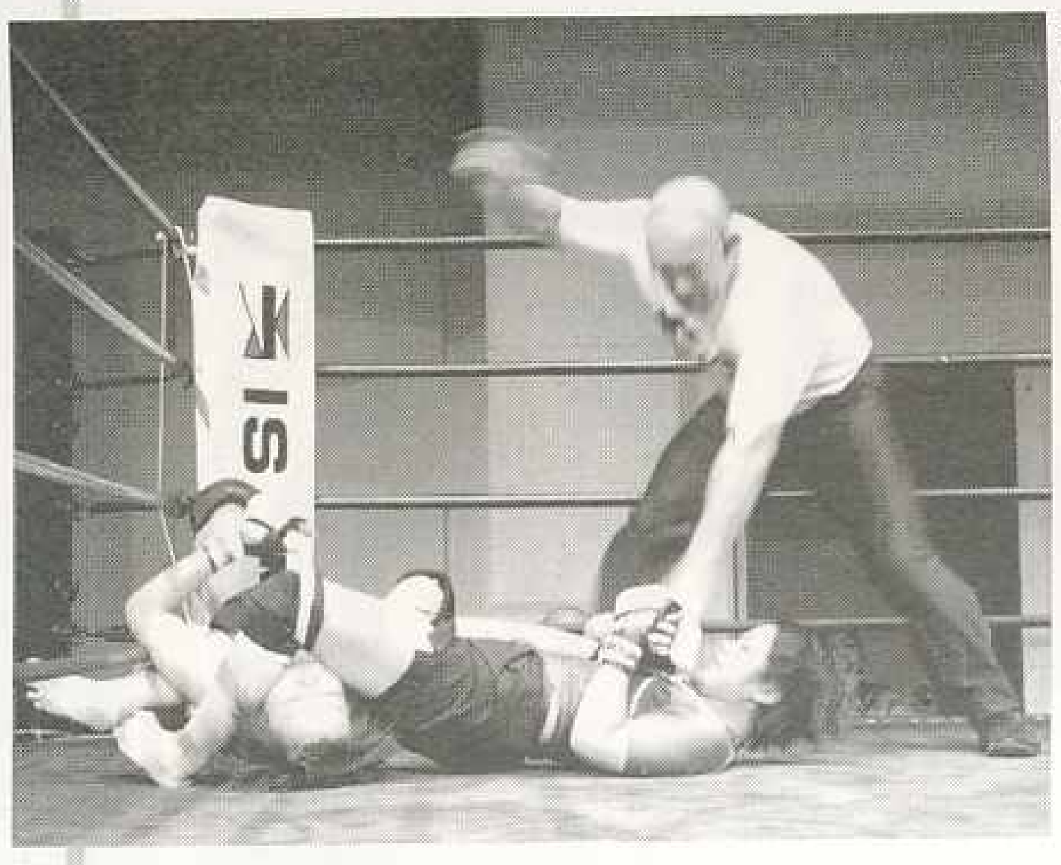
いつ何時、誰とやっても面白い! そんな希有な存在が藪下めぐみなんです。「今回の相手じゃ、さすがの藪下でも面白い試合にはならないだろうなぁ」なんて思いながらも、試合後には毎回毎回、感心させられっぱなしです。

だから、今回の『WORLD ReMix』は、あえて試合を見る前から言っておきます。やっぱ藪下は凄かった! と。

思い起こせば、女子格闘技の存在が人々の脳裏に少なからずインプットされたのは2000年に行われた『ReMix』での藪下vsグンダレンコ戦で間違いないはずです。

あれから約4年──。藪下は、いまもあの時と変わらず(ちょっと太ったけど)、飄々と、それでいてイチローの倍以上のハイアベレージで好勝負を積み重ねているのです。

12·12 CROSS SECTION TFMホール



新たに女子総合を取り入れたパンクラスの尾崎社長も見守る中、P's;LABの奥田初代がセコンドに伊藤嵩文、北岡悟を付けメインに登場。慧舟會の眞武和恵と対戦。試合はグラウンドで終始優位なポジションをキープし続けた眞武が腕十字で一本勝ち！



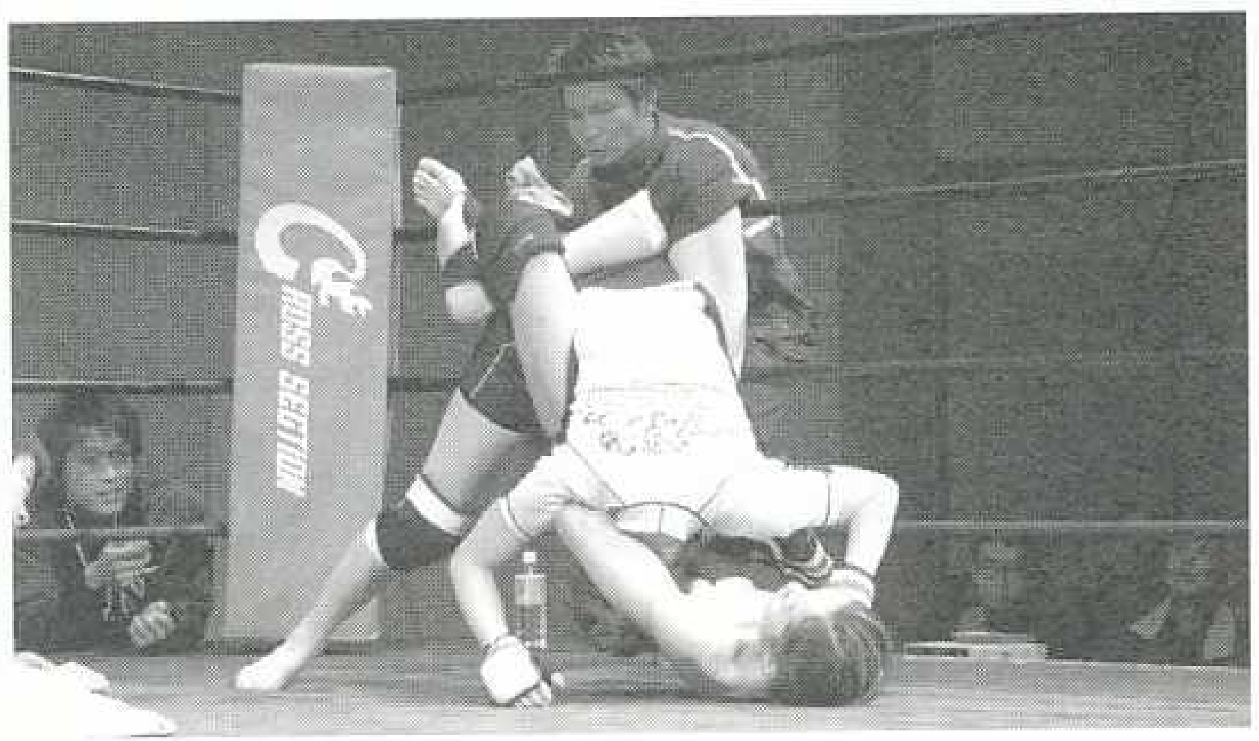
スマックガール11月大会で舞を下し勢いに乗る松本裕美と、clubDEEPで成長著しいMIKUを下し、これまた勢いに乗る瀧本美咲の一騎打ち。途中、グラウンドでの顔面パンチで反則を取られた松本だったが、パンチの手数で上回り判定3-0で勝利！



G-SHOOTOでプロ初勝利を飾ったJDスターの井上明子がWINDYから一本勝ちを収めている吉田正子と対戦。コブラ会で練習し現在はプロレスラーを目指し猛特訓中の井上が健闘したものの、最後は吉田がチョークで一本！

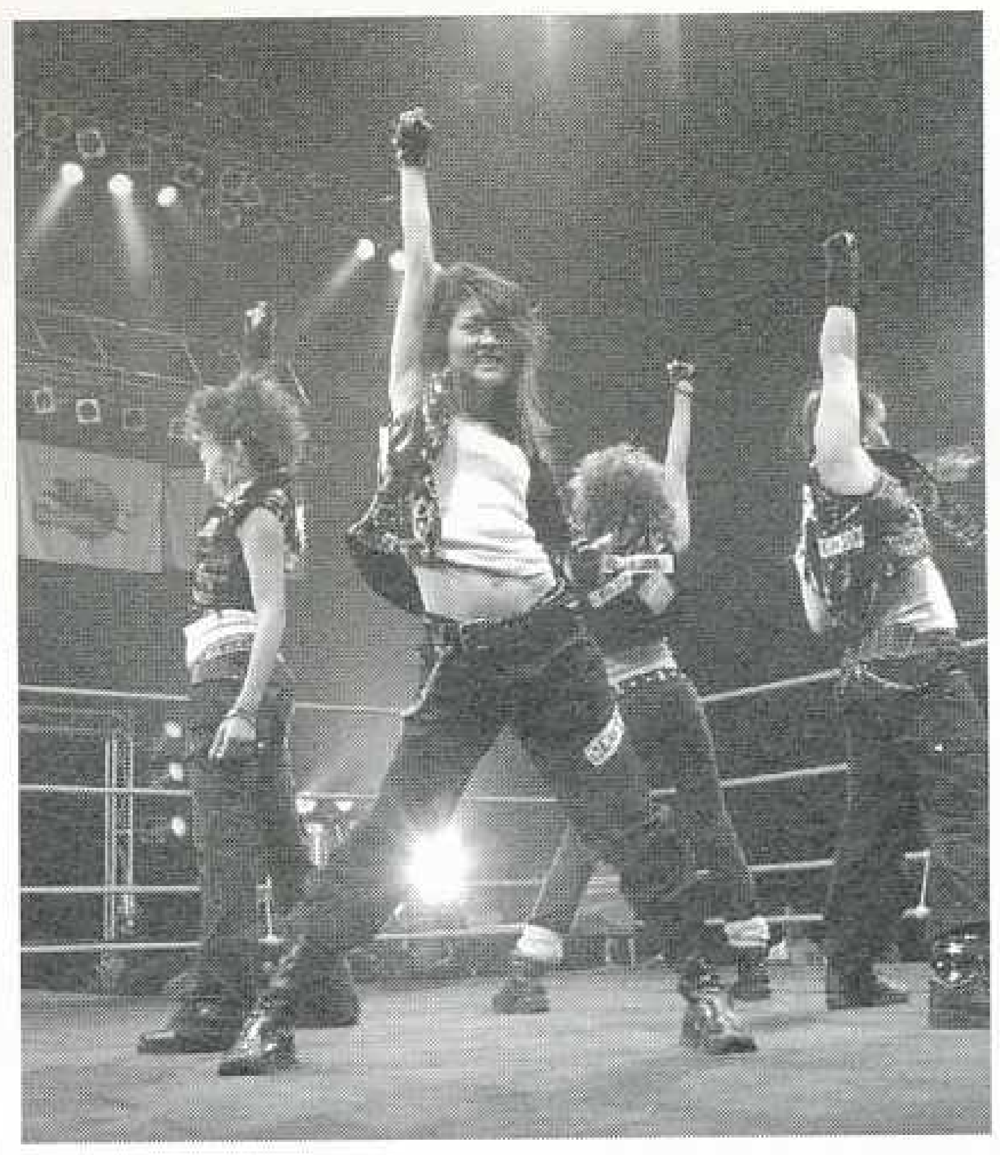


12・21パンクラス後楽園大会で渡邊久江相手にプロデビューを果たした渡邉浩財子と同様、藪下率いるSOD格闘技道場から登場した若奥様・忍田なほみ。打撃で攻め込む若奥様だったが内藤晶子のチョークで敗退。残念！



スマック、ラブインパクトからオヤジバトルまで幅広く活躍するバッカス羽鳥が筒井千尋と対戦。開始早々、パンチのラッシュで突進した羽鳥がフロントネックロックを極めると筒井のセコンドがタオルを投入し、55秒殺！

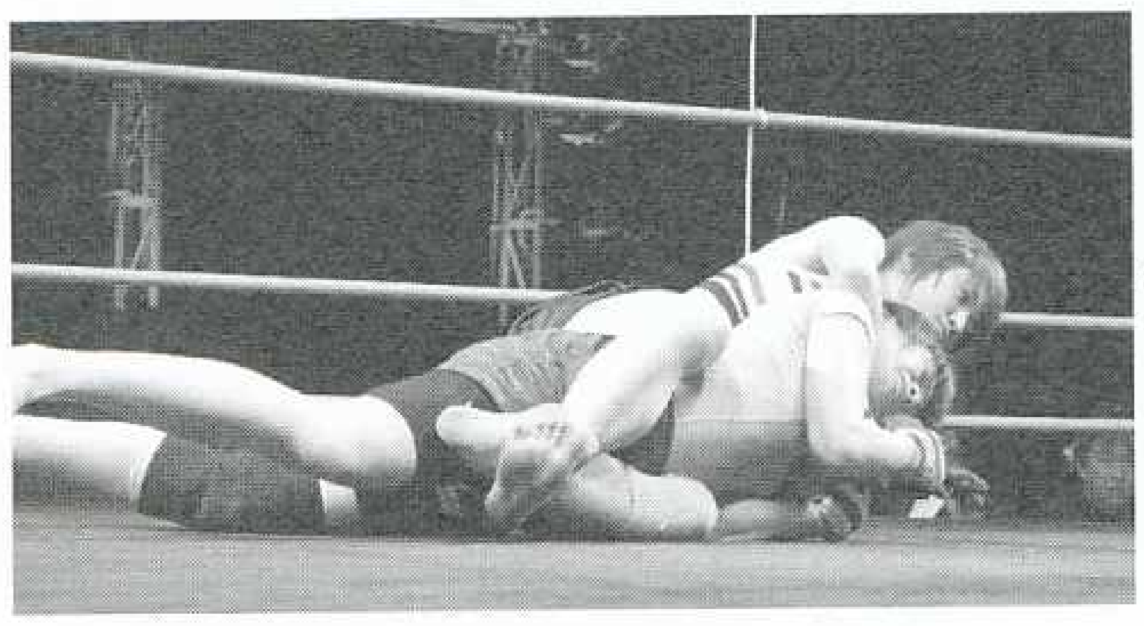
11·26 G-SHOOTO JAPAN Zepp Tokyo



大会前には女和太鼓集団がパフォーマンス、そして休憩後には女性4人グループによるダンス、続けて男性4人組のラップ＆ダンスが披露された。その後、リングに上がった藤井恵が12・14修斗代々木大会へ出場が決まったことを報告した

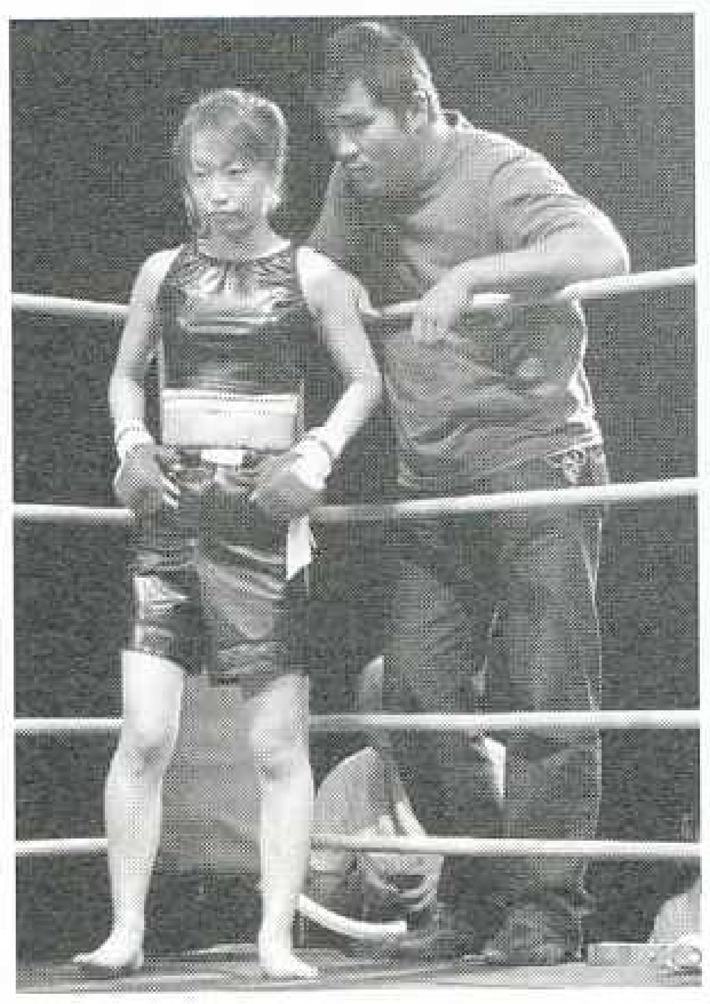


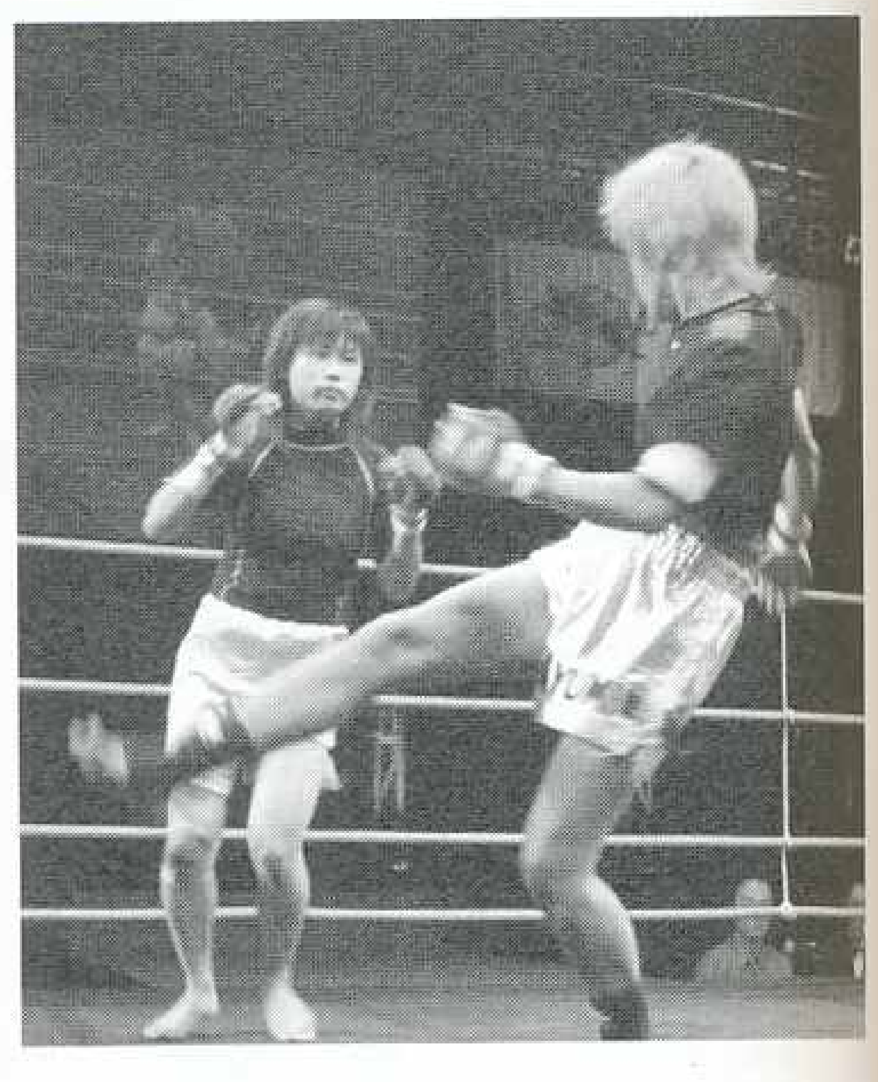
唯一パウンド有りで行われたメインではフランスからの留学生テビ・サイとジェット・イズミが対戦。下馬評ではジェットが有利と言われていたが、テビが下からの腕十字でタップを奪い喜びを爆発させた。「日本語デキナイ。デモ、全然余裕ダヨ！」



過去に水野裕子と対戦し、03年アマ修斗フライ級準優勝の実績を持つ高橋ちひろと、04年アマ修斗フライ級優勝のMIKUがセミで激突。序盤からスピーディーな攻防を繰り広げた両者だったが、最後はMIKUが腕十字を極め一本勝ち！

マァ☆ティンと共にDB55所属として活動していた愛弓が、元コブラ会にして現在JDスター所属の井上明子と対戦。アジアン・クーガーをセコンドに付けた井上が寝技で圧倒、最後は腕十字から三角絞めへ移行し見事勝利！





旗揚げ前から広告塔として様々な媒体に取り上げられていた坂口一美が記念すべきオープニングマッチに出場。SODの関友紀子と対戦するも得意なはずの打撃でKO負けを喫し、セコンドに付いたプロデューサーの木村浩一郎もガッカリ。

女子格ニュース乱れ打ち!!

ブロードバンドコンテンツポータルサイト、「SHOW TIME」で、9/4CROSS SECTION第二回大会の映像配信がスタート! 会場、TVで見逃した方、この機会に是非!!

http://www.showtime.jp/sports/

配信内容 大室奈緒子vs吉田正子、WINDY智美vs真武和恵、おっさんvs高橋まり、石山絵理vs松本未来

※また、SHOW TIMEでは、CROSS SECTIONの他にDEMOLITIONの過去の大会映像、格闘技バラエテ「対人力学ING」も見られます。詳しい視聴方法は「SHOW TIME」トップページ参照! http://www.showtime.jp/

2005年1月8日(土) 女子プロ柔術『Gi-Feminino2005』一部対戦カード決定!

★紫帯プルーマ級7分1本勝負 藤城生美(アカデミアAz)vsMIKU(クラブバーバリアン)
★茶帯レーヴィ級契約8分1本勝負 服部恵子(ALIVE)vs藪下めぐみ(SOD女子格闘技道場)
★紫帯ペナ級契約7分1本勝負 SAYAKA(AACC)vs茂木康子(ストライプル)
★紫帯ガロ級契約7分1本勝負 村野麻子(アカデミアAz)vs関谷由美子(パレストラ古河)

【お問合せ】IF-PROJECT TEL/03-5945-7166 http://www.if-pro.com

時と変わらず（ちょっと太ったけど）、飄々と、それでいてイチローの倍以上のハイアベレージで好勝負を積み重ねているのです。

今回のトーナメントは体格的に一番ハンデがあった藪下ですが、そんなものは彼女にとってはどうでもいいことです。「外人とやりたい！」「でかい相手とやりたい！」――。年がら年中そんなことばっかり言っている藪下は、総合に限らず格闘技戦では常に自分の〝やりたい〟ように欲望のおもむくまま闘ってきました。『WORLD ReMix』には大会名の通り、大好物の外人も、でかい女もわんさか来日しました。実際、メンツがメンツだけに優勝するのは難しいかと思いますが、今回は賞金がかかっているだけに、一気に決勝まで突っ走りそうな気もしています。

というわけで、ボクの優勝者予想は藪下めぐみ一点買い。当たっても何も出ないので、あしからず。女子バーネットでした。

大日本掣圏道帝国皇帝が真の武士道を求めて全国行脚
佐山サトルの

日本右流々ン（ウルルン）探訪記



第3回

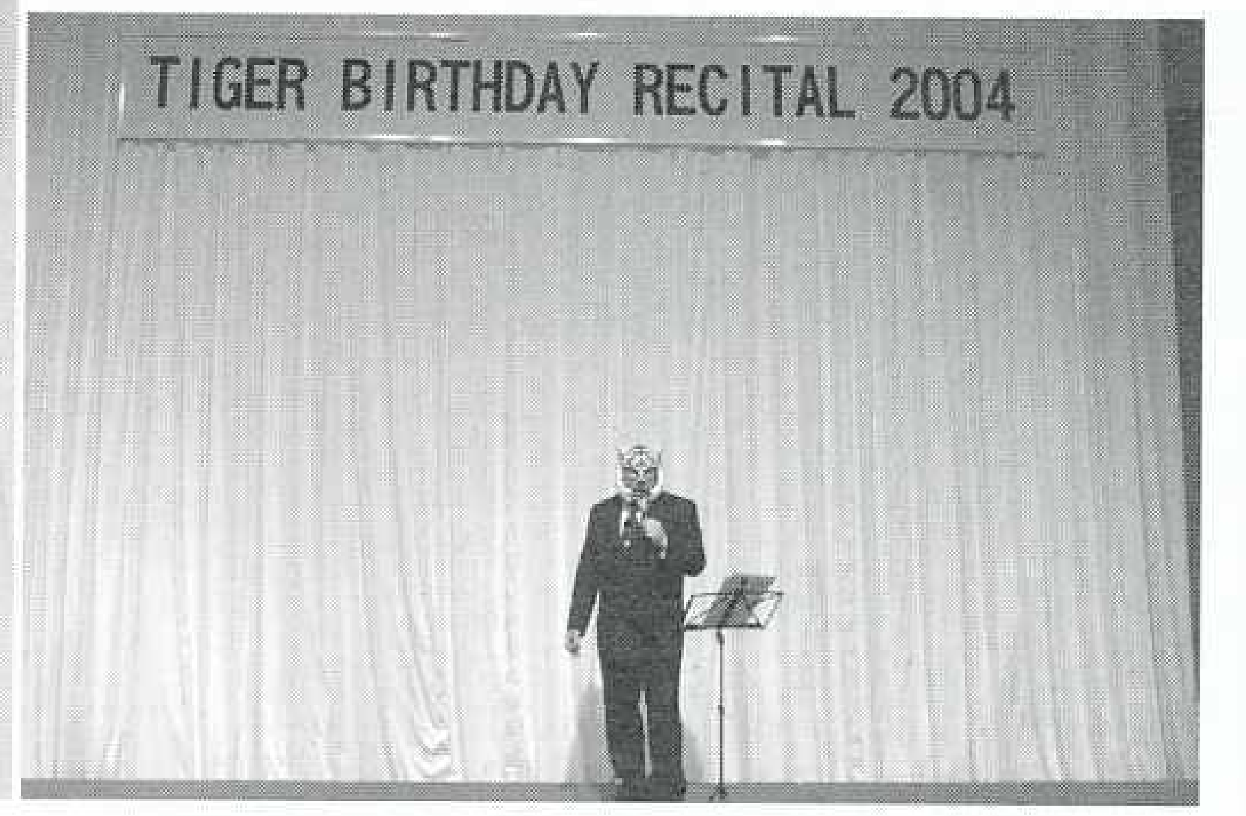
全国の虎ヲタたちと…佐山サトルが出会った。

文／中村カタブツ君（42歳）





11月27日、東京都昭島市にあるフォレスト・イン・昭和島で行われた『タイガーバースデイリサイタル2004』。エルビス・プレスリーそっくりの美声で、虎ヲタたちを魅了する皇帝。「エルビスにそっくり？ ドーナツ食い過ぎてデブだった頃のエルビスにでしょ（笑）」（皇帝・談）



11・27『タイガーバースデイリサイタル2004』開催！全国津々浦々の虎ヲタたちが、轟く皇帝の美声に萌えェ〜。

超豪華なバイキングディナーと、嬉し恥ずかしタイガーケーキ。花束嬢としてリサイタルにお呼ばれしたカタブツ君（42歳）を皇帝が紹介すると、客席からどよめきが。虎ヲタたちにはWKA（ワールド・カタブツ・アトランティス／『紙プロ』No.74参照）の教祖として認知された存在なのだ。







かつて修斗のリングで「先日は新日本のリングで試合、いや芝居してきましたぁ（笑）」と失礼極まりないことを言い、PRIDEでは「リングの上でゴロゴロ転がってるPRIDEの皆さん、こんばんはぁ〜」と邪悪な挨拶を繰り出し、そして参院選挙出馬時には「暴走族は撃ち殺せェェ！」と絶叫するなど、佐山聡皇帝のマイク・パフォーマンスは常に刺激的。そんな皇帝が師走のこの時期再びマイクを握るというのだから追いかけないわけなし！

ということで行ってきました、『タイガー・バースデー・リサイタル2004』！ 佐山皇帝の誕生日を祝いつつ、その美声に酔いしれるという最高のこの企画は、「カラオケだと、軍歌とエルビスしか歌わないよぉ」という、異常な選曲っぷりの皇帝のナマ歌を堪能できる奇跡のような2時間であったのだ。

なにしろ、マスクを被った47歳の右翼な男に向かって「ハッピー・バースデー・トゥ・ユー」といきなり歌わされるのだ。佐山皇帝も恥ずかしいだろうが、歌ってるこっちだって恥ずかしい！ ホストと観客、互いに羞恥プレイの交換をしつつ幕を開けた宴は、虎のマスクがデザインされたバースデーケーキの登場など、随所に嬉し恥ずかしい企画が満載。「誕生パーティーなんかやりたくないよぉ」と皇帝がゴネた気持ちが痛いほどよくわかるわけである。

とはいえ、47本のロウソクを見事に吹き消した皇帝は、来年のプロレス界復興（1・27『レジェンド・カップ』。復活したNWAベルトを巡るトーナメントで、NWAは皇帝曰く〝なんで・私は・危ないのだろう〟の略）を誓いつつ一旦退場。しばらく食事をしながらレア映像鑑賞タイムとなったのだが、これがまた素晴らしい。20年前の極秘試合の中で四次元殺法を炸裂させるタイガーの勇姿には、一番弟子の桜木選手も「凄いなぁ」と唸り、そして「これが本物だよなぁ」とボソッとつぶやく。ついさっきまで目の前にいたお方も本物であるのに……。そして圧巻だったのはある歌番組に登場した時のエピソード。当時国籍不明という触れ込みだったタイガーは番組司会者が話しかけてもスペイン語で返すのみというギミックをキチンとこなしていたというのがまず貴重。で、さらに貴重なのが〝日本語が喋れない〟タイガーの人となりを伝えるためにと、友人代表として登場したのが水前寺清子。タイガーvsチーターの夢の対決が実現していたのだ。

しかも、この番組には猪木さんがゲスト出演しており、司会者が「水前寺さんはタイガーさんとどこ

で出会われたんですか」との問いに、「動物園じゃないのかなぁ。ンムフフ」と横からアントン・ギャグを繰り出してみせる。タイガー&チーター、そして〝ペリカン野郎〟（byユセフ・トルコ）が一同に介する動物奇想天外ぶりは驚愕の一言であった。

さらにだ。この後のチーター発言はさらにボクらを驚かせる。「私がタイガーさんに初めて会ったのはカール・ゴッチさんの所に遊びに行った時で、その時からいつかは有名な選手になるんだろうなって思っていたんですよ」と、とんでもないこと言い出したからたまらない。いつカール・ゴッチの所に遊びに行ったんだ、チーター！　ちなみに、皇帝は「実は水前寺さんはボクのオヤジの知り合いだったんですよ。その関係で出てもらったの」とのことで、意外なつながりまで発覚したのであった。う〜ん、タイガー・ワールドは本当に奥深い。

さて、そんな素敵な映像&エピソードを見ながらのディナーがうまくないわけがなく、しかも会場のホテルはオークラ系だから食い物自体もゴージャス&デリシャス。お客さんたちが腹も心もいっぱいになったところで、お色直し（赤金のマスクを着用）を済ませた皇帝が再び壇上に登場して、いよいよ歌の時間となったのである。

ピアノの生演奏をバックに、まず最初に歌ったのは『マイウエイ』。イタリアン・マフィアの一員と言われたフランク・シナトラの名曲を一番にチョイスするあたりは、現在極右の道を突っ走る皇帝らしい、まさに〝日本のシナ虎〟ぶりだろう。続いて、アニメ『タイガーマスク』の主題歌『ゆけゆけタイガー』で会場を温め、3曲目は「これはマフィアの歌ですね」と言いながら歌うは『ゴッドファーザー／愛のテーマ』。アニメ&マフィアという狂った選曲ぶりにクラクラしてくるのである。

この後、このリサイタルのためだけに製作された虎のマスクのオークションがあり、会場はさらにヒートアップ。濃いマスク・コレクターが何人も詰めかけていたため、最初3万ほどでスタートした金額は3秒後には7万になり、4秒後には17万に跳ね上がる。結局、佐山皇帝の提案で10万以上出す人間たちがジャンケンし、福岡から来場したお客さんがレアなマスクを手に入れたのであるが、この人の金の使い方は豪快というか、無茶というか。皇帝も熱いが客も熱すぎるのだ。

というわけで、ヒリヒリする選曲とオークションで会場の熱気が最高潮となる中、佐山・オン・ステージの第2部は開幕。「え〜、次の歌は特攻の方々が戦地に向かう前に必ず歌ったという歌です。ボクはこの歌を聴くと涙が出てとまらないんです」と歌い始めたのは『ふるさと』であった。♪うさ〜ぎぃ、追いしぃ♪と切々と歌う上げる皇帝の目には涙がキラリと光り、さきほどとはうってかわってしんみりとする観客たち。「いい曲ですよね。今度は皆さんと一緒に靖国神社ツアーもしてみたいですね」とたたみかけると、期せずして巻き起こる拍手の渦。なんだか、催眠術効果抜群だ。

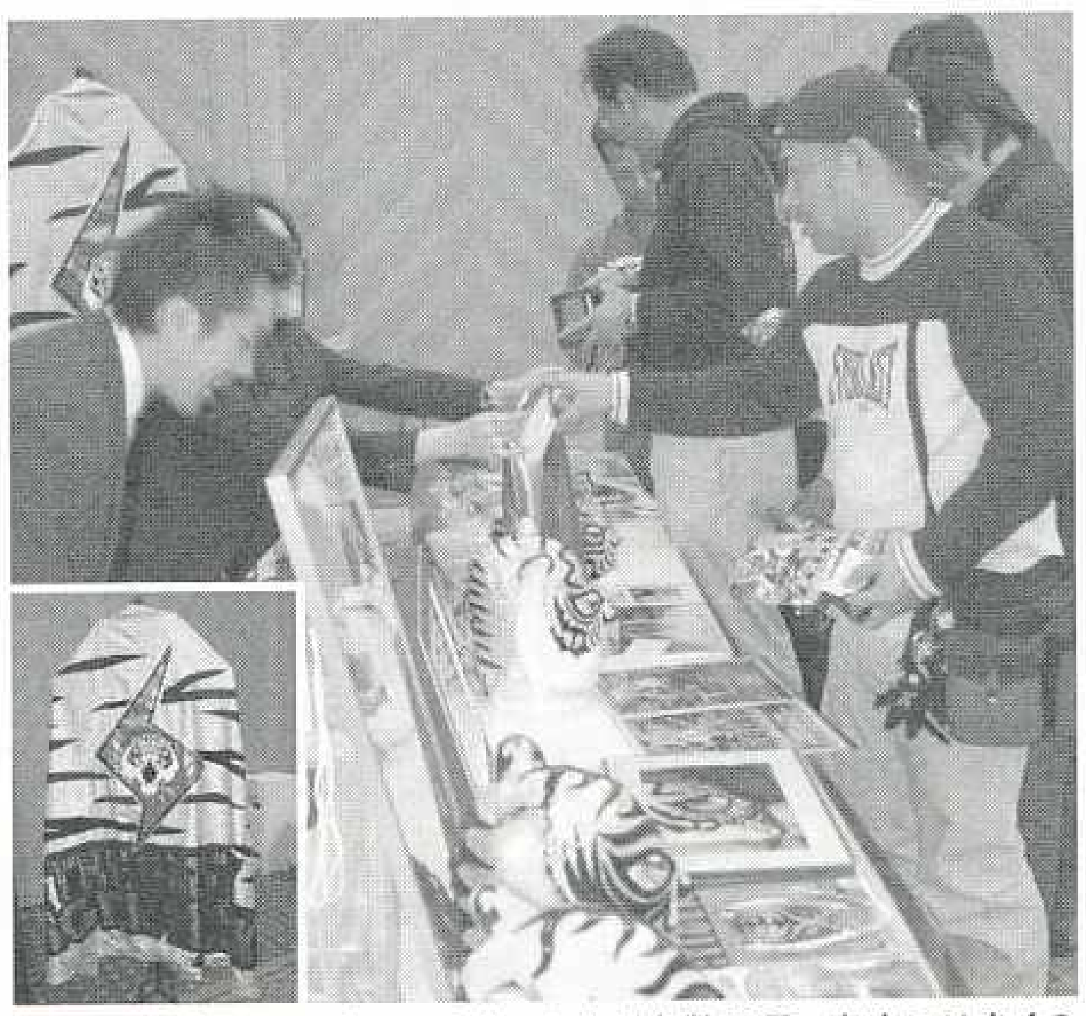
すっかり佐山ワールドの手の平に乗せられたボクらは、次の一曲を固唾を飲んで待ちわびる。すると、そこに流れたきたのは荘厳なセレナーデ。そう。あの愛の名曲『タイタニック』だったのである。凄ェ！　特攻話、『ふるさと』熱唱、靖国ツアーのお誘いのあとになんで『タイタニック』なんだよ！　極右として正しいのだろうか？

「うふふ。面白いでしょう。なんて言うのぉ、大船に乗った気持ちでねぇ。あ、でも、タイタニックは沈んじゃうから乗っちゃダメですよぉ（笑）」

何が出てくるか予想もつかない展開にすっかり度肝を抜かれた、ボクらは最後の曲、エルビス・プレスリーの『好きにならずにいられない』を聞きながら、〝まったくその通りだな〟と思わされたわけなのであった。芯があるんだか、ないんだかよく分からない、その言動&選曲こそ、佐山聡の世界だと今回またしても痛感させられたわけだ。というか、良くも悪くもいい加減な男・佐山聡（47歳）のバースデーに乾杯&完敗だったのである。

【皇帝の総括】

「今日はホントは恥ずかしいからやりたくなかったの。でも、事務所の人間がどうしてもやれっていうからさぁ。だから、ボクは『金太の大冒険』なら歌うって言ったんだけど、マジメな顔で『ダメです！』って怒るの（笑）。今日のお客さんはみんな熱かったよねぇ。オークションの時なんてボクが止めないと20〜30万とかすぐにいっちゃうからねぇ、危ない危ない（笑）。ともかく来年はプロレス復興のために動きますよぉ。体重も減らさなきゃいけないし。あ！　違う違う、健康のためってわけじゃないですからね。真剣にプロレスのためにやるんですからね。来年はサミー・リーの初来日もあるんで面白くなると思いますよぉ。はあ痩せなきゃ痩せなきゃ。ふふ」

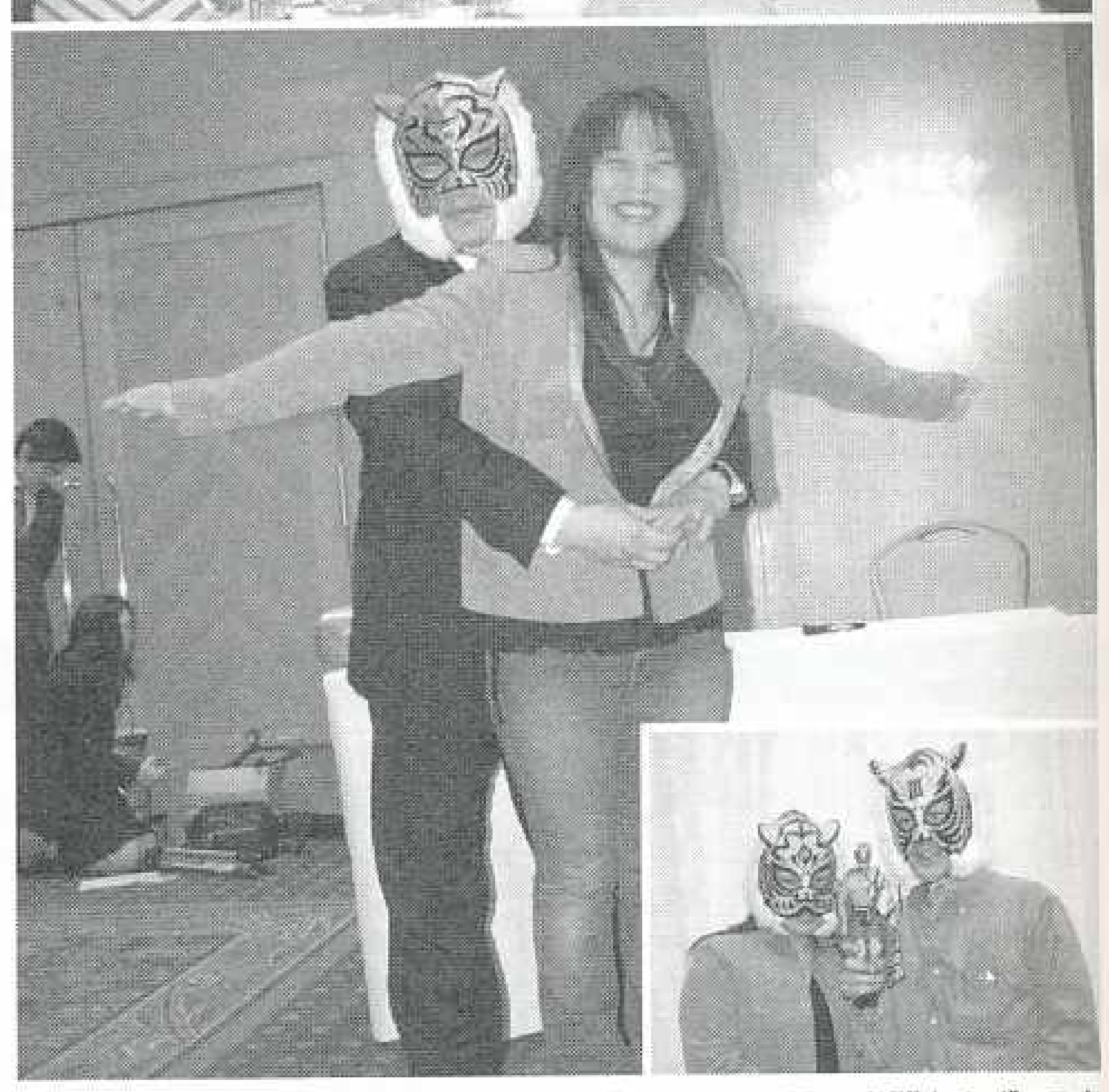


貴重な資料や、レアなマスクやマントが多数展示。売店には多くの人が群がり、一枚数万円もするマスクが当たり前のように売れていく。初代タイガーの影響力は20数年という時空を越えるのだ！



参加者全員との記念撮影&サイン会で親交を暖めた皇帝。この日を待ちわびた全国の虎ヲタたちは、秋葉原紳士たちがカメラ片手にアイドルに群がるが如く、本物の皇帝に萌えまくり。早くも来年の誕生会が待ち遠しい！





どこを見渡してもトラ・トラ・トラ！　会費が15000円にも関わらず、日本中から集結した50名以上もの虎ヲタたちは、『タイガーマスク・カルトクイズ』開催と同時に、自慢のタイガーマスクを次々と装着！　優勝しレア物のフィギュアをゲットしたのは、静岡から夫婦で参戦したタイガー。皇帝との"タイタニックポーズ"に奥さんは「皇帝と一緒なら沈んでもいい！」ともうメロメロ（一部誇張）。

『レジェンド・チャンピオンシップ』



NWAインタージュニア王座を元にデザインした新ベルト「レジェンド」の初代王者の座をかけて、初代タイガーマスク、ザ・グレート・サスケ、アレクサンダー大塚、ミスターXの4人が大激突！　注目のミスターXについて佐山皇帝は「ウルティモ・ドラゴンの新キャラかもしれないし、船木誠勝選手が5代目タイガーで出るかも。うふふふ」とビッグサプライズを示唆した。他にもサミー・リーの日本初登場、掣圏道改め掣圏真陰流の『市街地型護衛白兵戦トーナメント』も開催されるなど、見所盛りだくさん！ 1・27代々木で"伝説"の目撃者となれ!!

日時
2005年1月27日（日）試合開始 18:30

会場
東京・代々木第二体育館

チケット

特別リングサイド	¥8000
リングサイド	¥7000
2階A席	¥4000
2階B席	¥3000

問
スーパータイガージム　048-263-4747

虎ヲタから極右まで必読の佐山皇帝コラム『Voice of Tigermask』や掣圏真陰流ニュースが続々更新中!!
■掣圏会館HP
http://www.seiken-do.com/

本誌 Back Number



no.08 '94.01

特集 さらば新日本プロレス

仁義なきワイド座談会「さらば新日本プロレス」／仰天企画・恐山旅行のついでにマスカラス＆天龍を見る／サスケが『紙プロ』初登場！ 20ページにも及ぶ大特集！

700yen⇒350yen 50%OFF



no.15 '95.05

特集 インディペンデントの逆襲

あんた誰？ 山口日昇試練のインディ・レスラー10番勝負！／Kーとは何か？ 石井館長・ターザン山本・サダハルンバ谷川らのK－1三兄弟（当時）インタビュー

780yen⇒390yen 50%OFF



極真魂溢れる16人を直撃！ 完売間近

極真とは何か？

松井章圭／磯部清次／N・ペタス／大山茂／大沢昇／ウイリー／フィリオ／村上竜司／中村誠／廬山初雄／佐藤勝昭／黒澤浩樹／竹山晴友／谷川貞治／山田英司／夢枕獏

1530yen⇒800yen 50%OFF

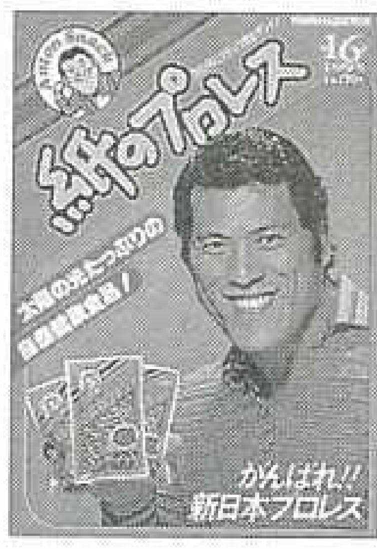


no.13 '95.03

特集 道場破りとは何か?

安生洋二が道場破りでヒクソンに返り討ち！ 山本小鉄＆上田馬之助道場破りとは何か？インタビュー／『平成ファミコン・プロレス』馳浩・スペル・デルフィン・斉藤文彦

780yen⇒390yen 50%OFF



no.16 '96.06

特集 新日本凸凹大学校

『紙プロ』的・昭和新日本プロレス大検証！ マサ斉藤・キラーカン・田中リングアナ・破壊王・後藤達俊／ビックリ！ 糸井重里vsサダハルンバ谷川の対談が実現！

780yen⇒390yen 50%OFF



みんなで遊べる付録付き!! 完売間近

さくぼん

サクのすべてが世界で一番よくわかる桜庭和志初のインタビュー集！ 花くま先生の『サクラバの汁』、特製シールやポスター、サクマシン立太子お面など、付録がこれでもか！ とばかりについてます。

総238ページ

1000yen

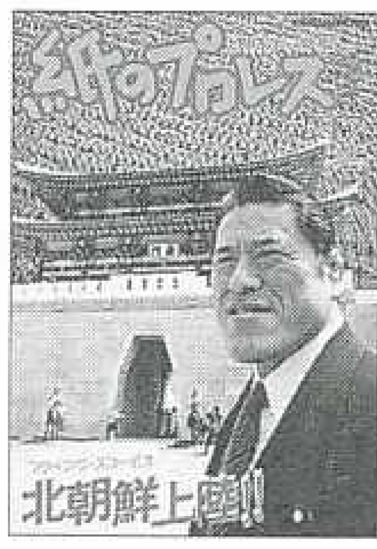


no.14 '95.04

特集 神秘とは何か?

佐山聡・大槻ケンヂ・プロボディガード清水白鳳・鈴木みのるたち格闘神秘を膨らます！／日本プロレス歴史の証人・遠藤幸吉セメントロングインタビュー

780yen⇒390yen 50%OFF



no.17 '95.07

特集 実況パワフル北朝鮮

あの北朝鮮での「平和の祭典」を語りまくる！ アントニオ猪木＆永島勝司・村松雄親・破壊王・ブル中野／バトの原点はここにある！「藤原組の逆襲」

780yen⇒390yen 50%OFF



インタビューという名の鉄拳史 完売間近

紙の前田日明

『紙プロ』、『リンタマ』、『紙プロRADICAL』誌上で展開された前田日明怒濤のインタビュー史！ 前田にとってプロレス、UWF、そしてリングスとは何だったのか？『バカの壁』著者・養老孟司との対談も特別収録！

1575yen

---

no.60 表紙 ヒョードル '03.03/880yen

英雄、変貌好む!! 『PRIDE』RE・BORN!!
- ノゲイラ撃破!! E・ヒョードル
- 驚愕の格闘芸術対談!! 武藤敬司×須藤元気
- あのマーシーがすべてを告白!! 田代まさし
- 全日本中継の真実!! 倉持隆夫

no.61 表紙 OH砲 '03.04/880yen

5・2仁義ある闘い!! やっちゃうぞバカヤロー!!
- 裏番組をブッ飛ばせ! 橋本真也×小川直也
- 1年間の沈黙を破った!! ヴォルク・ハン
- プロレス・格闘技クロスオーバー対談 エンセン井上×金原弘光
- リングス・リトアニア特集

no.62 表紙 ミルコ '03.05/880yen

誰でもいいからミルコのクビをカッ斬ってみろ!!
- ヴァーと笑顔で初登場!! 佐々木健介
- 現役復帰間近!? 船木誠勝
- 藤田と新日を一刀両断!! E・ヒョードル
- 新日本バードを徹底検証!!

no.63 表紙 OH砲(イラスト) '03.06/880yen

吉田秀彦が大英断! ミドル級GP出陣!
- 「お前は男だ」劇場炸裂! 高田延彦
- 『PRIDE』REBORNを大総括!!
- 憂国の虎 ザ・マスク・オブ・タイガー
- 芸能界一の川田番 ダチョウ倶楽部

no.64 表紙 桜庭&田村 '03.07/900yen

灼熱の『PRIDEミドル級GP』直前号!!
- "異次元格闘技戦" 田村潔司×吉田秀彦を大展望!!
- 『PRIDEミドル級GP』出場全選手インタビュー
- ミスター高橋の盟友が放つ"猪木の裏側"
- スマックガール・ビキニ特写!!

no.65 表紙 ミルコ '03.08/880yen

ヒョードル×ミルコ、闘争本能世界一決定戦!!
- "最後の皇帝"燃え上がる! ヒョードル
- "反逆の妖刀"、遂に皇帝へ!! ミルコ
- 吉田秀彦戦の"謎"に迫る! 田村潔司
- 闘魂ストーカーを捕獲! イズマイウ

no.66 表紙 ミルコ '03.09/880yen

ミルコ、『武士道』電撃出陣! もはや誰にも止められない!!
- 緊急独占インタビュー! ミルコ
- マッハの野望を砕いた "赤い暗殺者"登場!! 長南亮
- "天才空手少年"VT秒殺デビュー!! 中嶋勝彦
- 『東スポ』とは何か? 柴田惣一

no.67 表紙 シウバ&吉田 '03.10/880yen

吉田とシウバ、いざ激突!! 衣(キ)は赤く染まるか!?
- ノゲイラ戦に向けて緊急インタビュー! ミルコ
- "柔術起獣"復活へ!! ノゲイラ
- 『PRIDEミドル級GP』決勝戦出場全選手インタビュー
- アントン"疑惑の時代"を知る男 加治将一

no.68 表紙 高田&桜庭&曙&猪木 他 '03.11/880yen

人類史上稀にみる"大晦日・格闘技大戦"!! 白黒ハッキリ決めようやーッ!!
- 大晦日三つ巴決戦に出撃宣言! 高田延彦
- 横綱がK-1に殴り込み 曙とは何者か!?
- 一年ぶりの勝利で ニコニコインタビュー 桜庭和志
- "野良犬"『紙プロ』初登場! 小林 聡

no.71 表紙 OH砲&高田 '04.02/880yen

プロレスよ、踊れ! 3・7『ハッスル2』は大フィーバー!!
- 『PRIDE GP』優勝宣言! ミルコ&ノゲイラ
- 待望の『紙プロ』初登場! 川田利明
- 理想のプロレスを追い求める! AKIRA
- スクープ! 幻の猪木vsアミン戦の真実!!

no.72 表紙 ミルコ&ヒョードル&ノゲイラ '04.03/840yen

最強への求道者たち全員集合!! PRIDE・GPに格闘ロマンを見よ!!
- GPの大本命をオランダでキャッチ!! エメリヤーエンコ・ヒョードル
- 第二のミルコとなるか!? ステファン・レコ
- K-1に暴力を持ち込んだ男 山本KID徳郁
- 全て見せます!!『突撃! 佐々木健介邸』

no.73 表紙 小川直也 '04.04/880yen

暴走王が忘れたころにやってきた! PRIDE・GPでハッスルするぞ!!
- GP出場決定、緊急インタビュー! 小川直也
- PRIDE・GP出場全選手 パーフェクトガイド
- キックの名伯楽登場! 伊原信一
- 魔界のニューリーダー 村上和成

no.74 表紙 小川直也 '04.05/880yen

シュート? ワーク? くだらねえ、次元が違うよ! いつ何時、どこでもハッスルするぞ!!
- PRIDE・GPでハッスル成功! 小川直也
- リベンジロード発進!! 桜庭和志
- "ハードコアのカリスマ" ミック・フォーリー本誌初登場!
- 掣圏会館皇帝 佐山サトル激語り!!

no.75 表紙 小川&桜庭&吉田 '04.06/880yen

英雄、奇蹟の揃い踏み! 小川、桜庭、吉田がPRIDE GP準決勝に集結!!
- シルバ戦直前に大ハッスル宣言! 小川直也with藤井軍鶏侍
- 奇蹟の独占インタビュー! 高田総統
- インド狂虎登場! タイガー・ジェット・シン
- 年金未納からUFOまで ザ・グレート・サスケ

no.76 表紙 小川直也 '04.07/880yen

プロレス大爆発へ最後の挑戦! ハッスルするなら今しかねえ!!
- スクープ発言連発! 小川直也
- 小川の"盟友"と"宿敵"が奇蹟の対談!! 破壊王×ノゲイラ
- 厳しくも、飄々と戦略を進む! 桜庭和志
- 新連載『月刊PG談(仮)』 吉田豪×掟ポルシェ

no.77 表紙 小川直也 '04.08/880yen

『PRIDE・GP決勝』直前濃密大特集! 小川、史上最大の査定試合へ!!
- 「相手がヒョードルだろうと俺はハッスルするよ!!」小川直也
- 狙うは皇帝の首ひとつ! ミルコ
- サンボの神様降臨!! ビクトル古賀
- ロシアで英雄と再会! ヴォルク・ハン
- 幻想大国ロシア・現地潜入徹底リポート

no.78 表紙 小川直也 '04.09/840yen

『PRIDE・GP』徹底総括! ハッスルとは出直しの連続なり!!
- 衝撃の敗戦直後、独占インタビュー! 小川直也
- 小川の敗戦をどう見る!? 高田PRIDE統括本部長
- K-1のトップが小川を語る 谷川貞治
- 壮絶インディー人生! 田中将斗

no.79 表紙 高田総統&小川直也 '04.09/840yen

プロレス暗黒時代に魔王降臨! 高田総統の激白を独占スクープ!!
- ハッスルキャプテンに休息なし! 小川直也
- 特別付録・高田総統特製ピンナップ
- 谷川さん推薦企画『曙は是か非か?』
- ビビッたか? ボヤいたか!? 金原モンスター軍

no.80 表紙 ミルコ・クロコップ '04.10/880yen

『PRIDE.28』直前! 守護神ミルコ、外敵狩りへ――
- 独占ロングインタビュー ミルコ
- ハッスル軍お家騒動を激白!! 小川直也
- 新連載! 佐山サトルの右流タン探訪記
- 袋とじ企画・女子プロ界の謎に迫る! グリズリー岩本

no.81 表紙 桜庭和志 '04.10/880yen

サク、4度目のシウバ戦決定! 大晦日格闘技戦争・濃密大特集号
- ヒョードルの弱点を発見!? ノゲイラ&ノゲイラママ
- 新日本でハッスル成功! 小川直也
- スーパーひとし君登場! 草野仁
- 狂気の天才対談が実現!! 佐山サトル×船木誠勝

通販申し込み方法

▼バックナンバーは書店で扱っておりません。下記の通信販売をご利用ください。

①『紙プロHand』で注文
②電話注文 03-5368-1797
③メール注文 kapra@kamipro.com

※①〜③の通販方法はすべて代引きです。
※代引きの送料は一律500円(何冊でも可。離島山間部は除く)となります。

④郵便振替で注文 00130-3-769154 (株)ダブルクロス

※郵便振替の場合は用紙の通信欄に希望号数を明記して下さい。
※本誌かRADICALかを必ず明記して下さい。

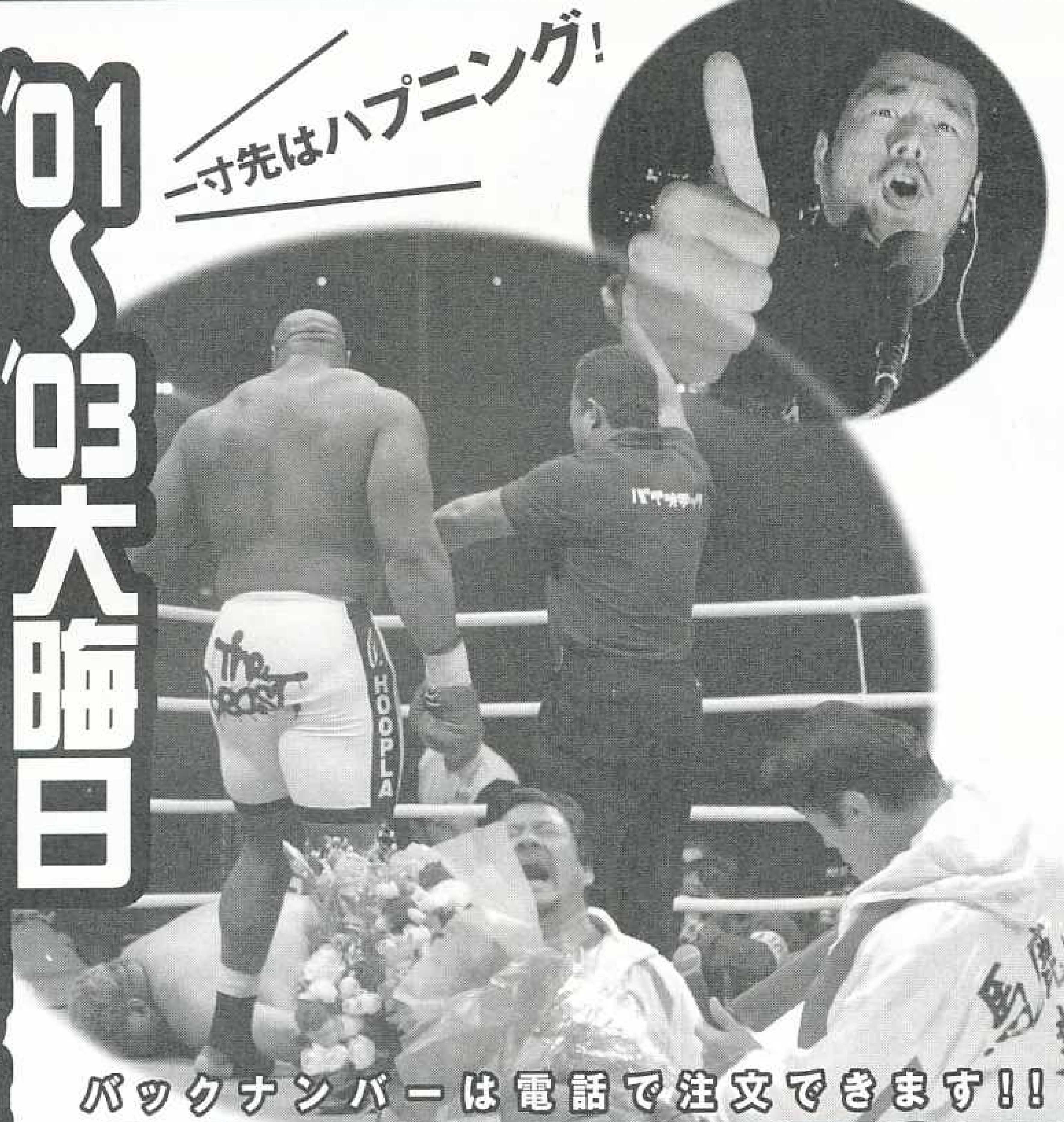
▼郵便振替の送料
1冊＝310円、
2冊＝380円、
3～4冊＝450円、
5冊＝520円、
6冊以上＝700円

紙のプロレスRadical 常備店

■アイドール新宿店
■新宿ファイター
■大山アメリカン
■プロレスマニア館
■チャンピオン
■リングスパレス
■バディスラム
■タコシェ
■レッスル池袋
■書泉ブックマート
■書泉ブックタワー
■書泉グランデ
■グレートアントニオ
■東京イサミ

'01～'03大晦日格闘技戦争大特集!!

一寸先はハプニング!



バックナンバーは電話で注文できます!!

03-5368-1797

【平日PM15：00～22：00　(株) ダブルクロス】

Radical Back Number

涙あり、笑いあり、波乱あり… **恒例となった大晦日格闘大会の軌跡を追え!**



no. 45 命がけのエンターテインメント! 猪木軍vsK-1軍、史上最高の他流試合!!

●『猪木祭り』出場決定! 高田延彦
●巻頭特集『猪木祭り』とは何か?
●22ページブッチ切り! 闘龍門大特集inメキシコ
●あの『高橋本』を前田、佐山、ターザンがブッタ斬り!

'01.12 / 880yen



no. 57 地球規模のタイマン勝負! 猪木軍vsK-1vsPRIDE全面対抗戦!!

●事件続出!『猪木祭り』開催までの軌跡
●日米怪獣インタビュー　ボブ・サップ&高山善廣
●高田延彦引退試合を徹底検証!
●悪魔の書、再び! ミスター高橋×大槻ケンヂ

'02.12 / 880yen



no. 69 4・6・8、まがいモノはどれだ!? 大晦日格闘技戦争・濃密大特集号

●大晦日直前、頑固者をキャッチ! 田村潔司
●空前の大晦日戦争を斬る! 山口日昇&吉田豪
●『男祭り』ジャック宣言! OH砲
●名言続出!『ハッスル1』開催発表会見!!

'03.12 / 900yen



no. 70 大晦日狂騒曲がまるわかり! 年末年始プロレス&格闘技戦争大総括!!

●『猪木祭り』大暴動を完全再録!
●視聴率キング登場! 谷川貞治
●『ハッスル1』とは何か?
●発表! 紙プロ名言大賞&マット界語録2003

'04.01 / 880yen

---

no.15 表紙 小川直也　'99.02 / 780yen

リアル・アルティメット・クラッシュ!! 小川vs橋本"1・4事変"勃発!!
●あの"1・4事変"を徹底大検証!!
●"前田日明・最後の相手" アレキサンダー・カレリン
●引退記念雑談会「語ろうマサ・サイトー!」
●S多重アリバイ　佐野雄飛

no.16 表紙 エンセン井上　'99.03 / 780yen

格闘ノストラダムス!! エンセン表紙初奪取号!!
●環境問題を『紙プロ』で語る!! アントニオ猪木
●完全無欠の怪物!! 語ろうジャンボ鶴田
●相撲多重アリバイ　石川孝志
●マーク・コールマン

no.29 表紙 秋山準　'00.07 / 840yen

「格闘環境」は刻一刻と変化する! ノア勢フルメンバーで登場!!
●三沢、秋山『紙プロ』初登場!!
●プロレススーパースター列伝 仲野信市
●本誌独占ジャンボ鶴田夫人 最愛の夫の真実を語る!!
●TKおかん

no.32 表紙 小川直也　'00.10 / 840yen

針はどちらに向くのか!? 新プロレスvs純プロレス開戦!
●田村潔司に快勝! A・ホドリゴ・ノゲイラ
●ドラゴンの大爆笑10　藤波語録
●プロレススーパースター列伝 ラッシャー木村
●"和製カレリン"本田多聞

no.34 表紙 小川直也　'01.01 / 840yen

『猪木祭り』開幕ーッ!! プロレスは「闘い」を忘れたときに老いていく!
●UFCミドル級王者　ティト・オーティズ
●プロレススーパースター列伝 ミスターヒト
●修斗から『猪木祭り』へ!　宇野薫
●ボブチャンチン&オバチャンチン

no.35 表紙 サクマシン(イラスト)　'01.02 / 840yen

「純プロレス」を考え倒せ! 500人アンケートも実施! 徹底検証号
●ZERO-ONE本格始動　橋本真也
●プロレススーパースター列伝 ジョー樋口
●"ノアの怪物"杉浦貴
●UFCの巨人　ランディ・クゥートアー

no.36 表紙 橋本真也(イラスト)　'01.02 / 840yen

新生「闘いのワンダーランド」に闘魂の火種!!
●ノアから独立! 高山善廣を確認せよ!!
●ヴォルク・ハン――ノゲイラに狼の伝言
●W☆ING　史上最凶の歴史を紐解く
●吉田豪に"ドラゴンの呪い"が襲う!!

no.37 表紙 小川直也(イラスト)　'01.04 / 840yen

小川と三沢が遂に絡んだ!! 純プロレス戦国絵巻
●安田忠夫が借金から自殺未遂まですべてを語る!
●アブダビコンバット2001一大探検記!
●シュート活字×ファンタジー活字
●他に比類なきプロレスがWWFにはある!

no.38 表紙 高田(イラスト)　'01.05 / 840yen

小川と長州、どちらが孤独だったのか!?
●忘れ物の正体は――。高田延彦
●ヴォルク・ハンの最強の遺伝子 E・ヒョードル
●プロレススーパースター列伝 阿修羅原
●死神降臨・ジェラルド・ゴルドー

no.39 表紙 前田日明　'01.06 / 840yen

どうなるんだ、リングス! 前田 is デッド!?
●前田道場新エース・金原弘光
●怪物か!?　それとも…… 藤田和之座談会
●壮絶なる格闘人生・藤原敏男
●プロレススーパースター列伝・田上明

no.40 表紙 アントン総帥　'01.07 / 880yen

猪木軍vsK-1に見たいものは"地上最強のプロレス"
●蘇れ!Uインター&キングダム伝説! 高山善廣×金原弘光
●熱いこの叫びを聞け!　大谷晋二郎
●プロレススーパースター列伝 グラン浜田
●グラバカの核弾頭　郷野聡寛

no.41 表紙 ビンス・マクマホン　'01.08 / 880yen

Can you カミングアウト? "最後の黒船"WWF襲来!
●リングス10周年! ヴォルク・ハンが振り返る
●真樹日佐夫×三池崇史 巨頭対談が実現!
●W☆INGの真実・茨城清志
●毒舌知能犯　秋山準語録

no.42 表紙 アントン総帥　'01.09 / 880yen

猪木なら何をやっても許されるのか!?
●ドン荒川×橋本真也のトンパチ伝承対談
●"ヒャッホーの真実"辻よしなり
●蘇れ!UWFインター伝説!! 高山善廣×宮戸優光×金原弘光
●誇り高きルチャ戦士 カト・クン・リー

no.43 表紙 桜庭和志　'01.10 / 880yen

サクと『PRIDE』のケツに火がついた!!
●ブラジリアン・トップチーム 3大柱インタビュー
●大谷晋二郎の「俺をしんじろう!」人生相談
●金原弘光×サスケの 新日本プロレス学校同窓会
●野武士が語るんだよな　中野巽耀

no.44 表紙 桜庭&シウバ　'01.11 / 880yen

サクの連敗が『PRIDE』に語りかけるものは何か?
●その修羅場の数々! シーザー武志
●怪物伝承対談! 高山善廣&杉浦貴
●ハンス・ナイマン&ディック・フライ
●闘龍門大特集

no.47 表紙 ビンス・マクマホン　'02.02 / 880yen

WWE日本侵攻5秒前!
●"天才"武藤敬司が『紙プロ』驚愕の初登場!
●噂の馳浩が新日分裂から ミスター高橋本までを語る!
●第一次リングス閉幕特集
●プロレススーパースター列伝 ストロング金剛よ!!

no.48 表紙 桜庭和志　'02.03 / 880yen

見えてきたゾ、桜庭、満開の日!!
●奇跡のメガトン対談! 小川直也 vs ノゲイラ&スペーヒー
●和田最強伝説が遂に現実に! 語り部・金原弘光
●伝説の男が笑撃の登場! ジョー・サン
●WWEを知る男　ウォーリー山口

no.49 表紙 ミルコ&ヒクソン&小川&桜庭　'02.04 / 880yen

究極の格闘技大戦争勃発!! マット界灼熱の噂!
●和田さん快勝記念対談! 高山&金原&和田
●アレクに怒りの火を付けた 菊田早苗とは何者か!?
●破壊王も火のヤリ特訓! 小笠原和彦が火の輪くぐりを敢行!
●ビッシビシいくわよ!!　小畑千代

no.50 表紙 桜庭和志　'02.05 / 880yen

サクが笑えば、世界が笑う!!
●「地方発世界」開始! 小川直也&橋本真也
●リングスロシア軍団の軌跡
●パンクラス取材解禁! 菊田、"尾崎の野郎"が登場!
●ギョ!? I編集長が新日本に三くだり半!

no.51 表紙 橋本真也　'02.06 / 880yen

ZERO-ONEに願いを!
●両国国技館だよ、全員集合! 橋本真也
●『PRIDE』の魅力をマン開! 小池栄子
●天才が悩みに答える! 武藤敬司人生相談
●新・超獣　ザ・プレデター

no.52 表紙 OH砲　'02.07 / 880yen

見えない鎖を引きちぎれ! 小川直也リング外での暗闘!!
●全身プロレスラー・高山善廣
●USAの渡世人ドン・フライ
●『PRIDE』侵攻開始!! ロシアン・トップチーム
●戦慄の『LEGEND』前夜!
売り切れ寸前!!

no.53 表紙 桜庭和志　'02.08 / 880yen

世紀のビックイベント『Dynamite!』直前大解剖!!
●ノーフィアー×無謀美・対談!! 高山善廣×美濃輪育久
●独占肉弾スクープ! マット・ガファリ
●爆裂!　川村社長ガチンコ語録!
●偽造王の知られざる半生!　一宮章一

no.54 表紙 ノゲイラ　'02.08 / 880yen

不平等の時代を克服した英雄ノゲイラ!!
●"首の皮一枚"ホイス&エリオグレイシー
●"青い目のケンシロウ"ジョシュ・バーネット
●純プロ頂上対談! 武藤敬司×ウルティモ・ドラゴン
●猪木とは何か? アントン実兄・猪木快守
売り切れ寸前!!

no.58 表紙 武藤&船木　'03.01 / 880yen

新春特大号!! 「明日、また生きるぞ!」な対談の大連発!!
●夢幻のファンタジー対談 武藤敬司×船木誠勝
●Uスタイル対談　田村潔司×高阪剛
●Uインター座談会　宮戸×安生×鈴木健
●カルガリー師弟対談 ミスターヒト×ハシフ・カーン

no.59 表紙 ヒョードル　'03.02 / 880yen

吹けよ!呼べよ嵐!! マット界新風景が見えてきた!!
●いざノゲイラ戦!!　E・ヒョードル
●アメリカン・ドリーム ダスティ・ローデス
●爆発!!　WJマグマ語録
●吉田道場の秘密兵器　中村和裕
●UWFの再興と再考　田村潔司

リング内・リング外の情報を読者にお届けする

RADICAL情報局

年末年始もプロレス&格闘技三昧!!

95年に北朝鮮で開催された『平和の祭典』の秘蔵8mmビデオを見ました。
金日成のデカい写真の下でフレアーに延髄斬りをブチかます猪木さんを見たら、「猪木さんならホンモノの遺骨を持って帰ってこれるんじゃないか」って思えました、ちょっとだけ。担当はサイノです。

Fight & Ticket 試合・大会情報

総合ルールでバトルロイヤル!! 1・4新日本プロレス東京ドーム大会

新日本プロレスが総合格闘技のバトルロイヤルマッチを敢行！　原則として1vs1ということだが、勝ち残ればまた次の闘いが待つ、史上類を見ない過酷な試合になることは間違いない。優勝賞金はなんと1千万円。参戦選手は新日本からの特別指名選手と一般オープン公募から8人が選定される。こんなときこそ市街地型実践格闘技・掣圏新陰流の参加を期待したい！

『闘魂祭り WRESTLING WORLD 2005』
■ 日時　2005年1月4日(火)試合開始15:00(開場13:00)
■ 会場　東京・東京ドーム
■ チケット　アリーナA 30000円／アリーナB 15000円／1FスタンドA 10000円／2FスタンドB 7000円／3FスタンドC 5000円／2FスタンドD 3000円
■ 決定カード　長州力 vs 蝶野正洋 vs 天山広吉その他
■ 問　新日本プロレスリング 03-6407-3111　■ HP　http://www.njpw.co.jp/

佐伯代表が出撃宣言! 1・9『SAEKI祭り2』開催決定!!

『生ゴン1000回記念 サムライ祭り&SAEKI祭り2』
■ 2005年1月9日(日)　試合開始16:00(開場12:30)
■ 会場　東京・ディファ有明
■ チケット　VIP 10000円(最前列はDEEP事務局、サムライTVのみの発売)／指定席 5000円
■ 出場予定選手
三島☆ド根性ノ助、須田匡昇、池本誠知、アレクサンダー大塚、伊藤博之、石井淳、鬼木貴典、MAX宮沢、大江慎、今成正和、TAISHO、しなしさとこ、男色ディーノ、一宮章一、入江秀忠、ニセ大仁田、「生ゴン」ルートの超大物レスラー、佐伯繁DEEP代表他
■ 問　DEEP事務局 052-399-0303　サムライTV 03-5774-0512
■ HP　http://www.deep2001.com/

インディー世界大戦勃発!! 12・28レッスルエイドプロジェクト

『インターナショナル・インディーズバトル』
■チケット　特別最前列シート席 10000円(10/24大会DVDor最新作Tシャツ&パンフレット　4000円相当のグッズ付き)／SRS席 6000円／RS席 5000円／SS席 4000円／ターザンシート席　4000円
■決定対戦カード
❶ボール・バチールvsハイランダー
❷維新力浩司vs松崎一彦
❸ディック東郷&日高郁人&藤田ミノルvs佐々木貴&BENTEN&サラ忍マン
❹【ライトキャッチルール】テッド・ハートvsジョニー・ストーム
❺【PPW Jrヘビー級選手権試合】
【王者】ビィーティー・ウィリアムスvsジャック・エバンス【挑戦者】
❻【ハードコアチェーンバトル】ジョー・レジェンド&剛竜馬vsロッド・レージ&アバランチ
■問　レッスルエイドプロジェクト　03-5456-7700
■ HP　http://www.wrestle-aid.com

来年もド真ん中! リキプロ後楽園大会&地方初進出!!『新春・殴り込み!!』



12月14日、リキプロ会見で金村キンタローとの一騎打ちを発表した長州力が「半端な一発目にはしない。新春から金村のとこを統括してやろうかなっていう欲はある」とアパッチ統括本部長を買ってでた。更に長州は「端っこじゃなく、ド真ん中で踏ん張りますよ!」と2005年もド真ん中宣言! 22日発売予定の『永島勝司本』(詳しくはP57)ともども、来年も長州から目を離すなタココラ!!

■日時　2005年1月5日(水)試合開始19:00(開場18:00)
■会場　東京・後楽園ホール
■対戦カード
❶佐々木義人 vs 佐々木貴　❷浪口修 vs GENTARO
❸日高郁人 & 藤田ミノル vs ディック東郷 & アジアン・クーガー
❹矢口壹琅 vs MIYAWAKI　❺越中詩郎 & 青柳政司 vs BADBOY非道 & 黒田哲広
❻石井智宏 vs 宇和野貴史　❼長州力 vs 金村キンタロー

■日時　2005年1月31日(月)試合開始18:30(開場17:30)
■会場　愛知・名古屋市総合体育館第三競技場
■チケット　ロイヤルシート 10000円／特別リングサイド 8000円／リングサイド 6000円／自由席 4000円
■問　RIKIPRO事務所　03-3754-6340

PRIDE&K-1そっちのけ! 今年も12・31新宿プロレス開催!!

『超新宿祭り2』
■ 日時　12月31日　試合開始 21:00　(開場 21:00)　■ 会場　東京・歌舞伎町クラブハイツ
■チケット(当日500円up)　S-VIP席 15000円(フリードリンク・料理・お土産付)／VIP席　12000円(フリードリンク・料理付)／テーブル席 8000円(フリードリンク付)／指定席 6000円／自由席 5000円
■出場予定選手
ザ・グレート・サスケ、金村キンタロー、黒田哲広、TAKAみちのく、ディック東郷、Men'sテイオー、アレクサンダー大塚、一宮章一、つぼ原人、伊東竜二、日高郁人、藤田ミノル、MIKAMI、マッチョ★パンプ、ニセ大仁田、スタンリー、DJニラ、三田英津子、井上京子　他
■ MC　ユリオカ超特Q、片岡未来、下田美馬

『超新年プロレス&超新年会』試合終了30分後から、同会場で開催。
■チケット(1ドリンク付き)　当日の試合観戦者(半券提示)とFC会員 3000円／一般 5000円
※ FC会員同伴でも半券のない方は一般会費となる
■ 問　ロックウエスト　03ー5459ー9199　■HP　http://rockwest.to/

団体INDEX（50音順及びアルファベット順）

■猪木事務所
03-5468-5656
〒150-0001 東京都渋谷区東1-25-2 丸橋ビル4F
http://www.inokiism.com/

■大阪プロレス
06-6636-6672
〒556-0002 大阪府浪速区恵美須東3-4-36 フェスティバルゲート2F
http://www.osaka-prowres.com

■キングダム・エルガイツ
0423-31-2797
〒206-0025 東京都多摩区永山1-17-10
http://homepage3.nifty.com/z-zone-kingdom/

■新日本プロレス
03-5468-3111
〒150-0011 東京都目黒区青葉台4丁目4番5号渋谷スリーサムビルヂング8F
http://www.njpw.co.jp/

■シュートボクシング(SB)協会
03-3843-1212
〒111-0033 東京都台東区花川戸2-2-8 ワコー花川戸ハイツ
http://www.shootboxing.org/

■掣圏道
042-544-6979
〒196-0013 東京都昭島市大神町1-2-22
http://www.seiken-do.com/

■全日本プロレス
03-3288-0610
〒102-0073 東京都千代田区九段北1-5-10 九段有楽ビル6F http://oudou.co.jp

■全日本女子プロレス
03-3493-6541
〒153-0064 東京都目黒区下目黒2-17-17
http://www.zenjo.com

■大日本プロレス
045-937-0811
〒224-0053 神奈川県横浜市都筑区池辺町4347
http://www.bjw.co.jp/

■高田道場
03-5749-5030
〒142-0062 東京都品川区小山3丁目6-6 ワールドパレス武蔵小山1F&B1
http://www.takada-dojo.com/

■高山堂 03-5464-1531
〒150-0011 東京都渋谷区東2-17-12-404号
http://www.Takayama-do.com

■ドリームステージエンターテインメント（PRIDE）
03-5464-1551
〒107-0061 東京都港区北青山3-12-9 花茂ビル3F
http://www.so-net.ne.jp/pride/

■バトラーツ 0489-63-0005
〒343-0807 埼玉県越谷市赤山町6-13-43
http://www.battlarts.jp/

■パンクラス
03-5792-0815
〒106-0047 東京都港区南麻布4-2-25
http://www.pancrase.co.jp/

■プロレスリング・ノア
03-3527-5311
〒135-0063 東京都江東区有明1-3-25
http://www.noah.co.jp

■冬木軍プロモーション
045-241-6381
〒231-0048 神奈川県横浜市中区蓬莱町2-247 SSビル310

■みちのくプロレス
019-626-1333
〒020-0806 岩手県盛岡市材木町9-8
http://thegreatsasuke.com

■リキプロ
03-3754-6340
〒146-0085 東京都大田区久が原3-23-13 サシダハイツ久が原303

■レッスルエイドプロジェクト
03-5456-2345
〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂2-20-12

■A to Z 03-3678-7777
〒132-0013 東京都江戸川区江戸川1-6-2
http://www.AtoZ.ne.jp

■DDT 03-5360-6653
〒106-0022 東京都新宿区新宿1-23-6 グローイン新宿御苑702
http://www.ddtpro.com

■DEEP事務局
052-339-0303
〒460-0071 愛知県名古屋市中区松原1-2-23 第3栄ビル2F
http://www.deep2001.com/

■DRAGON GATE
078-333-9797
〒650-0004 兵庫県神戸市中央区中山手通2-3-18 メープル中山手201
HP:http://www.gaora.co.jp/dragongate/

■FEG（K-1事務局）
03-3796-2977
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-18-22 S&T神宮前ビル3F
http://www.k-1.co.jp/

■GAEA JAPAN
03-5459-3101
〒150-0036 東京都渋谷区南平台6-7 MAISON南平台1F
http://www.gaea-inc.com

■GCM COMUNICATION
03-3538-5801
〒104-0061 東京都中央区銀座1-14-10 松楠ビル9F
http://www.g-c-m.net/

■IWAジャパン
03-3352-3366
〒160-0004 東京都新宿区新宿2-15-13 第2中江ビル402
http://www.iwajapan.jp/

■JDスター 03-5524-2339
〒107-0052 東京都港区赤坂1-8-21 第21中央ビル9F
http://www.jdstar.co.jp

■JWP 03-5849-2341
〒121-0052 東京都足立区六木3-6-4
http://www.jwp-produce.com/

■KAIENTAI DOJO
043-214-6960
〒260-0001 千葉県千葉市中央区都町3-4-17
http://www.k-dojo.co.jp/

■LLPW 03-5228-4331
〒112-0014 東京都文京区関口1-24-6 朝日関口マンション1001号
http://www.llpw.co.jp/

■NEO 044-422-8344
〒211-0011 神奈川県川崎市中原区下沼部1892-102
http://www.neoladies.com/

■SMACK GIRL実行委員会
090-1773-5647（担当・勝井）
〒156-0041 東京都世田谷区大原1-63-9 恒心ビル801 株式会社プロテック内
http://www.smackgirl.com/
info@smack girl.com

■U-FILE CAMP
044-932-0282
〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸1568
http://www.u-filecamp.com/

■UFO 0467-82-2034
〒253-0053 神奈川県茅ヶ崎市東海岸北3-7-25-2F 株式会社エフ企画内

■U.K.R 044-833-7042
〒213-0027 神奈川県川崎市高津区野川2193－11
http://www.hiromitsu-kanehara.com/

■UNW 03-3362-3014
〒164-0003 東京都中野区東中野4-4-5-311

■U.W.F.スネークピットジャパン 03-3337-1889
〒166-0002 東京都杉並区高円寺北2-15-1-2F
http://www.uwf-snakepit.com

■WJプロレス
03-3751-4546
〒146-0085 東京都大田区久が原3-31-1 いずみハイツ
http://www.wj-pro.net/

■WMF 049-239-3520
〒350-0812 埼玉県川越市下小坂536-18
http://www.e-rain.co.jp/wmf

■WWS 0495-24-6900
〒367-0052 埼玉県本庄市銀座2-5-23 レインボー本庄106

■ZERO-ONE
03-5730-3401
〒105-0014 東京都港区芝2-30-11 寿ビル601
http://www.zero-one.to/top.html

■ZST 03-5321-9595
〒106-0023 東京都新宿区西新宿3-1-2 廣川ビル4F
http://www.zst.jp/

DVD 最新情報

『いかレスラー』 DVD 約100分 3900円（税込）



鬼才・河崎実監督と西村修がタッグを組み、2004年夏、日本列島に空前のいかブームを巻き起こした映画『いかレスラー』が待望のDVD化！ 西村が無我の心を熱唱する名曲『いかレスラーの歌』も絶賛発売中だ!!

■発売日 2005年1月13日（月） ■価格 3990円（税込）※ ■収録時間 約94分（メイキング映像、西村×AKIRA対談他多数）
■封入特典 『いかレスラー大辞典』（8Pオールカラーブックレット）■問 エイベックス株式会社 0120-85-0095
■HP http://avexmode.jp/index.html

And Others その他情報

週刊少年チャンピオン増刊号『格闘チャンピオン』発売!!



ハッスル必至のオール読み切り格闘マンガ誌が発売! 『ハッスル』、『PRIDE』、K-1の再新情報が満載だ! 特別付録の『小川直也激闘DVD』は超必見!!

板垣恵介×山本KID徳郁の最強格闘対談／『Dynamite!!』直前! 魔裟斗インタビュー／ハッスル・キング橋本真也インタビュー／高田総統のスペシャルインタビュー／特別付録／小川直也激闘DVD（小川直也×二宮清純 ハッスル対談／小川直也直伝ハッスル講座／小川直也の激闘名場面集8本勝負～オーガンやOH砲も収録～）
■発売日 12月27日（月）■価格 790円（税込）
■発行 秋田書店 ■HP http://www.akitashoten.co.jp/

長州も推薦!?『ランブルローズ』発売!!



来年2月17日、コナミから本格女子プロゲーム『ランブルローズ』が発売される。レースクィーン、女教師、看護婦、くの一、女子高生などなど10名のセクシーキャラがくんずほぐれつの大乱闘。おまけに水着で泥レスまでやってくれる世の全ての男たちの夢を叶えたビックリゲームだ。しかもコナミとユークスの電撃合体で、プロレスゲームとしても超ハイクオリティな仕上がりになっている。

■発売日 2005年2月17日 ■価格 7329円（税込）
■対応機種 プレイステーション2 ■HP http://www.konamityo.co.jp/rumbleroses/
■問 コナミホットライン 0570-086-573（平日9:00～19:00）
携帯サイト・コナミネットDXにおいて、『ランブルローズ』の特設サイトがオープン! 待画や着うた、最新情報をダウンロードしまくろう!! アクセス方法はコチラ（情報料 月額315円（税込））
【iモード】iMenu→メニューリスト→ゲーム→ゲーム1→ゲームパック→コナミネットDX
【ボーダフォンライブ!】メニューリスト→ケータイゲーム→ゲームパック→コナミネットDX
【EZweb】EZトップメニュー→カテゴリで探す→ゲーム→ゲーム→総合→コナミネットDX
■携帯電話コンテンツHP http://www.konamionline.jp/konaminet/

吉田豪の新刊『人間コク宝』が好評発売中!



『BUBKA』『BREAK Max』に掲載され大好評だった吉田豪によるインタビュー記事が遂に単行本化！ "コク"のある人物18人の濃厚な人生を送ってきたに酔いしれろ!!

『人間コク宝』／著者・吉田豪 1600円（税込）
■収録インタビュー 坂上忍、岸部四郎、チャック・ウィルソン、安部譲二、カルーセル麻紀、三浦和義 、田代まさし、真木蔵人、ジョニー大倉、高嶋政宏、稲川淳二、ジョー山中、山本晋也、梨元勝、ROLLY、桑名正博、中山一也、内田裕也
※『紙プロ』読者3名に本書をプレゼント！ 応募方法はP155へ

グレイシーバッハが女子格闘家育成プロジェクトを発足!

グレイシーバッハ東京では、プロの女子格闘家を育成するプロジェクト『GRACIE BEAUTIFUL COMBATIVE』を発足。一年間のパーソナルプログラムを設定し、プロの格闘家が基礎から徹底的にサポートする。しかも全てのクラスレッスンが一年間無料！ 質問&申し込みは下記のメールアドレスまで。次世代のヒロインは君だ!!

■指導内容 グレイシー柔術、総合、キックボクシング
■練習時間 19:00～20:20（月～金）、17:00～21:00（土）
■場所 東京都北区中里2―5―8 ヴェルド・ミール駒込201号
■メール graciebarratokyo@excite.co.jp
■問 03-5974-7793
■HP http://www.geocities.jp/graciebarratokyo/
（携帯からはhttp://k.excite.co.jp/hp/u/graciebarratokyo/）

須田先生のプロレス漫画『ハードコアパパ』が感動の最終回!!



『ハッスル物語』でお馴染み・須田信太郎先生の『ハードコアパパ』が最終回を迎える。『月刊コミックビーム2月号』は1月12日発売。「『ハードコアパパ』の最終回もお楽しみに！ ハッスルキングが無事復帰して、OH砲が高田総統をこらしめてくれること祈ってます!!」（須田）

■HP http://www.enterbrain.co.jp/

侍魂を取り戻せ！ 堀辺師範の武士道講座!!

毎回大好評の武士道講座が再び開催！ 堀辺正史師範が、我々の心の奥底にある侍としての記憶を明確な論理で刺激し、悩み多き現代に生きるための精神的基盤を構築する。閉塞した現状を打破する活力が沸くこと間違いなし!!

『ルネサンス オブ 武士道』 ■聴講料 無料!
■開講日 2005年1月16日（日）13:00～15:30
■会場 東京都中野区東中野4-3-2（東中野駅前）
■問 日本武道傳骨法会 03-3362-0010（月曜日以外の10:00～22:00）
■HP http://www9.big.or.jp/˜koppo/

紙プロHand 更新・最新情報

さらに見やすく使いやすくなったと評判の、宇宙一面白い携帯サイト『紙のプロレスHand』。ショッピングコーナーも大幅リニューアル＆新商品もたっぷり追加!! 『ハッスル』ロゴTシャツも購入できるぞ!! ただいま、大晦日へ向けての追加カード情報、試合結果などのニュースを毎日更新中。毎日更新のメルマガで主要ニュースがチェックできるので、見落としも心配ナシ!! 写真は12月1日更新の中川画伯カレンダー。毎月2枚のカレンダーと新作イラストをどしどし更新中！ 読者ページ『紙プロ元気大学』で最近見られなくて寂しいと言う人は特に、『紙プロHand』へ加入するべし！



Docomo	i Menu	メニューリスト	スポーツ	格闘技／大相撲	紙プロHand
au/TU-KA	トップメニュー	カテゴリで探す	スポーツ	格闘技	紙プロHand
vodafone	メインメニュー	メニューリスト	スポーツ	格闘技	紙プロHand

寒い季節になっても頑張る読者ページ

紙プロ元気大学



いきなり寒いですよねぇ。皆さん、風邪などひいてませんでしょうか。いつも元気だけど、いつもテンションの低い読者ページ担当、本業は電気部のささきぃです。この1年、半日以上の風邪をひいた記憶がありません。体調をくずしたのは、食べたおにぎりが腐っていたときと右足が腐りかけたときと、二日酔いのときくらいです。風邪をひきたいとは思いませんが、来年は年齢相応の色気がある生き方をしたいと思います。さて、今月もはじまりはじまり。

（神奈川県・岡田健生）➡2枚組イラストです。でっかい絵なのででっかく掲載。ズバリ言って実現しませんでしたけど、愛こもってますね。いきなりこのページだけ見た人が、実現したんだーってぬかよろこびしやしないかと、少し心配。

校内巡回

『紙プロ』81号　面白かった記事

【草野仁インタビュー】
★テレビで見せるソフトな面と反する、確かなプロレス・格闘技観を持つHBKに萌えました。
（神奈川県・鈴木純・30歳・職業無記入）
❶萌えたんかい！　……えー、前号の面白かった記事ナンバーワンは「VTとWWE両方に詳しい上、相撲についても鋭いこと言っててビックリ（北海道・安倍正典）」などの意見が届いた"ヒトシ・ボッシュート・草野"＝HBKこと、草野仁さんインタビューでした。以下、順不同でお送りします。

【11・13大阪ドーム関連の記事】
★ストロングスタイルって何なんでしょうか？　僕が最後に新日本を観たのは2年ほど前の蝶野&天山vsジョニー・ローラー&カブキのIWGPタッグのタイトルマッチ。現役バリバリの王者チームに女性レスラーと居酒屋の大将が挑むという、素晴らしいマッチメークでした。あれ以来、プロレス観戦が出来ないほどヘコんでます。
（兵庫県・高橋哲郎・34歳・闘いを忘れた会社員）
❶あったあった。あの時、深夜ワールドプロレスリングを観ていたうちの母親に「蝶野って女と闘ってるの？」と聞かれ「……そうだよ」と答えたところ「ふーん。バカじゃないの」と、一刀両断されてしまい、何も言い返せなかったことがあります。プロレスを守れませんでした。みんな、ごめん。

【バトルトーク・佐藤光留vsターザン山本！】
★こんな変態同士の化学反応が味わえるのは『紙プロ』だけ。最高！
（石川県・浅井清治・32歳・会社員）
❶変態呼ばわり。12月14日、会見で佐藤選手にご挨拶させていただいたところ、佐藤選手のご実家では前号を4冊購入くださったそうです。息子さんを変人とか変態呼ばわりしてる雑誌なのに、どうもすいません。でも、息子さんは変わった人です。

『紙プロ』81号　つまらなかった記事

【小川直也インタビュー】
★81pの写真で、小川さんの右側にいるのは私の友人なんですが、前日までサイン会には行かないと言っていたのに、一人で行ってしまったから。しかもすぐ右隣なのに写真集買ってません。
（茨城県・和田智裕・21歳・学生）
❶こういうことをきっかけに友情って崩れていくんでしょうね。たぶん、団体の崩壊とかもこういうことがきっかけだと思います。とりあえず、和田くんのお友達は写真集を2冊買って仲直りするように。

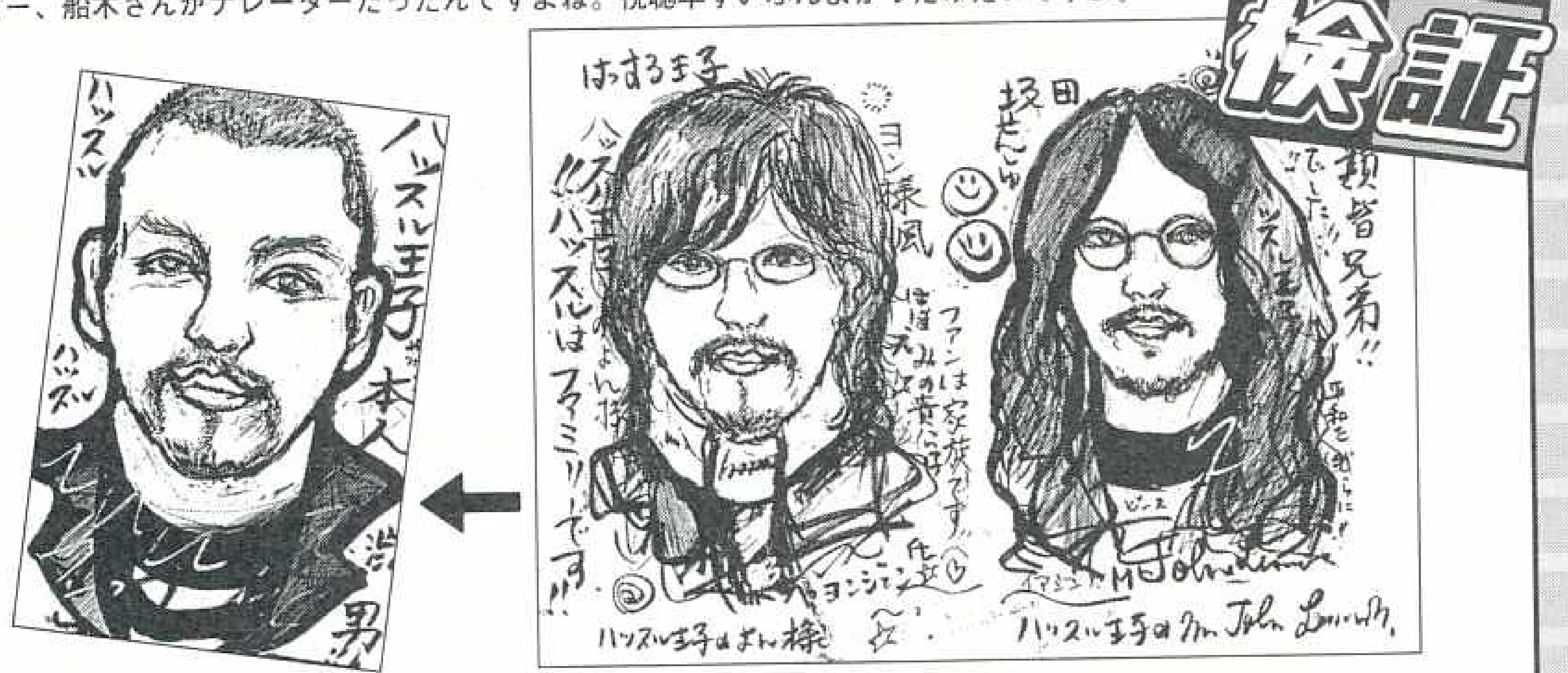
その他のおたより

★今更ですが、武士道（弐か参？）の五味戦で実況アナが興奮して「いいパンツがイッパチ入りましたっ！」って言った事には触れないのですか？
（『紙プロHand』投稿・炎の料理人）
❶気づかなかっただよ。いい話持ってますね。これからもよろしくお願いします。

★質問！　『紙プロ元気大学』に載ったらプレゼントもらえんの？
（『紙プロHand』投稿・クロガネ）
❶お答え！　もらえません。双方のプライドがルールだ！

ザ・検証

（東京都・ヤー）
➡バカらしいと怒る人あり、笑ってくださった方ありで反響多かった先月号の「ザ・検証」イラスト。「テレ朝報道の『ミャンマー・ラウェイ』見ました。よかったです」。5代目タイガー、船木さんがナレーターだったんですよね。視聴率ずいぶんよかったみたいですよ。



あなたの大晦日の過ごし方

★おいしい酒をのみながら、超常現象スペシャルを見てます。『PRIDE』と『Dynamite!!』は、ビデオ録画します。
（東京都・藤瀬真・33歳・パン製造）
❶いい過ごし方だ。ああ、ほんとうにいい過ごし方だ

★昨年の『猪木ボンバイエ』をビデオ鑑賞。
（神奈川県・大塚恵美子・36歳・会社員）
❶見ておいたほうがいいとは思いますが、何も大晦日を選ばなくても。今日か明日にでも見てはいかがでしょうか。

★仕事です。
（神奈川県・中原圭介・26歳・会社員）
❶がんばれ。

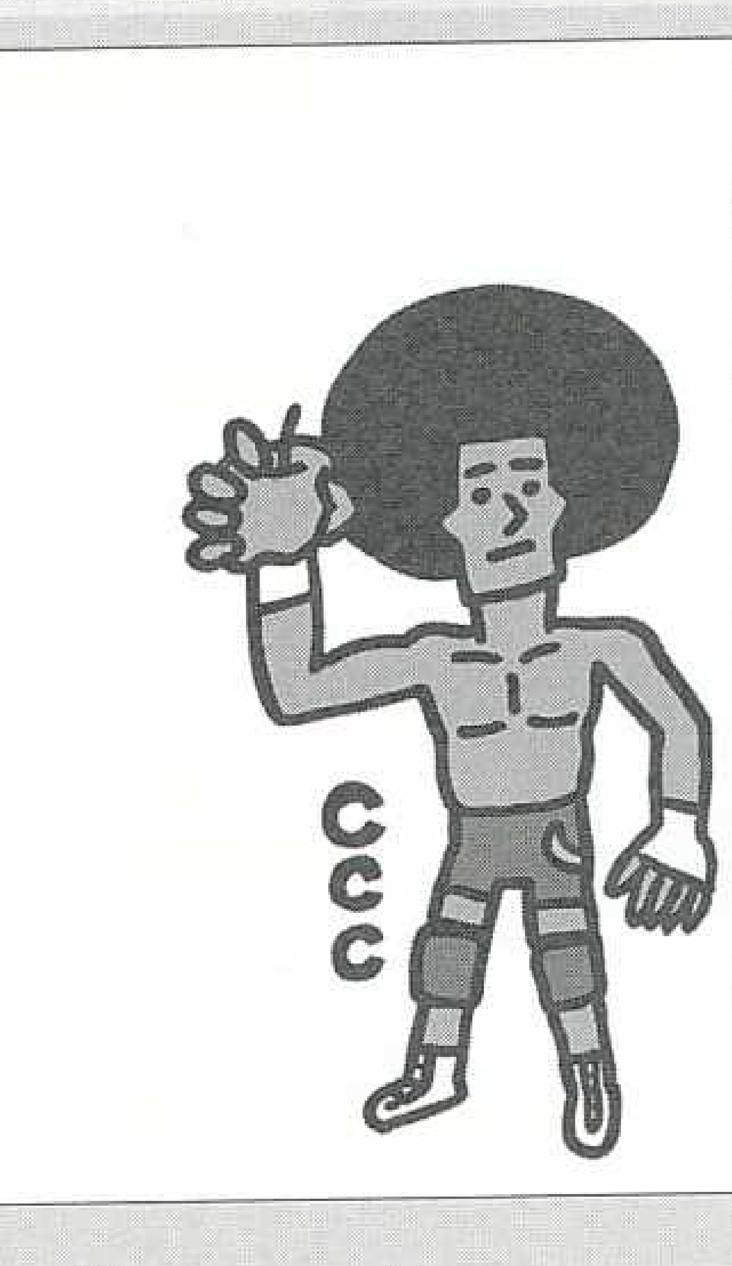
★小川直也の紅白歌合戦の出場を、まだありえると思っている。審査員か？　応援団か、客席か。
（北海道・佐藤稔・38歳・学校職員）
❶日本野鳥の会じゃないでしょうか？　キャプテン・ハッスルの格好で、ごく普通にカウントして。もしくは、ちょっと間違えて欽ちゃんの仮装大賞の審査員とか。……キャプテン、期待してます!!

紙プロ81号・読者が選ぶ 面白かった記事ベスト5

1位 草野仁インタビュー
2位 船木誠勝×佐山サトル 虎魂伝承対談
3位 『男祭り』直前情報
4位 ターザン山本！、大晦日に向けて炎上
5位 喫茶店トークV

1位はボッシュート！　HBKことスーパーひとし君、いや草野仁さんインタビュー。続いてリングへの登場を希望する声続出の5代目タイガーマスク・船木誠勝×佐山サトル対談。映画楽しみですね。3位は桜庭vsシウバ、ノゲイラvsヒョードルへ期待する人たちから票が集まった『男祭り』直前情報。4位はターザン山本！さん大炎上。「今月のターザンは冴えてる」という失礼な声もありました。いつも冴えてますよ！　5位は井上さん、6位以降は僅差で大谷晋二郎インタビュー、佐藤光留トークショー、佐山さんコラムと続きました。

（埼玉県・中川雅博）「盗作反対！　ノーモア安●なつみ。表現者はオリジナリティで勝負です」❶なるほど、WWEのCCCを中川くん独自のオリジナリティで料理した作品ですね……って、こらー。花くま先生、すいません。



PRIDEボーリング大会 優勝者はこの人だ!!





華麗なフォームを披露する岸本さん。腰にはなぜかハッスル・キャプテンのベルトが!! PRIDEレフェリー・島田さんも優勝をお祝い。

12月3日、ＤＳＥ社員の皆さん・関係者・マスコミを招いて突如行われた、ボーリング大会。大会は女性ならではのハンデを生かして見事新広報・岸本さんが優勝しました。優勝賞品はなんと、ブラジルへの往復航空券！　すげぇ！　豪華！　しかし「どうせコメント取ってきたりとか、映像撮ってきたりする仕事込みだと思います〜」とのこと。がんばってブラジリアン・トップチームやグレイシー一族から一本取ってきてください。違うか。

また、同大会ではDEEP佐伯代表と編集部・堀江ガンツによる高レベルな争いがあったようですが、佐伯代表が100を超える超高スコアをたたき出して勝利。『紙プロ』の表紙権利を見事ゲットしました。いつ、どのくらいの大きさで載るかは決められていなかったので、近い将来『紙プロ』の「プ」の○の中に、佐伯さんの顔が入っていることがあると思います。皆さん今後も『紙プロ』の表紙に注目してください。



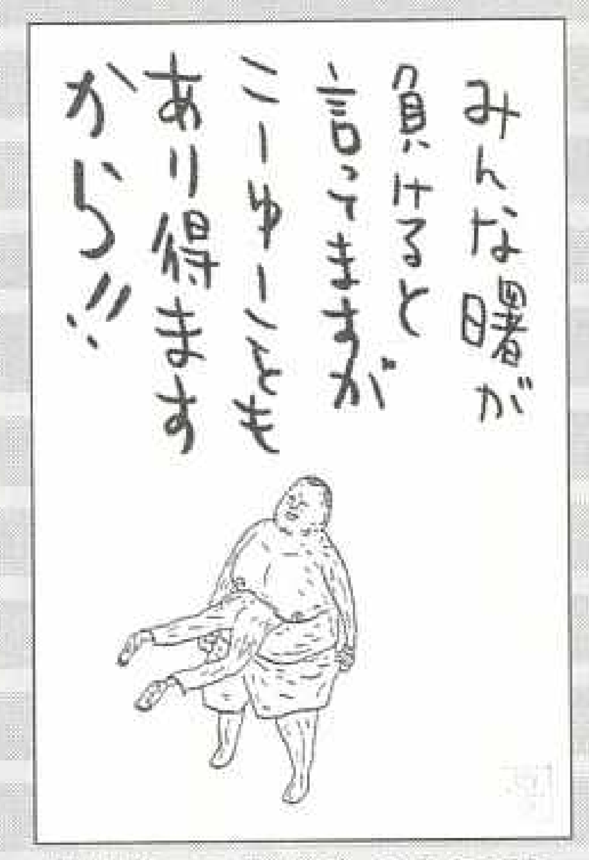
（埼玉県・稲葉聡）❶文字読めるかな？　「ある映画」って、これはまさしく『あゝ一軒家プロレス』の感想！　葛西選手良かったですよね！　安心した、これで感動したのは世界で私１人じゃなくなった。……でも、世界で２人きりかもしれない。新宿シネマミラノに続いて、ＭＯＶＩＸ宇都宮で12月25日から１月７日まで、２週間の上映が決定しました。餃子とワインの街・宇都宮のみなさん、ぜひ見に行ってください。



（埼玉県・小川徹）➲これまたちょっとご無沙汰でした、小川くん。すてきな髪型もしっかり再現されてるみのる選手と、蝶野選手です。みのる選手の卓上カレンダー欲しいですよねぇ。



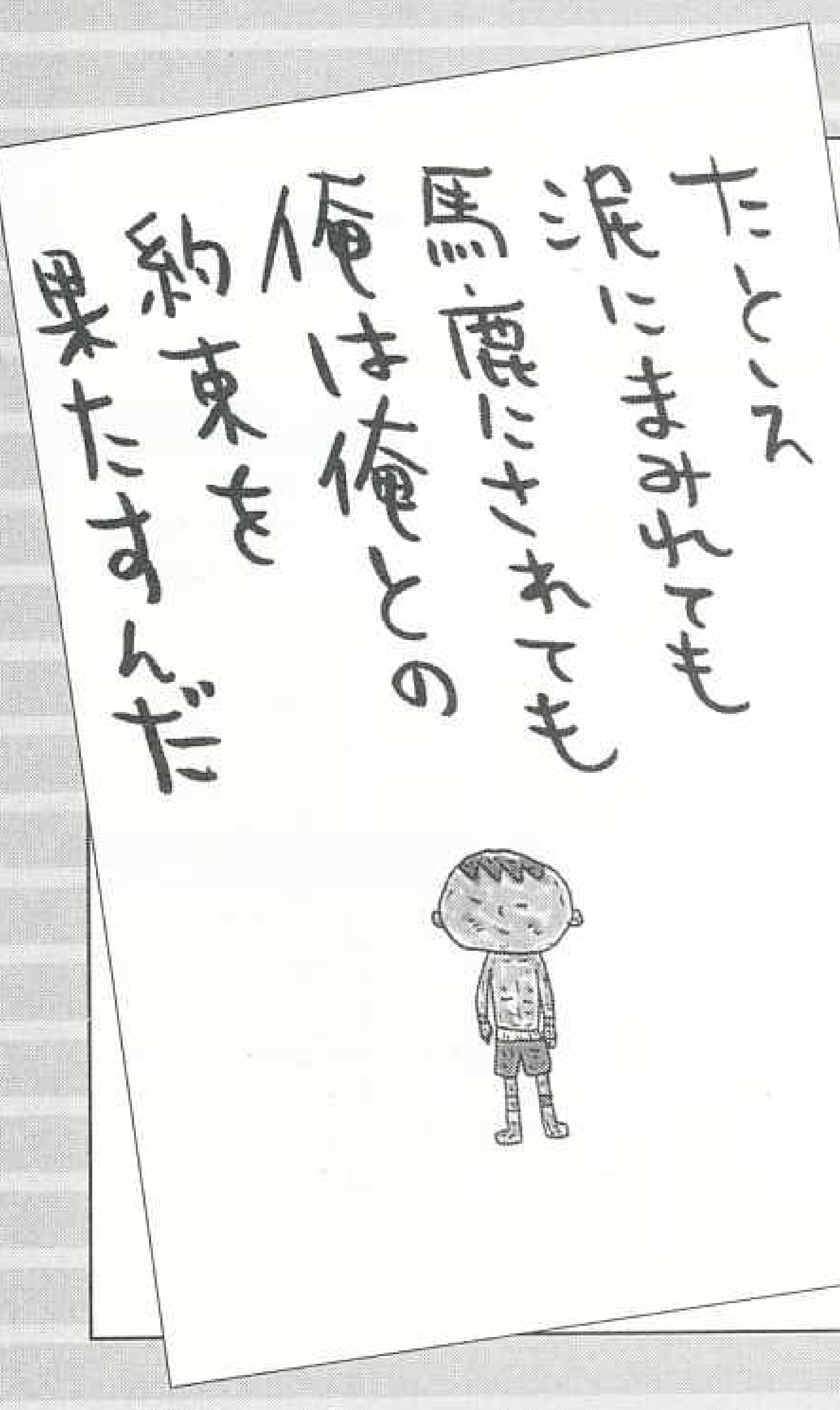
（岩手県・アニョハセヨー）➲元・こみきらほがなさん。お久しぶりです。ペンネームの変更はアレですか、韓流ブームですか？　ペ様ＬＯＶＥですか？　気仙沼二郎を選ぶセンスが好きなので、採用しちゃいました。



（北海道・アカツキ）➲そうそう。これ、ありうるかなと思ったんですよ。いまから減量しても何だから、今回は最大限に太って挑むっていうのはどうですかね。見てる側は無責任ですね。



（東京都・ヤー）❶前号インタビューに好青年ぶりがあふれていた国奥選手。ファイターとして次のリングはどこになるんでしょう。楽しみに待ちたいものです。



（北海道・アカツキ）❶泥にまみれても、馬鹿にされても、腰を痛めても……になってしまいましたね。心配ですが、お祈りしています。アカツキさんのファンになったというハガキもありました。アカツキさんのHPは http://www.geocities.jp/akatsukisakura/ です。やさしい私。えっへん。

おハガキ・お便り・メール大募集!!

師走ですねぇ。大会ラッシュですねぇ。プロレス大賞も発表されましたねぇ。佐々木健介選手のMVP受賞＆健介ファミリー各賞総ナメのニュースを聞いたチョロさんは「こんなにプロレス大賞を聞いて嬉しかったことはない」と、ハッスルを阻止した新日本勢に対する元新日本・上井さんばりの喜び方をしていました。健介ファミリー担当のチョロさんの愛情ぶりが伝わる、ちょっといい話です。私も健介ファミリーが賞を取って嬉しいです。さて、来月は今年度の総決算号です。みなさんの思う今年のベストバウト、ワーストバウト、名言、MVPなどじゃんじゃん送ってきてください。一年の反省、来年の目標なども日記にでも書いておいてください。イラストも大歓迎です。

お頼りの宛先は

メールは変わらず　radical@kamipro.com

〒151-0051　東京都渋谷区千駄ヶ谷5-16-6 パレ・ジュノ2F
(株) ダブルクロス　紙のプロレスRADICAL編集部
「元旦生まれの元子さん」の係まで。

携帯サイト『紙プロHand』からの投稿も出来ます!

本名NGの方はペンネームを記入するのを忘れないよーに！
プレゼントコーナーあてのハガキも、内容によってはこちらに載ってしまいます。
匿名希望の人はその旨明記のこと。旬のネタは掲載率が高いです。

12 DECEMBER

22 WED.
ZERO-ONE■東京・後楽園ホール（19:00）
みちプロ■愛知・豊橋市総合体育館（18:30）

23 THU.
ハッスルハウス■東京・後楽園ホール（12:00）
新日本■東京・後楽園ホール（18:30）
みちプロ■長野・長野市NBSホール（14:00）
大阪プロ■大阪・デルフィンアリーナ（14:00）
NEO■東京・板橋グリーンホール（18:00）
格闘美■東京・新木場1stRING（12:30）
Team OK■東京・板橋グリーンホール（14:00）
AtoZ■東京・AtoZ江戸川道場マッチ（13:00）

24 FRI.
ハッスルハウス■東京・後楽園ホール（19:00）
NOAH■東京・ディファ有明（19:00）
NEO■東京・板橋グリーンホール（19:00）

25 SAT.
DRAGON GATE■埼玉・本川越ペペホール アトラス（18:00）
DDT■東京・後楽園ホール（19:00）
大阪プロ■大阪・デルフィンアリーナ（18:00）
東海プロレス■愛知・名古屋市総合体育館第3競技場（17:15）
全女■東京・板橋グリーンホール（14:00）
NEO■東京・板橋グリーンホール（18:30）

26 SUN.
DRAGON GATE■埼玉・本川越ペペホール アトラス（15:00）
大阪プロ■大阪・デルフィンアリーナ（13:00）
ターザン後藤一派■埼玉・春日部インディスアリーナ（14:00）
666■東京・ディファ有明（16:00）
E.D.G.E.■福岡・アクロス福岡イベントホール（15:00）
U-FILE■東京・西調布格闘アリーナ（14:00）
全女■東京・後楽園ホール（12:00）
AtoZ■茨城・つくばカピオ（18:00）
M's Style■東京・後楽園ホール（18:30）
サンライズ1■千葉・FFエンターテインメントアリーナ（15:00）

27 MON.
アパッチプロレス軍■東京・後楽園ホール（19:00）

28 TUE.
WAP■東京・後楽園ホール （18:30）

29 WED.
BAPE STA!!■東京・Zepp Tokyo（17:00）
西口プロ■東京・club ATOM（19:00）

30 THU.
BAPE STA!!■東京・Zepp Tokyo（17:00）

31 FRI.
新宿プロ■東京・歌舞伎町クラブハイツ（21:00）
大阪プロ■大阪・デルフィンアリーナ（22:30）
PRIDE男祭り2004 SADAME■埼玉・さいたまスーパーアリーナ（17:30）
K-1 Dynamite!!■大阪・大阪ドーム（16:00）

1 JANUARY

2 SUN.
全日本■東京・後楽園ホール（12:30）
大日本■東京・後楽園ホール（18:30）

3 MON.
全日本■東京・後楽園ホール（12:30）
大阪プロ■大阪・デルフィンアリーナ（13:00）
K-DOJO■千葉・Blue Field（18:30）
全女■東京・後楽園ホール（18:30）

4 TUE.
新日本■東京・東京ドーム（15:00）
マッスル2■東京・新木場1stRing（13:00）
DDT■東京・新木場1stRing（18:00）
全女■東京・後楽園ホール（12:00）
全日本キック■東京・後楽園ホール（18:30）

5 WED.
全日本■長野・長野運動公園総合体育館（18:30）
リキプロ■東京・後楽園ホール（19:00）
AtoZ■東京・東京武道館（17:00）

6 THU.
新日本■東京・北沢タウンホール（19:00）

7 FRI.
全日本■神奈川・横浜赤レンガ倉庫1号館（18:30）
中西百重引退興行■東京・後楽園ホール（19:00）

8 SAT.
全日本■愛知・名古屋国際会議場（18:00）
NOAH■東京・日本武道館（18:00）
大阪プロ■大阪・デルフィンアリーナ（18:00）
格闘美■東京・新木場1st RING（18:30）
NEO■神奈川・横浜赤レンガ倉庫（18:30）
SMACKGIRL■東京・北沢タウンホール（14:00）

9 SUN.
ZERO-ONE MAX■神奈川・横浜赤レンガ倉庫（12:30）
SAEKI祭り2■東京・ディファ有明（16:00）
みちプロ■宮城・Zepp Sendai（15:00）
DRAGON GATE■愛知・名古屋国際会議場（15:00）
大日本■神奈川・横浜赤レンガ倉庫（18:30）
IWA JAPAN■東京・後楽園ホール（12:30）
大阪プロ■大阪・デルフィンアリーナ（14:00）
格闘美■東京・新木場1st RING（12:30）
LLPW■東京・後楽園ホール（18:30）
JWP■東京・JWP道場（14:00）

10 SUN.
ZERO-ONE MAX■東京・後楽園ホール（12:30）
みちプロ■岩手・矢巾町民総合体育館（15:00）
DRAGON GATE■岐阜・岐阜商工会議所大ホール（18:00）
大日本■神奈川・横浜赤レンガ倉庫（18:30）
大阪プロ■大阪・デルフィンアリーナ（14:00）
K-DOJO■東京・後楽園ホール（18:30）
東海プロレス■愛知・名古屋市総合体育館第3競技場（17:15）
格闘美■東京・新木場1st RING（12:30）
OZアカデミー■神奈川・横浜赤レンガ倉庫（13:00）

11 TUE.
NOAH■埼玉・熊谷市民体育館（18:30）

12 WED.
NOAH■愛知・豊橋市総合体育館サブアリーナ（18:00）

13 THU.
NOAH■岐阜・岐阜産業会館（18:30）

14 FRI.
DRAGON GATE■東京・後楽園ホール（18:30）

15 SAT.
NOAH■福岡・博多スターレーン（18:00）
DRAGON GATE■埼玉・越谷桂スタジオ（18:30）
大阪プロ■大阪・デルフィンアリーナ（18:00）
K-DOJO■千葉・Blue Field（18:30）
NEO■東京・板橋グリーンホール（18:30）

16 SUN.
全日本■大阪・大阪府立体育会館（16:00）
NOAH■大分・大分イベントホール（17:00）
DRAGON GATE■静岡・清水マリンビル（17:30）
大阪プロ■大阪・デルフィンアリーナ（13:00）
GAEA■東京・後楽園ホール（12:00）
JWP■東京・キネマ倶楽部
NEO■東京・キネマ倶楽部（17:00）
新日本キック■東京・後楽園ホール（17:00）

19 WED.
NOAH■広島・広島県立総合体育館 サブアリーナ（18:30）
新日本■沖縄・沖縄県立武道館（18:30）

20 THU.
NOAH■高知・高知県民体育館（18:30）

21 FRI.
NOAH■岡山・岡山武道館（18:30）
DRAGON GATE■広島・広島グリーンアリーナ小アリーナ（18:30）

22 SAT.
DRAGON GATE■岡山・倉敷山陽ハイツ体育館（18:30）
WMF■東京・バトルスフィア東京（18:30）
大阪プロ■大阪・デルフィンアリーナ（18:00）
GAEA■愛知・名古屋市体育館（18:00）

23 SUN.
ZERO-ONE MAX■東京・後楽園ホール （12:00）
新日本■東京・後楽園ホール（18:30）
NOAH■兵庫・神戸ワールド記念ホール（15:00）
DRAGON GATE■京都・京都KBSホール（17:00）
大阪プロ■大阪・デルフィンアリーナ（13:00）
DDT■大阪・デルフィンアリーナ（17:30）
WMF■東京・バトルスフィア東京（18:30）
K-DOJO■千葉・Blue Field（12:00）
チャレンジャー1A■東京・新木場1st RING（13:30）
EXPERT■東京・新木場1st RING（18:30）
シュートボクシング■福岡・福岡国際センター（15:00）
ZST■東京・Zepp Tokyo（16:10）

24 MON.
DRAGON GATE■兵庫・神戸チキンジョージ（19:00）

26 WED.
新日本■宮城・宮城県スポーツセンター（19:00）

28 FRI.
DRAGON GATE■鳥取・鳥取産業体育館（19:00）
大日本■神奈川・川崎市体育館（19:00）
AAA■東京・後楽園ホール（19:00）

29 SAT.
無我■北海道・札幌テイセンホール（18:00）
ZERO-ONE MAX■大阪・大阪府立体育館第2競技場（18:00）
DRAGON GATE■鳥取・鳥取産業体育館（18:00）
大阪プロ■大阪・デルフィンアリーナ（18:00）
格闘美■東京・新木場1st RING（18:30）
NEO■東京・板橋グリーンホール（18:30）
修斗■東京・後楽園ホール（18:00）

30 SUN.
新日本■北海道・月寒グリーンドーム（15:00）
ZERO-ONE MAX■広島・福山ビッグローズ（16:00）
全日本■東京・後楽園ホール（12:30）
DRAGON GATE■香川・高松シンボルタワー1階展示場（18:00）
DDT■東京・後楽園ホール（18:30）
大阪プロ■兵庫・兵庫県立武道館（18:00）
JWP■東京・バトルスフィア東京（15:00）

金ちゃんのコラムがパワーアップして帰ってきた!!

アスカロ☆コラム



金ちゃんの *MONTHLY BOYA-KING COLUMN*

ドンとやってみよう!

第1回

Uインター道場で一番強かった安生さん『男祭り』でその実力を見せてほしい!

今回から装いも新たに新連載となった「金ちゃんのドンとやってみよう!」なんだけど、ドンと行くようなネタがないんだよね〜。

格闘技界は大晦日の話題で盛り上がってるけど、俺のところには話がないからさ。どんなカードが組まれてるのかもよくわからないんだよ。雑誌だって自宅に送られてくる『紙プロ』ぐらいしか読まないから、また偏った情報しか入ってこないし(笑)。

まぁ、大晦日は一人で来年に向けて練習してますよ。思い起こせば去年の大晦日はまだリハビリ中でケンケンする練習してたぐらいだからね。だからキックミット蹴れるだけでもありがたいと思わなきゃね。来年は大晦日に出られるように、いまから頑張るよ。

だから今年は『PRIDE』をテレビで見ることになると思うけど、個人的に一番の注目は安生さんとハイアン・グレイシーの試合だよね。やっぱりなんだかんだ言って、いま総合格闘技がこれだけメジャーになったのは、安生さんの道場破りがスタートだと思うからさ。あれがなかったら、グレイシーだってあそこまでメジャーにならなかっただろうし、髙田さんvsヒクソンもなかったんだから。『PRIDE』も存在しなかったってことだからね。

それにしてもよく道場破りなんてしたよね。しかも、笹崎(伸司)さんだけ連れて、一人で乗り込んだわけじゃない。普通できないよ。あんな向こうの道場生に囲まれた中でやってたら、もしヒクソンに勝ったとしても、次から次へと敵が出てくるわけだからね。

でも、当時の安生さんってホントに強かったからさ、あの安生さんが負けたって聞いたときはショックというより信じられなかったよ。当然、安生さんが勝つものだとばっかり思ってたから、負けた事実さえも受け止めることは出来なかったよね。負けたって言っても、時差ボケだったり、不利な条件でやらされたり、なにか実力以外の理由で負けるぐらいしか考えられなかった。それぐらい安生さんは強かったんだよ。



Uインターの道場番長“ラッパ先生”として、その実力は誰もが認める安生洋二。道場破り失敗で「SS級戦犯」と言われた汚名を『男祭り』ハイアン戦で返上できるか!?

髙田さんは別として、道場で安生さんに勝てるヤツは誰もいなかったし、俺とか桜庭はいつもヒーヒー言わされてたからね。あと、当時ってグレイシーが出てくる前だから、モーリス・スミスが一番強いって言われてたんだよね。船木さんも鈴木さんも勝てなくて。でも、Uインターの道場にいたムエタイのボーウィーは「アンジョーさんなら絶対勝てるよ」っていつも言ってたからね。俺は「カネハラはまだだめネ」って言われてたけど(笑)。それぐらい、ムエタイの選手から見ても安生さんは強かったんだよ。

だから、その安生さんが負けたって現実をつきつけられたとき、自分の中でプロレス最強幻想っていうのが崩れたのを感じたよね。当時、俺たちはホントに最強を目指して道場でキツい練習やってたし、「髙田さんは最強だ」ってかたくなに信じてたからね。だから安生さんの道場破り失敗はU系にとって凄い転機になったと思う。ちょうどその直後ぐらいからエンセンと交流するようになったこともあって、道場のスパーリングがあれからまったく変わったもんね。

俺たちがそれまでやってきたのはゴッチ式の極めっこで、下になってる側が有利だって概念がそれまでまったくなかったから、ガードポジションは衝撃的だったよ。でもそこから俺たちも柔術を知って、エンセンとはお互い認め合うようになって、UWFの極めと柔術の技術が合わされば一番強いはずだと思って、そこから再出発したんだよね。ホント、安生さんが扉を開いてくれたんだよ。

だから大晦日は全盛期の安生さんの強さが見たいよね。安生さんの強さを知ってるだけに、ホントの実力をみんなに見せてほしい。ハイアンにラッパかましてもらいたいよ!

まぁ、安生さんに負けずに俺も完全復活しないとね。来年こそはタイトルどおり、ドンと行きたいので、2005年も金原弘光をよろしくお願いします!

Kanehara Hiromitsu

本音炸裂コラム毎日更新中!
バナー広告も大大大募集中!!
金原弘光オフィシャルHP
http://www.hiromitsu-kanehara.com/

☆なげやり作文☆

花くまゆうさく

リングの汁

ミゼット

『紙プロ』編集部からは「大晦日の大会について書いてくれ」と要望されたけど、まあ普通のことしか出てこない。「パルバーは五味に勝って欲しいなぁ」とか、「その五味だが、やりたい相手に小ノゲイラの名を挙げてたけど階級下じゃん」とか、「チェvsミルコないのか。まあ、そりゃそーか」とか、「藤田の相手は強そうだけど、レスラー同士の試合には興味がわかない」とか、「ガードナーにはもっと興味がわかない」とか、「キツい相手とのオファーでも、すんなり受ける近藤はカッコいいよなあ」とか、「K－1に担がれて猪木うれしそうだなあ。でもどこからも相手にされずスネる猪木を見たかった」とか、そんな感じ。純粋にワクワクブルブル楽しみなのは大ノゲvsヒョードルの頂上決戦と、魔裟斗vsKID。この2つでもう十分お腹いっぱい。

昨日（12月14日）修斗代々木大会を観てきたけど、フジメグはかわいいねえ。そしてカッコいいから凄い。あのカラダは凄すぎ。かわいいとカッコいいが同居する理想的な女子プロ格闘家ですね。その次に出てきた同じAACCコンビの阿部兄ィが、逆にモノ凄いプックリボディだったのは対照的。急なオファーで67キロ契約だったからかな。それとも仲のよいジョシュの影響？　試合はダウン2つ取ってたのに残念でした。



そしてルミナvsトイカツ。このカードが第3試合なんて贅沢。「ルミナが勝つとしたらチョークかなあ」と思ってたけど、パンチでKOとは驚いた。次の石川真戦でボコボコ殴られそうなのを想像すると切なくなるけど、がんばってほしい。

高谷に勝ったお口パクパクのプリティボーイなギルバート・メレンデス、僕的には好印象（あとどことなく北野あつし君に似てる）。高谷vsパルバーも見たかったけどね。もう実現しそうにないvsKID戦も。

小ノゲイラは、あいかわらず凄いねえ。プロを名乗るのに相応しい数少ない選手。プロのリングは、あんな選手ばかりだったらいいのにねえ。

ヒクソンのような雰囲気があるシャリオンが殴られて負けていく姿は悲しかったけど、川尻選手、お見事でした。おめでとうございます。宇野戦といい、ホント強さを感じます。

そんで最後に『ガチ！　MAGAZINE2』、ホント面白いね。クソ忙しい12月に、じっくり読ませてくれる本が2冊（もう1冊は吉田豪さんの『人間コク宝』）出て大変デス。ヨアキム・ハンセンのクレバーさにますますファンになりました。あと柔術vsルタの話よかったなあ〜。



Hanakuma Yusaku

1月はNYに行ってきます。



中川画伯の絵日記 犬とTVの日々

http://chu-kichi.jp/

第4回

毎日寒いです。寒いの嫌です、第4回です。
もう「師走」ド真ん中ですね。「師走」って嫌ですね。
こんな売れてないイラストレーターでも忙しいもん。
じっと手を見る…。

12月5日　創天世田谷本部道場設立パーティー

行ってきました！　笹塚。
『創天世田谷本部道場設立パーティー』に出席。
小笠原和彦会長を観に行ってきました！
怖い顔の空手家がたくさん居たよ。
場違いな雰囲気でドキドキしちゃった。

小笠原選手は
試し割りで瓦、バット、ブロック、氷柱を
割ったり叩き壊したり
演武は腕十字を蹴りで回避したり
突きをキャッチしてワキ固めを極めたり、
ラリアットをブチ込んだりしてました。
モチロン、全部フルコンタクトです。
ゲストの夏目里緒さん、細かったよ。
グラビアアイドルは細いんです。
ジェーク・ロバーツみたいなブーツを
履いてらっしゃいました。
サイン貰ったりしてウキウキでした。
ミーハー丸出し。
ゲストの橋本真也選手、デカかったよ。
プロレスラーはデカいんです。
いつものマオカラーじゃなくて
ビシッとスーツを着てらっしゃいました。
サイン貰ったりしてウキウキでした。
ミーハー丸出し。
小笠原選手は最初の瓦で右手前部剥離骨折してたんだって！　スゲー！
瓦は濡れると三倍くらい固くなるんだって！
スゲー！　空手家はスゲー！
小笠原和彦はスゲー！
何の仕事でも一緒だと思うけど
日々精進、日々勉強です。頭が下がります。
押忍！



12月12日　女子格闘技のすゝめ

行ってきました！東京FMホール。
『クロスセクション』観戦。
食わず嫌いの方もいらっしゃるんでしょうけど
女子格闘技ってスゴく面白いんスよ。
まさか、二十一世紀にもなって
今どき「男女差別」なんて
古臭いダサい考えじゃないでしょ？

判定勝ちを狙ってポジショニング重視なんて…
そんな女々しい選手は一人も居ねえんですよ。
みんな一本勝ちを狙って
ガンガン試合するんスよ。

観戦後、いつも「もっと頑張ろう！」って
思います。
生観戦をオススメします。

何を書いて良いのか解らず暴走気味。
ブレーキの壊れた自転車です。
御指導御鞭撻願います。
紙のプロレス「中川画伯絵日記係」まで。
抽選で1名様にイラスト・プレゼント。
好きな選手の名前を3人書いてクダサ〜イ！

ザ・検証 REBORN

チョロです。本来なら、せき詩郎さんの出番ですが、新生ゼロワン同様、破壊王のもとから旅立ってしまったようで連絡が付かず。なので、急遽ヤノタクの気になる欠場理由を検証！　言いたいことの半分以上も載せられず、ヤノタクさん、すいませんでした！

【今月の検証　松澤チョロ】
ヤノタクは、なぜ12／21パンクラスを欠場したのか⁉

――思うところがあって、女子の試合も組まれたパンクラス後楽園大会への出場を取り止めたという矢野さんですが、その「思うところ」っていうのは具体的にはどういうことなんですか？

矢野　ていうか、ネットとか全部チェックしてんじゃないの？（笑）。

――たしかに、矢野さんらしき人の書き込みは、ちょくちょく見掛けましたけど、なんか矢野さんに成り済ました偽物もいるみたいで、どれが本当なのかよくわかんなくて（笑）。

矢野　いや、俺もよくわかんないから（笑）。まあ今回の件は、簡単に言うと、女子の試合があるっていうことをスポナビで知って、よく見たら俺も出る興行だったと。それに関して俺はパンクラスからは直接言われてないんで。

――聞いてないよ、と。

矢野　そうそう。で、俺の試合が第二試合で、第一試合が女子じゃなかったら俺の試合は女子の前座じゃねえかって思って。そうだったらふざけんなって感じだからメールで聞いたら、一試合目は山本vs志田戦だっていうんで、「エラい軽く見られたもんですね。出ません」ってメール打ったんですよ。

――マッチメイクされる前に、今回は女子の試合があると聞いてたら最初から断ってたわけですか。

矢野　女子の前座でやらされるんだったら最初から断ってたし。ただ女子の試合が入ってただけで断ってたかどうかはわからないですけどね。ただ、こういう経緯があった以上、また巻き込まれるのは嫌なんで「女子の試合があるときはオファーしないでください」とは言いました。もちろんパンクラスで女子の試合を毎大会やるっていうんだったらしょうがないのかもしれないけど。

――尾崎社長が言うには、毎大会1試合ぐらい女子の試合を入れて、来年中には女子だけの大会もやれればと言ってましたね。

矢野　じゃあ、もう出れないか（笑）。

――出るとこがドンドン限られていきますね（笑）。

矢野　ただ、俺としてはあまり安売りしたくないんで。

――その辺はプロとしてのこだわりなんですかね。

矢野　それもあるし、要は女子の前座にされるようなことはやってないですからね。それに、今回は完全に事後承諾だったから「承諾できません」ってなりましたけど、単純に向こうがそこまで頭が回んなかったのかなっていうのもあるし。

――初の試みなんで、選手サイドから、どういう反応が返ってくるか想像つかなかった部分もあるでしょうね。

矢野　いろいろとあったみたいだけど、結局、第五試合で女子の試合をやるっていうことになって、じゃあその前にされる試合と、その後の試合の差は何なのかと。「パンクラスは格とか関係なく女子にも力を入れていきます」っていう意味でメインにするんだったらまだわかるんだけど、第五試合をはさんで、その前にさせられてる試合と、その後の試合の間には暗くて深い河があるんじゃないかと（笑）。

――そうなんですかね（笑）。

矢野　ハッキリ言って、俺は女子と同じ土俵には立ちたくないんで。

――プロレスの世界でも、ちょっと前までは女子プロと一緒にされたくないっていう選手は結構いましたからね。

矢野　別にこだわりのない人間とか、女子の前に試合するのが好きだっていうヤツにやらせればいいと思うんですよ。ただ、俺は嫌なんですよ。正直、収入も少ないし試合に出れないのは痛いんだけど、それで俺とパンクラスは痛み分けっていうか、やっぱりパンクラスも事後承諾でやったっていうことに関してはペナルティを受けるべきことだと思うし。俺に対するペナルティは、あてにしてたギャラが入らないっていうことで（笑）。

――それは切実ですよね（笑）。

矢野　まあ要は、自分に対する評価の低さに、ちょっとカチンときただけなんですけどね（笑）。

――パンクラスに限らず、矢野さんは今後も女子と同じリングに立つことはないわけですか？

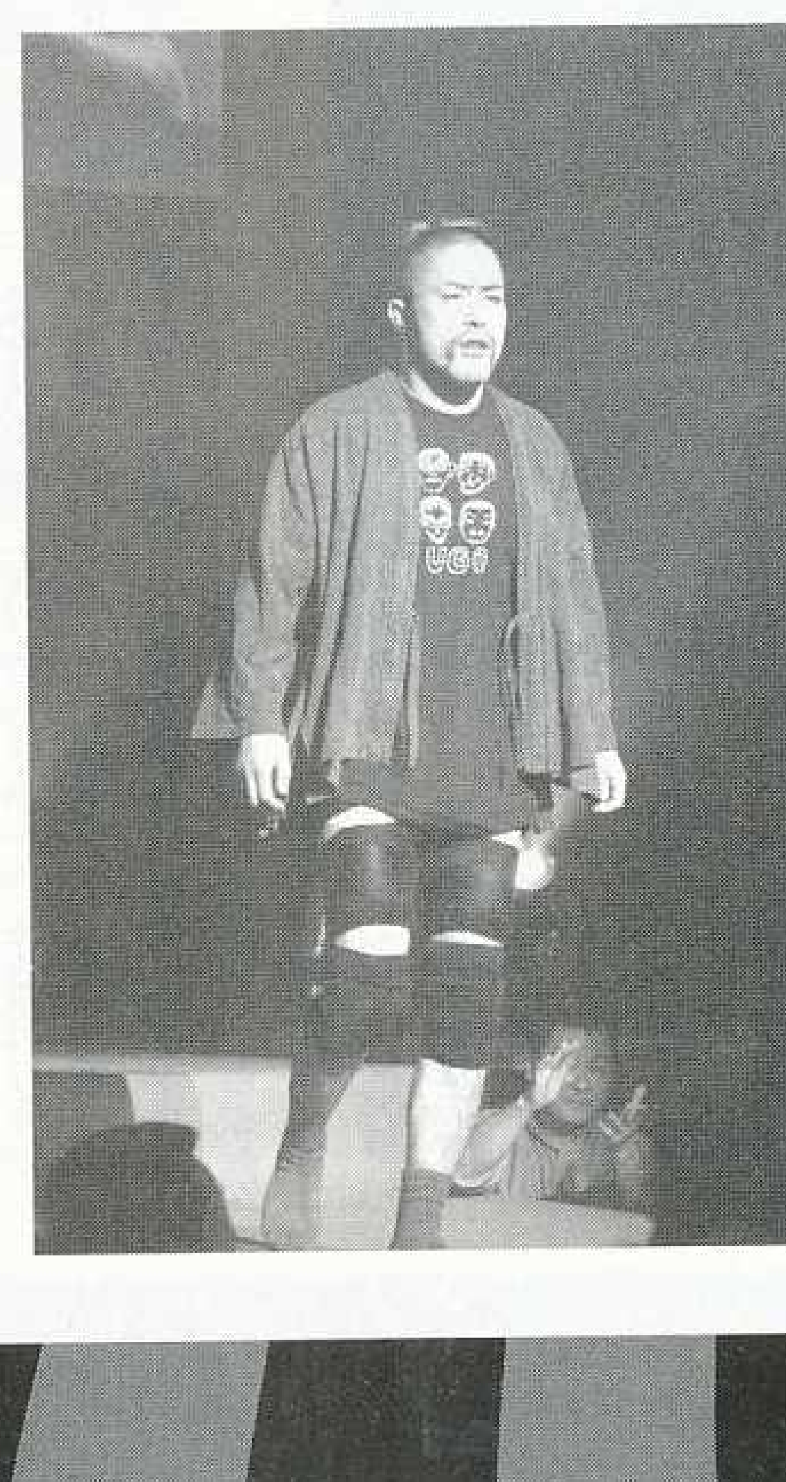
矢野　まあそうですね。もちろん百万とか二百万積まれたら、女子の前だろうが第一試合だろうが何でもやりますけどね（笑）。

――そういうもんですか（笑）。

矢野　今回の件に限らず、女子格闘技っていうのは最近のマスコミを含めて女のケツを追っかけ回すような風潮というか、そういうのが気持ち悪いんですよ。みんなどっかで下心があるっていうか。（※この後、女子格闘技界に対する不平やら不満をブチまけるヤノタクだったが、後々いろいろと大変なことになりそうなので自主規制）でも、こういう扱いされて腹が立つっていうことは、自分がやってることに、それなりにプライド持ってたっていうことですかねえ。

――同じ気持ちを持っていても言えない人もいるんでしょうからね。

矢野　だから、格闘家としてやってるんだったら、お前らそれでいいのかって思うんですけどね。



――結局、今年はもう試合の予定はないんですかね？

矢野　あ、俺、大晦日行きますよ。

――もしかして『男祭り』とか？

矢野　いや、『Dynamite!!』の方で。

――バタービーンvsヤノタクとか？

矢野　いや、中尾（芳広）さんが試合あるみたいなんで。たぶん、ドン・フライとの再戦だと思うんですけど。

――一緒に練習とかしてるんですか？

矢野　月曜と火曜にメガトンで一緒に練習してるんで。でも、まさか会場が大阪だとは思わなかったから、一回行くって言っといて、いまさら行けないとは言えないんで困ってて（苦笑）。

――セコンドとかじゃなく、自腹で行かなきゃいけないと。

矢野　そうそう。チケットはもらえるけど、大阪までは自分の努力で行かなきゃいけなくて（笑）。どうやって行こうか考えてるんだけど。

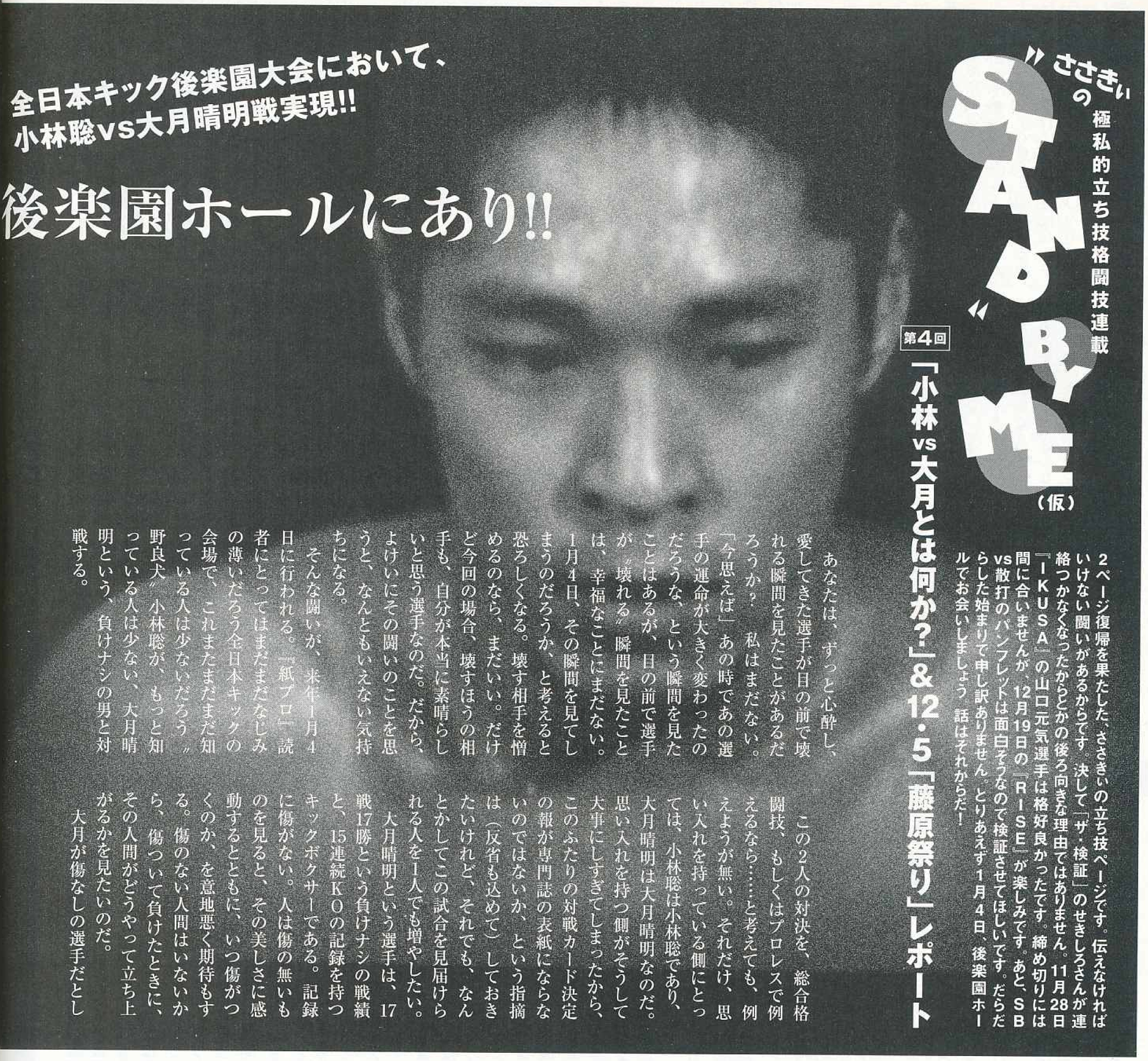
――ボクも大晦日は大阪で『Dynamite!!』なんですよ。

矢野　じゃあ、一緒に行きますか？（笑）。車出しますんでワリカンで行きましょうよ！

――考えておきます（笑）。どこのリングになるかわかりませんけど、次の試合楽しみにしてます！

全日本キック後楽園大会において、
小林聡vs大月晴明戦実現!!

、後楽園ホールにあり!!



"ささきぃの
極私的立ち技格闘技連載
STAND BY ME"（仮）

第4回

「小林vs大月とは何か?」&12・5「藤原祭り」レポート

2ページ復帰を果たした、ささきぃの立ち技ページです。伝えなければいけない闘いがあるからです。決して「ザ・検証」のせきしろさんが連絡つかなくなったからとかの後ろ向きな理由ではありません。11月28日『IKUSA』の山口元気選手は格好良かったです。締め切りには間に合いませんが、12月19日の『RISE』が楽しみです。あと、SBvs散打のパンフレットは面白そうなので検証させてほしいです。だらだらした始まりで申し訳ありません。とりあえず1月4日、後楽園ホールでお会いしましょう。話はそれからだ!

あなたは、ずっと心酔し、愛してきた選手が目の前で壊れる瞬間を見たことがあるだろうか? 私はまだない。「今思えば」あの時であの選手の運命が大きく変わったのだろうな、という瞬間を見たことはあるが、目の前で選手が"壊れる"瞬間を見たことは、幸福なことにまだない。

1月4日、その瞬間を見てしまうのだろうか、と考えると恐ろしくなる。壊す相手を憎めるのなら、まだいい。だけど今回の場合、壊すほうの相手も、自分が本当に素晴らしいと思う選手なのだ。だから、よけいにその闘いのことを思うと、なんともいえない気持ちになる。

そんな闘いが、来年1月4日に行われる。『紙プロ』読者にとってはまだまだなじみの薄いだろう全日本キックの会場で、これまたまだまだ知っている人は少ないだろう"野良犬"小林聡が、もっと知っている人は少ない、大月晴明という、負けナシの男と対戦する。

この2人の対決を、総合格闘技、もしくはプロレスで例えるなら……と考えても、例えようが無い。それだけ、思い入れを持っている側にとっては、小林聡は小林聡であり、大月晴明は大月晴明なのだ。思い入れを持つ側がそうして大事にしすぎてしまったから、このふたりの対戦カード決定の報が専門誌の表紙にならないのではないか、という指摘は（反省も込めて）しておきたいけれど、それでも、なんとかしてこの試合を見届けられる人を1人でも増やしたい。

大月晴明という選手は、17戦17勝という負けナシの戦績と、15連続KOの記録を持つキックボクサーである。記録に傷がない。人は傷の無いものを見ると、その美しさに感動するとともに、いつ傷がつくのか、を意地悪く期待もする。傷のない人間はいないから、傷ついて負けたときに、その人間がどうやって立ち上がるかを見たいのだ。

大月が傷なしの選手だとし

藤原敏男、"大トラ"に変身!!

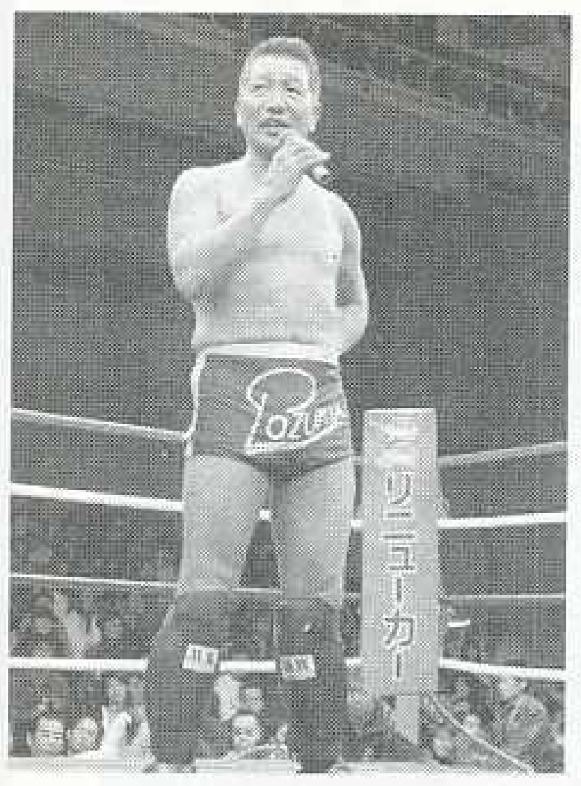
12・5『藤原祭り』エキシビジョンマッチ・レポート

大トラ伝説はホンモノだった!? 12月5日、全日本キック後楽園大会『藤原祭り』に、藤原敏男先生がエキシビジョンで参戦。初代タイガーマスクとともに愛弟子・小林聡&桜井マッハ速人組と対戦した。

「Go! Go! タイガー」でさっそうと入場の初代タイガーマスクと、56歳とは思えない肉体で登場の藤原先生。総合ルール5分エキシビジョンは、途中で時間ボードが止まったまま試合続行。特別レフェリーの藤原喜明組長と藤原先生の間に小競り合いから不穏な空気が流れる中、藤原先生がトップロープから放ったキックが初代タイガーに誤爆してしまう。ここでも仲間割れ発生、初代タイガーが小林組に捕まる中、藤原先生はなんと秘密兵器の酒を自身に投入! これで"大トラ"と化した藤原先生は、小林&マッハ組のみならず仲間の初代タイガー、レフェリーの藤原組長と相手を構わず大暴れ。文字通り手がつけられなくなった"リアル路上の王者"もしくは"掣圏道のモデル"（※ともに佐山サトル談）藤原先生に対し、3人は共闘してブレーンバスターを敢行! さらにレフェリーまで加わった4人でのボディプレスに、さすがの56歳もひとたまりもなくギブアップしていた。

試合を終えてマイクを持った藤原先生は「昨年に続き、やってしまいました。今年は非常にキツかったです。昨日のリハーサルと、全く狂ってしまいました」と、苦笑しつつも「来年もやれるかどうか分かりませんが、命ある限り、つねにチャレンジしたいと思います」とマイク。超満員札止めの場内から、熱い拍手が巻き起こった。





試合後、"虎ハンター"への変身が期待されていた（?）小林聡は「藤原先生とは何回かやってるけど、佐山さんは怖かった（笑）。コスチ



大晦日で力尽きてはいられない。

真の闘いは新年1月4日、後

たら、小林聡は文字通り傷だらけの選手である。ボロッボロに傷ついて、それでも信じられないKOを幾度も幾度も見せて、立ち上がり、鋭い眼光で相手を睨みつける。傷だらけのくせについ先日、イタリアで眉間にその傷を増やしてきてしまった上、「藤原祭り」では佐山サトル&藤原敏男相手にプロレスを披露。「佐山さんが怖かった」と漏らしていた。

大月がはじめて負ける相手が小林聡だとしたら、これだけドラマチックな話はない。無傷の男にはじめて傷をつけるのが、満身創痍で自分の生き様を見せ付けつづけてきた小林聡だったとしたら、どれだけ嬉しいだろう。ふたりを見続けてきた人間が一番期待する図は、小林が大月を倒し、小林聡という男に大きな大きな勝ち星を与えられて歴史に残ること、大月晴明という傷ナシの人間が傷を受けて、そこから再生、さらに化け物級の選手としてさらに強大化していくことではないかと思う。

だけど、その期待の裏には、もしかしたら、自分がほんとうに大切にしている選手が、目の前で壊れてしまうんじゃないか、という大きな恐怖感がある。

それでも。

もしかしたら小林聡の持つ気迫だったり運だったり恐ろしさというものは、こちらが考えているよりもずっとずっと大きいのではないか。

小林聡という人がこれまで見せてきた奇跡は、いつもこちらの想像を上回るから。

小林聡に期待する人は、同時に人間が持つ底力であったり、気迫であったり、思いの強さが奇跡を起こすことを信じているのだ。

倒れるときまで、きっと小林聡は小林聡でありつづけるのだろうし、人をその拳で殺しさえする瞬間まで、大月晴明は大月晴明でありつづけるのだろう。

キックボクシング入門編にはヘビーすぎるカードだ、大月のことも小林のことも良く知らないし、といって敬遠するのは利口だ。だけど、この時代に生きていてこの対戦を見届けずに終わることの勿体無さにくらべれば、その利口さはむしろ愚かに見える。新年早々、胸にざっくり刻まれた大一番の傷を胸に、自分はこの1年どうやって生きていこうかと考えるのも、悪くないと思うのだ。そして、この対決は必ず、こちらの期待以上のものを見せつけてくれるはずだ。それが喜びか、痛みか、怒りか、悲しみか、それともその全てが混じったものか。それは当日、見届けた人にしか分からない。

ユームは、イタリアの試合が終わって、いっぱいいっぱいで用意できなかった。反省してねぇなって思われるんじゃないかって(笑)」と語りつつ、パンタロンで登場できなかったことに残念そうな表情。イタリアで切られた額の傷は8針だったが、来年1月4日の大月晴明戦については「出ますよ。イタリアで丁寧に縫ってもらったから、練習もすぐ始められる状態だし」と、対決の実現をきっぱり宣言。全日本キックの二枚看板同士の激突前に、イタリアでなぜかタイ人と対戦、さらにはエキシビジョンで師匠と対決、と、必要以上に感情を逆撫でするかのような小林の行動に対し、大月が不満を漏らしているらしいと聞かされた小林は「人の心配するより、テメェの心配しろって」と、さらに挑発。「この振り幅がいいんですよ」と、余裕の表情を浮かべていた。

ALL JAPAN KICKBOXING 2005

SURVIVOR

2005.1.4［火］東京・後楽園ホール 17:00開場／18:30本戦開始
（本戦前にオープニングファイト数試合予定）





特別レフェリーとともに試合を振り返る4人。タイガー「あれが藤原敏男の本当の姿ですよぉ」。下は小林を激励に訪れた日高郁人。ショーンキャプチャーの伝授は残念ながら次回以降持ち越しに(?)。

チケット料金

RS席¥10,000 ／ S席¥7,000 ／ A席¥5,000
（全席指定／当日は各席¥1,000アップ）
★郷野聡寛応援シート：パンクラス（TEL.03ー5792ー0815）にて発売中！

チケット発売所

チケットぴあ、後楽園ホール、BoutReview、全日本キックHP&電話予約

お問い合わせ

全日本キック URL http://www.aj-kick.com TEL 03-3365-1171

対戦決定カード

<WPKC世界ムエタイ・ライト級タイトルマッチ／3分5R>
小林聡（WKA&WPKC世界ムエタイ・ライト級王者／藤原ジム）vs
大月晴明（全日本ライト級最強決定トーナメント2003王者／AJジム）
<全日本ライト級王座決定戦／3分5R>
白鳥忍（同級1位／高橋道場）vs サトルヴァシコバ（同級2位／勇心館）
<全日本ヘビー級挑戦者決定戦／サドンデスマッチ>
コンボイ山下（全日本ヘビー級／超越塾）vs 郷野聡寛（パンクラスGRABAKA）
<全日本フェザー級ランキング戦／サドンデスマッチ>
石川直生（同級3位／青春塾）vs 森山直樹（同級ノーランカー／はまっこムエタイジム）
<全日本ウェルター級ランキング戦／サドンデスマッチ>
三上洋一郎（同級8位／S.V.G.）vs 金統光（同級10位／藤原ジム）
※その他3ラウンド数試合予定。
※出場選手はケガ等により変更となる場合がありますのでご了承ください。

ネタバレ情報密売団F・B・Iプレゼンツ

ネタバレ通信 Vol.19

来年2月4日、5日にさいたまSAでTVマッチ!

叙似位 ついにWWE日本公演が正式に決まりました!

何時男 2月4日がRAWで、2月5日がSmackdown!になります。

叙似位 12月17日付けのサンケイスポーツによると、両日ともTVマッチで、RAWもSmackもアメリカをはじめ世界各国で放送される本放送になるみたいですね。

何時男 サンスポが突然、裏一面を使ってWWE日本公演をスッパ抜いたのは、フジサンケイグループ繋がりということなんでしょうけど、唐突な感じがありますよね。

叙似位 普段はWWEをあまり扱ってないですからね(笑)。ちなみに同じ日のデイリースポーツにはタジリが極秘帰国した時の模様が載ってました。

何時男 19日にフナキと共にトークショーをやるんで帰ってきてたんですよね。そのイベントは、締め切りの都合で載せられないので次号で改めて掲載したいと思います。ところで、今回の日本大会の模様はホントにTV放送されるんですかね?

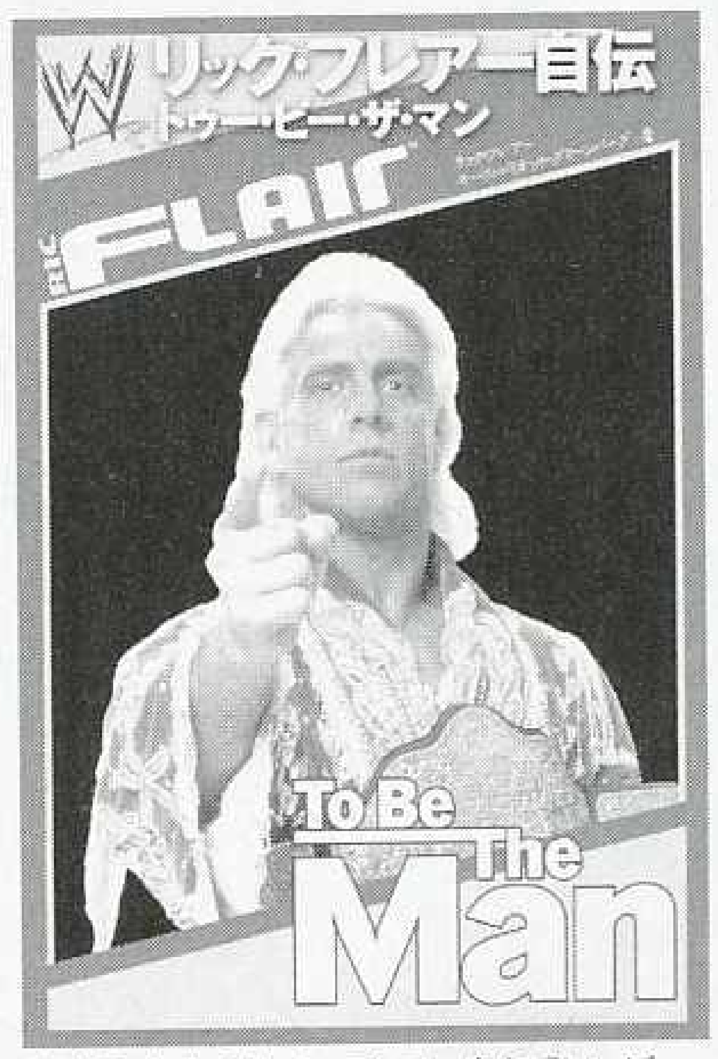
叙似位 やはり地上波で放映されるのは3週間遅れになるみたいですよ。まあ、TVはいいと思うんですけど、怖いのはライブの時の言葉の壁ですね。たとえばRAWやSmackの本放送を日本人がライブで見せられても、英語がわからない人にはチンプンカンプンだと思うんですよ。リング上からマイクでしゃべってことに、観客のレスポンスがないって場面も当然、出てくると思うんです。あとは分かるヤツだけクスクス笑ってるような状況ねぇ……。

何時男 それは嫌だなぁ。昔、FMWにショーン・マイケルズが出たとき、ビジョンを通じてしゃべったら、なぜその場で字幕が乗ってましたけどね(笑)。

叙似位 あれは良かったですよね(笑)。あれぐらいの裏技が出来るならやってほしいですけど。ところで今年もまたイラク公演が決まりました。さすがに治安が悪化しているんで、場所も公表しないみたいです。

何時男 そりゃそうでしょう。集中攻撃されちゃいますよ!

叙似位 おっかないですよね。だから、最初はクウェートでやるんじゃないかって噂もありましたから。



絶賛発売中のリック・フレアー自伝『トゥ・ビー・ザ・マン』(エンターブレイン刊／¥2625・税込)ハードカバー504ページの超大作だ。70～90年代のアメリカンプロレス史を読み込め!!

何時男 「イラクから放送しています!」とか言ってんのに、じつはクウェート(笑)。まあ、砂漠でやってりゃ場所なんか特定できませんからね。

叙似位 ビンスが「やるぞ!」って決めた直後、現場のレスラーのテンションは思いっきり下がったみたいですね。ただ、逆らうといつクビを切られるか分からないから、やらざるを得ないみたいですけど。そんな中、JBLだけは大ハシャギしていたみたいですね。

何時男 さすがだ(笑)。

叙似位 「俺があいつらを励ましてやるぜ!」と言ったとか言わないとか。王者は違いますね。

何時男 去年も一人で軍服着て入場して、永田裕志ばりにビシッと敬礼してたもんなぁ。

超大物同士が大ゲンカ!?

叙似位 リック・フレアーとミック・フォーリーがバックステージで久々に会ってケンカになったという情報が流れてきました。

何時男 ええ～っ!? そもそも、あの2人はフレアーの自伝が原因で因縁が生まれてましたよね?

叙似位 自伝の中に「ミックはレスラーじゃない。スタントマンだ」という記述があるんですよね。最近、ミックがRAWのバックステージに顔を出したら、フレアーはいつもの調子でニコニコしながら右手を差し出して握手を求めたらしいんですよ。ミックはそれをすかしたそうです。別の日にミックがフレアーの自伝を持って行ってサインを求めたら、お返しでフレアーが本を叩き落として、周囲の人たちが「まあまあ」といって2人を分けたという話です。

何時男 いい話だなぁ(笑)。ちょっと出来過ぎた話ですけどね。

叙似位 どう考えても『WRESTLEMANIA21』に向けての伏線でしょう。おそらくミック・フォーリーvsリック・フレアーは当確ですね。このプロモはぜひとも作り込んで頂きたい!

何時男 来年2月の日本大会でもぜひ見たいなぁ。

叙似位 ぜひ見たいといえば、すごいビデオを購入しましたよ! あの元チャイナの流出セックスビデオです。

何時男 うわぁ～っ!! 見たいけど見たくない(笑)。

叙似位 残念ながらまだ手元には届いていないんで詳細はお伝えできないんですけど、元カレのXパックとのセックスを収録しているというとんでもないシロモノです。

何時男 タイトルは「1 night in China」というんですが、これは今年の春に発売されたパリス・ヒルトンのセックスビデオ「1 night in Paris」と同じ発売元なんですよね。セレブシリーズです。

叙似位 チャイナはセレブなのかなぁ?(笑)。ボクはアメリカのインディ団体ROHの母体になってるビデオショップのインターネット通販で買いましたけど。

何時男 いろんなところに流通してる

今月のWWE新作DVDを各2名様にプレゼントします!

今月のWWE新作DVDは感動巨編の超大作! まずは「ズルして頂き!」のキャッチフレーズとイチローばりの高打率でファンの心に灯をともす"ラティーノ・ヒート"エディ・ゲレロの誕生から現在までを追った波瀾万丈のドキュメンタリー『エディ・ゲレロ ライ・チート・スティール』。レスラー一家に生まれ順風満帆の人生を歩んでいたエディが、薬物依存症に苦しめられるが、意を決して立ち上がり、崩壊した家族との絆を取り戻して栄光を掴むまでを追った作品だ。DVD特典として収録された膨大な量の名勝負10試合とロス・ゲレロスのプロモ映像! 特典映像だけで318分! 永久保存版です。今月のもう一本は『アンフォーギヴェン2004』。"超新星"ランディ・オートンが史上最年少で世界王座を獲得したことで怒り狂ったトリプルHがベルト奪回に挑む! ライノ&タジリの世界タッグ王座挑戦を含む見所満載のRAW特番! どちらも12月22日(水)発売! クリスマスプレゼントにいかが?

提供■ユークス



『エディ・ゲレロ ライ・チート・スティール』
(¥7035:税込み)
本編44分　DVD特典318分



『アンフォーギヴェン2004』
(¥3990:税込み)本編160分
DVD特典17分

※このページのプレゼント応募方法はP155を参照!!

さあ、今年も最後のネタバレ通信となりましたが、年の瀬になってWWEの来日が正式にアナ

何時男 もう一人忘れてますよ、ケン

です。

さあ、今年も最後のネタバレ通信となりましたが、年の瀬になってWWEの来日が正式にアナウンスされました。そんな中、本誌ネタバレ通信員の叙似位が現在、絶賛発売中のムック『アメプロ読本インサイダー　WWE、噂の真相!?』（洋泉社）で原稿を書いています。ぜひご覧ください。次号は来日直前のWWEを大特集する予定です！　どうかご期待ください！

■F.B.I.とは「踏み込んだところまで・バラしちゃって・いいかな？（いいとも－）」の略。何時男（なんじお）はプロレス業界の末端に潜伏中、叙似位（じょにー）は桁外れのパワーで圧倒的な情報量を誇り、派乱暴（ぱらんぼ）は裏方さんとしてWWEに携わる、WWEとアメリカンプロレスを愛してやまないズッコケ3人組だ。

んですねぇ。

叙似位　相当ハードコアみたいですよ、試合内容は。

何時男　レスラー同士ですけど、試合じゃないですから（笑）。でも、それって日本に発送可能なんですか？　あんまりハードな内容だと税関で押収されちゃいますよ。

叙似位　大丈夫ですよ！　ボクは春にNY行ったときも、向こうで「ベスト・オブ・AJスタイルズ」とか色々買いましたけど税関はノー問題でしたから。

何時男　いや、それはプロレスのビデオだからでしょ！（笑）。別にAJスタイルズの絡みが収録されてるわけじゃないですよね？

叙似位　チャイナのビデオと一緒にプロレスのビデオも何本か買ったんで、サンドイッチすれば大丈夫ですよね。レンタルビデオ屋で普通のビデオの間にエロビデオを挟んで借りるのと同じ要領で。

何時男　……まあ、無事に到着する確率は凄く低いと思うんですが（笑）、チャイナのビデオが来月届いてたら、ここで紹介したいですね。

2004年のWWEはニューカマーに尽きる!!

何時男　というわけで、今年最後のネタバレ通信なので2004年をざっくり振り返りましょう。

叙似位　とにかくRAWもSmackもニューカマーに尽きますね。RAWだとユージーン、サイモン・ディーン、モハメド・ハサン、ジーン・スニッキー……。Smackだとハイデンライク、カリート・カリビアン・クール、ヘスースといい選手が揃ってますよ。

何時男　気がついたらユージーン以外は、みんなヒールですね。

叙似位　ひと癖あってヒールでデビューする選手は抜群に面白いですよ。ちょっとピントがズレちゃったのがモルデカイでしょう。

何時男　登場前の予告CMは非常にカッコ良かったんですけどね。

叙似位　いざ試合に出たらやけに身長が低くて、なんかイメージとズレちゃった感じで……



ケンゾー・スズキ＆ヒロコとレネ・デュプリーの日仏コンビはタッグ王座にも君臨。いよいよ日本凱旋が楽しみな存在になってきた！　PHOTO/GEORGE NAPOLITANO

何時男　もう一人忘れてますよ、ケンゾー＆ヒロコを！　今年、結構TVにも映ってたし。

叙似位　どうやらイラクにも行くみたいですね。かなり定着してきてるし、ヒロコが下着姿で会場中をダッシュしてる姿が東スポの裏一面を取ってましたね。試合の内容も日に日に良くなっているという噂ですよ。

何時男　日本大会での凱旋が楽しみですね。次は初来日の選手がたくさんいるなぁ。

叙似位　今年一年でガラッとWWEの風景が変わりましたよね。こないだの大量解雇も、たしかにいいニュースではないですけど、客観的に見れば若い選手がどんどん出てくるチャンスにもなるわけで、いい方向に作用していると思いますよ。

何時男　あと、一時期のスポーツライクなノリから、キャラクターに毒が盛り込まれている選手も多いですよね。

叙似位　やっぱり、WWEには毒がないと！　それが一番面白いし、ボクらもそれを求めてますから。来年はもっともっと毒々しい団体になってもらいたいです。

【04年12月某日、都内某所にて収録】

2月のWWE日本大会ではファンイベントも企画中!?　WWEファンクラブに入ろう

来年2月に日本大会が決定したWWEのRAWとSmackdown!。初来日から4年目にして、遂に大きな波が太平洋を越えてやってくるわけだが、「備えあれば憂いなし」ということわざもあるように、万全の体勢でその日を迎えたいものだ。WWEファンクラブには以下のような特典があり、WWEを堪能するにはこれ以上ないラインナップ。さあ、今すぐ入会されたし！

☆WWEファンクラブの会員特典
1メンバーズカードの発行
2会報誌 RAW MAGAZINE 日本編集版の発行（年6回隔月発行）
3WWE来日興行時のチケット最優先受付（応募が予定枚数を上回った場合は抽選となる場合がある）
4会員限定のWWEグッズの販売
5スーパースターズ来日時にファンクラブ会員を対象とするイベントの開催
6メールマガジンの配信（携帯メール不可）

入会案内・手続き・お問い合わせは
http://www.wwefanclub.ne.jp/
WWEファンクラブまで。



今年2月の日本大会でのファンクラブ・イベントはエボリューション（トリプルH、ランディ・オートン、リック・フレアー、バティスタ）が全員肩からベルトをかけて登場した超豪華イベントだった。

※「今回、派乱暴は!?」とお思いの方、ご心配なく。解雇ではありません。多忙のため欠席です。

●世界最大のプロレスの祭典『レッスルマニア21』と『RAW』を本場で生観戦しよう!

２００５年４月３日、カリフォルニア州ロサンゼルス・ステープルセンターで開催される『レッスルマニア21』と、その翌日に同所で開催される『ＲＡＷ』を観戦するツアーが行われます。仕掛けるのは本誌ではおなじみのＳＨＯＰ「BAMBAMBIGELOW」と、サッカー日本代表のサポーターであるウルトラスのリーダー的存在、植田朝日氏の「bombonera」。大会観戦以外の時間はほとんど自由に使えるゆとりのツアーです。

【ツアータイトル】
bombonera・BAMBAMBIGELOW
Presents WWE観戦ツアー

【日程】
2005年４月２日（土）～４月６日（水）
成田発～ロサンゼルス着～ロサンゼルス滞在～ロサンゼルス発～成田着

【料金】
お一人様　￥165000

●上記旅行代に含まれるもの
エコノミークラス往復航空運賃料金、現地宿泊費、日程明記の現地送迎費およびアシスタント費、毎朝食費、成田空港使用料、海外TAX、日程明記のWWE観戦チケット２試合分

●上記旅行代に含まれないもの
通信費等個人的性格の各費用

【募集人員】
20名様（最少催行人員：10名様）
※募集人員数に達し次第、お申し込みは締め切りとさせて頂きます、予めご了承ください。
※ 募集人員数が最少催行人員数に達しない場合は、催行中止となる場合がありますので、予めご了承ください。

【利用予定ホテル】
ミヤコインアンドスパまたはロサンゼルス市内スタンダードクラスホテル

【利用予定航空会社】
大韓航空
シンガポール航空
ユナイテッド航空
ノースウェスト航空

【旅行取扱会社／お問い合わせ】
株式会社ノーブル
〒107-0052
東京都港区赤坂6-4-21
美濃屋ビル6F
TEL.03-3568-3100
FAX.03-3568-3101



WWEの2004年を大総括! ビンスが仕掛けた「シノギと仕掛け」とは?

文／長谷川博一

　2004年のWWEを一言で言えば「シノギと仕掛け」の1年だった、ということになるのだろう。「レッスルマニア20」の前と後では、西暦の呼び方に倣ってBM（マニア）・AMなんて名付けたい程にガラッと光景が変わってしまった気がする。MSG史上最高の240万ドルというチケット売上げを記録した同大会。しかし一大イベントが終了する頃にはレスナー、ゴールドバーグ、ロック、ストーンコールドらがリング上から姿を消し、アングルも長期入院を迫られる大激震。特に手塩にかけて育ててきた団体の若頭ブロック・レスナーの退団表明は予想だにしないものだった。

「全てが新しく始まる!」

　息子シェーンに第一子が生まれ、破顔一笑。MSGでそう叫んだビンス。しかし現実は始めるというよりも、始めなくてはいけない危機に迫られてしまった。WWEの大体のストーリーは半年、もしくは1年先まで決められているのが通例。しかしレスナーの辞意表明は「レッスルマニア」のわずか2週間前。〃ぼん〃の若気の至りに（イタリアンでもないのに…）、団体の大人達はテンテコ舞いだったはずである。

　リングの質を落とさないために選ばれたトップ選手は、経験豊富な職人タイプ。「RAW」のベノワ、「Smackdown!」のエディの頑張りがなければ、団体の威信はガタッと落ちていたかもしれない。今年のMVPを上げるとしたら、真っ先にこの2人。特にエディ・ゲレロのスター性の開花は毎週、見とれてしまうほどだった。個人的なベストバウトも2月PPV「ノー・マーシー」でのレスナーVSエディ戦。前半は厳しいストロングスタイル。途中でゴーバーの乱入を呼び込んで、最後はエディのベルト戴冠という大ハッピーエンディング。アメプロここにあり、と思えるような名作品だった。

　職人にリングを任せたのがシノギ。そして仕掛けの方は、これでもかと思うばかりの新人のデビューラッシュ。中にはモルデカイのように（白のバレエタイツが響いたか…）早速仕切り直しの選手もいれば、ユージーンのように大当たりの選手も。エディ&ベノワの世代、オートンとシナの世代、そしてニューカマーの未知なる世代。3つの世代を用意しながら団体は次の黄金期の準備を進めているのだろうが、思惑通りに行かないのが人気商売。第一スターを作り出す方程式なんて、未だこの世にない。

　今年最も面白く読んだアメプロ記事は、団体のタレント発掘&コーチ役を長らく務めていたトム・プリチャードのインタビュー（とはいえ最近団体を辞め、彼の職務はトミー・ドリーマーに受け継がれたらしい。フロント陣の退社が多いのも今年の傾向）。日本のWWEファンクラブ会員に送られる「RAWマガジン」第10号に掲載されている。ここで彼は「プロフェッショナル・レスリングというものは運動神経、演出、演技、芝居、そして情熱で成り立っているものなんだ。アクティング（見せかけの演技）ではなくリアクティング（客席との呼応）によって生まれる娯楽）なんだよ」という好フレーズを口にする。さらに「WWEに入るには一般の人々とは違った何かを備えていなければならない。僕らの世界では、その何かを〃イット・ファクター〃（it factor）と呼んでいるんだ」と付け加えている。

　その筋のプロでさえ、スター性は〃それ〃としか呼べないらしい。なかなか神秘的な表現で長らく記憶に残ってしまった。



“アラブ系アメリカ人” モハメド・ハサンは評価が高いらしい。たしかにガタイも顔もいい！
photo／George Napolitano

　筆者が気になる新人は、最近「RAW」のプロモに出演しはじめたモハメド・ハサンなるレスラー。アメリカに暮らすアラブ人で「今やアメリカで蔑視されてる俺達に（確かイラクとは断定していないはず）チャンスをくれ!」と訴えかけている。その脇にはアラビア語を話すマネジャーもいる。9・11後のアメリカ社会が次の段階に入り、米国のアラブ人が主張しはじめるという設定。ということはWWEも11月の大統領選でケリーの当選を予想していたのかもしれない。当選直後に恐らくイラクの戦火が弱まり、そこでこんな社会背景のある選手の投入を狙ったのでは、と思わせるような配役である。「アルグレイブ」なんていう怒りの必殺技を編み出すといいのに（笑）。JBLやラ・レジスタンスとは違って反ブッシュ風のキャラもあっていいはずである。

　経営悪化が噂されるWWEだが、この3カ月間の決算は前年比175パーセントという報道も読んだばかり。ビンス・マクマホン、11月には「The Post and Courier」紙の取材に応じ、今回も読者の質問に対して社長節をビンビンに聞かせてくれている。

　TNAに元WWE選手が参戦するのをどう思うか、TNAを脅威に感じているか、については余裕の構え。

「未だ比較する段階ではないだろう。新しいプロダクトを生む時に我々がかける費用は天文学的なもの。向こうさんには良いビジネスモデルではないよ（笑）。他に団体があれば我々は選手をシャッフルできるし、選手も働き口が増える。しかしTNAが順調かどうか私は知らないし、実は見ている時間もないのだ」

　リッチマンの貴方が一文無しになり無人島に流されるとしたら、食料・飲み物・ディーバを除いて（!）持っていく物を3つ教えてほしい。割と実直に答えるビンス。

「誰か人間を連れてくとしてもリンダは止めよう。こういう場では私は自分勝手になるからね。まずは家族の写真。それからコルクのついた瓶。最後に何とかSOSのサインを海に流すよ。武器を作ることはできるし獲物も捕れる。でも生で食べるのは嫌だ！　火の元の用意をしておきたいね」

　しかし歴史上の人物で闘ってみたい相手は、という質問で、ビンスは見事に暴走してくれる。

「サダム・フセインがいいな！　それにビン・ラディンも同類だから一緒に闘ってもいい。3ウエイ、いや2対1のハンディキャップマッチでどうだ。彼らはロクに食事をしていないし、体も鍛えていない。私の有利は明白だ!」

　こういう会社の社長がモハメド・ハサンなる選手を世に送り出す時、いかなるプロデュースを施すのか気になってしまう。さてWWEの2005年は如何に。ユージーン人形がトイザラスの人気1位にでもなった頃、もしくはカリート・カリビアン・クールのおかげでアメリカのソウル・フルーツ＝林檎の市場価格が高騰した折、団体は新たな時代を迎えるのだろう。んなことないか。



特集
大みそか格闘テレビ戦争
フジテレビ
PRIDE
男祭り2004
―SADAME―
TBS
Dynamite!!
NHK
紅白歌合戦
(?)
日本テレビ
細木数子スペシャル
テレビ朝日
超常現象ファイナルウォーズ
テレビ東京
Kui-1グランプリ
イラスト／中川画伯
designed by matsu (TwoThree)



治

特集
大みそか
格闘テレビ
戦争

聞き手／橋本宗洋
構成／松澤チョロ
撮影／平工幸雄
designed by matsu (TwoThree)



サダハルンバが
曙の総合デビューに太鼓判!!

「ホイスが圧倒的有利って言ってる人の理由がわからない。それぐらい横綱は凄い!!」

12月4日に行われたK-1GPでは判定に異議を唱える声が
選手＆関係者、そしてファンの間からも続出。
それと同時に大晦日の『Dynamite!!』の対戦カードもボチボチと
決まり出し、谷川さんは会見やらマッチメークやらで毎日が大忙し。
そんな超過密スケジュールの谷川さんに、なんとか時間を作ってもらい
『Dynamite!!』の見所を中心に話を伺ってきました。んあ〜!

谷川貞

K-1イベントプロデューサー

——相変わらずお忙しいみたいですね。

谷川　ホント忙しいです。次から次へとやることが増えて。

——心の叫びって感じですね（笑）。さて、まずはK—1 WORLD GPについてお聞きしたいなと。微妙な判定の多い大会でしたけど、谷川さん的にはいかがでしたか？

谷川　判定は難しかったですね。家に帰ってもう一度観たら、決してミスジャッジではなかったと思うんですけど、確かに微妙なんですよね。魔裟斗vsブアカーオのときは5Rまでやる必要はなかったなって思いましたけど、そんな感じでもないし。ホント難しいですよ。武蔵サイドからも抗議があったし。

——え？　武蔵選手から？

谷川　うん。決勝戦でローキックでダウンを取ってもらいたかったっていうのと、3Rでは、手数とかアグレッシブさでは、K—1の基準からしてポイントを取っていたというのと。

——なるほどなぁ。

谷川　物議は醸すけど、判定に関しては角田さんたちに「ビデオで検証して下さい。競技統括の方で、こういう判定の仕方をしたという見解を示せるようにして下さい」とは依頼しておきましたから。それと同時に今後外国人のレフェリーとかジャッジを入れていった方がいいのかなって思いましたね。そうすると同じ判定でもだいぶイメージが変わってきますから。

——判定に対して、FEGのホー

ムページに苦情とか来ませんでしたか？

谷川　普段より殺到して、反響ありましたねぇ。

―どれぐらい来たんですか？

谷川　千件ぐらいは来たんじゃないかなぁ。

―それはやっぱり決勝戦についてですか？

谷川　決勝の延長1ラウンド目が特に。

―面白いもんで、その決勝戦も武蔵サイドは勝ってたって言うし。

谷川　そういう意味では難しい大会でしたよねぇ。

―ただ、今回も視聴率は大成功なんですよね。

谷川　いや、僕はもっといくと思ったんですよぉ。雨も降ってたし、延長までいったんで。あとはもうちょっとKOが欲しかったです。緊張感はあったけど延長が多いと観てる方が疲れちゃいますからね。でも一週間の視聴率の中でトップ3に入ったんですよ。

―それは凄いですよね。ところでバンナは何でまた「小川とやりたい」なんて言っちゃったんですか？

谷川　全く知らない。誰かから聞いたんじゃないの？

―「こう言えばウケるぞ」みたいに。

谷川　だから特に意味はないでしょう。

―あとGPに関しては、大晦日の話題で割を喰っちゃった気がしたんですけど。大晦日が盛り上がる弊害というか。



K-1GPへの苦情？ 普段より反響ありましたねぇ。千件くらいは来たんじゃないかなぁ

谷川　それはありますねぇ。だから今後GPはもっと早くやらなくちゃいけないよね。プロモーションが凄いダブっちゃうから。

―GPってもともと春にやってたくらいだから、12月にこだわらなくてもいいと。

谷川　そうですね。だから来年から時期が変わるかもしれない。プロモーション的にダブるんだよね、どうしても。競技としての完成度はGPが上なんだけど、マスコミの話題はやっぱり『Dynamite!!』になっちゃうから。

―『Dynamite!!』の方はカードも出揃ってきましたけど、試合順とかオンエア順は『PRIDE』との探り合いみたいになるんですかね？

谷川　いやいや、それは意識してないですよ。それよりも『紅白』の歌順（笑）。ただそれはTBSの戦略だから。魔裟斗とKIDを先にやった方がいいんだったら、第一試合でやるし、逆にメインでやるかもしれないし。

―あとテレ東では、高山選手が名乗りを挙げましたよね。『でぶや』の『Kui1―GP』（笑）。

谷川　そうそう。高山堂の伊藤さんから「今年は勝負です」って宣戦布告されましたから（笑）。あとテレ東は、その前に演歌の番組があって、それが毎年10%以上取るんですよ。それが結構手強いですね。

―日テレは細木数子ですよね。

谷川　7時～9時半まで細木数子で、それからは『エンタの神様』。TBSが『レコード大賞』と『Dynamite!!』。フジが『PRIDE男祭り』。テレ朝が『ドラえもん』と『TVタックル』。テレ東が演歌と『Kui1―GP』ですね。

―すらすら出てきますね（笑）。ちなみに、どこが一番のライバルですか？

谷川　やっぱ『紅白』ですね。それ以外にはそんなに負けるとは思ってないから。今回は平均的に視聴率が取りたいんですよ。今回の『紅白』は平均で40%切ると思うんですよね。こっちは去年の曙vsサップみたいなスペシャルなカードはないけど、平均では去年より全然いいカードが揃っていますから。

―視聴率的にはボビーも強いでしょうね。『からくりTV』って人気番組で毎週煽りがありますから、瞬間最高視聴率を取るんじゃないかって気もするんですよ。

谷川　大晦日だし、いい数字は取るでしょうねぇ。

―普段だったら、そんなには取れないと。

谷川　普段だったら、K―1 GPとかヒョードルvsノゲイラの方が取るでしょう。でも年末はテレビを観てる人が一番多いときだし、コタツでミカンを食べながら観る人たちにとってはボビーっていうのは強いよね。カード的にも勝負論ある



○レミー・ボンヤスキー［延長2R 判定3-0］武蔵●
奇しくも昨年のGP決勝の再戦となり、武蔵にとってリベンジのチャンスが訪れたが、試合早々両足が揃ったところに右ストレートをもらい、痛恨のダウン！　しかしダメージのない武蔵は鋭いローで応酬し、確実にボンヤを追いつめていく。互角の攻防を繰り返す両者は、なんと延長2Rまで突入し、　最後は手数で勝るボンヤが判定3-0で死闘を制した。

12.4 K-1 WORLD GP TOKYO DOME DIGEST



○フランソワ"ザ・ホワイトバッファロー"ボタ［1R 1分13秒 KO］ピーター・アーツ●
V4を目指すアーツと、開幕戦でバンナを破ったボタが激突。序盤ということもあり、お互い相手の出方を伺っていたがが、アーツは自らが放った右ローで、大腿部に肉離れを起こし試合を放棄。突然のアクシデントによる無念の敗退となった。一方ボタは体力を温存したままベスト4進出!! この結果、アーツの『Dynamite!!』出場は消滅!



○武蔵［延長1R 判定3-0］レイ・セフォー●
武蔵は徹底したヒット＆アウェイでセフォーを完封したものの自身も有効打を与えられず3Rドロー。延長戦でも武蔵はセフォーをコントロールするが、またしても決定打がない展開。微妙な判定で武蔵が接戦を制した。試合後、納得のいかないセフォーは「試合以外の何か別の力が働いている」と憤りを見せた。後日、『Dynamite!!』出場決定!



○ガオグライ・ゲーンノラシン［1R 2分40秒 KO］マイティ・モー●
モーはGP開幕戦でグッドリッジを葬ったサモアンフックを振り回すが、ガオグライは素早いステップバックとクリンチで攻め込ませない。右フックで踏み込んだ瞬間、モーの側頭部にガオグライのジャンピング右ハイキックが炸裂! 50キロもの体重差を覆す豪快KO劇に場内は大歓声!!　果たしてガオグライの『Dynamite!!』出場はあるのか!?



○ジェロム・レ・バンナ［2R 1分03秒 KO］天田ヒロミ●
1Rからアグレッシブなバンナはローで天田の動きを止め、イッキに詰めてパンチを放つ。2R、バンナはローの連打で2度目のダウンを奪い天田に完勝。これでバンナは優先順位1位のリザーバーに。『Dynamite!!』出場を公言していたバンナだったが、試合後は「小川直也と総合ルールで闘いたい」と対戦をブチ上げた。



と思うしね。あれ、どっち勝つか分からないですよ。みんな「なんてシャレのきかない団体だ」なんて言ってるけど、意外とボビーが勝つかもしれないし。

――またベルナルドって人選が絶妙ですよね。

谷川 ハッキリ言って、ベルナルドにとってもシャレにならない勝負論がありますよ。これでボビーがホントに強かったら、来年から定期的に参戦するかもしれないし。あと、今年はチケットが凄い売れてるんですよ！

――あ、そうなんですか？

谷川 もうSRS席とRS席とSS席がないんですから。去年がよかったから、その効果だよね。チケットは見えてきているんで、あとは視聴率をできるだけ取れるように頑張りたいなって。『エンタの神様』が視聴者の層から言うとキッズとF2、つまり子供とお母さんが観てるんですよね。

――あ、F1じゃないんですか？

谷川 お母さんが子供と観てるんですよね。小学生の間で結構話題になってるでしょ。そういう層にはボビーとかボブ（・サップ）は対抗できる存在だし、逆にF3とかM3、おじいちゃんとかおばあちゃんには曙とかボブで勝負できるし、M1、F1は魔裟斗とKIDがいるし、とにかくいろんな層を幅広く獲得できるカードが揃った気がします。多分、日テレは子供とお母さん。で、フジテレビはM1層。

――若い男性ですよね。

谷川 そうそう。他の局は7時から9時が弱いんで、フジはそこでもの凄く力入れてくるだろうし、数字取るんだったら前半に思い切って勝負してくるでしょうね。あとはテレ朝はニュースが好きな人。『TVタックル』は年配の男性が多いと思うんですよ。『紅白』っていうのはそれを全部取り込んでるんで、僕らも全部取り込んで、若い男性や女性には魔裟斗とKIDとか、もう一つぐらい中量級のいいカードを持ってって、おじいちゃん、おばあちゃんには曙とかボブ、子供にはボビーとボブ。ボブは子供にメチャクチャ強いからね。あとは若い男性には藤田選手とかK―1のチャンピオンクラスを出しますから。

――全部の層を取り込んでいくと。



史上3人目のGP連覇を果たしたボンヤスキーはリング上で喜びの涙。ベルトを腰に巻くと、美人妻のメリッサさんから祝福のキス!

それぞれのカードについてなんですけど、魔裟斗vsKIDってどうなると思いますか？ キャリアとか技術でいったら、ミスマッチっていう人もいるくらいだと思うんですけど。

谷川 勝負論としては魔裟斗選手の方が絶対に有利なんだけど、でもKID選手にも2回ぐらいはチャンスが回ってくると思うんですよ。彼はそれをモノにするタイプなんで、結構わからない試合になるなって思いますね。

――魔裟斗選手にしてみたら、変な追い込まれ方して、凄くイヤな気持ちになってるんじゃないかなって思うんですよ。

谷川 そうかもしれないです。でも魔裟斗選手はそういうのを何回もくぐり抜けてるからね、そういう意味では魔裟斗選手本人も、今度はどういう自分が出てくるのか楽しみなんじゃないかな。

――あと、ホイスの件なんですけど。ぶっちゃけ大晦日は大丈夫なんですか？

谷川 それは大丈夫でしょう。僕らが訴えられたわけじゃないから、僕からはあまり言えませんけど。とにかく、無事に解決することを願うだけですね。

――その曙vsホイスなんですけど、現時点ではホイスが圧倒的有利って言われてますよね。

谷川 いや〜、横綱はもの凄く強いよ！

――もの凄く！ それは寝てもですか？

谷川 寝たときも強いよ。立ってるときはもちろん強いしね。楽しく練習してるし、僕は凄く面白い試合になると思うよ。僕自身ホイス・グレイシーの大ファンだから、ホイスが自分の3倍ぐらいある選手をどう倒すかっていう点にも興味があるし、横綱が総合やったらどうなるんだろうっていう興味も凄いあるよね。練習見たら、多分ビックリすると思うよ。そのぐらいインパクトがあるから。

――へぇ〜！ 曙選手の勝ちパターンってどういうものがあるんですか？

谷川 それはホントわかんないんだけど、やっぱり重力を武器にした技なんじゃないかなあ。

――谷川さんは以前「横綱は肩固めで世界を制する」って言ってましたけど（笑）。

谷川 肩固めやらなくても、その前に世界を制するんじゃないかな



トーナメント準決勝

○レミー・ボンヤスキー[3R 判定3-0]フランソワ・ボタ●
タナボタ勝利でスタミナが十分のボタは、間合いを詰めたボディ＆フック、首相撲もアッパーで返すなど果敢に攻める。一方ボンヤはスタミナが切れ大ピンチ! 3R残り10秒、ボンヤはガードのスキを突き、起死回生の右ハイを放ち、ボタからダウンを奪う。終止後手に回っていたボンヤが、土壇場でポイントを稼ぎ、決勝へのギップを手に入れた。



トーナメント準決勝

○武蔵[延長1R 判定3-0]ガオグライ・ゲーンノラシン●
体格差を生かした武蔵は、前蹴りでガオグライを飛び込ませない。しかし一瞬のスキを付き、飛び蹴りや首相撲で応戦するガオグライ。両者決め手を欠き、またしてもドロー。延長ラウンドでは武蔵がローキックで圧倒し3-0勝利した。ガオグライは「自分としては勝っていた」と語り、またしても選手から判定に対しての不満の声が漏れる始末。



スーパーファイト・リザーブマッチ

○ゲーリー・グッドリッジ[1R 3分00秒 KO]シリル・アビディ●
アビディのロー連打にもひるまず、グッドリッジは剛腕を振り回し前に出ると、右フックでダウンを奪う。アビディはカウント8で立ち上がるが、剛腕ラッシュで2度目のダウンを喫し敗北した。『Dynamite!!』でデビューする秋山成勲の対戦相手と目されていたアビディだったが、大事をとり出場は見送られるのか? どうするアビディ?



トーナメント準々決勝

○レミー・ボンヤスキー[延長1R 判定3-0]アーネスト・ホースト●
早くも新旧王者対決が実現! 一進一退、ハイレベルな技術戦の末、延長ラウンドへ。またしても両者は譲らず互角の攻防を繰り広げ遂にゴング。僅差の判定でボンヤが4タイムス・チャンプを下した。セフォー同様、結果に不満のホーストは「日本人のジャッジは納得できない。外国人のジャッジの方がフェア」とK-1に噛み付いた!

っていうぐらいのインパクトはありますよね。

――ラッパですか？（笑）。

谷川　ラッパもやってたよ。ホイスも、ラッパにどこまで耐えられるかやってみたなんて言ってたけど、3分が限界だって。そのぐらい身体が武器になるというか。

――一番の懸念はヤーブローみたいになっちゃうんじゃないかっていうことなんですけど。

谷川　ヤーブローの運動神経とは全然比べ物にならないですから。本番までどのぐらい体重が落ちてるかわからないけど、横綱は楽しみだなあ。逆に横綱が勝つときは、ちょっと怖いんですよね。

――どんな凄惨なことになるか想像つかないですからね。

谷川　そうそう。だから、僕はホイスが圧倒的有利って言ってる人の理由がわからない。わかる？

――立ち技では動いて、引き込んでおいて脱出して、曙選手が立てないでモソモソしてるところを殴ったりチョークを極めたりとかじゃないですかねえ。

谷川　まあ、基本的にはそういうパターンだろうけど、それは当然横綱も考えてると思うし。

――立てないでモソモソしそうな感じはないんですか？

谷川　全然ないと思います。

――マジですか!?　ルールはどうなりそうですか？

谷川　ホイスは決闘ルールで、時間が長い方がいい。で、レフェリーとかドクターが試合を止めるなと。あとは禁じ手をできるだけ少なくしてくるでしょうね。

――当然ブレイクとかはもっての他だと。

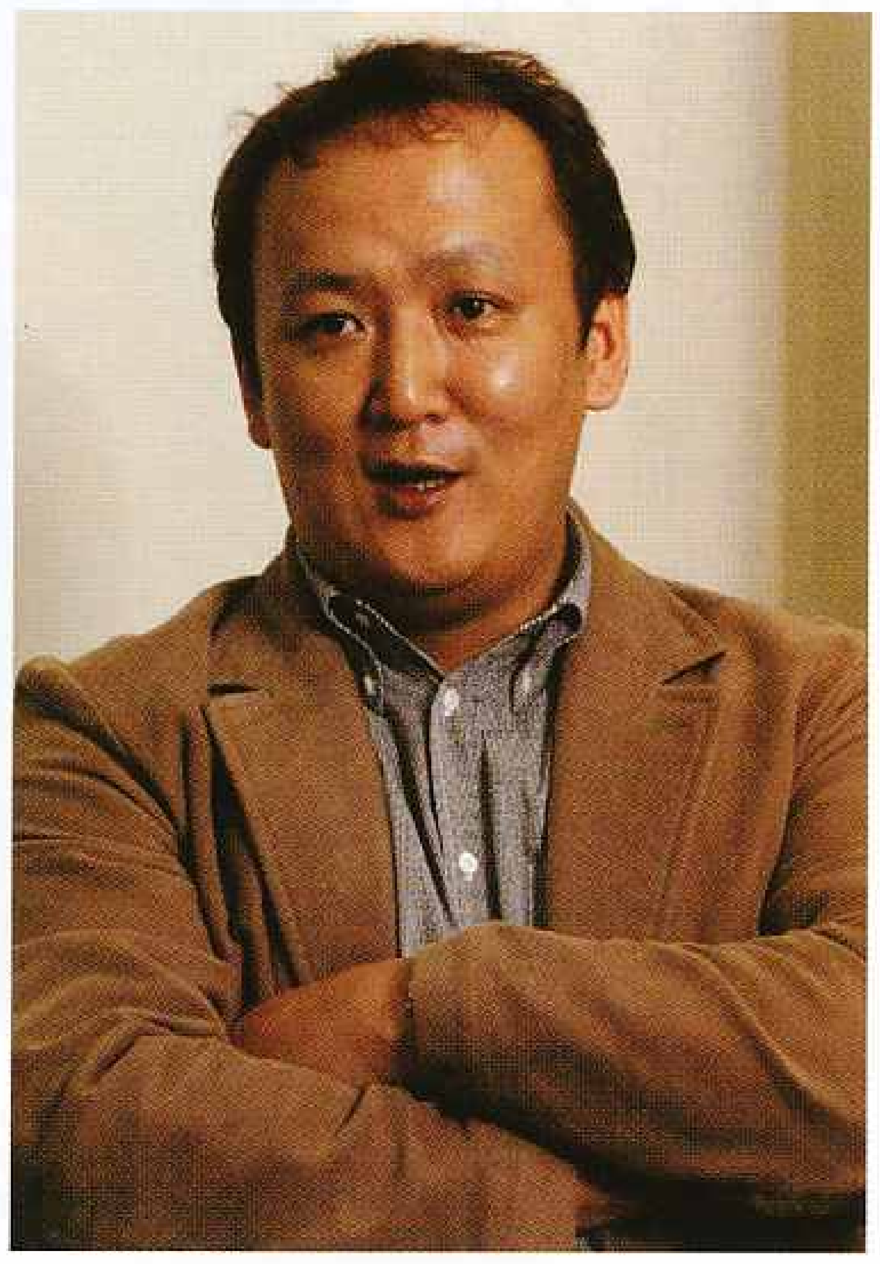
谷川　いや、ブレイクはあってもいいってグレイシー側は言ってるんですよ。なぜかって言うと、上になられて横綱が動かなかったら試合にならないと。そういうことをグレイシーが言ってること自体、初めてのことでびっくりしますよ。髙田vsホイス戦みたいにならないように、ブレイクありにしようという。取りあえずホイスからの主張をできるだけ聞いて、それに関して横綱と相談して、返答すると。横綱にしてみればできるだけ試合時間は短い方がいいですからね。

――そうですよね。

谷川　無制限にやられても、そのまま年越しちゃっても困るし（笑）。だからそこはどこかで妥協してもらわないと困るんですけど。

――谷川さん的にはルール問題とか、やることが増えちゃって大変なんでしょうけど、でも何か「きたきた」って感じで楽しいんじゃないですか？（笑）。

谷川　燃えてますねぇ。今度は何て言ってくるのかなって。今後も「さすがホイス」っていうことを言ってくると思うし。四点ポジションの蹴りとかどうすんのかなって興味ありますねぇ。だからグレイシーの主張を聞いてると、結果的に非常に危険なルールになっちゃうんじゃないかなって思うんですよ。それはホイスにとってもね。



――サップの出場は決まりそうなんですか？

谷川　決まりです。

――夏までのサップって、もの凄いモチベーション不足な感じがしましたけど、いまはどうですか？

谷川　大晦日に頑張って、もう一度日本でスーパースターになりたいっていう一心で練習してますよ。自分の置かれてる状況とかはよくわかってるだろうし。あと、イブラヒムって、あれ凄い怪物ですよ。レスリングではいままで見たことないぐらい強い。普通、重量級のレスラーって試合を見ても、押しくらまんじゅうになるじゃないですか。

――大体そうなりますよね。

谷川　ガードナーとかカレリンもほとんどそうだったし。イブラヒムは五輪の決勝戦でもバンバン投げて、テクニカルフォール勝ちしますからね。自分の中では密かに一番出場が決まってよかったなあって思ってんですよ。日本代表監督の富山さんから聞いて一週間で見つかって、ビンスとニューヨークで飯を喰うのを一週間前にキャンセルしてもらってハワイに呼んでもらったんだよね（笑）。

――間一髪ですね（笑）。

谷川　でも本人はWWEに行く気はなかったみたいですね。WWEのギャラはもの凄くよくて「そんなに出せないなぁ」って思ってたんですけど、本人は次のオリンピックも金メダルを目指してるんですよね。でもWWEは拘束時間が長くて、150日は巡業しなくちゃいけないし、身体はきついし、こんなことやってたら絶対オリンピックで勝てないっていうことなんで、それだったら年間数試合のK―1がいいって選んでくれたんです。

自分の中では密かに一番出場が決まってよかったなぁって思ってるのがイブラヒムです。

――相手は打撃系になりそうなんですか？

谷川　たぶん打撃系じゃないと思います。打撃系の選手がやったら、頭とか肩から落とされて、軽く脱臼させられちゃうから。ストライカーだったら、そのケガで半年棒に振る覚悟でマッチメイクしないといけなくなりますからね。（後日、藤田和之戦が決定）

――エジプト人ですけど、MMAに関しては詳しいんですか？

谷川　もちろん知ってはいるんだけど、そんなに詳しくないみたいですね。でもエジプトっていうのは神秘的ですよねぇ。ラシュワン以来のメダリストで、金は60年ぶりだっていうから。やっぱりイスラム圏の大ヒーローなんで、海外で放送したとき、いままでK―1の馴染みのない国のファン層が取り入れられるなって。ホントにイブラヒムと横綱と秋山は楽しみだなあ。

――そのイブラヒムなんですけど、ネットで「まだ正式契約してない」って噂が出てるんですが……。

谷川　え、だって契約書ありますよ。ハワイでちゃんと交わしたから。

――あ、そうなんですか？　そういう噂が出ること自体、大晦日っぽいなって感じですね（笑）。そういえば、秋山選手に対抗してなのか、『PRIDE』で瀧本選手の出場が決まりましたよね。同階級の金メダリストなんですけど、それについてはどう感じてますか？

谷川　凄い可能性のある選手だし、頑張ってもらいたいですね。でも正直言って、僕は秋山選手の方がインパクトを感じたんですよ。

――プロという部分でですか？

谷川　そう。僕は去年の世界選手権を見て、秋山選手に一番インパクトを感じたから。あとは矢崎選手とか、凄くプロ向きだと思う。逆に言うと、瀧本選手のようなタイプの人まで、柔道からこの世界に入ってくるっていうのは、新しい時代が来たなって気がしますよね。

――こんなに来ちゃっていいのかって思いますよ（笑）。

谷川　アマチュアとして選手生活を全うするように見える人まで『PRIDE』とかK―1に興味を持ってるという部分に、新しい時代を感じますよね。これからはプロレスも含めたコッチの世界に足を踏み入れる人は増えてくるでしょうね。

――谷川さん的にはそういう傾向は好ましいんですか？

谷川　もちろん興味ありますよ。

――柔道界の反応ってどうなんですか？

谷川　何も問題ないですよ。柔道界の人たちとも定期的に食事させていただいたり、凄くいいコミュニケーション取らせてもらってて。レスリングの馳先生とか富山先生とかもみんな応援してくれるし、アマチュアとプロということに関して、現役バリバリの選手と意見を交換させてもらってるから。イブラヒムなんかはK―1所属で金メダル取ってほしいですね。

――K―1闘魂クラブで（笑）。

谷川　そうそう、そんな感じで（笑）。

――『ファイト』では篠原選手も獲得したみたいになってましたよね（笑）。

谷川　あれはまったくのデマ！　若乃花さんの件もそう。若乃花さんは面識あるけど、篠原さんは全く面識ないですから。

――プロ向きではありますけどねえ。

谷川　そりゃあそうですけど、でも篠原さん獲得に動いた形跡はないんですよ。井上さんに聞こうかなあ。

――妄想記事なんですかね（笑）。

谷川　若乃花さんにお会いしたときに「ヒクソンとやってますか？」とか「練習してくださいよ」とか挨拶がわりに言ったことはあるけど。

――お兄ちゃんはガチンコ嫌いなんですよね？

谷川　そこまでは話したこともない（笑）。いまはビジネスがうまくいってるそうですから、実業家としてお忙しいと思いますね。

――『Dynamite!!』のカードでは、まだサプライズは用意してるんですか？

谷川　ん〜……、去年の曙vsサップよりも視聴率取るカードがあったんだけど、それがギリギリのとこで実現しなかったからね。

――曙vsサップ以上ですか⁉　ヒントだけでも教えてもらえませんか？

谷川　来年やるから内緒（笑）。それ出したら絶対勝てるから（キッパリ）。

――そこまで自信があると。書かないんでこっそり教えてくださいよ（笑）。

谷川　ダメダメダメ、これだけは言えない。

――実現できなかったカードっていうのは、どちらかが突出してたんですか？　それと両者とも凄い選手だったんですか？

谷川　両方とも。ほとんど決まってたんだけどね。面白いもんで、できそうでできなかったカードっていっぱいあって。

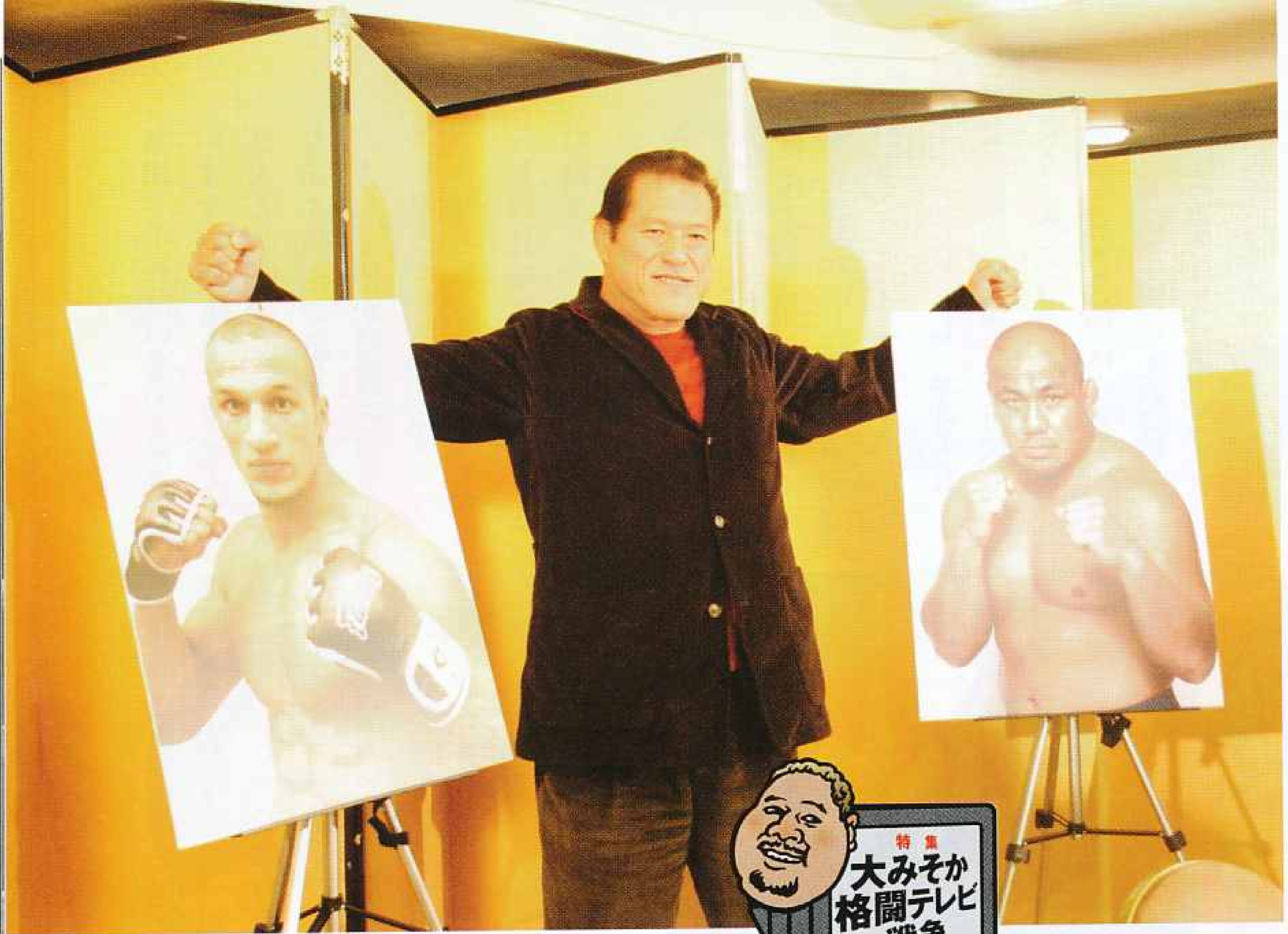
――来年まで楽しみに待ってます。ところで、ホイスとかBJ・ペンとか、総合系でK―1と契約してる選手がドンドン増えてる中で、年明け以降その辺はどう動かしていこうと思ってるんですか？

谷川　現時点では全く決めてません。だけど、選手は長期的に契約してほしいと思うので、それをどう展開していくかっていう方向性は決めないとダメですよね。まあハワイの大会みたいな感じで、友好的な海外のプロモーターの大会に出すのも一つのアイディアですよね。もしかしたら本格的にまた自分たちでやっていくかもしれないし。その辺はまだ全然わかりません。いまは年末のことと、来年のGP、MAXのプランを固めるので精一杯です。

――普通に考えたら、また『ROMANEX』だろうなって思ってましたけど、そこまでもいってないと。

谷川　いや、自分たちで興行やるのは問題ないんだけど、ただ中途半端にはやりたくないから。素材はたくさん揃ってるんで、これをどう展開させていくかっていうのは、しっかりと方向性を決めてやっていきたい。

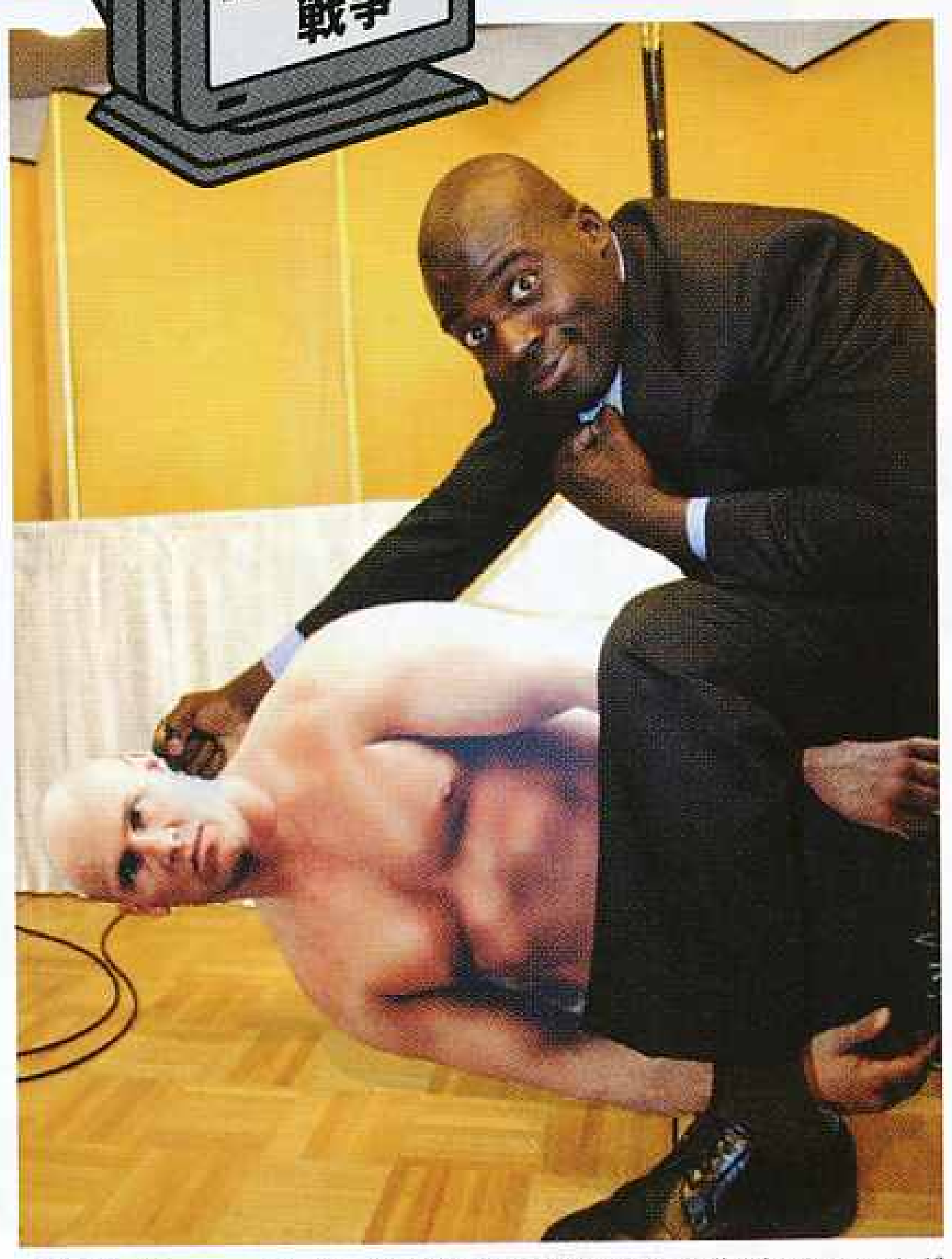
――大晦日以後の話でいうと、曙選手が1・4新日ドームに出るって報道もありますよね。



12月10日、谷川氏と共に会見に出席したアントン。谷川氏は「猪木さんは藤田選手の試合の立会人の他にも、あらゆる面白いことをやってもらいたい」とコメント。それを受けたアントンは開口一番「バカヤローッ!」



試合前、開会宣言を行ったのは韓国人気女優、チョン・ジヒョン。「韓国ではK-1ブームが起きてます。今日のK-1の試合が楽しみ」と挨拶。大晦日のゲストは誰だ?



今年の『Dynamite!!』瞬間最高視聴率獲得の期待がかかるボビー（セコンドは関根勤）。一緒に練習をする菊田、郷野らも評価するその実力でベルナルドを倒すことはできるか？　モス!

谷川　それはいまのところないと思います。話も来てませんよ。蝶野さんと会うかもしれないですけど、たぶん横綱の話じゃないと思うんだよね。何か格闘家バトルロイヤルの話とか何とか……。

――ありますね、そういうのも(笑)。GPの会場には上井さんもいましたけど、今後はどんな感じでお付き合いしていくんですか？

谷川　上井さんの新事務所の「ビッグマウス」でやることには協力していきますよ。それに上井さんの方からドンドンとオファーしてくると思うし。そうなれば必然的に協力する状況になるだろうなと。上井さんとの付き合いは1年ちょっとだから短いんだけど、僕は戦友だと思ってるし、あんなに情熱のある人はいないしね。優秀な人はこのまま残ってやっていってもらいたいなっていう気持ちはやっぱりありますよ。

――『ファイト』には上井さんにGPのチケット販売をお手伝いしてもらったって書いてありましたね。

谷川　ああ（笑）。上井さんはバリバリの営業マンなんで、心当たりがあったらお願いしますと。それにしても売りましたねえ、上井さん。凄いよ、ホント！　GPで真ん中の席がちょっと残ってたんだけど、一週間ぐらいで全部売っちゃったもん。



大晦日、猪木さん、何するんだろうなぁ？　スネ相撲とかになっちゃうかなぁ（笑）

――ビッグマウスだけじゃなくて、実力で売ったと（笑）。

谷川　K―1ってネットとかコンビニ、ぴあで売ってて、手で売る感覚ってないんですよ。でもそこをピンポイントでバッと売っちゃうから凄いなあって。来年は自分でイベントやるんでしょ？　ぜひ成功してもらいたいですね。

――その新イベントに、K―1も協力していくと。となると『レッスル1』みたいな感じですか（笑）。

谷川　上井さん、『レッスル1』を散々批判してたじゃないですか（笑）。上井さんが好きなのは昭和プロレスだろうし。上井さんのビジョンとかプランは、いま固めてるところじゃないですか。逆にK―1とか総合をやる選手がいたら紹介してもらいたいなって思ってるんですよ。

――いずれにしても協力はしていくと。

谷川　そういえば上井さんが「K―1 GP、感動した」って言ってたから嬉しかったなあ。「ゴンドラにも感動した」とかいろいろ言ってましたから（笑）。

――ゴンドラに感動してましたか（笑）。

谷川　上井さんはゴンドラだけじゃなくて、武蔵にも感動したって言ってたなあ。こないだのGPはプロレスの人にも評判いいんですよ。坂口征二さんにも（モノマネしながら）「俺は感動したよぉ。演出とかも凄いし、お客さんのことキチッと考えてやってるなあ」って言われて。

――プロレス界ってそういう部分が一番欲しいところなんでしょうね。

谷川　上井さんのパーティーのときに、坂口さんと馬場元子さんと『東スポ』にいた櫻井康雄さんに褒められたから、それが嬉しかった。

――M3層に大好評（笑）。

谷川　新間（寿）さんとかもそうだし、門馬（忠雄）さんには「秋山は凄えぞぉ！」って。レスリング関係とか柔道関係はメチャクチャ好きらしいですね。「俺はプロレスなんか全然知らないんだから」って（笑）。ところで山本！さんって元気なの？　最近全然見ないんだけど。

――『紙プロ』の携帯サイトでターザンが有名人に手紙を出すっていう連載をやってるみたいで、谷川さん宛のハガキには「視聴率を取ってる谷川は勝ち組で、俺は負け犬だ！」って（笑）。判定にはだいぶ不満みたいですけど。

谷川　それは山本！さんらしくですね。山本！さんが判定の批判したら、それって普通の意見じゃない。

――普通のおじさんの意見ですよね（笑）。

谷川　山本！さんは視点が全然違うから「エ～、気づかなかった！」っていう面白さがあったのになあ。そういうメールは何件もいただいてるんで、検証していきたいと思います。……でも僕はみんなが言うほど、そんなに判定は間違ってないって思ってますけど。

――わかりました。ちなみに『男祭り』で発表されてるカードで一番気になるのはどの試合ですか？

谷川　特にないですけど、サクちゃんには頑張ってもらいたいね。でもシウバは最近、もの凄く強いからねえ。

――最近は待つことを覚えて、更に懐が深くなってますからね。

谷川　そうですよね。あと『男祭り』で気になるのは瀧本選手ですね。それは観ると思います。

――あとは『Ｄｙｎａｍｉｔｅ!!』の最終カード決定に期待してますということで。

谷川　うん。大会当日はゲストも凄いと思うしね。

――五輪のメダリストとかですか？

谷川　たぶん来るね。猪木さんも来るし。……猪木さん、何するんだろうなあ？

――え、おまかせなんですか？

谷川　そうするとスネ相撲とかになっちゃうかなぁ（笑）。

――ありましたね、スネ相撲（笑）。百八つビンタで暴動騒ぎになっても困るし、しっかり仕切らないといけないですね。

谷川　そうかもしれないですね（笑）。とにかく楽しい大会になりますよ。視聴率も含めて凄く楽しみにして下さい。

――TBSではタレントの水野裕子も闘ってますし、『Ｄｙｎａｍｉｔｅ!!』では女子はやらないんですか？

谷川　やるかもしれないですよ。面白い試合ができれば、べつに女子はダメなんてこだわりはないです。グレイシーにもいい選手がいっぱいいそうだし。あとレイラ・アリとかも面白そうだよね。

――レイラ・アリとかキーラ・グレイシーは話題性って意味でもいいですよね。

谷川　うん。ウチは生ヌルいことドンドンやっていこうかなって（笑）。

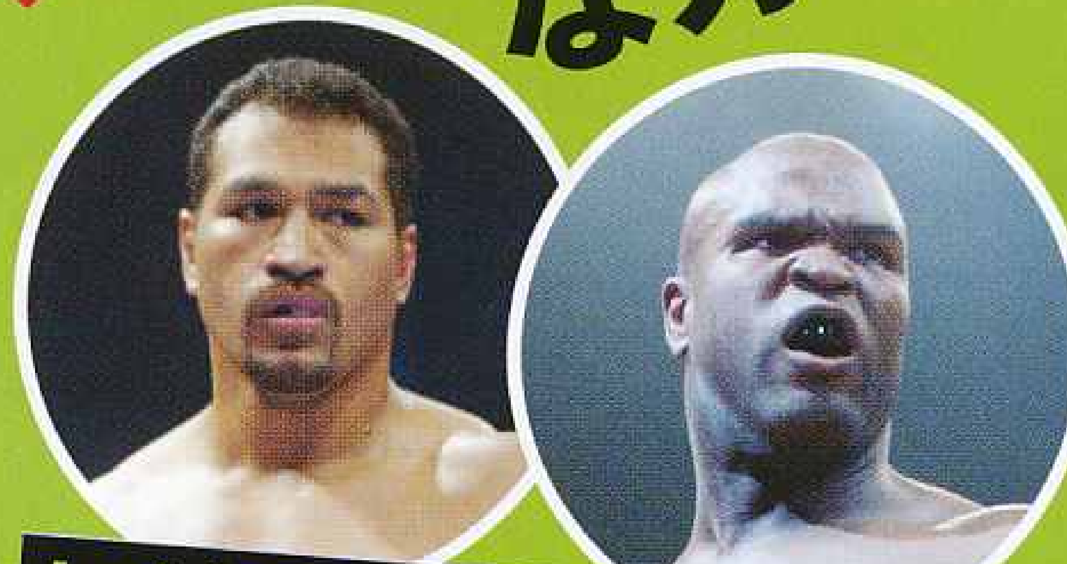
――素晴らしい締めの言葉ありがとうございます（笑）。

【04年12月8日／FEGにて収録】

打倒紅白なるか!? これが今年の ダイナマイツなカードだ!!



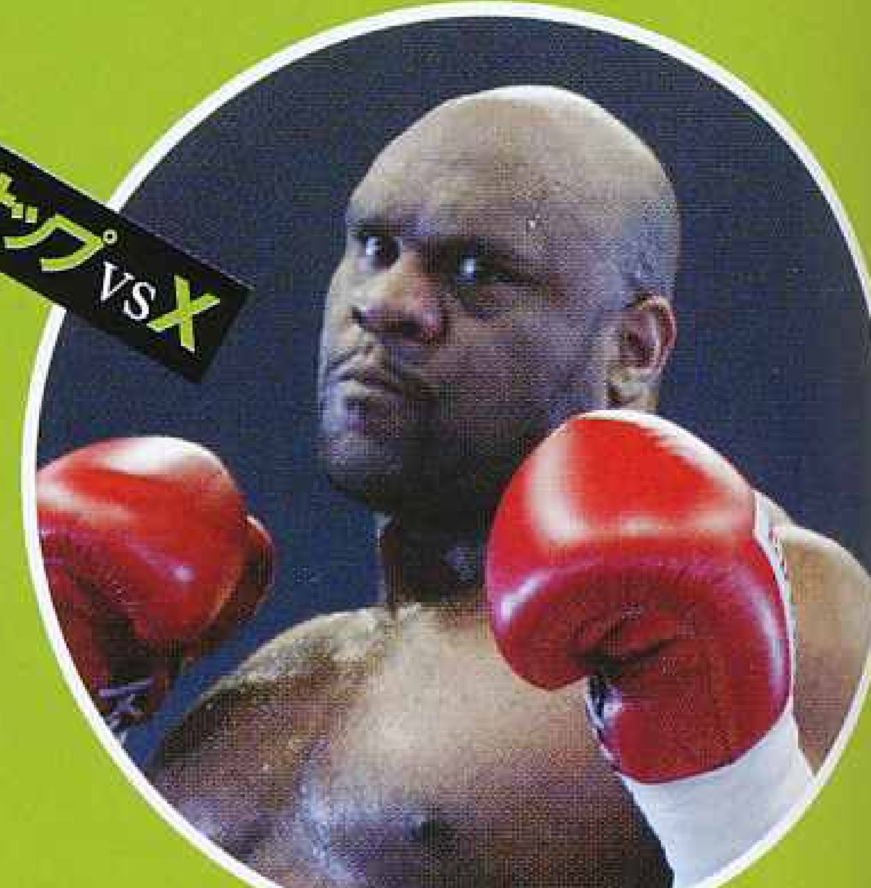
ホイス・グレイシーvs曙



レイ・セフォーvsゲーリー・グッドリッジ



秋山成勲vsX



ボブ・サップvsX



魔裟斗vs山本KID徳郁



武蔵vsX



藤田和之vsカラム・イブラヒム



ボビー・オロゴンvsマイク・ベルナルド



中尾芳広vsドン・フライ

K-1 PREMIUM 2004 **Dynamite!!**

大阪ドーム 12月31日 16:00（仮）

［決定カード］

【総合格闘技ルール】
曙vsホイス・グレイシー

【総合格闘技ルール】
藤田和之vsカラム・イブラヒム

【総合格闘技ルール】
ボブ・サップvsX

【K-1ルール　3分3R（最大延長2R）】
魔裟斗vs山本KID徳郁

【K-1ルール】
レイ・セフォーvsゲーリー・グッドリッジ

【K-1ルール】
武蔵vsX

【総合格闘技ルール】
秋山成勲vsX

【総合格闘技ルール】
ジェロム・レ・バンナvsX

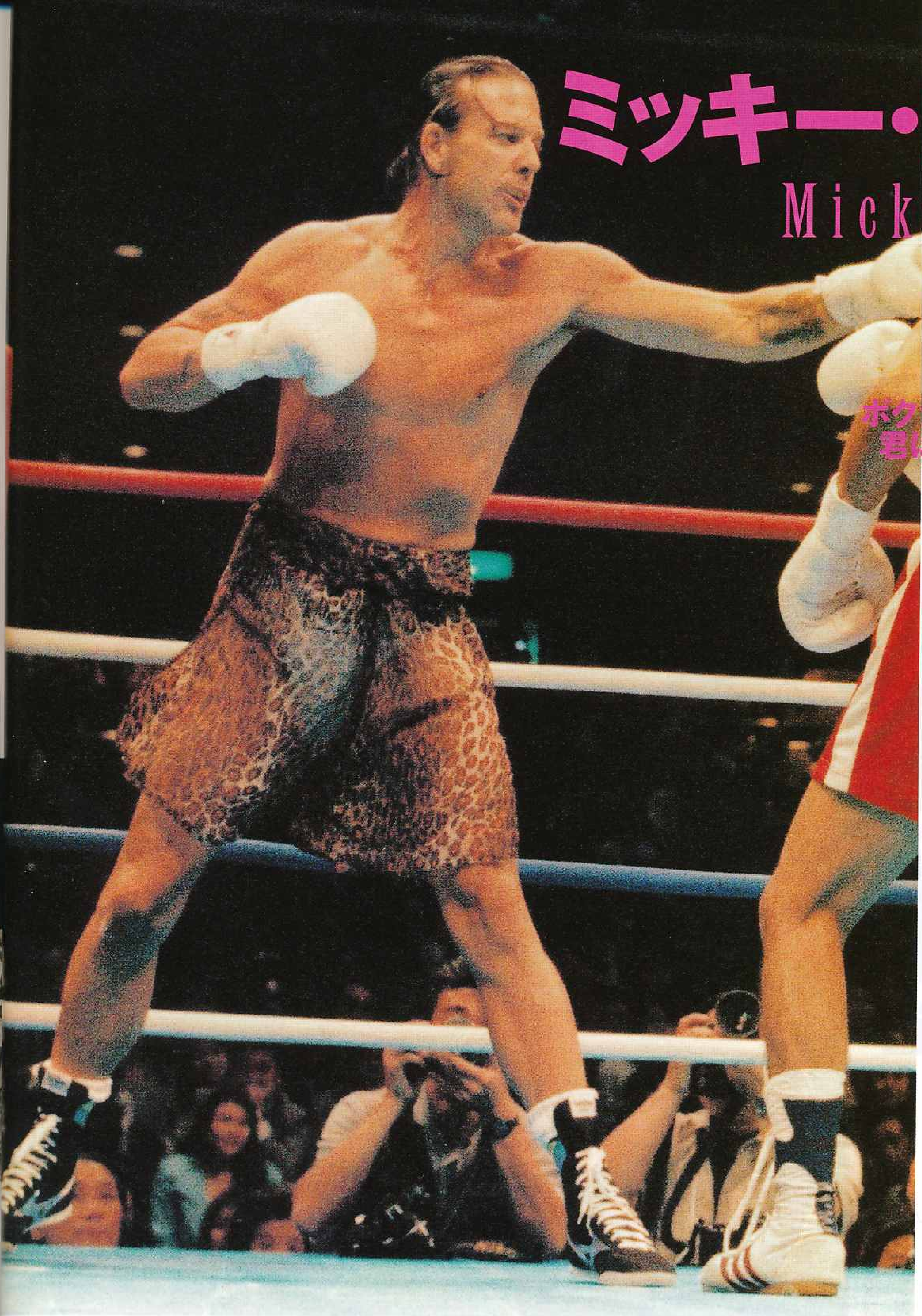
【総合格闘技ルール】
マイク・ベルナルドvsボビー・オロゴン

［チケット］
SRS席 完売／RS席 20000円／SS席 完売
魔裟斗応援シート 完売
S席 10000円／A席 6000円
［お問い合わせ］
FEG　03-3796-2977

仰天カードが勢揃いの『Dynamite!!』。開催2週間前の現時点（12月17日）では曙vsホイス、魔裟斗vsKID、藤田vsイブラヒム、ボビーvsベルナルド、中尾vsドン・フライ、K−1ルールでのセフォーvsグッドリッジ戦が発表されており、対戦相手は未定ながら、サップ、秋山、そしてK−1ルールで武蔵の参戦が決定している。さらにはK−1×総合のミックスルールで武田幸三vs宇野薫という日本人同士の興味深いカードも噂されている。

これだけのスターが一堂に会するだけでも、すでに高視聴率は約束されたようなものなのに、藤田vsイブラヒムの立会人としてアントン総帥を招聘。昨年の『猪木祭り』の大暴動が民放で流れていれば、高視聴率（もしくは放送事故）間違いなしだっただけに、アントン絡みのハプニングまでをも視聴率につなげようという腹づもりなのかもしれない（んなわきゃないか）。

大会当日までまだ秘密兵器を隠し持っていそうな『Dynamite!!』。視聴率のためならエンヤ〜コ〜ラ。次なる仰天発表を待て!!　モス!!



ミッキー・ローク

Mickey Rouke

［1992.6.23 両国国技館］
○（1R　猫パンチ→KO）ダリル・ミラー×

ボクシング界伝説の一戦 君は猫パンチを見たか!

今年の大晦日決戦で瞬間最高視聴率を取るのは、ボビー・オロゴンかもしれない。なにしろお茶の間への知名度は抜群。もちろん、マニアは顔をしかめることだろう。でも"芸能人ファイト"は今に始まったことじゃない。アメリカには"セレブリティ・ボクシング"というイベントが伝統的にあるという。歌手や俳優が、プロボクサーと対戦するチャリティ大会。また有名人同士を対決させるTV番組もあるとか。

で、そんな芸能人の格闘技挑戦で最も有名（悪名高い?）のはミッキー・ロークだろう。92年6月23日、あの名王者ユーリ海老原が世界タイトルを奪取した記念すべき大会に出場。ダリル・ミラーなる無名選手と闘って1RKO勝ちを収めている。集客力があるとはいえなかったユーリの世界戦の客寄せパンダなのは見え見えだった。

あまりにも金魚な対戦相手、フィニッシュの"猫パンチ"、スケスケの豹柄トランクスで一般層からも失笑を買ったロークだが、実はボクシングへの情熱だけは本物だったらしく、アメリカでも数戦の経験がある。「本人がとにかく試合したがってたんですよ。ギャラも安いから、それで呼んだんです」とは、あるボクシング関係者。

そういや日本にも、格闘技にハマッてる芸能人っていっぱいいるな。ロークの試合にしても、結局みんな見ちゃってるわけで……。今後も芸能人の試合出場は続くだろう。本当に強ければそれでよし、思いっきり笑わせてくれれば、それもまたよしだ。

客寄せパンダか？ 偉大なるチャレンジか？

これぞ『Dynamite!!』の原点!?

有名人&芸能人 激闘FILE

打倒・紅白歌合戦のために大相撲の横綱からオリンピックのメダリスト、はては黒人タレントまで担ぎだし、大衆の野次馬根性を喚起する、最高のバラエティ格闘技イベント『Dynamite!!』。そのルーツを探るべく、ここでは格闘技、プロレスへの有名人の参戦をここでは一挙公開。やはりいつの世も、大衆は俗っぽいものを求めている！ う〜んダイナマイッ!!

滝沢秀明
Tackey

［2000.3.11 横浜アリーナ］ ○(3分57秒、体固め)アントニオ猪木×

アイドル相手に狂気の目！ キラー猪木、最後の名勝負

さまざまな団体が集結した『第2回力道山メモリアル』興行（力道山プロレスOB会主催）。この日は、敵対していた橋本、小川が初めてタッグを組んだプロレス史的にも重要な意味を持つ大会だったが、最大級のインパクトを与えたのは、猪木vsタッキー夢のエキジビション。当時、猪木はすでに引退していたが、3分間のエキジビションが始まる直前、勝手に時間無制限に変更。試合もアイドル相手に 現役時代とまったく変わらぬ“猪鬼”の目になり、マウントパンチは振り下ろすは、Wリスト・アームサルトで投げ捨てるはの大暴れ。まさにホウキが相手でも名勝負を作ると言われた猪木の面目躍如。最後もタッキーのエルボードロップからレフェリー藤原組長の高速3カウントでフォール負けと、完璧だった。

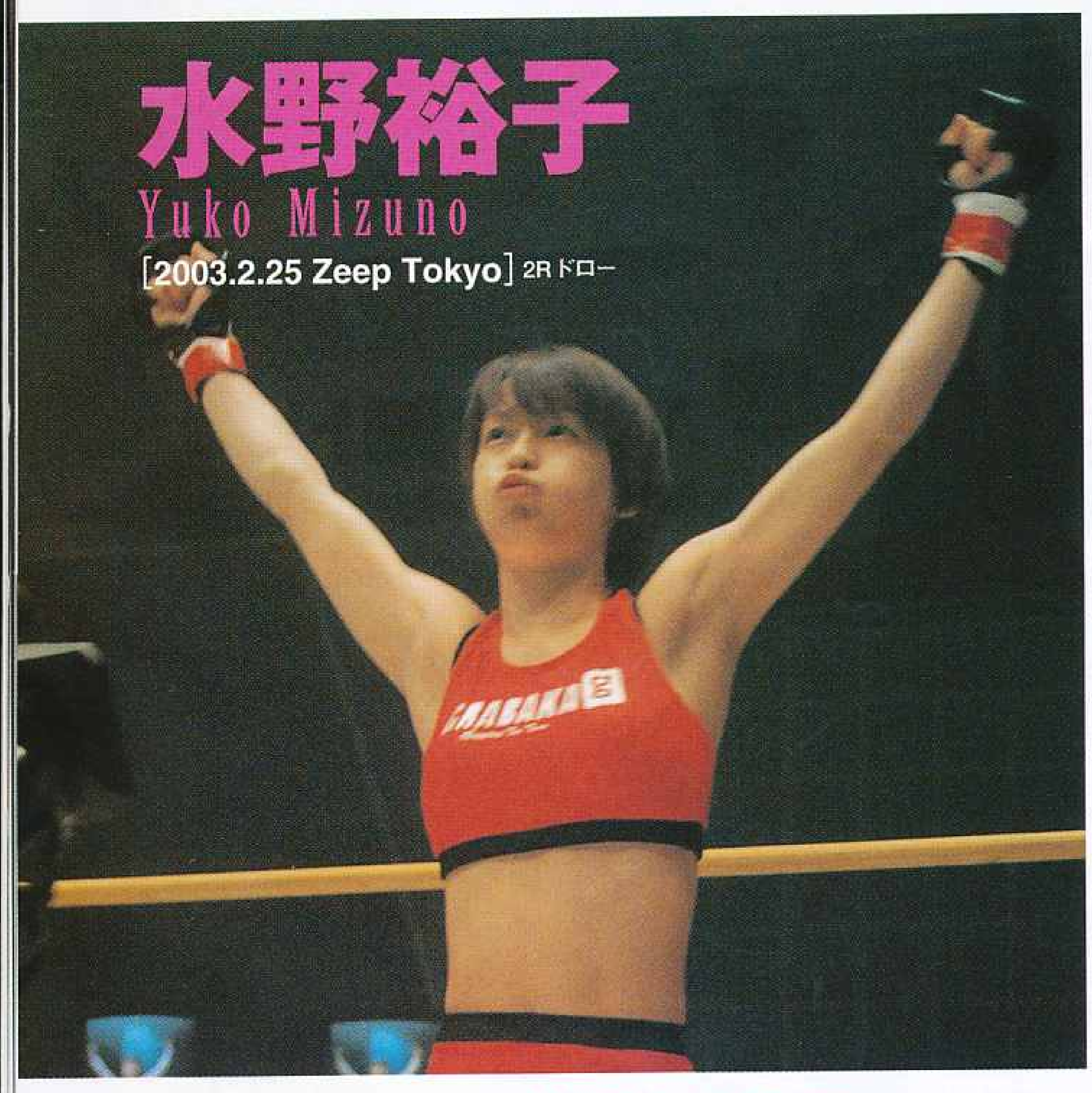




ビートたけし
Beat Takeshi

たけしプロレス軍団登場！ 両国大暴動事件勃発!!

年末特番の視聴率獲得のために駆り出されたという、今日の大晦日TV戦争に近いシチュエーションで登場したのが、たけしプロレス軍団（TPG）。たけしの刺客ベイダーが新日本を襲うというオールナイトニッポンの企画がホントに実現しちゃったというのも、『からくりTV』のボビー的。いまこれが『Dynamite!!』で実現したら、異常に盛り上がるだろうが、当時のマジメで純粋だった新日ファンには受け入れられず、あのビートたけしに容赦ない罵声が浴びせられ、最後はファンが国技館に火をつける大暴動となってしまった。



水野裕子
Yuko Mizuno

［2003.2.25 Zeep Tokyo］ 2Rドロー

GRABAKA特訓の本格派 来年の『Dynamite!!』に出てほしい！

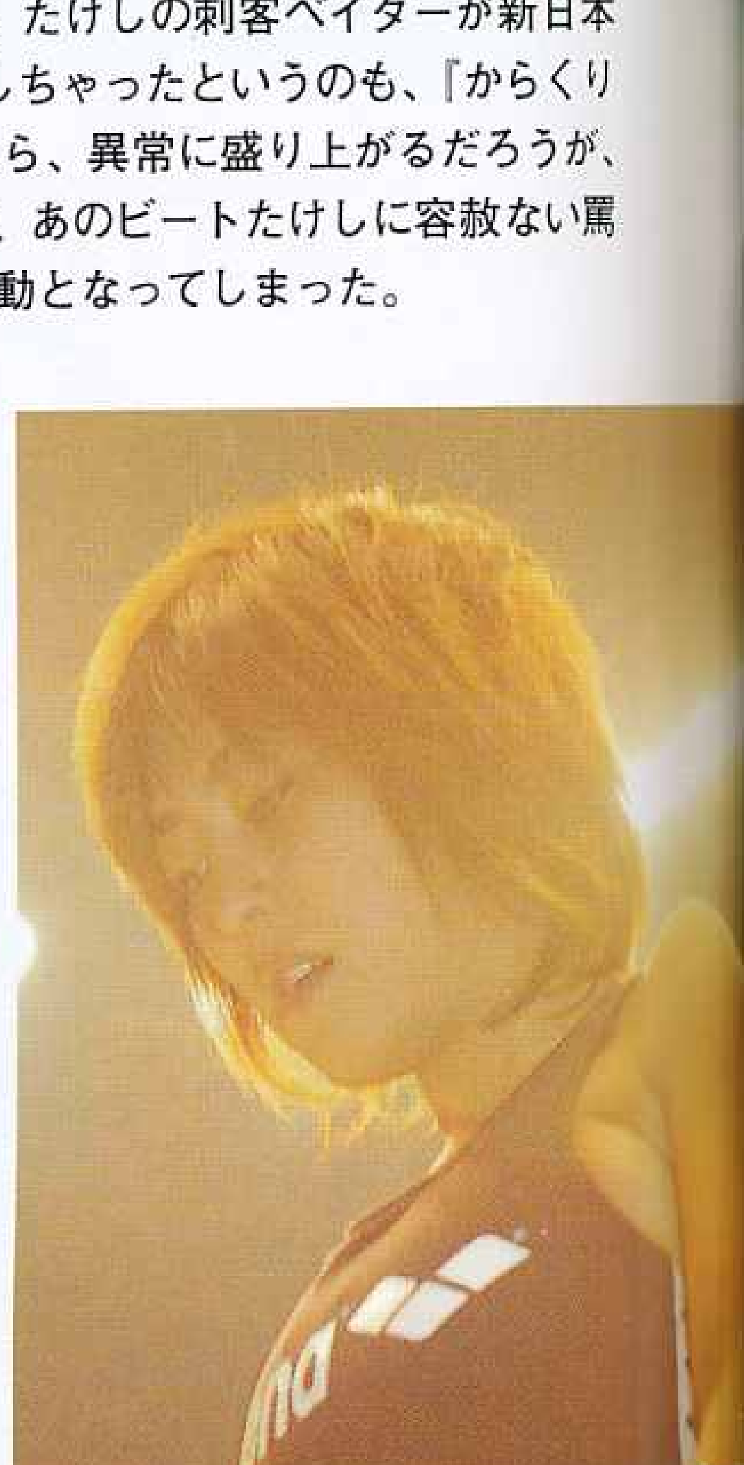
TBS「サイボーグ魂」企画として行われた女子格闘技大会。GRABAKAで2ヶ月特訓した水野裕子は、試合前の表情・闘いぶりも含め「バカがつくほどの負けず嫌い」ぶりを存分に見せつけ、正道会館の高橋ちひろ相手にドロー。今後の格闘技参戦については「格闘技以外にもやりたいことがいっぱいある」と、答えを保留。間違いなく女子格闘技を引っ張っていける逸材なだけに、ぜひとも今後も格闘技継続を願いたい。

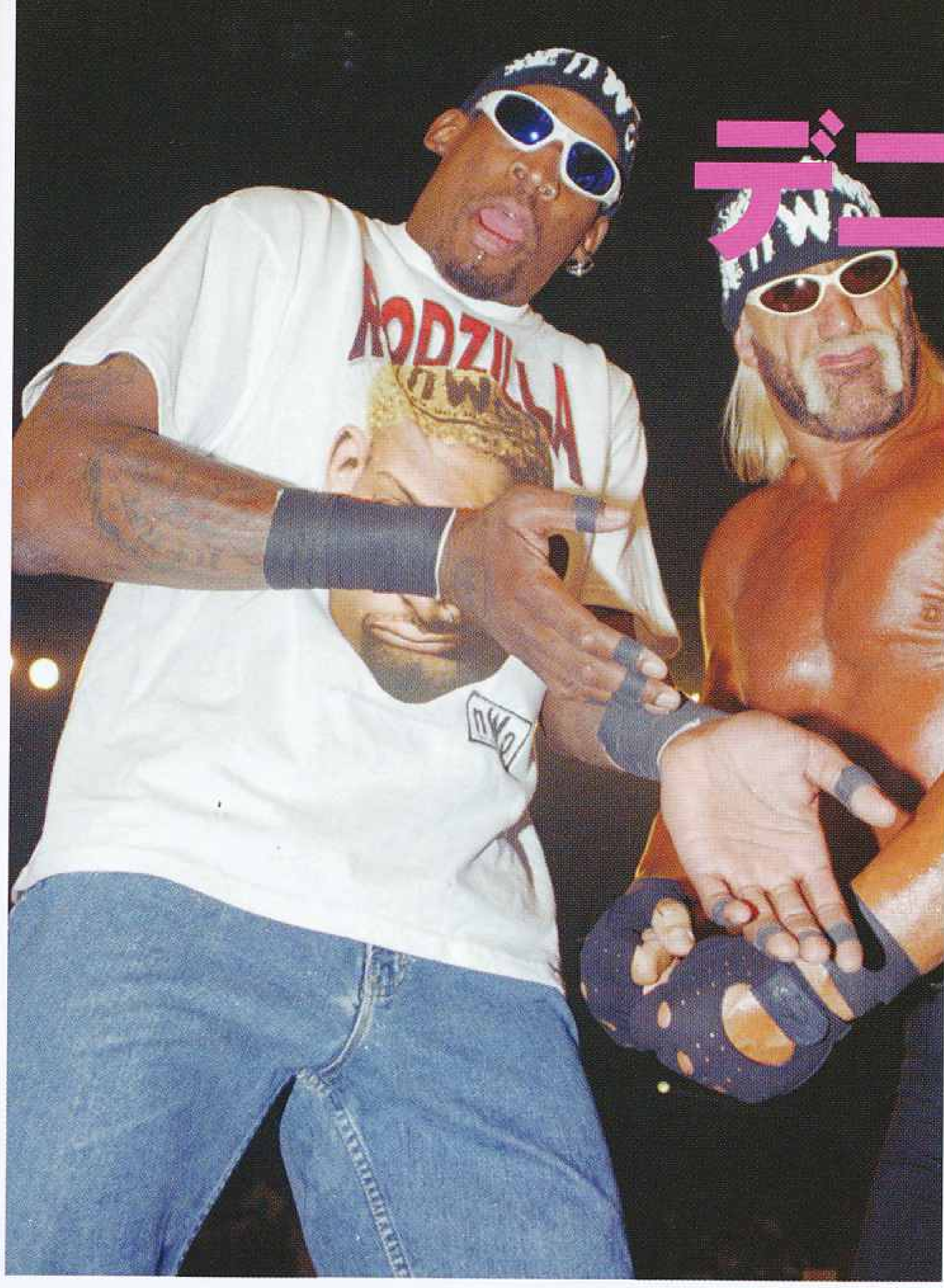
桜庭あつこ
Atsuko Sakuraba

［2000.12.6 日本武道館］
1R2:29 腕ひしぎ逆十字→タオル投入

巨乳タレントが格闘技挑戦

セクシータレント桜庭あつこ、突然の格闘技挑戦。ロシアの柔道家コボチノバ・タチアナにタックルから腕ひしぎ逆十字固めを極められ、直後に自軍からタオルが投入された。試合後は「タップはしないって決めてた」と涙。



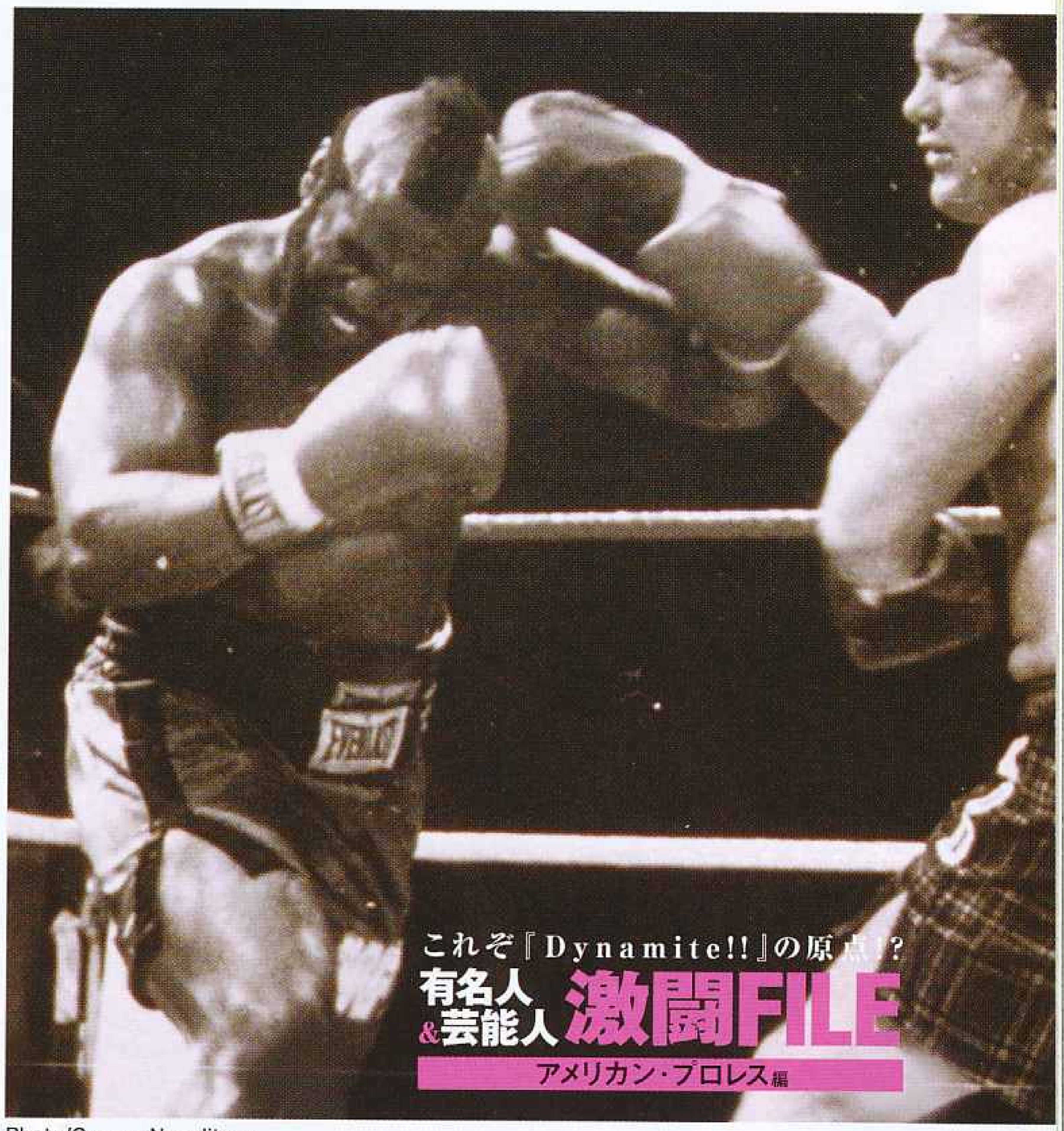


Photo/George Napolitano

デニス・ロッドマン
Dennis Rodman

NBAの悪童がnWoに！ホーガンとスーパータッグ!!

WWEにタイソンが登場した数ヶ月後、ライバル団体のWCWにはNBAシカゴ・ブルズの"悪童"デニス・ロッドマンが登場した。その年のNBAファイナルで闘ったユタ・ジャズのカール・マローンとの抗争がリング上で繰り広げられた。その後もロッドマンはWCWのリングに何度か登場したが、薬物疑惑、セクハラ訴訟など数々の問題を抱え、最後にはWCWの契約も破棄されてしまった。そして、その後のWCWはさらに混迷を深めていく……。



Photo/George Napolitano

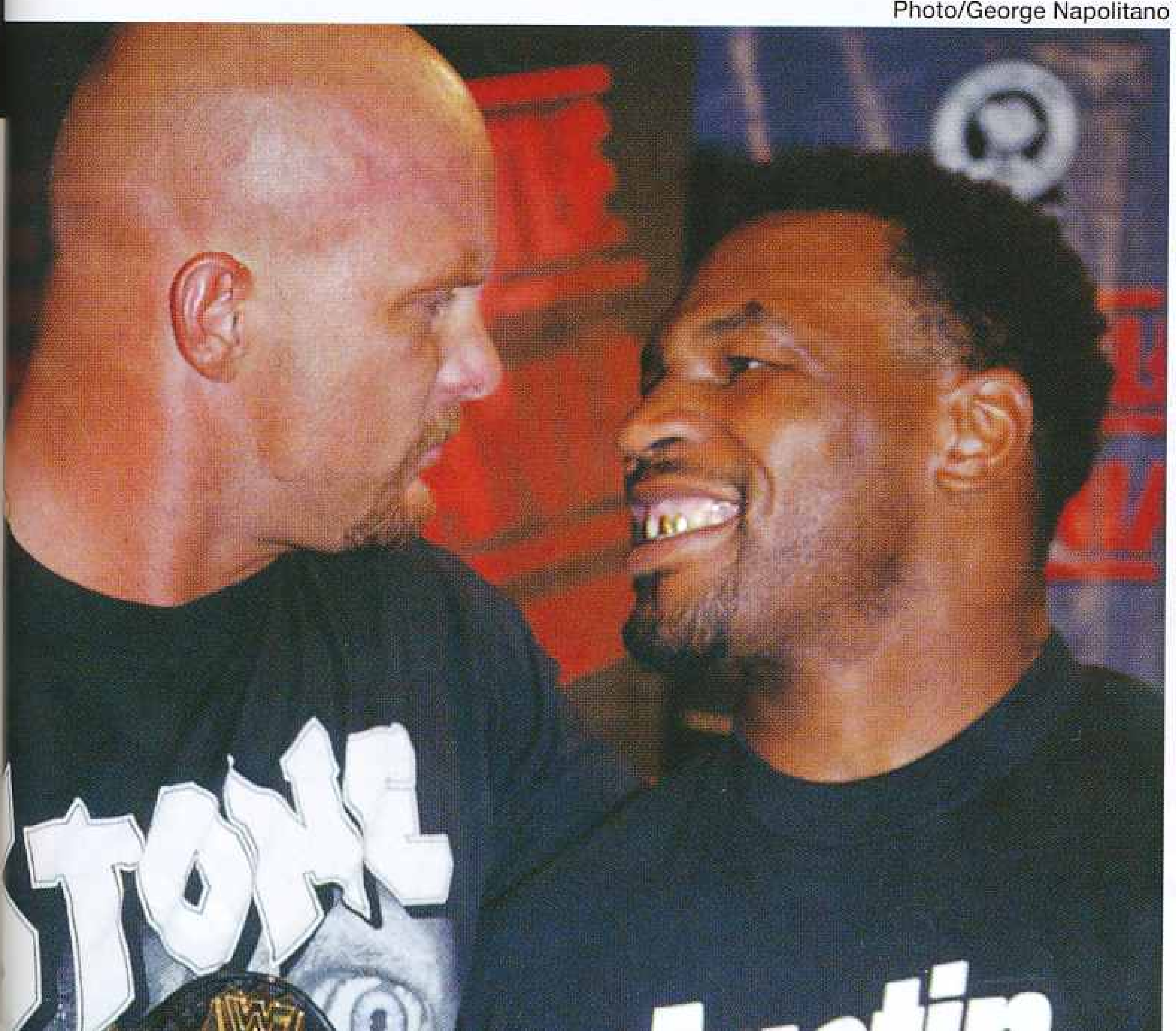
ミスターT
Mr.T

［1986.4.7 レッスルマニア2］

有名人ファイトの原点はやはりレッスルマニア！

1985年にMSGで初開催された『レッスルマニア』のメインには、なぜかドラマ『特攻野郎Aチーム』で大人気となり『ロッキー3』ではホーガンと共演した俳優のMr.Tが立っていた。観客には大人気だったが、全く練習をせず態度も最悪でバックステージでは大不評だったという。翌年の『レッスルマニア2』ではロディ・パイパーとボクシングマッチを行ったMr.T。試合は、パイパーが試合終盤にMr.Tをボディスラムで投げて反則負け。試合にはあまりフィットしていなかったが、一般層を取り込むWWF（当時）の戦略にはフィットしていた。

Photo/George Napolitano



マイク・タイソン
Mike Tyson

［1998.3.29 レッスルマニア14］

あのタイソンがレフェリーに！やっぱりWWEはスケールがでかい！

1998年の『レッスルマニア14』のメインイベント、（王者）ショーン・マイケルズ対ストーンコールド（挑戦者）のWWE世界王座戦の特別立会人として元ボクシングヘビー級王者マイク・タイソンが登場した。当初はマイケルズ寄りだったが、レフェリーが失神すると素早くレフェリーとなり、ストーンコールドのスタナーが決まると3カウントを叩いた。その後、食い下がるマイケルズにパンチを叩き込み、新王者を讃えた。これでストーンコールドの人気に火がつき、WWEの視聴率は2年間で3倍に伸び、株式の店頭公開までこぎつけた。タイソンの報酬は500万ドル（推定）と言われている。ちなみに同じ大会では野球賭博でメジャーリーグを永久追放されたピート・ローズも登場してケインのツームストン・パイルドライバーに沈んだ。



新間 寿

Hisashi Shinma

［1998.6.20 後楽園ホール］○ピエロー Jr.&ビジャノ3号（体固め）G・ドスカラス&新間寿×

新間寿63歳、闘いの大海原で撃沈「プロレスラーは凄い!」と絶叫

新間の新間による新間のための団体ことFULL。正式名称はフェデラシオン・ウニベルサル・ルチャリブレ。英語読みでユニバーサル・レスリング・フェデレーションつまりUWF。「UWFは俺の団体」という新間イズムが名称にも現れるこの団体で、なんと"過激な仕掛人"新間寿がピエロー Jr.とビジャノ3号の挑発に乗り63歳にしてプロレスデビュー。ベンチプレスで鍛え抜いた体で果敢に立ち向かったが、ピエロー Jr.のツームストンで轟沈。最後は大の字になりながら「プロレスラーは……凄い!」と絶叫し、新間流プロレスの守り方を見せつけた。

これぞ『Dynamite!!』の原点!?
有名人&芸能人 激闘FILE
インディー編



ゴージャス松野

Gorgious Matsuno

［2002.10.1 代々木第2体育館］

"さらし系"タレント 松野さんIジャに登場

女優・沢田亜矢子との泥沼の離婚劇でワイドショーをにぎわせていた松野さん。その後もホストに転身、整形、AV転身とワイドショーネタを次々と展開してきたが、そうなると次はやっぱりプロレスデビュー。当初は"狂虎"シンのマネージャーとして登場していたが、一宮との抗争を経て、ついに自らプロレスラーとしてリングに登場。"さらし系"タレントらしく、ぶざまな姿をさらしまくったのであった。



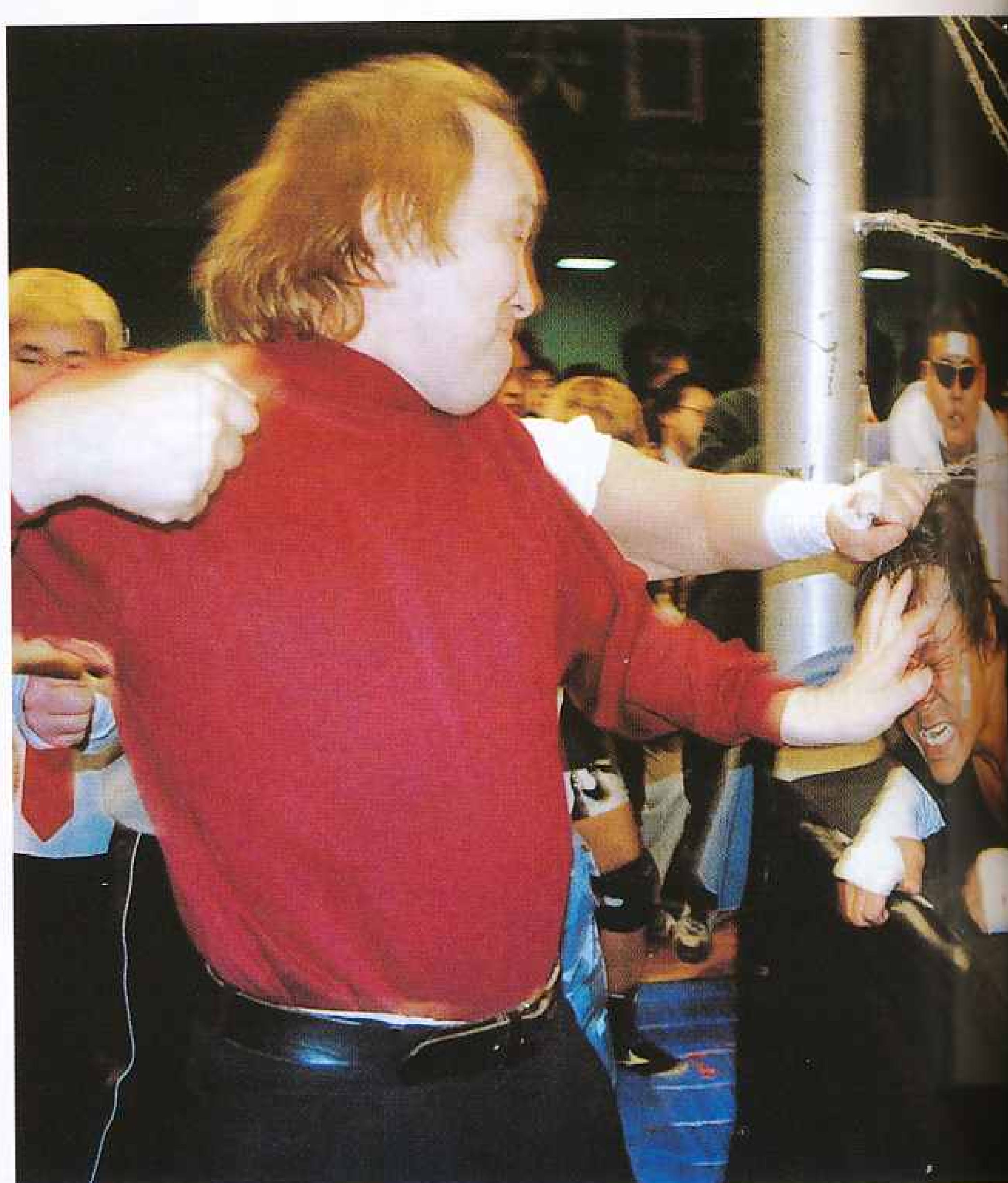
中牧昭二

Shoji Nakamaki

［1992.5.31 後楽園ホール］
×（4分40秒　体固め）ターザン後藤○

桑田真澄暴露本著者が36歳にしてプロレスデビュー!

巨人軍桑田真澄投手の暴露本を出版したものの、失職した男が、「大学時代アメフトをやっていた。体力に自身はある」という取ってつけたような理由で36歳にしてプロレス転向を決意。あのSWS第1回入門テストでは不合格になるが、こんなおいしいネタを大仁田が放っておくわけがなく、スクワットでボロボロになる姿を晒させることで、ファンのアレルギーを解消し、デビューにこぎつけされた。そして今や大仁田"公設秘書"。人生わからないもんである。

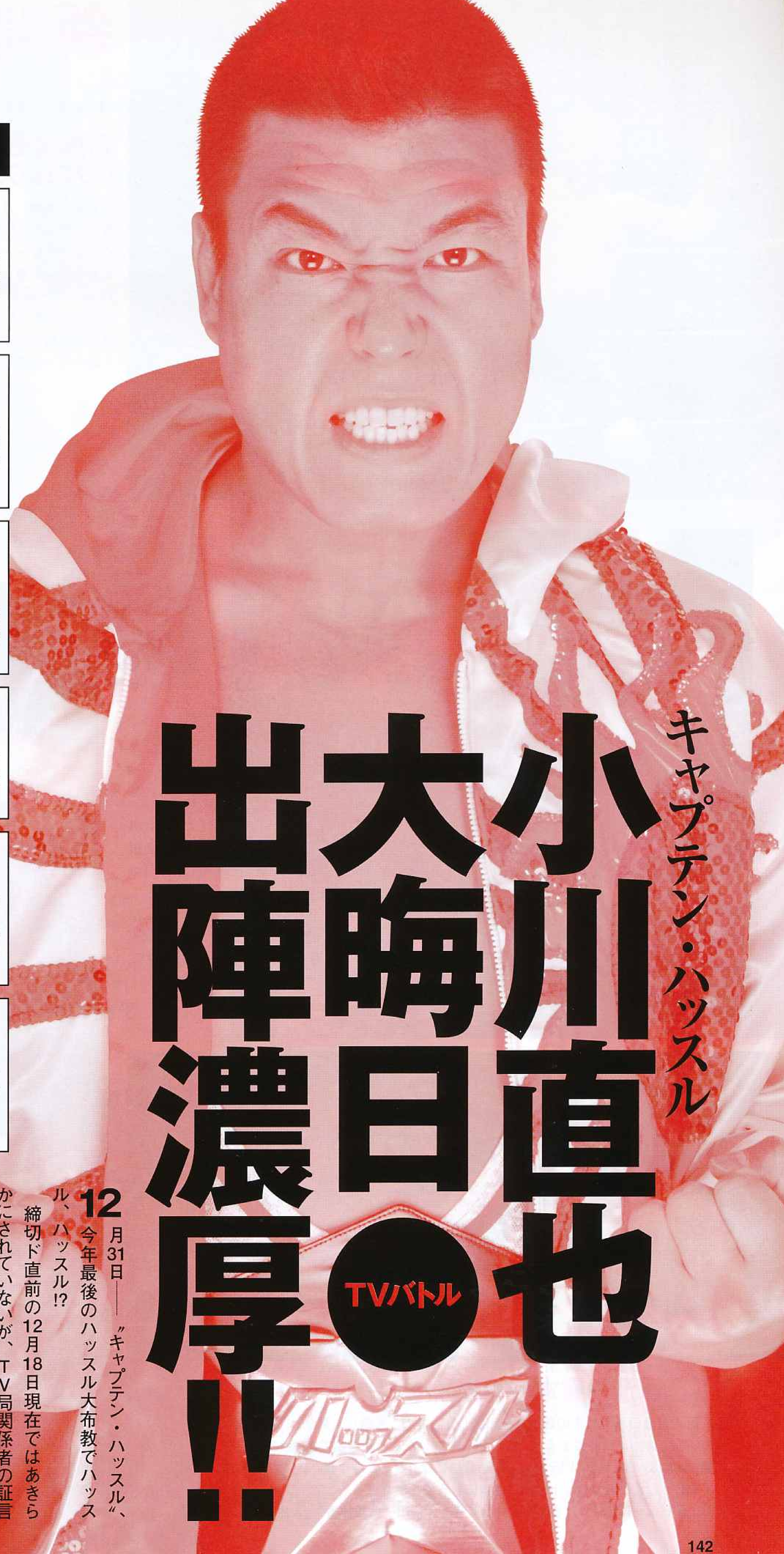


ターザン山本

Tarzan Yamamoto

クレイジーターザン出現 大仁田に殴りかかる!

ターザン山本が因縁の大仁田厚と激突! 当時、出演していたCS番組「北野チャンネル」で、ターザンが「大仁田〜、俺とやれバカヤロー!」に対戦表明。その発言に対し悪ノリした番組サイドが、大仁田に汗が染み込んだTシャツをを送りつけた長州力よろしく、ターザンのうんこ付パンツを送りつけると、これには大仁田が激怒! セコンドとしてながら、リングで大仁田と相対することとなった。しかし、ターザンはいざ試合となると興奮のあまり段取りを全く無視し、セコンドなのに、いきなり有刺鉄線のリングに上がり、大仁田や菊沢に殴り掛かるなど大暴れ。ついには客にまで襲いかかる狂乱ぶりだった。



キャプテン・ハッスル
小川直也大晦日出陣濃厚!!

TVバトル

12月31日――"キャプテン・ハッスル"、今年最後のハッスル大布教でハッスル、ハッスル!? 締切ド直前の12月18日現在ではあきらかにされていないが、TV局関係者の証言によれば、小川直也が大晦日のゴールデンorプライムタイムに放映されるいずれかの番組に出演する可能性が高まってきた。

本誌が発売される12月22日までに何かしら発表されているかもしれないし、出ないかもしれない。しかし、出演するとなれば、キャプテンはいったいどの番組に登場するのだろうか? ただでさえ、注目番組がズラリと並び、空前のTV視聴率戦争が勃発する大晦日。小川の参入はどのTV局に追い風を吹かせるのか非常に興味深い。ハッスル、ハッスル!!

キャプテンはどこに現れるのか?

『PRIDE・男祭り』
フジテレビ

昨年の『PRIDE・男祭り』では高田＆ゴーバーと大乱闘! 今年はGPで活躍! 『ハッスル』を一躍、世間に知らしめたきっかけとなったリングだけに、訪れてもおかしくはないが……。

K-1『Dynamite!!』
TBS

バンナの旦那が「オガワと闘っても構わない。ハッスル、ハッスル!」と突然アピールしたが、『ハッスル』を運営するDSEとK-1の政治的状況を考えれば、まずありえない話だが……。

紅白歌合戦
NHK

今秋、自ら作詞を手がけた『ハッスル音頭』をリリース。歌手デビューしたキャプテンは紅白歌合戦出場を目論んでいたが、残念ながら出場発表枠から漏れた。急遽繰り上がり出場はあったりする?

『元祖でぶや! SP～Kui1グランプリ～』
テレビ東京

"ハッスルK"が出るのでハッスル共闘出場してもおかしくはないが、大阪ドームよろしく「ストレスが溜まるから」と川田に拒否される可能性もあり。

『超常現象スペシャル』
テレビ朝日

大槻教授とニラサワさんのバトルに小川も割り込み! "宇宙人J"の存在を訴えるニラサワさんに対して、小川も「俺とジュードー・オーは別人なんだって!!」と持論を展開したっておかしくない。

細木数子スペシャル
日本テレビ

『ハッスル』の運命を占ってもらうため細木数子のもとに走るウワサも! 細木は「アンタ、衣装を以前のストロング・スタイル風に戻しなさい!!」と指摘! これにはテレビの前の吉野アナもニンマリ。

“俺だって大晦日”

“ハッスルK” 川田利明、大晦日「Kui-1グランプリ」に出陣!!



大物プロレスラーたちがゾクゾク参戦!!
テレビ東京
元祖！ でぶやスペシャル
〜Kui-1グランプリ〜

俺だって大晦日!!　なサプライズ発生です！

〝ハッスルK〟川田利明が未曾有の大晦日バトルに電撃参戦！　12月31日、テレビ東京で放送される『元祖！でぶや大晦日スペシャル 食の格闘〝Kui-1グランプリ〟』に出演することになった。

『元祖！でぶや』といえば、出演者の石塚英彦、パパイヤ鈴木が「まいう〜（うまい）」を連発しながら特上の料理に舌鼓を打つ、テレビ東京の人気番組だ。今回の大晦日格闘技戦争に割って入るべく（?）、番組サブタイトルをK-1にもじって〝Kui-1グランプリ〟と命名。川田のほかに、高山善廣、天山広吉、アジャ・コングら大物プロレスラーたちをズラリと用意した。元関取メンバーが所属する安田大サーカス、内山信二、上島竜兵も出演して大食いを競う企画内容となるが、ただの大食い勝負では終わらない。高級八宝菜の上に乗っているうずらの卵を動かしたら即負けになるなど、かなり趣向を凝らしたルールが採用される。大物プロレスラーたちの参戦や変則ルールの採用で、より「まいう〜！」なバトルは必至の同番組は、テレビ東京神谷町第1スタジオより21：30から23：30まで生放送でお届けする。「カタブツの川田さんが出れるなら、ボクだって（ニヤニヤ）」と石狩太一もちゃっかり出たりして。とにかく「食いたくないけど、視聴者のために食いますよ!!」とばかりにハッスルする、川田利明をしかと見届けよ!!

アントン、『輝く！ 日本レコード大賞』に登場？

今年の大晦日はK—1『Dynamite!!』への来場を予定しているアントン総帥だが、同大会を放映するTBSの看板番組『輝く！　日本レコード大賞』にも登場する可能性が浮上している。

アントン同番組出演は、今年のレコ大・新人賞のノミネート歌手に理由がある。2004年の新人賞候補に選ばれたのは、大塚愛、北山たけし、森山愛子、平山綾香の4人ー。下馬評では大塚愛がダントツで有利らしいが冗談じゃありませんな。アントンマニア的には〝闘魂歌姫〟こと森山愛子ちゃんがいちばんスゲエんだよ!!　大塚愛で満足ですか？ってかんじ（アントンに殴られてフテ腐れた中邑真輔風）。

改めて紹介しよう！　森山愛子ちゃんは期待の演歌歌手なのであるが、もともとは猪木事務所の社員だった。「おんな節」で歌手デビューする際に猪木さんが「森山愛子」と命名した経緯があったのだ。

森・山・愛・子——長年森林保護を訴え、森や山や電機（これは関係ないか）を愛した猪木さんらしいネーミングである。

そんな愛弟子の晴れの舞台!!『Dynamite!!』は大阪で行われるため、会場の東京とはいささか距離はあるが、まさか猪木さんが応援に駆けつけても何ら不思議ではない。森山愛子の快挙にうれしさ余ったアントンは、ぜひ多くの方々に祝ってもらおうと観客たちを壇上に上げるかもしれない。「そこの君！上がってこい！」「赤いTシャツを着てる人も！」——おおざっぱな指名に観客たちはゾクゾクとステージに——そして次第に収拾がつかなくなり、いつしか暴動と混沌が渦を巻く……。もしかしたら昨年の大晦日暴動の再現をしかねない、レコード大賞はきっと見逃せないのだ!!　ダー（ヨダレ）！



「ルールを守れ〜〜ッ！」——リングに押し寄せる観客たちに猪木さんもブチギレ！（詳しくは宇宙で唯一本誌だけが報道した71号を参照）。すでに伝説と化している昨年の『猪木祭り』。今年は開催されないが、猪木さんは大晦日に何をやってくれるのか？



超常現象

元祖・大みそかバトル!!

大槻教授とのSADAMEの一戦に今年こそ決着をつけろ!!



特集 大みそか格闘テレビ戦争

“火星人の住民票を持つ男”

韮澤潤一郎

ニラサワ

聞き手／堀江ガンツ
撮影／乾晋也
designed by matsu（TwoThree）

（超常現象研究家／たま出版社長）

〝元祖・大晦日バトル男〟が、なぜか『紙プロ』初登場！

大晦日のテレビ番組と言えば、すっかり格闘技番組が定着した感があるが、『イノキボンバイエ』よりも前から、大晦日に白熱の（トーク）バトルを展開していた番組がある。それがテレビ朝日毎年恒例『ビートたけしの世界はこうしてダマされた　超常現象バトル』だ！

そして、その主役として〝超常現象バスター〟大槻教授とともに番組のメインイベントを張り続けてきたのが、超常現象研究家のニラサワさん。毎年、毎年、突っ込みの集中砲火を浴びながらも孤軍奮闘するニラサワさんの姿に、プロレス八百長論を吹っかけられたときの自己を投影し、密かに応援しているプロレスファンも多いことだろう（ホントか？）。

いったいニラサワさんは、なぜそこまでして闘い続けるのか。大槻教授との実に5度目となる〝SADAME〟の一戦を控えたニラサワさんを直撃した！

ニラサワ　プロレスの雑誌が私に話を聞きにくるなんて珍しいですね。

――はい。今回ウチの雑誌の特集テーマが「大晦日格闘技戦争」なんですけど、「大晦日バトル」と言えば、やはり毎年恒例「韮澤さんvs大槻教授　超常現象バトル」は外せないんなんじゃないかと……強引に結びつけて今日は伺いました（笑）。

ニラサワ　（紙プロを読みながら）あ、「カミノプロレス」さんは「紙」って書くんだ。どういう意味なんですか？

――紙面上で、紙の上でプロレスを展開しようというコンセプトなんですよ。

ニラサワ　そうですか。そういう意味で言

ニラサワさん。

宇宙人は見た目は地球人とまったく変わらない 映画俳優みたいなかっこいい人間なんですよ！

うなら、**大槻vs韮澤は「ブラウン管のプロレス」**だよね。やっぱり日本人は格闘技とかケンカが好きだから。（大晦日の）「TVタックル」も去年ぐらいまでは、V編成で番組流して、最後だけバトルをやるかという構成だったんですけど、それじゃ**どうもパッとせんから、**今年はまた初期のころみたいに2時間半、張り付きのバトルになるんですよ。

——裏番組の『PRIDE』やK—1に対抗して、今回は韮澤さんと大槻教授のバトルが中心ですか（笑）。

ニラサワ　しかも2時間半の長期戦ですよ。でもそうなると私の仲間として出演する人がなかなかいなくて。頼むんだけど、みんな**「都合悪い」**とか言って断られるんですよ（笑）。やっぱり〝リング〟に上がるのは大変だからね。もう収録後はみんな**ボロボロになって帰る**訳だから、それが嫌なんだろうね。

——「オカルト軍団」は突っ込まれまくりですもんね。そんな中、韮澤さんは毎回、集中砲火を浴びてるのに、それでもリングに上がり続けるという不屈の精神が凄いですよね（笑）。

ニラサワ　私も1回で辞めようと思ってたんですよ。だけどね、初回のとき『朝まで生テレビ』のウィークデー版で3時間ぐらいやったんですよ。そのとき味方を10人揃えたんだけど、いざ本番になるってなったら、みんな**コソコソ出て行って、**一人しか残らなかったの（笑）。

——いきなり裏切りに遭いましたか（笑）。

ニラサワ　それでチキショーと思いながらも一人で奮闘したんですよ。そしたらなんと視聴率が跳ね上がっちゃって、**シェア（番組占拠率）が70％**行っちゃったの。

——シェア70％！　凄いですねぇ。

ニラサワ　でもこっちはボロボロでね、ホントひどい目にあったんだけど、それぐらいやらないとダメみたいだね。やっぱりプロレスも血みどろの闘いにならないとファンが納得しないでしょ？　それと同じだよね。

——韮澤さんが血みどろにならないと視聴者が納得しないと（笑）。去年もビートたけし裁定では、大槻教授圧勝、韮澤さん惨敗って言われるくらい、血みどろにされてましたよね？

ニラサワ　俺は勝ったと思ってるんだけどね。

——本人の採点では自分の勝ちだと（笑）。

ニラサワ　そりゃそうですよ。まぎれもない正真正銘の証拠写真を出したんだから。

——あ、「宇宙人J」の衝撃的な写真ですね（笑）。（写真参照）

ニラサワ　あれ出したんだから完全に私の勝ちですよ。でも、たけしさんが何でああいうこと言ったかと言うと、私が宇宙人Jさんの素性を教えなかったでしょ？　やっぱり、**たけしさんも誰なのかってことを知りたいんですよね。**



昨年大晦日の「超常現象バトル」で宇宙人実在の確固たる証拠（韮澤・談）として、友人の友人である宇宙人Jさんの写真を公開したニラサワさん。どこからどう見ても普通のアメリカ人だが、間違いなく宇宙人であるという。

——宇宙人Jの素性を明かさなかったから、たけしさんがスネちゃったと（笑）。

ニラサワ　でも、誰かって言っちゃうと、J本人は死んでますけど、家族がいるし、Jさんの**娘はハリウッド女優**でまだ生きてる。そうなると迷惑かかるし、やっぱり言えないよね。

——じゃあ、宇宙人Jさんのような、地球人と見た目はまったく変わりない宇宙人がたくさんいるんですか？

ニラサワ　そうです（アッサリ）。だから、宇宙人っていうのは、**かっこいい人間**なんですよ。

——え⁉　宇宙人の特徴は「映画俳優みたいなかっこいい人」ってことですか？

ニラサワ　それが特徴です。実際、UFO事件を調べれば、宇宙人というのはヒューマノイド、人間タイプなんですよ。というか**人間そのもの。**

——テレビでも言われてましたよね。日本人、アメリカ人、ロシア人、宇宙人ぐらいの違いだって（笑）。

ニラサワ　そう。大槻先生は（宇宙人Jの写真を見て）「アメリカ人じゃないか！」って言ってましたけど、それは当たり前の話で、宇宙も地球と同じで、白人種もいれば**黄色人種もいる**し、インディオみたいな文明的な進化を遂げてないのもいるんですよ。だから逆に言うと、地球人と言っても、宇宙人と変わらないんですよ。地球という星にいる宇宙人なんだから。

——ということは、地球と同じような環境の星が他にもいくつかあると？

ニラサワ　そうです。実際そうなんだけれども、NASAの宇宙開発情報っていうのは、そこをカモフラージュして、天文常識に合わせて発表してるんです。それでやぶ蛇になり、月に行った映像がおかしいとか出てきちゃうんですよ。

——「アポロは月に行ってない疑惑」も去年やってましたね。あのときの韮澤さんの発言で驚いたのは、「アポロは月で宇宙人と会っていた」ということなんですけど。

ニラサワ　**月は宇宙人の基地だらけ**だからね。

——「月に到着したときに宇宙人に出迎えられた」って言ってましたよね（笑）。

ニラサワ　そうですよ。アポロ11号が大気圏外に出てしばらくしたら、UFOがずっと追跡してきたんですよ。それで月に降りようとしたとき、**月のクレーターの周り**にUFOが並んでいたわけですよ。

——UFOが並んでましたか！

ニラサワ　そこに着陸したら、宇宙人が宇宙船から降りてきて、出迎えてくれたと。この情報はアメリカからも実は出ているけれど、私がロシアに行ったときに科学アカデミーのデータとして、モスクワでもらったデータなんですよ。

——そんな極秘データがなんでモスクワで手に入ったんですか？

ニラサワ　**宇宙開発は米ソ共同**でやってたから。

——え！　宇宙開発競争をしていたのではなく、裏では繋がっていたんですか⁉

ニラサワ　つながってます（キッパリ）。これは地球規模の問題だから。それで実際に月に行って最初に降りたのはアームストロング船長、それからオルドリンが出たんだけど、彼はその間フィルム撮っていたわけですよね。でも、宇宙人が出てきて、UF

Oがあったら、それを写したフィルムは出せないでしょ？　だから、あらかじめそういうことがあろうかと**スタジオで撮影しておいた映像**を公表したんですよ。ノイズをいっぱいいれてね。

——ということは、公開された映像はニセモノだけれどもアポロは実際に月に行っていて、しかも宇宙人の撮影にも成功していたということですか？

ニラサワ　そうです。しかもロシアの資料によれば、出てきた宇宙人は生命維持装置つけてないんですよ。**ヘルメット被ってなかったと。**

——素顔そのままですか？

ニラサワ　そのままです。それはなぜかと言うと、実は月の表面には薄いけれど大気があるんですよ。**ヒマラヤの頂上**よりちょっと薄いぐらい。ヒマラヤの頂上っていうのは、時間がたてば酸素マスクなしでもいられるから。

——じゃあ、登山家ならヘルメットなしで、月に降り立てると（笑）。

ニラサワ　だから月の表面には植物もあれば、湖や川とか森林なんかもあるんですよ。月の裏側ですけどね。アポロが撮影した月のスチール写真には乗組員の足跡なんかが綺麗についているんですけど、乾燥している真空状態で足跡がつくのはおかしいんですよ。

——足跡というのは湿ったドロの上とかにつくものですよね。

ニラサワ　ということは**月には湿り気がある**ということですよ。でも、そういうデータはいっさい発表してないわけでしょ？　だからUFO問題はあまりにも隠蔽されすぎちゃってるんですよね。この雑誌何日発売？

——12月22日です。

大槻教授という人はUFO問題について間違った認識を国民に与えている大変困った人物なんです！

ニラサワ　オンエアー前だなぁ。そうなるとあんまり言えないけど。今回も『タックル』は海外ロケをやってまして、メキシコまで行ってるんですけど、現地でとんでもない映像が手に入ったんですよ。

——どんなとんでもない映像なんですか!?

ニラサワ　言っていいのかな〜、これはインパクトありますよ！　おそらく日本でも世界でも公開されてないんじゃないかな。

——それはUFO映像なんですか？

ニラサワ　UFO映像じゃないんだよ〜。



もっと生々しい。**目ん玉ひんむくような映像**です。

——もしかして宇宙人の解剖映像ですか？

ニラサワ　えっ!?　……なんで知ってるの？

——テレビ雑誌の予告で出てました（笑）。

ニラサワ　あ、出てたんだ！　それですよ。でもね、こう言っちゃなんだけど、実際は**解剖された宇宙人なんかいないん**ですよ。

——いない？　ニセ映像ってことですか？

ニラサワ　私に言わせるとね。宇宙人っていうのは**Jさんみたいのじゃないとダメ**なんですよ。

——映画俳優みたいな宇宙人じゃないと認めないと（笑）。

ニラサワ　ダメです。よく宇宙人というと、グレーの体して目がとんがった頭が大きいのが出てくるでしょう？

——「とらえられた宇宙人」とかで出てきますね。

ニラサワ　あれは情報操作のために、わざとニセモノを作ったんですよ。これだけUFO問題が隠蔽されてるのに、まともに宇宙人の解剖映像なんて出てくるわけがない！　出てくるヤツは**絶対ニセモノ！**

——絶対ニセモノですか（笑）。

ニラサワ　今年だけでも関係者が脅迫受けたり、中には殺されてる人もいるんだから。

——消されたってことですか？

ニラサワ　消された！　変死してますから！　これは**UFOの動力を研究する財団**の責任者が変死してますよ。だからそういうレベルにある中で、映像が流出するわけがない！　結局ね、宇宙人というものは怪物であるというイメージを持たせることによって、大衆が真実については受け入れないような潜在意識をもたらすためにやってるわけです。

——すべてはカモフラージュのためと。

ニラサワ　そのためですね。こんなこと言うと、テレ朝は怒るかもしれないけど、私は承諾できない！

——じゃあ、今回は超常現象肯定派の総大将である韮澤さんが、「これは違う」と映像を否定するわけですか？

ニラサワ　そうなりますね。だから今回は**大槻と韮澤が反対になる**んですよ。

——反対になりますか！（笑）。

ニラサワ　大槻先生は「これなら本当かもしれない」と言うと思うけど、あの宇宙人は違うんだよ。

——はっは〜、プロレスもよく善玉と悪玉が入れ替わったりするんですけど、それが韮澤vs大槻でも起こりますか。

ニラサワ　反対になっちゃう。だから宇宙開発情報もそうだし、火星の問題だってニセ情報が多いんですよ。火星の空がオレンジ色だとか赤いとか言ってますけど、実際は青空で、地球の**カリフォルニアの砂漠地帯**とほとんど同じなんですよ。

——あんなカラっとした感じなんですか？

ニラサワ　NASAで発表された火星映像は分解された映像だから、あれを合成すると空はみんな青いんですよ。色を着色してごまかして流してるわけ。火星は赤い星だって天文学で言ってるし、砂嵐が吹き荒れて、大気はほとんど炭酸ガスしかない、そして寒いというイメージがあるから、それに合わせて色をつけて発表しているわけで、実際は違うんですよ。だから**火星人だっている**わけですよ。

——Jさんみたいな火星人が（笑）。

ニラサワ　そう。Jさんみたいなのがいるんです！　それをみんな隠してるんです。大勢地球に来てるんだけど、そういうことを出さないために、天文の宇宙開発情報すらねじ曲げている。天文学の常識で、太陽から遠ざかると寒くなるという、熱工学の距離の二乗に反比例して減少するというその法則に合わせて発表しているだけで、実際の惑星の状態っていうのは地球と大差ないんですよ。そして**みんな宇宙人が住んでます（キッパリ）。**

——太陽系はみんな地球と同じように人間が住んでるんですか？

ニラサワ　みんな住んでます。だからアメ

特集 大みそか格闘テレビ戦争

リカはウソをついているんです。ただ、EUはそこんところ気がついているんですよ。NASAがあえてウソを発表していることを。だから結構**EUはまじめ**に発表してますね。

――日本はどうなんですか？

ニラサワ 日本は**安保条約によって抱き込まれてるからダメ**です。

――宇宙問題までアメリカの管理下にありますか（笑）。

ニラサワ 知ってはいるんだけど、コントロールされていてダメなんです。だからアカデミズムにいる学者はホントのこと言えないんですよ。巧妙な圧力がかかってるから。**その筆頭が大槻教授**で、もう要するにそういう間違った認識を国民に与えている、非常に困った人物なんです。

――ダハハハ！ 困った人物でしたか（笑）。

ニラサワ 大衆が真実を知ることを邪魔してるんです！

――じゃあ、韮澤さんは大衆のために闘っていると（笑）。

ニラサワ 大衆のためですよ。

――でも、あれだけUFO問題の〝真実〟をテレビで語っていたら、韮澤さんにも圧力がかかって、生命を脅かされたりしないんですか？

ニラサワ それはね、韮澤っていうのはテレビの印象が**コメディアン**みたいなもんだから、**殺すに値しない**んじゃないかな。

――ダハハハハ！ 韮澤さんは殺すに値しない（笑）。

ニラサワ 私の場合、ホントのことを言っているにも関わらず、なぜか逆のイメージがあるんでね。

――むしろカモフラージュになると（笑）。

ニラサワ だから今のところ安全なんだよね。でも知り合いの研究者は世界中にいますけど、肝心なことになるとやはり脅迫がありますよ。

――それは政府からということですか？

ニラサワ いや、**国際的な口封じの組織**があるんですよ。

――国際口封じ組織！

ニラサワ そうなんです。そしてUFO問題で一番大事なところは、墜落したUFOを回収しているわけですよ。そしてそこからいろいろなテクノロジーを盗み取ったというか、吸収しているんです。その一つが半導体でしょ？

――半導体はUFOから盗んだものですか！

ニラサワ コンピューターなんて地球人のものじゃなくて、宇宙人から盗んだものですよ！ 半導体チップというのは、**1947年ロズウェル事件**で回収した機体の一部をペンタゴンのスタッフがベルカンパニーに商品化しようと渡したんです。それが半導体ですよ。それからもう一つ重要なのは、UFOの動力ですよ。UFO動力というのは反重力ですけど、そういうテクノロジーはもう**ネバダの秘密基地**では開発されているわけですよ。

――反重力装置はもう開発されていた！

ニラサワ 民間の航空会社の研究員が入ってますから。そういう人たちが、「あそこではUFOの動力を実験してたよ」「その機体もあったよ」と証言し始めてるんです。2～3年前から。じゃあ、これを公表したら、いまのイラク戦争なんて終わっちゃうんです。石油利権は必要なくなるから！ ところが、**オイルマネーの支配者**は石油が売れなくなったら困るからさ、そのテクノロジーを当分出さなくして、一緒にUFO問題も出さないってことになっちゃってるんですよ。

――UFO問題は世界のエネルギー問題にも関係してましたか！

ニラサワ 公表しようとしている人間もいるんですよ。ただ、それをやってしまうと殺されちゃうから。実際それと同じ活動をしていたある団体の責任者は、**変死して**るんです。

――いやぁ……命がけですねぇ。

ニラサワ 命がけですよぉ！ ホント危ないですよ！ UFO問題というのは大統領であってもアクセスできないわけだから。**カーター大統領**が地元の選挙区にいたころUFOを見てるんですよ。それでUFOどうなってるんだって調べさせようとしたら全部シャットアウトされたくらいですから。政治家のトップであろうとアクセスできない、別のところが管理してるから。

――UFO問題は大統領であってもアクセスできないにも関わらず、96年に韮澤さんがUFO党として政界に打って出ようとしたのは、どうしてなんですか？

ニラサワ やっぱりUFO研究の必要性を少しでも訴えたいからですよね。だって東京都はさ、国連大学に渋谷の土地を無償で提供してるんですよ。ならば、政治家になった暁には、国連大学の中に**UFO調査研究所**を作りましょう、**これが私の公約**だったわけですよ。

――UFO研究所開設が公約（笑）。それNHKの政見放送で言ってたんですか？

ニラサワ もちろん言いましたよ（キッパリ）。でもねぇ、**落選しましたね。**

――でしょうね（笑）。

ニラサワ 落選したんだけど、一つずつ解決していかないとね。いまの政治家のみなさんの中にもUFOを支持してくれる人もいるんですよ。理解のある方が。

――岩手県議会にもザ・グレート・サスケさんという大変理解のある方がいまして、



〝UFO研究家〟を自認するサスケと、宇宙パワーを操り、サイババと手相が同じと豪語する将軍KYワカマツは、我がプロレス界が誇る2大宇宙通。どちらも政界に進出したという事実は実に興味深い。



コンピューターテクノロジーなんて地球人のものではなくて、UFOから盗んだものですから！



韮沢vs大槻もいちおう台本はあるんですけど、台本を踏み外して大変なことになってるところしかオンエアーされてないんですよ！

「議会でもUFO問題を論議したい」と言ってるんですよ（笑）。

ニラサワ　ただね、立ちはだかる壁はあまりにも厚くて、もう何やったってダメなの。

——ダメですか（笑）。

ニラサワ　でもブチ当たるしかないんです！　だから『タックル』の2時間特番でいろいろ言われるのなんて**屁でもない**ですよ！　ああいう場を借りて、自分がボロボロになってもこの問題を国民に知らせていかないと！

——そういうアピールには格好の場ですもんね。

ニラサワ　ただ、大晦日に4回もやりながら決着をつけられないのは、自分の中でふがいないと思ってるんだけど、ここまで来たら最後までやり続けるしかないですね。大槻先生も私も譲らないから、今年も決着つかないかもしれないけど（笑）。

——韮澤さんは番組制作の企画段階には立ち会ったりしてるんですか？

ニラサワ　立ち会わないですよ。私と大槻さんのところには台本がないというか、台本をいちおう作っても、台本どおりのところはオンエアーではカットされてるんですよ。面白くないから。**台本を踏み外して**大変なことになってるところだけオンエアーされてるんです。

——プロレスでスタートしてるのに、ガチンコに変わったところからオンエアーしていると（笑）。

ニラサワ　そう、こっちが血みどろになってから放送なんだもん。やっぱり本気にならないとダメなんだよね。

——今回の収録はまだなんですか？

ニラサワ　そうですね。明日だったかな。

——今回はどんなところが見所ですか？

ニラサワ　**今日、みんな話しちゃったよ（笑）。**

——あ、オンエアー用のネタを全部しゃべっちゃった（笑）。

ニラサワ　だからこの雑誌読んだ人は**見る必要ない**かもしれない（笑）。

——ダハハハ！　今回は宇宙人Jの写真のような、大ネタはないんですか？

ニラサワ　（小声になって）それがあるんですよ。**宇宙人の住民票**みたいな証拠を出しますよ。

——宇宙人の住民票がついに出ますか！（笑）。

ニラサワ　天下の証拠ですよ。**印籠を出して決着をつけますから。**

——いやぁ、楽しみですね〜。

ニラサワ　そうなると、やっぱり雑誌読んだだけでは完結せんな。これは見なきゃダメでしょう（笑）。

——そうですね。では、今年こそ打倒・大槻教授を期待しております！（笑）。

【2004年12月8日／四谷『たま出版』にて収録】

にらさわ・じゅんいちろう
1945年新潟県生まれ。法政大学文学部卒業。小学生時代にUFOを目撃して以来、40年に渡る内外フィールドワークを伴った研究を元に雑誌やテレビで活躍中。95年にはUFO党より参議院選挙に出馬するも、UFO問題の重要性が理解されず、あえなく落選。『ビートたけしのTVタックル』では、超常現象絶対肯定派として、大槻教授と終わりなき死闘を展開中。たま出版社長、UFO研究グループ主幹。

［たま出版ホームページ］
http://tamabook.com

韮澤さんのすべてがわかる本
『ニラサワさん。』（たま出版）をサイン入りで3名にプレゼント!!



謎に包まれたニラサワさんの素顔が嫌というほどわかる本、『ニラサワさん』（たま出版／韮沢潤一郎研究会・編）を『紙プロ』読者3名にプレゼント！　しかも、貴重なサイン入りだ。袋とじ付録には「宇宙人J」の写真と惑星履歴ノートの表紙も掲載!!　抽選でハズレた人は本屋さんで取り寄せてでも読むべし！　応募方法はP155参照。

言うちゃ悪いけど、今年最後のI提言

K-1の判定はファン、マスコミの陪審員制度を導入せよ！

今年も1年元気いっぱいだったI編集長の喫茶店トーク。2004年の最後のテーマは、判定が物議をかもした12・4『K－1ワールドGP』決勝トーナメントをI・Y流にブッタ斬ります！



プロレスマスコミの哲人・I編集長の

喫茶店トーク V

（バード）

PROFILE

井上義啓。元『週刊ファイト』編集長。「活字プロレス」の創始者であり、その影響を受けた人間は計り知れない。バード（VTの意）、〝殺し〟、など、破天荒なI用語を次々と生み出している。

聞き手／堀江ガンツ　design by さおとめの事務所

1日3試合じゃなく1試合にして延長戦を5回でも10回でもやったらいいんだよ!

――さて、井上さん。今日はまず12・4『K―1ワールドGP』について伺いたいのですが、井上さんは率直に言ってどのような感想をもたれましたか?

井上 まぁ、ケチをつけるわけじゃないけど、「判定がおかしい」という声が俺の周りにも出てますわな。

――あ、やっぱり井上さんの周りのプロ格者からもそういった声が出ていますか(笑)。

井上 そりゃあ出てますよ。ただ、これは判定が「おかしい」んじゃなくて、「難しい」んだよな。角田審判長も同じようなことを言うてたけどね、そのとおりだと思うよ。ハッキリ言って、俺が見ててもわからなかったもんな。ただ、問題はやっぱりK―1にも心情として、「こちらに勝たせたい」という都合のいい考えがあると。

――そう感じてしまう部分はありますよね。

井上 なぜそういうことを感じるかと言うと、前から何度もそういうことがあったからであって。特にホーストが勝ったときの判定はおかしい、と!

――前から言ってますよね(笑)。

井上 ホーストが3連勝も4連勝もしてたころは、「これは明らかにホーストの負けじゃないか」と思ったときも延長に入って、延長戦でもドローかと思ったらホーストの勝ちと。そういったことが2~3回続いたからね。だから相手が例えばセーム・シュルトなんかだったらホーストにいくぶん心情が傾くと。ところが今度はホーストの相手がレミー(ボンヤスキー)だったわけでしょう。これはもう昨年のチャンピオンなんだから。そうなると心情的にはレミーを勝たせたいと。そういう心情が今度は逆に働いたと思うんだよな。

――レミーはいま売り出し中ですしね。

井上 武蔵とセフォーにしてもやね、アグレッシブに攻めとったのはセフォーであって、でも確実にヒットした回数では武蔵かなと。やはり武蔵のディフェンスというのは抜群ですからね。そういった点も採点の材料になる……ただやっぱり武蔵を勝たせたいと(笑)。そういった心情はどうしても働くと思うのね。

――どこの世界にもホームタウンデジションはありますからね。

井上 だからこういった判定に対することは非常に微妙で、だから俺がいつも言ってるのは別の判定屋を用意しろと。

――判定屋ですか(笑)。

井上 ジャッジって言うのか? そういう外部の人間を作れとなんべんも言ってる。

――ホーストも「外国人のジャッジが一人もいないのはおかしい」と言ってましたね。

井上 俺は外国人の判定屋を用意しろとまでは言わないけれども、会場にはたくさんマスコミが来てるんだから、全部で10何社になるると思うんだよ。だから1社に1名マスコミからジャッジを選んで、「さて、マスコミの皆さんの判定をお伺いしたい」と。

――マスコミをジャッジに抜擢しますか(笑)。

井上 例えばキミんところだと、ボードの一番上に大きく『紙プロ』と書いてね、も~うドームのどっからでも見えるように。それでその下に「ホースト」と書く訳ですよ。そうしたら『紙プロ』はホーストの勝ちを支持したと。『週刊ファイト』はレミーの勝ちとしたとか。そういうことで採点を取ってみるとね、見解が出ると思うのね。

――陪審員制度みたいなもんですか(笑)。

井上 そう。無作為の陪審員制度だな。だからもう一つファン代表10人とか無作為で選んでね、そこで同じように採点すると。そういうことをやってもいいんじゃないか、というのが俺の意見。というのは、どっちつかずだったらね、今年の大会は。

――今年の判定はみんな僅差でしたもんね。

井上 だからあれはわかりませんよ! ただ、判定に文句が出たというのも、どこにそもそもの原因があったのかと言ったら、そりゃあ1日3試合ですよ! これをやるから、ああいうことが起こるんだよな! トーナメントはいいけどやね、1大会1試合ずつやればいいじゃないか。その代わり、判定が微妙だったら、延長延長で5回でも10回でも延長戦をやらせると!

――延長10回戦ですか!(笑)。

井上 それでも決着つかなければ、翌朝までやればいいんだよ! 1試合だけなんだから、それをやったって俺はいいと思うのね。それだけやれば必ず差が出てきますよ。10回も20回もやれば、ダウンするだろう。そういった誰の目にもわかる形で決着がつかなければダメですよ。

――そうすれば、確かに判定問題はなくなりますね(笑)。

井上 だから俺が『週刊ファイト』あたりで、「武蔵とかレミーが判定マッチばかり繰り返したので印象が薄い」と、そういったことを書いたのだけれども。これはハッキリ言って、『ファイト』は2ページしかないからね。しゃべったことが全部書ききれないんですよ。

――『紙プロ』でも毎回、30ページぐらいしゃべっていただいてますもんね(笑)。

井上 特に『週刊ファイト』は2ページだからね。どうしても削られて誤解があると思うんで、君のところの紙面を借りてちょっと言



微妙な判定に苦しみながらも、見事にV2を達成した新世代の絶対王者(谷川P認定)レミー・ボンヤスキー。しかし、I編集長に言わせると「来年レミーの優勝はない。イグナショフかマイティ・モーでしょう」と手厳しい。

V喫茶店トーク

うんだけども。今回の武蔵はローキックの連打が出ると思ったのね。去年の大会を見たらローキックが武器になるとわかったから。まぁ、試合前は「ステルスなんとか」という馬鹿なことを考えていたようだけど、あの武蔵がね、パンチでどうやって倒すんだよ！

――まぁ、あまり記憶にないですよね。

井上 こんなこと言うたら武蔵が怒鳴り込んできて、俺を蹴り殺すかもしれんけどね、ハッキリ言わしてもらうわ。あいつのパンチで人は倒れまへん（キッパリ）。

――そんなにキッパリ言うほど倒せませんか（笑）。

井上 相手が井上義啓やキミが相手だったら倒せるかもしれんけどね、あそこに出てくるヤツはよりすぐりの一級品なんだから。あんな連中を今の武蔵のパンチじゃ倒せない。連打でバンバンバーン！と行くならわからんけど、武蔵は一発行って間を置いて、しばらくしてからまた一発でしょ？　絶対倒せまへん。それが蹴りもそうなんだよ！

――ヒットアンドアウェーですよね。

井上 ところがローキックだけは連打が効くようになったんだよ。去年ぐらいから。だから俺はそれで行くんじゃないかと思ったけど出なかったと。レミーもフライングハイがほとんど出なかった。こういったことを踏まえて、この2人が12・4東京ドームを面白くなくしているといったことを書いたんだけど、それは1日に3試合もやったことが元凶ですよ。あれがもうすべて悪の根源！　あれのせいでレミーにしたってホースト戦で腰を痛めて、次のボタ戦でアバラを痛めたわけでしょう？　そんな状態で決勝戦に出て来たら、そりゃあ飛びヒザ蹴りもなんにも出ないわ！

武蔵は「ステルスなんとか」なんて馬鹿なこと考えないでローキック一本槍で行け！



いろいろ言われがちだが、その安定度はバツグンの武蔵。来年はＩ編集長も“殺し”と認めるローキックで今度こそ優勝が期待される。

――安全運転になりますよね。

井上 だから1日3試合はやめろと！　俺は何回も言ってるんだよな！

――井上さんとミルコ・クロコップの意見が一致したんですよね（笑）。

井上 そうでなかったらこんなことが際限なく繰り返されるよ。だからこういった俺らがなんだかんだガタガタ言うことはね、外野の意見ではあるけれども、的を射てると思うんだよ。これは俺だけじゃなくて、君らの意見、『週刊ファイト』の意見、東スポさんの意見とかね。やっぱりマスコミの言うことを検討してもらってやね、それを活かしてくれないとね。聞きっぱなしというのが一番いかん！　だからこういうことがしょっちゅう起こる。それで何かあると苦し紛れの答弁を繰り返しているると。国会と一緒ですよ！

――何か起こってからうやむやに対処しているると。

井上 そうなる前に何か手を打てと！　あんな判定マッチが続いたら、テレビで見てる連中にしたってタマらんでしょ？　判定マッチばっかりやないか！　ただ、リザーブマッチではKOが生まれてるんだけれども、これがテレビに出てないのね！　だからテレビを見てる連中はKOシーンを一回しか見てないわけですよ。グッドリッジにしたってレ・バンナにしても壮絶なKO劇をしてるのに、それを見せないで判定マッチばっかり見せられるわけだ。これじゃたまりませんよ！　これもね、1日に3試合やらせるからそうなるんだよ。（トーナメント公式戦を）1試合にしてごらん、リザーブマッチまで全部入ってるぜ！　そうすれば、スペシャルマッチとして曙vsモンターニャ・シウバのプロレスルールを大胆に加味した試合だって組み込めますよ。

――1日3試合制さえなくせば、井上さん待望の一戦も現実味を帯びてくると（笑）。

井上 そういった試合をどんどん組んで行かないとダメですよ。やっぱりK―1のトーナメント本戦だけを見せられたらたまらんし、武蔵とレミーにしたって、立ってるのがやっとでしょ？　ああいったことじゃダメだわな。角田さん辺りに言わせると、それを乗り越えて、1日に13ラウンドもやって、そこで勝ち残って優勝してこそ、K―1チャンピオンじゃないかと言うのもひとつの理屈ではあるけれども、やっぱりヘトヘトになって闘うというのはよくない。

――純粋にどちらが強いかじゃなくなっちゃいますもんね。

井上 そういうことでないと、判定に対するクレームとかそういったものはしょっちゅうつくし。視聴率がよかったからと言って試合がよかったということにはならないのよ。視聴率が良かったのは「どんなもんかな」と野次馬根性で見ただけの話でね、最後まで見て「な～んだ」と。これはプロ格者がみんな言うてますよ。「馬鹿馬鹿しい」言うて。そういうことになるから、1日3試合はやめなさいということですな。

――わかりました。では、続きまして曙のプロレス転向という噂がこのところ出て来ていますが、これについてはどうお考えですか？

井上 これももう俺がなんべんも言ってることであってね、『Ｄｙｎａｍｉｔｅ!!』でそういったことになるだろうな。猪木がこの前「K―1の曙に近いある人から曙をレスラーとして仕込んでくれと言われた」と言っとったけど、これは石井さんのことでしょう。

――口ぶりからするとその可能性は高いですよね。

井上 これは昨日今日頼まれたわけじゃなくて、曙が出て来たときから、猪木とはそういった茶飲み話になっとったと思うんだよな。猪木さん頼みますよと、ゆくゆくはレスラーだから、と。それをこの間もういっぺん念押しされただけですよ。だから「曙と1vs1でやるかもしれんよ。ンムフフフ」なんて言っとったけどね、それを別枠でやってもいいのよね。ただ、アホみたいに一生懸命やると猪木もしんどいだろうけど、曙は息がもたんからね。だからこれはあくまでエキジビションで軽くやって、要するに猪木の狙いというのは、息が上がらん程度に終わらして、「さて、ご来場のお客さま。1・4に曙が出てきま

来年のキーパーソンは猪木と連れション会談をしたソフトバンクの孫社長ですよ！

す。そしてプロレスラーに転向します」と、そういうことを言って、3、2、1、ダーッ！をやるんですよ。

―3、2、1はハッスル、ハッスルです（笑）。

井上　まぁ、どっちでもいいんだけど、そういったことだから俺は曙vsホイス戦というのはもう一つだなと。

―もう一つですか？

井上　やっぱし惨めに負けてプロレスに行かせるわけにはいきませんからね。今年の大晦日は曙を勝たせるという大前提があるわけだからね。ファンの側にもI編集長の側にも。

―やはりこれからのIワールドに影響すると（笑）。

井上　谷川にも猪木の側にそういった大前提があると思うんだよな。となるとね、曙がホイスに勝つというのは無理ですよ。いくら体重差があってどうのこうの言ったって、曙はサブミッションの使い手じゃないからね。たとえ上になったとしても、モゴモゴやってたら下から三角絞めだ、腕十字だといっぺんにやられてしまうだろう。そういうことを考えると、ホイスと当てなくてもいいと思うんだよな。去年の曙vsサップと違うんだから。曙の試合というのはホイスじゃなくても、他の連中で十分なんですよ。いくらでもおるんだからね。

―例えば誰がいいですか？

井上　そりゃあモンターニャ・シウバでしょう！

―やっぱりモンターニャ・シウバ（笑）。

井上　モンターニャとプロレスルールを加味した大乱闘をやったほうが、よっぽど視聴率稼げますよ！　あの大男2人がやね、リング内外で鼻血を流すわ目から血を流すわ、イスで殴ったって反則になりませんからね。そういったルールでやってごらんよ。しかもプロレスごっこじゃなくて、ホントの意味での真剣勝負だからね！

―死闘ですね（笑）。

井上　そういうことになったら、視聴率は凄いですよ。逆にホイスなんかは視聴率のこと考えてないから、ポーンとやっていきなり後ろに回って首を絞めて、秒殺で終わりとかね。そういったケースはありますよ。そうなったら瞬間視聴率で紅白を抜くどころか、その後の『Dynamite!!』の視聴率はガタ落ちということにもなりかねない。

―チャンネル変えられますか（笑）。

井上　もういいわ、と。だから『Dynamite!!』の曙vsホイスというマッチメークはイチャモンつけるわけじゃないけど、もう一つだなと。ただ曙にしたって『Dynamite!!』でコテーっと負けても、4日後の1・4にそれらしいファイトをやって、2人か3人押しつぶしてフォールを取ったとなれば、面目も立つわけですよ。猪木がバトルロイヤルをやると言い出したのは、そういうことも狙ってるんじゃないかと思うんだよな。



去年の『猪木祭り』ドタバタなどなかったかのように、K－1に登場するアントン総帥。たはして2005年は"I予言"どおり、ソフトバンク孫社長との電撃合体があるのか？

―『アルティメット・ロワイヤル』は曙の名誉挽回のための舞台でしたか！

井上　そのあとはプロレスに転向するわけだけど、無論、ロマネックスあたりで変則ルールのMMAマッチをやってもいいわけですからね。だから曙の活かし方というのはいくらでもあるのであって、そういったところを石井さんは恐らく猪木に話してるはずだ。俺が言ってるようなことは、石井さんが考えつかないハズがないのよ！

―頭が切れる人ですからね。

井上　だから俺が言ったことは、みんな石井さんが猪木にしゃべったことだと思ってくれたらいいのね。石井さんが俺の原稿を読んで「え！　こんな手があったか！」とは絶対にならない。「そんなことがわからん、この"石井秀吉"じゃありません」と言うとるはずですよ。

―石井秀吉ですか（笑）。

井上　おそらくそういうことでしょう。ま、今日はそんなところかな。

―では、井上さん。今年最後の『喫茶店トーク』ということで、2005年の"I予言"をひとつ伺って終わりにしたいのですが。

井上　まぁ、2005年のキーパーソンを一人上げろと言われたら、これは言うまでもなくソフトバンクの社長ですよ！

―え！　ダイエー・ホークス買収で話題の孫正義社長ですか!?

井上　あいつと猪木が連れション会談をしたという記事が東スポに載っただろう？　これをただ猪木と便所で会って挨拶しただけと違うと思うんだよな。これはもの凄く大きなニュースですよ！　必ずあの孫という人は出てきますよ！

―野球界だけでなく、格闘技界にも進出してきますか！

井上　あの人は格闘技ファンだからね。格闘技がやりたくてしょうがない人なんだから、絶対やりますよ！　ライブドアーの堀江にしたって、もともと格闘技をやりたいというクチだからね。だからね、猪木が世界戦略について相談したら、俺は乗ってくると思うんだよ。

―猪木の世界戦略にソフトバンクがつきますか！

井上　だからこれは、絶対ない話だと一笑してしまったらダメだと思うんだよ。これは来年の大きなテーマになりますよ！　猪木がブロードバンドブロードバンド言うとるのはこういうことなんだから！

―はぁ〜、あの毎度おなじみ「ブロードバンドの時代が来る」発言はソフトバンクに繋がってましたか！　素晴らしいI予言ありがとうございました。来年もよろしくおねがいします！

井上　はいはい。

【04年12月8日／電話取材にて収録】


PRIDEのハッスルぶりと
ハッスルのプライドを
丸ごとお届けする携帯サイト
©DSE
マット界の最新情報&コラムを毎日配信!!
携帯サイト『紙のプロレスHand』は
どこよりも熱く、どこよりも面白く、どこよりも早くをモットーに
対戦カード、大会日程、試合結果詳報etcを連日連夜速報中!!
ハッスルグッズ、紙プログッズやバックナンバーも買えます!!
月額 315円(税込)
アクセス方法
DoCoMo iMenu ▶ メニューリスト ▶ スポーツ ▶ 格闘技/大相撲 ▶
au/TU-KA トップメニュー ▶ カテゴリで探す ▶ スポーツ ▶ 格闘技 ▶
vodafone メインメニュー ▶ ボーダフォンライブ ▶ スポーツ ▶ 格闘技 ▶
ユーザーとハッスルする携帯サイト
紙のプロレス Hand
「トップメニューからアクセスするのはめんどくさい……」というアナタ!!
hand@kamipro.com へ空メールを送信すれば『紙のプロレスHand』のURLが無料で送られてきます。(Docomo、au、ボーダフォン共通です)
※パケット代金、メール送信料金はお客様負担となります。
PRIDE男祭り—SADAME—に出場する戦闘竜もコラムを絶賛連載中!!
[お問い合わせ] (株)ダブルクロス 03-3403-5188



2004年最後のプレゼントはガチンコでいきます!

RADICAL PRESENT 男祭り2004 —HAGAKI—

DOUBLE CROSS

ダブルクロス引っ越し記念第二弾! まだまだ出てくる『紙プロ』秘蔵品をまたしても大放出! 遠慮しねえで応募してみろ!!(ヨダレ)【編集部提供】



気分はもう不動心!!
★近藤サイン入りPRIDEレプリカオープンフィンガーグローブ

史上最高の猪木本!!
★『猪木とは何か?』&闘魂コイン







男版"女ののど自慢"!!
★『トンパチ』





18歳以下はお断り!!
★ヌンチャク

各1名様



記念すべき紙プロ衣料部商品第1号!
★バトラーツTシャツ



コレが完売した時期もありました
★岡本魂Tシャツ

PRIDE

生涯の伴侶をゲッツした吉田の"柔人"グッズがゾクゾク登場! 金メダリスト対決を制し、試合後は誰を紹介するのか注目だ!!【DSE提供】

各1名様



★吉田柔人クッキー
¥1050(税込)

★PRIDキーホルダー　¥1050(税込)



★PRIDストラップ　¥1050(税込)





★吉田柔人Tシャツ
¥4200(税込)S~XL
ホワイト/ブラック

★PRIDE男祭り2004Tシャツ
¥4200(税込)S~XL
ホワイト/ブラック

LITHUANIA BUSHIDO

ヴォルク・ハンには会えないからって、手ぶらで帰ってくるなんてことはありません!!リトアニア特集はP105へ。【編集部提供】



各4名様

★大会記念キーホルダー　5個セット



★リトアニアBUSHIDO Tシャツ
Mサイズ

各1名様

★リトアニアBUSHIDO Tシャツ Type2
Mサイズ

★リトアニアBUSHIDO
レミーガ&スミルノヴァス&所英男サイン入りTシャツ
Lサイズ

★ブルドッグ・カフェTシャツ
(ステッカー付き)
Mサイズ

RADICAL No.82 応募券 M字開脚にピターン!!

PINKTIGER

知る人ぞ知るピンクタイガーがまたまたプレゼント! 12・5『藤原祭り2004』で独壇場だった敏ちゃん先生(by佐山皇帝)の模様はP124『STAND BY ME(仮)』で! 【CYCOON Graphixx. 提供】



★適当Tシャツ
¥1500(税込)
S~XL ブラック

★藤原ジムTシャツ
¥2000(税込)
S~XL ブラック

★負ける気しないTシャツ
¥1500(税込)
S~XL ブラック

★藤原敏男Tシャツ
¥2000(税込)
S~XL ブラック

■CYCOON Graphixx.
[TEL] 03-5785-2646
[HP] http://cycoon.fc2.com/
[住所] 東京都渋谷区神宮前4-1-23 1F

HAOMING

2005年1月28日、狂気のルチャ団体AAAが再来日を記念して、LA PARKAのニューパーカー登場! ハオミンのグッズは下記のアドレスで購入可能だ!! 【HAOMING提供】



★PARKA BONEパーカー
¥7770(税込) M~XL ブラック

★EMBLEMジャージー
¥8400(税込) フリー
グリーン×ネイビーorスカイ×ネイビーorスカイ×ワインレッド

★I LOVE WRESTLINGスウェット
¥6090(税込) XS~XL モクグレイorブラック
(プレゼントはL)

[TEL] 03-5489-5474
[HP] http://www.haoming.jp/

BOOKS

各3名様



★『人間コク宝』
吉田豪・著 ¥1600(税込)

『BUBKA』『BREAK Max』に掲載された、吉田豪によるインタビュー記事が単行本化! 岸部四郎、安部譲二、カルーセル麻紀、三浦和義、マーシー、ジョニー大倉、ジョー山中、内田裕也ら"コク"のある人物18人の濃厚な人生に酔いしれろ!! 【コアマガジン提供】
[TEL] 03-5950-5100
[HP] http://www.coremagazine.co.jp/



★『ブラジリアン柔術スーパーフィット』
¥2300(税込)

ホイスがグレイシー流のフィットネス&栄養学を伝授!「間食をしない」「アルコールは飲まない」といった禁止事項は横綱に煎じて飲ませたい!? 【新紀元社提供】
[TEL] 03-3291-0961
[HP] http://www.shinkigensha.co.jp/

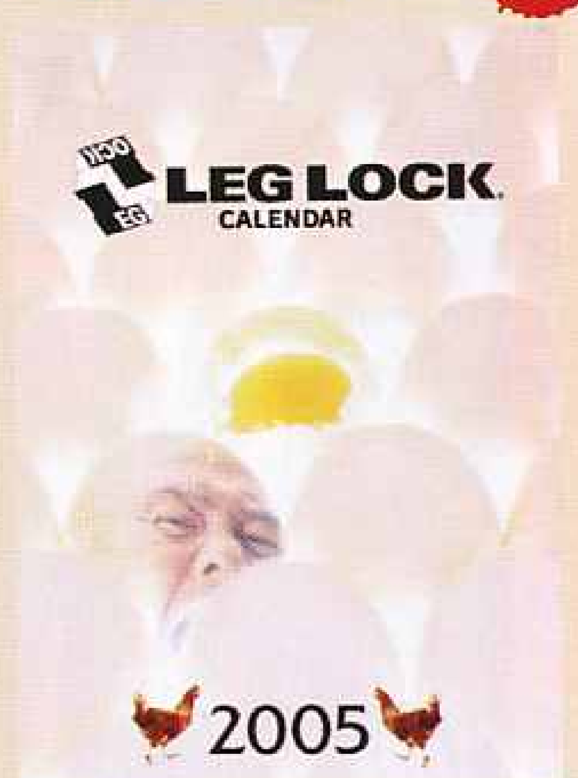


★『ニラサワさん』
¥1000(税込)

UFO研究家・韮沢潤一郎(インタビューはP148~)の全てが分かる韮沢本をサイン入りでプレゼント! 巻末袋とじには衝撃の"宇宙人J"の顔写真が!! 【たま出版提供】
[TEL] 03-5369-3051
[HP] http://tamabook.com/

LEGLOCK

3名様



★2005年LEGLOCKカレンダー ¥1575(税込)
どこを開いてもプロレスLOVEが詰まりに詰まったカレンダー登場! 武藤敬司は2005年もバク進します!!
【LEGLOCK提供】[HP] http://leglock.nifty.com/

TIGERMASK

セットで3名様

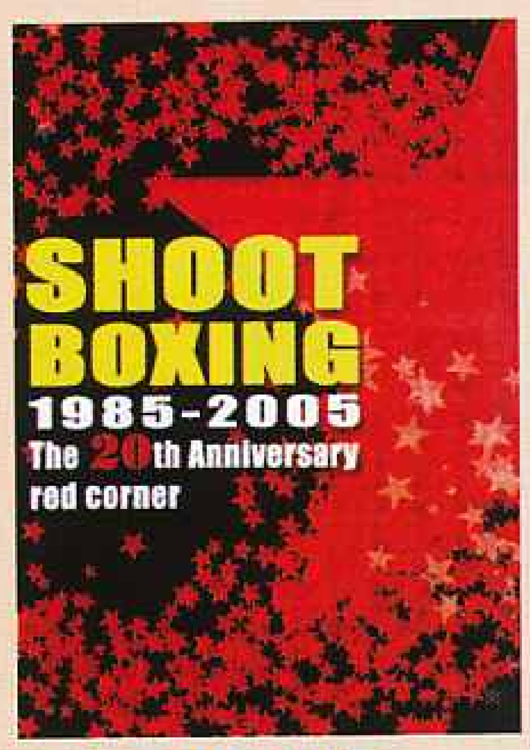


★猛虎セット
『紙プロ』独占取材!驚愕の『佐山皇帝バースディリサイタル』(P114~)でいただいた猛虎グッズをセットで3名様に! 【撃圏会館提供】
[HP] http://www.seiken-do.com/

QUEST

"リビング・レジェンド" 佐藤ルミナのデビュー10周年記念作品と、中井祐樹率いる日本チームが柔術王国ブラジルに挑んだDESAFIO-2、そして『S-cup2004』まで網羅したSB設立20周年の総集編DVD第2弾が登場! 【クエスト提供】

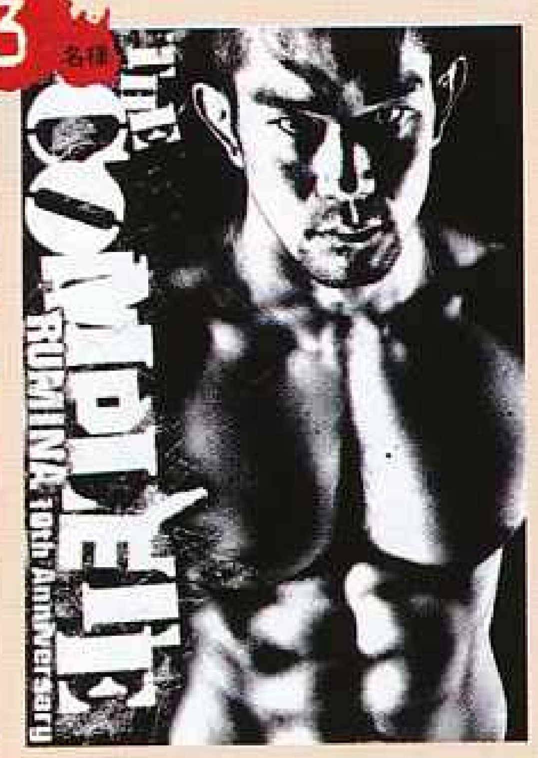
各3名様



★『SHOOTBOXING The 20th Anniversary ~RED CORNER~』
DVD 240分 ¥5,880(税込)



★『DESAFIO-2』
(04/7/28ブラジル・サンパウロ)
DVD 78分 ¥5,880(税込)



★『THE COMPLETE RUMINA 10th Anniversary』
DVD 240分 ¥5,880(税込)

[TEL] 03-3360-3810 [HP] http://www.queststation.com

GAME

3名様







★『K-1 PREMIUM 2004 Dynamite!!』
¥6090(税込) 12月22日発売
プレイステーション2に『Dynamite!!』登場! 完成披露会見で、セフォーと対戦しボロ負けした曙関は「まあ、こんなもんです」と苦笑い。ゲームの詳細はP156へ。
【ディースリー・パブリッシャー提供】
[TEL] カスタマーサポート
(東京) 03-5428-3458/(名古屋) 052-794-0638
[HP] http://www.d3p.co.jp/

応募要項

①郵便番号・住所・電話番号
②氏名 ③年齢・職業
④希望商品
⑤面白かった記事&その理由
⑥つまらなかった記事&その理由
⑦~⑩『紙プロ』大賞アンケート

応募券

【宛 先】
〒151-0051
東京都渋谷区千駄ヶ谷5-16-6
パレ・ジュノ2F (株)ダブルクロス
『紙プロRADICAL』編集部
「総統・オブ・ジョイトイ」係まで
※締切は2005年1月22日(土)当日消印有効

毎年恒例!『東スポ』に比べたらノー権威の『紙のプロレス』大賞の季節がやってまいりました! アンケートへのご協力お願いします!!

⑦2004年のMVP&ワーストMVP
⑧同じくベストバウト&ワーストバウト
⑨同じくベスト興行&ワースト興行
⑩名言や事件など、気づいたことは何でも

VALIS

OH砲vs武藤&川田、長州率いるWJ軍との抗争、高田モンスター軍来襲など、激動のZERO-ONE名勝負を今こそ振り返ろう! 【VALIS提供】[TEL] 03-5342-2681

各3名様



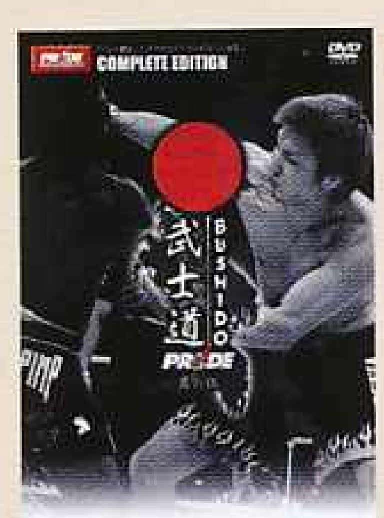
★『地獄の死闘(デスマッチ) vol.3』
DVD 90分 ¥5250(税込)



★『ZERO-ONE Impact vol.3』
DVD 90分 ¥3990(税込)

MEDIAFACTORY

各1名様



★『PRIDE武士道―其の伍―』
DVD 120分 ¥5040(税込)
12月23日(木)発売



★『ハッスル 注入DVD』
DVD 約160分 ¥5040(税込)
12月23日(木)発売

キャプテン&キングがプロレス界、そして日本にハッスルを注入するダイジェスト版『ハッスル』と、五味、マッハ、長南、軍鶏侍、今成、戦闘竜、滑川の七人の侍が世界に挑んだ『武士道』が同時リリース!
【メディアファクトリー提供】
[TEL] 03-5469-4880 〈10:00~18:00/土日、祝日は除く〉
[HP] http://www.mediafactory.co.jp/

ひと足お先にゲームで大晦日を満喫しよう!

K-1 PREMIUM 2004 Dynamite!!



絶賛発売中!!
希望小売価格
¥6,090
(税抜価格¥5,800)

曙vsホイス・グレイシー、魔裟斗vs山本KID等々、大注目の大晦日『Dynamite!!』開催を前にダイナマイト級のゲームが発売されました! タイトルはそのものズバリ、『K-1PREMIUM 2004 Dynamite!!』。大晦日まで待ちきれないという、そこのキミ! 一足お先にゲームでダイナマイッ!! んあ～!!

今日からキミもマッチメイカーだ!!



現在公開中で大きな話題を呼んでいる『Mr.インクレディブル』や、低価格ゲームソフト「SIMPLEシリーズ」などのタイトルを数多く手掛ける株式会社ディースリー・パブリッシャーが、格闘技ゲーム『K-1 PREMIUM 2004 Dynamite!!』を発売!

『紙プロ』読者には、いまさら説明するまでもないだろうが、『Dynamite!!』とは、昨年の大晦日に瞬間最高視聴率43%を獲得し、あの紅白歌合戦を初めて上回ったボブ・サップvs曙など、ドリームマッチを次々と実現させた格闘技イベントである。今年も曙vsホイス・グレイシーや、魔裟斗vs山本KID徳郁、藤田和之vsカリム・イブラヒム等々、ビッグマッチが勢揃いで、大興奮は間違いなし!

そんな格闘技イベントの興奮がPS2で体感できるというから、プロレス&格闘技ファンには、たまらないだろう。これまでにもK-1ルールを体感できるゲームはあったが、今回発売される『Dynamite!!』では、その他に初のゲーム化となるROMANEX(総合)ルール、さらにMIXルールまで収録されているのだ。まさに1本で3倍楽しめる超優れもの。

現実のリングでは実現不可能なドリームマッチや、K-1ファイターの総合ルールでの試合、逆に総合系の選手のK-1ルールでの試合など、このゲームにかかったらお手のもの。K-1イベントプロデューサーの谷川貞治氏も「僕には到底組むことができないカードが、このゲームでは、アッサリ実現しちゃいます」と、お手上げ状態。

総勢20名以上の有名格闘家が登場し、格闘ゲーム通はもちろん、初心者でも簡単な操作で、今までの格闘技ゲームにない駆け引きや緊張感、本物さながらのリアルさを体感できるのが大きな特長だ。

現実より早く藤田vsサップの再戦を実現させるもよし、超異次元バトル・曙vs元気戦をシュミレーションするもよし。プロレス&格闘技ファンなら買って損なしの一本だ。それでは買いに行きますかーー ッ!? せ～の、ダイナマイッ!!

実現困難なカードも、あのシーンの再現も思いのまま!



藤田vsサップといえば記憶に新しいのが藤田の強烈な顔面蹴り! このゲームでは誰もが震えた戦慄シーンの再現も思いのままだ。藤田に成りきって再びサップをボコボコにするもよし、サップに成りきって藤田にリベンジするもよし。すべてはキミの腕次第!



リアルさを追求しまくりの、このゲーム。「ROMANEXルール」では4点ポジションからの頭部への打撃の有無が選択でき、打撃有りを選ぶと本物さながらに観客から歓声が巻き起こる徹底ぶり。コントローラを手にした瞬間からキミも一流格闘家の仲間入り!?



レフェリーはご存知、角田信朗氏。解説は現実同様、谷川貞治氏が行っており臨場感たっぷり。選手コールも大会でお馴染みのレモニアさん、ボンバー森尾氏の音声を収録。会場も東京ドーム、さいたまスーパーアリーナ、ラスベガスの中から選択できるぞ!

完成披露記者発表会に 曙、武蔵、セフォー、アーツらが登場!!



12月9日、都内で行われた『K-1 PREMIUM2004 Dynamite!!』の完成披露記者発表会にはK-1イベントプロデューサーの谷川貞治氏、さらに武蔵、ピーター・アーツ、レイ・セフォー、曙といったゲームにも登場する有名選手が出席。会見では武蔵vsアーツ、曙vsセフォーの2試合が行われ、実際の闘いさながらの熱戦を繰り広げた



実際のリング上でも、いまだ実現していない曙vsセフォー戦が実現! 序盤から一気に攻め込んだセフォーが曙からダウンを奪取。なんとか立ち上がった曙だったが立て続けにバックブローを食らいKO負け!



12・4K-1WORLD GPで準優勝に輝いた武蔵がピーター・アーツと対戦。格闘家の本能か身体全体を使いアーツに立ち向かっていった武蔵だったが、アーツの強烈なローキック連打の前に1RKO負け!

総勢20人以上の中から 好きな格闘家を選択しろ!



このゲームにはK-1のリングを中心に、立ち技のスペシャリスト、プロレスラー、総合格闘家が総勢20名以上も登場する。もちろん、すべて実名だ! ざっと紹介すると、アーネスト・ホースト、アレクセイ・イグナショフ、ジェロム・レ・バンナ、曙、武蔵、ボブ・サップ、レイ・セフォー、サム・グレコ、フランシスコ・フィリォ、ピーター・アーツ、バタービーン、天田ヒロミ、須藤元気、高山善廣、ドン・フライ、藤田和之、ゲーリー・グッドリッジ、中邑真輔、ジョシュ・バーネット、中西学、魔裟斗。ドンドン勝ち抜いていくと隠れキャラとして某有名K-1戦士も現れるぞ!

入場シーンもド迫力!



リアルさをとことん追求したこのゲーム。リング上での闘い以外からも目が離せないぞ! 雄叫びと共にマントを放り投げるサップの入場シーンや、威風堂々とリングへ向かう曙の姿も忠実に再現されているのだ!

●立ち技、総合、MIX、3種類から好きなルールを選べるぞ!!●

K-1ルール



やはり『Dynamite!!』といえばサップvs曙戦は外せない。瞬間視聴率で紅白を上回った伝説の闘いを自ら体感せよ! リングだけでなく日本中をも揺るがした曙の壮絶なKOシーンも完全再現!

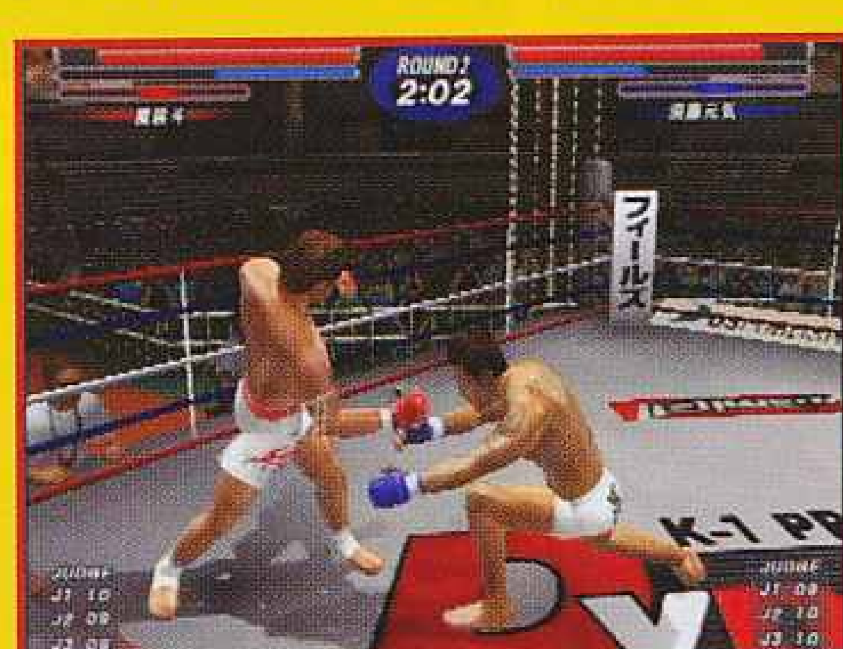


実際には実現不可能!? 高山vs武蔵のK-1ルールでのドリームマッチも、このゲームでならアッサリ実現。プロレスファンならプロレスラーを選んでK-1ファイターを打ち負かせーーッ!

ROMANEXルール



中邑真輔vsアレクセイ・イグナショフ、3度目の対決の行方はいかに? イグナショフの強烈なヒザ蹴りが炸裂するのか? それとも中邑の高速タックルが決まるのか? すべてはアナタ次第!?



須藤元気の高速ロータックルにオープンフィンガーグローブを付けた魔裟斗のパンチが襲いかかる!? こんな夢のシーンも、このゲームでなら簡単に正夢になるぞ! もうやるしかないっしょ!

MIXルール



"4タイムス・チャンピオン"ホーストに"青い目のケンシロウ"ジョシュの前蹴りが炸裂!? どっちが強いのかハッキリさせたいなら迷わずMIXルールで対決するべし! あ〜たたたたたたたっ!



魔裟斗と高山がMIXルールで激突!? 「そんなのありえない!」なんて思ってるキミ! このゲームでなら可能なんです! ありえないことを実現させるのが、このゲームの最大の魅力です!

[お問い合わせ] 株式会社ディースリー・パブリッシャー [HP] http://www.d3p.co.jp
[カスタマーサポート] [東京] 03-5428-3458 [名古屋] 052-794-0638

れではみなさん、よいお年を。バッドラック!!

（髙田総統調）

不滅のロシアグッズ



ミーシャTシャツ
［S・M・L・XL　ホワイト］¥3990（税込）



RTT トリコロールTシャツ
［S・M・L・XL　ホワイト］¥3990（税込）





ハリトーノフ
パラシュートパーカー
［M・L・XL　アッシュグレー］¥6300（税込）



コピィロフTシャツ
［S・M・L・XL　ホワイト］¥3990（税込）



ヴォルク・ハンTシャツ
［S・M・L・XL　ホワイト］¥3990（税込）

ハリトーノフ
パラシュートパーカー
［M・L・XL　ネイビー］¥6300（税込）



ハリトーノフ
パラシュートTシャツ
［S・M・L・XL　ホワイト］¥3990（税込）



ハリトーノフ
パラシュートTシャツ
［S・M・L・XL　レッド］¥3990（税込）

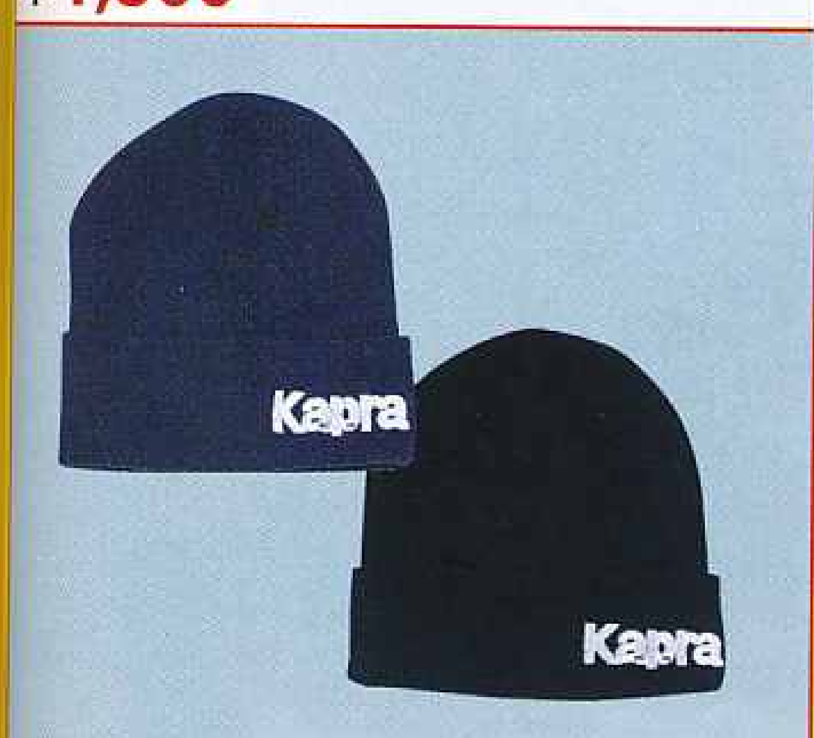


ハリトーノフTシャツ
［S・M・L・XL　ホワイト］¥3990（税込）

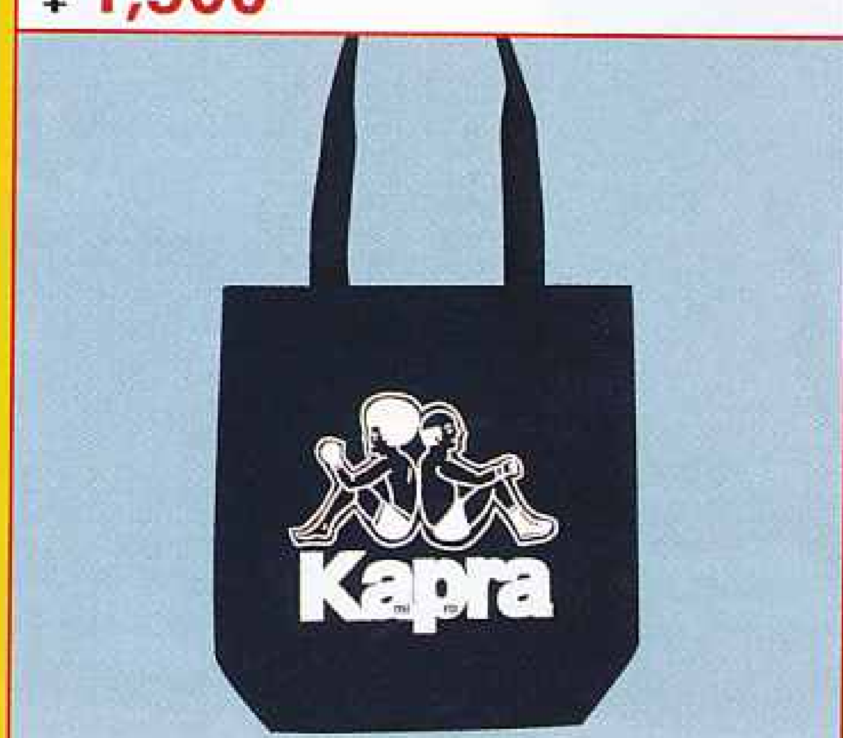
ロシア「RTT」パーカー
¥ 6,000　M or L or XL



ニットキャップ〈ネイビー&ブラック〉
¥ 1,500



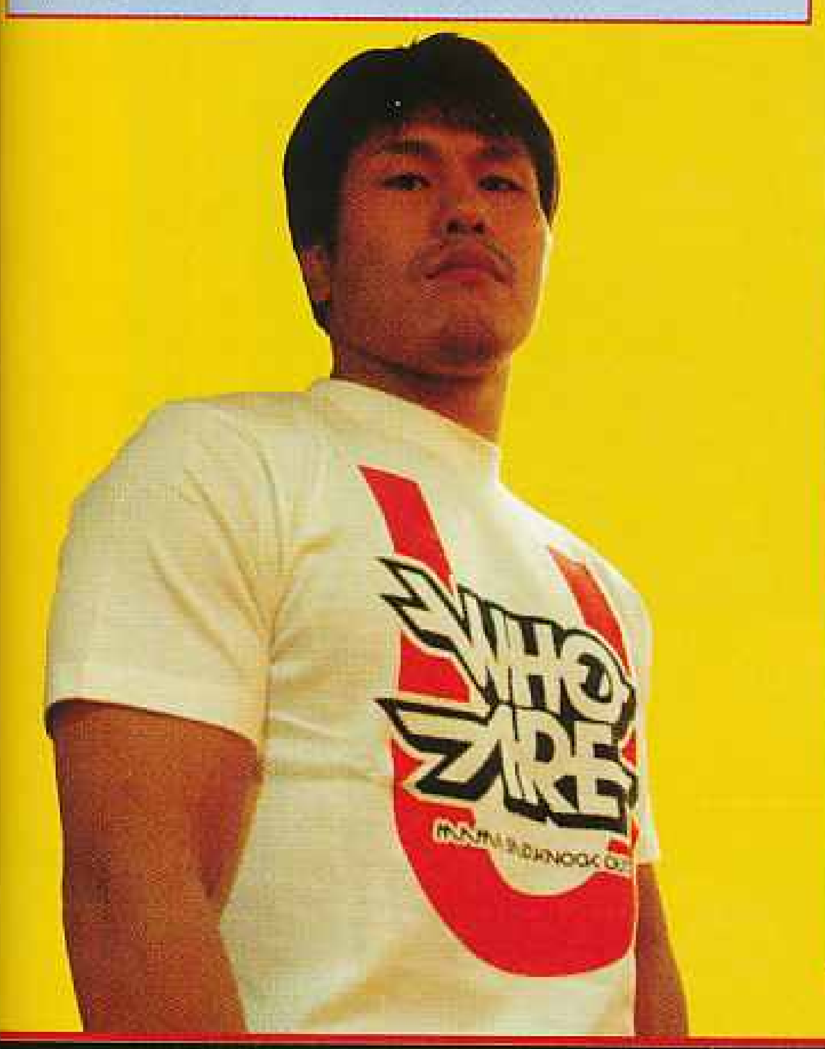
トートバック〈ブラック〉
¥ 1,500



リング・アフロラグラン長袖Tシャツ〈グレー×黒〉
¥ ~~4,500~~ ➡SALE ¥ 2,500 S or SOLD OUT or SOLD OUT







赤いキャップの頑固者Tシャツ〈レッド〉
¥ 3,800　S or M or L or XL



田村潔司WHO ARE U Tシャツ〈ネイビー〉
¥ 3,800　S or SOLD OUT or SOLD OUT or SOLD OUT



田村潔司WHO ARE U Tシャツ〈ホワイト〉
¥ 3,800　S or M or SOLD OUT or SOLD OUT



通販完売商品は
直販店にある!?

【『紙プロ』ウェア常備ショップ】
★チャンピオン（TEL.03-3221-6237）★W.F.GENE.（TEL.03-3316-5003）★リングソウルZ神戸（TEL.078-393-3514）★宮城・スクワット（TEL.022-227-0891）
★大阪・少年ジェッター（TEL.06-6541-3551）★福岡天神ビブレGROUND COBRA（TEL.092-711-1021）★浜松市・Buddy（TEL.053-450-7888）

2005年も紙プログッズをよろしく！ それでい

ハッスル & 紙のプロレス コラボグッズ



第2弾 笹原GM「SHUT UP!」Tシャツ
（ラグラン七分そで）





BACK

笹原GM
「SHUT UP!」Tシャツ
[S・M・L・XL　ホワイト／レッド]
¥4200（税込）

第1弾 髙田総統グッズ



「ビビったか？ たじろいだか？」
ナップザック
[ブループリント／オレンジプリント] ¥2100（税込）



「髙田総統」フェイスタオル
¥2100（税込）



「BITAAAN!」
メッシュキャップ
[ブラック／パープル] ¥3150（税込）



「ビビったか？ たじろいだか？」Tシャツ
[S・M・L・XL　ブラック／ホワイト] ¥3990（税込）

「BITAAAAN!」Tシャツ
[S・M・L・XL　ホワイト] ¥3990（税込）

『紙プロ』通販方法

★通販はすべて代引きです。お支払いは、現金、デビットカード、クレジットカードの中から選べます。

★全国どこでも送料一律500円です。
（何枚でも可。離島・山岳部の方はお問い合せ下さい）

★代引き手数料は315円です。
（代引き金額によって異なります）

『紙プロHand』でご注文の場合

詳しくは『紙プロHand』の通販コーナーをご覧下さい。 ご注文後、確認メールを送りますので注意してご覧下さい。

電話でご注文の場合

平日15:00～22:00
（株）ダブルクロス 03-5368-1797

メールでご注文の場合

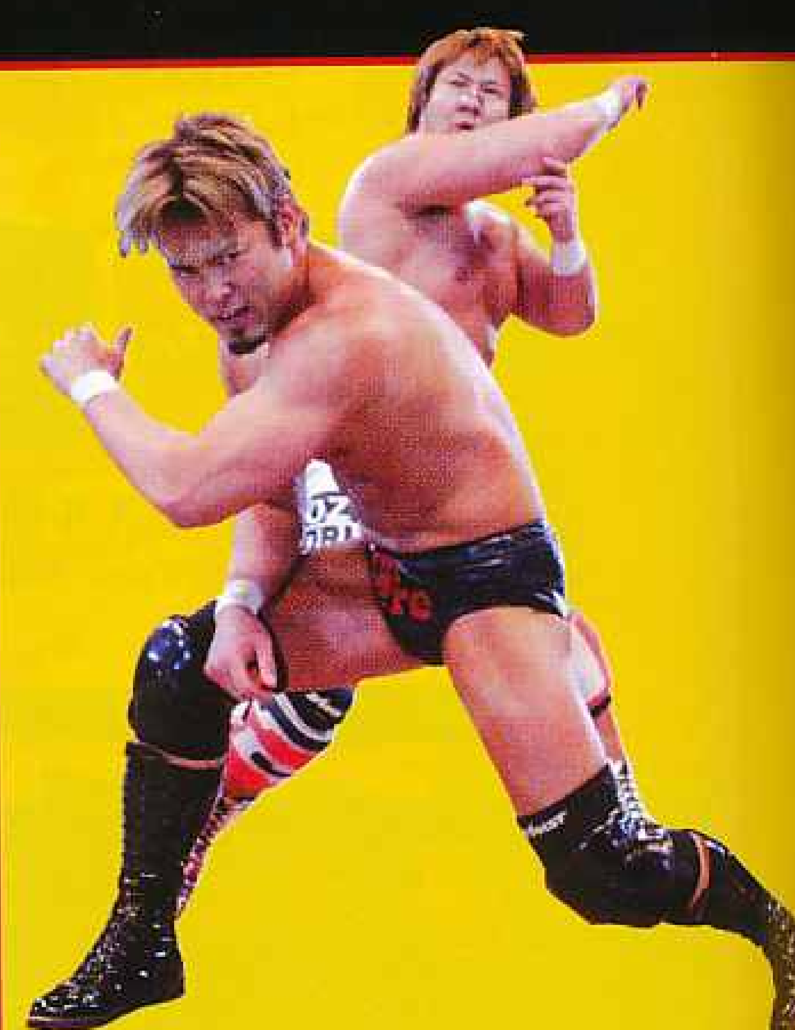
郵便番号、住所、氏名、電話番号（携帯）、商品名、サイズ、枚数、年齢を書いたメールを
kapra@kamipro.com
までお送り下さい。申し込みメール確認後、佐川急便にて発送いたします（確認メールはいきませんのでご了承下さい）。

『カズ・H』Tシャツ〈ブラック〉
¥3,465 SOLD OUT or S or M or L or XL



『COZY BAKA』Tシャツ〈ブラック〉
¥3,465 SOLD OUT or S or SOLD OUT or L or XL







ガファリ・バスターズTシャツ〈ホワイト〉
¥3,000 XS or S or M or SOLD OUT or XL



マット・ガファリTシャツ〈キナリ〉
¥3,500 S or M or L or SOLD OUT



RTTグッズおよびハッスル&紙プロコラボグッズは『PRIDE』HPでも購入可能です。http://www.prideofficial.com/

紙のプロレス RADICAL
No.82
2005年1月25日発行
No.83は
2005年1月26日（水）発売予定!
※地域によっては多少発売日が遅れます。

STAFF

編集兼発行人
山口日昇

編集スタッフ
堀江ガンツ
ジャン斉藤
斉野もみじ
八木賢太郎
（ハッスルのトライアウトに出るため非番）

バイト
フランキー粕谷

終身名誉バイザー
吉田豪

助っ人
ジャイ子

電気部
ささきぃ
松澤チョロ

パンフ職人
スモーノブ

アートディレクター
出田さん（TwoThree）

デザイン
ヒサくん
マツくん
タニやん
ブンちゃん
ノグッチー
しらき（以上TwoThree）

トメさん
はなえちゃん
黄川田洋志（以上さおとめの事務所）

カメラマン
森鷹博
戸成嘉則
松本崇
丸山剛史
吉場正和
福島勝儀
黒田史夫

試合写真
平工幸雄
乾晋也

お勘定&衣料部
林“ヘックション”一枝

体調
プリン体・入江（TwoThree）

印刷
図書印刷株式会社

印刷人
大杉すぎすぎ昌也
前田昌一


ハッスルドリンク
アリシンZ
全国の
薬局・薬店で
絶賛発売中!!
ビンカマイナー
アリシン
サプリメント&ドリンクの
Wパワーで
「疲れにビターン!」と
効きます!!
ハッスルドリンク
疲れにビターン!
サプリ付き
アリシンZ
無臭ニンニクエキス・ビタミンB1配合
サプリ付き
希望小売価格:800円(消費税込)
発売元/サンリッツ株式会社
くだらない仕事で疲れてばかりいる
下々の諸君
飲みたまえ!!
©DSE
体験者の声
島田参謀長[髙田モンスター軍]
ビターン!
髙田総統の制裁でアキレス腱を切られたり、目に「ビターン!」を食らったりして、もう体があちこち痛くて……。それに、こないだの試合でもボロボロにやられて、疲れがピークでした。ですが、偉大なる髙田総統より頂戴したこの「ハッスルドリンク」を飲んだら、すっかりドゥ・ザ・ハッスル出来るようになったんです。ありがたき幸せですよぉ。このまま飲み続けて、ハッスル軍をぶっ潰してやりますよ!!
Before
After!
疲れてばかりいる下々の諸君、ご機嫌いかがかな? 言うまでもないが、我こそが髙田モンスター軍総統・髙田だ。骨折り損のくたびれもうけな仕事ばかりでストレスまみれの諸君に、我が髙田モンスター軍が愛飲するこのハッスルドリンクを勧めよう。あっという間にパワーアップが可能なはずだ。どうだ、ビビったか? たじろいだか? さあ、ハッスルドリンクを飲んでみたまえ……。(指をグルグルと回しながら)疲れにビターン!!



紙のプロレス RADICAL WANIMAGAZINE MOOK 262
2005 NO. 82
大晦日格闘技戦争直前濃密大特集!!

平成17年1月25日発行 編集発行人/山口日昇
発売元:(株)ワニマガジン社 〒160-8580 東京都新宿区内藤町1番地 電話/03-3357-2911
発行元:(株)ダブルクロス 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-16-6 パレ・ジュノ2F 電話/03-5368-1795
ワニマガジン社 定価:本体848円+税

9784898297421
ISBN4-89829-742-0
C9476 ¥848E
1929476008480

雑誌 69860—62

印刷:図書印刷株式会社



ハー

対至





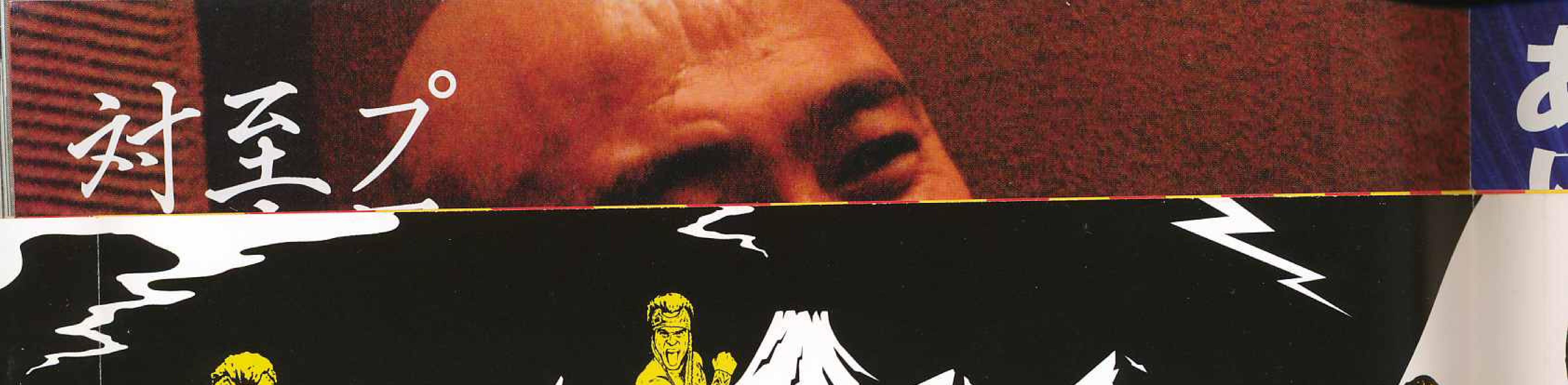
かた■
軍の攻撃や罠をくぐり
でたどり着け！　止まっ
は必ず従いましょう。コ
抜いて使ってください。
〜4名］



■あそびかた■

高田総統率いるモンスター軍の攻撃や罠をくぐり抜けて、高田総統のところまでたどり着け！　止まったマスに書いてある指示には必ず従いましょう。コマとサイコロは右のもの切り抜いて使ってください。

［対象年齢:3歳以上　プレイ人数:1〜4名］





33
34
高田モンスター軍が
ハッスルドリンクの
開発に成功→1つもどる
35
36
37
STOP!!
道が陥没しているぞ!!
サイコロを振って
→奇数が出た人はゴールへ。
→偶数が出た人は谷底へ。
GO TO SILVA!
ここは真っ赤な血の海の底、
もはや脱出は不可能。
→シルバ行きだ!!
38
C
GO TO SILVA!
A
KATAKARIに肩を刈られ
重傷を負う→2回やすむ
B
D
ンモンスター
嚙まれる
2回やすむ
C(階段)
キミならと
9
18
17
16
ガマ大王の油で
滑って転倒
→1回やすむ
15
アン・ジョー司令長官
が足を引っ張る
→1つもどる
14
13
12



29 モン娘。に誘拐される→1回やすむ
30
31 O・YA・JI・GA・RIが現れる→30歳以上の人は3つもどる
32 HIZAKARIにヒザを刈られる→3回やすむ
33
34 高田モンスター軍がハッスルドリンクの開発に成功→1つもどる
28
27 フライング・ヴァンパイアにかまれて貧血に→2回やすむ
26
25 ヒマラヤン・ビッグフットが吹雪を吹かす→1つもどる
24
［ハッスル査定試合ルール説明］
PRIDEヘビー級王者エメリヤーエンコ・ヒョードルと闘います。サイコロを3回振って、出た目の合計が5以下なら勝ちです。6以上だと負けになります。
●勝った場合
→サイコロを3回振って出た目の合計だけ進む
●負けた場合
→サイコ・ザ・デスが引きこもっている部屋で54回やすむ
VS
C
D
ピラニアンモンスターに指を噛まれる→2回やすむ
23 STOP!!
22
21
20
19
18
17
16
SUSPENSION


ハッスル

ル